

練馬区子ども・子育て支援事業計画の策定に向けた
ニーズ調査報告書

平成 31 年 3 月

練 馬 区

目 次

I. 就学前児童家庭の調査結果	1
I-1. 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査内容	1
3. 調査設計	1
4. 回収状況	2
5. 地区区分	2
6. 集計・分析にあたって	2
I-2. 調査結果の詳細	3
1. 家族の状況について	3
2. 子育ての環境について	6
3. 保護者の就労状況について	12
4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	28
5. 地域の子育て支援事業の利用状況について	82
6. 土曜・休日や長期休業中の定期的な教育・保育事業の利用希望について	92
7. 病気の際の対応について	106
8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	118
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について	138
10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	158
11. 家庭での生活について	181
12. 食事・健康について	185
13. 地域との交流について	187
14. 子育て全般について	189
15. 自由回答	198
II. 小学校児童家庭の調査結果	203
II-1. 調査の概要	203
1. 調査の目的	203
2. 調査内容	203
3. 調査設計	203
4. 回収状況	204
5. 地区区分	204
6. 集計・分析にあたって	204
II-2. 調査結果の詳細	205
1. 家族の状況について	205
2. 子育ての環境について	208
3. 保護者の就労状況について	212
4. 放課後の過ごし方について	227

5. 病気の際の対応について	249
6. 不定期的に利用したり、宿泊を伴って利用する事業について	261
7. 安全、防犯対策について	276
8. 家庭での生活について	281
9. 食事・健康について	285
10. 地域との交流について	287
11. 子育て全般について	289
12. 自由回答	298
 Ⅲ. 中学生の調査結果	 302
Ⅲ－１. 調査の概要	302
1. 調査の目的	302
2. 調査内容	302
3. 調査設計	302
4. 回収状況	302
5. 地区区分	303
6. 集計・分析にあたって	303
Ⅲ－２. 調査結果の詳細	304
1. 家族の状況について	304
2. 日常の活動・生活・居場所について	306
3. 活動や興味について	320
4. 心配、悩みについて	325
5. 地域との交流について	327
 Ⅳ. 高校生の調査結果	 336
Ⅳ－１. 調査の概要	336
1. 調査の目的	336
2. 調査内容	336
3. 調査設計	336
4. 回収状況	336
5. 地区区分	337
6. 集計・分析にあたって	337
Ⅳ－２. 調査結果の詳細	338
1. 家族の状況について	338
2. 日常の活動・生活・居場所について	340
3. 活動や興味について	355
4. 心配、悩みについて	360
5. 地域との交流について	362
 Ⅴ. 参考資料	 371

I. 就学前児童家庭の調査結果

I-1. 調査の概要

1. 調査の目的

就学前児童の保護者に対してアンケートを行うことにより、児童の生活実態や保護者の要望などを把握し、次期（平成 32 年度～平成 36 年度）「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の策定の基礎資料とする。

2. 調査内容

- (1) 家族の状況について
- (2) 子育ての環境について
- (3) 保護者の就労状況について
- (4) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について
- (5) 地域の子育て支援事業の利用状況について
- (6) 土曜・休日や長期休業中の定期的な教育・保育事業の利用希望について
- (7) 病気の際の対応について
- (8) 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
- (9) 小学校就学後の放課後の過ごし方について
- (10) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について
- (11) 家庭での生活について
- (12) 食事・健康について
- (13) 地域との交流について
- (14) 子育て全般について

3. 調査設計

- (1) 調査地域
区全域
- (2) 調査対象
区内に居住する就学前児童（0～6 歳）の保護者
- (3) 標本数
3,000 件
- (4) 抽出方法
住民基本台帳登録者のうち、平成 30 年 10 月 1 日現在、0～6 歳の子どもを持つ保護者を無作為抽出（集計はクラス年齢（0～5 歳）で行う。）。
- (5) 調査方法
郵送配付・郵送回収
- (6) 調査期間
平成 30 年 11 月 1 日～平成 30 年 11 月 15 日

4. 回収状況

1,624 件 有効回答率 54.1%

5. 地区区分

調査結果の「居住地区」は、総合福祉事務所管轄で区分している。

地区	町名
練馬	旭丘、向山、小竹町、栄町、桜台、豊玉上、豊玉北、豊玉中、豊玉南、中村、中村北、中村南、貫井、練馬、羽沢
光が丘	春日町、高松、田柄、光が丘、旭町、土支田、錦、氷川台、平和台、早宮、北町
石神井	富士見台、谷原、高野台、南田中、下石神井、石神井町、三原台、上石神井、上石神井南町、石神井台、関町東、関町北、関町南、立野町
大泉	大泉学園町、大泉町、西大泉、西大泉町、東大泉、南大泉

6. 集計・分析にあたって

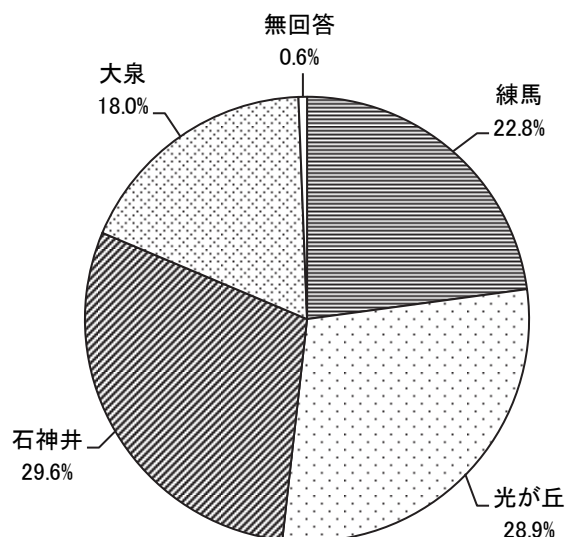
- ・回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示している。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがある。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法である。
- ・調査結果を図表にて表示しているが、グラフ以外の表は、最も多い割合のものを  で網かけをしている(無回答を除く)。
- ・クロス分析において、回答者数の少ない属性についてのコメントは控えている場合がある。

I－2. 調査結果の詳細

1. 家族の状況について

問1 あて名のお子さんがお住まいの町名をお答えください。(1つに○)

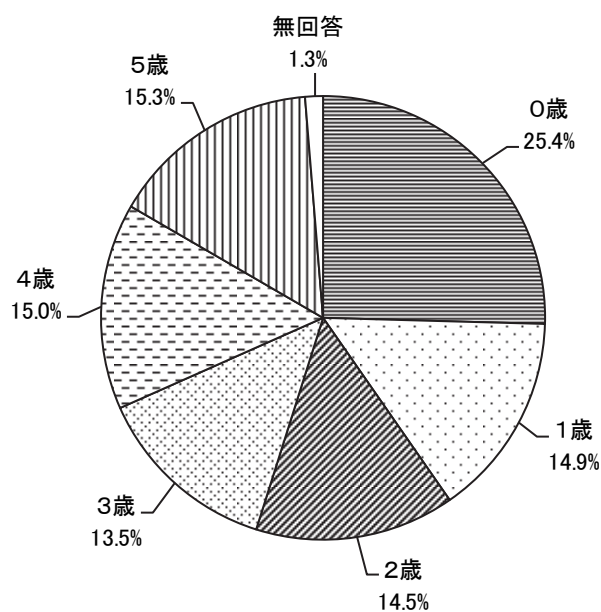
「石神井」(29.6%)が最も多く、「光が丘」(28.9%)、「練馬」(22.8%)、「大泉」(18.0%)と続く。



(n=1,624)

問2 あて名のお子さんの生年月を、() 内に数字でご記入ください。

「0歳」(25.4%)が最も多く、「5歳」(15.3%)、「4歳」(15.0%)、「1歳」(14.9%)、「2歳」(14.5%)、「3歳」(13.5%)と続く。

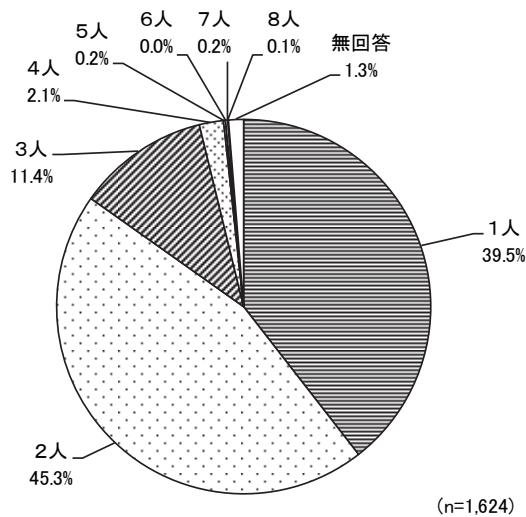


(n=1,624)

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を（ ）内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

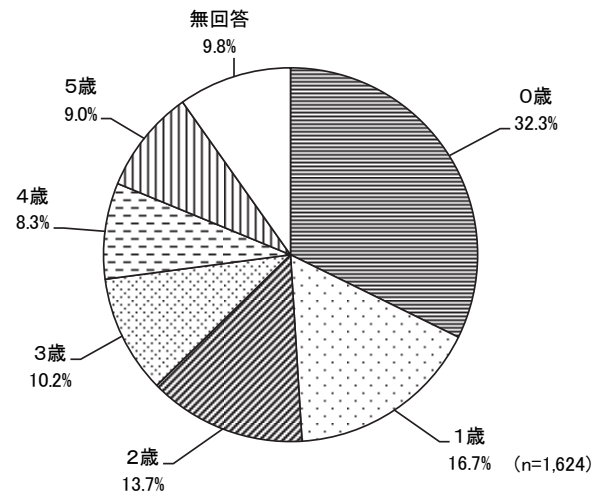
①きょうだい数

「2人」(45.3%)が最も多く、「1人」(39.5%)、「3人」(11.4%)と続く。平均は1.8人となっている。



②末子の年齢

「0歳」(32.3%)が最も多く、「1歳」(16.7%)、「2歳」(13.7%)と続く。

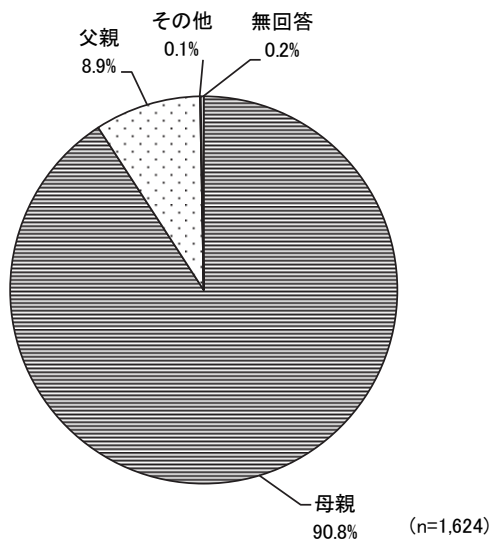


問4 この調査票のご回答者はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

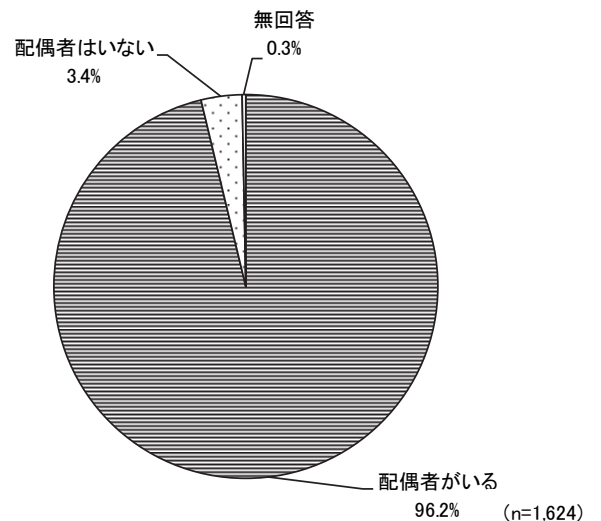
問5 この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

回答者は、「母親」(90.8%)、「父親」(8.9%)となっている。配偶関係は、「配偶者がいる」(96.2%)、「配偶者はいない」(3.4%)となっている。

■回答者

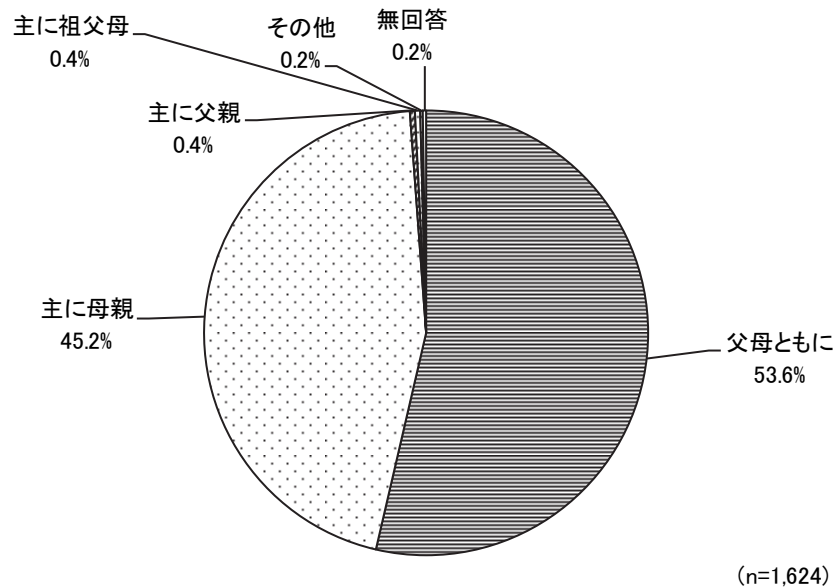


■配偶関係



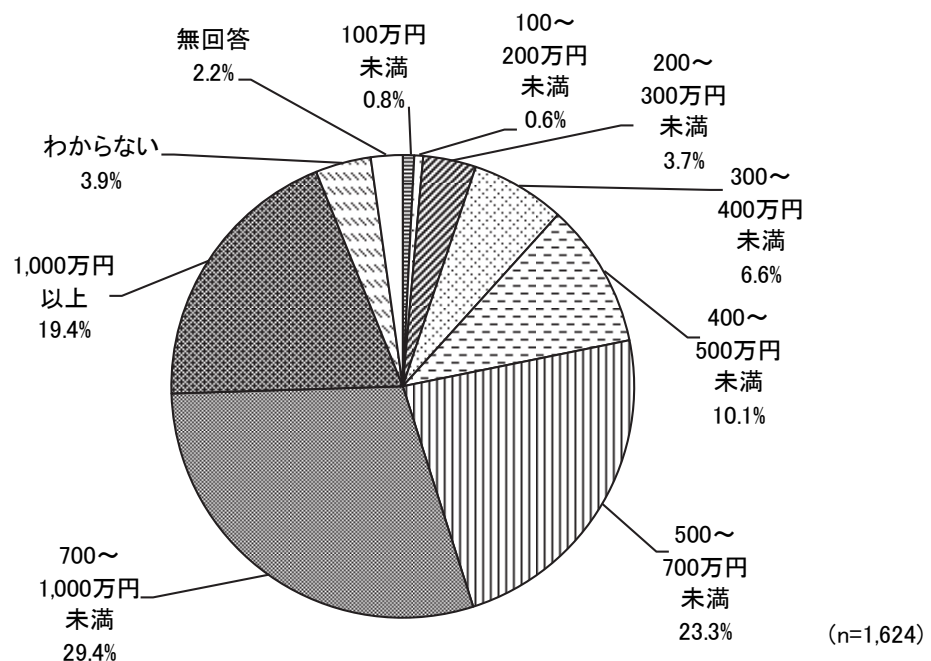
問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。
あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

「父母ともに」（53.6%）が最も多く、「主に母親」（45.2%）、「主に父親」「主に祖父母」（それぞれ0.4%）と続く。



問7 あて名のお子さんの世帯全体の昨年度の年収（税込み）は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせて、おおよそどのくらいですか。（1つに○）

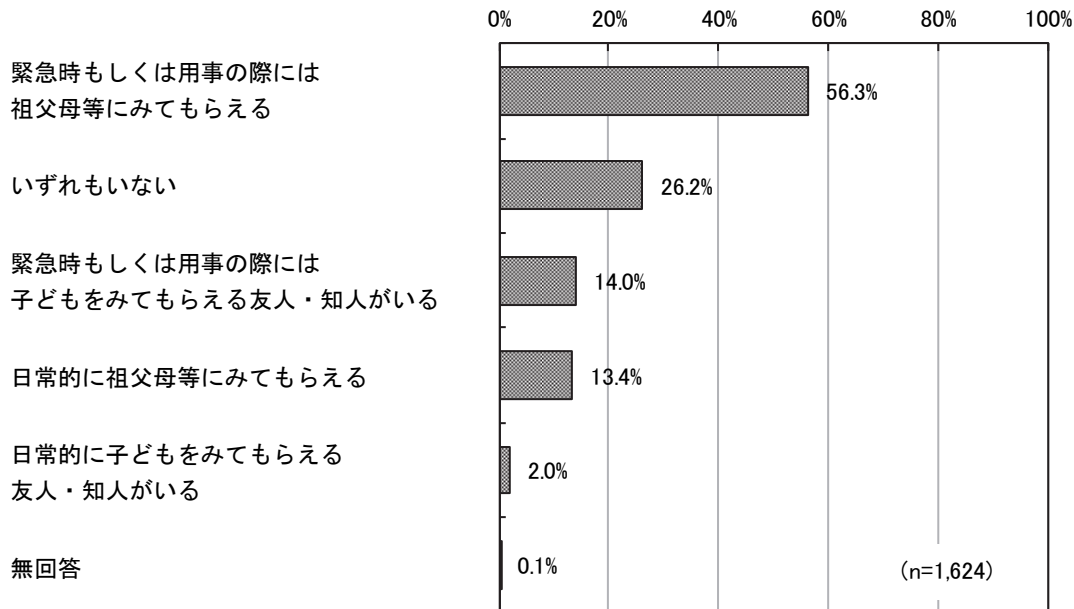
「700～1,000 万円未満」（29.4%）が最も多く、「500～700 万円未満」（23.3%）、「1,000 万円以上」（19.4%）と続く。



2. 子育ての環境について

問8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(いくつでも○)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる」(56.3%)が最も多く、「いずれもない」(26.2%)、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」(14.0%)と続く。



【年齢別】

すべての年齢で「緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる」が最も多く、5割以上となっている。また、年齢が上がるにつれて「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が多くなる傾向がみられる。

単位：%

	合 計	日常的に祖父母等にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
全体	1,624	13.4	56.3	2.0	14.0	26.2	0.1
0歳	413	14.8	58.6	2.4	9.4	25.9	0.2
1歳	242	13.2	57.0	0.8	6.6	29.8	—
2歳	236	11.9	59.7	1.3	14.0	21.6	—
3歳	219	10.5	59.8	1.8	17.8	26.5	—
4歳	244	12.3	52.9	1.6	15.2	27.9	—
5歳	249	15.3	50.2	3.2	23.3	26.1	—

【母親の就労状況別】

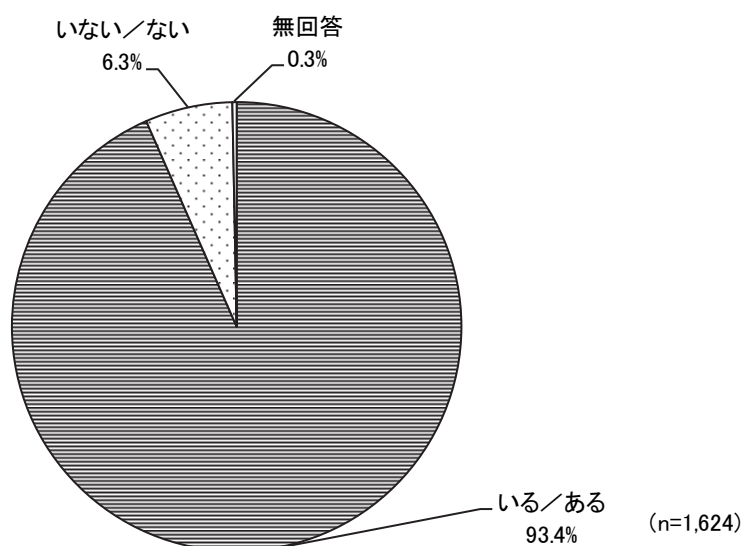
すべての就労状況で「緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる」が最も多く、5割から6割となっている。また、“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で「緊急時もしくは用事の際に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が他の就労状況と比べて少なくなっている。

単位：％

	合 計	日常的に祖父母等にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
全体	1,624	13.4	56.3	2.0	14.0	26.2	0.1
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	750	12.0	59.1	2.0	13.6	26.7	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	252	15.1	56.0	1.6	6.0	28.6	0.4
以前は就労していたが、現在は就労していない	568	13.7	53.5	2.1	18.1	25.4	—
これまで就労したことがない	27	18.5	48.1	3.7	18.5	22.2	—

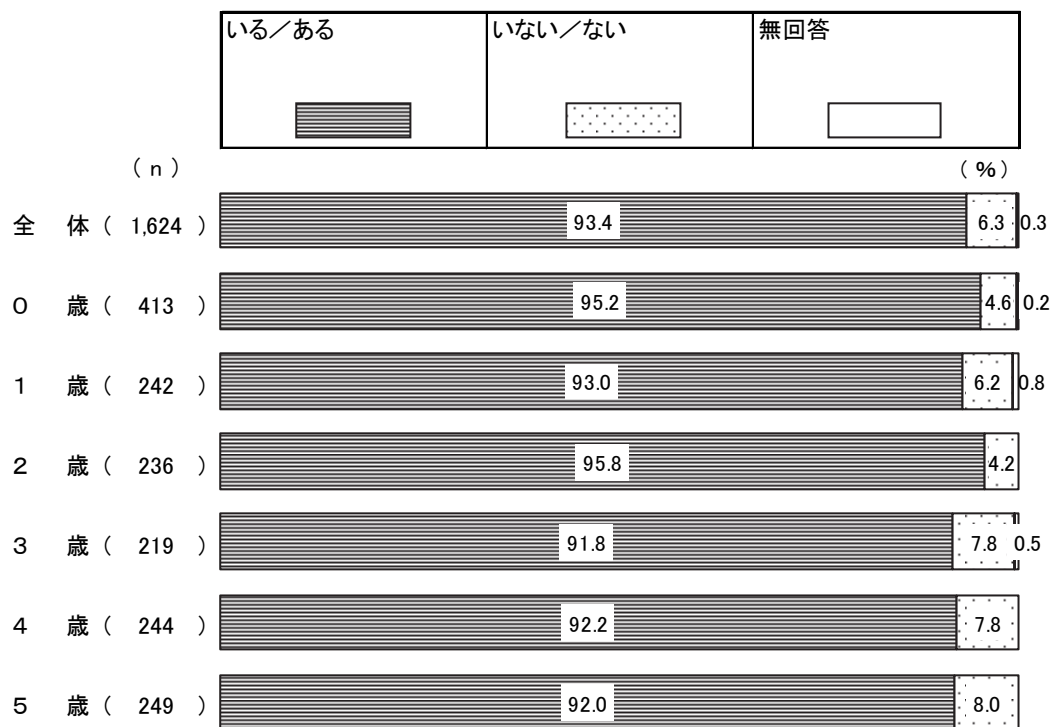
問9 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。（1つに○）

「いる／ある」（93.4%）、「いない／ない」（6.3%）となっている。



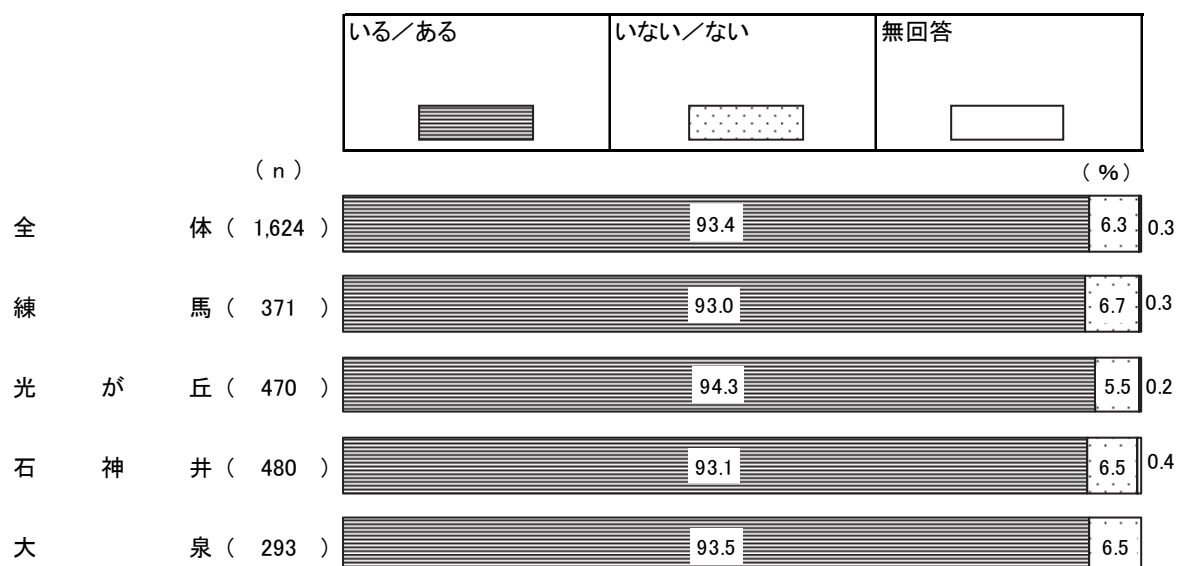
【年齢別】

すべての年齢で「いる／ある」が多く、9割以上となっている。



【居住地区別】

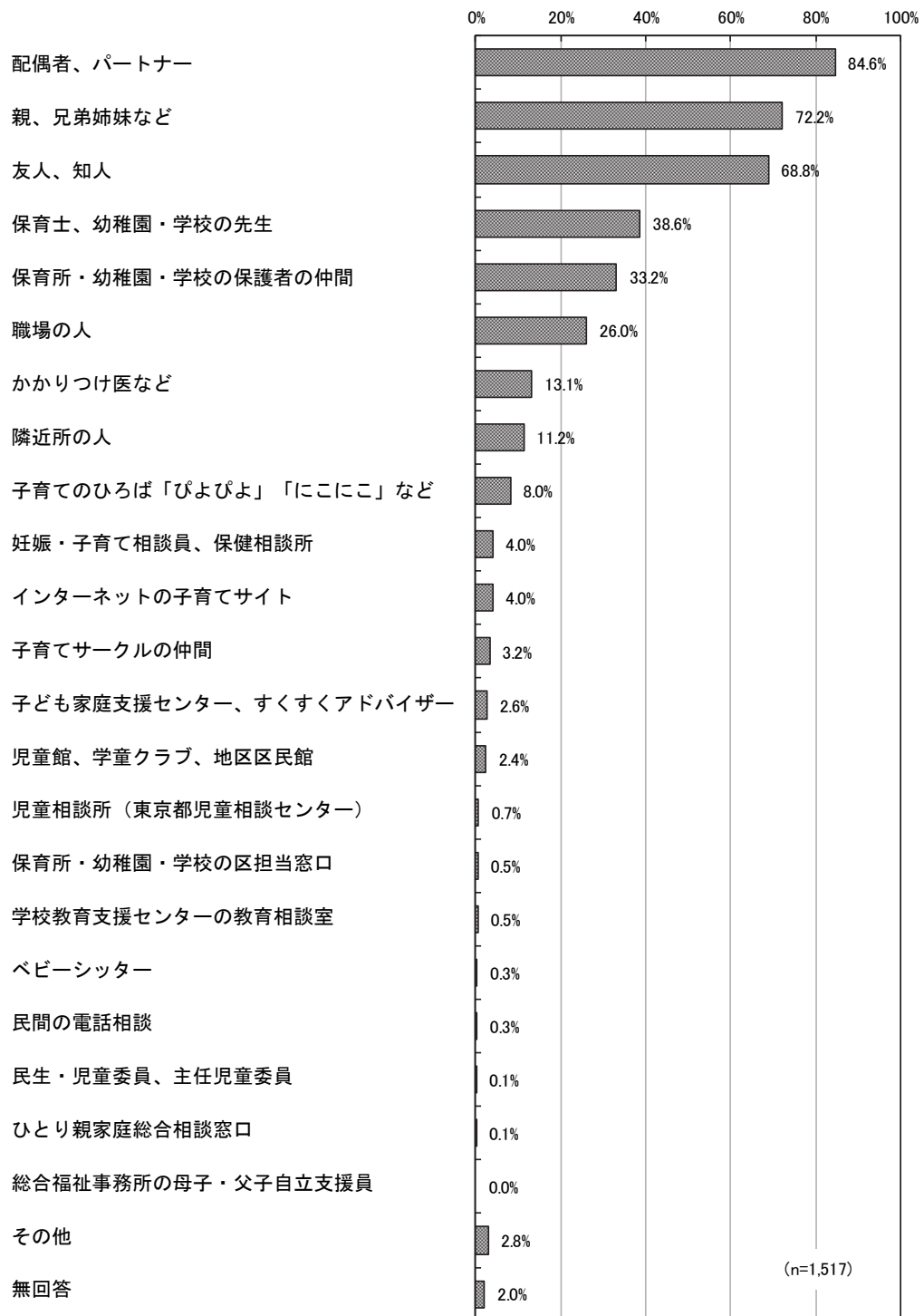
すべての居住地区で「いる／ある」が多く、9割以上となっている。



問 10 問 9 で「1. いる／ある」を選んだ方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人は誰ですか。また、相談できる場所はどこですか。（いくつでも○）

「配偶者、パートナー」（84.6%）が最も多く、「親、兄弟姉妹など」（72.2%）、「友人、知人」（68.8%）、「保育士、幼稚園・学校の先生」（38.6%）、「保育所・幼稚園・学校の保護者の仲間」（33.2%）と続く。



【年齢別】

すべての年齢で「配偶者、パートナー」が最も多く、8割以上となっている。また、“3歳”で「保育士、幼稚園・学校の先生」が5割と、他の年齢と比べて多くなっている。さらに、年齢が上がるにつれて「保育所・幼稚園・学校の保護者の仲間」が多くなる傾向がみられる。

単位：％

	合 計	配偶者、 パートナー	親、兄弟姉 妹など	友人、知人	隣近所の人	職場の人	保育所・幼 稚園・学校 の保護者の 仲間	子育てサー クルの仲間	保育士、幼 稚園・学校 の先生
全体	1,517	84.6	72.2	68.8	11.2	26.0	33.2	3.2	38.6
0歳	393	88.3	79.4	71.2	10.4	24.9	17.0	3.8	24.2
1歳	225	87.6	73.8	66.7	10.2	27.6	22.2	4.0	40.0
2歳	226	80.1	68.1	65.5	7.1	35.8	29.6	4.4	44.7
3歳	201	85.1	71.6	70.6	12.4	26.4	46.3	2.5	50.2
4歳	225	80.9	67.6	71.1	14.7	20.4	48.4	3.1	40.4
5歳	229	82.5	68.1	65.9	11.4	21.8	46.7	0.9	42.4

	かかりつけ 医など	保育所・幼 稚園・学校 の区担当窓 口	子ども家庭 支援セン ター、すく すくアドバ イザー	児童館、学 童クラブ、 地区区民館	子育てのひ ろば「びよ びよ」「に こにこ」な ど	総合福祉事 務所の母 子・父子自 立支援員	ひとり親家 庭総合相談 窓口	民生・児童 委員、主任 児童委員	学校教育支 援センター の教育相談 室
全体	13.1	0.5	2.6	2.4	8.0	—	0.1	0.1	0.5
0歳	13.7	0.3	3.1	1.3	15.8	—	—	—	—
1歳	15.6	0.4	2.7	1.8	12.4	—	—	—	0.4
2歳	11.5	0.9	3.5	3.1	8.4	—	0.4	—	—
3歳	16.4	0.5	2.5	3.5	2.5	—	—	1.0	—
4歳	12.9	0.4	2.2	4.0	2.2	—	—	—	1.3
5歳	8.7	0.4	1.3	1.3	1.3	—	—	—	1.3

	妊娠・子育 て相談員、 保健相談所	児童相談所 (東京都児 童相談セン ター)	民間の電話 相談	ベビー シッター	インター ネットの子 育てサイト	その他	無回答
全体	4.0	0.7	0.3	0.3	4.0	2.8	2.0
0歳	7.1	0.8	0.5	0.3	5.3	2.5	2.3
1歳	4.9	0.4	0.4	0.9	5.8	2.2	2.2
2歳	2.7	0.9	—	0.4	2.7	3.1	3.1
3歳	3.5	—	—	0.5	6.0	1.5	0.5
4歳	2.7	1.3	—	—	2.7	5.3	1.8
5歳	0.9	0.4	0.4	—	0.9	2.6	2.2

【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「配偶者、パートナー」が最も多く、8割以上となっている。“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”で「職場の人」「保育所・幼稚園・学校の保護者の仲間」がともに約4割、「保育士、幼稚園・学校の先生」が5割半ばと、他の就労状況と比べて多くなっている。

単位：％

	合 計	配偶者、 パートナー	親、兄弟姉 妹など	友人、知人	隣近所の人	職場の人	保育所・幼 稚園・学校 の保護者の 仲間	子育てサー クルの仲間	保育士、幼 稚園・学校 の先生
全体	1,517	84.6	72.2	68.8	11.2	26.0	33.2	3.2	38.6
就労しており、 産休・育休・ 介護休業中ではない	699	81.8	67.2	66.0	10.6	44.9	40.9	1.4	56.5
就労しているが、 産休・育休・介護休業中 である	237	87.3	77.6	73.0	7.2	29.5	21.1	4.6	28.7
以前は就労していたが、 現在は就労していない	537	87.2	76.7	71.1	13.2	1.3	28.7	5.0	20.9
これまで就労した ことがない	24	83.3	58.3	70.8	29.2	—	33.3	—	25.0

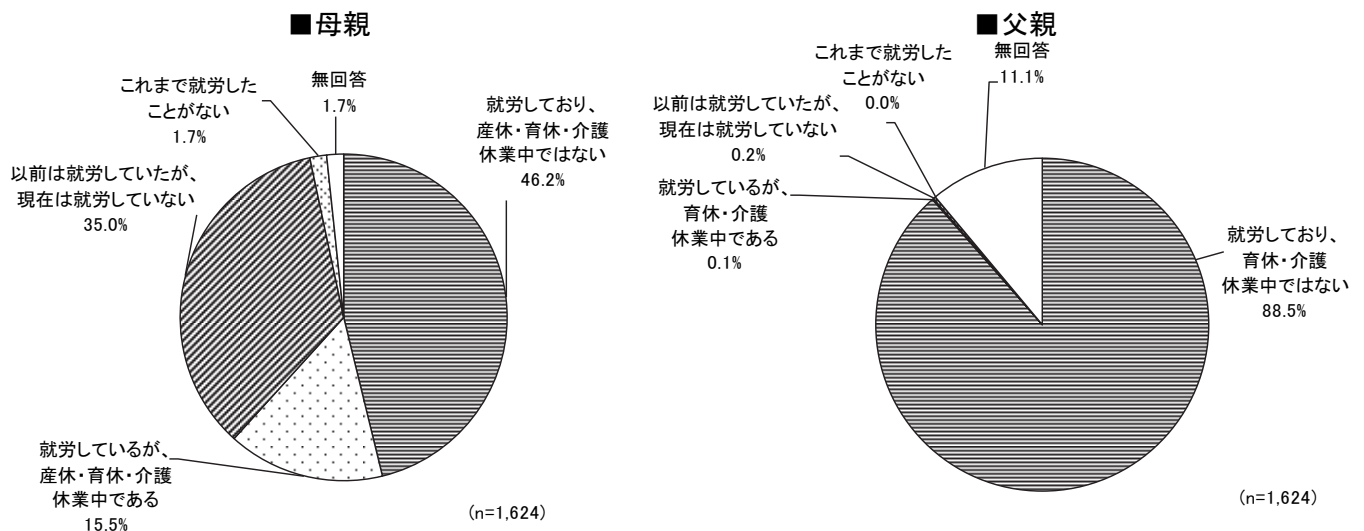
	かかりつけ 医など	保育所・幼 稚園・学校 の区担当窓 口	子ども家庭 支援セン ター、すく すくアドバ イザー	児童館、学 童クラブ、 地区区民館	子育てのひ ろば「びよ びよ」「に こにこ」な ど	総合福祉事 務所の母 子・父子自 立支援員	ひとり親家 庭総合相談 窓口	民生・児童 委員、主任 児童委員	学校教育支 援センター の教育相談 室
全体	13.1	0.5	2.6	2.4	8.0	—	0.1	0.1	0.5
就労しており、 産休・育休・ 介護休業中ではない	13.7	0.6	1.1	1.7	4.7	—	0.1	0.1	0.1
就労しているが、 産休・育休・介護休業中 である	13.5	0.4	3.4	1.3	16.5	—	—	—	—
以前は就労していたが、 現在は就労していない	12.7	0.4	4.1	3.7	9.1	—	—	0.2	0.9
これまで就労した ことがない	8.3	—	4.2	—	4.2	—	—	—	—

	妊娠・子育て 相談員、 保健相談所	児童相談所 (東京都児 童相談セン ター)	民間の電話 相談	ベビー シッター	インター ネットの子 育てサイト	その他	無回答
全体	4.0	0.7	0.3	0.3	4.0	2.8	2.0
就労しており、 産休・育休・ 介護休業中ではない	1.4	0.4	0.1	0.1	4.1	2.4	2.1
就労しているが、 産休・育休・介護休業中 である	6.8	1.3	0.4	0.4	4.6	1.7	2.1
以前は就労していたが、 現在は就労していない	6.3	0.6	0.4	0.6	3.5	4.1	1.9
これまで就労した ことがない	—	4.2	—	—	—	—	4.2

3. 保護者の就労状況について

問 11 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）についてうかがいます。

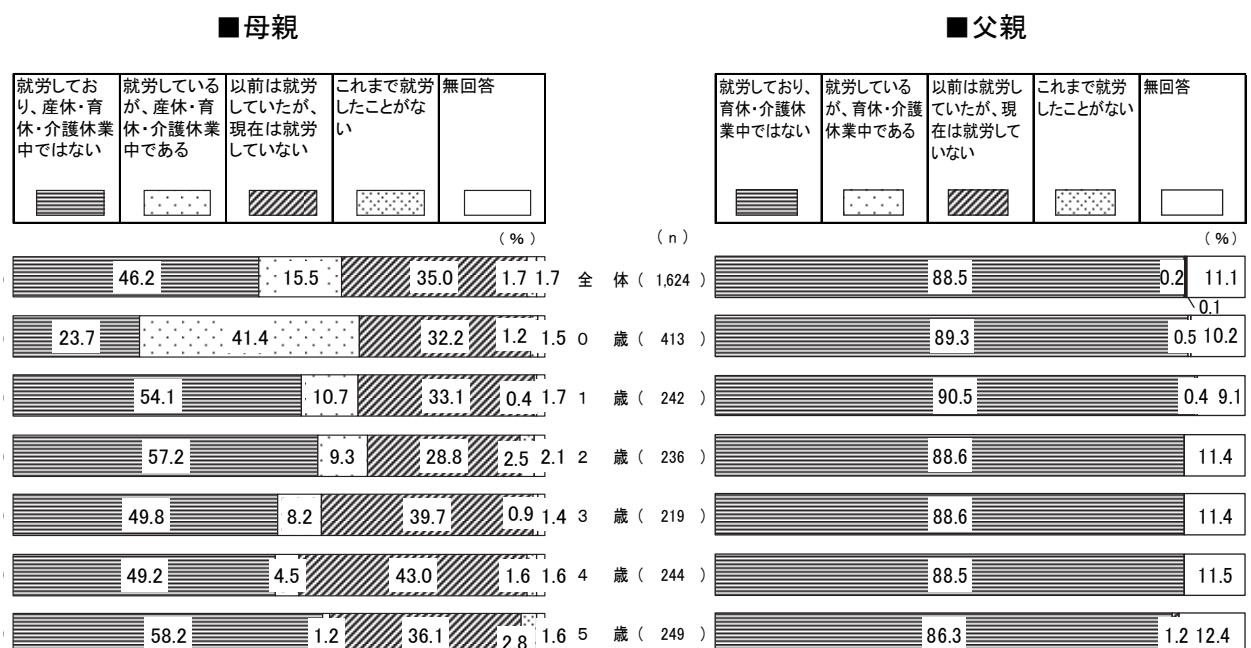
母親は、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（46.2%）が最も多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（35.0%）、「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（15.5%）、「これまで就労したことがない」（1.7%）と続く。父親は、「就労しており、育休・介護休業中ではない」（88.5%）が最も多くなっている。



【年齢別】

母親は、“0歳”で「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が最も多く、約4割となっているが、他の年齢では「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、約5割から6割となっている。

父親は、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、約9割となっている。



問 12 問 11 の（１）母親または（２）父親で、「１．」または「２．」（就労している）を選んだ方にうかがいます。

就労日数、就労時間（残業時間を含む）、就労形態についてお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

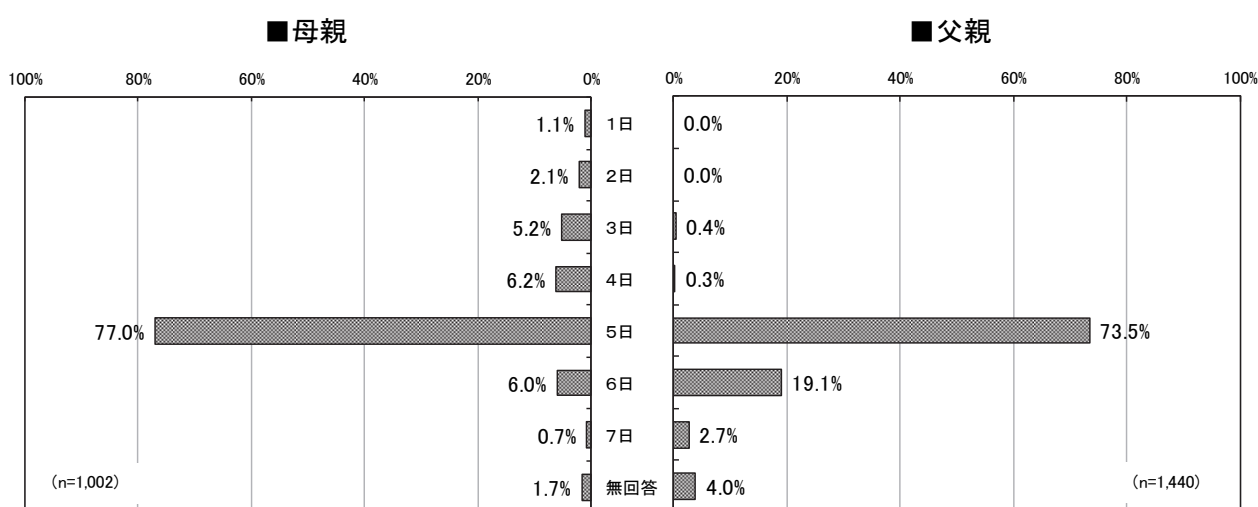
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

日数と時間は（ ）内に数字をご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。

就労形態が「その他」の場合は、（ ）内に具体的な就労形態をご記入ください。

① １週当たりの就労日数

母親、父親ともに「５日」が最も多くなっている。



【全体・年齢別 １週当たりの平均就労日数】

母親は、「０歳」「１歳」「２歳」（それぞれ 4.9 日）が最も多く、平均は 4.8 日となっている。

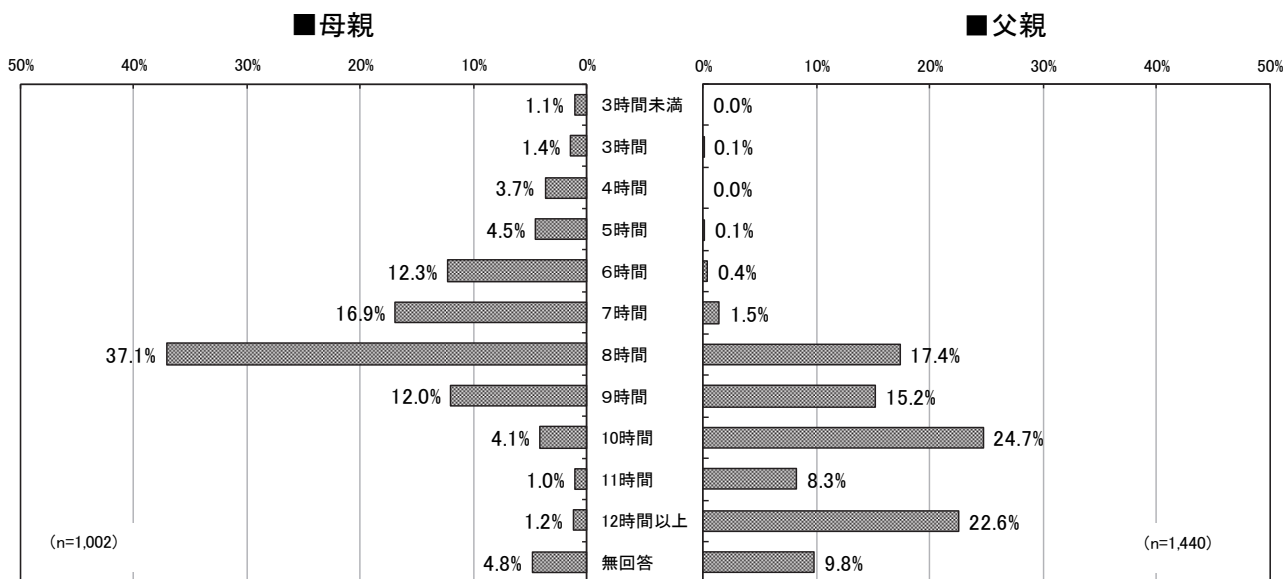
父親は、「２歳」「３歳」「５歳」（それぞれ 5.3 日）が最も多く、平均は 5.2 日となっている。

単位：日

	全体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
母親	4.8	4.9	4.9	4.9	4.7	4.7	4.6
父親	5.2	5.2	5.2	5.3	5.3	5.2	5.3

② 1日当たり就労時間(残業時間を含む)

母親は、「8時間」(37.1%)が最も多く、「7時間」(16.9%)、「6時間」(12.3%)、「9時間」(12.0%)と続く。父親は、「10時間」(24.7%)が最も多く、「12時間以上」(22.6%)、「8時間」(17.4%)、「9時間」(15.2%)と続く。



【全体・年齢別 1日当たり平均就労時間】

母親は、「0歳」(7.9時間)が最も多く、平均は7.4時間となっている。

父親は、「0歳」「2歳」「3歳」(それぞれ10.3時間)が最も多く、平均は10.2時間となっている。

単位：時間

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
母親	7.4	7.9	7.5	7.5	7.1	7.1	7.0
父親	10.2	10.3	10.2	10.3	10.3	10.2	10.0

【子どもの人数別 1日当たり平均就労時間】

母親は、「1人」(7.6時間)が最も多くなっている。

父親は、「5人」(15.5時間)が最も多くなっている。

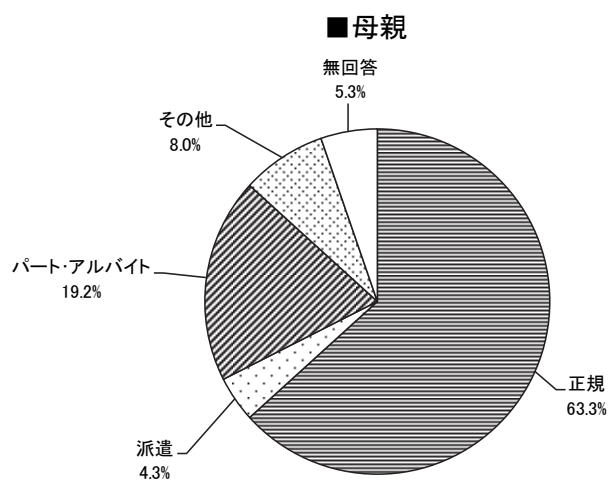
単位：時間

	全体	1人	2人	3人	4人	5人	6人
母親	7.4	7.6	7.4	7.1	6.4	7.0	—
父親	10.2	10.1	10.2	10.3	11.4	15.5	—

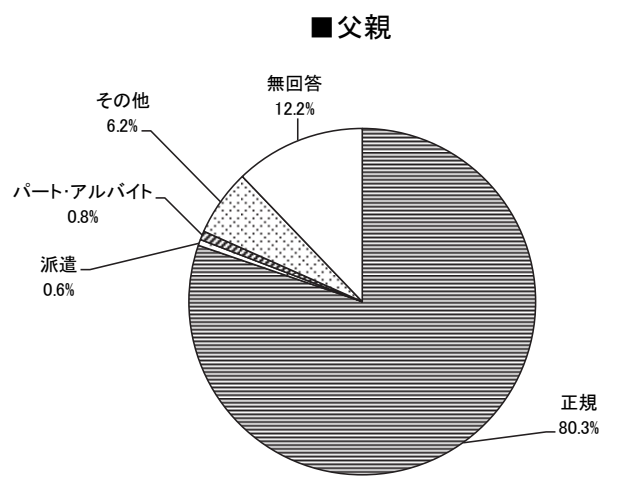
③就労形態

母親は、「正規」(63.3%)が最も多く、「パート・アルバイト」(19.2%)、「派遣」(4.3%)と続く。

父親は、「正規」(80.3%)が最も多く、「パート・アルバイト」(0.8%)、「派遣」(0.6%)と続く。



(n=1,002)



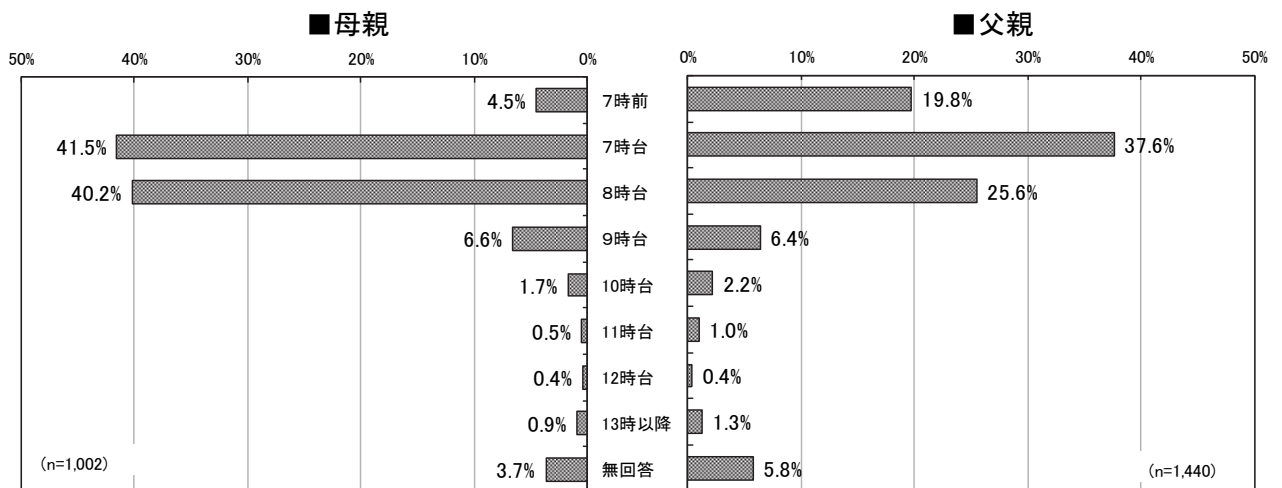
(n=1,440)

問 13 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は（ ）内に 24 時間制でご記入ください（例：8 時 30 分～18 時 30 分）。

①家を出る時刻

母親は、「7 時台」(41.5%)が最も多く、「8 時台」(40.2%)、「9 時台」(6.6%)と続く。平均は 8 時 00 分となっている。

父親は、「7 時台」(37.6%)が最も多く、「8 時台」(25.6%)、「7 時前」(19.8%)と続く。平均は 7 時 42 分となっている。



【全体・年齢別 家を出る平均時刻】

母親は、「2 歳」(7 時 50 分)が最も早く、「5 歳」(8 時 15 分)が最も遅くなっている。

父親は、「1 歳」(7 時 28 分)が最も早く、「2 歳」(7 時 53 分)が最も遅くなっている。

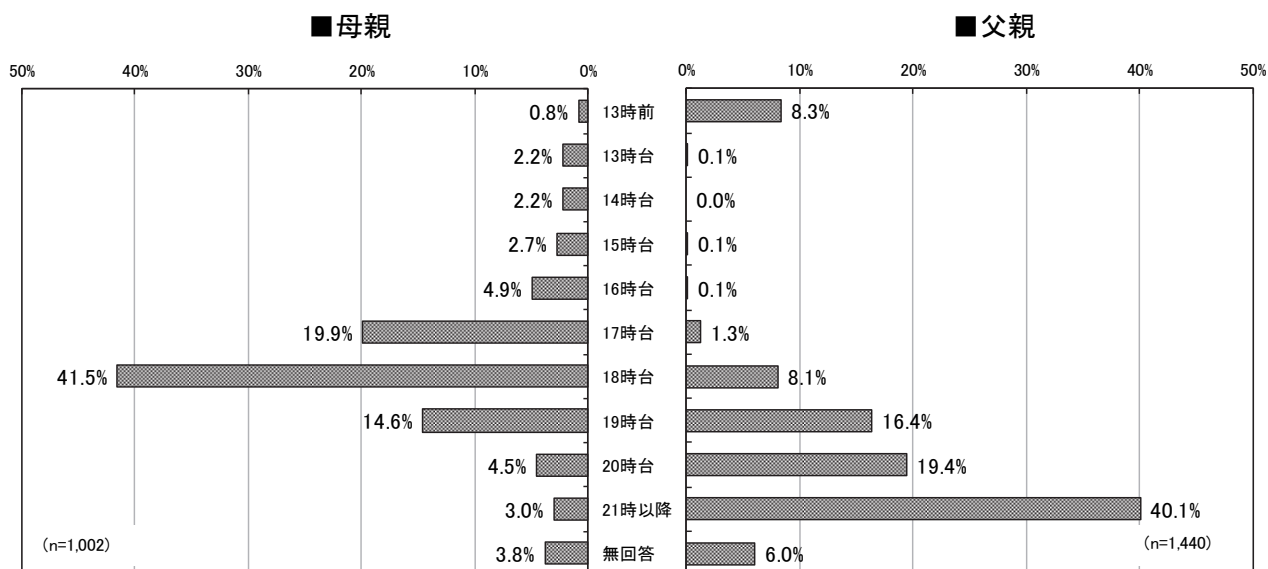
単位：時間

	全体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
母親	8 時 00 分	7 時 51 分	7 時 55 分	7 時 50 分	8 時 11 分	8 時 10 分	8 時 15 分
父親	7 時 42 分	7 時 41 分	7 時 28 分	7 時 53 分	7 時 47 分	7 時 42 分	7 時 43 分

②帰宅時刻

母親は、「18 時台」(41.5%)が最も多く、「17 時台」(19.9%)、「19 時台」(14.6%)と続く。平均は 17 時 55 分となっている。

父親は、「21 時以降」(40.1%)が最も多く、「20 時台」(19.4%)、「19 時台」(16.4%)と続く。平均は 18 時 55 分となっている。



【全体・年齢別 平均帰宅時刻】

母親は、「5 歳」(17 時 18 分)が最も早く、「0 歳」(18 時 27 分)が最も遅くなっている。

父親は、「3 歳」(18 時 14 分)が最も早く、「1 歳」(19 時 19 分)が最も遅くなっている。

単位：時間

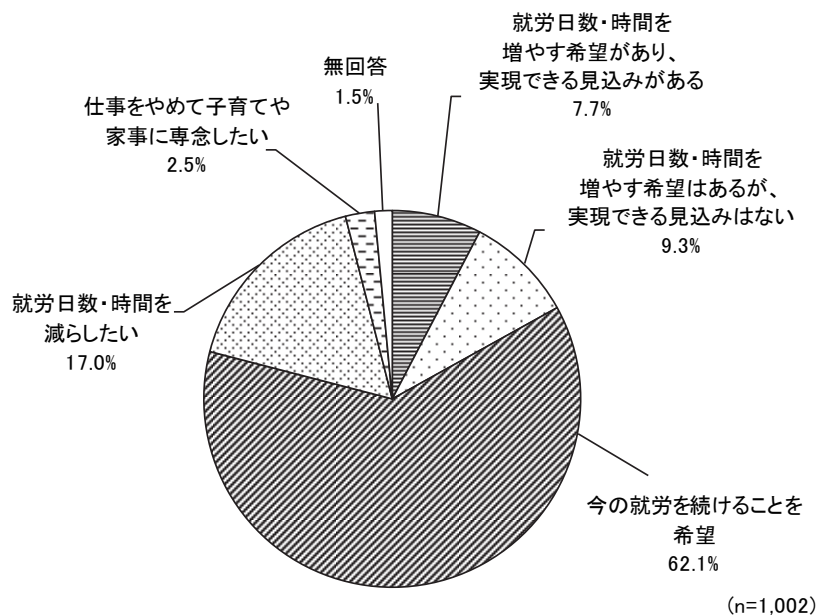
	全体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
母親	17 時 55 分	18 時 27 分	18 時 05 分	17 時 56 分	17 時 32 分	17 時 47 分	17 時 18 分
父親	18 時 55 分	19 時 10 分	19 時 19 分	18 時 54 分	18 時 14 分	18 時 28 分	19 時 03 分

問 14 今後、就労状況を変更する希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、
() 内に数字をご記入ください。

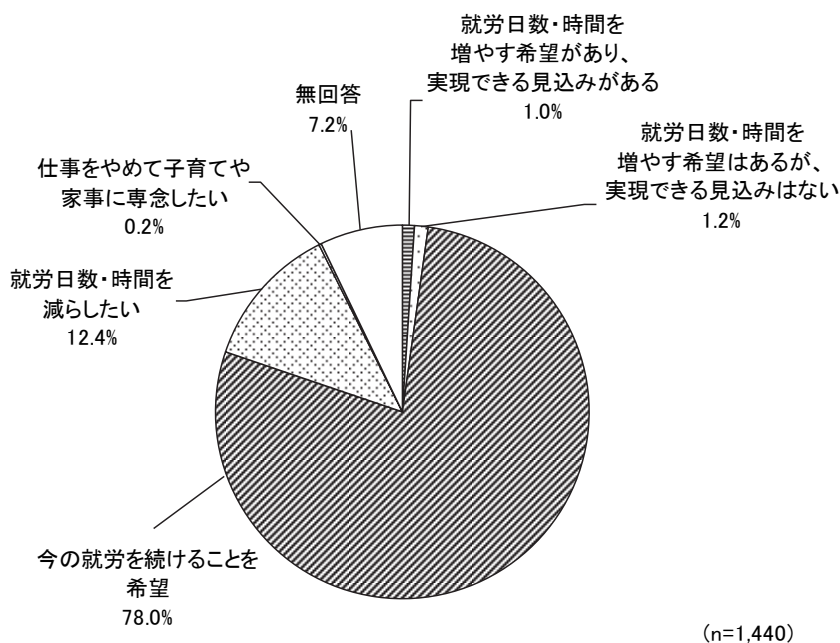
母親は、「今の就労を続けることを希望」(62.1%)が最も多く、「就労日数・時間を減らしたい」(17.0%)、「就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない」(9.3%)と続く。

父親は、「今の就労を続けることを希望」(78.0%)が最も多く、「就労日数・時間を減らしたい」(12.4%)、「就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない」(1.2%)と続く。

■母親



■父親



【年齢別】

母親は、すべての年齢で「今の就労を続けることを希望」が最も多く、“0歳”では5割半ばとなっており、“1歳”～“5歳”では6割以上となっている。

父親も、すべての年齢で「今の就労を続けることを希望」が最も多く、7割以上となっている。

■母親

単位：％

	合 計	就労日数・ 時間を増やす 希望があり、 実現できる見 込みがある	就労日数・ 時間を増やす 希望はある が、実現でき る見込みはな い	今の就労を 続けることを 希望	就労日数・ 時間を減らし たい	仕事をやめて 子育てや家事 に専念したい	無回答
全体	1,002	7.7	9.3	62.1	17.0	2.5	1.5
0歳	269	5.6	7.8	53.2	27.9	4.1	1.5
1歳	157	8.3	10.2	64.3	13.4	1.9	1.9
2歳	157	9.6	7.0	61.1	19.1	1.3	1.9
3歳	127	6.3	9.4	74.8	5.5	1.6	2.4
4歳	131	7.6	13.7	62.6	12.2	3.1	0.8
5歳	148	10.8	8.1	66.2	12.8	1.4	0.7

■父親

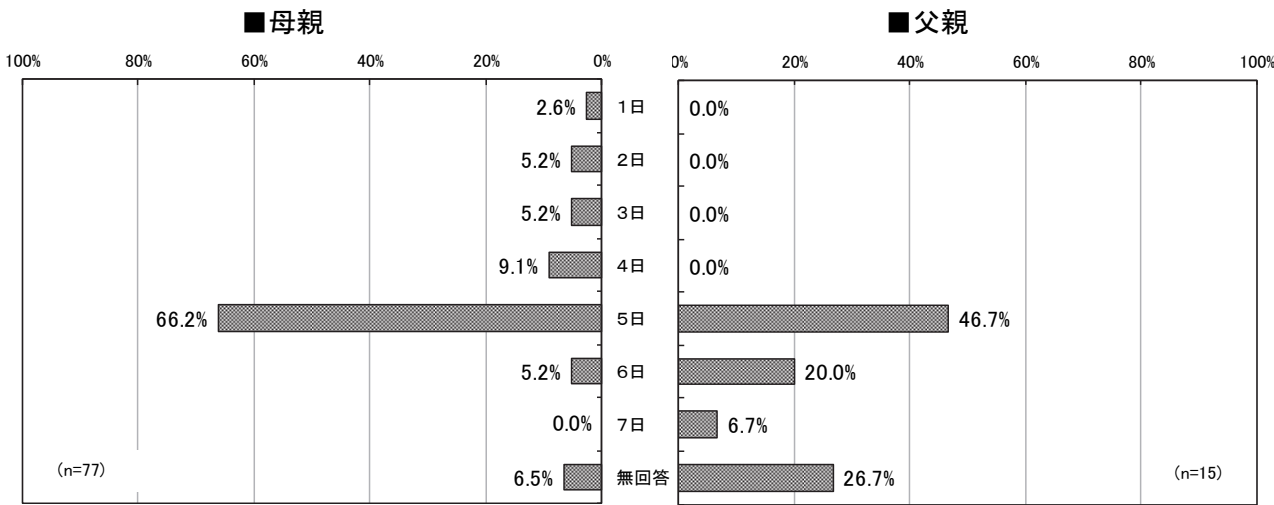
単位：％

	合 計	就労日数・ 時間を増やす 希望があり、 実現できる見 込みがある	就労日数・ 時間を増やす 希望はある が、実現でき る見込みはな い	今の就労を 続けることを 希望	就労日数・ 時間を減らし たい	仕事をやめて 子育てや家事 に専念したい	無回答
全体	1,440	1.0	1.2	78.0	12.4	0.2	7.2
0歳	371	0.8	0.8	79.2	13.5	—	5.7
1歳	219	0.9	1.8	79.9	11.4	—	5.9
2歳	209	1.4	1.4	74.6	13.4	0.5	8.6
3歳	194	—	1.0	77.8	10.8	—	10.3
4歳	216	0.5	1.4	74.5	16.7	0.5	6.5
5歳	215	2.8	0.5	80.9	7.9	0.5	7.4

＜就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある＞

【増加後の日数等 1週当たり日数】

母親は、「5日」(66.2%)が最も多く、平均は4.6日となっている。父親も、「5日」(46.7%)が最も多く、平均は5.5日となっている。



【全体・年齢別 1週当たり平均日数 (母親)】

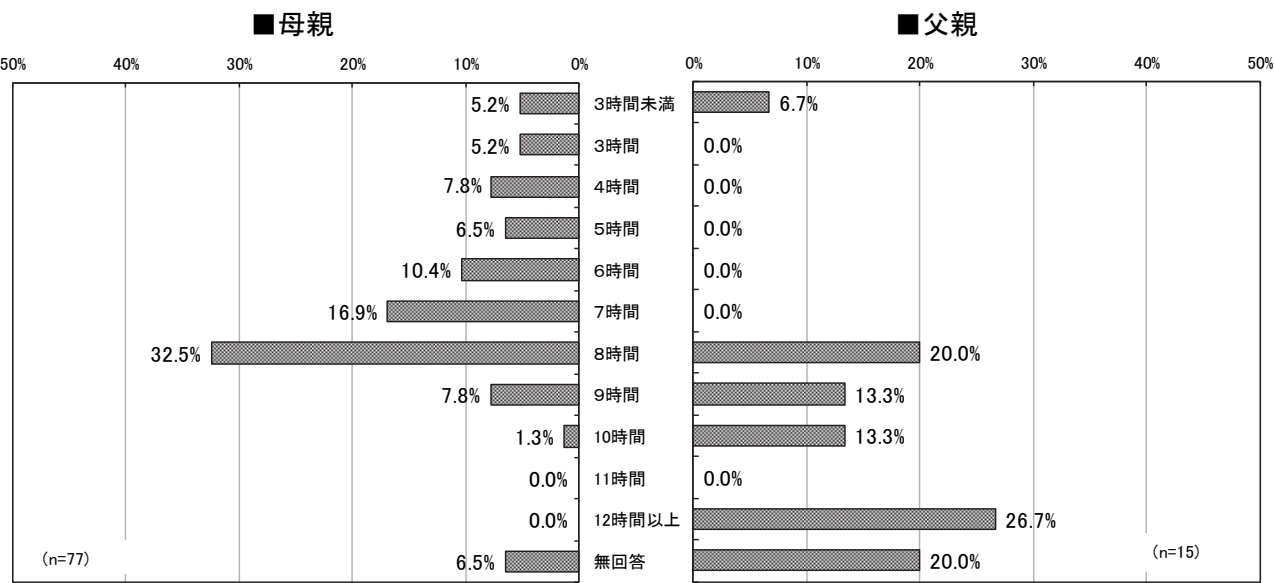
「2歳」(5.1日)が最も多く、「4歳」(3.9日)が最も少なくなっている。

単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
母親	4.6	4.9	4.8	5.1	4.4	3.9	4.0

【増加後の日数等 1日当たり時間】

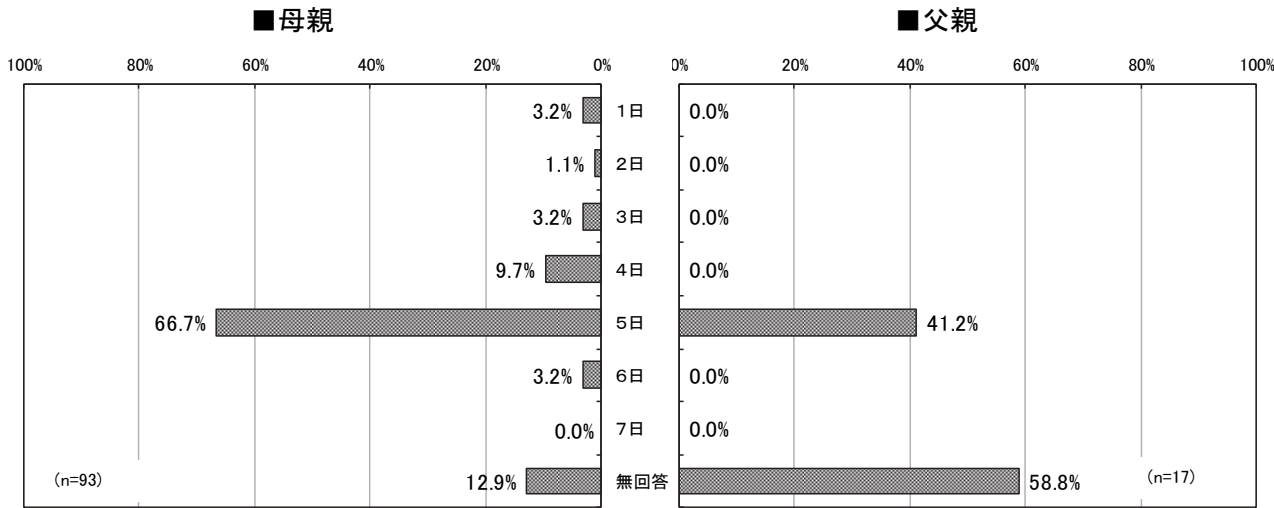
母親は、「8時間」(32.5%)が最も多く、「7時間」(16.9%)、「6時間」(10.4%)と続く。平均は6.5時間となっている。父親は、「12時間以上」(26.7%)が最も多く、「8時間」(20.0%)、「9時間」「10時間」(それぞれ13.3%)と続く。平均は9.3時間となっている。



＜就労日数・時間を増やす希望があるが、実現できる見込みはない＞

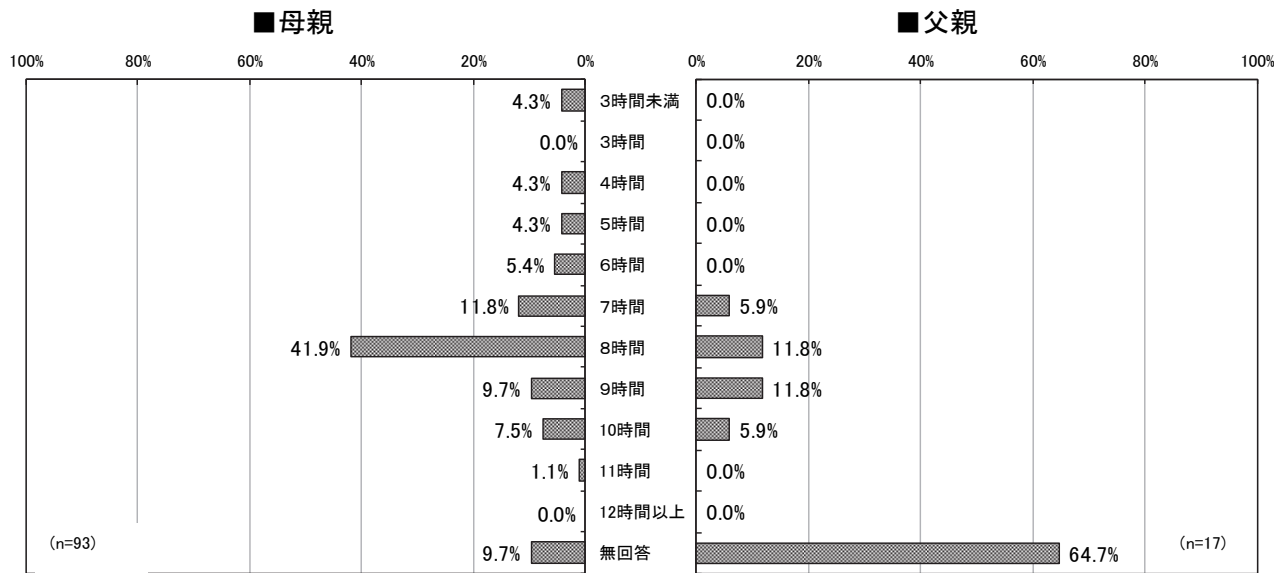
【増加後の日数等 1週当たり日数】

母親は、「5日」(66.7%)が最も多く、平均は4.7日となっている。父親も、「5日」(41.2%)が最も多く、平均は5.0日となっている。



【増加後の日数等 1日当たり時間】

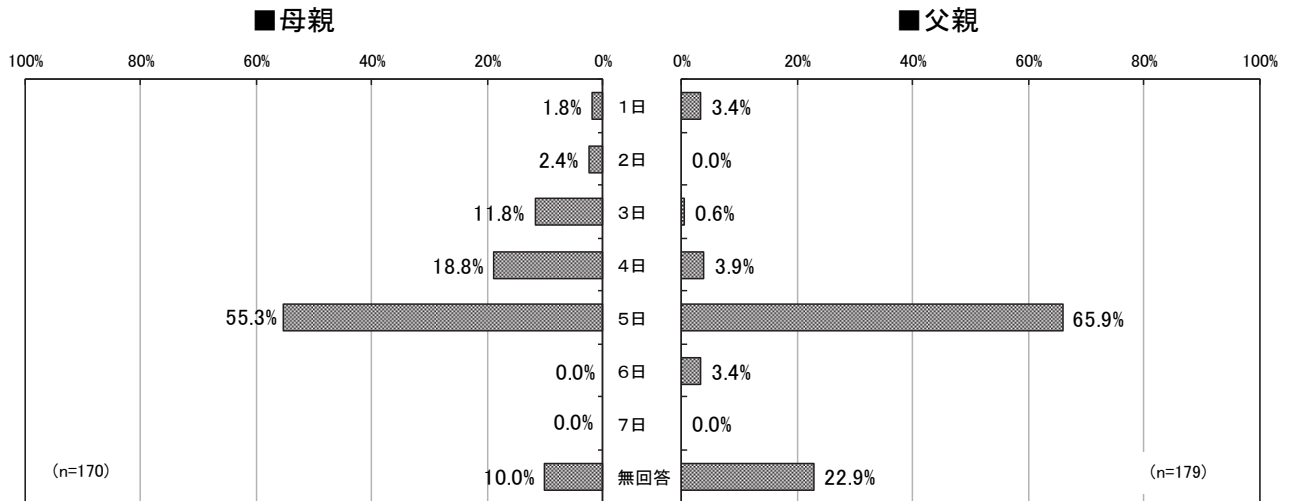
母親は、「8時間」(41.9%)が最も多く、「7時間」(11.8%)、「9時間」(9.7%)と続く。平均は7.4時間となっている。父親は、「8時間」「9時間」(それぞれ11.8%)が最も多く、「7時間」「10時間」(それぞれ5.9%)と続く。平均は8.5時間となっている。



<就労日数・時間を減らしたい>

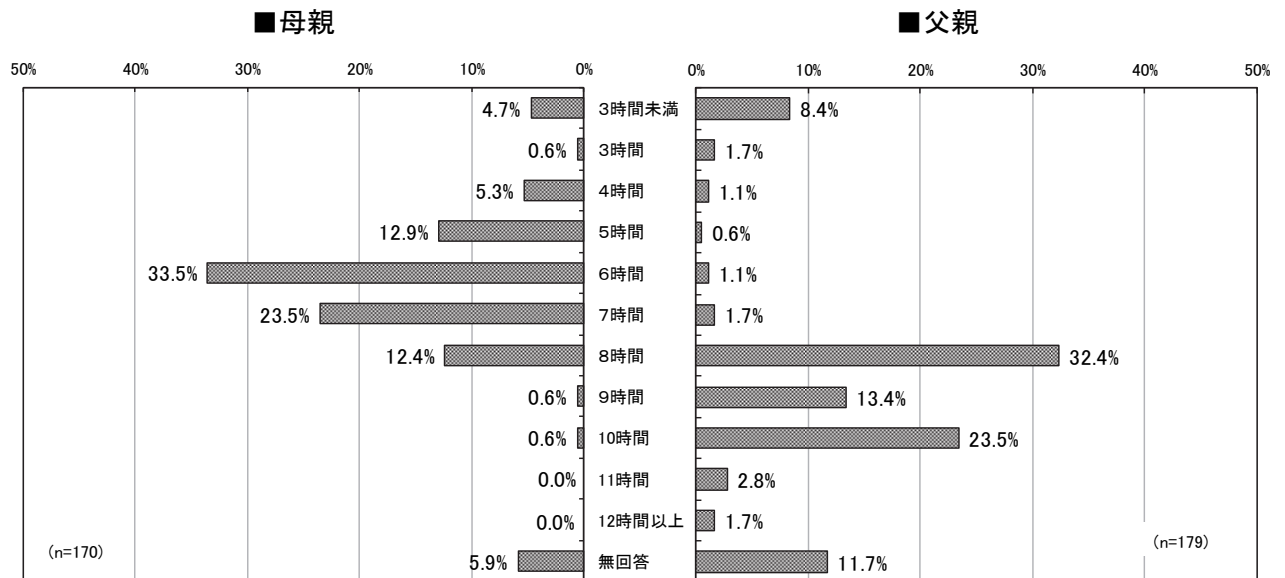
【減少後の日数等 1週当たり日数】

母親は、「5日」(55.3%)が最も多く、平均は4.4日となっている。父親も、「5日」(65.9%)が最も多く、平均は4.8日となっている。



【減少後の日数等 1日当たり時間】

母親は、「6時間」(33.5%)が最も多く、「7時間」(23.5%)、「5時間」(12.9%)と続く。平均は6.1時間となっている。父親は、「8時間」(32.4%)が最も多く、「10時間」(23.5%)、「9時間」(13.4%)と続く。平均は8.1時間となっている。



問 15 問 11 の（１）母親または（２）父親で、「３．以前は就労していたが、現在は就労していない」または「４．これまで就労したことがない」を選んだ方にうかがいます。

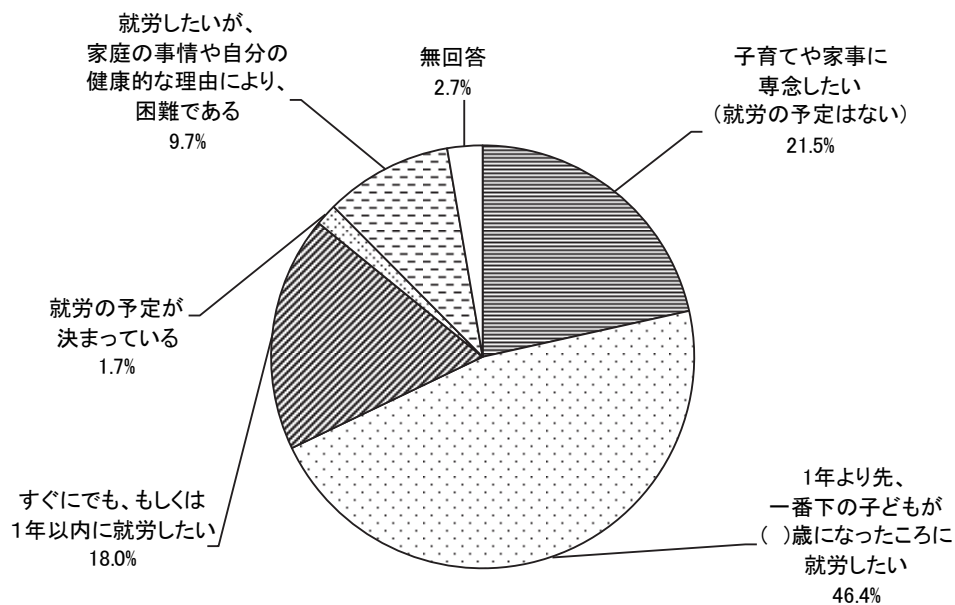
今後、就労したい希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、日数と時間等は（ ）内に数字をご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。

就労形態が「その他」の場合は、（ ）内に具体的な就労形態をご記入ください。

母親は、「１年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」（46.4%）が最も多く、「子育てや家事に専念したい（就労の予定はない）」（21.5%）、「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」（18.0%）と続く。

父親は、「子育てや家事に専念したい（就労の予定はない）」が 1 件、「１年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」が 2 件、「就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である」が 1 件となっている。

■ 母親



(n=595)

【年齢別(母親)】

すべての年齢で「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」が最も多くなり、「0歳」で約6割と、他の年齢と比べて多い傾向がみられる。

単位：％

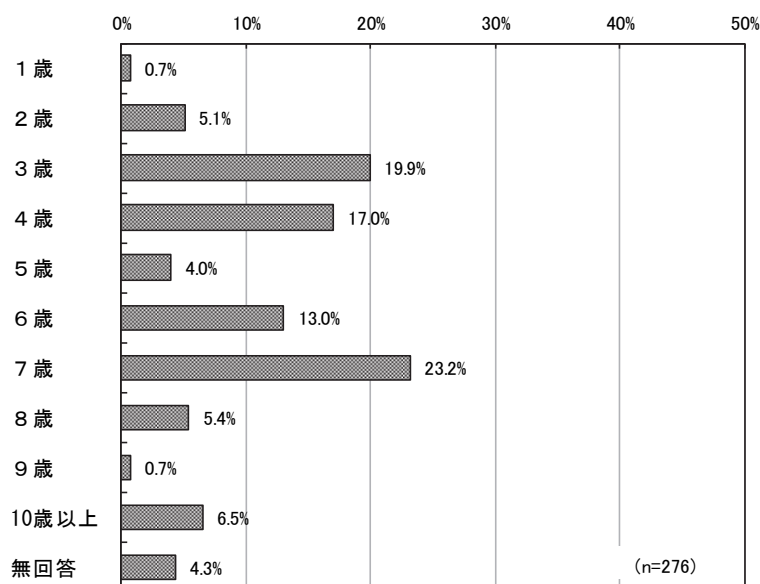
	合 計	子育てや家事に専念したい (就労の予定はない)	1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	就労の予定が決まっている	就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である	無回答
全体	595	21.5	46.4	18.0	1.7	9.7	2.7
0歳	138	19.6	57.2	16.7	0.7	3.6	2.2
1歳	81	21.0	50.6	16.0	—	9.9	2.5
2歳	74	28.4	36.5	24.3	4.1	6.8	—
3歳	89	24.7	43.8	14.6	1.1	12.4	3.4
4歳	109	22.9	43.1	12.8	1.8	15.6	3.7
5歳	97	15.5	41.2	24.7	3.1	12.4	3.1

＜1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい＞

母親は、「7歳」(23.2%)が最も多く、「3歳」(19.9%)、「4歳」(17.0%)と続く。

父親は、「6歳」「10歳以上」がそれぞれ1件となっている。

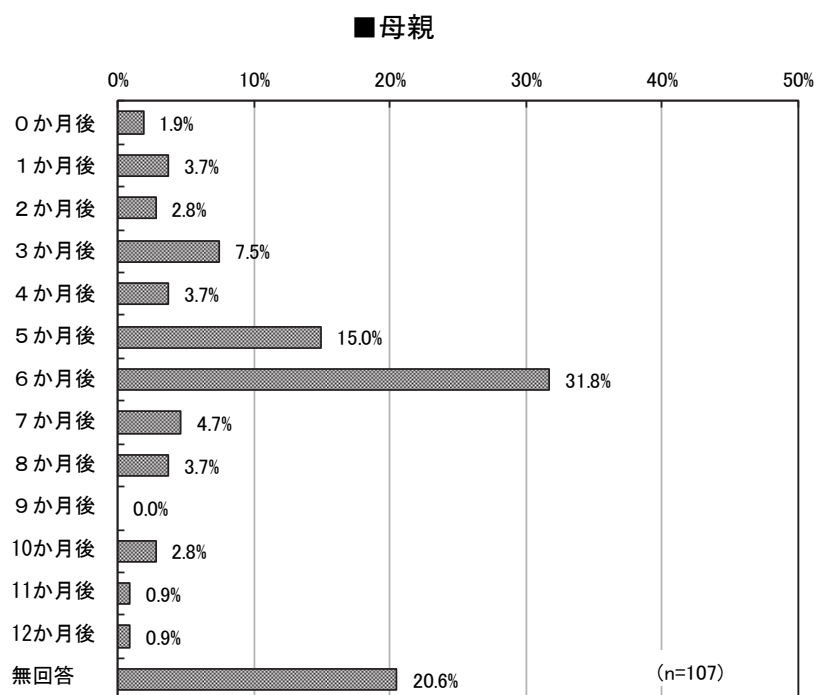
■母親



<すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい>

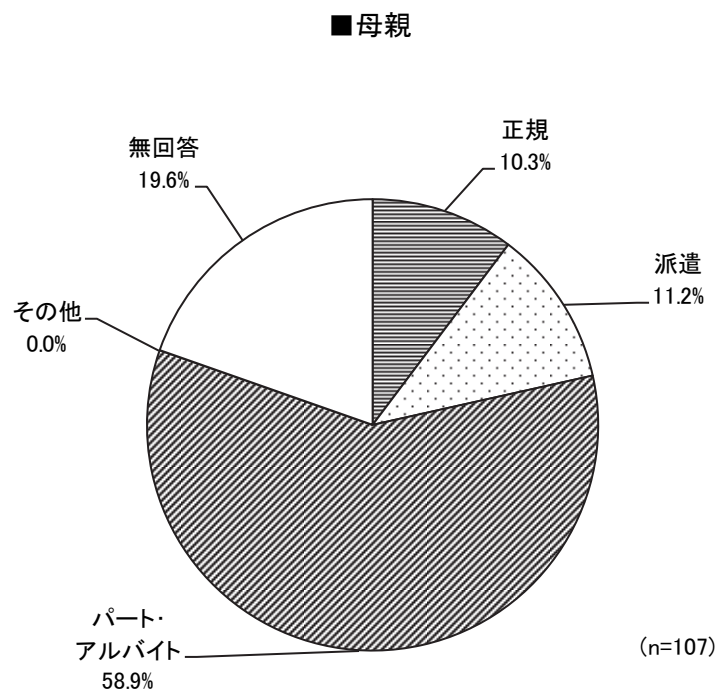
【希望時期】

母親は、「６か月後」(31.8%)が最も多く、「５か月後」(15.0%)、「３か月後」(7.5%)と続く。



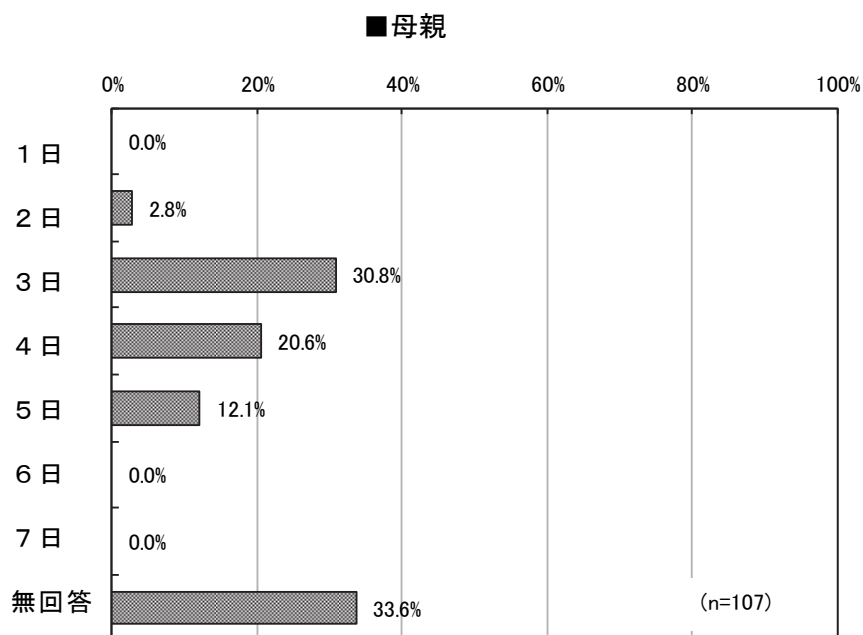
【希望する就労形態】

母親は、「パート・アルバイト」(58.9%)が最も多く、「派遣」(11.2%)、「正規」(10.3%)と続く。



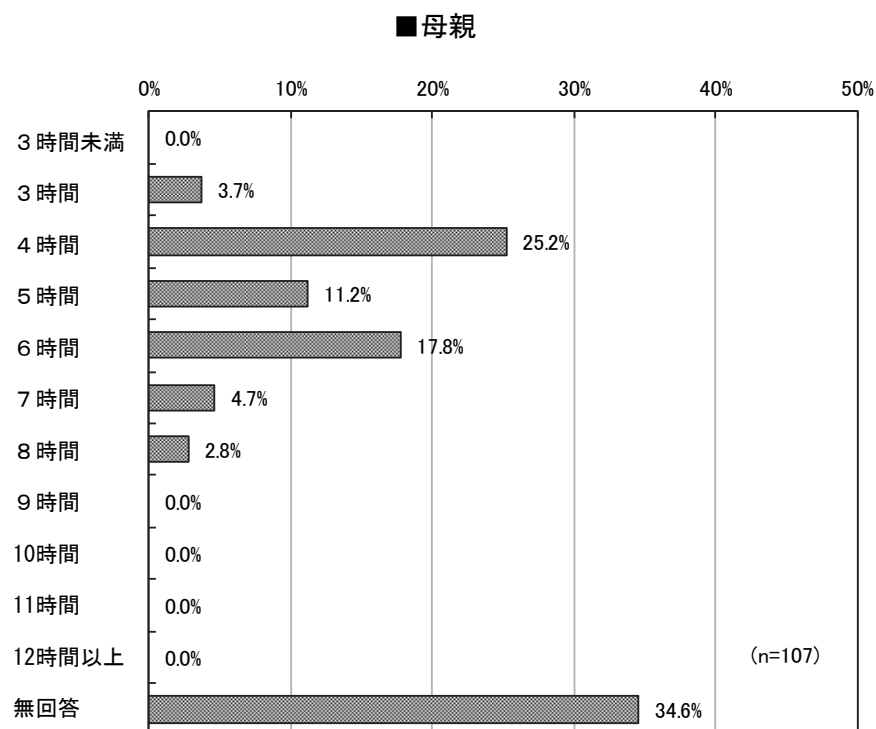
【1週当たり希望日数】

母親は、「3日」(30.8%)が最も多く、「4日」(20.6%)、「5日」(12.1%)と続く。



【1日当たり希望時間】

母親は、「4時間」(25.2%)が最も多く、「6時間」(17.8%)、「5時間」(11.2%)と続く。



＜就労の予定が決まっている＞

【開始時期】

母親は、「2019年4月」（4件）が最も多く、「2018年11月」（3件）、「2019年3月」「2020年5月」（それぞれ1件）と続く（無回答1件）。

【1週当たり日数】

母親は、「3日」「4日」（それぞれ4件）が最も多く、「5日」（1件）と続く（無回答1件）。

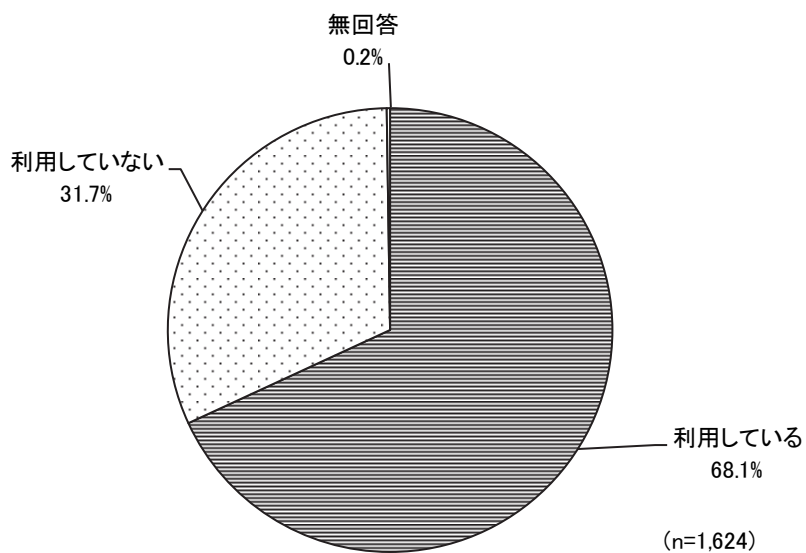
【1日当たり時間】

母親は、「4時間」（3件）が最も多く、「5時間」「6時間」「8時間」（それぞれ2件）と続く（無回答1件）。

4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

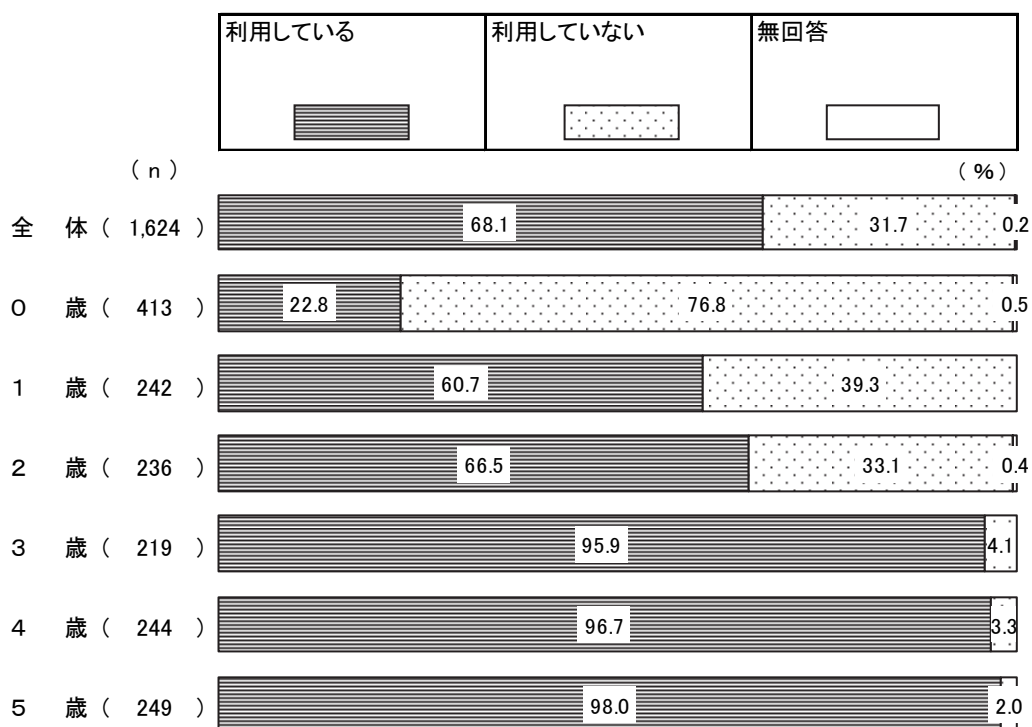
問 16 あて名のお子さんは、現在、平日に定期的な教育・保育の事業を利用していますか。
(1つに○)

「利用している」(68.1%)、「利用していない」(31.7%)となっている。



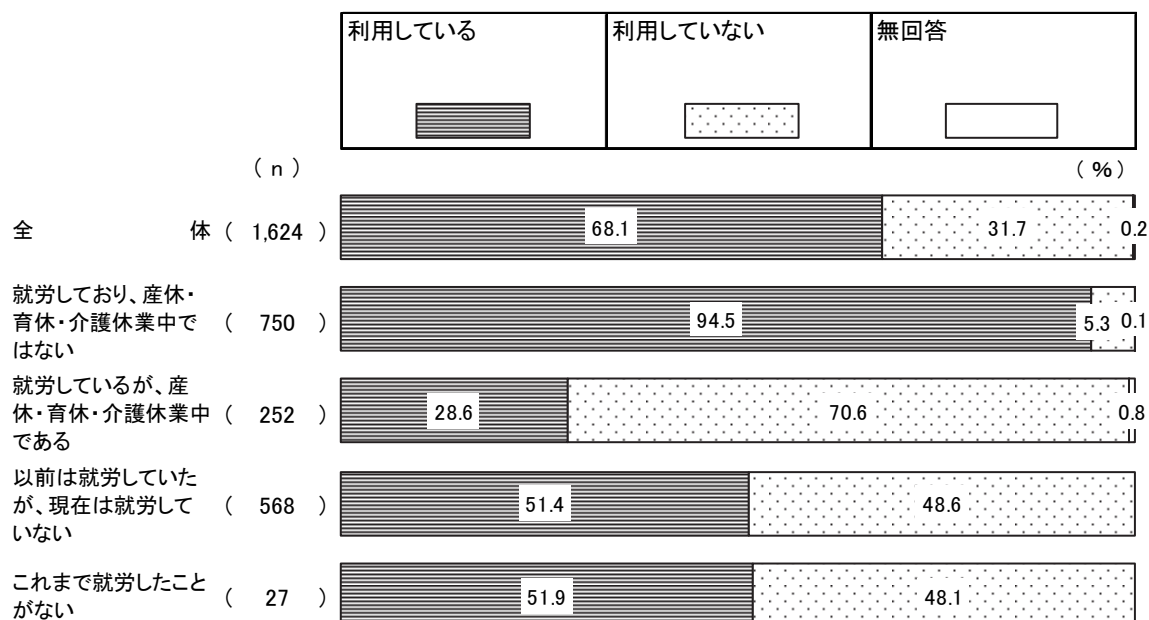
【年齢別】

年齢が上がるにつれて「利用している」が多くなる傾向がみられ、3歳以上では100%近くになっている。



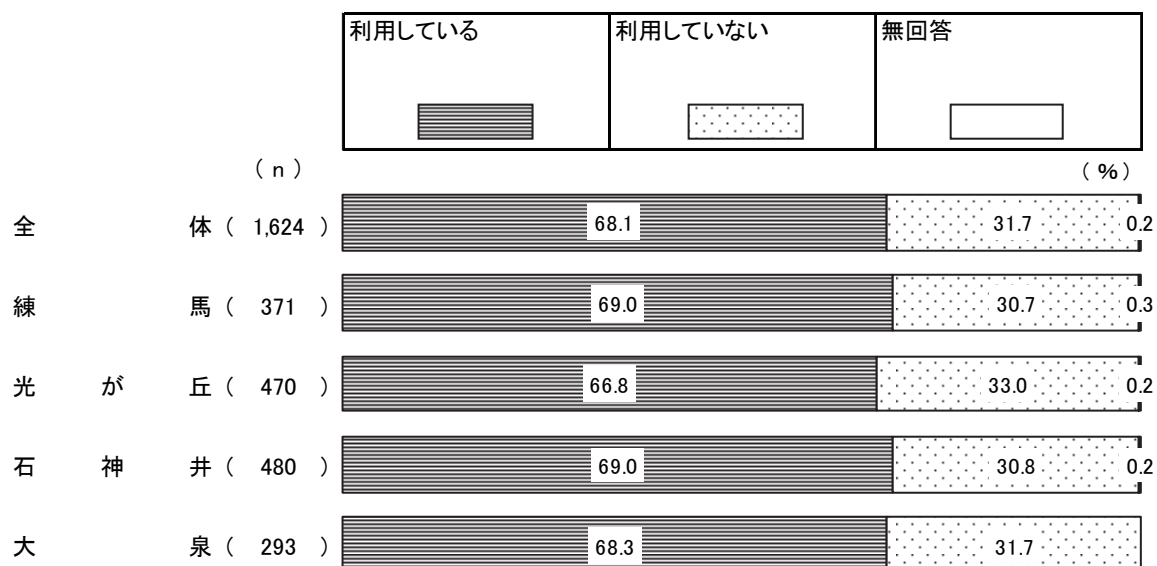
【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”では「利用している」が9割半ばと、他の就労状況と比べて多くなっている。一方、“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”では「利用していない」が約7割と、他の就労状況と比べて多くなっている。



【居住地区別】

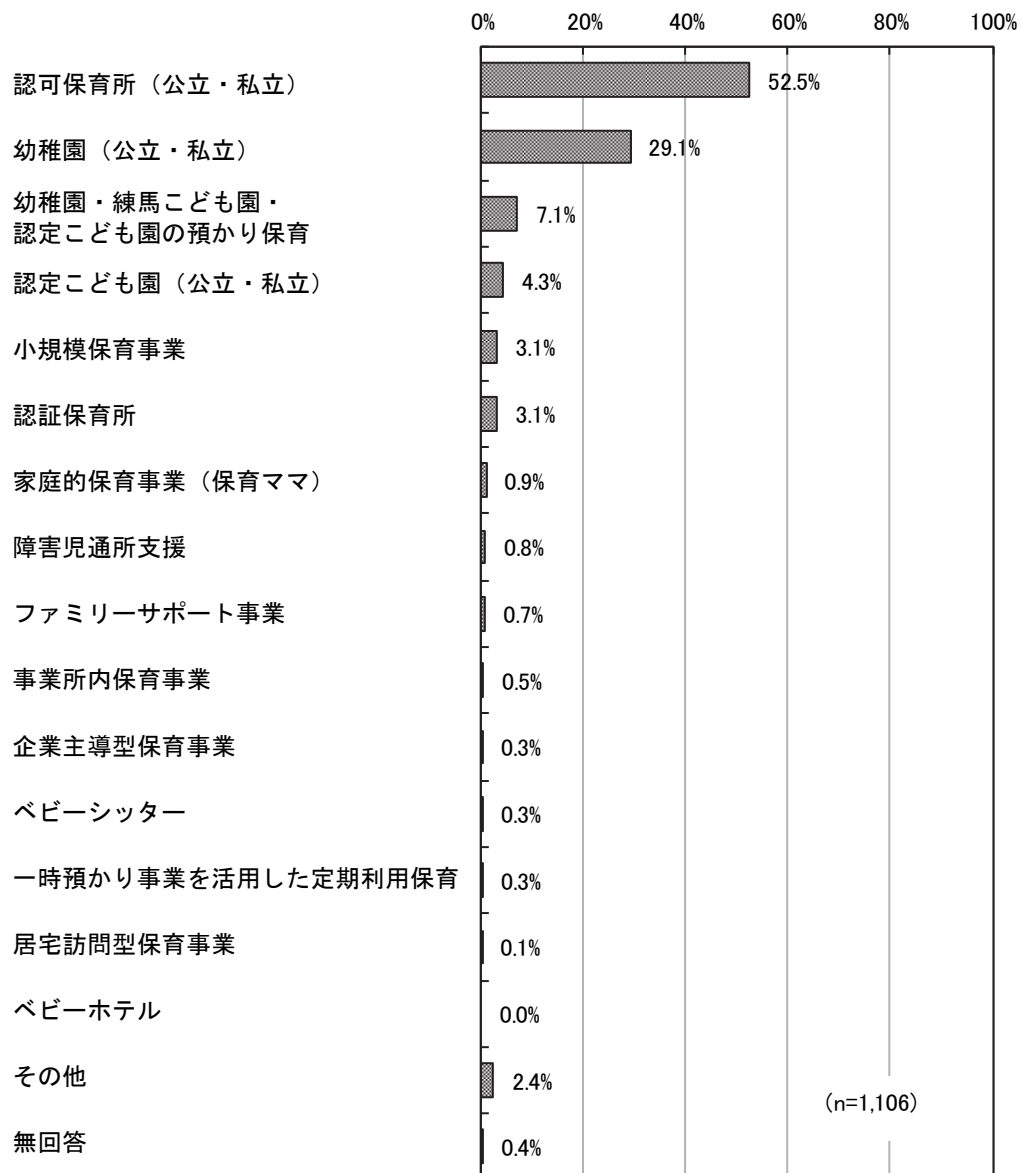
すべての居住地区で「利用している」が約7割となっている。



問 17 問 16 で「1. 利用している」を選んだ方にうかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて定期的に利用している事業をお答えください。(いくつでも○) なお、「公立・私立」の区分がある場合は、いずれかに○をつけてください。

「認可保育所(公立・私立)」(52.5%)が最も多く、「幼稚園(公立・私立)」(29.1%)、「幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育」(7.1%)、「認定こども園(公立・私立)」(4.3%)、「小規模保育事業」「認証保育所」(それぞれ3.1%)と続く。



【年齢別】

“0歳”～“3歳”では「認可保育所(公立・私立)」が最も多く、“4歳”“5歳”では「幼稚園(公立・私立)」が最も多くなっている。ただし、“3歳”では「幼稚園(公立・私立)」も4割と、「認可保育所(公立・私立)」との差が少ない。

単位：％

	合 計	幼稚園 (公立・私立)	幼稚園・練馬 こども園・認 定こども園の 預かり保育	認定こども園 (公立・私立)	認可保育所 (公立・私立)	小規模保育 事業	家庭的保育事 業(保育ママ)	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業
全体	1,106	29.1	7.1	4.3	52.5	3.1	0.9	0.5	0.1
0歳	94	2.1	—	—	60.6	9.6	3.2	2.1	—
1歳	147	—	0.7	—	76.2	8.2	3.4	0.7	—
2歳	157	1.9	—	1.3	76.4	7.0	1.3	0.6	—
3歳	210	39.5	9.0	6.2	43.8	0.5	—	—	—
4歳	236	48.7	11.4	7.6	39.0	—	—	0.4	0.4
5歳	244	46.3	10.2	6.1	41.4	—	—	—	—

	認証保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビーホテル	一時預かり事 業を活用した 定期利用保育	ファミリー サポート事業	障害児通所 支援	その他	無回答
全体	3.1	0.3	0.3	—	0.3	0.7	0.8	2.4	0.4
0歳	14.9	1.1	—	—	—	—	—	5.3	1.1
1歳	6.8	0.7	0.7	—	2.0	0.7	0.7	1.4	—
2歳	2.5	0.6	—	—	—	1.3	1.3	7.0	0.6
3歳	1.4	—	0.5	—	—	0.5	0.5	1.9	0.5
4歳	0.4	—	—	—	—	0.8	1.3	0.8	—
5歳	0.8	—	0.4	—	—	0.8	0.8	1.2	0.4

【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” では「認可保育所(公立・私立)」が最も多く、“以前は就労していたが、現在は就労していない” “これまで就労したことがない” では「幼稚園(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (公立・私 立)	幼稚園・練 馬こども 園・認定こ ども園の預 かり保育	認定こども 園(公立・ 私立)	認可保育所 (公立・私 立)	小規模保育 事業	家庭的保育 事業(保育 ママ)	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業
全体	1,106	29.1	7.1	4.3	52.5	3.1	0.9	0.5	0.1
就労しており、 産休・育休・ 介護休業中ではない	709	9.7	7.8	3.2	70.9	4.2	1.3	0.7	0.1
就労しているが、 産休・育休・介護休業中 である	72	—	—	1.4	86.1	4.2	—	—	—
以前は就労していたが、 現在は就労していない	292	81.2	6.2	7.5	3.4	0.3	—	—	—
これまで就労した ことがない	14	71.4	21.4	7.1	—	—	—	—	—

	認証保育所	企業主導 型保育事 業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート事 業	障害児通所 支援	その他	無回答
全体	3.1	0.3	0.3	—	0.3	0.7	0.8	2.4	0.4
就労しており、 産休・育休・ 介護休業中ではない	3.4	0.3	0.1	—	0.3	0.8	0.1	2.1	0.4
就労しているが、 産休・育休・介護休業中 である	5.6	—	—	—	—	1.4	—	4.2	—
以前は就労していたが、 現在は就労していない	0.7	0.3	0.7	—	0.3	0.3	2.7	2.7	0.3
これまで就労した ことがない	—	—	—	—	—	—	—	7.1	—

【居住地区別】

すべての居住地区で「認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (公立・私 立)	幼稚園・練 馬こども 園・認定こ ども園の預 かり保育	認定こども 園(公立・ 私立)	認可保育所 (公立・私 立)	小規模保育 事業	家庭的保育 事業(保育 ママ)	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業
全体	1,106	29.1	7.1	4.3	52.5	3.1	0.9	0.5	0.1
練馬	256	25.8	7.4	5.1	57.0	3.5	—	1.2	—
光が丘	314	34.7	3.5	2.9	51.0	3.5	0.6	0.3	0.3
石神井	331	24.2	7.9	5.4	53.8	3.6	1.2	0.3	—
大泉	200	31.5	11.0	4.0	48.5	1.0	1.5	—	—

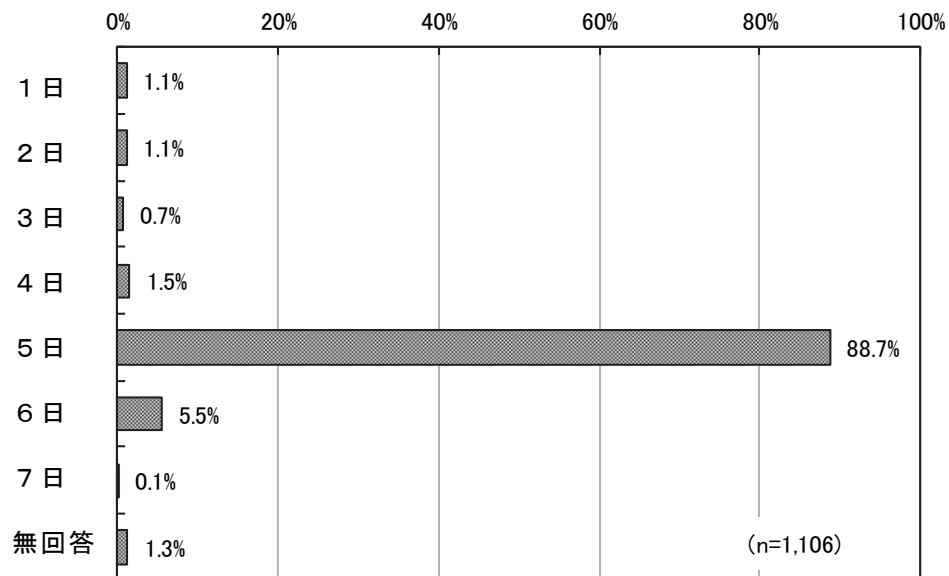
	認証保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート事 業	障害児通所 支援	その他	無回答
全体	3.1	0.3	0.3	—	0.3	0.7	0.8	2.4	0.4
練馬	1.2	0.4	0.4	—	—	1.2	1.2	2.7	—
光が丘	2.2	0.3	—	—	0.3	1.3	0.6	2.9	1.0
石神井	3.6	0.3	0.3	—	0.3	—	0.6	1.8	0.3
大泉	6.0	—	0.5	—	0.5	0.5	1.0	2.5	—

問 18 平日の定期的な教育・保育の事業について、現在の利用頻度と、希望の利用頻度を（ ）内にご記入ください。時間は 24 時間制でご記入ください（例：9 時 00 分～18 時 00 分）。

（１）現在の利用頻度

① 1 週当たり利用日数

「5 日」（88.7%）が最も多くなっている。



【全体・年齢別 平均利用日数】

「3 歳」「4 歳」「5 歳」（それぞれ 5.0 日）が最も多く、「2 歳」（4.8 日）が最も少なくなっている。平均は 5.0 日となっている。

単位：日

	全体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
平均	5.0	4.9	4.9	4.8	5.0	5.0	5.0

【母親の就労状況別 平均利用日数】

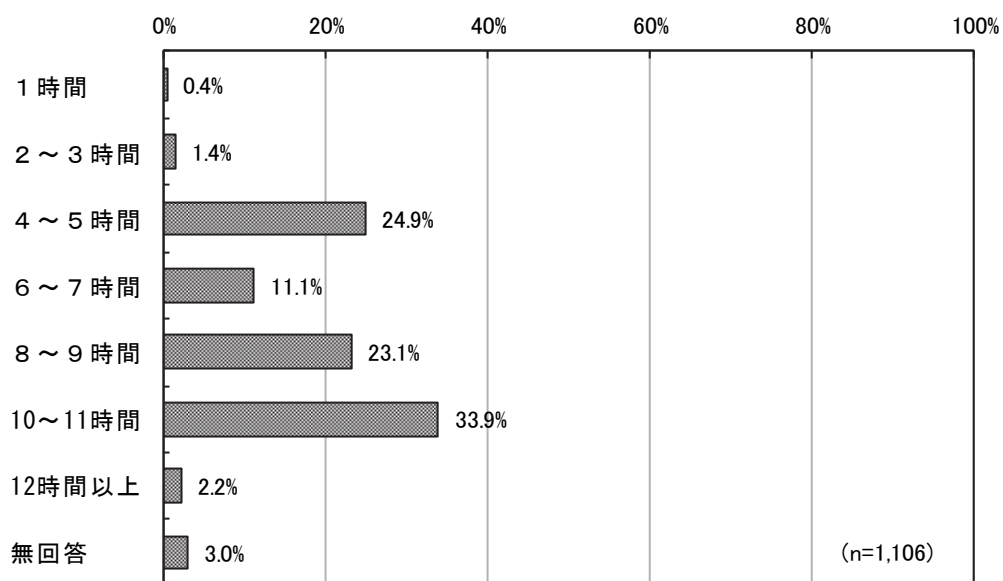
「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（5.0 日）が最も多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」「これまで就労したことがない」（それぞれ 4.8 日）が最も少なくなっている。

単位：日

	就労しており、 産休・育休・介護 休業中ではない	就労しているが、 産休・育休・介護 休業中である	以前は就労して いたが、現在は就 労していない	これまで就労 したことがない
平均	5.0	4.9	4.8	4.8

②利用時間

「10～11 時間」(33.9%)が最も多く、「4～5 時間」(24.9%)、「8～9 時間」(23.1%)と続く。



【年齢別】

“0 歳”～“2 歳”では「10～11 時間」が最も多く、“3 歳”～“5 歳”では「4～5 時間」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	1 時間	2～3 時間	4～5 時間	6～7 時間	8～9 時間	10～11 時間	12 時間以上	無回答
全体	1,106	0.4	1.4	24.9	11.1	23.1	33.9	2.2	3.0
0 歳	94	—	1.1	1.1	8.5	36.2	52.1	—	1.1
1 歳	147	—	1.4	—	2.7	39.5	49.7	2.7	4.1
2 歳	157	1.9	3.2	2.5	8.3	28.0	50.3	4.5	1.3
3 歳	210	—	1.4	36.7	14.3	16.2	26.2	2.9	2.4
4 歳	236	—	1.3	40.7	13.6	19.1	22.9	1.3	1.3
5 歳	244	0.4	0.8	38.1	13.5	15.2	25.0	1.6	5.3

【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”では「10～11 時間」、 “就労しているが、産休・育休・介護休業中である”では「6～7 時間」、 “以前は就労していたが、現在は就労していない” “これまで就労したことがない”では「4～5 時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1 時間	2～3 時間	4～5 時間	6～7 時間	8～9 時間	10～11 時間	12時間 以上	無回答
全体	1,106	0.4	1.4	24.9	11.1	23.1	33.9	2.2	3.0
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	709	—	0.8	7.2	5.6	30.2	49.9	3.1	3.1
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	72	—	—	2.8	37.5	36.1	20.8	1.4	1.4
以前は就労していたが、現在は就労していない	292	1.4	3.4	70.9	18.2	3.8	0.3	—	2.1
これまで就労したことがない	14	—	—	78.6	7.1	—	—	—	14.3

【利用している教育・保育事業別】

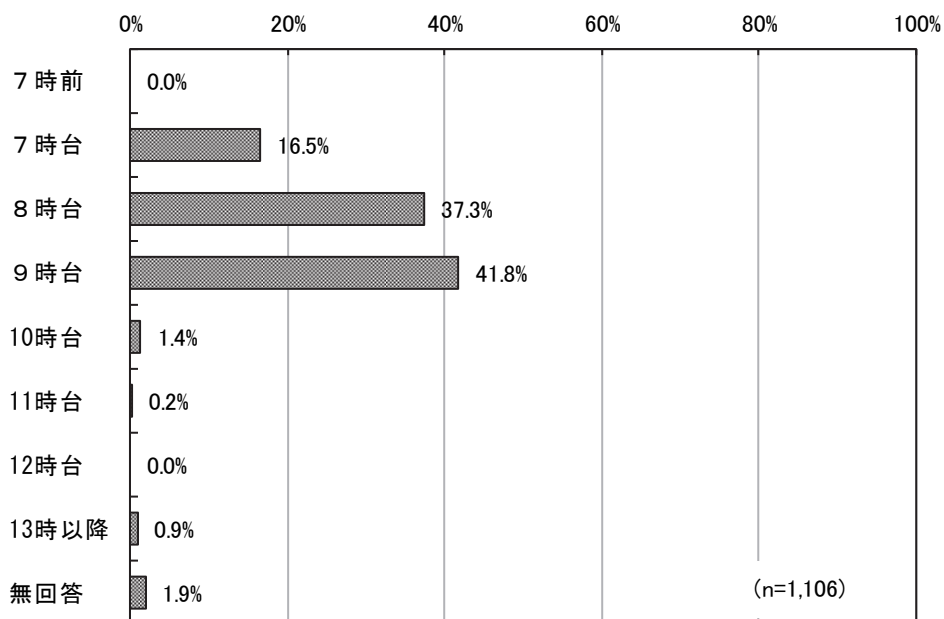
“幼稚園(公立・私立)” “幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育” “認定こども園(公立・私立)” などでは「4～5 時間」、 “認可保育所(公立・私立)” などでは「10～11 時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1 時間	2～3 時間	4～5 時間	6～7 時間	8～9 時間	10～11 時間	12時間 以上	無回答
全体	1,106	0.4	1.4	24.9	11.1	23.1	33.9	2.2	3.0
幼稚園(公立・私立)	322	0.6	0.9	73.9	19.3	2.2	0.3	—	2.8
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	78	1.3	3.8	28.2	19.2	20.5	16.7	—	10.3
認定こども園(公立・私立)	48	—	4.2	50.0	22.9	6.3	10.4	2.1	4.2
認可保育所(公立・私立)	581	—	—	—	5.3	33.2	55.1	3.8	2.6
小規模保育事業	34	—	—	2.9	14.7	47.1	35.3	—	—
家庭的保育事業(保育ママ)	10	—	—	—	20.0	70.0	10.0	—	—
事業所内保育事業	5	—	—	20.0	20.0	40.0	20.0	—	—
居宅訪問型保育事業	1	—	—	—	—	100.0	—	—	—
認証保育所	34	—	2.9	—	2.9	47.1	44.1	2.9	—
企業主導型保育事業	3	—	—	—	33.3	33.3	33.3	—	—
ベビーシッター	3	—	—	—	33.3	—	33.3	—	33.3
ベビーホテル	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一時預かり事業を活用した定期利用保育	3	—	33.3	—	—	—	66.7	—	—
ファミリーサポート事業	8	12.5	—	—	—	25.0	37.5	—	25.0
障害児通所支援	9	—	33.3	33.3	33.3	—	—	—	—
その他	27	7.4	14.8	14.8	22.2	18.5	22.2	—	—

③開始時刻

「9時台」(41.8%)が最も多く、「8時台」(37.3%)、「7時台」(16.5%)と続く。



【全体・年齢別 平均開始時刻】

「0歳」(8時09分)が最も早く、「4歳」(8時44分)が最も遅くなっている。平均は8時33分となっている。

単位：時間

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	8時33分	8時09分	8時14分	8時21分	8時43分	8時44分	8時43分

【母親の就労状況別 平均開始時刻】

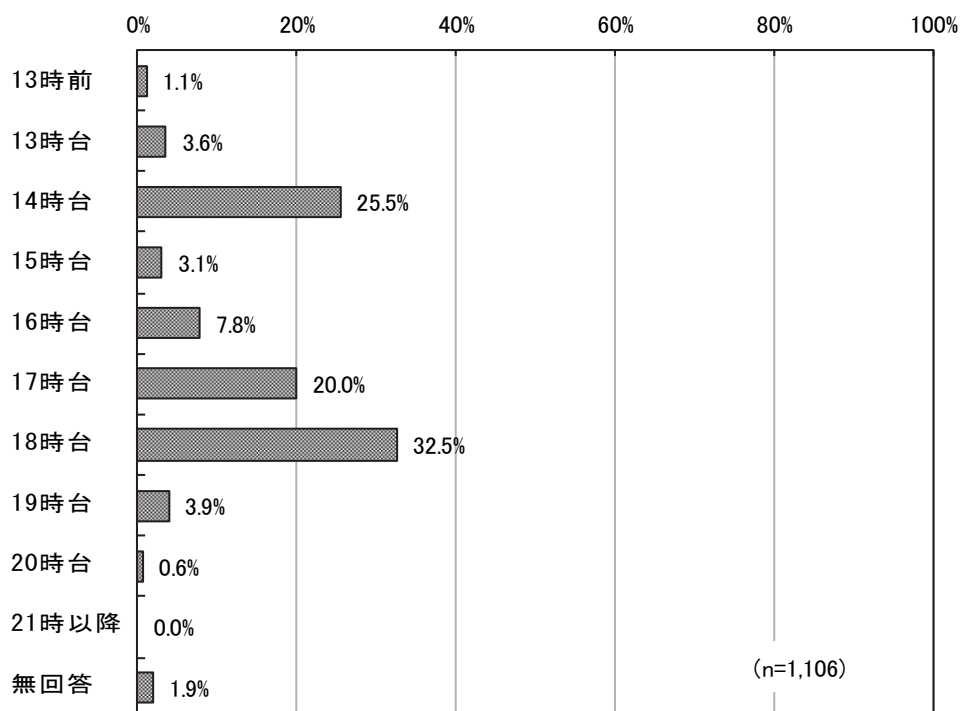
「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(8時19分)が最も早く、「これまで就労したことがない」(9時05分)が最も遅くなっている。

単位：時間

	就労しており、 産休・育休・介護 休業中ではない	就労しているが、 産休・育休・介護 休業中である	以前は就労して いたが、現在は就 労していない	これまで就労 したことがない
平均	8時19分	8時42分	9時04分	9時05分

④終了時刻

「18 時台」(32.5%)が最も多く、「14 時台」(25.5%)、「17 時台」(20.0%)と続く。



【全体・年齢別 平均終了時刻】

「4 歳」(15 時 49 分)が最も早く、「1 歳」(17 時 37 分)が最も遅くなっている。平均は 16 時 30 分となっている。

単位：時間

	全体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
平均	16 時 30 分	17 時 22 分	17 時 37 分	17 時 19 分	16 時 04 分	15 時 49 分	16 時 00 分

【母親の就労状況別 平均終了時刻】

「これまで就労したことがない」(14 時 06 分)が最も早く、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(17 時 27 分)が最も遅くなっている。

単位：時間

	就労しており、 産休・育休・介護 休業中ではない	就労しているが、 産休・育休・介護 休業中である	以前は就労して いたが、現在は就 労していない	これまで就労 したことがない
平均	17 時 27 分	16 時 47 分	14 時 10 分	14 時 06 分

【利用している教育・保育事業別 平均終了時刻】

12 時台から 18 時台と、利用している事業によって平均終了時間に差異がみられる。

単位：時間

	幼稚園 (公立・私立)	幼稚園・練馬 こども園・認 定こども園 の預かり保 育	認定こども 園(公立・私 立)	認可保育所 (公立・私立)	小規模保育 事業	家庭的保育 事業(保育マ マ)
平均	14 時 13 分	16 時 04 分	15 時 06 分	17 時 49 分	17 時 14 分	16 時 34 分

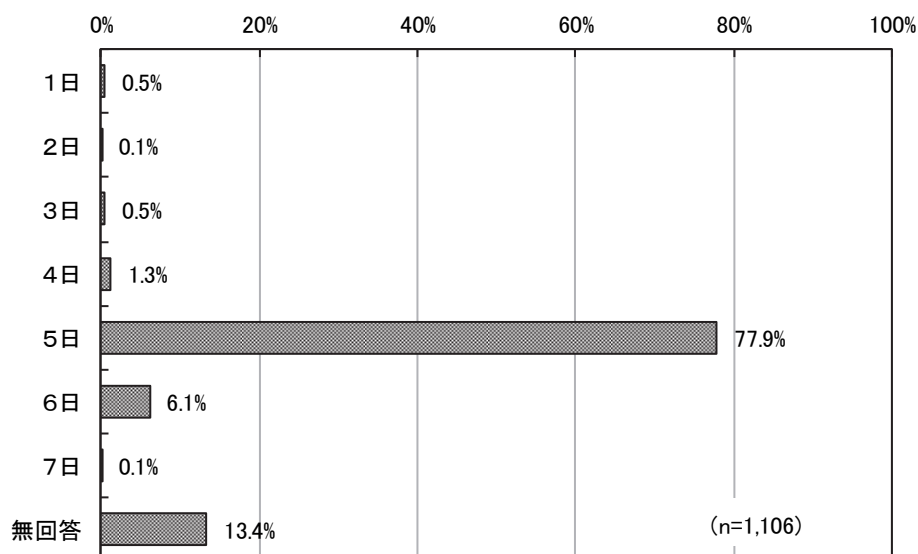
	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業	認証保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル
平均	16 時 30 分	18 時 00 分	17 時 40 分	16 時 50 分	17 時 15 分	—

	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート 事業	障害児通所 支援	その他
平均	15 時 55 分	17 時 50 分	12 時 41 分	15 時 36 分

(2) 希望の利用頻度

① 1週当たり利用希望日数

「5日」(77.9%)が最も多くなっている。



【全体・年齢別 平均利用希望日数】

「3歳」「5歳」(それぞれ5.1日)が最も多く、「2歳」(4.9日)が最も少なくなっている。平均は5.0日となっている。

単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	5.0	5.0	5.0	4.9	5.1	5.0	5.1

【母親の就労状況別 平均利用希望日数】

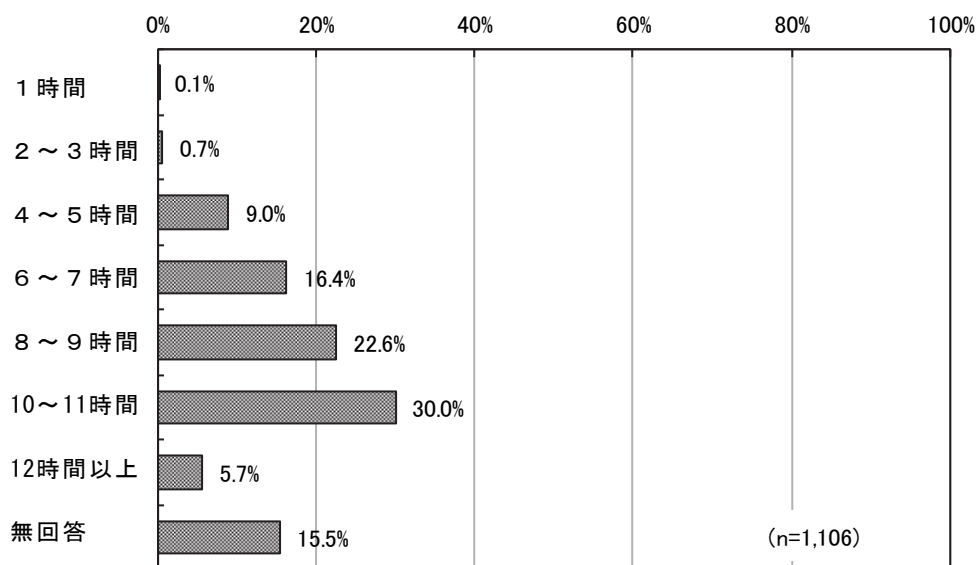
「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(5.1日)が最も多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」「これまで就労したことがない」(それぞれ4.9日)が最も少なくなっている。

単位：日

	就労しており、 産休・育休・介護 休業中ではない	就労しているが、 産休・育休・介護 休業中である	以前は就労して いたが、現在は就 労していない	これまで就労 したことがない
平均	5.1	5.0	4.9	4.9

②利用希望時間

「10～11 時間」(30.0%)が最も多く、「8～9 時間」(22.6%)、「6～7 時間」(16.4%)と続く。



【年齢別】

“0 歳”～“3 歳”では「10～11 時間」が最も多く、“4 歳”“5 歳”では「6～7 時間」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	1 時間	2～3 時間	4～5 時間	6～7 時間	8～9 時間	10～11 時間	12時間以上	無回答
全体	1,106	0.1	0.7	9.0	16.4	22.6	30.0	5.7	15.5
0 歳	94	—	1.1	—	5.3	26.6	52.1	3.2	11.7
1 歳	147	—	—	0.7	4.1	29.9	44.2	7.5	13.6
2 歳	157	0.6	1.9	3.2	6.4	23.6	41.4	8.3	14.6
3 歳	210	—	1.0	14.3	21.0	19.5	26.7	4.3	13.3
4 歳	236	—	0.4	13.1	23.7	23.3	18.6	5.5	15.3
5 歳	244	—	0.4	13.1	23.8	18.0	20.5	5.7	18.4

【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”では「10～11 時間」、「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」では「8～9 時間」、「以前は就労していたが、現在は就労していない」では「6～7 時間」、「これまで就労したことがない」では「4～5 時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1 時間	2～3 時間	4～5 時間	6～7 時間	8～9 時間	10～11 時間	12時間 以上	無回答
全体	1,106	0.1	0.7	9.0	16.4	22.6	30.0	5.7	15.5
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	709	—	0.4	3.0	6.6	24.1	42.9	8.0	15.0
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	72	—	—	2.8	19.4	31.9	29.2	2.8	13.9
以前は就労していたが、現在は就労していない	292	0.3	1.7	23.6	40.1	16.4	1.0	0.3	16.4
これまで就労したことがない	14	—	—	42.9	14.3	14.3	—	—	28.6

【利用している教育・保育事業別】

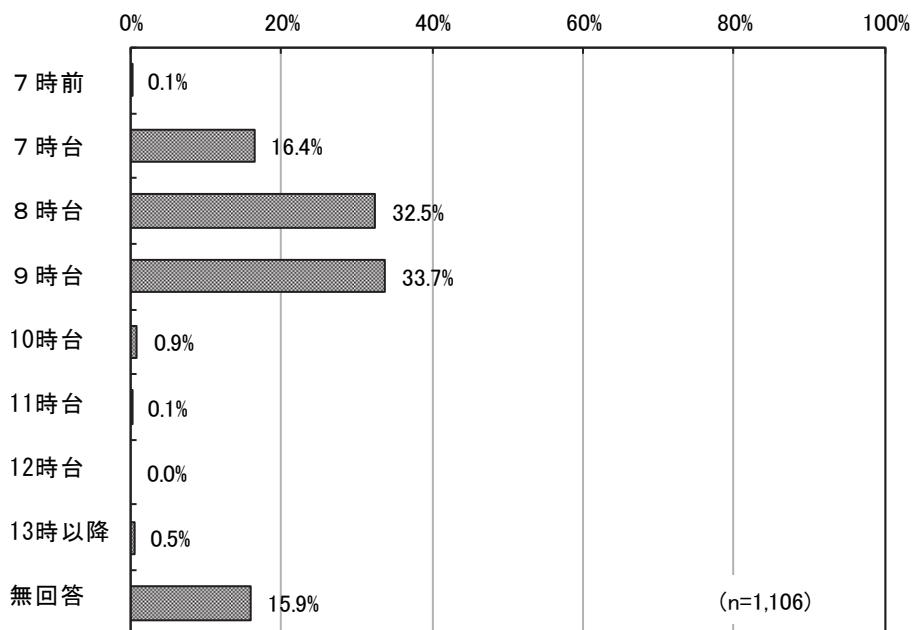
“幼稚園(公立・私立)”“認定こども園(公立・私立)”などでは「6～7 時間」、「認可保育所(公立・私立)」などでは「10～11 時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1 時間	2～3 時間	4～5 時間	6～7 時間	8～9 時間	10～11 時間	12時間 以上	無回答
全体	1,106	0.1	0.7	9.0	16.4	22.6	30.0	5.7	15.5
幼稚園(公立・私立)	322	—	—	26.1	41.3	14.3	2.5	0.9	14.9
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	78	—	2.6	9.0	16.7	19.2	16.7	2.6	33.3
認定こども園(公立・私立)	48	—	2.1	14.6	31.3	18.8	4.2	2.1	27.1
認可保育所(公立・私立)	581	—	—	0.3	3.8	27.4	47.2	8.6	12.7
小規模保育事業	34	—	—	2.9	8.8	26.5	41.2	—	20.6
家庭的保育事業(保育ママ)	10	—	—	—	10.0	30.0	30.0	—	30.0
事業所内保育事業	5	—	—	—	40.0	40.0	—	20.0	—
居宅訪問型保育事業	1	—	—	—	—	—	100.0	—	—
認証保育所	34	—	2.9	—	2.9	26.5	41.2	11.8	14.7
企業主導型保育事業	3	—	—	—	33.3	33.3	33.3	—	—
ベビーシッター	3	—	—	—	33.3	—	—	33.3	33.3
ベビーホテル	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一時預かり事業を活用した定期利用保育	3	—	—	—	—	33.3	33.3	33.3	—
ファミリーサポート事業	8	—	—	—	12.5	—	25.0	25.0	37.5
障害児通所支援	9	—	11.1	44.4	33.3	—	—	—	11.1
その他	27	3.7	11.1	11.1	7.4	22.2	25.9	7.4	11.1

③希望の開始時刻

「9時台」(33.7%)が最も多く、「8時台」(32.5%)、「7時台」(16.4%)と続く。



【全体・年齢別 希望の平均開始時刻】

「0歳」(8時04分)が最も早く、「4歳」(8時38分)が最も遅くなっている。平均は8時26分となっている。

単位：時間

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	8時26分	8時04分	8時10分	8時13分	8時37分	8時38分	8時33分

【母親の就労状況別 希望の平均開始時刻】

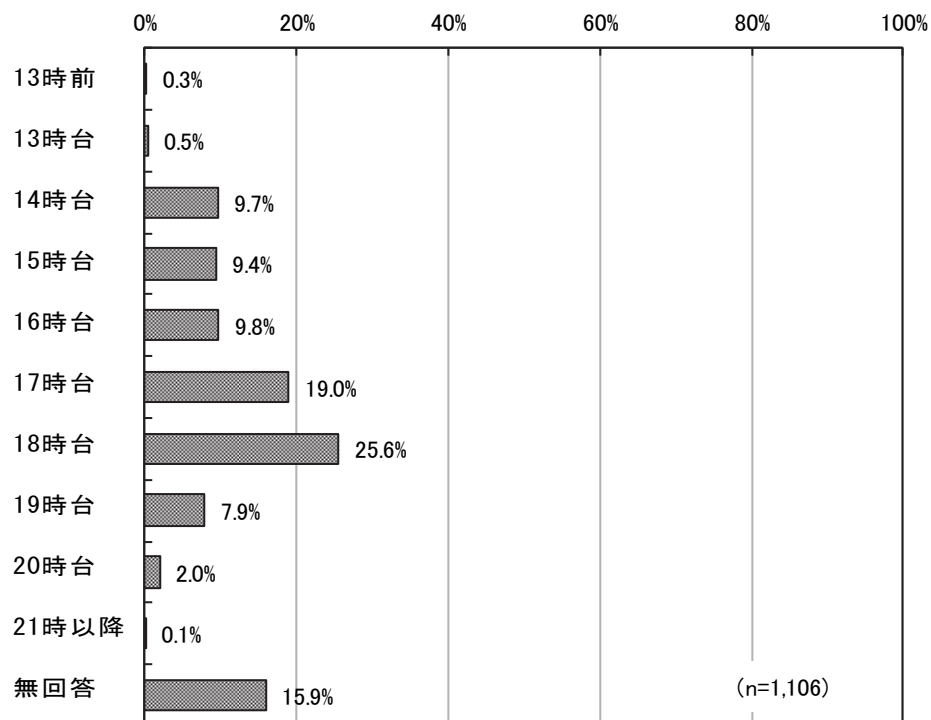
「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(8時13分)が最も早く、「これまで就労したことがない」(9時06分)が最も遅くなっている。

単位：時間

	就労しており、 産休・育休・介護 休業中ではない	就労しているが、 産休・育休・介護 休業中である	以前は就労して いたが、現在は就 労していない	これまで就労 したことがない
平均	8時13分	8時30分	8時56分	9時06分

④希望の終了時刻

「18 時台」(25.6%)が最も多く、「17 時台」(19.0%)、「16 時台」(9.8%)と続く。



【全体・年齢別 希望の平均終了時刻】

「4 歳」(16 時 33 分)が最も早く、「1 歳」(17 時 49 分)が最も遅くなっている。平均は 17 時 00 分となっている。

単位：時間

	全体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
平均	17 時 00 分	17 時 38 分	17 時 49 分	17 時 33 分	16 時 42 分	16 時 33 分	16 時 35 分

【母親の就労状況別 希望の平均終了時刻】

「これまで就労したことがない」(15 時 00 分)が最も早く、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(17 時 44 分)が最も遅くなっている。

単位：時間

	就労しており、 産休・育休・介護 休業中ではない	就労しているが、 産休・育休・介護 休業中である	以前は就労して いたが、現在は就 労していない	これまで就労 したことがない
平均	17 時 44 分	17 時 10 分	15 時 12 分	15 時 00 分

【利用している教育・保育事業別 定期的な教育・保育事業の希望の平均終了時刻】

14 時台から 18 時台と、利用している事業によって希望の平均終了時間に差異がみられる。

単位：時間

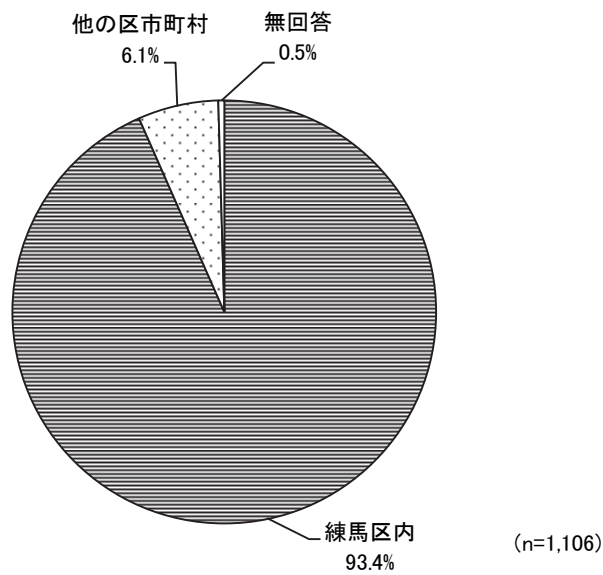
	幼稚園 (公立・私立)	幼稚園・練馬 こども園・認 定こども園 の預かり保 育	認定こども 園(公立・私 立)	認可保育所 (公立・私立)	小規模保育 事業	家庭的保育 事業(保育マ マ)
平均	15 時 18 分	16 時 39 分	15 時 48 分	17 時 57 分	17 時 26 分	17 時 23 分

	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業	認証保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル
平均	16 時 54 分	18 時 00 分	18 時 01 分	16 時 50 分	17 時 15 分	—

	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート 事業	障害児通所 支援	その他
平均	18 時 20 分	18 時 10 分	14 時 34 分	16 時 20 分

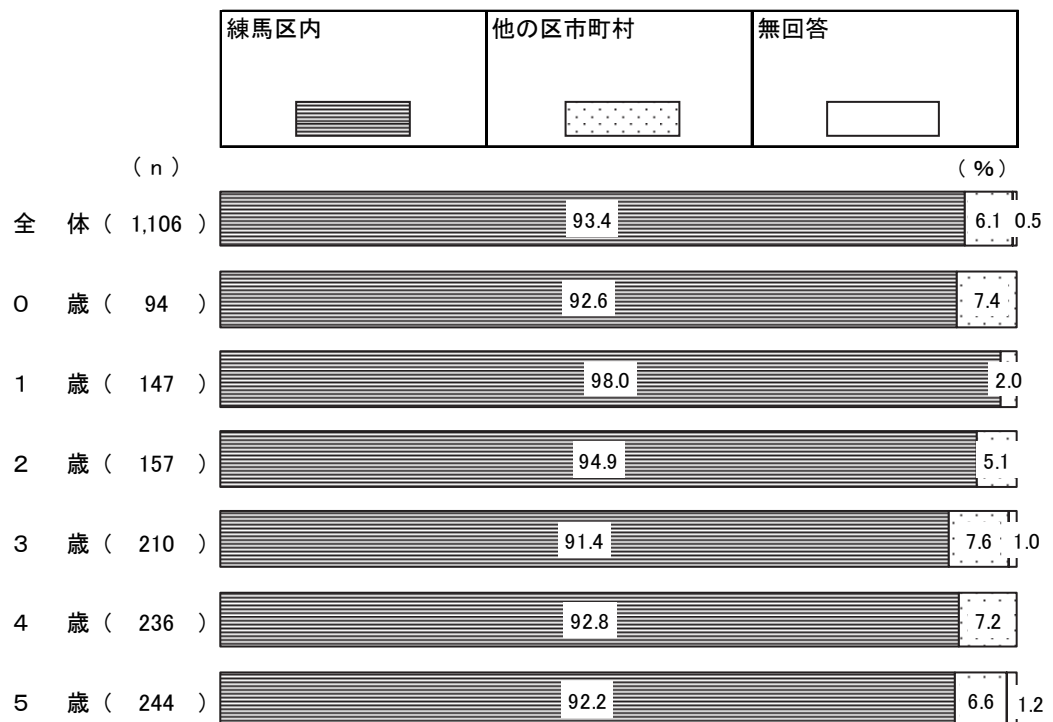
問 19 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。（1つに○）

「練馬区内」（93.4%）、「他の区市町村」（6.1%）となっている。



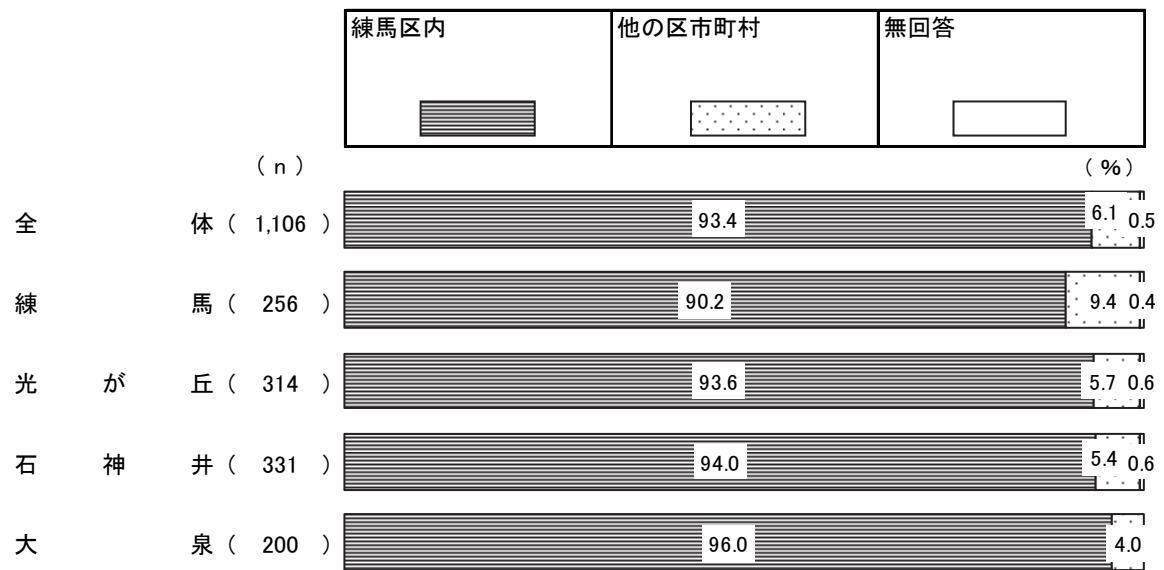
【年齢別】

すべての年齢で「練馬区内」が9割以上となっている。



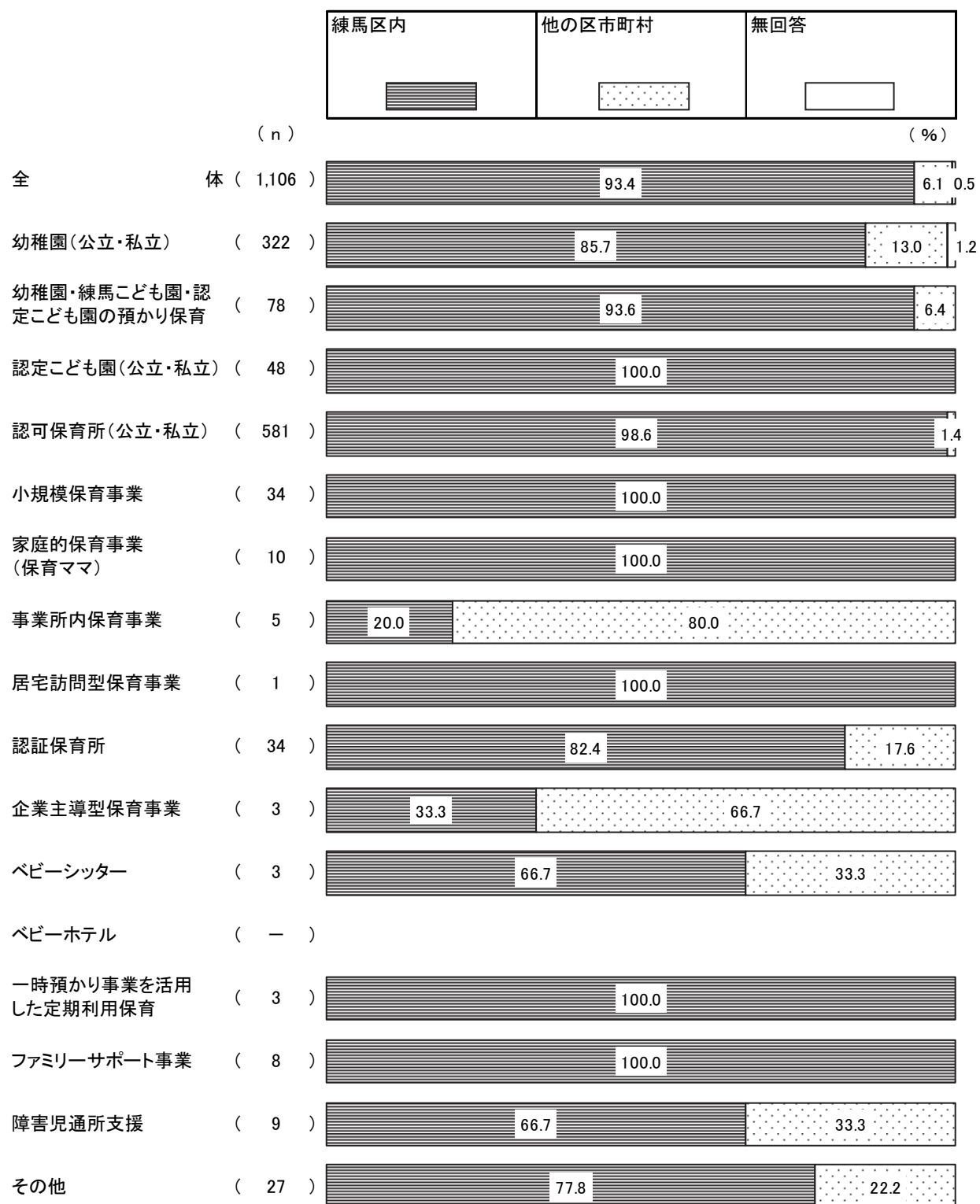
【居住地区別】

すべての居住地区で「練馬区内」が9割以上となっている。



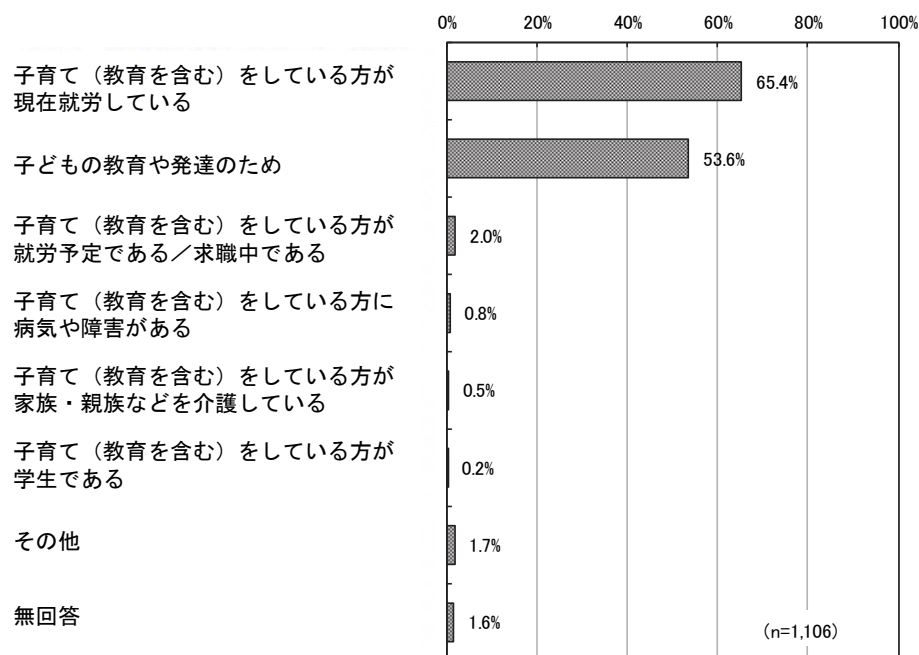
【利用している教育・保育事業別】

“幼稚園(公立・私立)” “認証保育所”などで「他の区市町村」が1割以上となっている。



問 20 平日の定期的な教育・保育の事業を利用している理由は何ですか。(いくつでも○)

「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」(65.4%)が最も多く、「子どもの教育や発達のため」(53.6%)、「子育て(教育を含む)をしている方が就労予定である／求職中である」(2.0%)と続く。



【年齢別】

“0歳”～“2歳”では「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」が最も多く約9割となっており、“3歳”～“5歳”では「子どもの教育や発達のため」が最も多く6割以上となっている。

単位：%

	合 計	子どもの教育 や発達のため	子育て(教育 を含む)をして いる方が現 在就労してい る	子育て(教育 を含む)をして いる方が就 労予定である ／求職中であ る	子育て(教育 を含む)をして いる方が家 族・親族など を介護してい る	子育て(教育 を含む)をして いる方に病 気や障害があ る	子育て(教育 を含む)をして いる方が学 生である	その他	無回答
全体	1,106	53.6	65.4	2.0	0.5	0.8	0.2	1.7	1.6
0歳	94	33.0	93.6	3.2	—	1.1	—	1.1	—
1歳	147	32.7	90.5	4.1	—	1.4	0.7	3.4	1.4
2歳	157	33.8	89.2	3.2	—	1.3	—	0.6	1.3
3歳	210	64.3	51.9	1.4	0.5	—	—	2.9	3.3
4歳	236	65.3	50.4	0.8	0.4	0.8	0.4	1.3	0.8
5歳	244	66.0	50.4	0.8	1.2	0.8	—	1.2	2.0

【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” では「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」が最も多く 8 割以上となっており、“以前は就労していたが、現在は就労していない” “これまで就労したことがない” では「子どもの教育や発達のため」が最も多く 9 割以上となっている。

単位：％

	合 計	子どもの教育や発達のため	子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している	子育て(教育を含む)をしている方が就労予定である／求職中である	子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している	子育て(教育を含む)をしている方に病気や障害がある	子育て(教育を含む)をしている方が学生である	その他	無回答
全体	1,106	53.6	65.4	2.0	0.5	0.8	0.2	1.7	1.6
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	709	37.4	91.1	0.3	—	0.3	0.1	0.4	1.6
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	72	41.7	84.7	15.3	—	1.4	—	5.6	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	292	95.2	1.4	2.7	1.7	1.4	0.3	3.4	2.1
これまで就労したことがない	14	92.9	—	7.1	—	—	—	—	—

【利用している教育・保育事業別】

“幼稚園(公立・私立)” “幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育” などでは「子どもの教育や発達のため」が最も多く、“認可保育所(公立・私立)” などでは「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」が最も多く 9 割以上となっている。

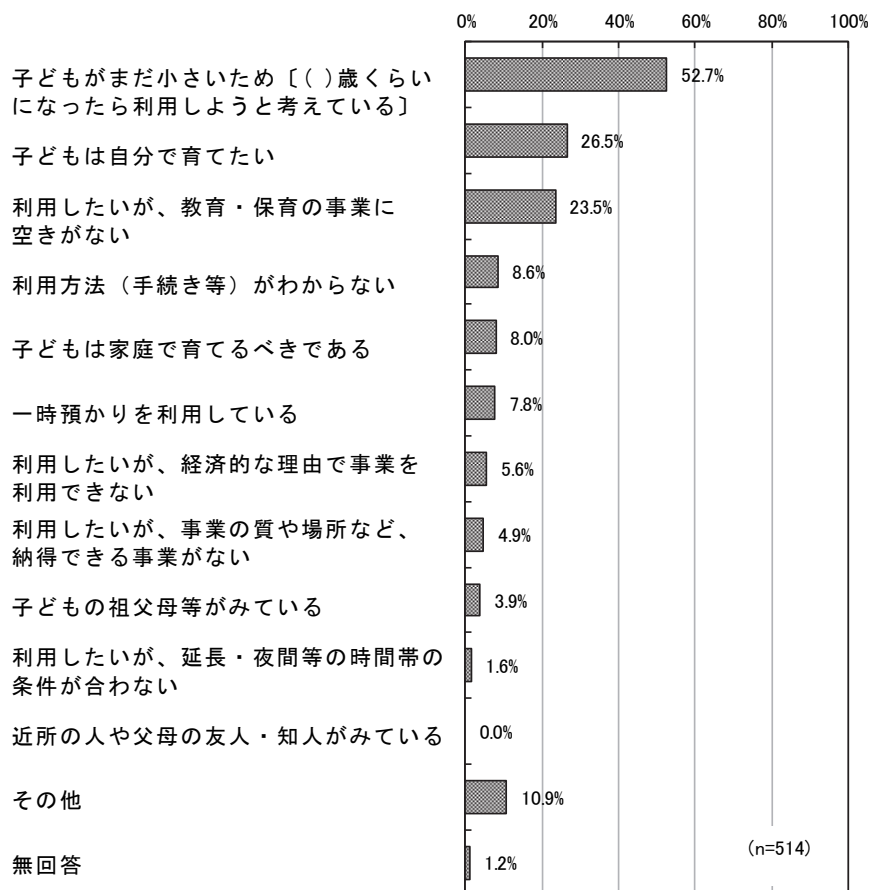
単位：％

	合 計	子どもの教育や発達のため	子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している	子育て(教育を含む)をしている方が就労予定である／求職中である	子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している	子育て(教育を含む)をしている方に病気や障害がある	子育て(教育を含む)をしている方が学生である	その他	無回答
全体	1,106	53.6	65.4	2.0	0.5	0.8	0.2	1.7	1.6
幼稚園(公立・私立)	322	96.3	10.9	1.2	0.6	—	0.3	2.5	1.9
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	78	76.9	56.4	2.6	1.3	—	—	1.3	3.8
認定こども園(公立・私立)	48	83.3	39.6	2.1	2.1	—	—	—	—
認可保育所(公立・私立)	581	28.4	95.5	1.9	0.3	1.0	0.2	1.0	1.4
小規模保育事業	34	44.1	94.1	2.9	—	2.9	—	—	2.9
家庭的保育事業(保育ママ)	10	30.0	90.0	—	—	10.0	—	—	—
事業所内保育事業	5	40.0	60.0	—	—	—	—	—	—
居宅訪問型保育事業	1	—	100.0	—	—	—	—	—	—
認証保育所	34	35.3	85.3	8.8	—	—	—	5.9	2.9
企業主導型保育事業	3	66.7	66.7	—	—	—	—	33.3	—
ベビーシッター	3	66.7	33.3	—	—	—	—	—	—
ベビーホテル	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一時預かり事業を活用した定期利用保育	3	66.7	66.7	—	—	—	—	33.3	—
ファミリーサポート事業	8	37.5	62.5	12.5	—	—	12.5	12.5	—
障害児通所支援	9	88.9	—	—	—	11.1	—	—	—
その他	27	63.0	51.9	3.7	—	—	—	3.7	7.4

問 21 問 16 で「2. 利用していない」を選んだ方にうかがいます。

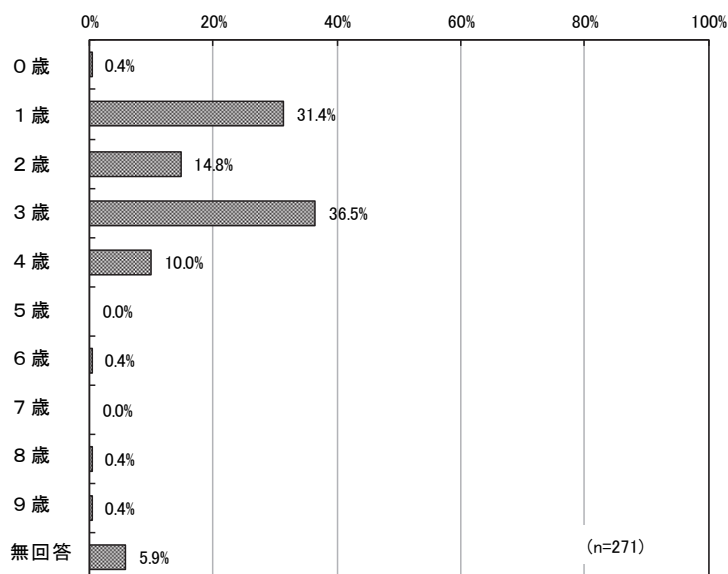
平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由は何ですか。(いくつでも○)

「子どもがまだ小さいため〔()歳くらいになったら利用しようと考えている〕」(52.7%)が最も多く、「子どもは自分で育てたい」(26.5%)、「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」(23.5%)と続く。



<子どもがまだ小さいため、()歳くらいになったら利用しようと考えている>

利用しようと考えている年齢は、「3歳」(36.5%)が最も多く、「1歳」(31.4%)、「2歳」(14.8%)と続く。



【年齢別】

“0歳”～“2歳”で「子どもがまだ小さいため〔()歳くらいになったら利用しようと考えている〕」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	子どもは自分で育てたい	子どもは家庭で育てるべきである	子どもの祖父母等がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、教育・保育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
全体	514	26.5	8.0	3.9	—	23.5	5.6
0歳	317	23.0	4.1	2.8	—	22.4	4.4
1歳	95	30.5	11.6	3.2	—	25.3	7.4
2歳	78	32.1	12.8	7.7	—	29.5	7.7
3歳	9	33.3	55.6	—	—	22.2	—
4歳	8	37.5	12.5	—	—	—	—
5歳	5	40.0	20.0	40.0	—	—	—

	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	一時預かりを利用している	子どもがまだ小さいため〔()歳くらいになったら利用しようと考えている〕	利用方法(手続き等)がわからない	その他	無回答
全体	1.6	4.9	7.8	52.7	8.6	10.9	1.2
0歳	1.6	4.1	6.3	62.1	6.9	9.8	0.9
1歳	3.2	5.3	9.5	45.3	10.5	8.4	1.1
2歳	—	7.7	11.5	34.6	11.5	20.5	—
3歳	—	—	11.1	22.2	11.1	—	—
4歳	—	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5
5歳	—	—	—	—	20.0	—	20.0

【母親の就労状況別】

“就労しているが、産休・育休・介護休業中である” “以前は就労していたが、現在は就労していない” では、「子どもがまだ小さいため〔（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている〕」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	子どもは自分で育てたい	子どもは家庭で育てるべきである	子どもの祖父母等がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、教育・保育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
全体	514	26.5	8.0	3.9	—	23.5	5.6
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	40	27.5	15.0	15.0	—	37.5	5.0
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	178	12.4	2.8	2.8	—	24.2	2.8
以前は就労していたが、現在は就労していない	276	35.5	10.1	2.2	—	19.6	6.5
これまで就労したことがない	13	38.5	15.4	15.4	—	46.2	23.1

	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	一時預かりを利用している	子どもがまだ小さいため〔（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている〕	利用方法(手続き等)がわからない	その他	無回答
全体	1.6	4.9	7.8	52.7	8.6	10.9	1.2
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	—	7.5	20.0	22.5	7.5	20.0	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1.1	1.7	2.8	65.7	5.1	11.2	1.1
以前は就労していたが、現在は就労していない	1.8	5.8	9.8	50.0	10.9	9.8	1.4
これまで就労したことがない	7.7	23.1	—	30.8	7.7	7.7	—

問 22 現在利用している、していないにかかわらず、すべての方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、平日の定期的な教育・保育として利用したい事業をお答えください。平成 30 年 4 月 1 日時点のお子さんの年齢以降、5 歳までのお子さんの年齢ごとに下表の【希望する教育・保育事業】から 1 つ～3 つ、番号をご記入ください。なお、「公立・私立」の希望がある場合は、いずれかに○をつけてください。

また、その事業を希望する上で重視する条件について、次ページの【希望する上で重視する条件】から 1 つ～3 つ、番号をご記入ください。あわせて、利用希望日数、利用希望時間もご記入ください。

① 0 歳

現在 0 歳児の子どもの保護者に、現在と将来 1 ～ 5 歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○希望する教育・保育事業

すべての年齢で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (通常の就 園時間の利 用のみ)(公 立・私立)	幼稚園・練 馬こども 園・認定こ ども園の預 かり保育	認定 こども園 (公立・私 立)	延長保育の ある認可保 育所(公 立・私立)	延長保育の ない認可保 育所(公 立・私立)	小規模 保育事業	家庭的 保育事業 (保育ママ)	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業
0 歳	413	1.5	4.8	7.5	42.1	18.4	9.0	2.7	1.0	0.5
1 歳	413	1.9	7.3	9.2	60.3	28.8	11.4	2.4	1.2	0.2
2 歳	413	1.9	5.8	8.7	56.4	28.1	10.2	2.2	1.5	—
3 歳	413	22.8	34.1	16.0	55.7	23.7	2.9	0.2	1.0	—
4 歳	413	25.7	36.1	16.2	55.9	24.0	2.2	0.2	1.0	—
5 歳	413	24.5	35.1	16.2	55.2	23.5	2.2	0.2	1.0	—

	認証 保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート 事業	障害児 通所支援	その他	利用希望 なし	無回答
0 歳	5.3	0.2	1.0	—	1.5	3.6	0.2	0.5	11.1	43.3
1 歳	7.7	0.5	0.7	—	2.2	3.9	—	—	8.0	28.6
2 歳	8.0	0.5	0.7	—	2.2	2.7	—	—	6.8	32.7
3 歳	5.6	—	0.5	—	0.5	1.2	—	—	0.7	23.5
4 歳	5.3	—	0.2	—	—	0.7	—	—	—	22.8
5 歳	5.3	—	0.2	—	—	0.7	—	—	—	24.5

○希望する上で重視する条件

すべての年齢で「自宅からの距離」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	教育・保育の内容や方針	教員・保育者の質	施設や整備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職場からの距離	その他	無回答
0歳	413	18.4	26.2	13.3	4.4	13.8	10.4	9.9	29.8	9.4	—	53.8
1歳	413	23.2	34.1	18.6	7.3	18.2	17.2	14.0	40.9	10.7	0.5	37.5
2歳	413	23.2	34.1	18.4	8.0	16.5	14.5	12.3	40.2	9.7	0.2	40.2
3歳	413	41.4	43.1	24.0	11.4	18.9	12.8	11.9	47.7	10.7	0.2	24.9
4歳	413	42.6	42.9	24.9	11.6	19.1	12.6	13.1	49.4	10.4	0.2	23.5
5歳	413	41.2	42.6	24.2	11.6	18.6	12.6	12.6	48.4	10.2	0.2	24.9

○1週当たり利用希望日数

すべての年齢で「5日」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
0歳	413	1.7	1.0	1.5	1.5	37.8	2.7	—	54.0
1歳	413	1.2	1.5	1.2	2.7	54.0	2.9	—	36.6
2歳	413	1.0	1.7	1.2	1.2	52.1	2.9	—	40.0
3歳	413	0.2	0.5	0.5	0.7	70.0	3.1	0.2	24.7
4歳	413	—	—	0.2	0.5	72.4	3.1	0.2	23.5
5歳	413	—	—	0.2	0.5	70.9	3.1	0.2	24.9

○1日当たり利用希望時間

すべての年齢で「10～11時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
0歳	413	0.2	1.7	1.9	4.1	15.3	21.1	1.2	54.5
1歳	413	—	1.9	2.9	4.8	21.1	28.6	3.1	37.5
2歳	413	0.2	1.9	2.2	4.1	18.4	28.6	3.6	40.9
3歳	413	—	0.2	8.2	9.2	21.8	29.3	5.1	26.2
4歳	413	—	—	8.5	9.9	22.0	29.3	5.3	24.9
5歳	413	—	—	7.5	9.7	21.8	29.3	5.6	26.2

【母親の就労状況別 0歳の希望する教育・保育事業】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”では「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が約8割となっており、他の就労状況と比べて多くなっている。また、“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”でも「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (通常の就 園時間の利 用のみ)(公 立・私立)	幼稚園・練 馬こども 園・認定こ ども園の預 かり保育	認定 こども園 (公立・私 立)	延長保育の ある認可保 育所(公 立・私立)	延長保育の ない認可保 育所(公 立・私立)	小規模 保育事業	家庭的 保育事業 (保育ママ)	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業
就労しており、 産休・育休・ 介護休業中ではない	98	—	6.1	4.1	76.5	21.4	11.2	4.1	3.1	1.0
就労しているが、 産休・育休・介護休業中 である	171	—	4.1	9.4	49.1	26.9	12.9	2.3	0.6	0.6
以前は就労していたが、 現在は就労していない	133	3.8	4.5	6.8	8.3	4.5	3.0	2.3	—	—
これまで就労した ことがない	5	—	—	20.0	40.0	40.0	—	—	—	—

	認証 保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート 事業	障害児 通所支援	その他	利用希望 なし	無回答
就労しており、 産休・育休・ 介護休業中ではない	9.2	—	1.0	—	1.0	1.0	—	—	1.0	31.6
就労しているが、 産休・育休・介護休業中 である	7.6	0.6	0.6	—	1.2	2.3	—	0.6	12.3	36.3
以前は就労していたが、 現在は就労していない	—	—	1.5	—	2.3	7.5	0.8	0.8	17.3	60.9
これまで就労した ことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	20.0	40.0

【居住地区別 0歳の希望する教育・保育事業】

すべての居住地区で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (通常の就 園時間の利 用のみ)(公 立・私立)	幼稚園・練 馬こども 園・認定こ ども園の預 かり保育	認定 こども園 (公立・私 立)	延長保育の ある認可保 育所(公 立・私立)	延長保育の ない認可保 育所(公 立・私立)	小規模 保育事業	家庭的 保育事業 (保育ママ)	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業
練馬	95	—	7.4	10.5	46.3	18.9	12.6	2.1	2.1	2.1
光が丘	121	3.3	4.1	9.1	32.2	16.5	9.1	1.7	—	—
石神井	128	1.6	3.1	7.8	50.8	19.5	8.6	2.3	0.8	—
大泉	68	—	4.4	—	35.3	19.1	4.4	5.9	1.5	—

	認証 保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート 事業	障害児 通所支援	その他	利用希望 なし	無回答
練馬	5.3	—	1.1	—	—	3.2	—	1.1	8.4	47.4
光が丘	2.5	—	1.7	—	2.5	3.3	—	—	15.7	43.0
石神井	7.0	0.8	0.8	—	1.6	5.5	0.8	0.8	7.8	40.6
大泉	7.4	—	—	—	1.5	1.5	—	—	13.2	44.1

② 1 歳

現在 1 歳児の子どもの保護者に、現在と将来 2 ～ 5 歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○希望する教育・保育事業

すべての年齢で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (通常の就 園時間の利 用のみ)(公 立・私立)	幼稚園・練 馬こども 園・認定こ ども園の預 かり保育	認定 こども園 (公立・私 立)	延長保育の ある認可保 育所(公立 ・私立)	延長保育の ない認可保 育所(公立 ・私立)	小規模 保育事業	家庭的保育 事業(保育 ママ)	事業所内保 育事業	居宅訪問型 保育事業
1 歳	242	0.8	4.5	3.3	46.3	15.3	3.7	1.7	0.4	—
2 歳	242	4.1	10.3	7.0	66.1	24.4	4.5	2.5	0.4	0.4
3 歳	242	24.8	37.2	17.4	55.8	17.8	0.8	0.4	—	—
4 歳	242	28.1	38.4	16.9	55.0	16.5	0.4	0.4	—	—
5 歳	242	27.7	38.0	16.9	55.4	16.5	0.4	0.4	—	—

	認証 保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート 事業	障害児 通所支援	その他	利用希望 なし	無回答
1 歳	4.5	—	0.4	—	0.4	0.4	—	—	2.5	52.5
2 歳	6.6	0.4	1.2	0.8	1.2	0.4	0.8	0.4	2.5	28.9
3 歳	3.7	—	0.4	0.4	—	—	0.4	—	0.4	19.8
4 歳	3.7	—	—	0.4	—	—	—	—	—	20.7
5 歳	3.7	—	—	0.4	—	—	—	—	—	21.1

○希望する上で重視する条件

すべての年齢で「自宅からの距離」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	教育・保 育の内容 や方針	教員・保 育者の質	施設や 整備	園庭の 有無	保育時間	認可の 有無	保育料	自宅から の距離	利用する 駅や職場 からの距 離	その他	無回答
1 歳	242	16.9	25.2	11.2	6.6	14.9	13.2	5.4	32.2	7.9	0.4	55.0
2 歳	242	29.8	41.3	18.2	9.1	21.5	17.8	8.3	45.5	13.2	—	30.6
3 歳	242	45.5	47.9	22.3	10.3	23.6	14.0	8.3	50.0	11.6	0.4	20.2
4 歳	242	46.3	47.5	22.3	9.9	22.7	13.6	8.3	49.6	11.6	—	21.1
5 歳	242	46.3	47.1	21.9	9.5	23.6	13.6	8.7	49.6	11.6	—	21.1

○ 1 週当たり利用希望日数

すべての年齢で「5 日」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無回答
1 歳	242	0.4	1.2	0.8	0.8	38.8	2.9	—	55.0
2 歳	242	1.2	2.1	2.9	2.5	58.7	1.7	—	31.0
3 歳	242	—	—	0.8	1.2	73.1	3.3	—	21.5
4 歳	242	—	—	—	0.4	74.8	3.3	—	21.5
5 歳	242	—	—	—	0.4	74.8	3.3	—	21.5

○ 1 日当たり利用希望時間

すべての年齢で「10～11 時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1 時間	2 ～ 3 時間	4 ～ 5 時間	6 ～ 7 時間	8 ～ 9 時間	10～11時間	12時間以上	無回答
1 歳	242	—	1.2	1.2	1.7	14.0	22.3	4.1	55.4
2 歳	242	—	1.7	3.7	5.0	21.1	32.2	5.0	31.4
3 歳	242	—	—	9.1	10.7	22.7	30.2	5.4	21.9
4 歳	242	—	—	9.9	10.3	22.3	30.6	5.4	21.5
5 歳	242	—	—	9.1	10.7	22.3	30.2	6.2	21.5

【母親の就労状況別 1歳の希望する教育・保育事業】

“これまで就労したことがない”を除いて「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (通常の就 園時間の利 用のみ)(公 立・私立)	幼稚園・練 馬こども 園・認定こ ども園の預 かり保育	認定 こども園 (公立・私 立)	延長保育の ある認可保 育所(公 立・私立)	延長保育の ない認可保 育所(公 立・私立)	小規模 保育事業	家庭的 保育事業 (保育ママ)	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業
就労しており、 産休・育休・ 介護休業中ではない	131	0.8	5.3	3.8	67.9	19.8	3.1	1.5	0.8	—
就労しているが、 産休・育休・介護休業中 である	26	—	3.8	3.8	57.7	26.9	11.5	3.8	—	—
以前は就労していたが、 現在は就労していない	80	1.3	3.8	—	8.8	5.0	2.5	1.3	—	—
これまで就労した ことがない	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	認証 保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート 事業	障害児 通所支援	その他	利用希望 なし	無回答
就労しており、 産休・育休・ 介護休業中ではない	5.3	—	—	—	—	—	—	—	—	39.7
就労しているが、 産休・育休・介護休業中 である	7.7	—	—	—	—	—	—	—	3.8	42.3
以前は就労していたが、 現在は就労していない	1.3	—	1.3	—	1.3	1.3	—	—	6.3	76.3
これまで就労した ことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0

【居住地区別 1歳の希望する教育・保育事業】

すべての居住地区で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (通常の就 園時間の利 用のみ)(公 立・私立)	幼稚園・練 馬こども 園・認定こ ども園の預 かり保育	認定 こども園 (公立・私 立)	延長保育の ある認可保 育所(公 立・私立)	延長保育の ない認可保 育所(公 立・私立)	小規模 保育事業	家庭的 保育事業 (保育ママ)	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業
練馬	54	1.9	5.6	3.7	61.1	18.5	3.7	1.9	1.9	—
光が丘	68	—	5.9	1.5	45.6	23.5	5.9	2.9	—	—
石神井	79	1.3	2.5	3.8	40.5	11.4	3.8	—	—	—
大泉	41	—	4.9	4.9	39.0	4.9	—	2.4	—	—

	認証 保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート 事業	障害児 通所支援	その他	利用希望 なし	無回答
練馬	1.9	—	—	—	—	—	—	—	1.9	42.6
光が丘	4.4	—	—	—	—	1.5	—	—	1.5	55.9
石神井	7.6	—	1.3	—	—	—	—	—	3.8	55.7
大泉	2.4	—	—	—	2.4	—	—	—	2.4	53.7

③ 2 歳

現在 2 歳児の子どもの保護者に、現在と将来 3 ～ 5 歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○希望する教育・保育事業

すべての年齢で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (通常の就 園時間の利 用のみ)(公 立・私立)	幼稚園・練 馬こども 園・認定こ ども園の預 かり保育	認定 こども園 (公立・私 立)	延長保育の ある認可保 育所(公 立・私立)	延長保育の ない認可保 育所(公 立・私立)	小規模 保育事業	家庭的・保 育事業(保 育ママ)	事業所内保 育事業	居宅訪問型 保育事業
2 歳	236	0.8	7.6	5.5	38.6	15.7	4.7	0.8	—	—
3 歳	236	19.9	27.5	16.1	58.9	23.3	1.3	—	—	—
4 歳	236	19.5	29.7	13.6	55.9	21.6	0.4	—	—	—
5 歳	236	18.6	29.2	14.0	55.5	20.8	0.4	—	—	—

	認証 保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート事 業	障害児 通所支援	その他	利用希望 なし	無回答
2 歳	2.5	—	0.8	—	0.8	1.7	0.4	0.4	2.5	55.9
3 歳	1.7	—	0.8	—	0.4	1.3	0.8	0.8	0.4	22.0
4 歳	0.8	0.4	0.8	—	—	1.3	0.4	0.8	—	25.0
5 歳	0.8	0.4	0.8	—	—	1.3	0.4	0.8	—	25.8

○希望する上で重視する条件

“2 歳”では「自宅からの距離」が最も多く、“3 歳”～“5 歳”では「教員・保育者の質」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	教育・保 育の内容 や方針	教員・保 育者の質	施設や 整備	園庭の 有無	保育時間	認可の 有無	保育料	自宅から の距離	利用する 駅や職場 からの距 離	その他	無回答
2 歳	236	17.4	24.6	12.3	0.8	16.1	11.0	4.7	27.5	7.2	—	58.5
3 歳	236	42.4	47.9	25.4	11.9	25.0	14.8	8.5	45.8	9.3	1.3	20.3
4 歳	236	39.8	44.1	24.6	10.2	25.4	14.4	9.7	41.9	8.9	1.3	25.0
5 歳	236	39.8	44.1	24.2	10.2	25.8	14.0	8.9	41.5	8.9	1.3	25.4

○ 1 週当たり利用希望日数

すべての年齢で「5 日」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無回答
2 歳	236	0.8	1.3	1.7	0.8	32.6	3.4	—	59.3
3 歳	236	0.4	0.8	0.4	0.8	68.2	7.2	0.4	21.6
4 歳	236	—	0.4	—	0.8	66.9	5.5	0.4	25.8
5 歳	236	—	—	0.4	0.8	66.9	5.5	0.4	25.8

○ 1 日当たり利用希望時間

すべての年齢で「10～11 時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1 時間	2 ～ 3 時間	4 ～ 5 時間	6 ～ 7 時間	8 ～ 9 時間	10～11時間	12時間以上	無回答
2 歳	236	—	1.3	1.7	2.5	12.3	21.6	1.7	58.9
3 歳	236	—	0.8	10.6	11.0	18.6	32.6	4.2	22.0
4 歳	236	—	0.4	10.2	9.7	18.6	30.5	3.8	26.7
5 歳	236	—	—	9.7	9.7	19.5	30.5	3.8	26.7

【母親の就労状況別 2歳の希望する教育・保育事業】

“これまで就労したことがない”を除いて「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (通常の就 園時間の利 用のみ)(公 立・私立)	幼稚園・練 馬こども 園・認定こ ども園の預 かり保育	認定 こども園 (公立・私 立)	延長保育の ある認可保 育所(公 立・私立)	延長保育の ない認可保 育所(公 立・私立)	小規模 保育事業	家庭的 保育事業 (保育ママ)	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業
就労しており、 産休・育休・ 介護休業中ではない	135	—	7.4	7.4	50.4	18.5	5.2	—	—	—
就労しているが、 産休・育休・介護休業中 である	22	—	9.1	4.5	68.2	36.4	13.6	—	—	—
以前は就労していたが、 現在は就労していない	68	2.9	7.4	2.9	8.8	4.4	1.5	2.9	—	—
これまで就労した ことがない	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	認証 保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート 事業	障害児 通所支援	その他	利用希望 なし	無回答
就労しており、 産休・育休・ 介護休業中ではない	3.7	—	—	—	—	0.7	—	—	0.7	51.1
就労しているが、 産休・育休・介護休業中 である	4.5	—	—	—	—	—	—	—	—	31.8
以前は就労していたが、 現在は就労していない	—	—	1.5	—	1.5	2.9	1.5	1.5	7.4	70.6
これまで就労した ことがない	—	—	16.7	—	16.7	16.7	—	—	—	83.3

【居住地区別 2歳の希望する教育・保育事業】

すべての居住地区で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (通常の就 園時間の利 用のみ)(公 立・私立)	幼稚園・練 馬こども 園・認定こ ども園の預 かり保育	認定 こども園 (公立・私 立)	延長保育の ある認可保 育所(公 立・私立)	延長保育の ない認可保 育所(公 立・私立)	小規模 保育事業	家庭的 保育事業 (保育ママ)	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業
練馬	55	—	5.5	9.1	38.2	23.6	9.1	—	—	—
光が丘	65	1.5	10.8	6.2	46.2	18.5	3.1	—	—	—
石神井	69	1.4	8.7	4.3	39.1	7.2	2.9	1.4	—	—
大泉	44	—	4.5	2.3	29.5	15.9	4.5	2.3	—	—

	認証 保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート 事業	障害児 通所支援	その他	利用希望 なし	無回答
練馬	1.8	—	—	—	—	—	—	—	3.6	50.9
光が丘	—	—	—	—	1.5	3.1	—	1.5	1.5	52.3
石神井	2.9	—	2.9	—	1.4	2.9	—	—	1.4	59.4
大泉	6.8	—	—	—	—	—	2.3	—	4.5	59.1

④ 3 歳

現在 3 歳児の子どもの保護者に、現在と将来 4 ～ 5 歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○希望する教育・保育事業

すべての年齢で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (通常の就 園時間の利 用のみ)(公 立・私立)	幼稚園・練 馬こども 園・認定こ ども園の預 かり保育	認定 こども園 (公立・私 立)	延長保育の ある認可保 育所(公立・私立)	延長保育の ない認可保 育所(公立・私立)	小規模 保育事業	家庭的 保育事業 (保育ママ)	事業所内保 育事業	居宅訪問型 保育事業
3 歳	219	22.8	25.6	11.4	38.8	11.4	0.5	0.5	0.5	0.9
4 歳	219	32.9	35.2	12.8	45.2	10.5	1.4	0.5	0.5	—
5 歳	219	29.2	29.7	10.5	39.7	10.5	0.9	0.5	0.5	—

	認証 保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート 事業	障害児 通所支援	その他	利用希望 なし	無回答
3 歳	0.9	—	0.9	—	—	2.3	0.5	0.5	—	40.6
4 歳	1.4	—	0.9	—	—	2.3	0.5	0.5	—	22.8
5 歳	0.9	—	0.9	—	—	1.8	0.5	0.5	—	31.5

○希望する上で重視する条件

“3 歳”では「教員・保育者の質」が最も多く、“4 歳”“5 歳”では「教育・保育の内容や方針」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	教育・保 育の内容 や方針	教員・保 育者の質	施設や 整備	園庭の 有無	保育時間	認可の 有無	保育料	自宅から の距離	利用する 駅や職場 からの距 離	その他	無回答
3 歳	219	34.2	35.2	21.5	11.0	19.2	10.0	7.3	32.4	5.9	0.5	39.3
4 歳	219	49.3	46.6	24.2	13.2	22.8	11.9	13.7	42.5	5.5	0.5	21.9
5 歳	219	44.3	42.0	23.7	11.9	19.6	10.5	8.7	37.0	4.6	0.9	30.6

○ 1 週当たり利用希望日数

すべての年齢で「5 日」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無回答
3 歳	219	0.5	0.5	0.9	0.5	52.1	5.5	0.5	39.7
4 歳	219	—	—	0.5	—	71.2	6.4	0.5	21.5
5 歳	219	—	—	0.5	—	63.9	4.6	0.5	30.6

○ 1 日当たり利用希望時間

すべての年齢で「10～11 時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1 時間	2～3 時間	4～5 時間	6～7 時間	8～9 時間	10～11 時間	12 時間以上	無回答
3 歳	219	—	0.5	14.2	11.0	8.7	22.4	3.2	40.2
4 歳	219	—	—	16.0	14.6	15.1	26.0	5.5	22.8
5 歳	219	—	—	14.2	11.0	14.2	24.2	4.6	32.0

【母親の就労状況別 3歳の希望する教育・保育事業】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。“以前は就労していたが、現在は就労していない” では「幼稚園(通常就園時間の利用のみ)(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (通常就園時間の利用のみ)(公立・私立)	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園 (公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業 (保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	109	10.1	31.2	13.8	61.5	20.2	0.9	0.9	0.9	0.9
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	18	—	27.8	11.1	72.2	16.7	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	87	44.8	19.5	9.2	5.7	—	—	—	—	1.1
これまで就労したことがない	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	認証 保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用した定期利用保育	ファミリー サポート 事業	障害児 通所支援	その他	利用希望 なし	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1.8	—	1.8	—	—	3.7	—	—	—	33.9
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33.3
以前は就労していたが、現在は就労していない	—	—	—	—	—	1.1	1.1	1.1	—	47.1
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0

【居住地区別 3歳の希望する教育・保育事業】

すべての居住地区で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (通常の就 園時間の利 用のみ)(公 立・私立)	幼稚園・練 馬こども 園・認定こ ども園の預 かり保育	認定 こども園 (公立・私 立)	延長保育の ある認可保 育所(公 立・私立)	延長保育の ない認可保 育所(公 立・私立)	小規模 保育事業	家庭的 保育事業 (保育ママ)	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業
練馬	53	24.5	26.4	7.5	34.0	13.2	—	—	—	1.9
光が丘	68	26.5	19.1	8.8	33.8	8.8	1.5	1.5	—	—
石神井	55	18.2	25.5	5.5	43.6	18.2	—	—	—	1.8
大泉	42	19.0	33.3	26.2	47.6	4.8	—	—	2.4	—

	認証 保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート 事業	障害児 通所支援	その他	利用希望 なし	無回答
練馬	—	—	1.9	—	—	3.8	—	1.9	—	43.4
光が丘	—	—	1.5	—	—	1.5	1.5	—	—	44.1
石神井	1.8	—	—	—	—	1.8	—	—	—	40.0
大泉	2.4	—	—	—	—	2.4	—	—	—	33.3

⑤ 4 歳

現在 4 歳児の子どもの保護者に、現在と将来 5 歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○希望する教育・保育事業

“4 歳” “5 歳” とともに「幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育」が最も多くなっている。“4 歳” は「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (通常の就 園時間の利 用のみ)(公 立・私立)	幼稚園・練 馬こども 園・認定こ ども園の預 かり保育	認定 こども園 (公立・私 立)	延長保育の ある認可保 育所(公 立・私立)	延長保育の ない認可保 育所(公 立・私立)	小規模 保育事業	家庭的 保育事業 (保育ママ)	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業
4 歳	244	23.0	25.0	12.3	25.0	5.7	—	—	0.4	—
5 歳	244	33.6	38.5	19.3	35.2	7.0	0.4	—	0.4	0.8

	認証 保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート 事業	障害児 通所支援	その他	利用希望 なし	無回答
4 歳	0.8	0.4	0.4	—	0.4	1.6	0.4	—	—	50.8
5 歳	0.8	1.2	0.8	—	0.8	2.0	0.4	—	0.8	24.6

○希望する上で重視する条件

“4 歳” “5 歳” とともに「教育・保育の内容や方針」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	教育・保 育の内容 や方針	教員・保 育者の質	施設や整 備	園庭の有 無	保育時間	認可の有 無	保育料	自宅から の距離	利用する 駅や職場 からの距 離	その他	無回答
4 歳	244	32.8	29.9	13.1	4.9	14.3	4.9	9.4	25.8	3.7	0.4	51.2
5 歳	244	50.4	44.7	21.3	10.7	21.7	5.3	15.6	37.7	5.7	0.8	26.2

○1 週当たり利用希望日数

“4 歳” “5 歳” とともに「5 日」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無回答
4 歳	244	—	—	0.4	—	46.3	3.7	—	49.6
5 歳	244	0.4	—	0.8	—	68.4	5.3	—	25.0

○ 1日当たり利用希望時間

“4歳” “5歳” とともに「6～7時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
4歳	244	—	—	7.0	16.4	11.1	14.8	1.2	49.6
5歳	244	—	1.6	10.2	23.4	16.4	18.4	4.5	25.4

【母親の就労状況別 4歳の希望する教育・保育事業】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多く、“以前は就労していたが、現在は就労していない” で「幼稚園(通常就園時間の利用のみ)(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (通常就園時間の利用のみ)(公立・私立)	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園 (公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業 (保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	120	7.5	25.0	10.8	42.5	6.7	—	—	0.8	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	11	—	27.3	27.3	63.6	45.5	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	105	43.8	26.7	13.3	2.9	1.0	—	—	—	—
これまで就労したことがない	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	認証 保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用した定期利用保育	ファミリー サポート 事業	障害児 通所支援	その他	利用希望 なし	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1.7	0.8	0.8	—	—	0.8	—	—	—	50.8
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	—	—	—	—	—	—	—	—	—	18.2
以前は就労していたが、現在は就労していない	—	—	—	—	1.0	2.9	1.0	—	—	51.4
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0

【居住地区別 4歳の希望する教育・保育事業】

練馬地区、光が丘地区では「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」、石神井地区では「幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育」、大泉地区では「幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)(公立・私立)」「幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (通常の就 園時間の利 用のみ)(公 立・私立)	幼稚園・練 馬こども 園・認定こ ども園の預 かり保育	認定 こども園 (公立・私 立)	延長保育の ある認可保 育所(公立・私立)	延長保育の ない認可保 育所(公立・私立)	小規模 保育事業	家庭的 保育事業 (保育ママ)	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業
練馬	64	23.4	26.6	14.1	29.7	10.9	—	—	—	—
光が丘	71	16.9	19.7	16.9	31.0	7.0	—	—	1.4	—
石神井	62	29.0	32.3	11.3	24.2	1.6	—	—	—	—
大泉	44	20.5	20.5	4.5	11.4	2.3	—	—	—	—

	認証 保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート 事業	障害児 通所支援	その他	利用希望 なし	無回答
練馬	3.1	—	—	—	—	3.1	1.6	—	—	43.8
光が丘	—	—	1.4	—	1.4	1.4	—	—	—	54.9
石神井	—	1.6	—	—	—	—	—	—	—	45.2
大泉	—	—	—	—	—	2.3	—	—	—	63.6

⑥ 5 歳

現在 5 歳児の子どもの保護者に、現在の希望を聞いた結果を示す。

○希望する教育・保育事業

「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (通常の就 園時間の利 用のみ)(公 立・私立)	幼稚園・練 馬こども 園・認定こ ども園の預 かり保育	認定 こども園 (公立・私 立)	延長保育の ある認可保 育所(公立 ・私立)	延長保育の ない認可保 育所(公立 ・私立)	小規模 保育事業	家庭的 保育事業 (保育ママ)	事業所内 育事業	居宅訪問型 保育事業
5 歳	249	26.9	33.3	22.1	40.6	10.4	0.4	0.4	1.2	—

	認証 保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート 事業	障害児 通所支援	その他	利用希望 なし	無回答
5 歳	2.8	0.4	0.8	—	—	0.8	0.4	—	—	30.1

○希望する上で重視する条件

「教員・保育者の質」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	教育・保 育の内容 や方針	教員・保 育者の質	施設や 整備	園庭の 有無	保育時間	認可の 有無	保育料	自宅から の距離	利用する 駅や職場 からの距 離	その他	無回答
5 歳	249	40.6	45.8	24.5	11.6	21.3	8.8	14.5	36.9	7.2	0.4	27.3

○1 週当たり利用希望日数

「5 日」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無回答
5 歳	249	0.8	—	0.4	0.8	66.7	4.8	—	26.5

○ 1日当たり利用希望時間

「8～9時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
5歳	249	—	0.8	11.6	15.7	20.1	19.7	5.2	26.9

【母親の就労状況別 5歳の希望する教育・保育事業】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」、「以前は就労していたが、現在は就労していない」で「幼稚園(通常就園時間の利用のみ)(公立・私立)」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	幼稚園 (通常就園時間の利用のみ)(公立・私立)	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園 (公立・私立)	延長保育のある認可保育所(公立・私立)	延長保育のない認可保育所(公立・私立)	小規模保育事業	家庭的保育事業 (保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	145	7.6	30.3	20.0	58.6	17.9	0.7	0.7	1.4	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	3	—	33.3	100.0	133.3	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	90	57.8	40.0	24.4	7.8	—	—	—	1.1	—
これまで就労したことがない	7	42.9	14.3	14.3	—	—	—	—	—	—

	認証 保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用した定期利用保育	ファミリー サポート 事業	障害児 通所支援	その他	利用希望 なし	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3.4	—	0.7	—	—	0.7	—	—	—	29.7
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	33.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	1.1	1.1	1.1	—	—	1.1	1.1	—	—	31.1
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	42.9

【居住地区別 5歳の希望する教育・保育事業】

練馬地区、光が丘地区、石神井地区で「延長保育のある認可保育所(公立・私立)」、大泉地区で「幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育」が最も多くなっている。

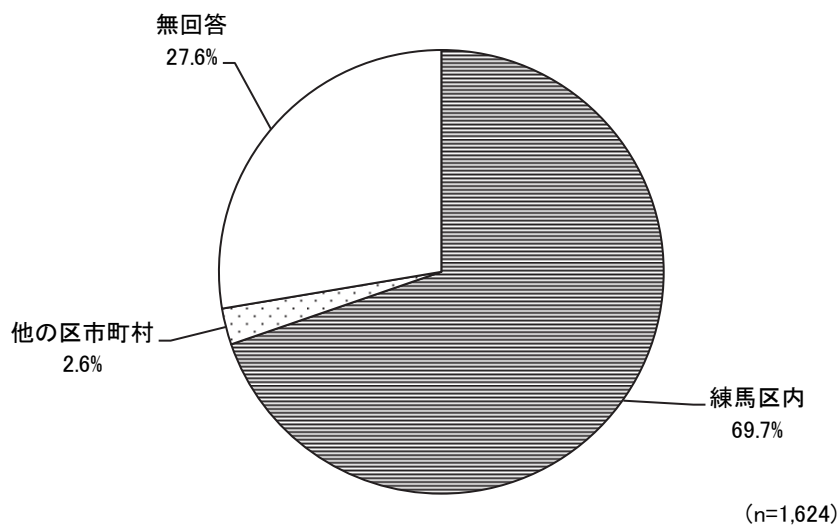
単位：％

	合 計	幼稚園 (通常の就 園時間の利 用のみ)(公 立・私立)	幼稚園・練 馬こども 園・認定こ ども園の預 かり保育	認定 こども園 (公立・私 立)	延長保育の ある認可保 育所(公 立・私立)	延長保育の ない認可保 育所(公 立・私立)	小規模 保育事業	家庭的 保育事業 (保育ママ)	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業
練馬	47	29.8	38.3	25.5	59.6	14.9	2.1	2.1	2.1	—
光が丘	74	31.1	27.0	18.9	37.8	4.1	—	—	—	—
石神井	78	21.8	32.1	20.5	35.9	15.4	—	—	2.6	—
大泉	50	26.0	40.0	26.0	34.0	8.0	—	—	—	—

	認証 保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート 事業	障害児 通所支援	その他	利用希望 なし	無回答
練馬	2.1	—	2.1	—	—	2.1	—	—	—	19.1
光が丘	2.7	1.4	—	—	—	1.4	—	—	—	31.1
石神井	3.8	—	—	—	—	—	1.3	—	—	35.9
大泉	2.0	—	2.0	—	—	—	—	—	—	30.0

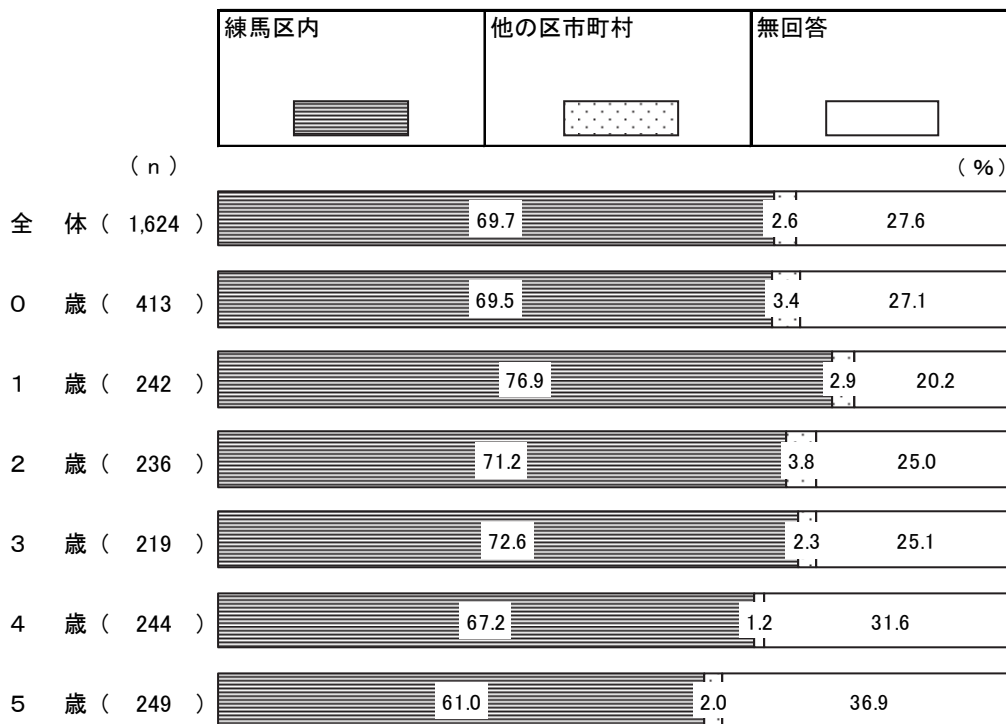
問 23 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。（1つに○）

「練馬区内」（69.7%）、「他の区市町村」（2.6%）となっている。



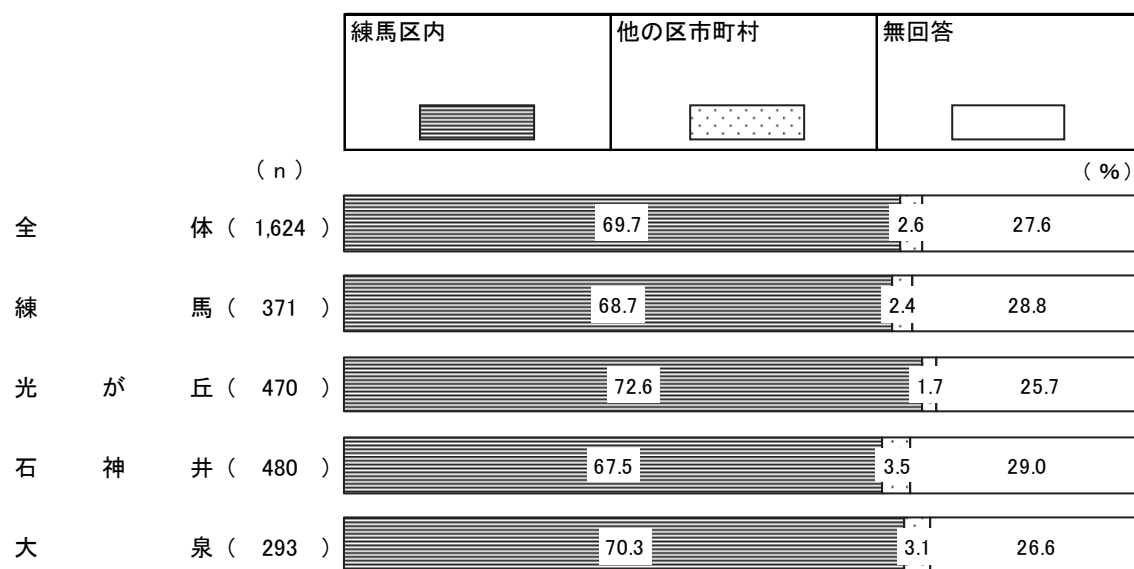
【年齢別】

すべての年齢で「練馬区内」が6割以上となっている。



【居住地区別】

すべての居住地区で「練馬区内」が約7割となっている。

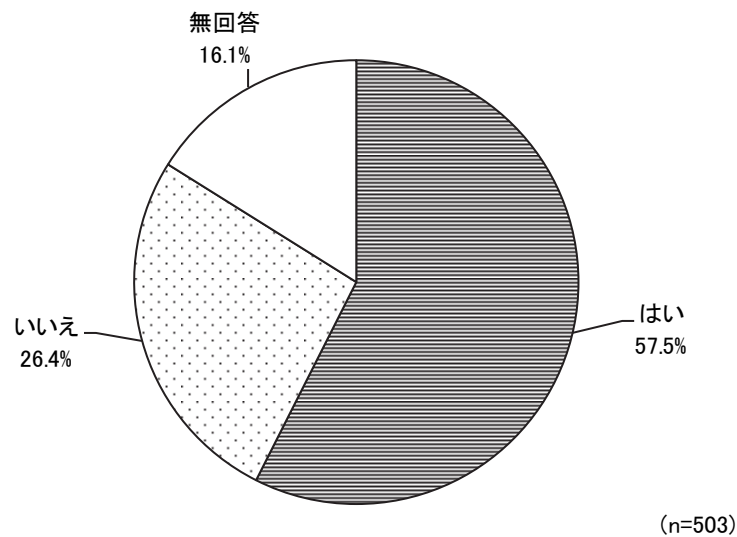


問 24 問 22 で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）」または「2. 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」を選び、かつ、「3. 」～「17. 」もあわせて選んだ方にうかがいます。

3歳以降に一番利用したいのは幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）ですか。（1つに○）

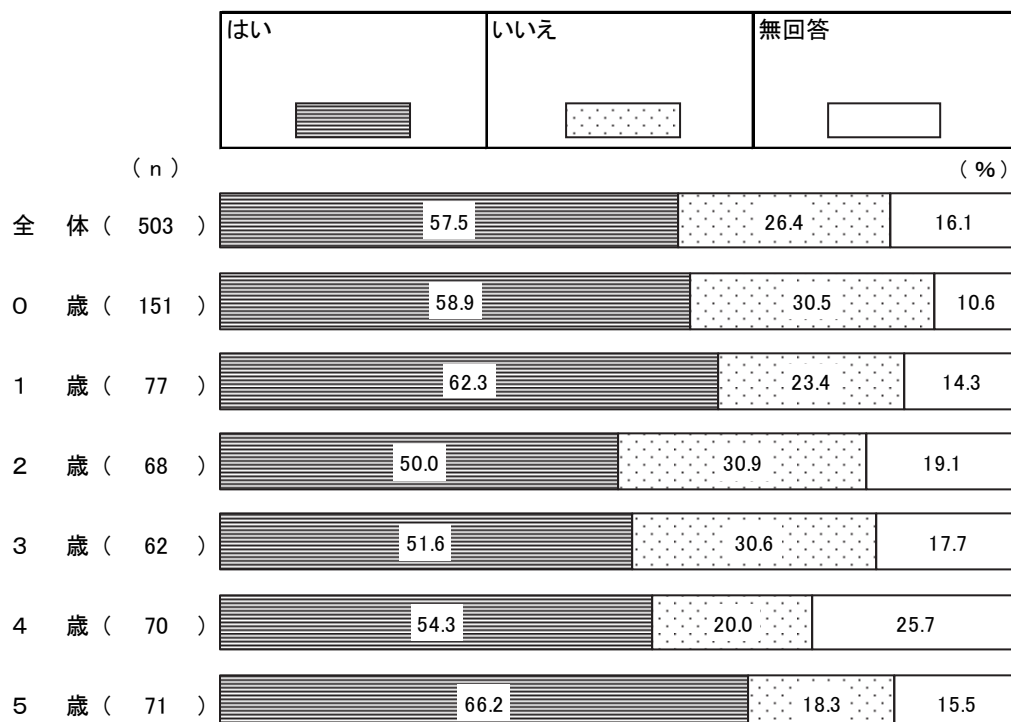
また、「1. はい」を選んだ方は、【幼稚園を利用したい理由】から、あてはまるものすべてに○をつけてください。

「はい」（57.5%）、「いいえ」（26.4%）となっている。



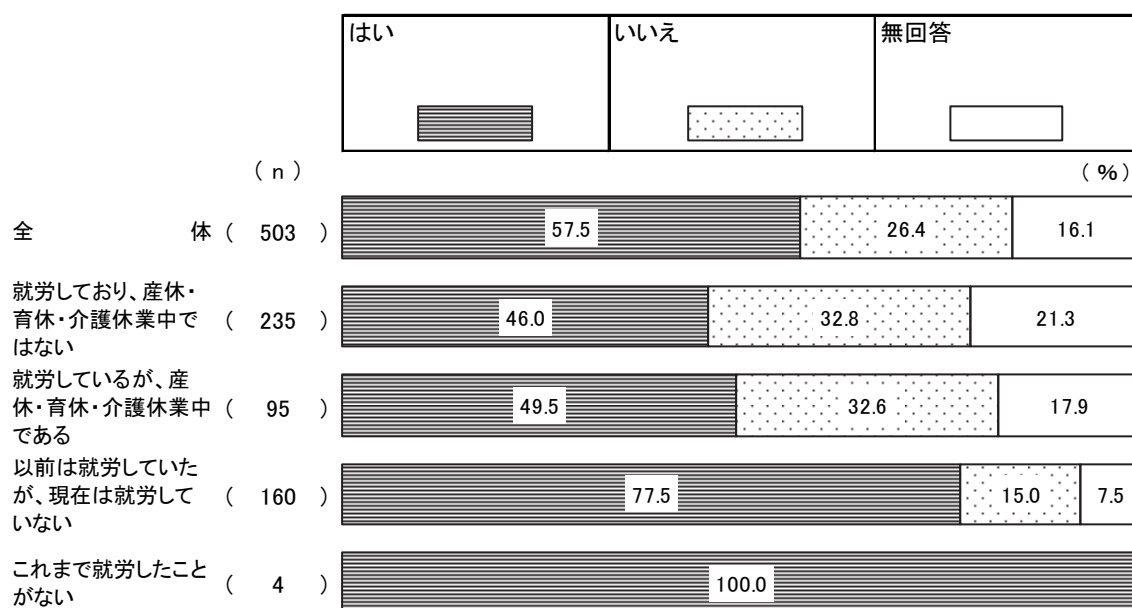
【年齢別】

すべての年齢で「はい」が5割以上となっている。



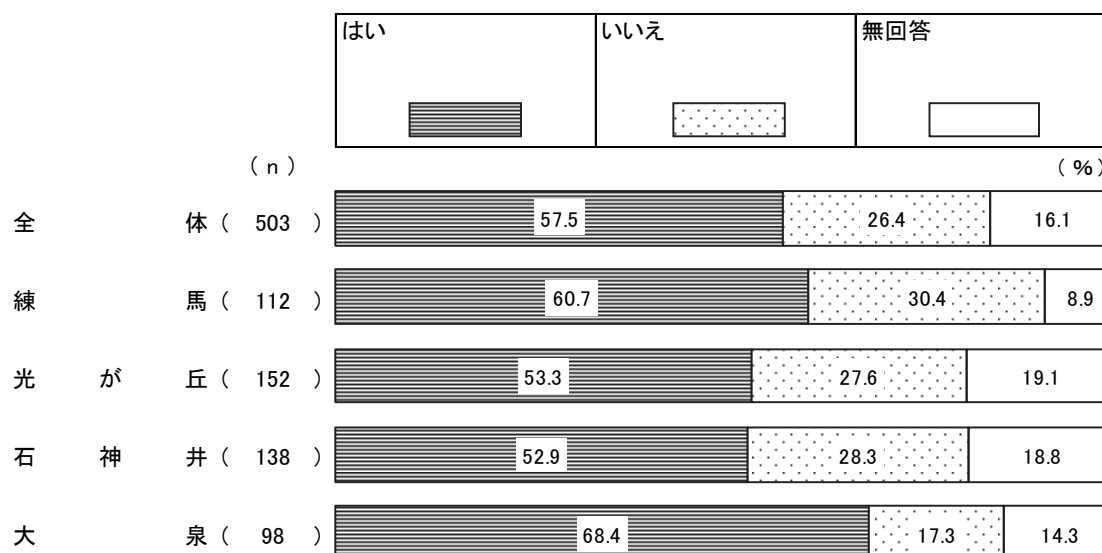
【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「はい」が「いいえ」を上回っており、特に“以前は就労していたが、現在は就労していない”は「はい」が8割近くとなっている。



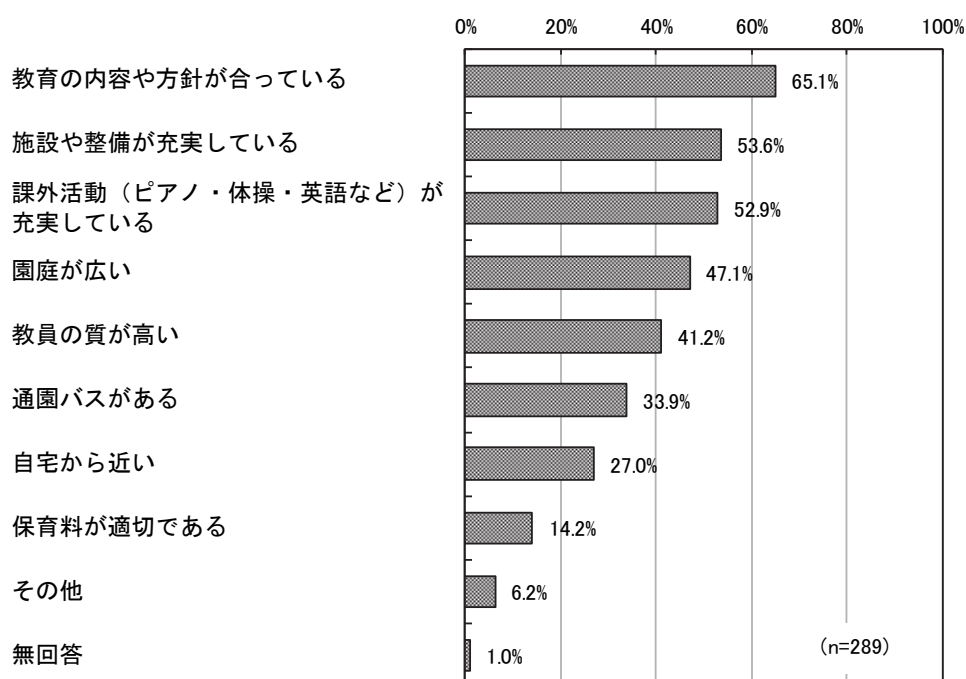
【居住地区別】

すべての居住地区で「はい」が5割以上となっている。特に大泉地区では約7割と、他の居住地区と比べて多くなっている。



○幼稚園を利用したい理由

「教育の内容や方針が合っている」(65.1%)が最も多く、「施設や整備が充実している」(53.6%)、「課外活動（ピアノ・体操・英語など）が充実している」(52.9%)と続く。



【年齢別】

すべての年齢で「教育の内容や方針が合っている」が最も多く5割以上となっている。なお、“3歳”では「園庭が広い」「課外活動（ピアノ・体操・英語など）が充実している」も最も多くなっている。また、“4歳”では「教員の質が高い」が6割と、他の年齢と比べて多くなっている。

単位：%

	合 計	教育の内容 や方針 が合っ ている	教員の質 が高い	施設や整 備が充 実して いる	園庭が広 い	通園バス がある	課外活動 (ピアノ・ 体操・英 語など)が 充実して いる	保育料が 適切であ る	自宅から 近い	その他	無回答
全体	289	65.1	41.2	53.6	47.1	33.9	52.9	14.2	27.0	6.2	1.0
0歳	89	67.4	36.0	52.8	44.9	28.1	53.9	13.5	27.0	4.5	1.1
1歳	48	60.4	41.7	56.3	41.7	41.7	58.3	20.8	18.8	8.3	2.1
2歳	34	73.5	41.2	52.9	44.1	32.4	58.8	14.7	20.6	8.8	—
3歳	32	53.1	25.0	46.9	53.1	43.8	53.1	15.6	28.1	3.1	3.1
4歳	38	65.8	60.5	52.6	47.4	42.1	50.0	7.9	26.3	10.5	—
5歳	47	66.0	44.7	59.6	53.2	25.5	44.7	12.8	38.3	4.3	—

【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” で「課外活動（ピアノ・体操・英語など）が充実している」が最も多く、“以前は就労していたが、現在は就労していない” で「教育の内容や方針が合っている」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	教育の内容 や方針 が合っ ている	教員の質 が高い	施設や整 備が充 実して いる	園庭が広 い	通園バス がある	課外活動 (ピアノ ・体操 ・英語 など) が充実 している	保育料が 適切であ る	自宅から 近い	その他	無回答
全体	289	65.1	41.2	53.6	47.1	33.9	52.9	14.2	27.0	6.2	1.0
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	108	54.6	35.2	56.5	50.0	27.8	65.7	7.4	19.4	3.7	1.9
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	47	61.7	36.2	46.8	48.9	23.4	63.8	4.3	21.3	6.4	2.1
以前は就労していたが、現在は就労していない	124	75.8	48.4	50.0	41.9	40.3	37.1	21.8	34.7	8.9	—
これまで就労したことがない	4	75.0	75.0	100.0	75.0	50.0	50.0	50.0	50.0	—	—

【居住地区別】

すべての居住地区で「教育の内容や方針が合っている」が最も多くなっている。

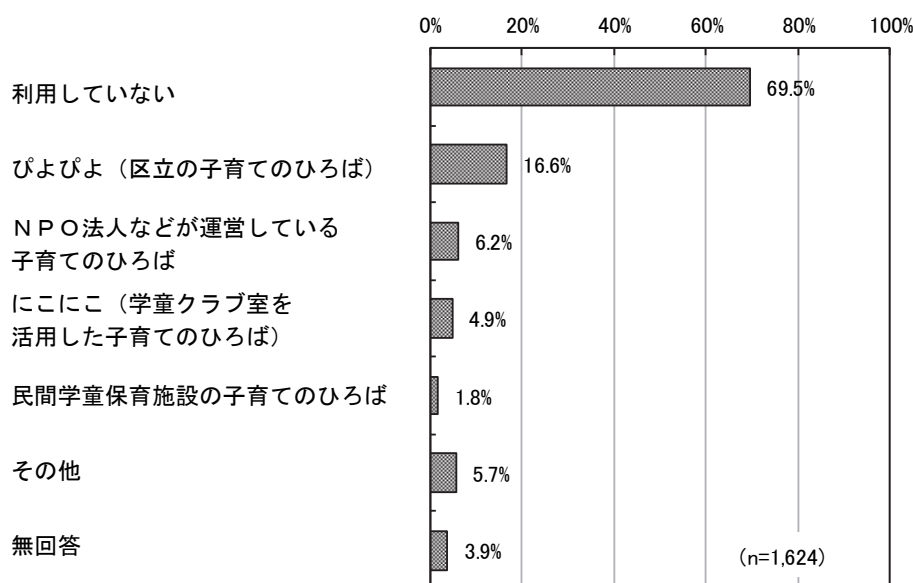
単位：％

	合 計	教育の内容 や方針 が合っ ている	教員の質 が高い	施設や整 備が充 実して いる	園庭が広 い	通園バス がある	課外活動 (ピアノ ・体操 ・英語 など) が充実 している	保育料が 適切であ る	自宅から 近い	その他	無回答
全体	289	65.1	41.2	53.6	47.1	33.9	52.9	14.2	27.0	6.2	1.0
練馬	68	67.6	51.5	55.9	57.4	33.8	54.4	8.8	20.6	7.4	4.4
光が丘	81	61.7	42.0	50.6	37.0	37.0	55.6	11.1	29.6	3.7	—
石神井	73	65.8	35.6	52.1	47.9	34.2	50.7	13.7	27.4	11.0	—
大泉	67	65.7	35.8	56.7	47.8	29.9	50.7	23.9	29.9	3.0	—

5. 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 25 現在、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場を利用していますか。下表から、利用しているものすべてに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内にご記入ください。

「利用していない」(69.5%)が最も多く、「ぴよぴよ（区立の子育てのひろば）」(16.6%)、「NPO法人などが運営している子育てのひろば」(6.2%)と続く。



【年齢別】

他の年齢と比べて、“0歳”で利用者が多くなっている。利用している事業では、“0歳”～“2歳”では「ぴよぴよ（区立の子育てのひろば）」が最も多く、次いで「NPO法人などが運営している子育てのひろば」が多くなっている。

単位：%

	合 計	ぴよぴよ (区立の子育て のひろば)	NPO法人な どが運営して いる子育ての ひろば	民間学童保育 施設の子育て のひろば	にこにこ (学童クラブ室 を活用した子 育てのひろば)	その他	利用してい ない	無回答
全体	1,624	16.6	6.2	1.8	4.9	5.7	69.5	3.9
0歳	413	36.1	11.4	1.7	9.4	4.6	51.1	2.4
1歳	242	25.2	11.6	2.9	8.3	9.1	55.4	5.4
2歳	236	15.3	5.9	3.4	2.5	8.5	66.9	5.5
3歳	219	3.2	3.2	1.4	1.8	4.1	84.5	3.7
4歳	244	4.1	1.2	1.2	2.0	4.5	86.5	1.6
5歳	249	2.8	0.4	0.4	2.0	4.8	86.3	5.2

【居住地区別】

利用している事業では、すべての居住地区で「ぴよぴよ（区立の子育てのひろば）」が最も多くなっている。

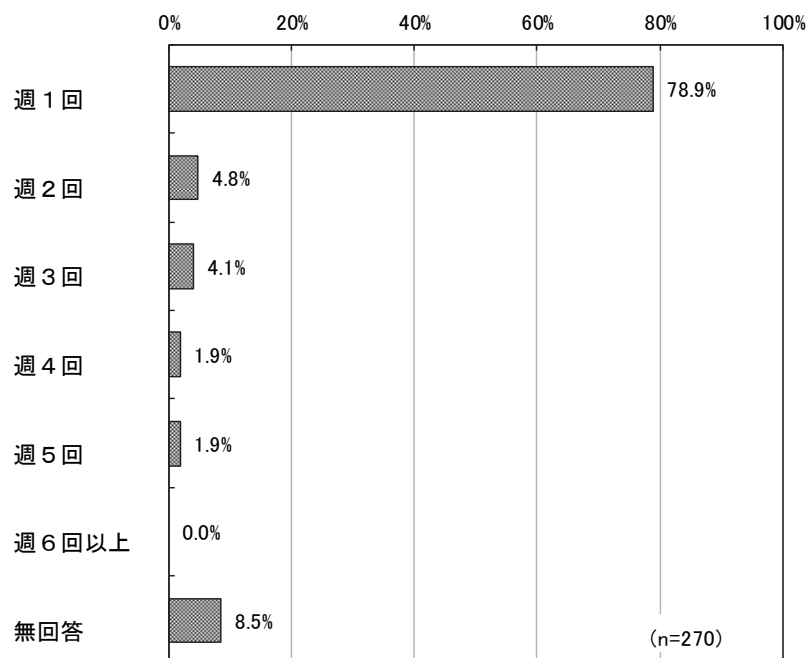
単位：％

	合 計	ぴよぴよ (区立の子育て のひろば)	NPO法人な どが運営して いる子育ての ひろば	民間学童保育 施設の子育て のひろば	にこにこ (学童クラブ室 を活用した子 育てのひろば)	その他	利用してい ない	無回答
全体	1,624	16.6	6.2	1.8	4.9	5.7	69.5	3.9
練馬	371	11.6	4.9	1.9	3.8	5.4	75.5	3.5
光が丘	470	18.9	5.5	2.3	7.2	6.8	65.1	2.8
石神井	480	17.7	7.5	1.7	5.6	4.8	69.6	4.8
大泉	293	17.1	7.2	1.0	1.7	5.5	70.0	4.8

○ 1 週当たり利用回数（頻度）

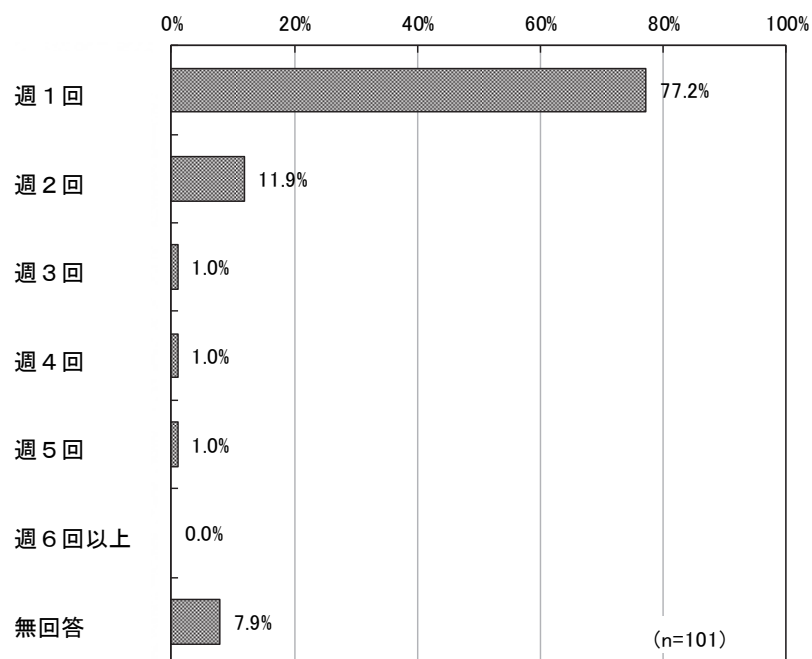
・ ぴよぴよ（区立の子育てのひろば）

「週 1 回」(78.9%)が最も多く、「週 2 回」(4.8%)、「週 3 回」(4.1%)と続く。



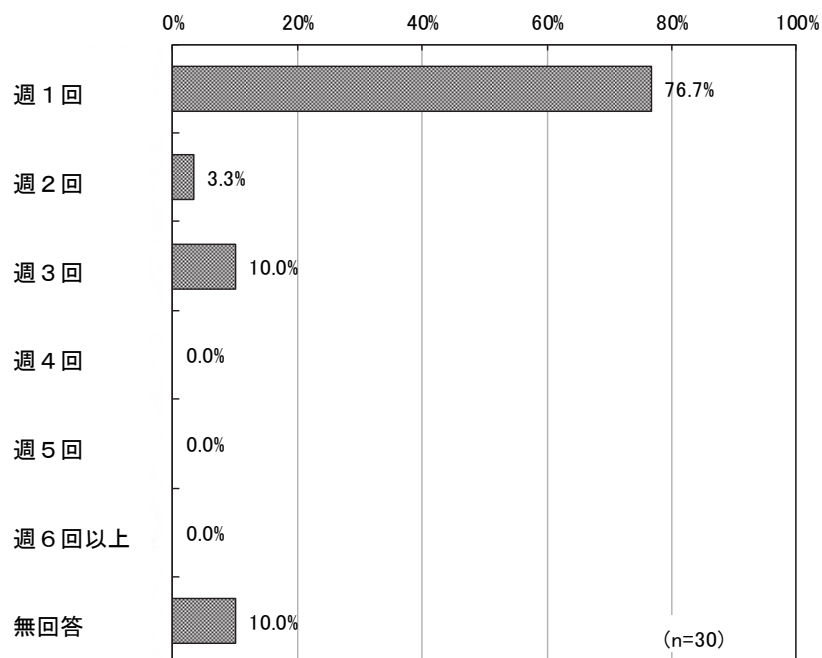
・ NPO法人などが運営している子育てのひろば

「週 1 回」(77.2%)が最も多く、「週 2 回」(11.9%)、「週 3 回」「週 4 回」「週 5 回」(それぞれ 1.0%)と続く。



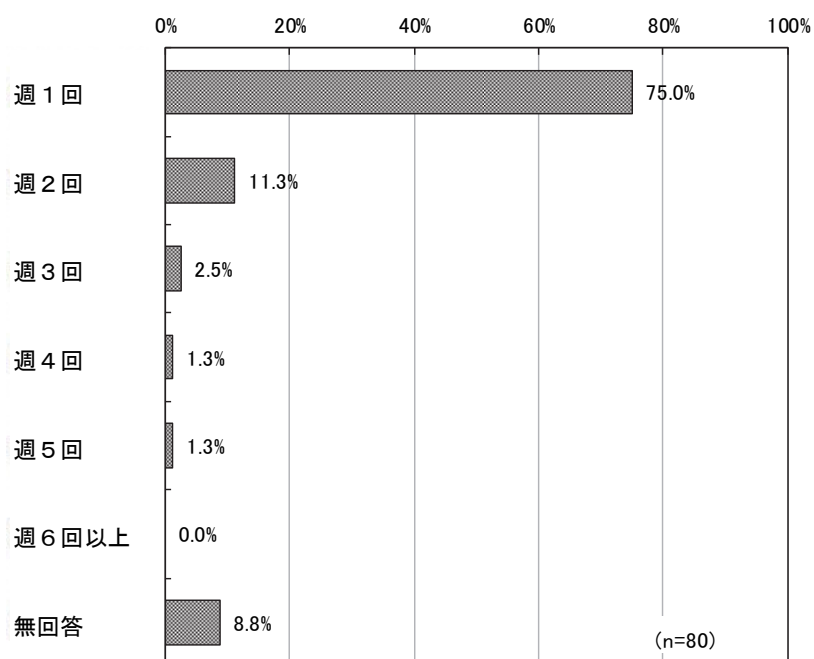
・ 民間学童保育施設の子育てのひろば

「週 1 回」(76.7%)が最も多く、「週 3 回」(10.0%)、「週 2 回」(3.3%)と続く。



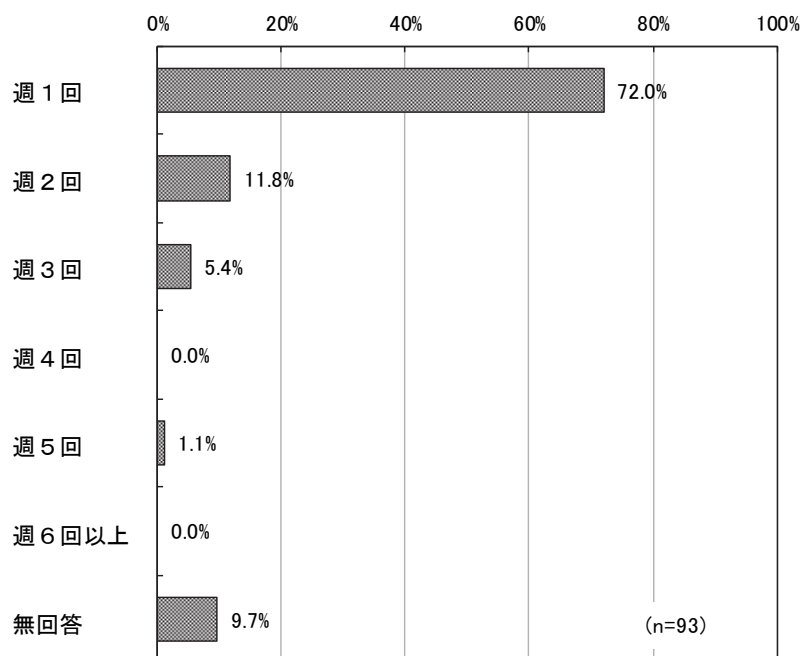
・ にこにこ（学童クラブ室を活用した子育てのひろば）

「週 1 回」(75.0%)が最も多く、「週 2 回」(11.3%)、「週 3 回」(2.5%)と続く。



・ その他

「週 1 回」(72.0%)が最も多く、「週 2 回」(11.8%)、「週 3 回」(5.4%)と続く。



【全体・年齢別 地域の子育て支援事業の1週当たり平均利用回数(頻度)】

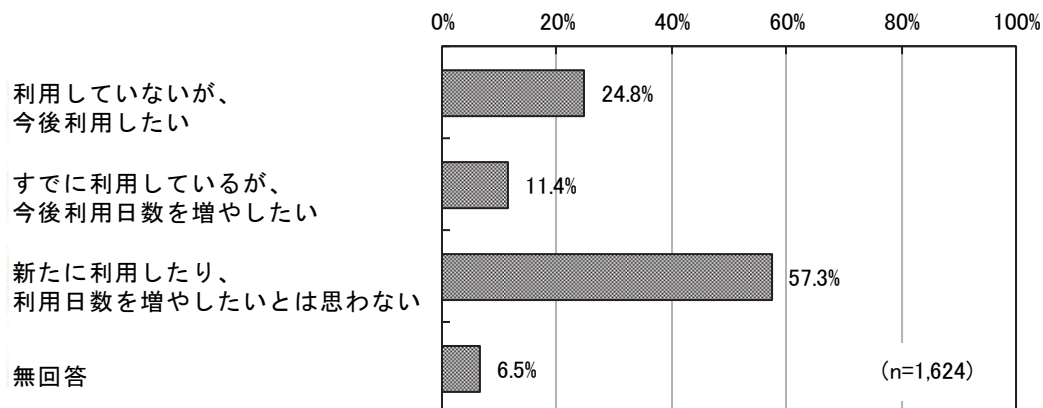
他の年齢と比べて、“1歳”では「民間学童保育施設の子育てのひろば」が週1.8日と多く、“3歳”では「にこにこ(学童クラブ室を活用した子育てのひろば)」が週2.0日と多くなっている。

単位：日

	ぴよぴよ (区立の子育ての ひろば)	NPO 法人などが運 営している子育て のひろば	民間学童保育施設 の子育てのひろば	にこにこ (学童クラブ室を 活用した子育ての ひろば)	その他
全体	1.3	1.2	1.3	1.3	1.3
0歳	1.3	1.3	1.1	1.3	1.3
1歳	1.4	1.3	1.8	1.3	1.4
2歳	1.2	1.1	1.3	1.0	1.4
3歳	1.0	1.0	1.0	2.0	1.0
4歳	1.0	1.0	1.0	1.0	1.4
5歳	1.0	1.0	1.0	1.0	1.2

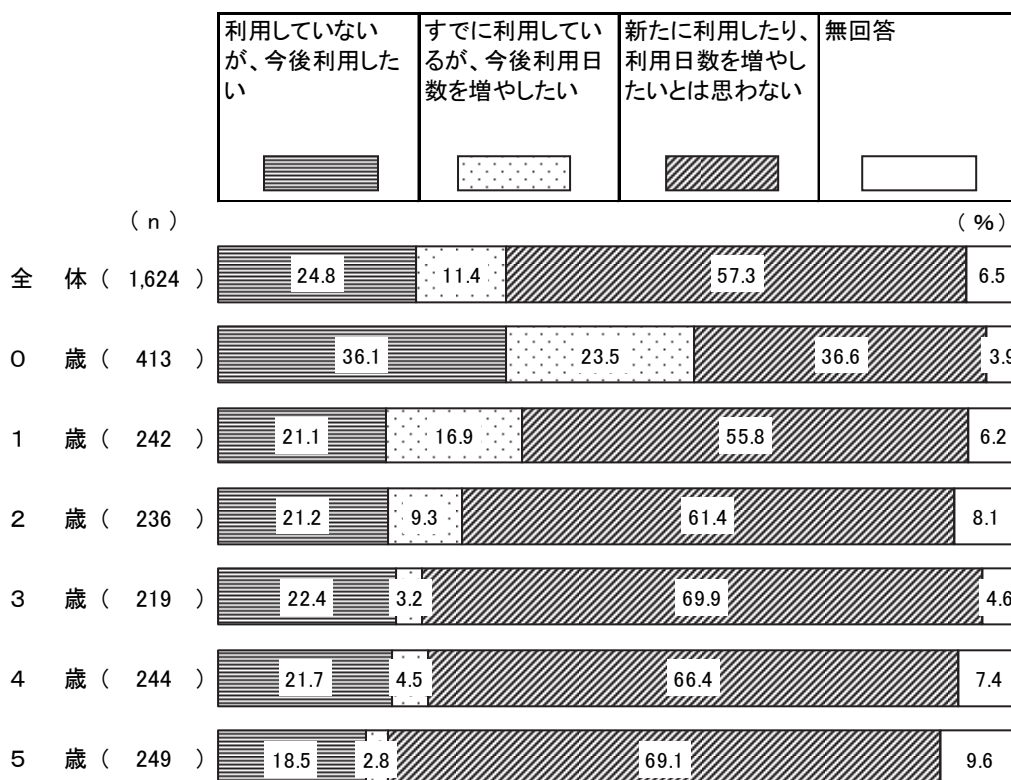
問 26 問 25 のような事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいですか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」（57.3%）が最も多く、「利用していないが、今後利用したい」（24.8%）、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」（11.4%）と続く。



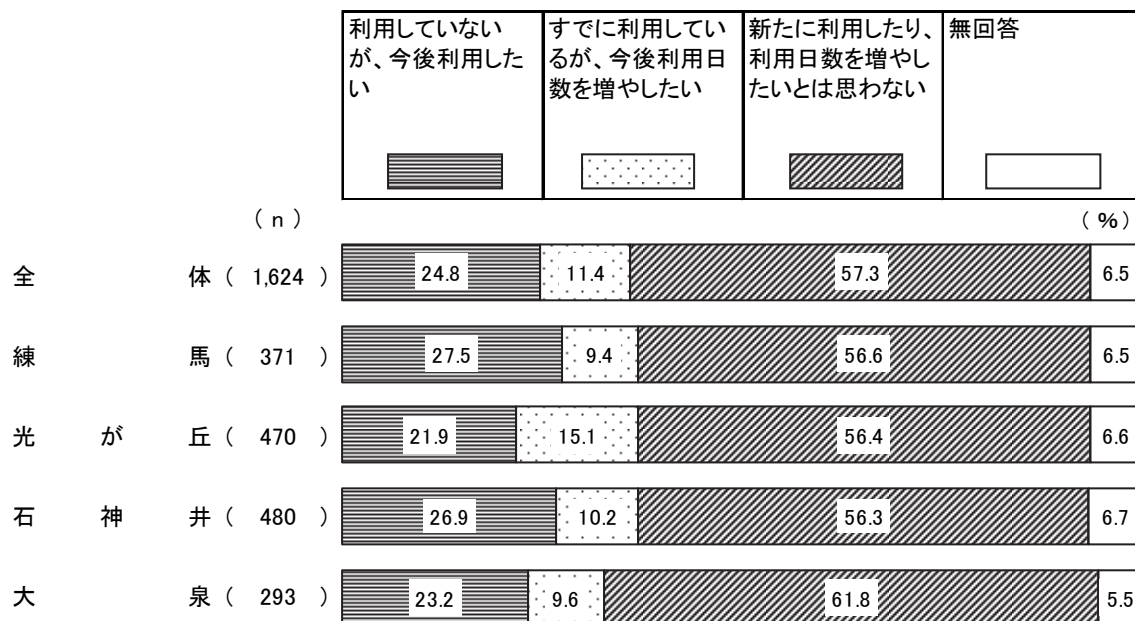
【年齢別】

他の年齢と比べて、“0歳”で「利用していないが、今後利用したい」「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が多くなっている。



【居住地区別】

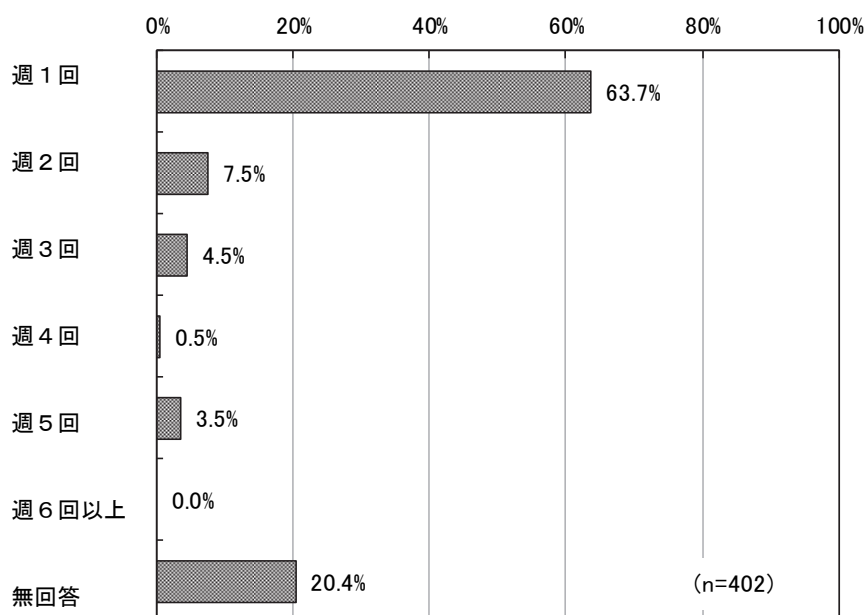
すべての居住地区で「利用していないが、今後利用したい」と「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を合わせた割合が3割以上となっている。



<利用していないが、今後利用したい>

【1週当たり利用希望回数(頻度)】

「週1回」(63.7%)が最も多く、「週2回」(7.5%)、「週3回」(4.5%)と続く。



【全体・年齢別 1週当たり利用希望回数(頻度)】

「5歳」(週1.9回)が最も多く、「1歳」(週1.2回)が最も少なくなっている。平均は週1.4回となっている。

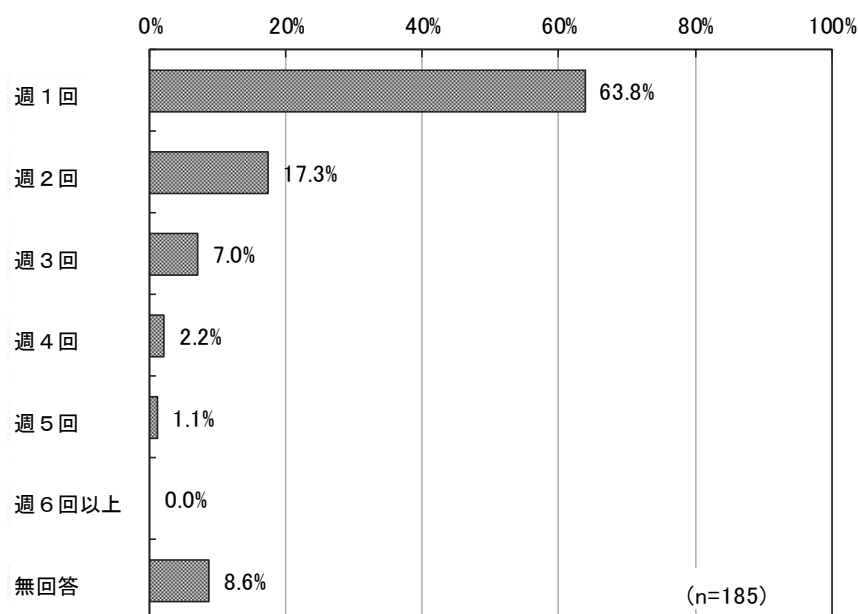
単位：回

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	1.4	1.4	1.2	1.3	1.4	1.4	1.9

＜すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい＞

【1週当たり利用希望回数(頻度)】

「週1回」(63.8%)が最も多く、「週2回」(17.3%)、「週3回」(7.0%)と続く。



【全体・年齢別 1週当たり利用希望回数(頻度)】

「0歳」(週1.6回)が最も多く、「3歳」(週1.0回)が最も少なくなっている。平均は週1.5回となっている。

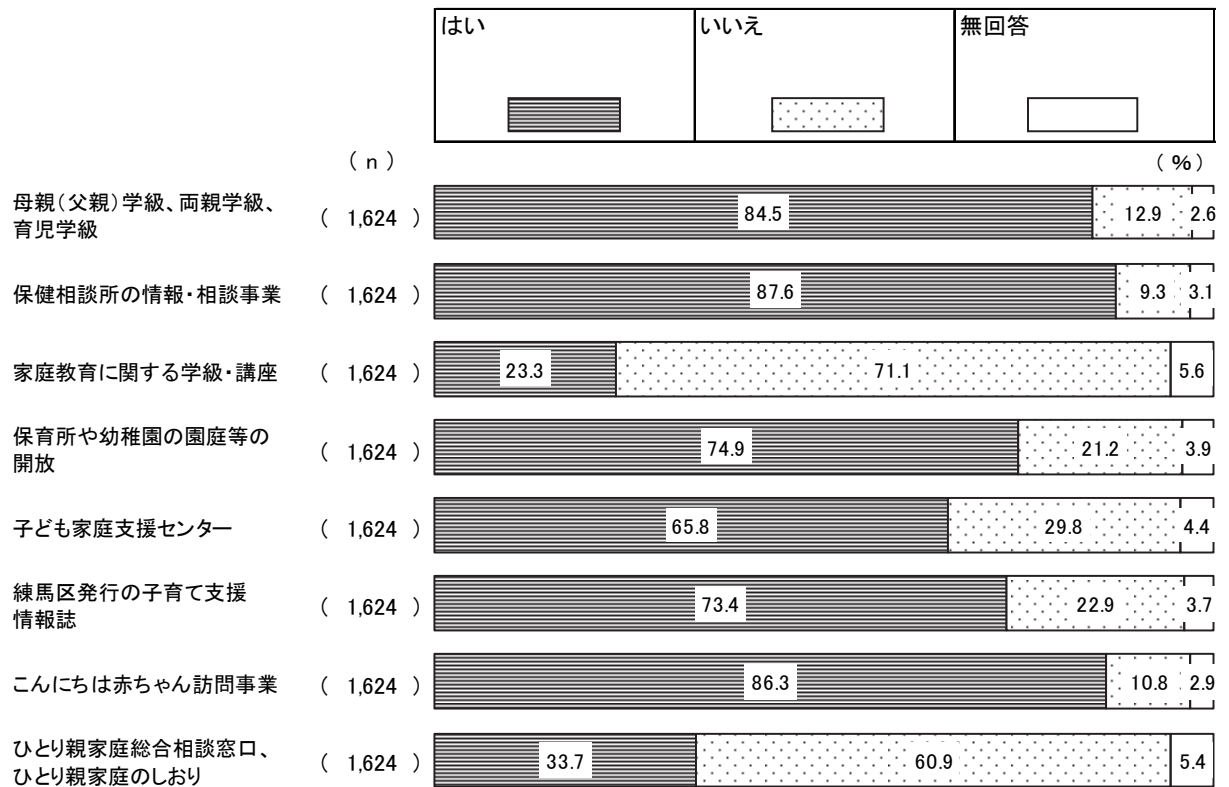
単位：回

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	1.5	1.6	1.3	1.5	1.0	1.2	1.3

問 27 つぎの事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるものや、今後、利用したいものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

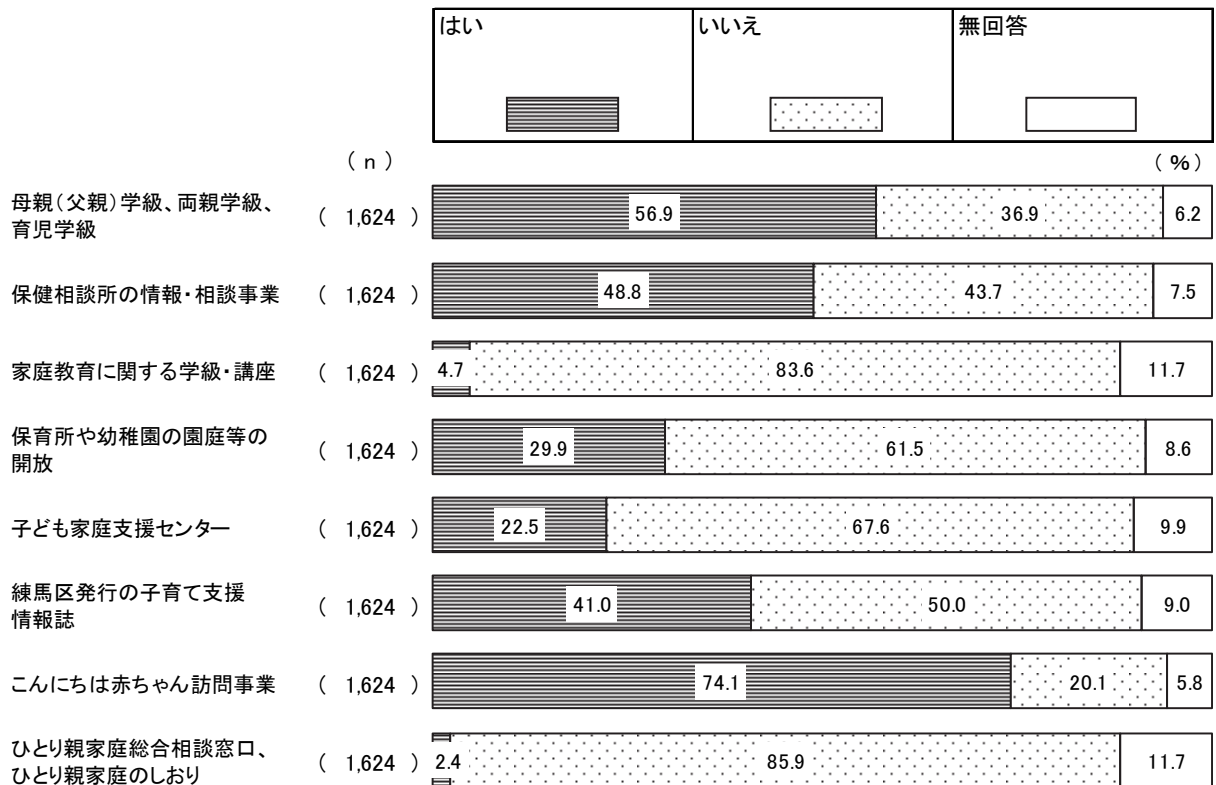
①知っている

“母親（父親）学級、両親学級、育児学級” “保健相談所の情報・相談事業” “こんにちは赤ちゃん訪問事業” で「はい」が8割以上となっている。



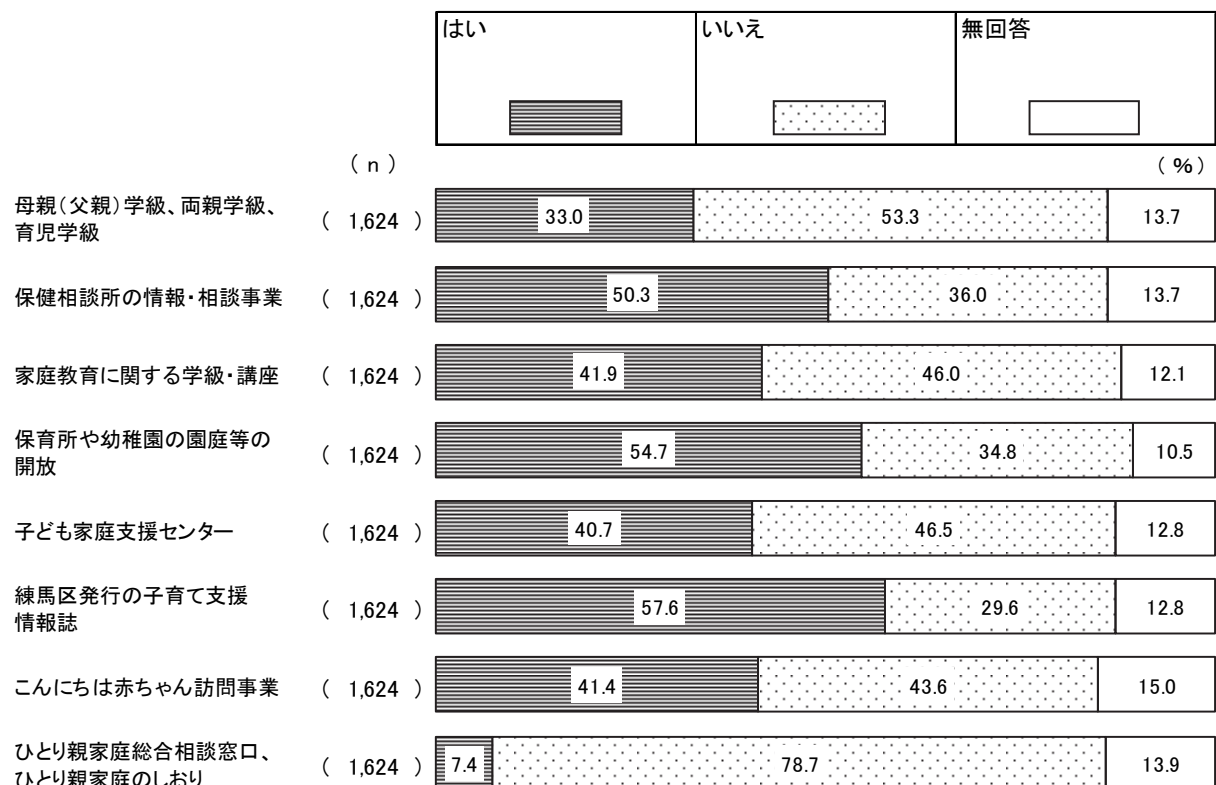
②これまでに利用したことがある

“母親（父親）学級、両親学級、育児学級” “こんにちは赤ちゃん訪問事業” で「はい」が5割以上となっている。



③今後利用したい

“保健相談所の情報・相談事業” “保育所や幼稚園の園庭等の開放” “練馬区発行の子育て支援情報誌” で「はい」が5割以上となっている。

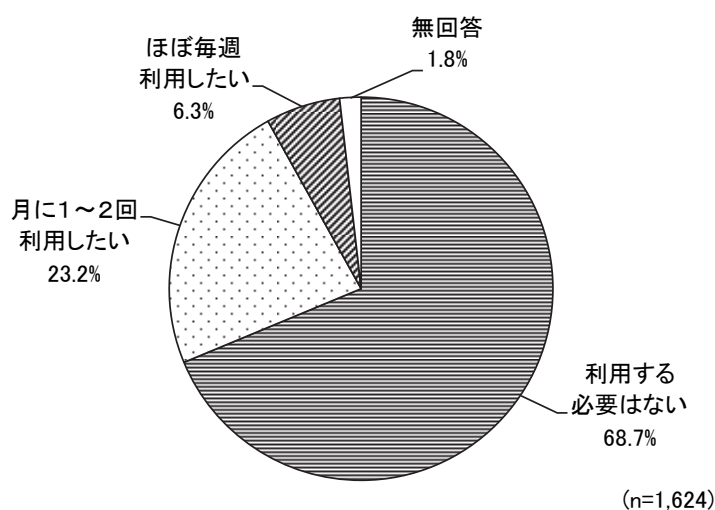


6. 土曜・休日や長期休業中の定期的な教育・保育事業の利用希望について

問 28 あて名のお子さんの、土曜日と日曜日・祝日における定期的な教育・保育事業の利用を希望しますか（一時的な利用は除きます。）。希望がある場合は、利用したい日数や時間帯を、（ ）内に 24 時間制でご記入ください（例：9 時 00 分～18 時 00 分）。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

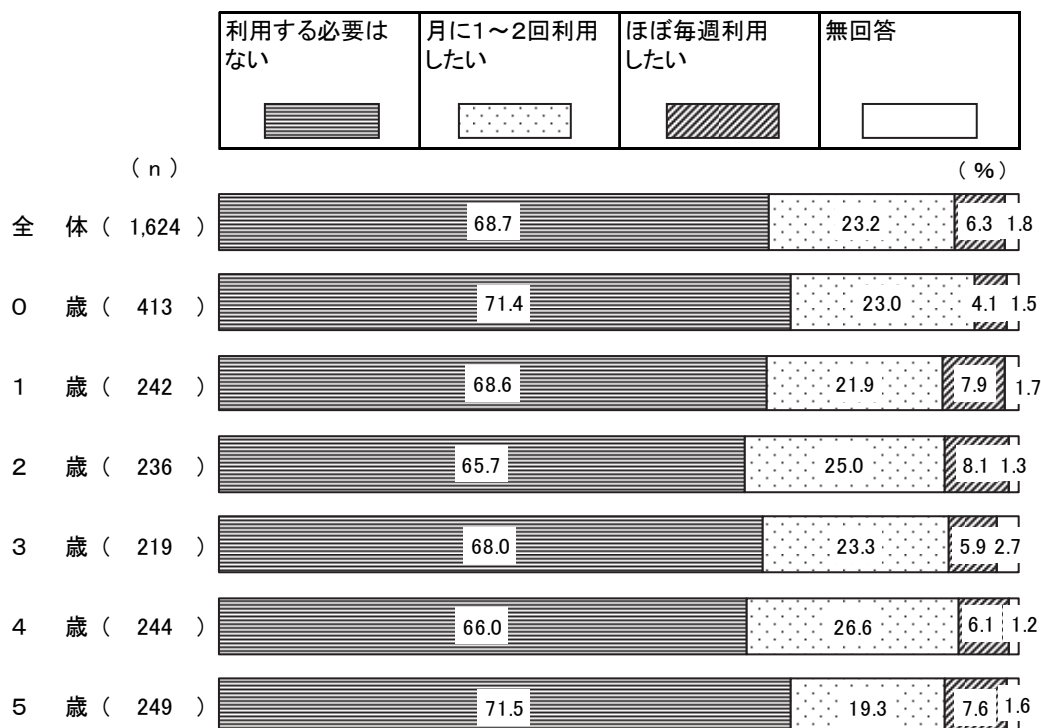
①土曜日

「利用する必要はない」（68.7%）が最も多く、「月に1～2回利用したい」（23.2%）、「ほぼ毎週利用したい」（6.3%）と続く。



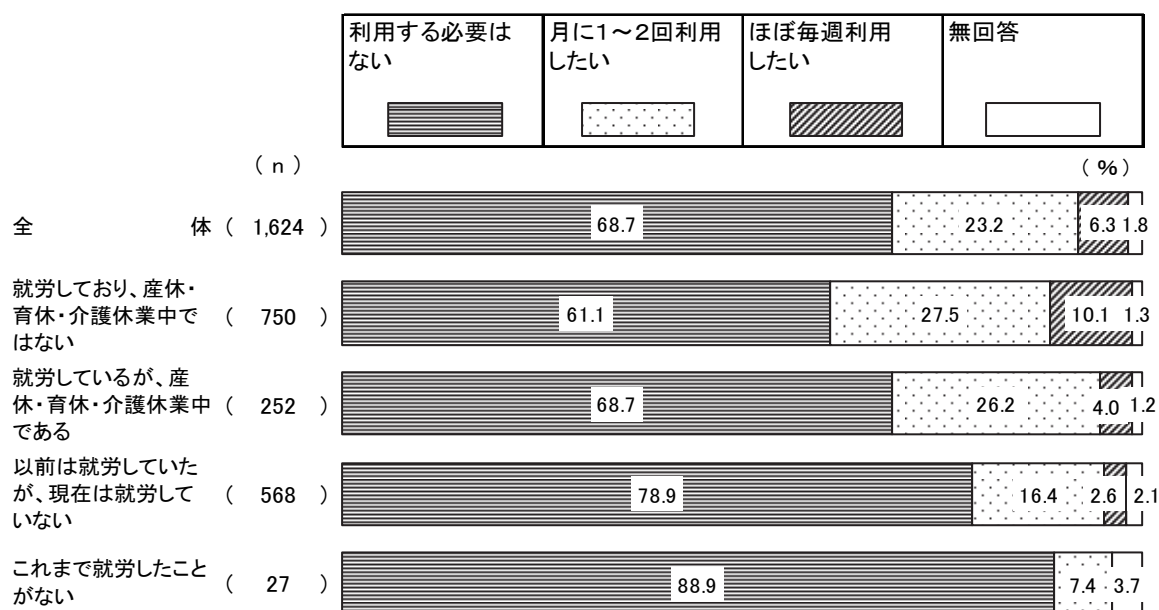
【年齢別】

すべての年齢で「利用する必要はない」が最も多く、約7割となっている。



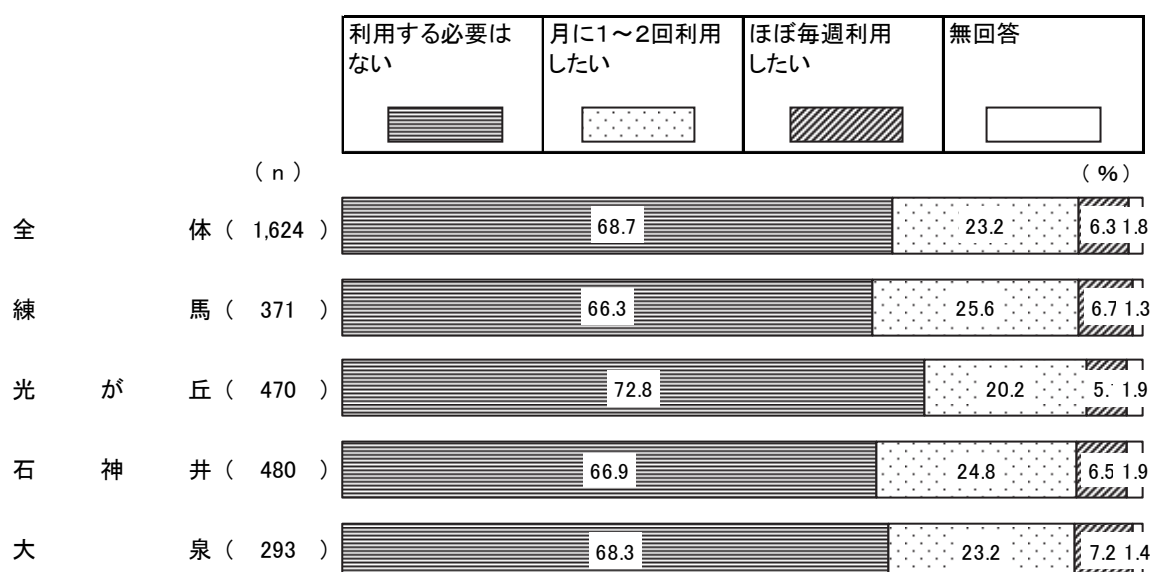
【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「利用する必要はない」が最も多く、6割以上となっている。



【居住地区別】

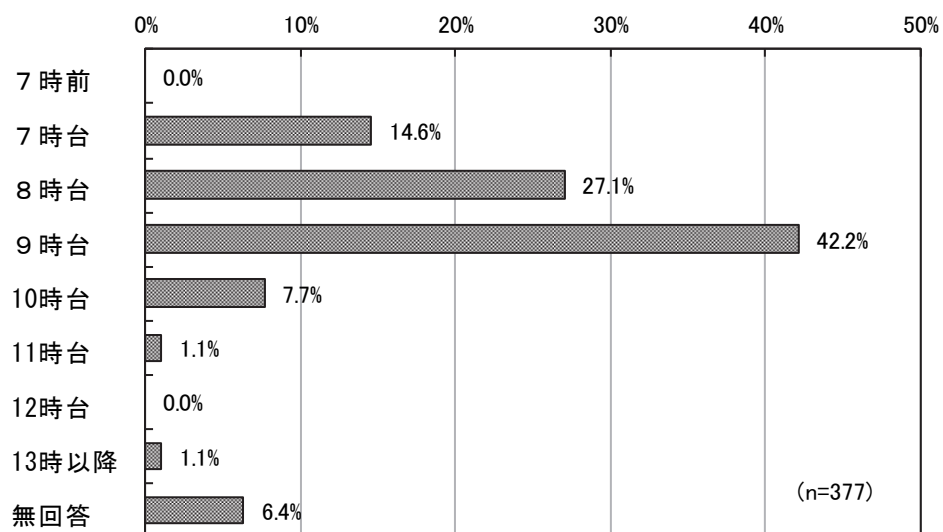
すべての居住地区で「利用する必要はない」が最も多く、約7割となっている。



<月に1～2回利用したい>

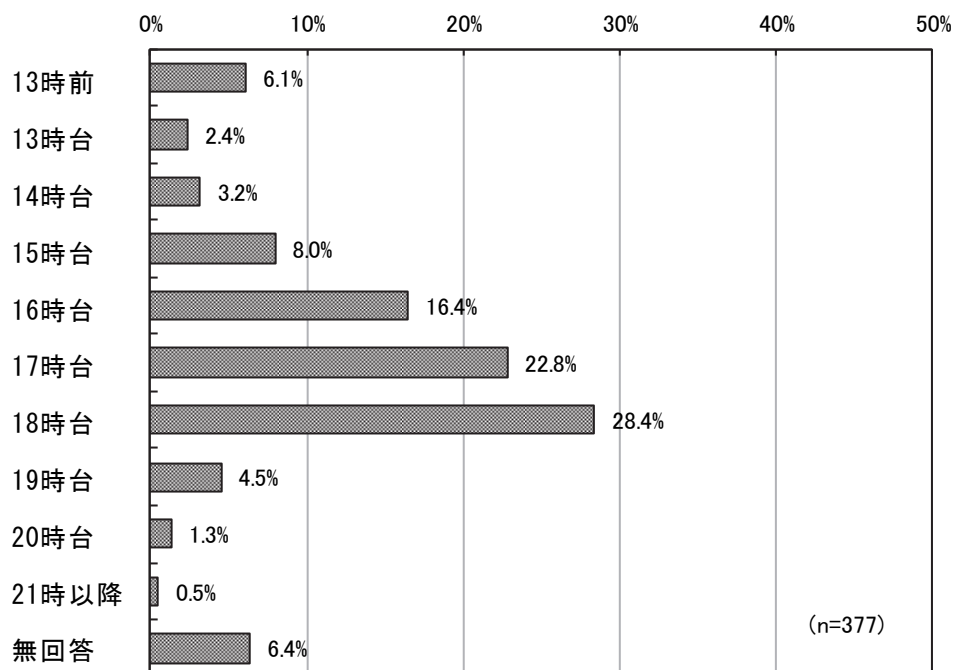
【開始時刻】

「9時台」(42.2%)が最も多く、「8時台」(27.1%)、「7時台」(14.6%)と続く。平均は8時40分となっている。



【終了時刻】

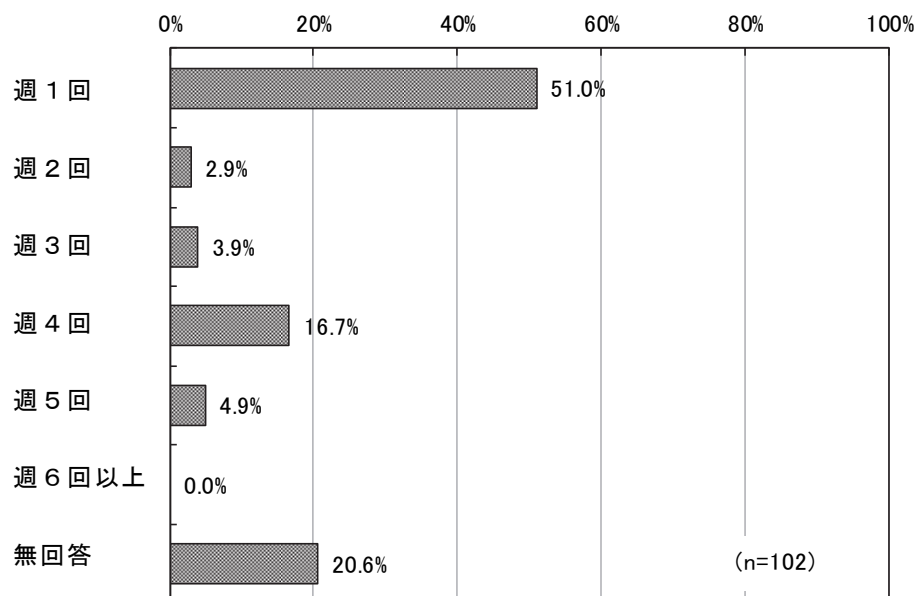
「18時台」(28.4%)が最も多く、「17時台」(22.8%)、「16時台」(16.4%)と続く。平均は16時41分となっている。



<ほぼ毎週利用したい>

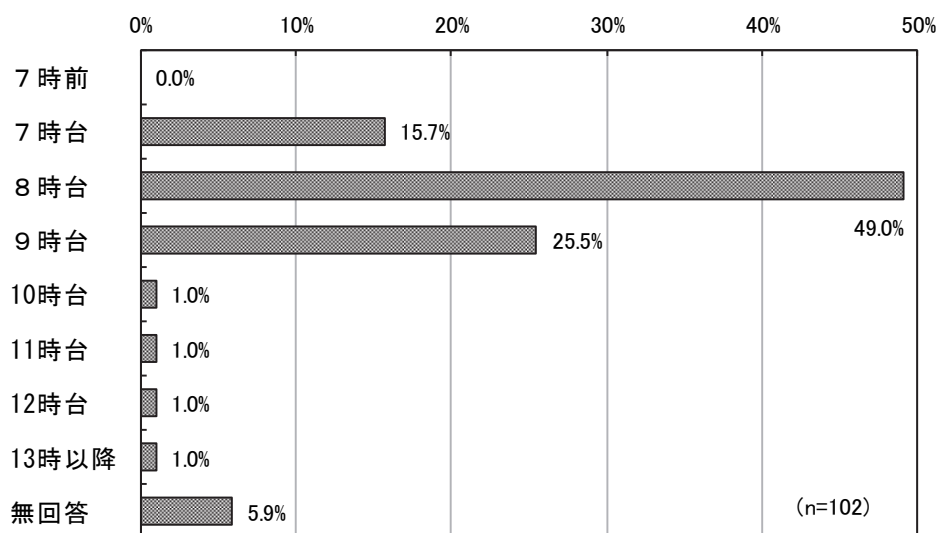
【利用希望回数】

「週 1 回」(51.0 %)が最も多く、「週 4 回」(16.7%)、「週 5 回」(4.9%)と続く。平均は週 2.0 回となっている。



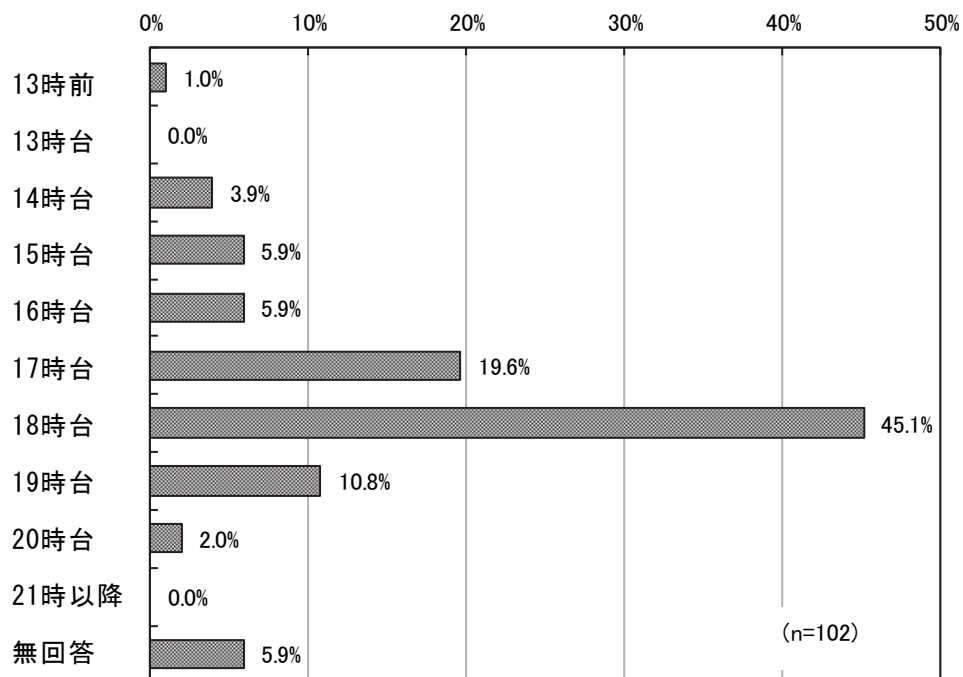
【開始時刻】

「8 時台」(49.0%)が最も多く、「9 時台」(25.5%)、「7 時台」(15.7%)と続く。平均は 8 時 24 分となっている。



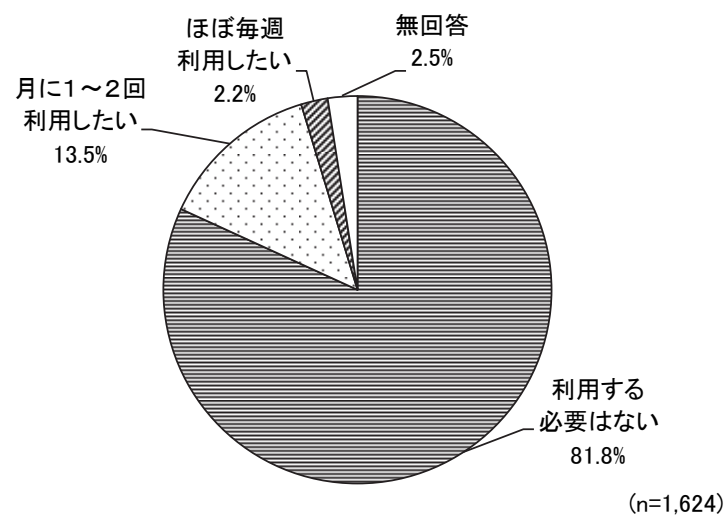
【終了時刻】

「18 時台」(45.1%)が最も高く、「17 時台」(19.6%)、「19 時台」(10.8%)と続く。平均は 17 時 33 分となっている。



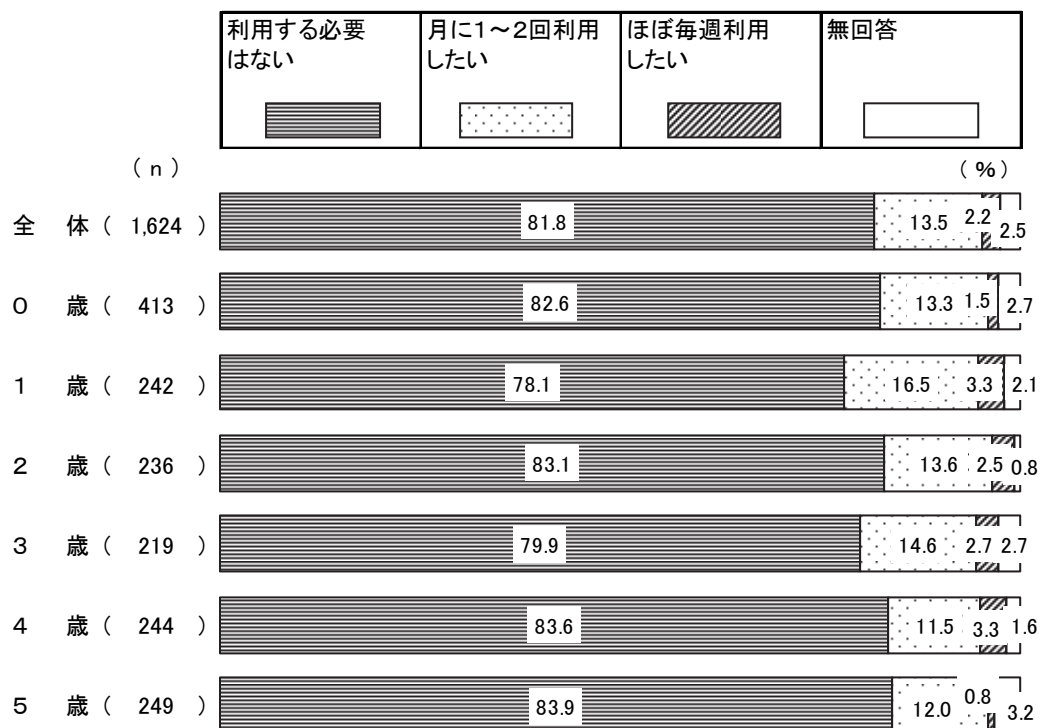
②日曜日・祝日

「利用する必要はない」(81.8%)が最も多く、「月に1～2回利用したい」(13.5%)、「ほぼ毎週利用したい」(2.2%)となっている。



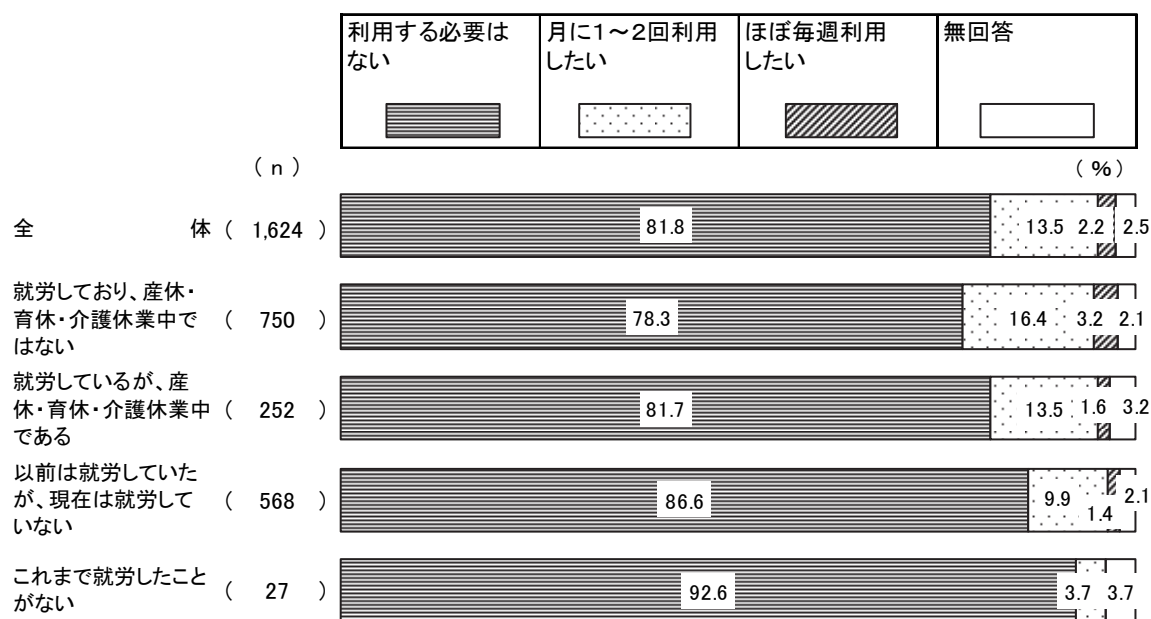
【年齢別】

すべての年齢で「利用する必要はない」が最も多く約8割となっている。



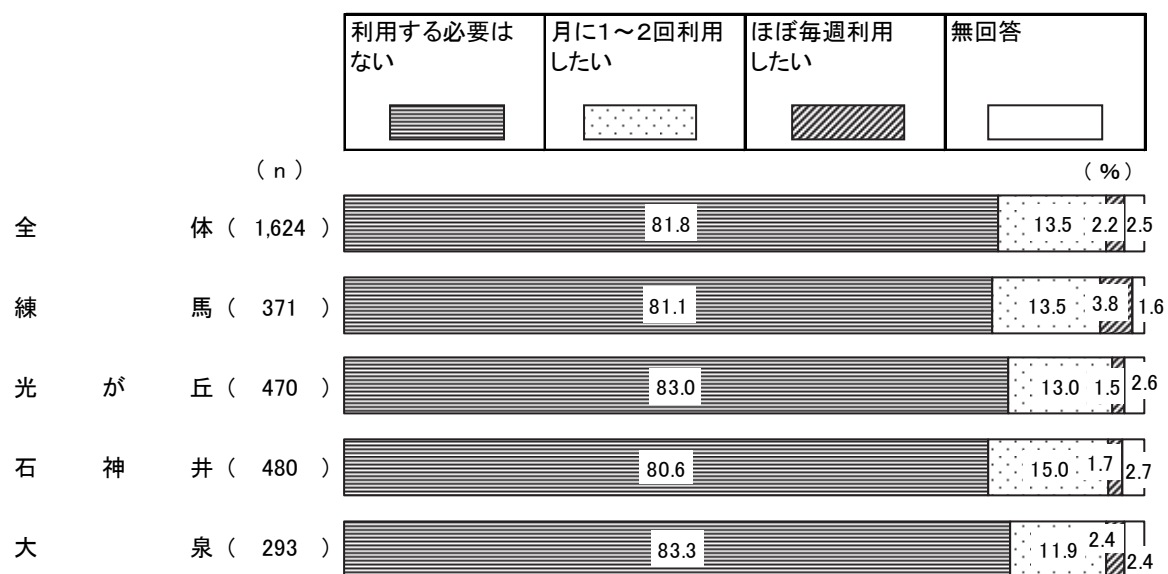
【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「利用する必要はない」が最も多く8割以上となっている。



【居住地区別】

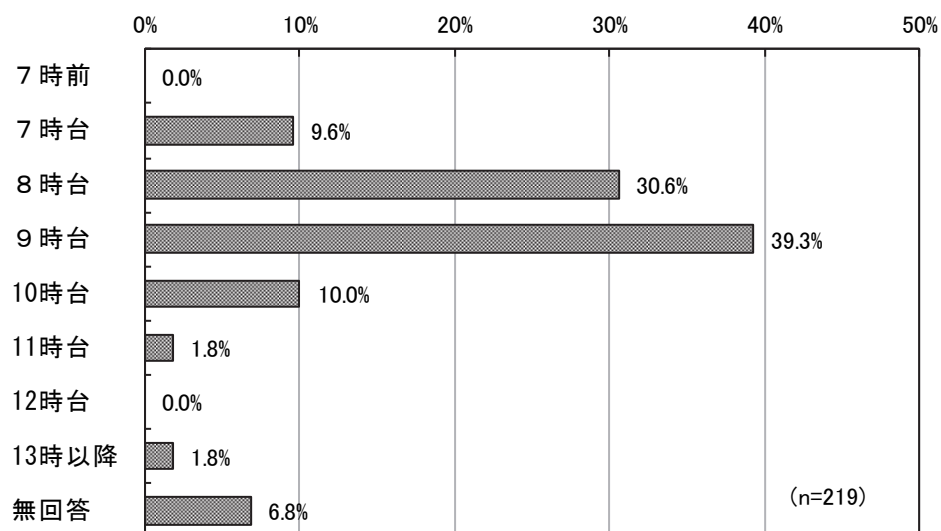
すべての居住地区で「利用する必要はない」が最も多く 8 割以上となっている。



<月に1～2回利用したい>

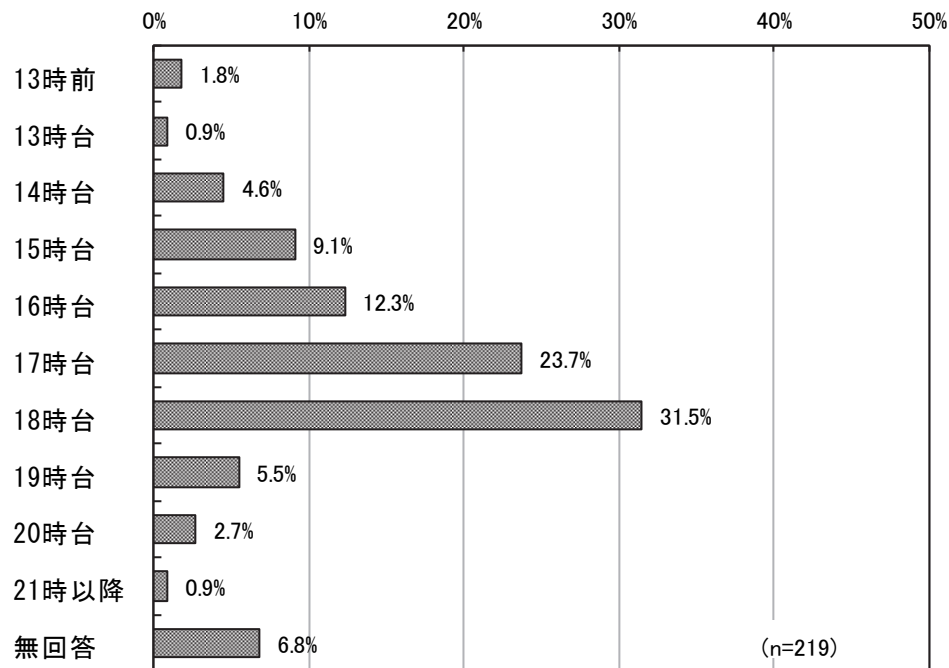
【開始時刻】

「9 時台」(39.3%)が最も多く、「8 時台」(30.6%)、「10 時台」(10.0%)と続く。平均は 8 時 47 分となっている。



【終了時刻】

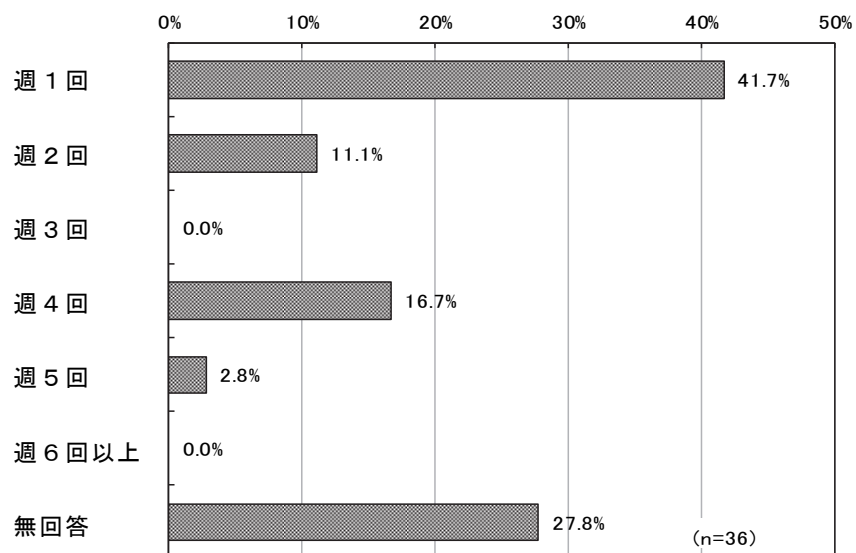
「18 時台」(31.5%)が最も高く、「17 時台」(23.7%)、「16 時台」(12.3%)と続く。平均は 17 時 04 分となっている。



<ほぼ毎週利用したい>

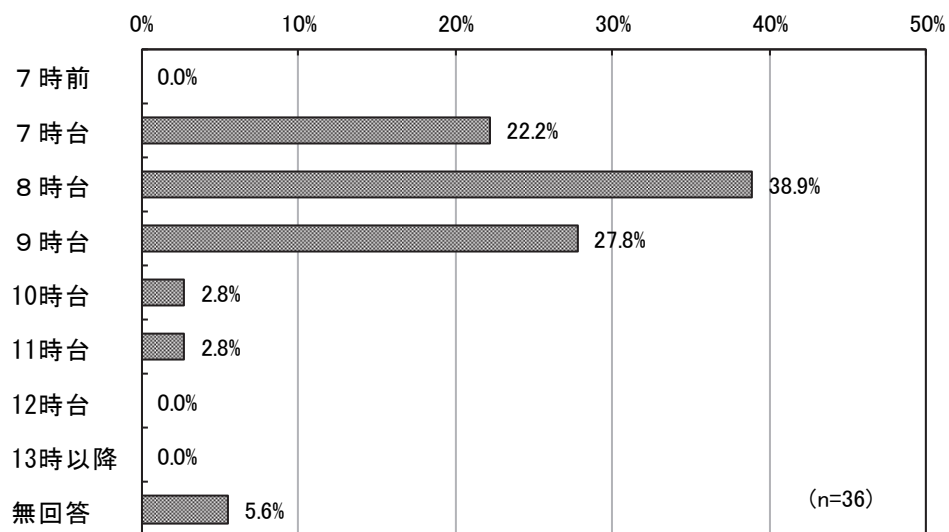
【利用希望回数】

「週 1 回」(41.7%)が最も多く、「週 4 回」(16.7%)、「週 2 回」(11.1%)と続く。平均は週 2.0 回となっている。



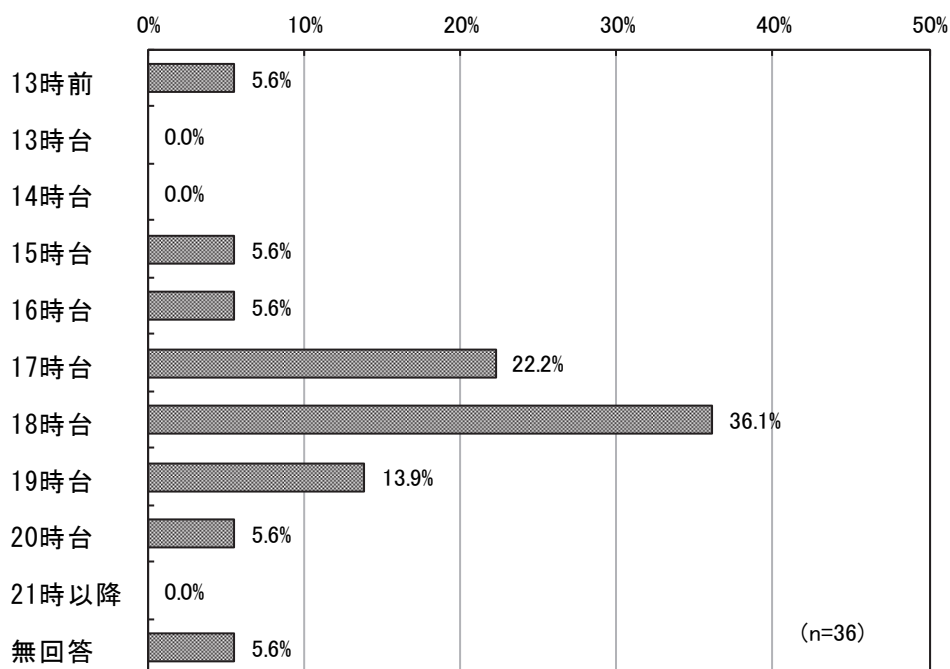
【開始時刻】

「8 時台」(38.9%)が最も多く、「9 時台」(27.8%)、「7 時台」(22.2%)と続く。平均は8 時 19 分となっている。



【終了時刻】

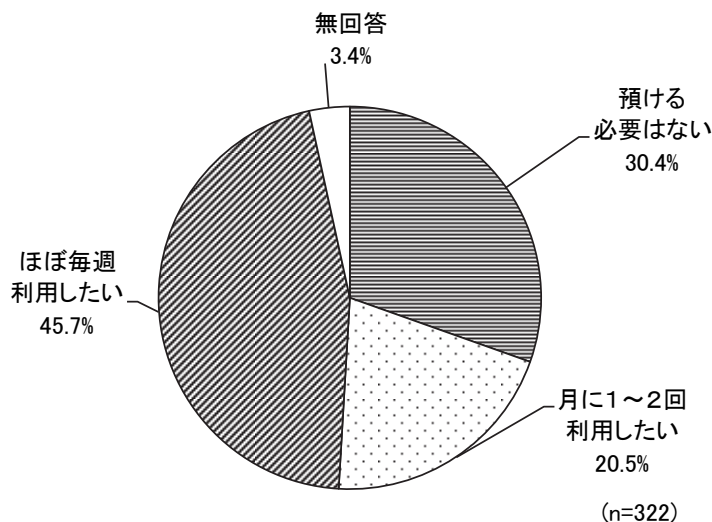
「18 時台」(36.1%)が最も多く、「17 時台」(22.2%)、「19 時台」(13.9%)と続く。平均は17 時 30 分となっている。



問 29 「幼稚園」を利用している方にうかがいます。

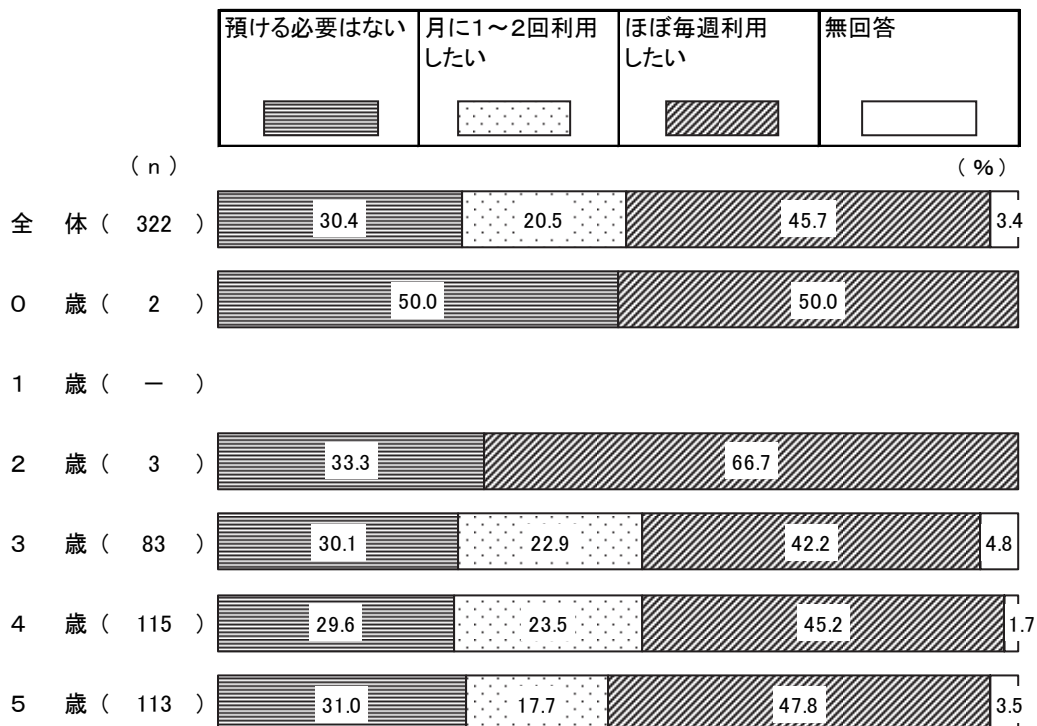
夏休みなどの長期休業期間に、幼稚園や保育所等へお子さんを預けたいですか。預けたい場合は、預けたい日数や時間帯を、() 内に 24 時間制でご記入ください（例：9 時 00 分～18 時 00 分）。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

「ほぼ毎週利用したい」(45.7%)が最も多く、「預ける必要はない」(30.4%)、「月に1～2回利用したい」(20.5%)となっている。



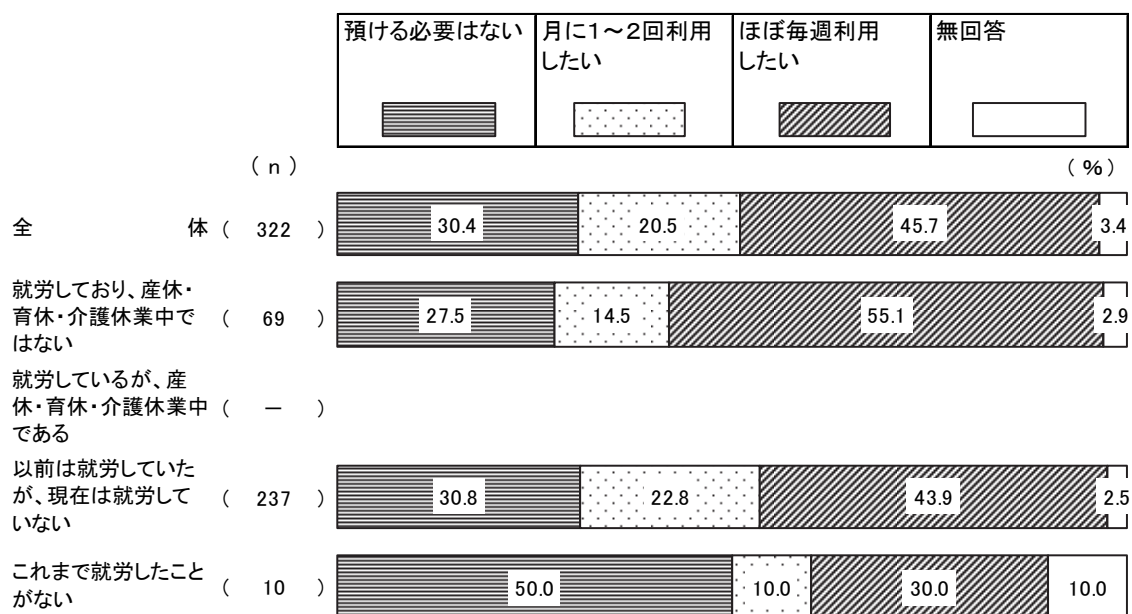
【年齢別】

“3 歳”～“5 歳”では「ほぼ毎週利用したい」が最も多く 4 割以上となっており、「預ける必要はない」が約 3 割となっている。



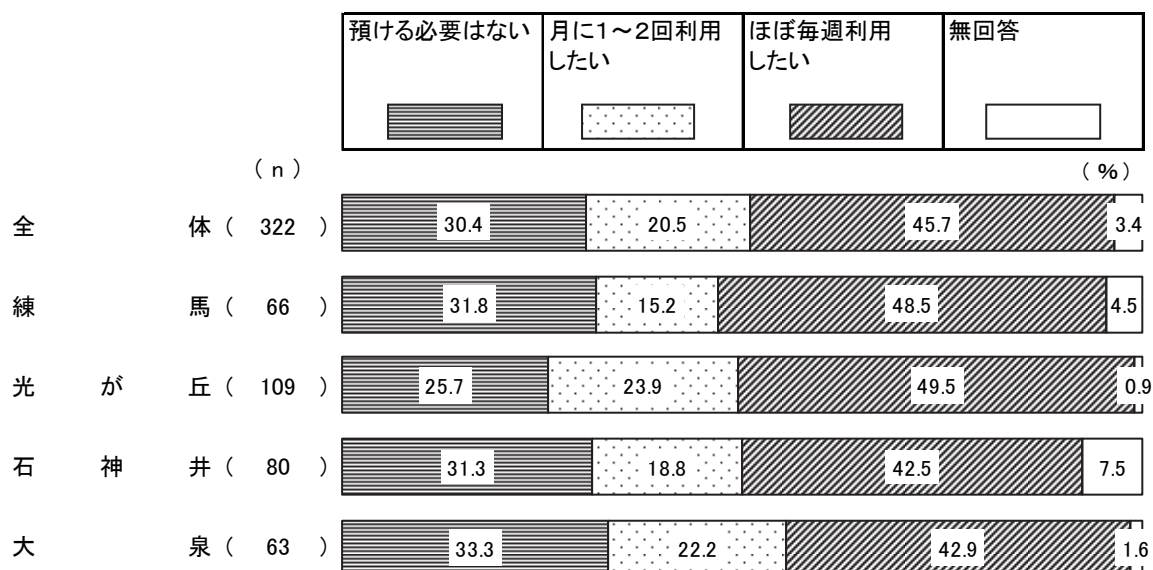
【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”では「ほぼ毎週利用したい」が5割半ばとなっており、“以前は就労していたが、現在は就労していない”より多くなっている。一方、「月に1～2回利用したい」は“以前は就労していたが、現在は就労していない”が“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”より多くなっている。



【居住地区別】

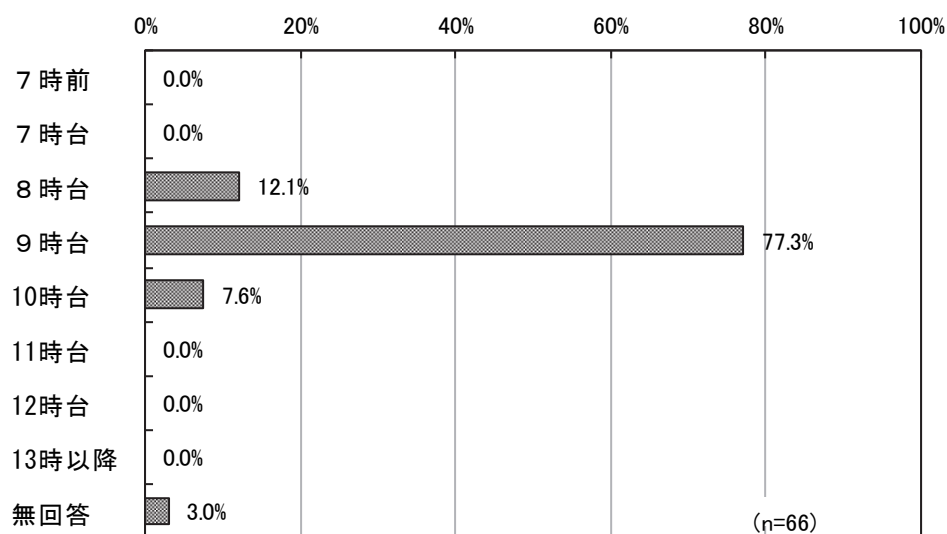
すべての居住地区で「ほぼ毎週利用したい」が最も多く4割以上となっている。



<月に1～2回利用したい>

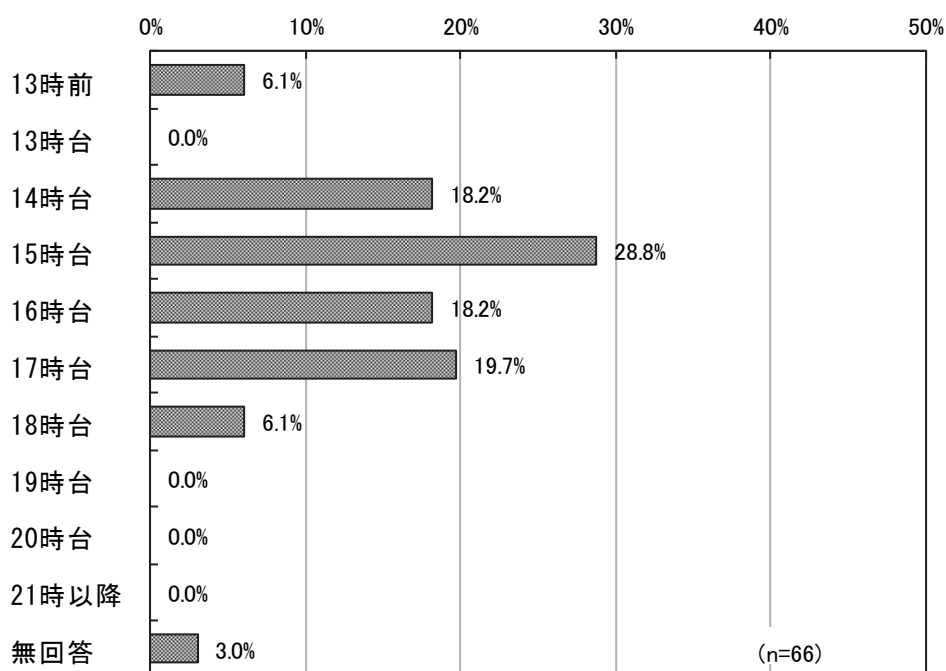
【開始時刻】

「9時台」(77.3%)が最も多く、「8時台」(12.1%)、「10時台」(7.6%)と続く。平均は8時59分となっている。



【終了時刻】

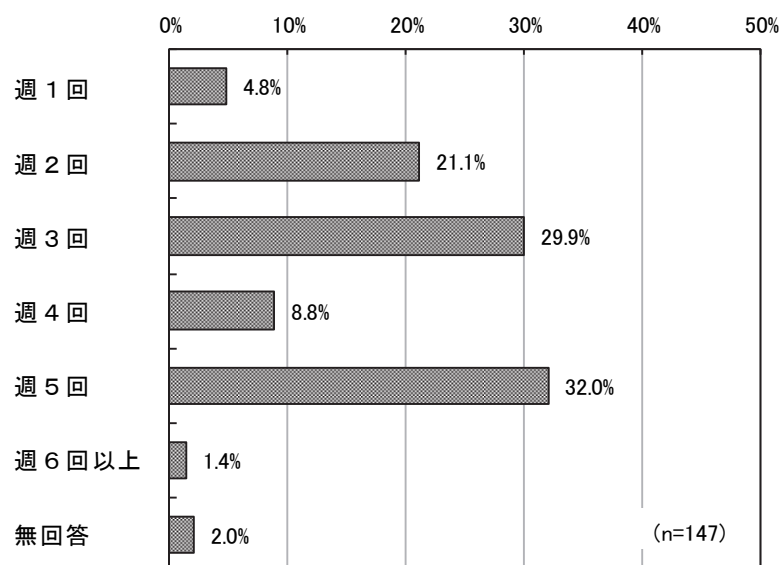
「15時台」(28.8%)が最も多く、「17時台」(19.7%)、「14時台」「16時台」(それぞれ18.2%)と続く。平均は15時25分となっている。



<ほぼ毎週利用したい>

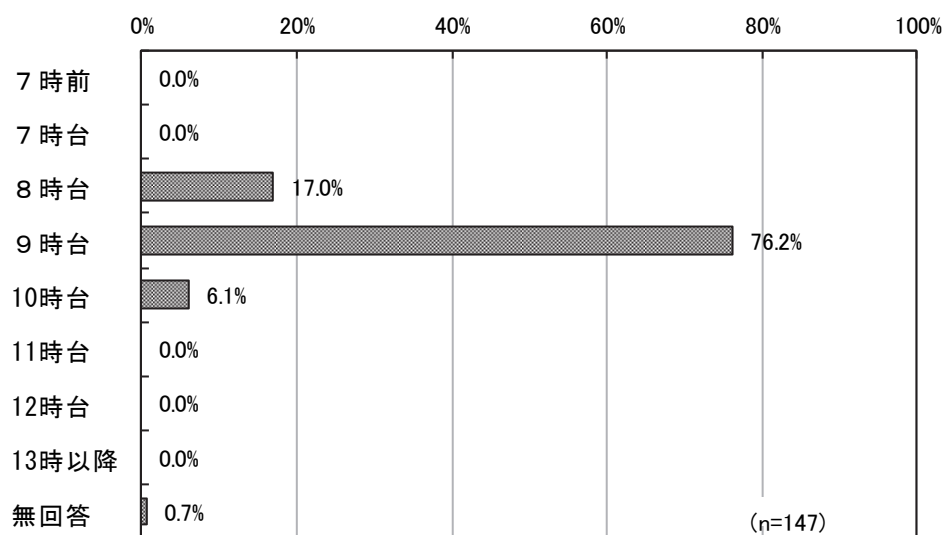
【利用希望回数】

「週 5 回」(32.0%)が最も多く、「週 3 回」(29.9%)、「週 2 回」(21.1%)と続く。平均は週 3.5 回となっている。



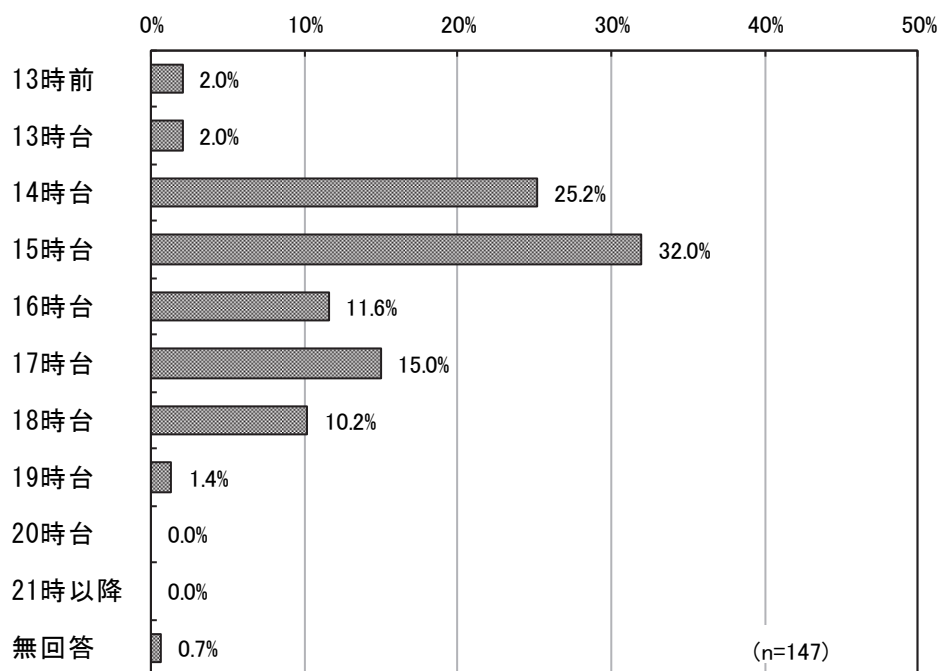
【開始時刻】

「9 時台」(76.2%)が最も多く、「8 時台」(17.0%)、「10 時台」(6.1%)と続く。平均は 8 時 56 分となっている。



【終了時刻】

「15 時台」(32.0%)が最も多く、「14 時台」(25.2%)、「17 時台」(15.0%)と続く。平均は 15 時 27 分となっている。

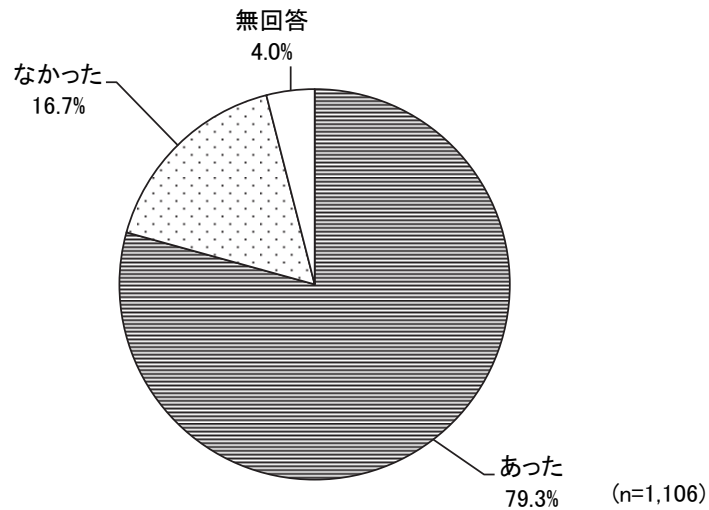


7. 病気の際の対応について

問 30 問 16（平日の定期的な教育・保育事業）で「1. 利用している」を選んだ方に、あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

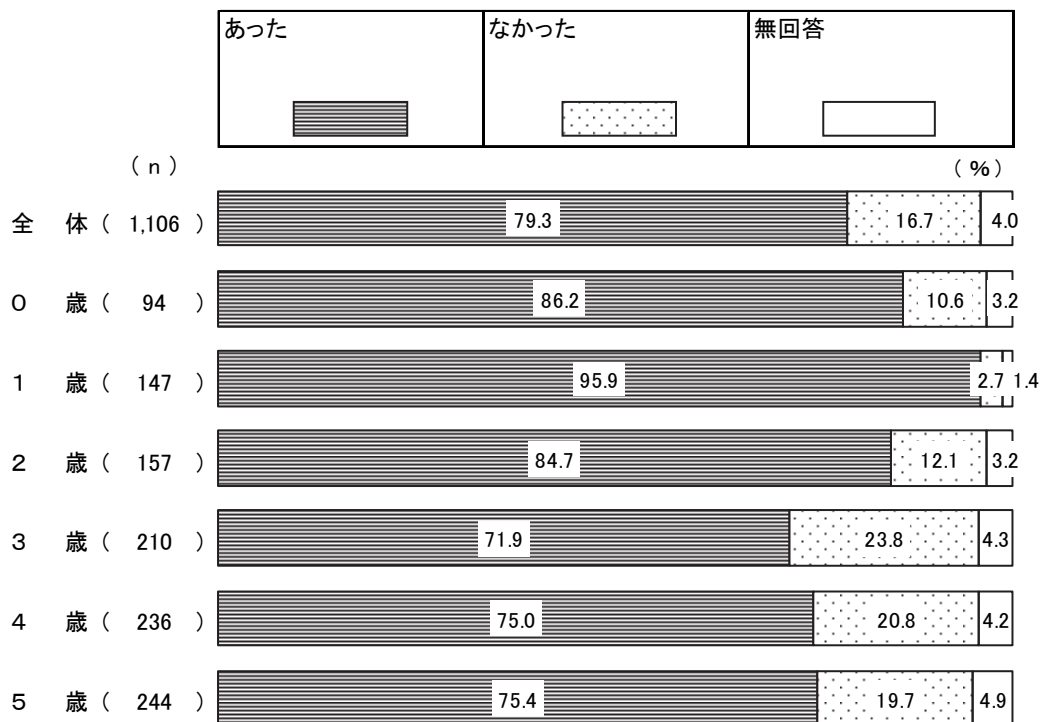
この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。（1つに○）

「あった」（79.3%）、「なかった」（16.7%）となっている。



【年齢別】

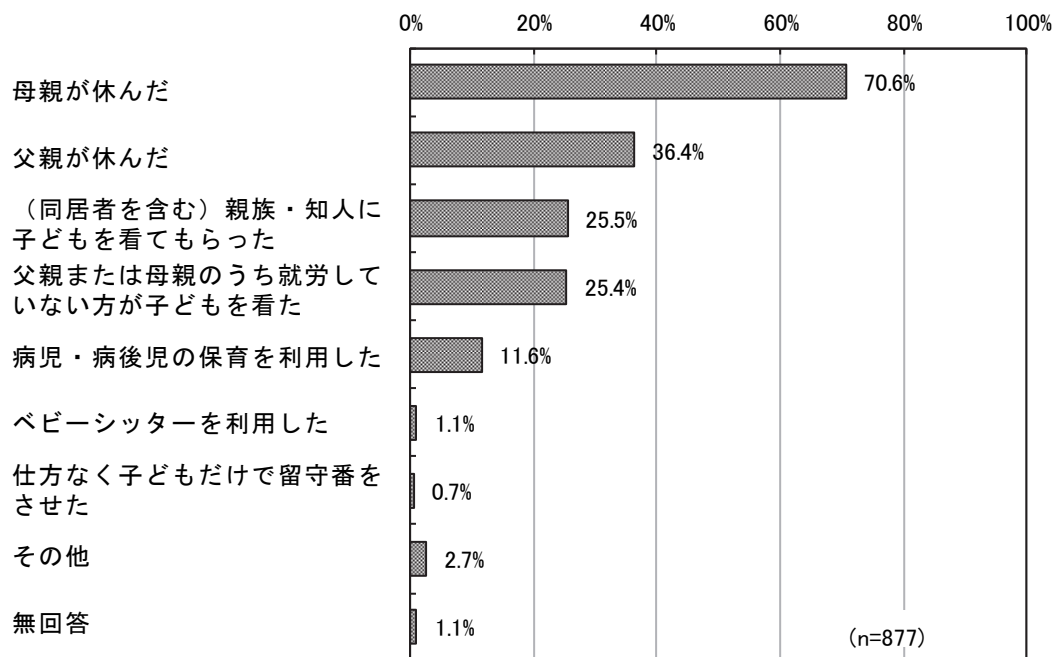
すべての年齢で「あった」が最も多く、“1歳”は9割半ばと、他の年齢と比べて多くなっている。



問 31 問 30 で「1. あった」を選んだ方にうかがいます。

この1年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、日数を（ ）内にご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）。

「母親が休んだ」(70.6%)が最も多く、「父親が休んだ」(36.4%)、「(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」(25.5%)、「父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た」(25.4%)と続く。



【年齢別】

すべての年齢で「母親が休んだ」が最も多くなっており、“0歳”～“2歳”では9割以上と、“3歳”～“5歳”と比べて多くなっている。

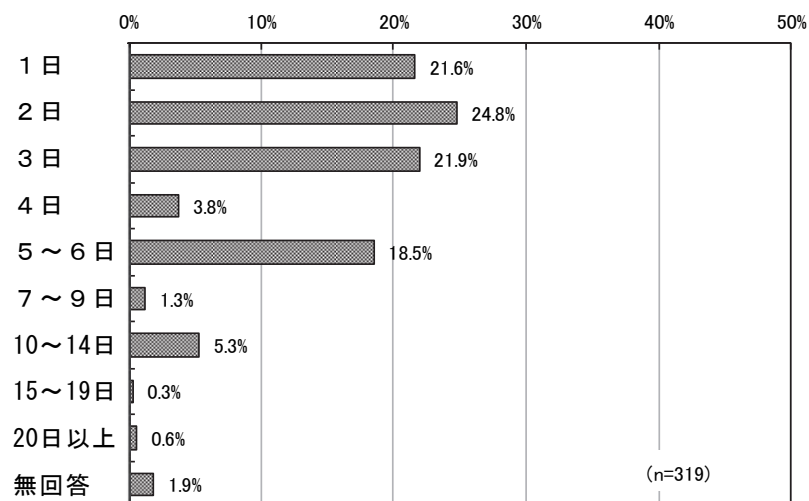
単位：%

	合 計	父親が休んだ	母親が休んだ	父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体	877	36.4	70.6	25.4	25.5	11.6	1.1	0.7	2.7	1.1
0歳	81	51.9	91.4	14.8	32.1	13.6	—	—	—	—
1歳	141	44.0	90.1	7.8	36.2	19.1	2.1	0.7	3.5	1.4
2歳	133	47.4	91.0	5.3	30.1	14.3	1.5	0.8	5.3	0.8
3歳	151	29.8	57.0	34.4	23.8	8.6	1.3	—	2.6	1.3
4歳	177	26.6	54.8	39.5	16.4	10.7	1.7	0.6	2.8	2.8
5歳	184	30.4	58.2	37.0	21.2	6.5	—	1.6	1.1	—

○ 1年間の対処日数

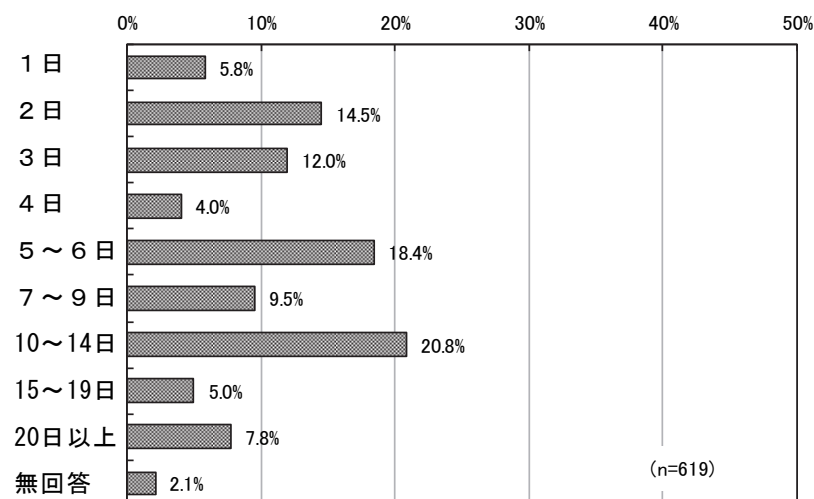
・父親が休んだ

「2日」(24.8%)が最も多く、「3日」(21.9%)、「1日」(21.6%)と続く。



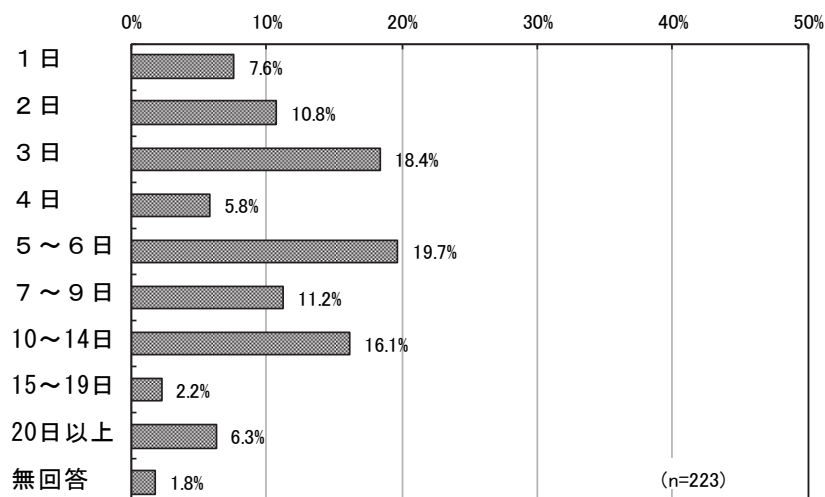
・母親が休んだ

「10～14日」(20.8%)が最も多く、「5～6日」(18.4%)、「2日」(14.5%)と続く。



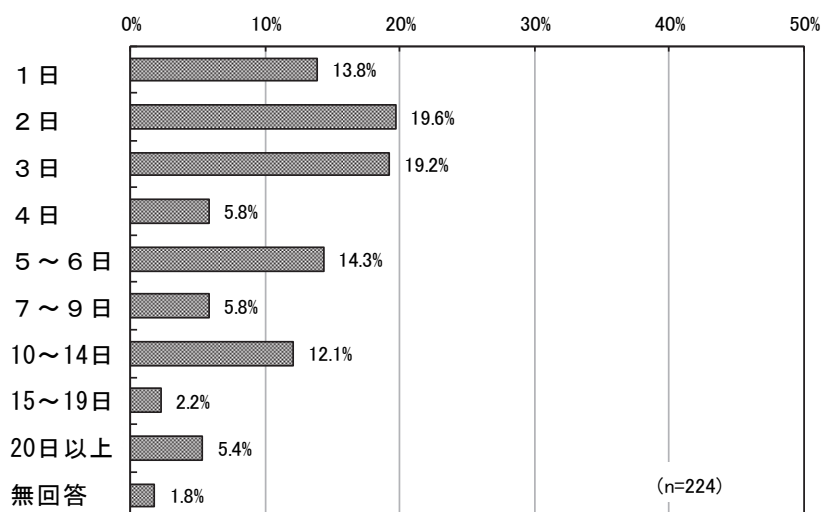
・父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た

「5～6日」(19.7%)が最も多く、「3日」(18.4%)、「10～14日」(16.1%)と続く。



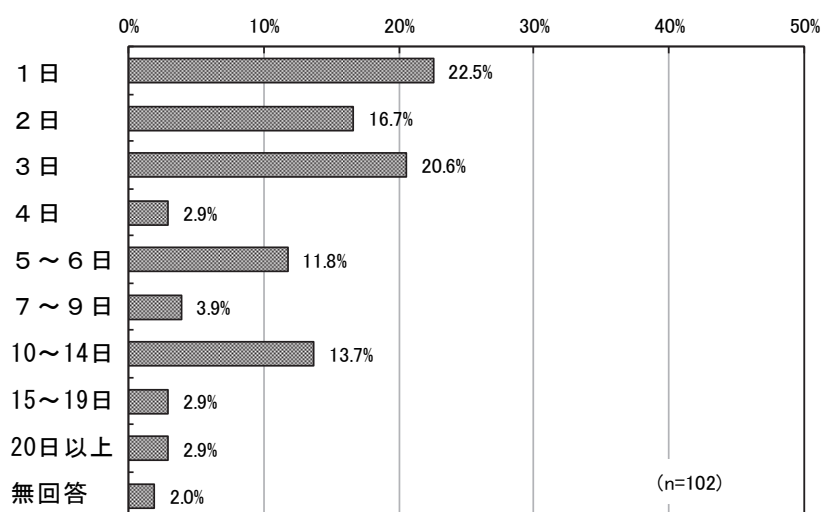
・（同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった

「2日」（19.6%）が最も高く、「3日」（19.2%）、「5～6日」（14.3%）と続く。



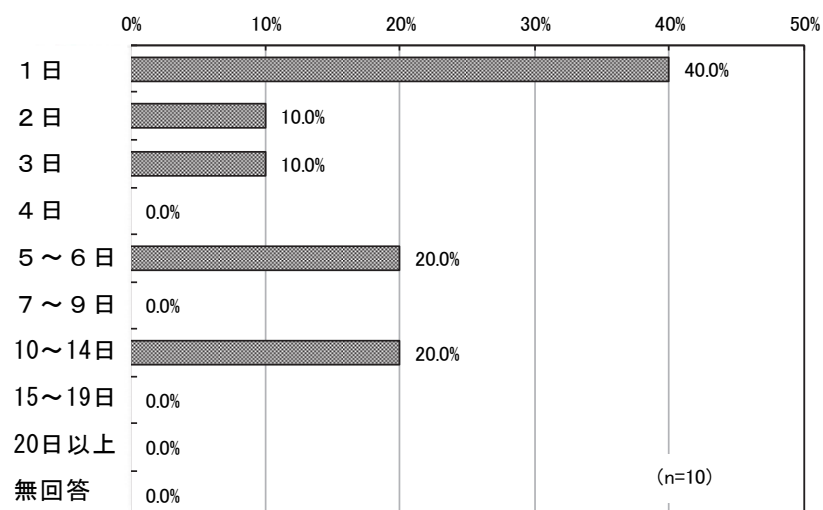
・病児・病後児の保育を利用した

「1日」（22.5%）が最も多く、「3日」（20.6%）、「2日」（16.7%）と続く。



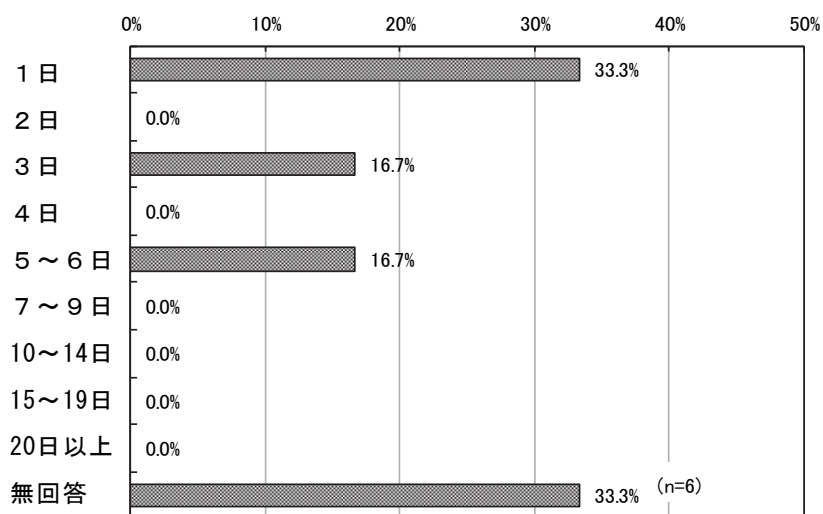
・ベビーシッターを利用した

「1日」（40.0%）が最も多く、「5～6日」「10～14日」（それぞれ20.0%）、「2日」「3日」（それぞれ10.0%）と続く。



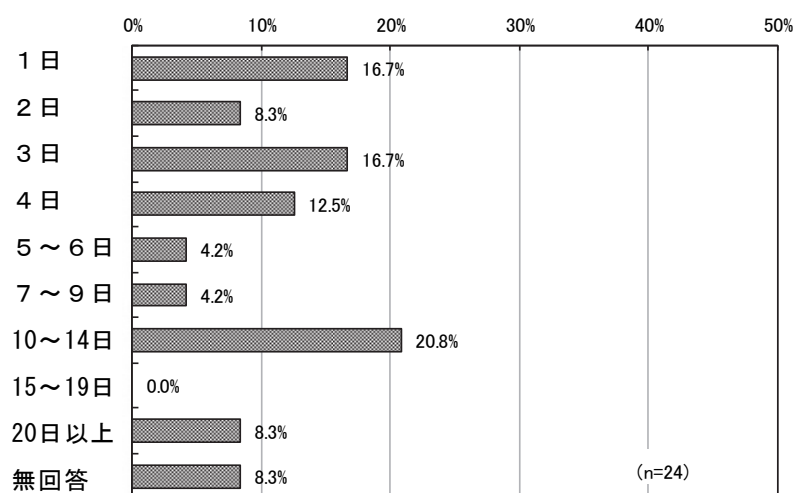
・仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1日」(33.3%)が最も多く、「3日」「5～6日」(それぞれ16.7%)と続く。



・その他

「10～14日」(20.8%)が最も多く、「1日」「3日」(それぞれ16.7%)、「4日」(12.5%)と続く。



【全体・年齢別 病気の際の１年間の平均対処日数】

“０歳” “１歳” “３歳” は「母親が休んだ」が最も多くなっており、“０歳” では10.4日と、他の年齢と比べて多くなっている。“２歳” は「その他」が最も多く、15.3日となっている。“４歳” は「父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た」「ベビーシッターを利用した」が最も多く、それぞれ7.0日となっている。“５歳” は「父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た」が最も多く、7.4日となっている。

なお、「その他」では「祖父母に看てもらった」が多くなっている。

単位：日

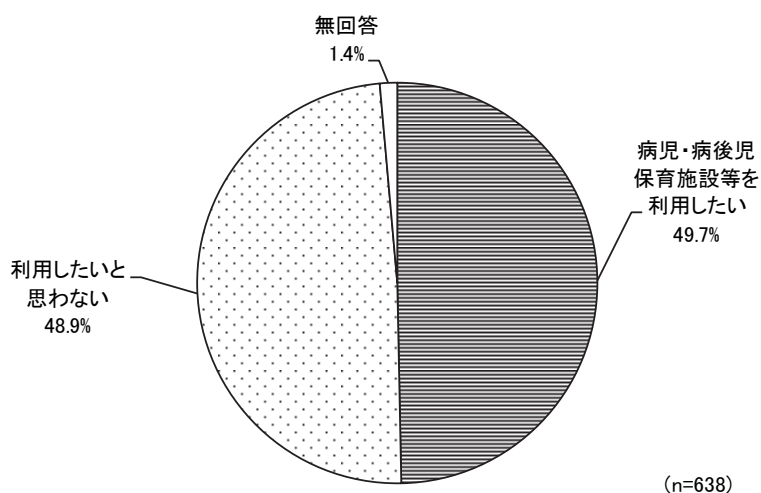
	父親が 休んだ	母親が 休んだ	父親または母親の うち就労して いない方が 子どもを 看た	(同居者を 含む)親 族・知人に 子どもを 看てもらった	病児・病後 児の保育 を利用した	ベビーシ ッターを利用 した	仕方なく子 どもだけで 留守番をさ せた	その他
全体	3.3	7.3	6.7	5.4	5.0	3.9	2.5	7.6
０歳	3.4	10.4	5.1	5.7	2.4	—	—	—
１歳	4.1	8.2	6.6	5.8	7.4	2.3	1.0	6.0
２歳	3.3	7.3	4.9	5.2	6.2	2.0	—	15.3
３歳	3.5	7.0	5.9	5.7	3.9	3.5	—	6.0
４歳	3.0	5.8	7.0	5.9	3.6	7.0	1.0	3.4
５歳	2.8	5.8	7.4	4.1	4.0	—	4.0	1.0

問 32 問 31 で「1.」または「2.」を選んだ方にうかがいます。

その際、「仕事を休まないで済むように、病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。あてはまる番号を1つ選び、【望ましいと思う事業形態】・【利用したいと思わない理由】のいずれかから、あてはまるものすべてに○をつけてください。「1.」を選んだ方は、日数も（ ）内にご記入ください。

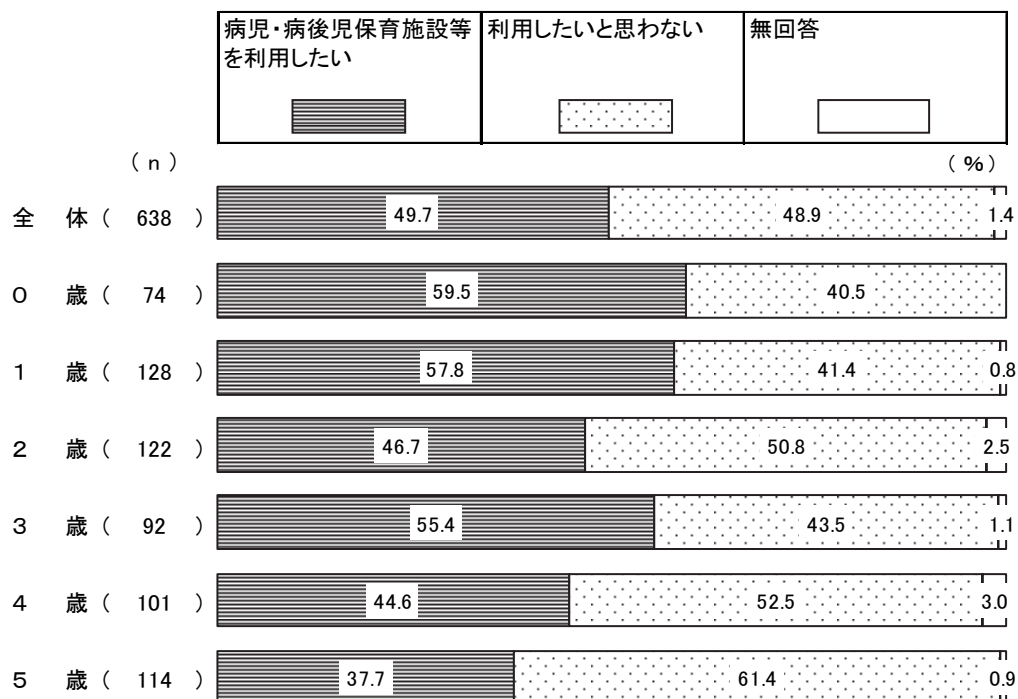
なお、事業の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「病児・病後児保育施設等を利用したい」（49.7%）、「利用したいと思わない」（48.9%）となっている。



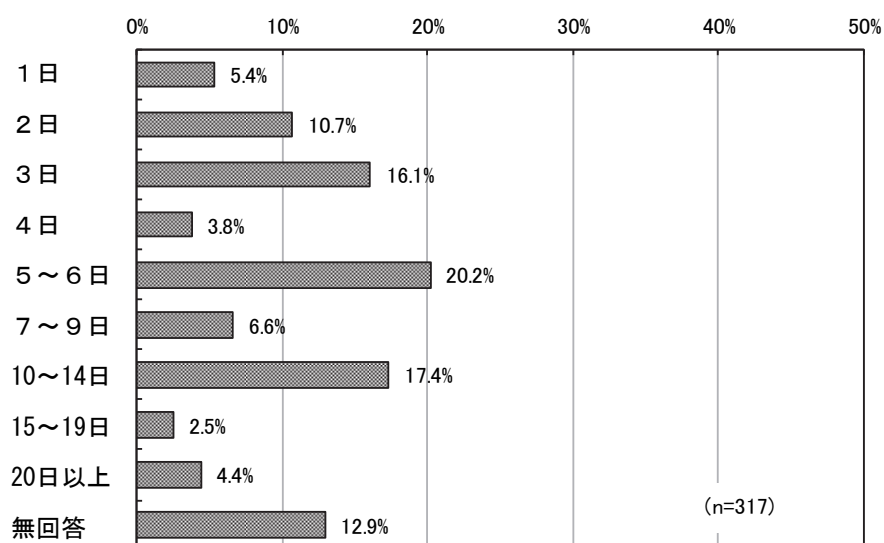
【年齢別】

“0歳” “1歳” “3歳” では「病児・病後児保育施設等を利用したい」が5割以上と、他の年齢と比べて多くなっている。



○ 1年間の利用希望日数

「5～6日」(20.2%)が最も多く、「10～14日」(17.4%)、「3日」(16.1%)と続く。



【全体・年齢別 1年間の平均利用希望日数】

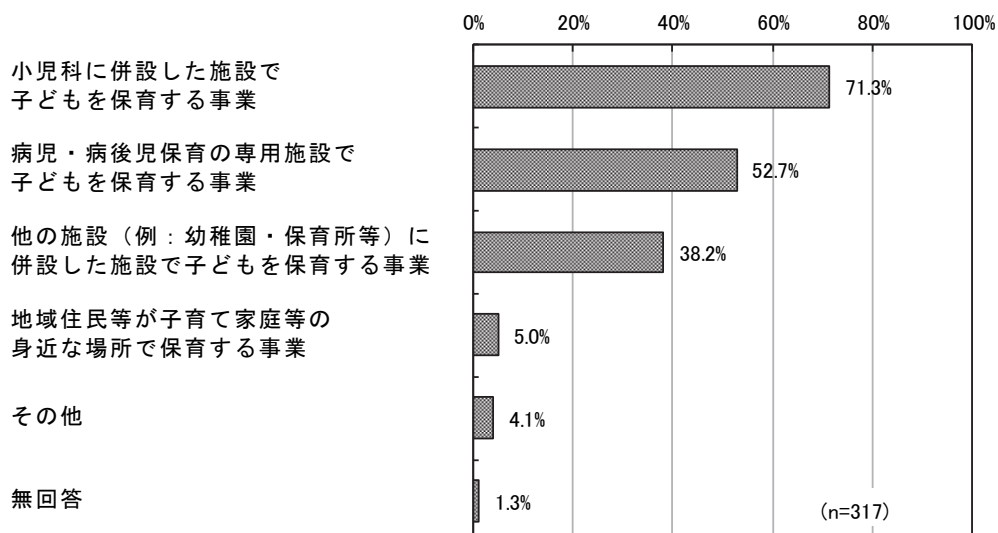
「0歳」(7.6日)が最も多く、「5歳」(5.7日)が最も少なくなっている。平均は6.6日となっている。

単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	6.6	7.6	7.2	5.8	6.8	6.3	5.7

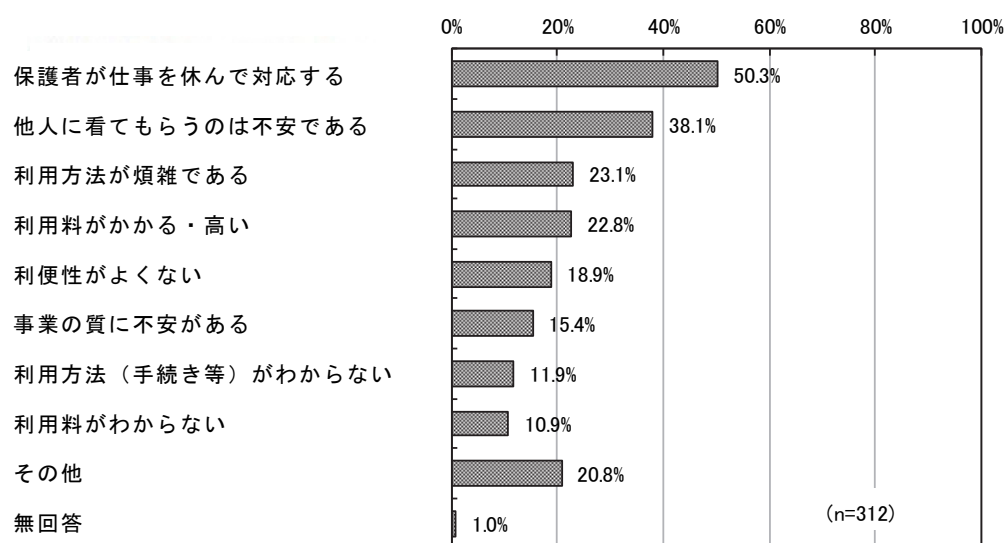
○望ましい事業形態

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」(71.3%)が最も多く、「病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業」(52.7%)、「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業」(38.2%)、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」(5.0%)と続く。



○利用したいと思わない理由

「保護者が仕事を休んで対応する」(50.3%)が最も多く、「他人に看てもらうのは不安である」(38.1%)、「利用方法が煩雑である」(23.1%)と続く。



【年齢別】

“0歳”“1歳”では「保護者が仕事を休んで対応する」が約6割となっており、他の年齢と比べて多くなっている。“2歳”“5歳”では「保護者が仕事を休んで対応する」が4割半ばとなっている。また、“3歳”“4歳”では「他人に看てもらうのは不安である」が4割半ば以上と、他の年齢と比べて多くなっている。

単位：%

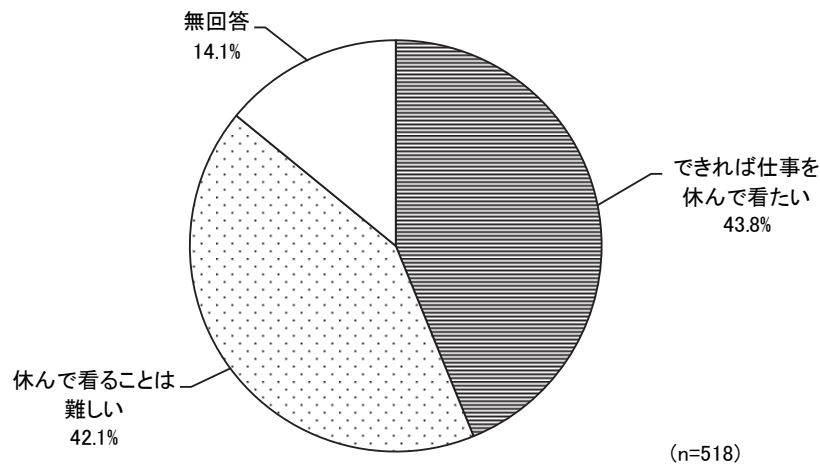
	合 計	他人に看 てもら うのは不安 である	事業の質 に不安が ある	利便性が よくない	利用料が かかる・ 高い	利用料が わから ない	保護者が 仕事を休 んで対応 する	利用方法 (手続き 等)がわか らない	利用方法 が煩雑で ある	その他	無回答
全体	312	38.1	15.4	18.9	22.8	10.9	50.3	11.9	23.1	20.8	1.0
0歳	30	36.7	6.7	23.3	23.3	10.0	63.3	6.7	20.0	13.3	—
1歳	53	32.1	13.2	22.6	18.9	15.1	58.5	15.1	17.0	18.9	1.9
2歳	62	25.8	16.1	14.5	14.5	8.1	46.8	9.7	22.6	27.4	—
3歳	40	45.0	20.0	15.0	30.0	10.0	42.5	15.0	30.0	20.0	2.5
4歳	53	49.1	20.8	26.4	24.5	11.3	47.2	18.9	35.8	20.8	1.9
5歳	70	41.4	14.3	15.7	27.1	11.4	45.7	7.1	17.1	21.4	—

問 33 問 31 で「3. 」～「8. 」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。(1つに○)

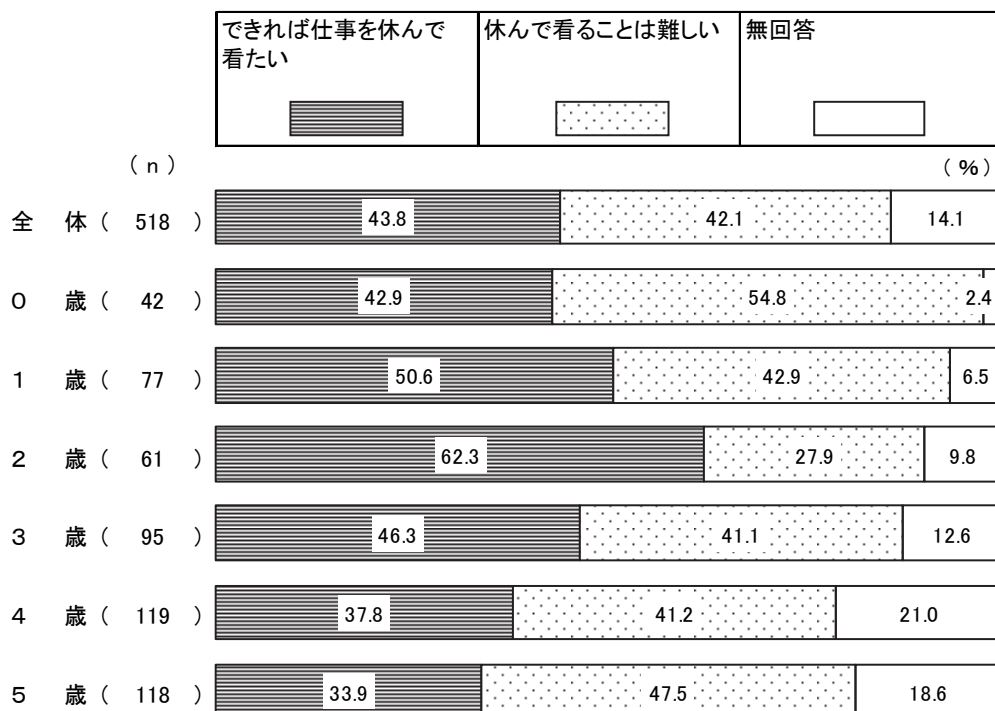
また、「1. 」を選んだ方は、問 31 で答えた日数のうち、仕事を休んで見たかった日数をご記入ください。「2. 」を選んだ方は、【休んで看ることが難しい理由】から、あてはまるものすべてに○をつけてください。

「できれば仕事を休んで看たい」(43.8%)、「休んで看ことは難しい」(42.1%)となっている。



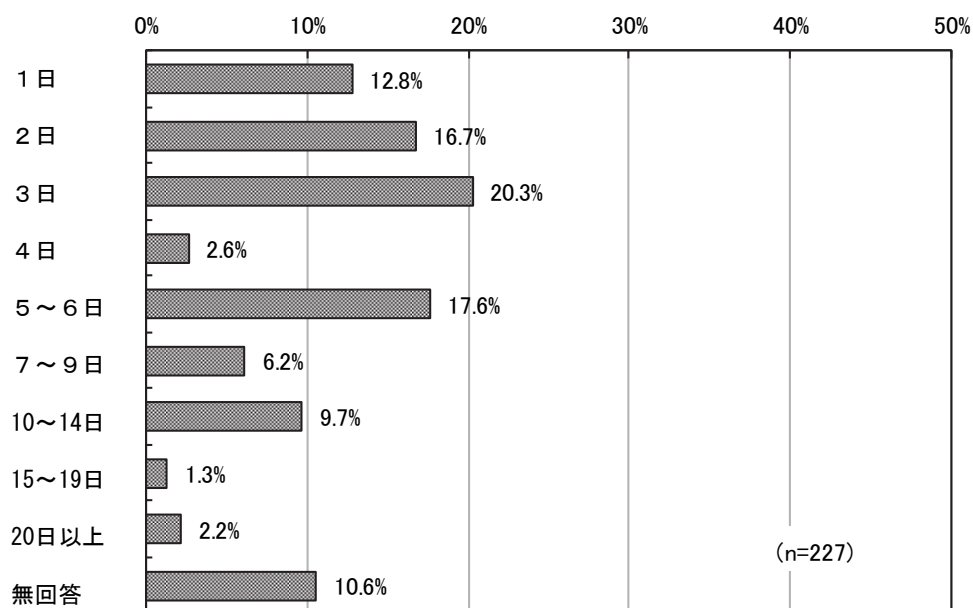
【年齢別】

“2歳”で「できれば仕事を休んで看たい」が6割以上となっており、他の年齢と比べて多くなっている。



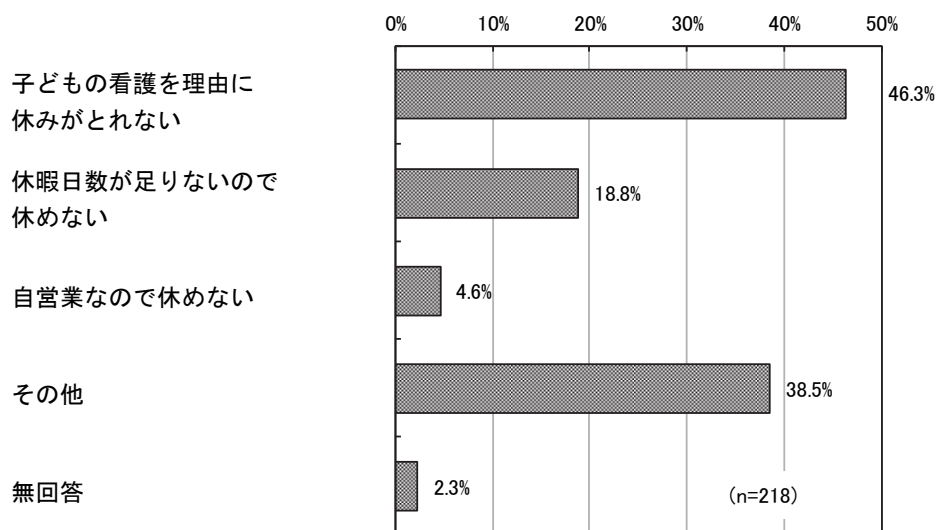
○仕事を休んで見たかった日数

「3日」(20.3%)が最も多く、「5～6日」(17.6%)、「2日」(16.7%)と続く。平均は1.5日となっている。



○休んで看ることが難しい理由

「子どもの看護を理由に休みがとれない」(46.3%)が最も多く、「休暇日数が足りないので休めない」(18.8%)、「自営業なので休めない」(4.6%)と続く。



【年齢別】

“0歳” “2歳”では「休暇日数が足りないので休めない」が4割以上と、他の年齢と比べて多くなっている。また、“4歳”では「子どもの看護を理由に休みがとれない」が約6割と、他の年齢と比べて多くなっている。

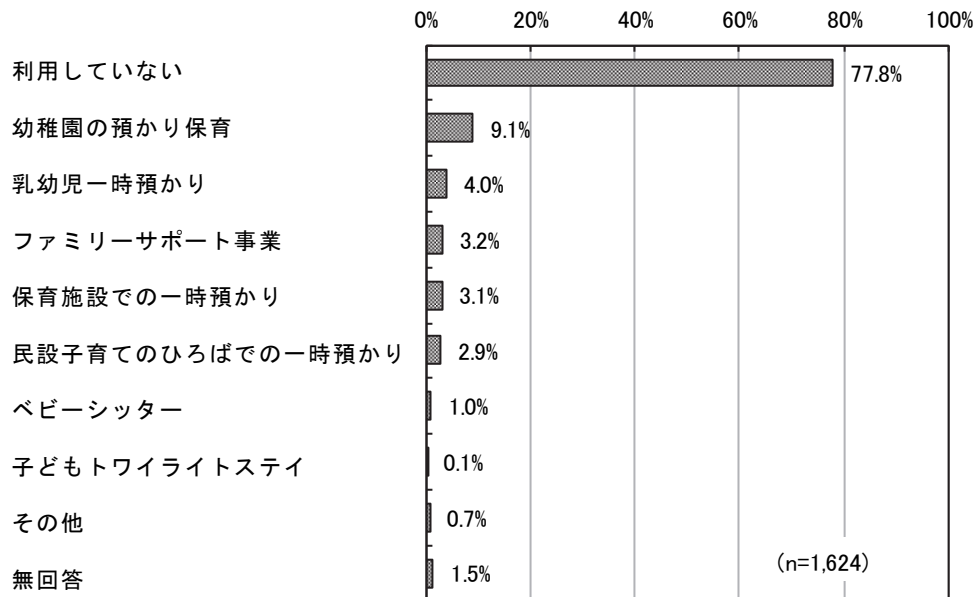
単位：％

	合 計	子どもの看護 を理由に休み がとれない	自営業なので 休めない	休暇日数が足 りないので休 めない	その他	無回答
全体	218	46.3	4.6	18.8	38.5	2.3
0歳	23	30.4	—	43.5	47.8	—
1歳	33	42.4	3.0	18.2	45.5	3.0
2歳	17	23.5	17.6	52.9	23.5	—
3歳	39	51.3	5.1	17.9	41.0	—
4歳	49	59.2	2.0	12.2	32.7	—
5歳	56	48.2	5.4	5.4	37.5	7.1

8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 34 日中の定期的な教育・保育や病気のため以外に、あて名のお子さんが保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその利用日数も（ ）内にご記入ください。

「利用していない」(77.8%)が最も多く、「幼稚園の預かり保育」(9.1%)、「乳幼児一時預かり」(4.0%)と続く。



【年齢別】

利用している事業では、“0歳”“1歳”では「乳幼児一時預かり」が、“3歳”～“5歳”では「幼稚園の預かり保育」が他の年齢と比べて多くなっている。

単位：%

	合 計	保育施設での一時預かり	乳幼児一時預かり	民設子育てのひろばでの一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリーサポート事業	子どもトワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
全体	1,624	3.1	4.0	2.9	9.1	3.2	0.1	1.0	0.7	77.8	1.5
0歳	413	1.5	6.5	3.6	—	4.4	—	0.5	0.5	85.7	0.2
1歳	242	3.7	7.0	4.5	0.4	3.3	—	0.8	1.2	79.8	1.7
2歳	236	3.8	3.8	5.1	0.8	3.4	—	1.7	1.3	83.1	1.3
3歳	219	4.1	2.7	1.8	15.5	2.7	—	2.3	0.5	74.0	1.4
4歳	244	2.9	1.2	1.6	21.3	3.3	0.4	0.4	1.2	69.3	1.6
5歳	249	4.0	0.8	0.4	21.3	1.6	0.4	1.2	—	71.1	2.8

【居住地区別】

利用している事業では、すべての地区で「幼稚園の預かり保育」が最も多くなっている。

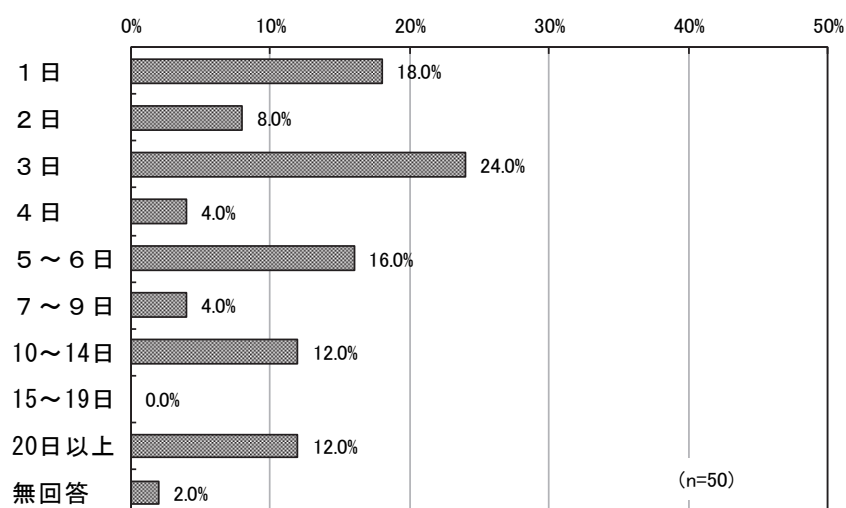
単位：％

	合 計	保育施設 での一時 預かり	乳幼児一 時預かり	民設子育 てのひろ ばでの一 時預かり	幼稚園の 預かり保 育	ファミ リーサ ポート事 業	子どもト ワイライ トステイ	ベビー シッター	その他	利用して いない	無回答
全体	1,624	3.1	4.0	2.9	9.1	3.2	0.1	1.0	0.7	77.8	1.5
練馬	371	2.7	4.3	2.4	9.2	4.0	0.5	1.9	0.5	76.0	1.6
光が丘	470	4.3	5.5	2.6	9.4	4.0	—	0.6	1.3	76.8	0.9
石神井	480	2.7	2.3	3.5	7.9	3.1	—	0.4	0.8	80.2	1.5
大泉	293	2.4	4.1	3.1	10.6	1.0	—	1.7	—	77.5	2.0

○ 1 年間の利用日数

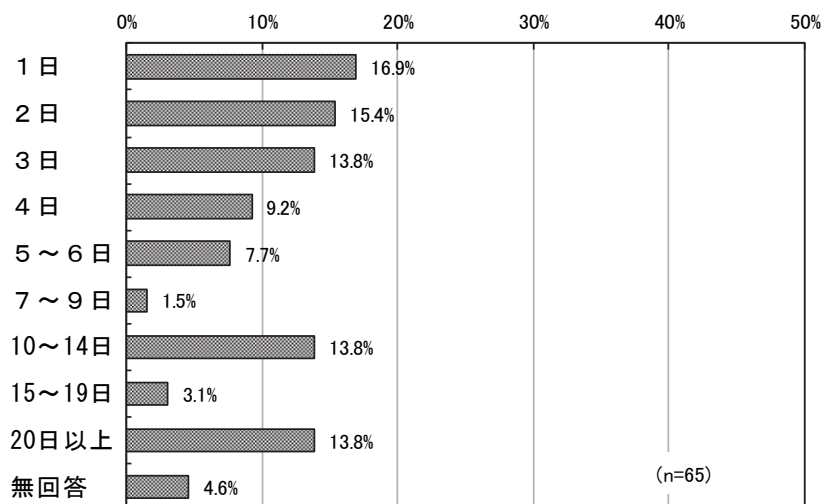
・ 保育施設での一時預かり

「3日」(24.0%)が最も多く、「1日」(18.0%)、「5～6日」(16.0%)と続く。平均は6.7日となっている。



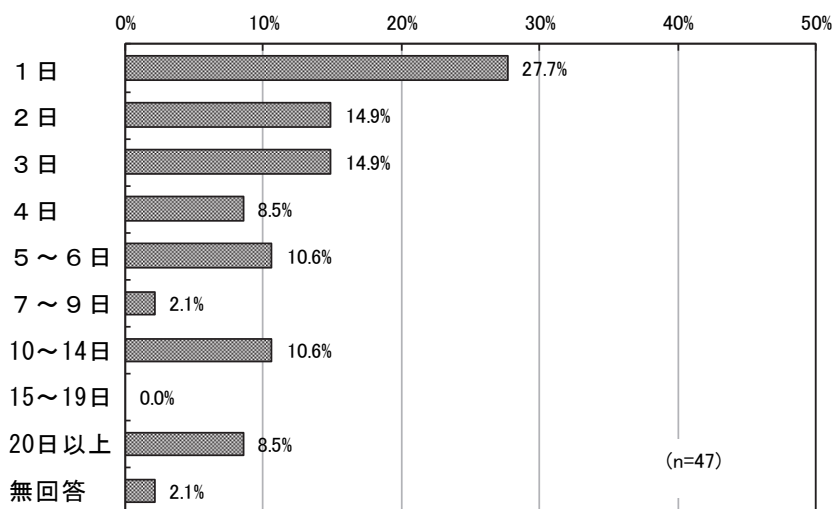
・乳幼児一時預かり

「1日」(16.9%)が最も多く、「2日」(15.4%)、「3日」「10～14日」「20日以上」(それぞれ13.8%)と続く。平均は8.3日となっている。



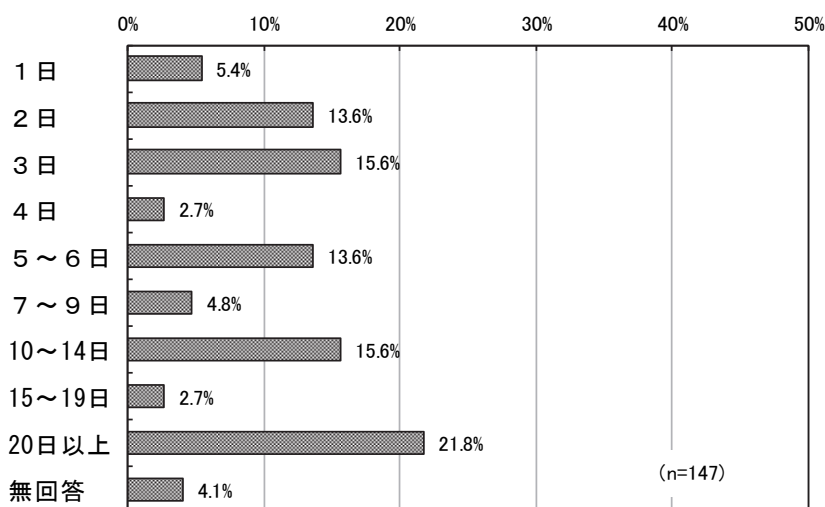
・民設子育てのひろばでの一時預かり

「1日」(27.7%)が最も多く、「2日」「3日」(それぞれ14.9%)、「5～6日」「10～14日」(それぞれ10.6%)と続く。平均は6.9日となっている。



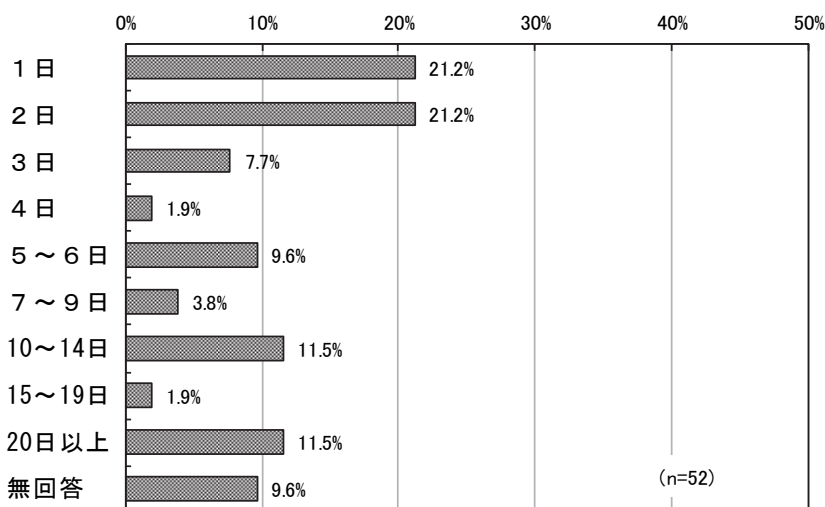
・幼稚園の預かり保育

「20 日以上」(21.8%)が最も多く、「3 日」「10～14 日」(それぞれ 15.6%)、「2 日」「5～6 日」(それぞれ 13.6%)と続く。平均は 17.1 日となっている。



・ファミリーサポート事業

「1 日」「2 日」(それぞれ 21.2%)が最も多く、「10～14 日」「20 日以上」(それぞれ 11.5%)と続く。平均は 11.0 日となっている。

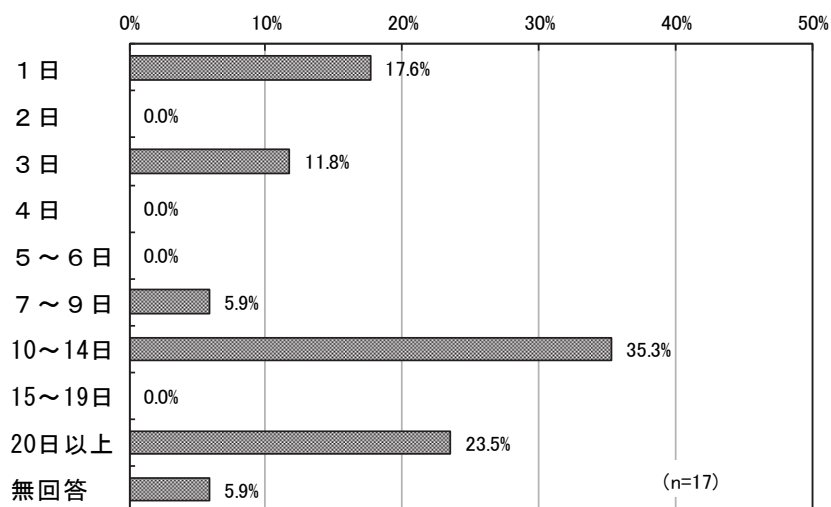


・子どもトワイライトステイ

「1 日」「20 日以上」がそれぞれ 1 件となっている。

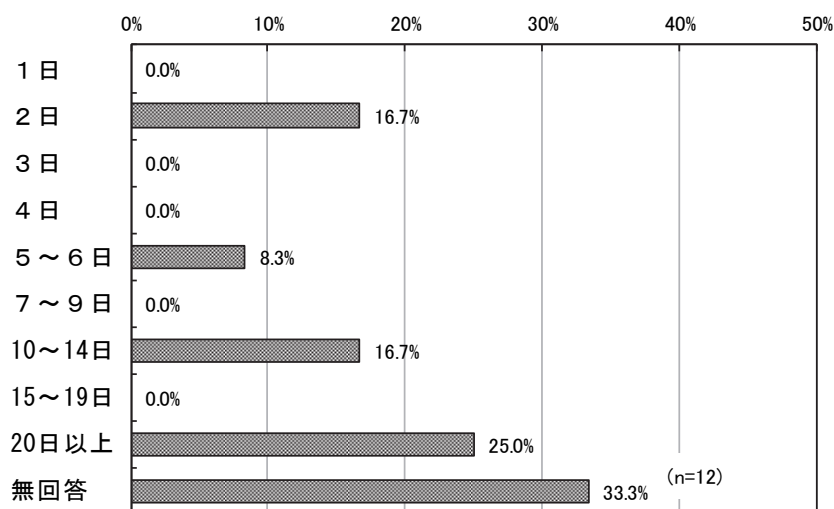
・ベビーシッター

「10～14 日」(35.3%)が最も多く、「20 日以上」(23.5%)、「1 日」(17.6%)と続く。平均は 16.2 日となっている。



・その他

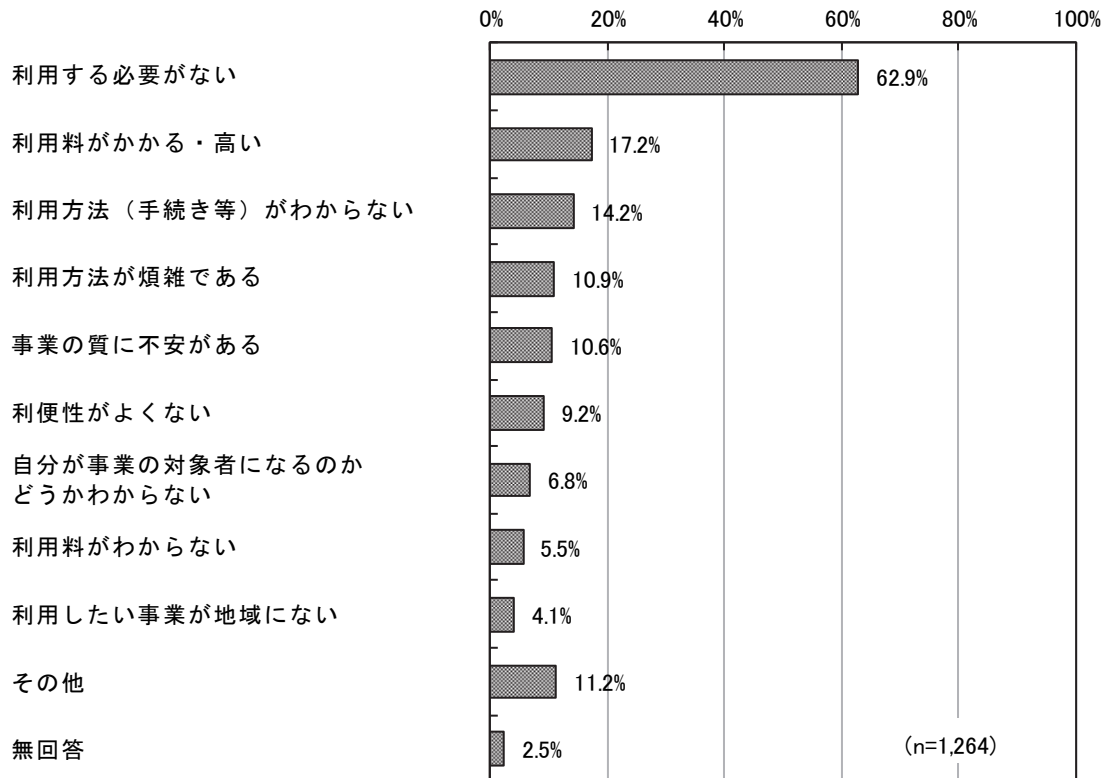
「20 日以上」(25.0%)が最も多く、「2 日」「10～14 日」(それぞれ 16.7%)、「5～6 日」(8.3%)と続く。平均は 16.3 日となっている。



問 35 問 34 で「9. 利用していない」を選んだ方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。(いくつでも○)

「利用する必要がある」(62.9%)が最も多く、「利用料がかかる・高い」(17.2%)、「利用方法(手続き等)がわからない」(14.2%)と続く。



【年齢別】

すべての年齢で「利用する必要がある」が約6割から約7割と最も多くなっている。

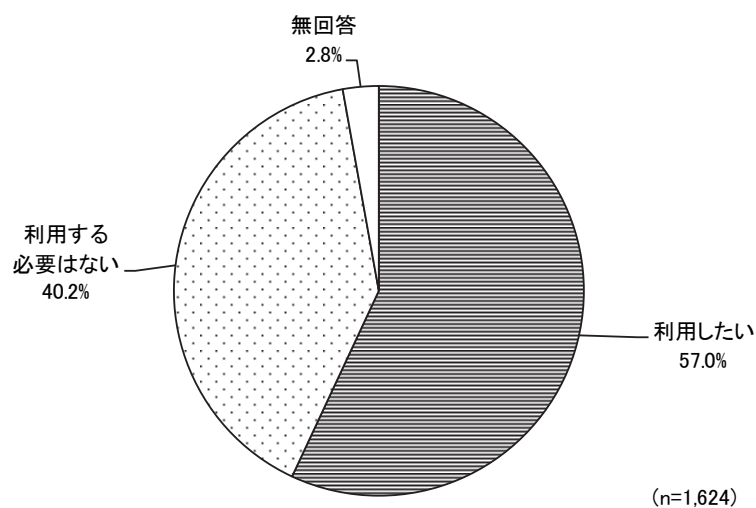
単位：%

	合 計	利用する 必要がある	利用したい 事業が 地域に ない	事業の質 に不安が ある	利便性が よくない	利用料が かかる・ 高い	利用料が わから ない	自分が事 業の対象 者になる のかわか らない	利用方法 (手続き 等)がわ からない	利用方法 が煩雑で ある	その他	無回答
全体	1,264	62.9	4.1	10.6	9.2	17.2	5.5	6.8	14.2	10.9	11.2	2.5
0歳	354	62.4	4.5	11.9	7.6	14.1	5.9	7.6	15.5	12.1	18.1	1.7
1歳	193	59.6	4.1	9.8	10.4	20.2	6.7	5.2	17.1	10.4	11.4	4.1
2歳	196	57.7	5.1	10.7	9.2	18.9	6.6	8.2	17.3	12.8	8.7	1.0
3歳	162	68.5	3.1	9.3	9.3	14.2	3.7	8.6	14.2	13.6	7.4	2.5
4歳	169	63.9	4.1	11.2	11.8	24.3	7.1	6.5	9.5	10.7	10.1	1.2
5歳	177	67.8	2.8	10.2	7.9	14.7	2.3	4.5	10.2	5.1	5.6	4.0

問 36 あて名のお子さんについて、保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、問 34 の事業を利用したいですか。利用希望の有無について、いずれかの番号に○をつけてください。

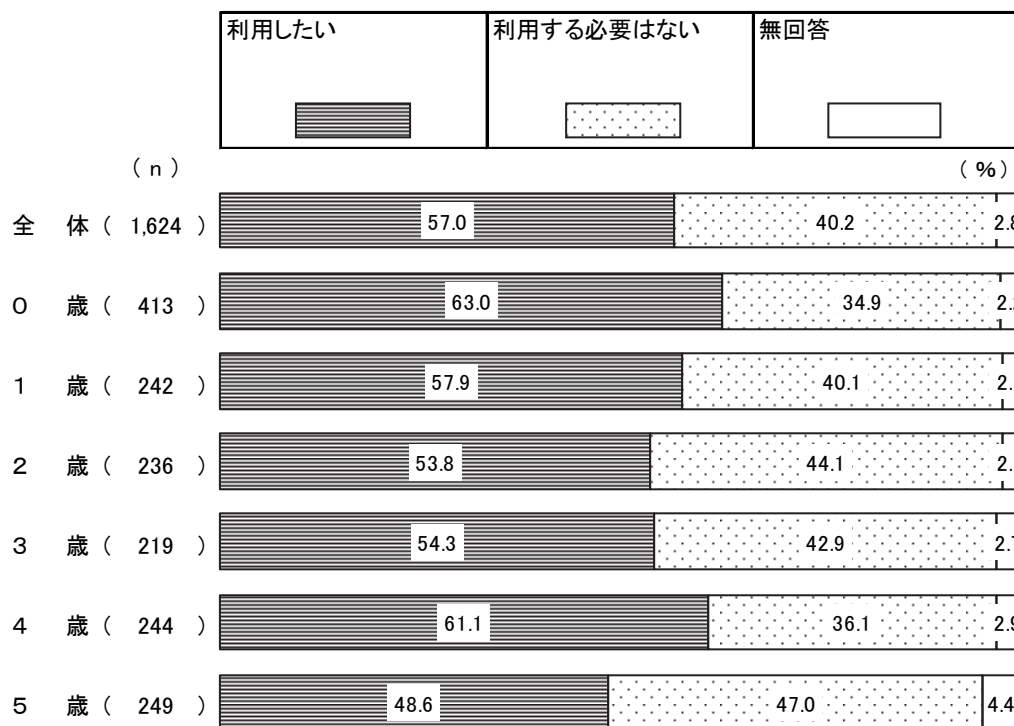
また、利用したい場合は、年間で利用したい日数を（ ）内にご記入ください（利用したい日数の合計と、内訳の日数をご記入ください。）。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

「利用したい」（57.0%）、「利用する必要はない」（40.2%）となっている。



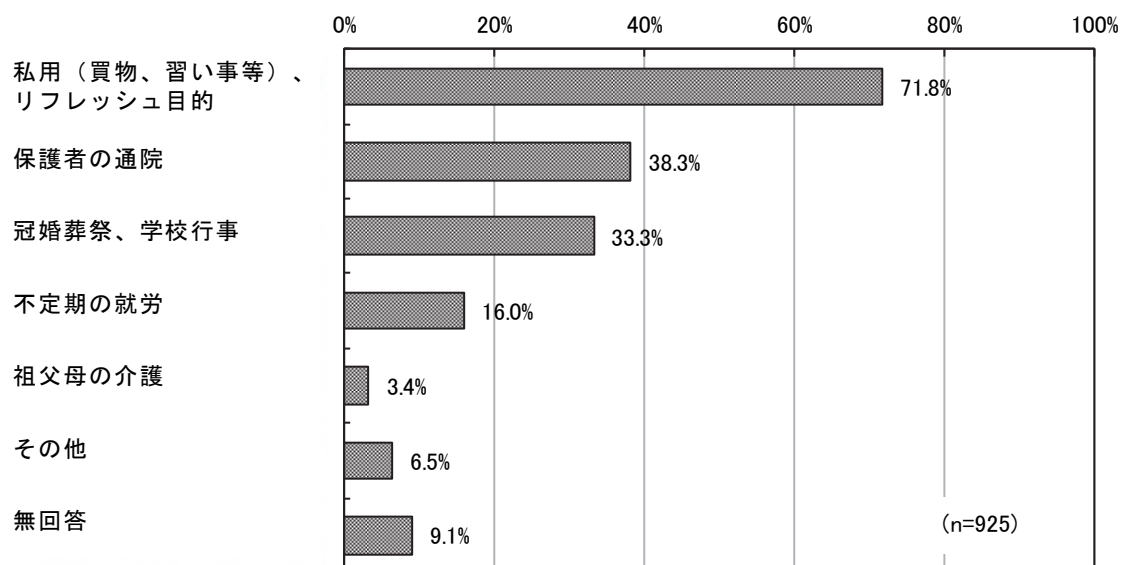
【年齢別】

すべての年齢で「利用したい」が「利用する必要はない」を上回っている。“0歳”“4歳”では「利用したい」が6割以上となっており、他の年齢と比べて多くなっている。



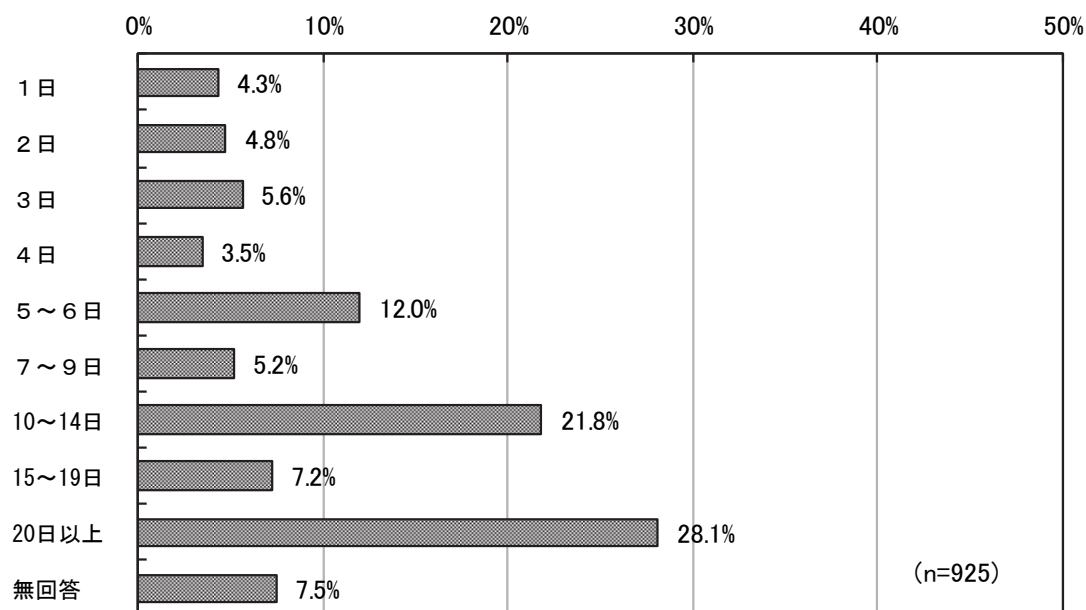
○利用したい理由

「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」（71.8%）が最も多く、「保護者の通院」（38.3%）、
「冠婚葬祭、学校行事」（33.3%）と続く。



○1年間の利用希望日数

「20日以上」（28.1%）が最も多く、「10～14日」（21.8%）、「5～6日」（12.0%）と続く。



【全体・年齢別 1年間の平均利用希望日数】

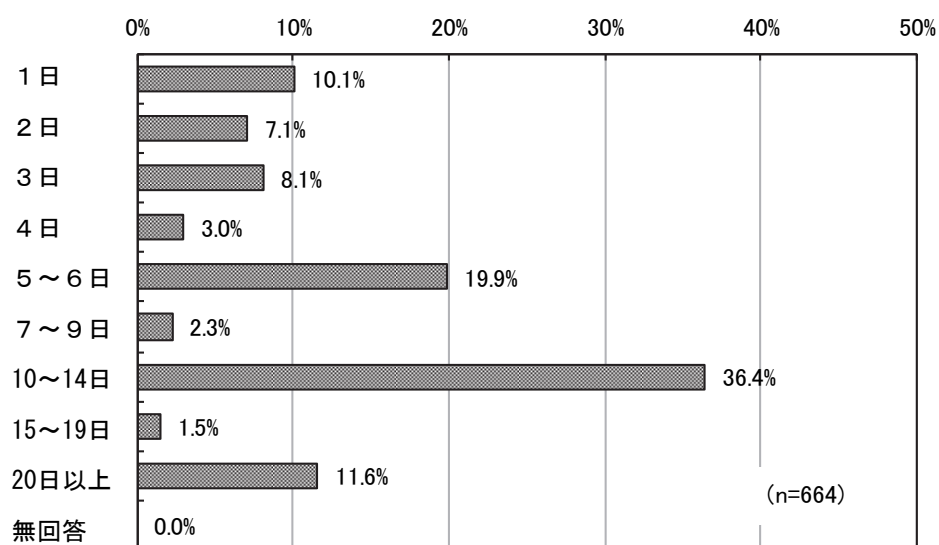
「5歳」(21.2日)が最も多く、「2歳」(15.9日)が最も少なくなっている。平均は18.3日となっている。

単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	18.3	18.6	16.1	15.9	20.4	18.4	21.2

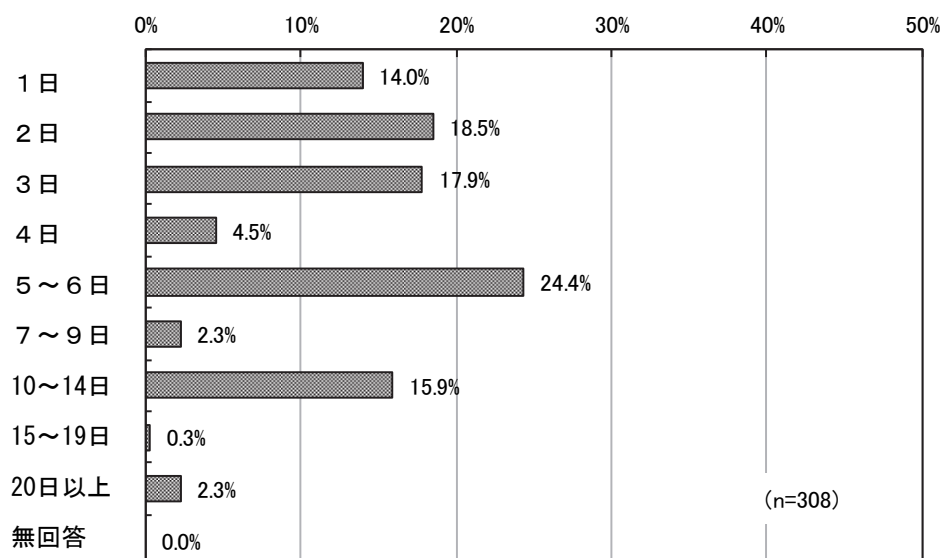
・私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的

「10～14日」(36.4%)が最も多く、「5～6日」(19.9%)、「20日以上」(11.6%)と続く。平均は10.1日となっている。



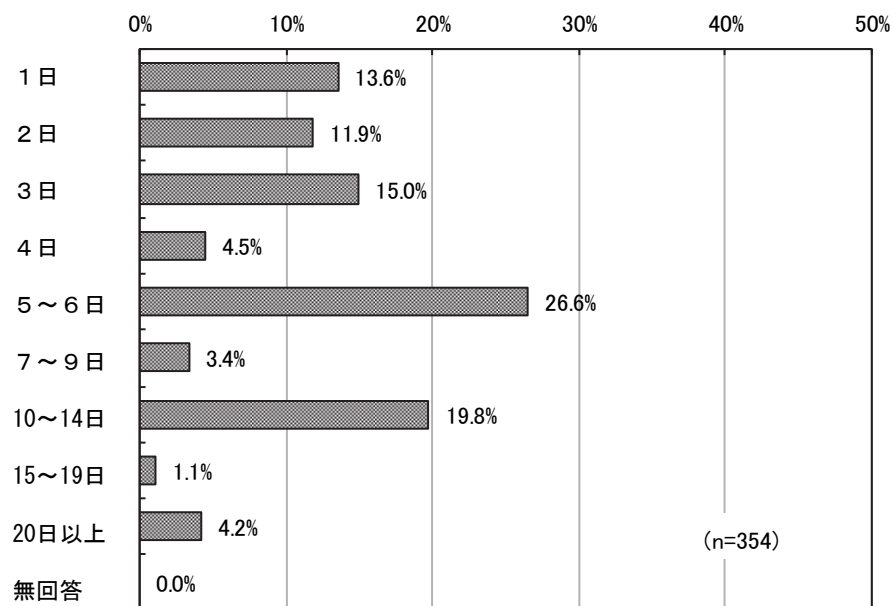
・冠婚葬祭、学校行事

「5～6日」(24.4%)が最も多く、「2日」(18.5%)、「3日」(17.9%)と続く。平均は5.1日となっている。



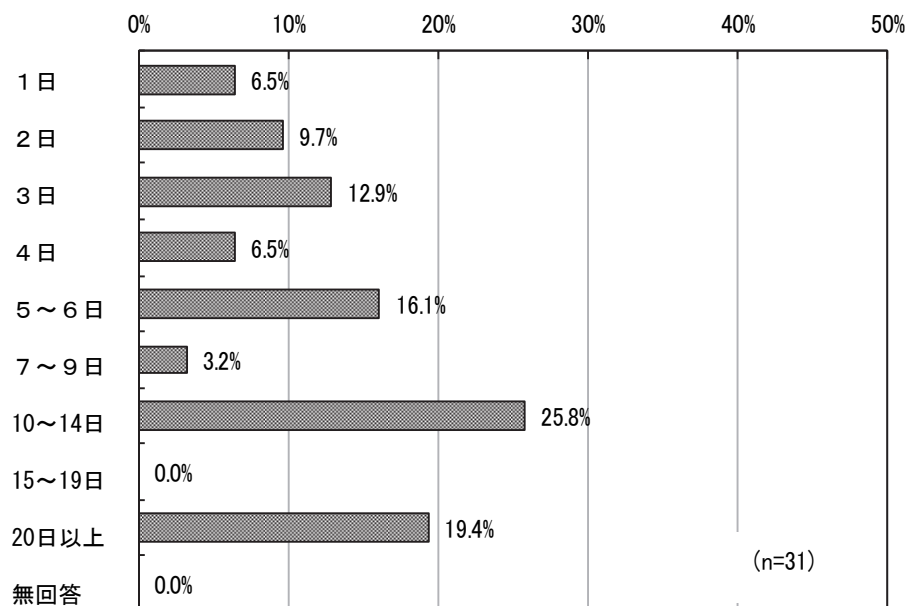
・ 保護者の通院

「5～6日」(26.6%)が最も多く、「10～14日」(19.8%)、「3日」(15.0%)と続く。平均は6.1日となっている。



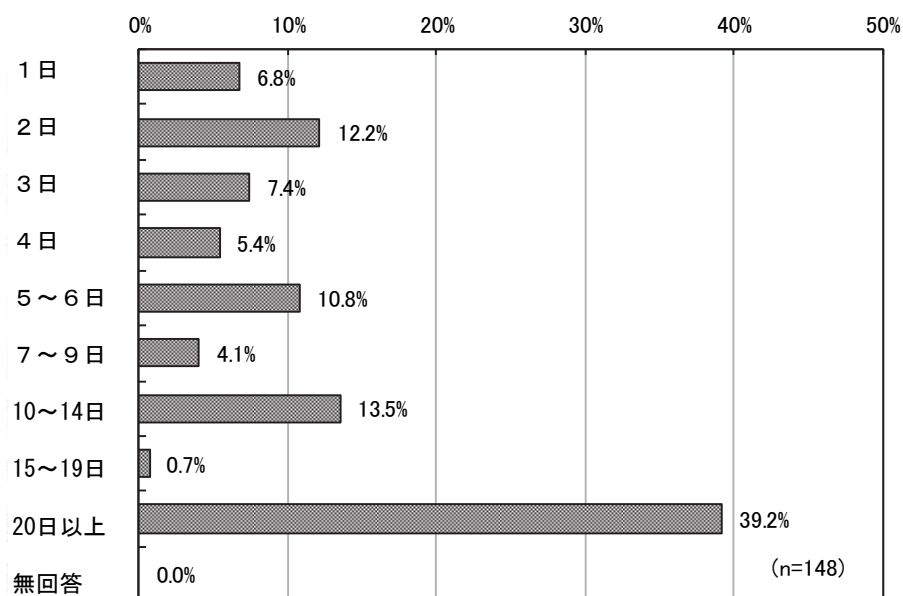
・ 祖父母の介護

「10～14日」(25.8%)が最も多く、「20日以上」(19.4%)、「5～6日」(16.1%)と続く。平均は12.1日となっている。



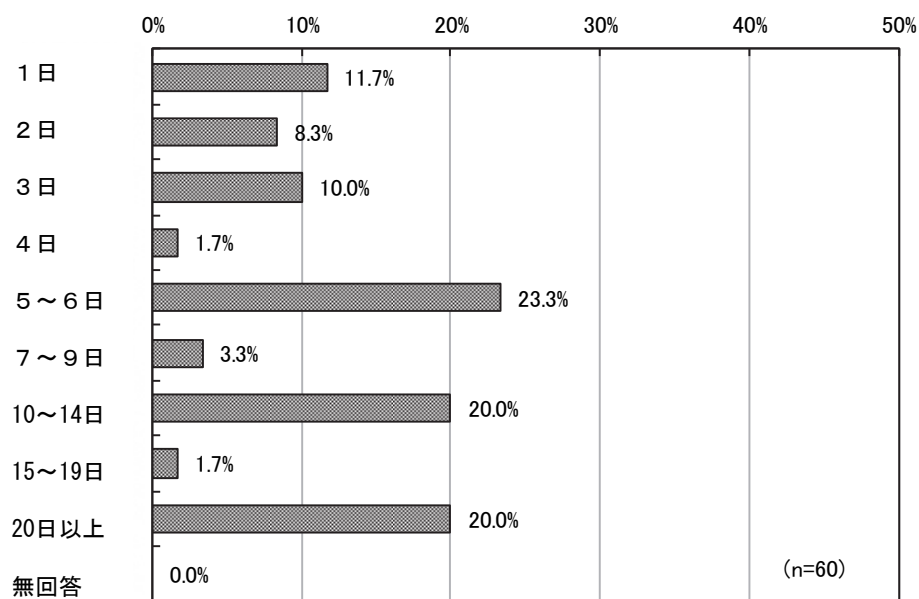
・ 不定期の就労

「20 日以上」(39.2%)が最も多く、「10～14 日」(13.5%)、「2 日」(12.2%)と続く。平均は 23.9 日となっている。



・ その他

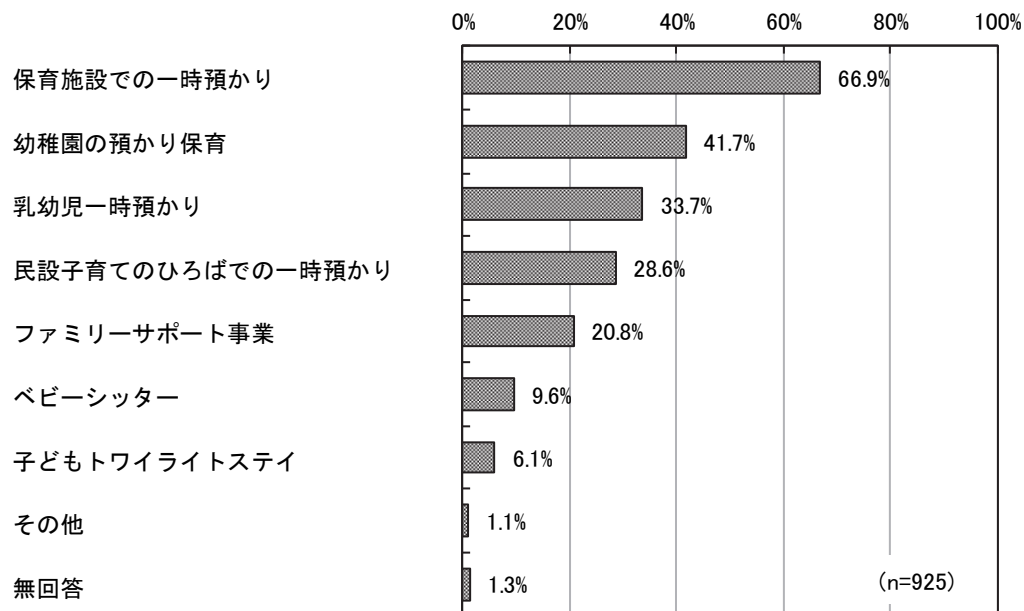
「5～6 日」(23.3%)が最も多く、「10～14 日」「20 日以上」(それぞれ 20.0%)、「1 日」(11.7%)と続く。平均は 17.7 日となっている。



問 37 問 36 で「1. 利用したい」を選んだ方にうかがいます。

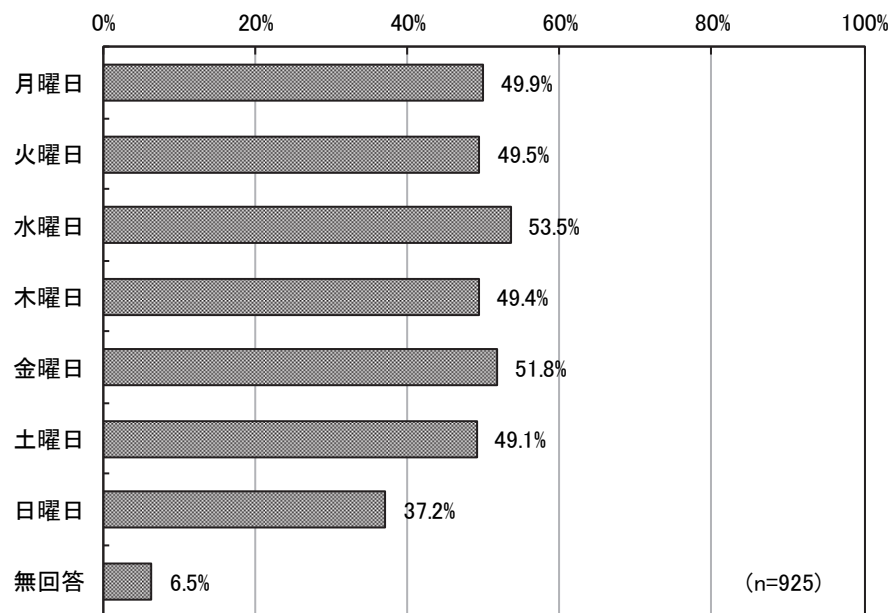
問 36 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。(いくつでも○)

「保育施設での一時預かり」(66.9%)が最も多く、「幼稚園の預かり保育」(41.7%)、「乳幼児一時預かり」(33.7%)と続く。



問 38 利用したい曜日はいつですか。(いくつでも○)

「日曜日」(37.2%)を除いて約5割となっている。



【年齢別】

“0歳”で、「月曜日」から「金曜日」の割合が他の年齢と比べて多くなっている。

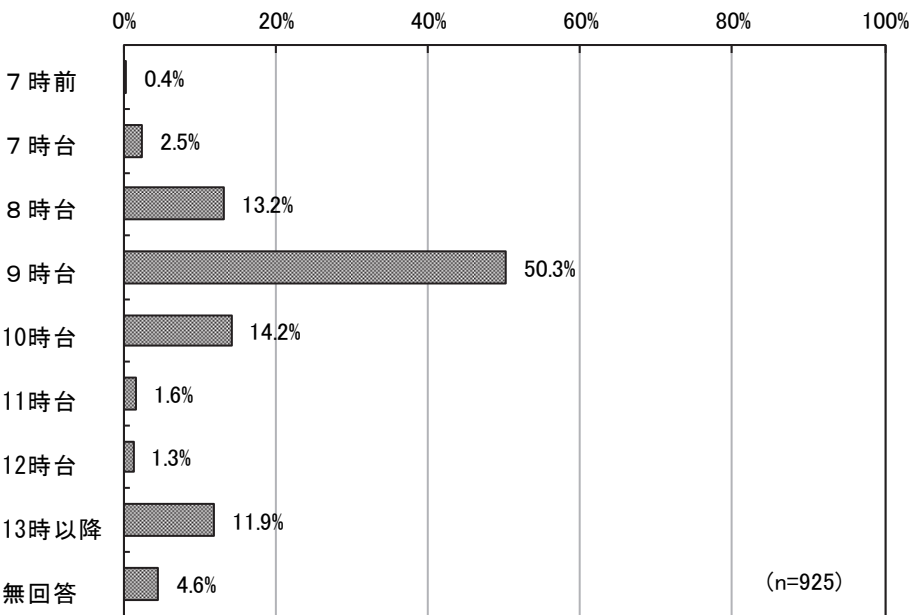
単位：%

	合 計	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	無回答
全体	925	49.9	49.5	53.5	49.4	51.8	49.1	37.2	6.5
0歳	260	57.3	58.5	62.3	57.3	60.0	50.8	38.8	4.6
1歳	140	47.9	47.1	49.3	47.1	47.1	52.1	42.1	5.0
2歳	127	37.0	39.4	48.0	39.4	40.9	57.5	44.9	7.1
3歳	119	49.6	45.4	46.2	46.2	48.7	44.5	37.0	7.6
4歳	149	47.0	47.0	51.7	45.6	53.0	46.3	31.5	8.7
5歳	121	52.9	49.6	53.7	52.1	51.2	41.3	28.9	7.4

問 39 利用したい時間帯を、() 内に 24 時間制でご記入ください (例：9 時 00 分～18 時 00 分)。

○希望の開始時刻

「9 時台」(50.3%)が最も多く、「10 時台」(14.2%)、「8 時台」(13.2%)と続く。



【全体・年齢別 希望の平均開始時刻】

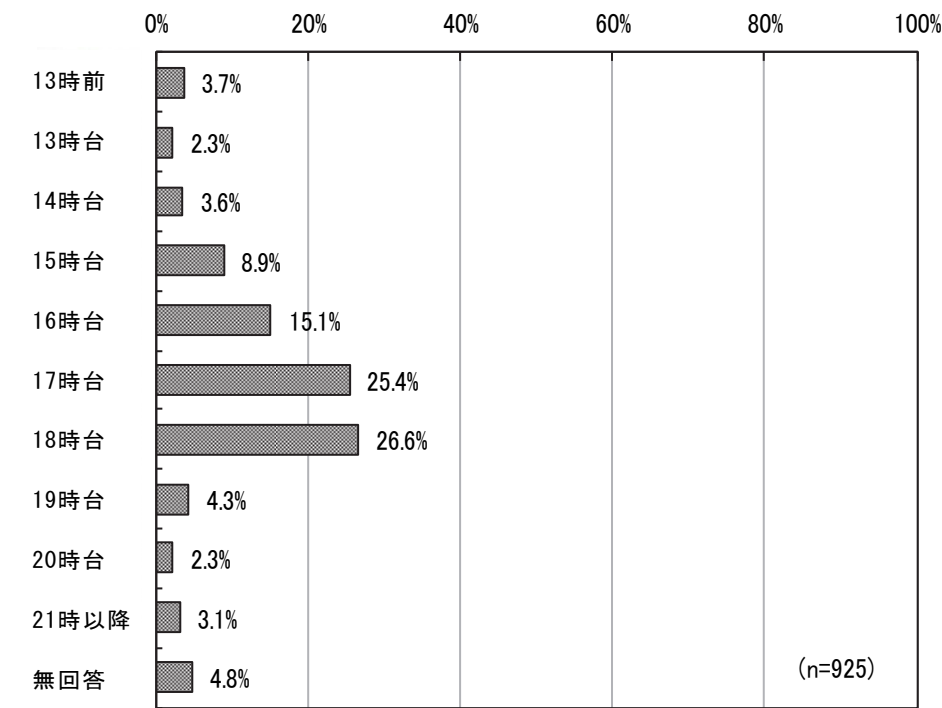
「1 歳」(9 時 09 分)が最も早く、「3 歳」(10 時 32 分)が最も遅くなっている。平均は 9 時 44 分となっている。

単位：時間

	全体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
平均	9 時 44 分	9 時 28 分	9 時 09 分	9 時 18 分	10 時 32 分	10 時 13 分	10 時 00 分

○希望の終了時刻

「18 時台」(26.6%)が最も多く、「17 時台」(25.4%)、「16 時台」(15.1%)と続く。



【全体・年齢別 希望の平均終了時刻】

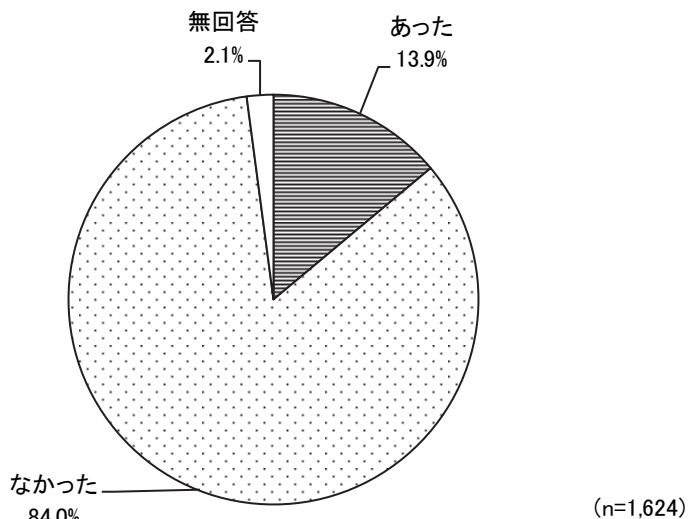
「0 歳」(16 時 22 分)が最も早く、「3 歳」(17 時 15 分)が最も遅くなっている。平均は 16 時 49 分となっている。

単位：時間

	全体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
平均	16 時 49 分	16 時 22 分	16 時 55 分	16 時 36 分	17 時 15 分	17 時 13 分	16 時 56 分

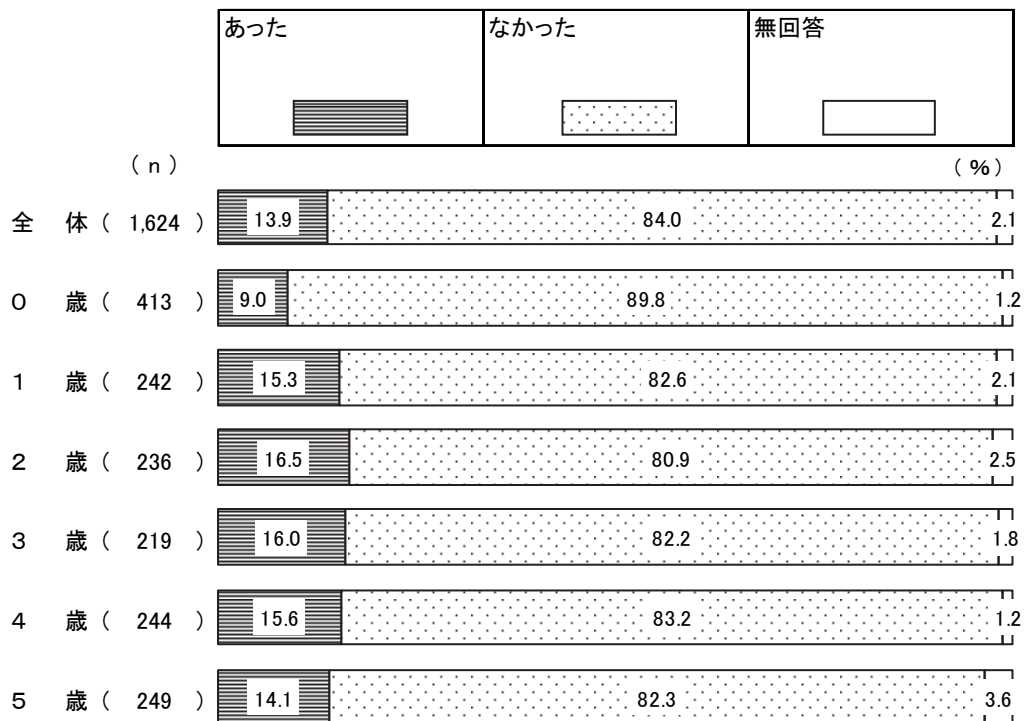
問 40 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらったことはありましたか。いずれかの番号に○をつけ、日数を（ ）内にご記入ください。

「なかった」(84.0%)、「あった」(13.9%)となっている。



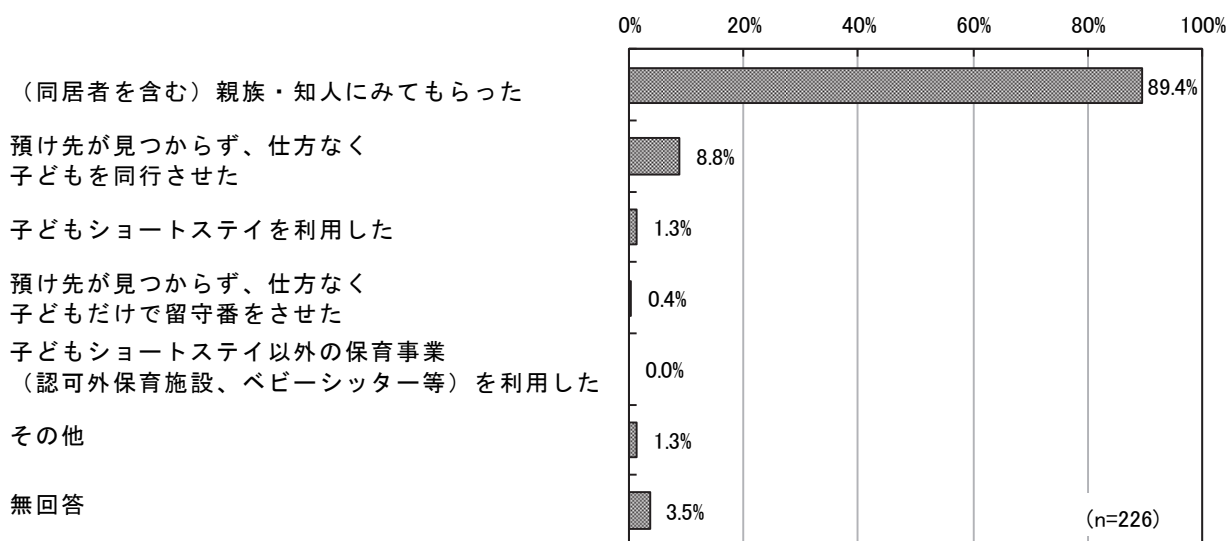
【年齢別】

すべての年齢で「なかった」が8割以上となっている。



○ 1 年間の対処方法

「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」（89.4%）が最も多く、「預け先が見つからず、仕方なく子どもを同行させた」（8.8%）、「子どもショートステイを利用した」（1.3%）と続く。



【年齢別】

すべての年齢で「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が多く約9割となっている。

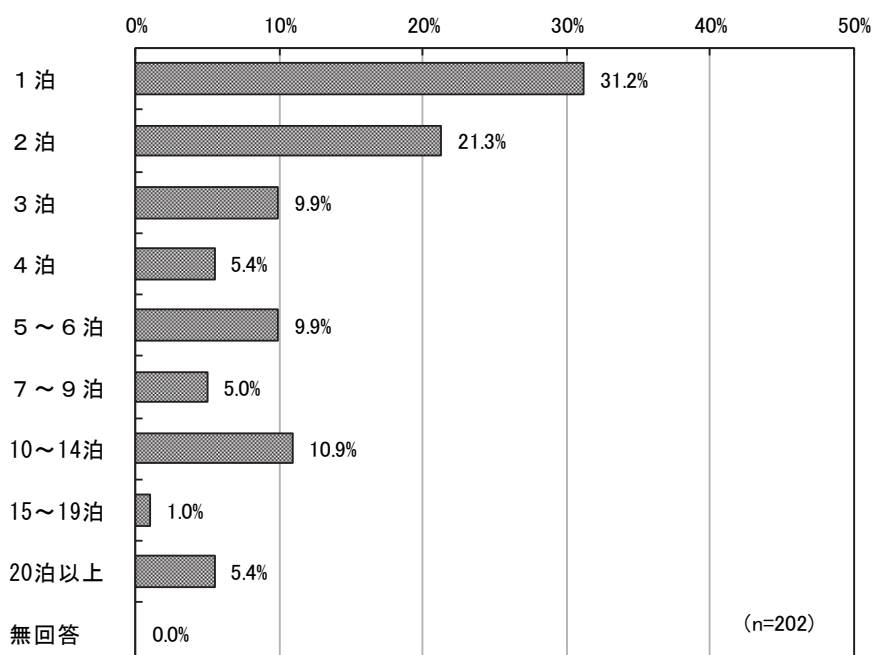
単位：%

	合 計	（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	子どもショートステイを利用した	子どもショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	預け先が見つからず、仕方なく子どもを同行させた	預け先が見つからず、仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体	226	89.4	1.3	—	8.8	0.4	1.3	3.5
0 歳	37	86.5	—	—	8.1	—	2.7	5.4
1 歳	37	86.5	2.7	—	16.2	2.7	—	5.4
2 歳	39	89.7	—	—	12.8	—	—	2.6
3 歳	35	91.4	—	—	2.9	—	—	5.7
4 歳	38	89.5	2.6	—	7.9	—	2.6	2.6
5 歳	35	94.3	—	—	5.7	—	2.9	—

○ 1年間の対応日数

・（同居者を含む）親族・知人にみてもらった

「1泊」（31.2%）が最も多く、「2泊」（21.3%）、「10～14泊」（10.9%）と続く。

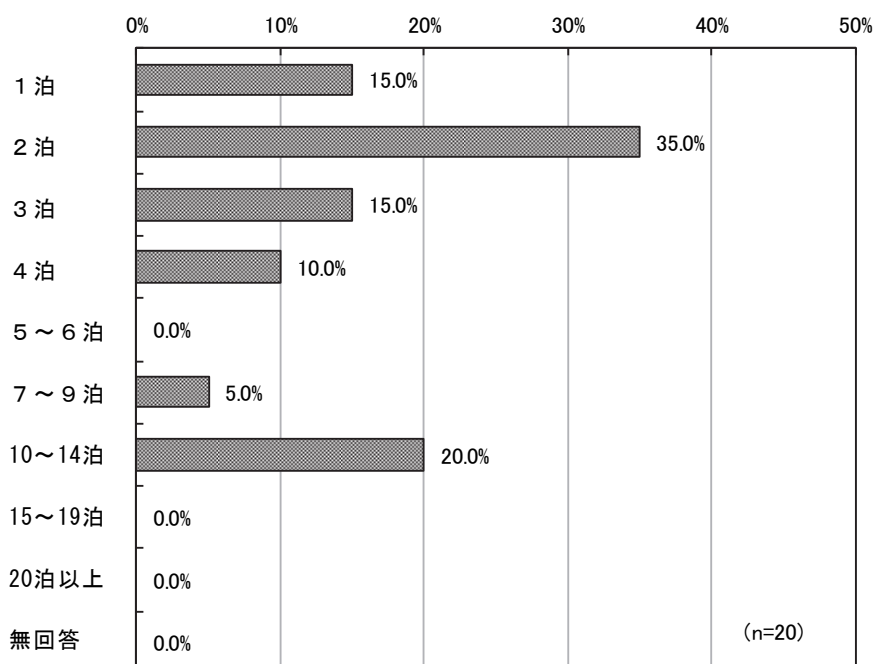


・子どもショートステイを利用した

「1泊」「3泊」「5～6泊」がそれぞれ1件となっている

・預け先が見つからず、仕方なく子どもを同行させた

「2泊」（35.0%）が最も多く、「10～14泊」（20.0%）、「1泊」「3泊」（それぞれ15.0%）と続く。



・預け先が見つからず、仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「５～６泊」が１件となっている。

・その他

「３泊」「５～６泊」「２０泊以上」がそれぞれ１件となっている。

【全体・年齢別 保護者の用事による際の１年間の平均対処日数】

すべての年齢で「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が多くなっており、“５歳”が「６.５泊」で最も多く、“３歳”が「３.９泊」で最も少なくなっている。

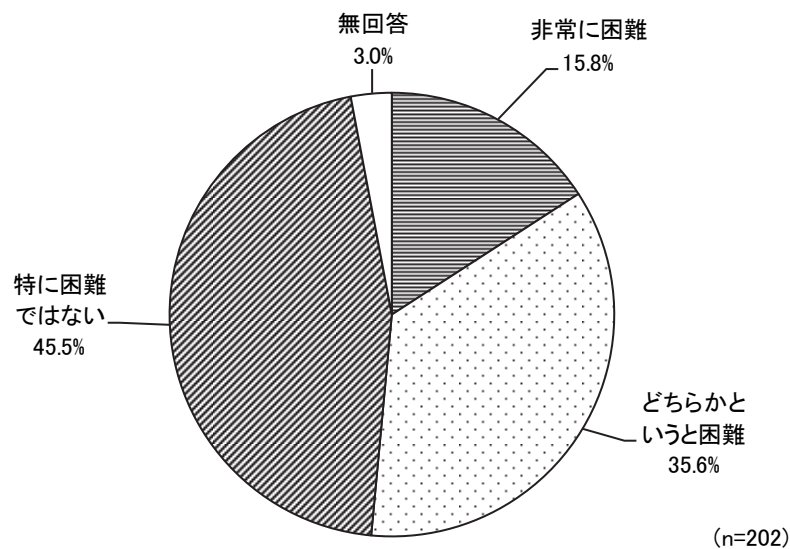
単位：泊

	(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	子どもショートステイを利用した	子どもショートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	預け先が見つからず、仕方なく子どもを同行させた	預け先が見つからず、仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
全体	5.1	3.3	—	4.1	5.0	9.3
0歳	5.2	0.0	—	4.0	—	20.0
1歳	5.5	3.0	—	5.3	5.0	—
2歳	5.4	0.0	—	3.2	—	—
3歳	3.9	0.0	—	2.0	—	—
4歳	4.5	6.0	—	4.7	—	5.0
5歳	6.5	0.0	—	2.5	—	3.0

問 41 問 40 で「1. あった」のうち、「ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」を選んだ方にうかがいます。

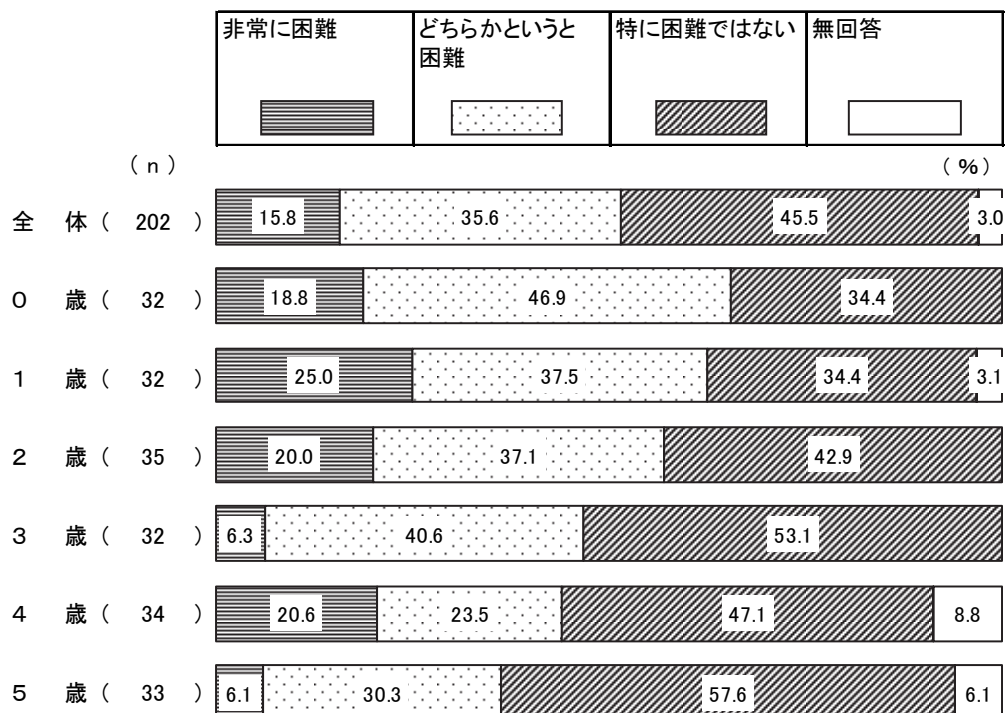
その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つに○)

「特に困難ではない」(45.5%)が最も多く、「どちらかという困難」(35.6%)、「非常に困難」(15.8%)となっている。



【年齢別】

年齢が上がるにつれて「特に困難ではない」が多くなる傾向がみられる。



9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

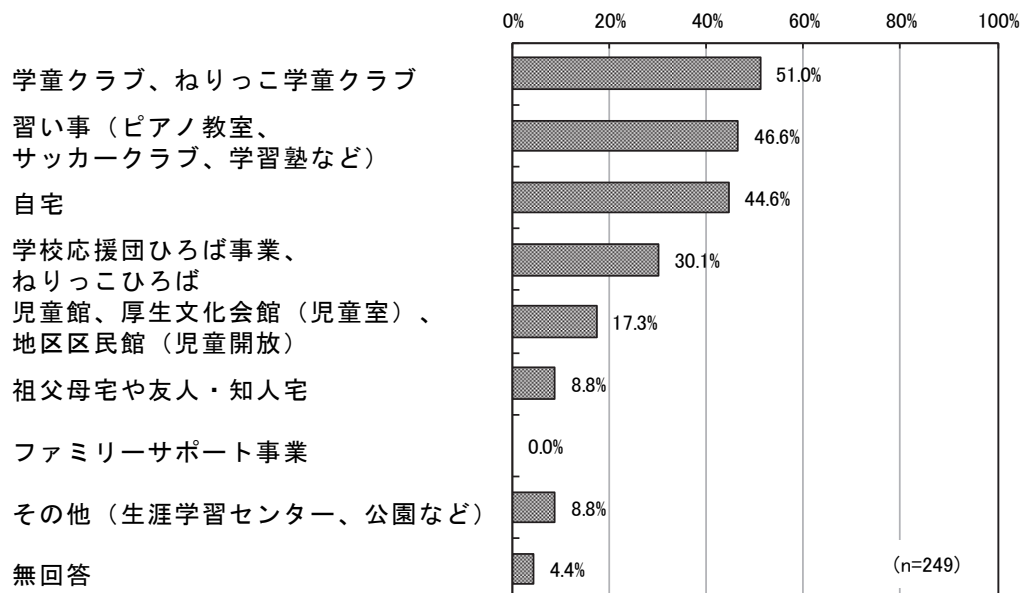
問 42 あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

あて名のお子さんが小学生になったとき、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、希望する日数をご記入ください。

「学童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も（ ）内に 24 時間制でご記入ください。（例：19 時）

①小学校低学年（1～3年生）のとき

「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」(51.0%)が最も多く、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」(46.6%)、「自宅」(44.6%)と続く。



【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”では「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が最も多く、“以前は就労していたが、現在は就労していない”では「自宅」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童開放）	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他（生涯学習センター、公園など）	無回答
全体	249	44.6	8.8	46.6	17.3	30.1	51.0	—	8.8	4.4
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	145	26.2	8.3	30.3	11.7	17.9	69.7	—	5.5	6.2
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	3	—	—	33.3	—	33.3	100.0	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	90	73.3	7.8	72.2	25.6	47.8	22.2	—	13.3	1.1
これまで就労したことがない	7	85.7	28.6	71.4	42.9	42.9	14.3	—	28.6	—

【居住地区別】

光が丘地区を除いて「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が最も多くなっている。光が丘地区では「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多くなっている。

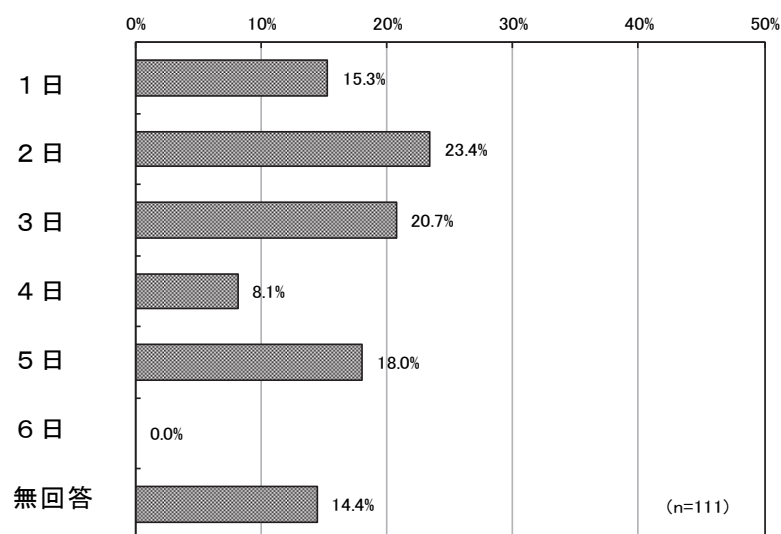
単位：％

	合 計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童開放)	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他 (生涯学習センター、公園など)	無回答
全体	249	44.6	8.8	46.6	17.3	30.1	51.0	—	8.8	4.4
練馬	47	38.3	8.5	53.2	17.0	31.9	59.6	—	10.6	2.1
光が丘	74	45.9	4.1	50.0	21.6	31.1	48.6	—	9.5	4.1
石神井	78	47.4	11.5	43.6	10.3	29.5	51.3	—	6.4	6.4
大泉	50	44.0	12.0	40.0	22.0	28.0	46.0	—	10.0	4.0

○希望する1週当たり日数

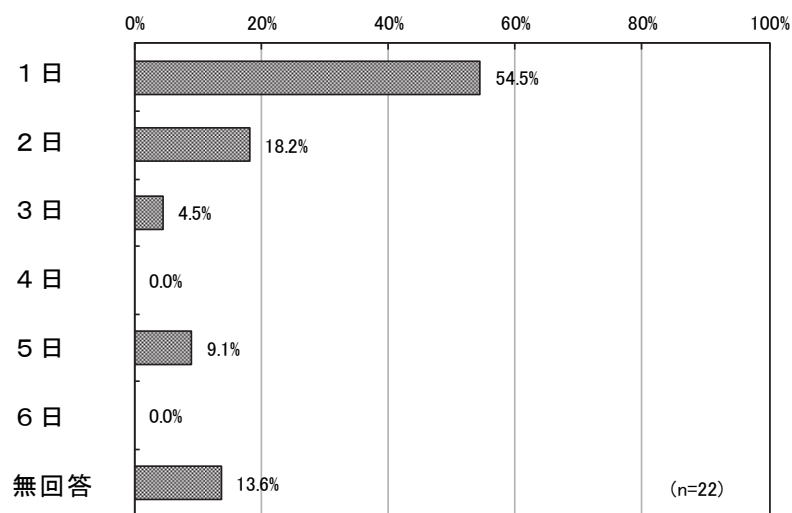
・自宅

「2日」(23.4%)が最も多く、「3日」(20.7%)、「5日」(18.0%)と続く。平均は2.9日となっている。



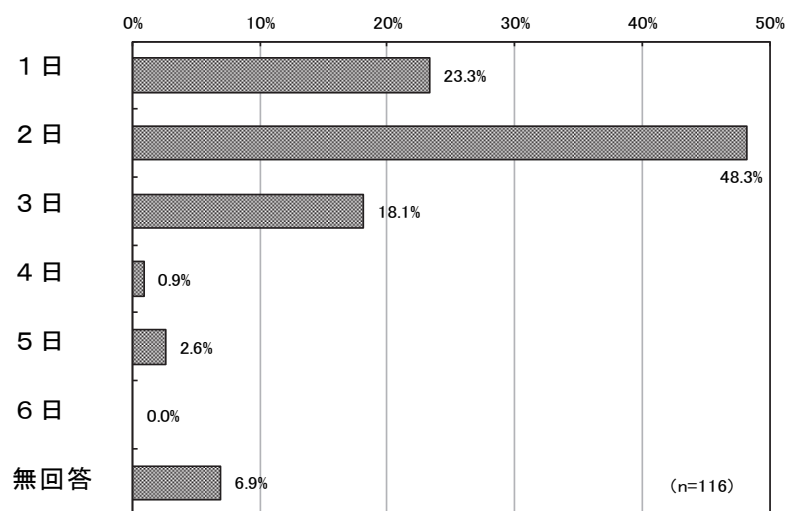
・祖父母宅や友人・知人宅

「1日」(54.5%)が最も多く、「2日」(18.2%)、「5日」(9.1%)と続く。平均は1.7日となっている。



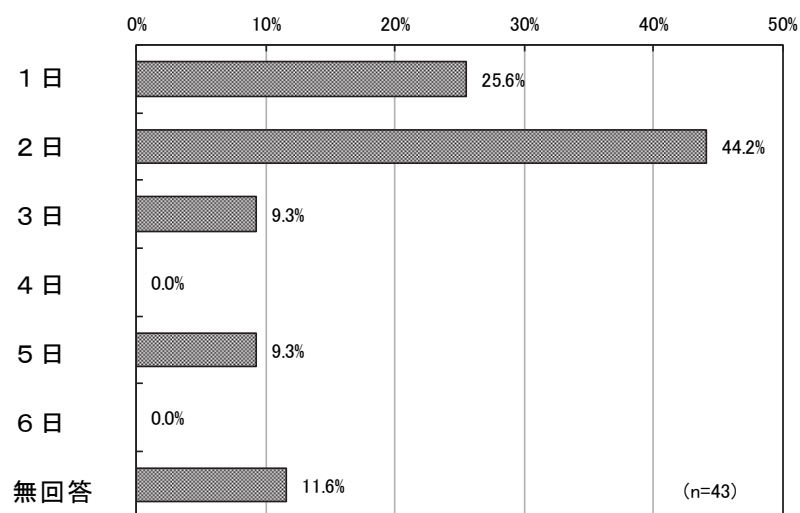
・習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」(48.3%)が最も多く、「1日」(23.3%)、「3日」(18.1%)と続く。平均は2.0日となっている。



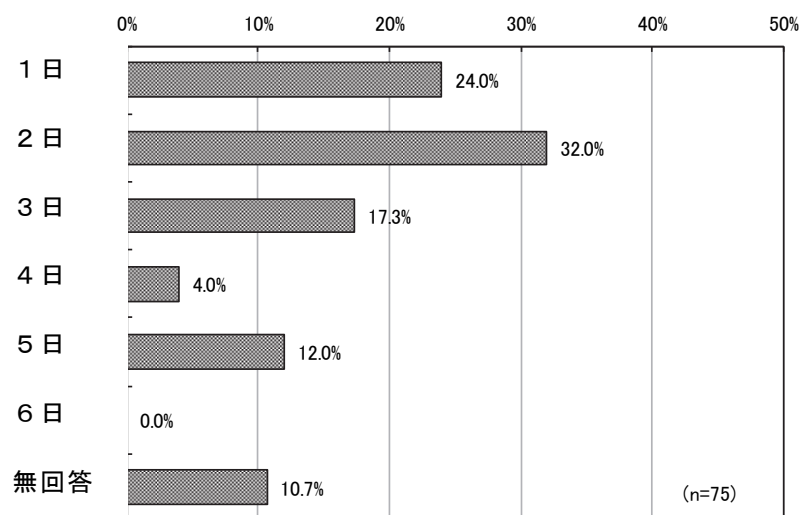
・児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童開放）

「2日」（44.2%）が最も多く、「1日」（25.6%）、「3日」「5日」（それぞれ9.3%）と続く。平均は2.1日となっている。



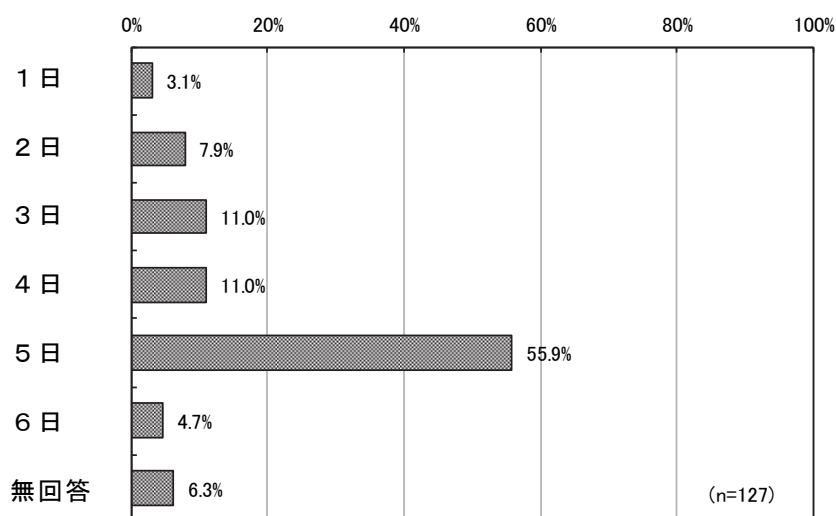
・学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば

「2日」（32.0%）が最も多く、「1日」（24.0%）、「3日」（17.3%）と続く。平均は2.4日となっている。



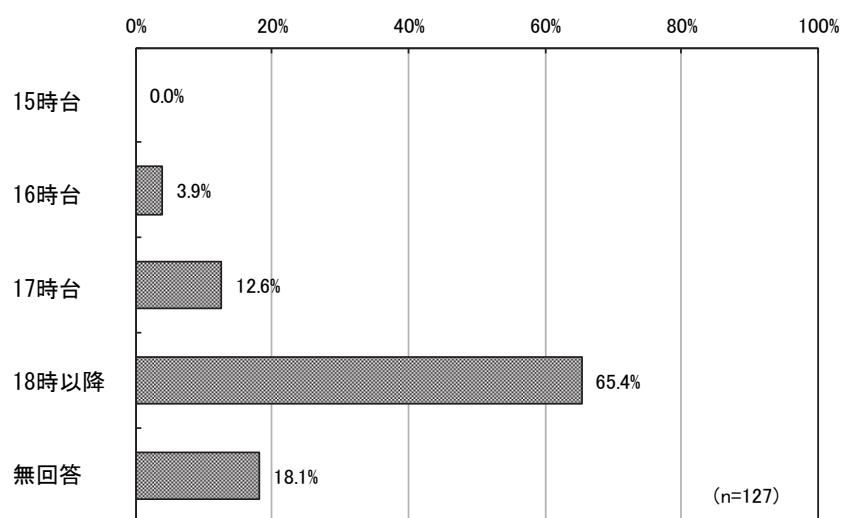
・学童クラブ、ねりっこ学童クラブ

「5日」(55.9%)が最も多く、「3日」「4日」(それぞれ11.0%)、「2日」(7.9%)と続く。平均は4.3日となっている。



【利用希望時間「下校から（ ）時まで」】

「18時以降」(65.4%)が最も多く、「17時台」(12.6%)、「16時台」(3.9%)と続く。平均は18時06分となっている。



【全体・母親の就労状況別 学童クラブの平均希望終了時刻】

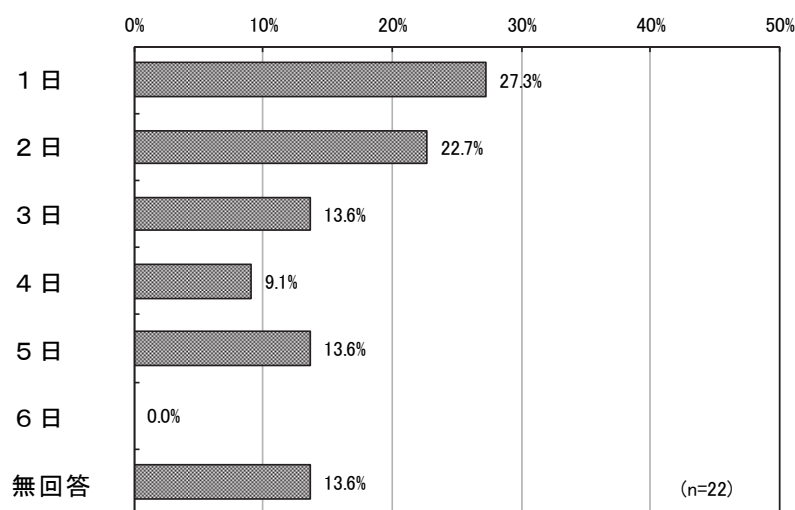
「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(17時00分)が最も早く、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(18時16分)が最も遅くなっている。

単位：時間

	全体	就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、 現在は就労していない	これまで就労したことがない
平均	18時06分	18時16分	17時00分	17時18分	—

・その他（生涯学習センター、公園など）

「1日」(27.3%)が最も多く、「2日」(22.7%)、「3日」「5日」(それぞれ13.6%)と続く。平均は2.5日となっている。



【母親の就労状況別 小学校低学年の放課後に過ごさせたい場所の1週当たり平均日数】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である”は「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が最も多く、“以前は就労していたが、現在は就労していない”は「自宅」が最も多くなっている。

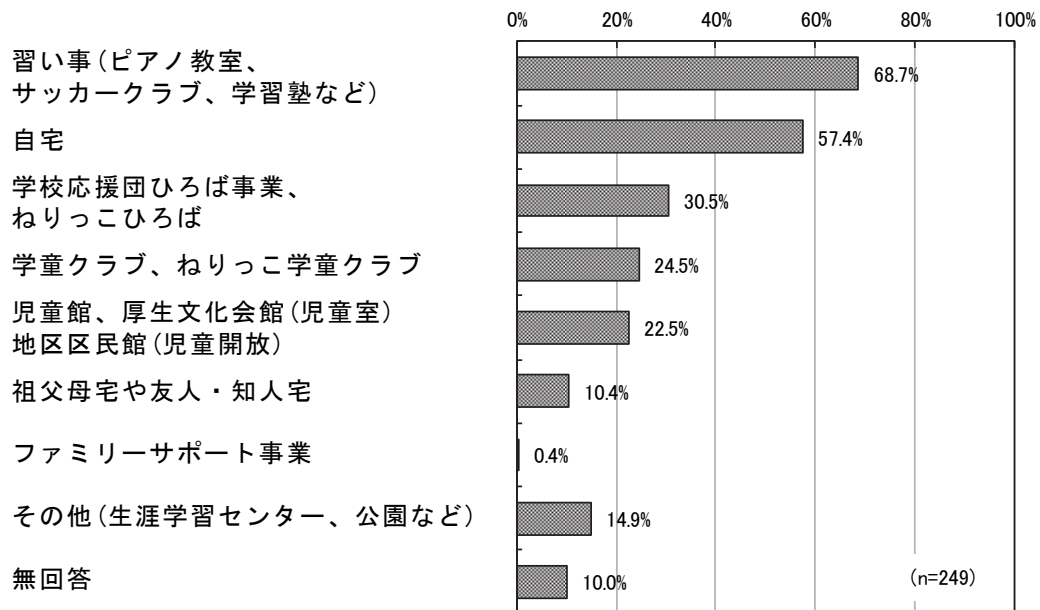
“これまで就労したことがない”は「自宅」「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が最も多くなっている。

単位：日

	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事 (ピアノ教室、サ ッカークラブ、学 習塾など)	児童館、 厚生文化 会館(児童 室)、地 区区民館 (児童開 放)	学校応援 団ひろば 事業、ね りっこひろ ば	学童クラ ブ、ねり っこ学童 クラブ	ファミリー サポート 事業	その他 (生涯学 習センタ ー、公園 など)
全体	2.9	1.7	2.0	2.1	2.4	4.3	—	2.5
就労しており、 産休・育休・介 護休業中では ない	2.9	2.2	2.1	2.6	2.7	4.6	—	2.6
就労している が、産休・育休・ 介護休業中で ある	—	—	1.0	—	3.0	4.7	—	—
以前は就労して いたが、現在は 就労していない	2.9	1.2	2.0	1.8	2.3	2.8	—	2.6
これまで就労 したことがない	3.0	1.0	2.0	2.7	2.3	3.0	—	2.0

②小学校高学年（４～６年生）のとき

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（68.7%）が最も多く、「自宅」（57.4%）、
「学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」（30.5%）と続く。



【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館、厚生文化会館 (児童室)、地区区民館 (児童開放)	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他 (生涯学習センター、公園など)	無回答
全体	249	57.4	10.4	68.7	22.5	30.5	24.5	0.4	14.9	10.0
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	145	50.3	9.7	60.7	19.3	26.2	31.0	0.7	9.0	13.1
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	3	66.7	33.3	100.0	33.3	—	66.7	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	90	70.0	8.9	81.1	27.8	36.7	14.4	—	24.4	4.4
これまで就労したことがない	7	71.4	28.6	71.4	28.6	42.9	—	—	28.6	14.3

【居住地区別】

すべての居住地区で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が多く、6割以上となっている。

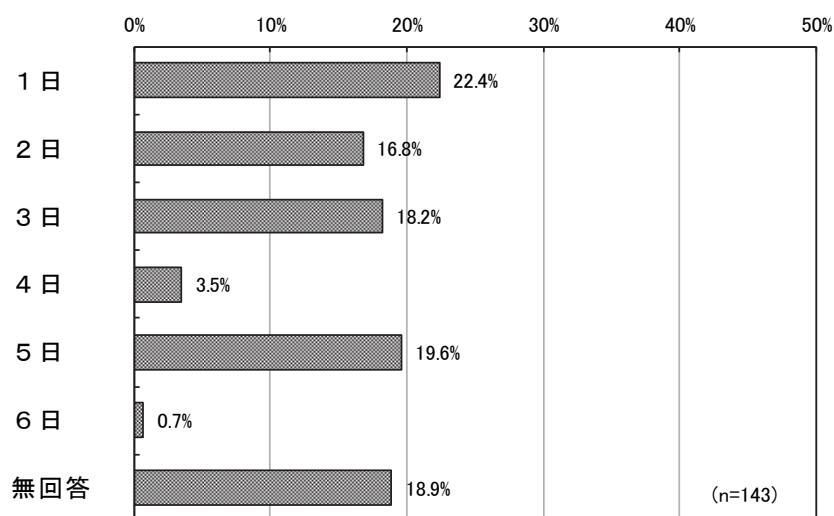
単位：％

	合 計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童開放)	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他 (生涯学習センター、公園など)	無回答
全体	249	57.4	10.4	68.7	22.5	30.5	24.5	0.4	14.9	10.0
練馬	47	55.3	8.5	76.6	19.1	36.2	27.7	2.1	14.9	6.4
光が丘	74	52.7	8.1	64.9	31.1	24.3	24.3	—	14.9	10.8
石神井	78	62.8	12.8	73.1	16.7	35.9	26.9	—	11.5	9.0
大泉	50	58.0	12.0	60.0	22.0	26.0	18.0	—	20.0	14.0

○希望する1週当たり日数

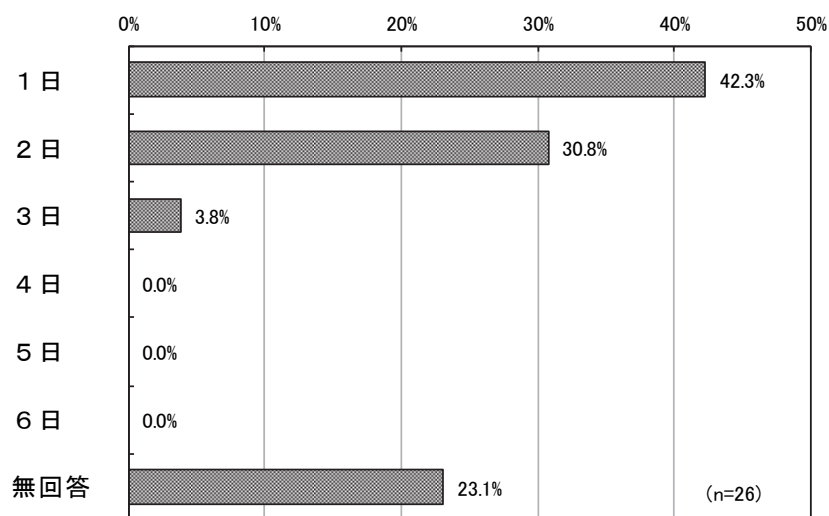
・自宅

「1日」(22.4%)が最も多く、「5日」(19.6%)、「3日」(18.2%)と続く。平均は2.8日となっている。



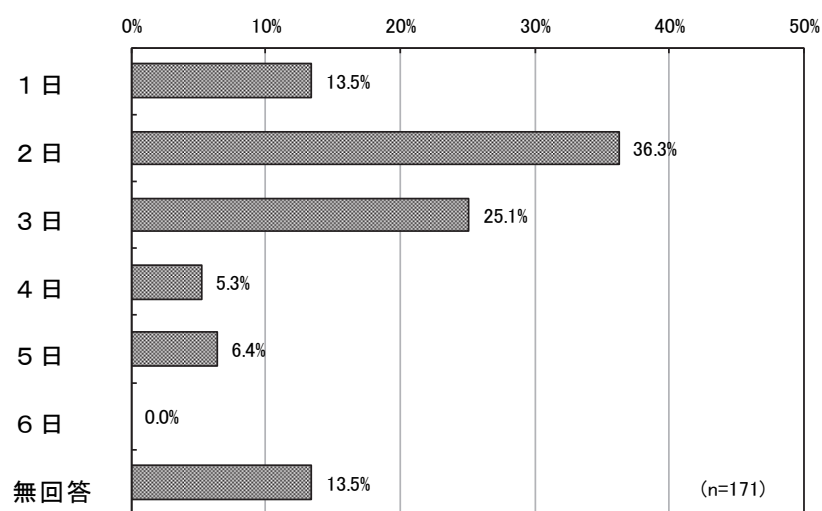
・祖父母宅や友人・知人宅

「1日」(42.3%)が最も多く、「2日」(30.8%)、「3日」(3.8%)と続く。平均は1.5日となっている。



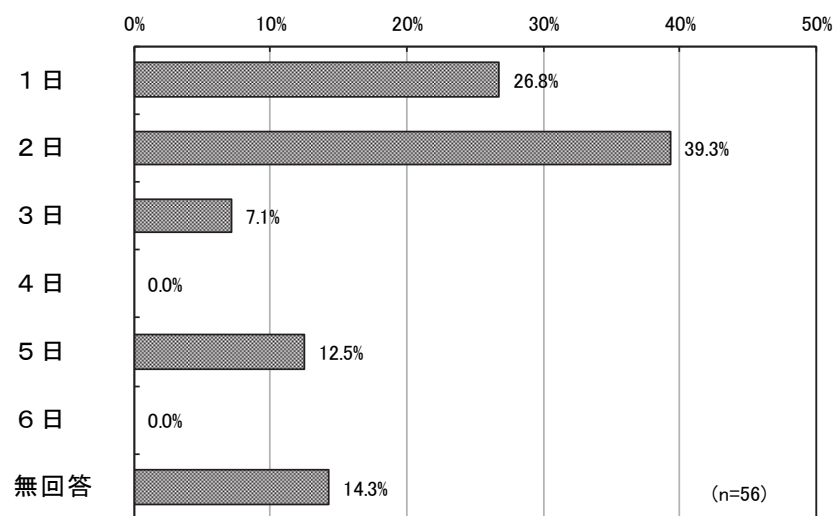
・習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」(36.3%)が最も多く、「3日」(25.1%)、「1日」(13.5%)と続く。平均は2.5日となっている。



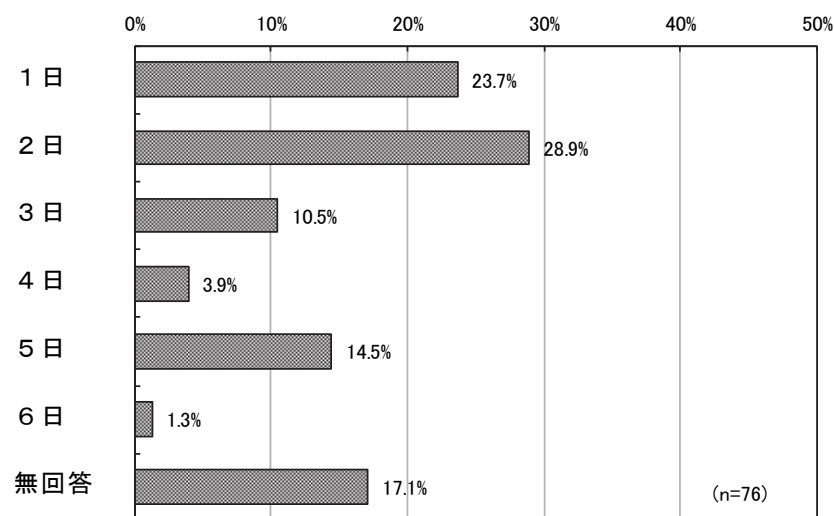
・児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童開放）

「2日」(39.3%)が最も多く、「1日」(26.8%)、「5日」(12.5%)と続く。平均は2.2日となっている。



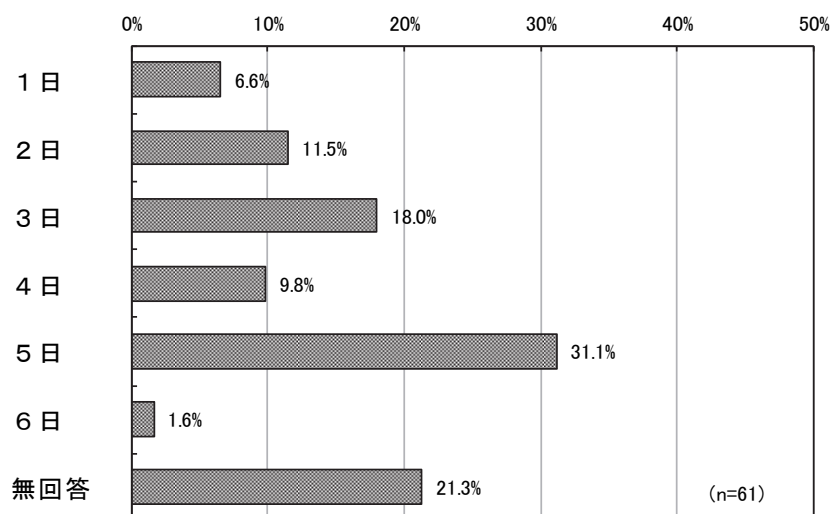
・学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば

「2日」(28.9%)が最も多く、「1日」(23.7%)、「5日」(14.5%)と続く。平均は2.5日となっている。



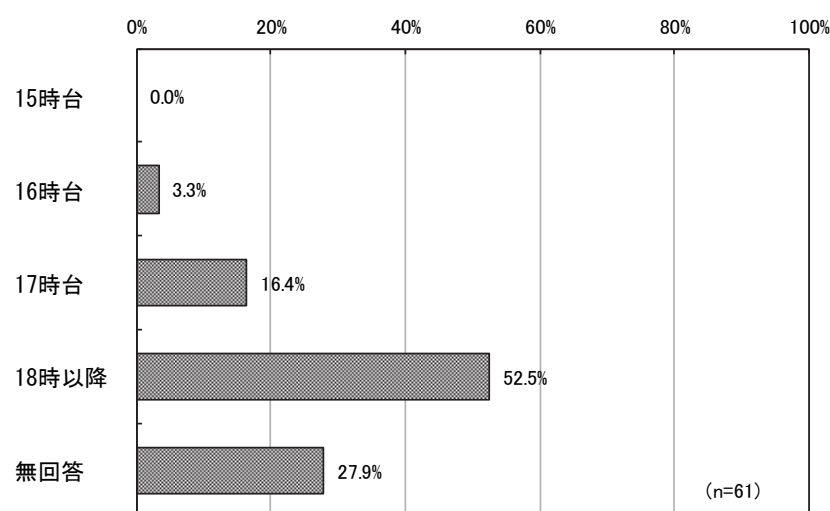
・学童クラブ、ねりっこ学童クラブ

「5日」(31.1%)が最も多く、「3日」(18.0%)、「2日」(11.5%)と続く。平均は3.7日となっている。



【利用希望時間「下校から（ ）時まで」】

「18時以降」(52.5%)が最も多く、「17時台」(16.4%)、「16時台」(3.3%)と続く。平均は18時10分となっている。



【全体・母親の就労状況別 学童クラブの平均希望終了時刻】

「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(17時00分)が最も早く、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(18時21分)が最も遅くなっている。

単位：時間

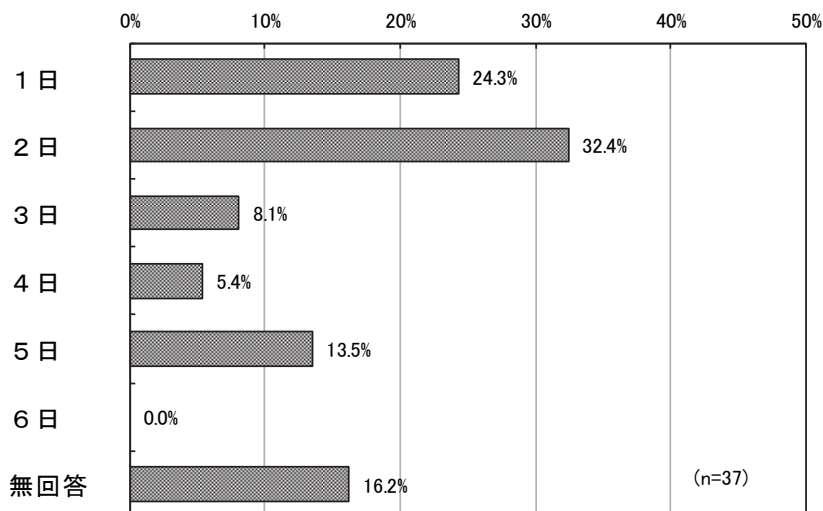
	全体	就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない
平均	18時10分	18時21分	17時00分	17時33分	—

・ファミリーサポート事業

有効回答なし。

・その他（生涯学習センター、公園など）

「2日」(32.4%)が最も多く、「1日」(24.3%)、「5日」(13.5%)と続く。平均は2.4日となっている。



【母親の就労状況別 小学校高学年の放課後に過ごさせたい場所の1週当たり平均日数】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “以前は就労していたが、現在は就労していない”は「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が最も多く、“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”は「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多くなっている。

“これまで就労したことがない”は「児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童開放）」が最も多くなっている。

単位：日

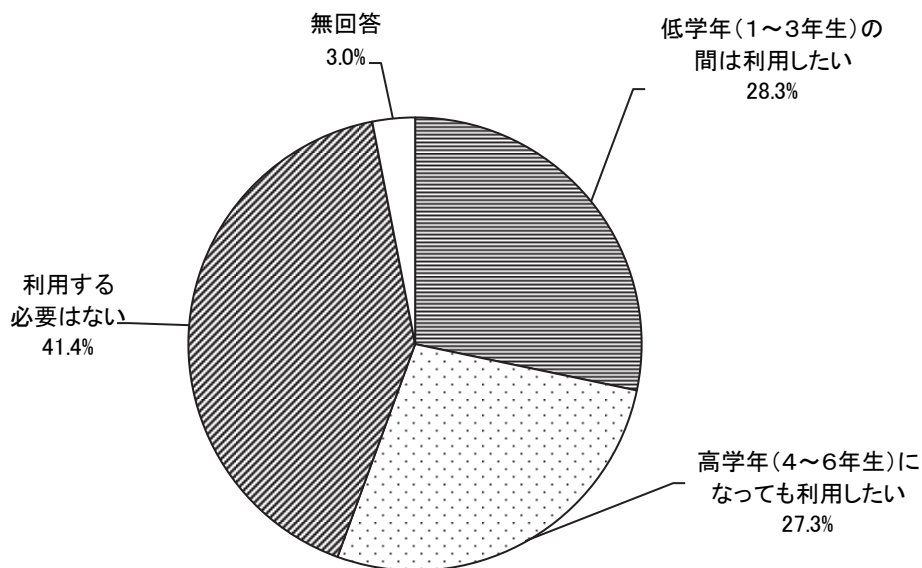
	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館、 厚生文化 会館(児童室)、地区区民館 (児童開放)	学校応援 団ひろば 事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリー サポート 事業	その他 (生涯学習センター、公園など)
全体	2.8	1.5	2.5	2.2	2.5	3.7	—	2.4
就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	3.0	1.7	2.5	2.7	3.0	3.8	—	2.6
就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	2.0	1.0	3.0	1.0	—	2.0	—	—
以前は就労していたが、 現在は就労していない	2.6	1.2	2.4	1.6	2.1	3.4	—	2.2
これまで就労したことがない	2.5	1.0	2.5	3.5	2.3	—	—	3.0

問 43 問 42 の（１）または（２）で、「５．学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」を選んだ方にうかがいます。

土曜日と夏休みなどの長期休業期間に、ひろば事業を利用したいですか。（それぞれ１つに○）

①土曜日

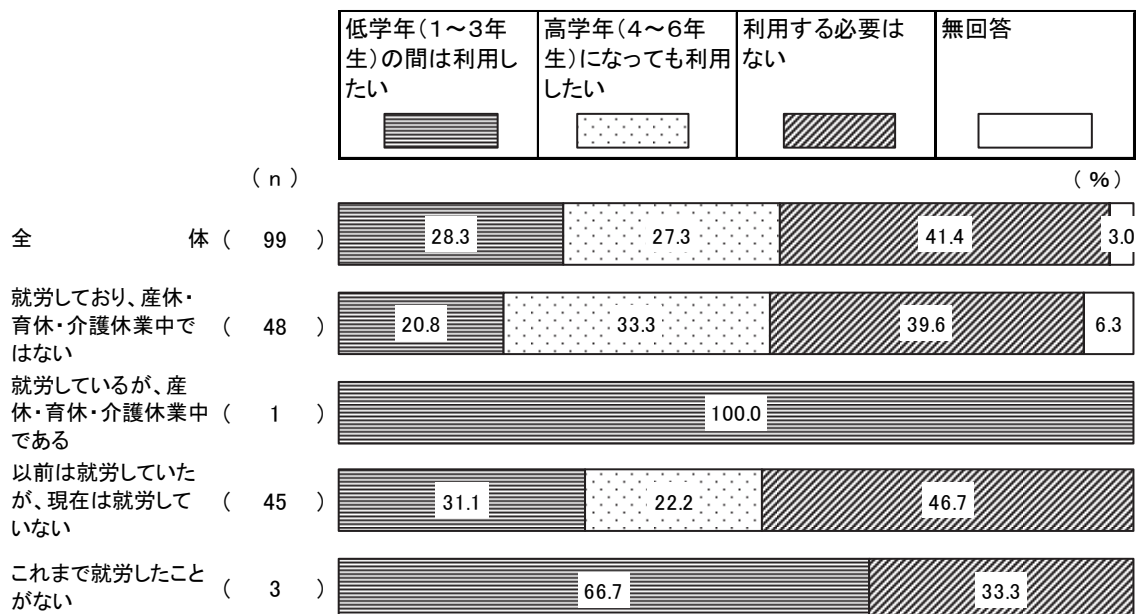
「低学年（１～３年生）の間は利用したい」「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を合わせて『利用したい』と回答した人は 55.6% となっている。



(n=99)

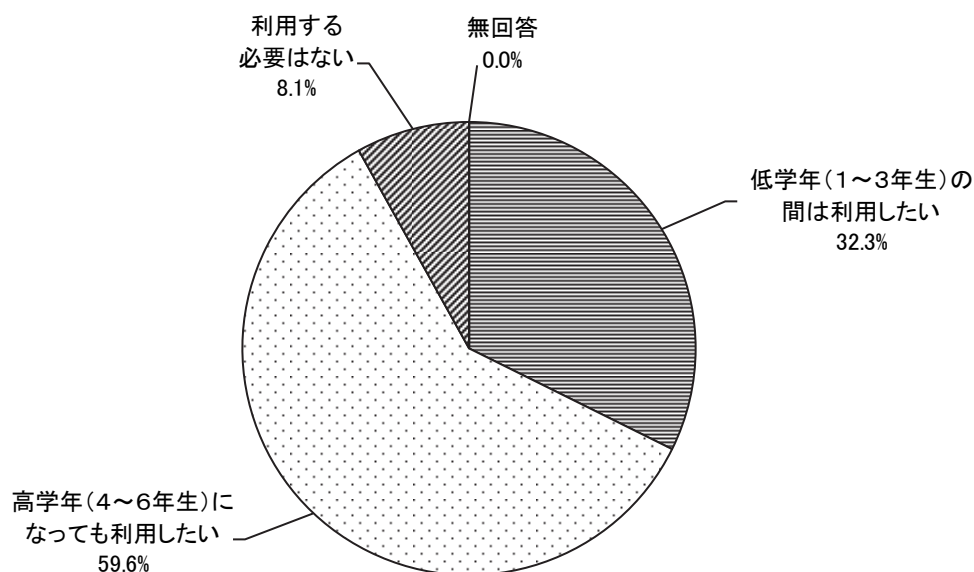
【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「低学年（１～３年生）の間は利用したい」「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を合わせて『利用したい』と回答した人が 5 割以上となっている。



②夏休みなどの長期休業期間

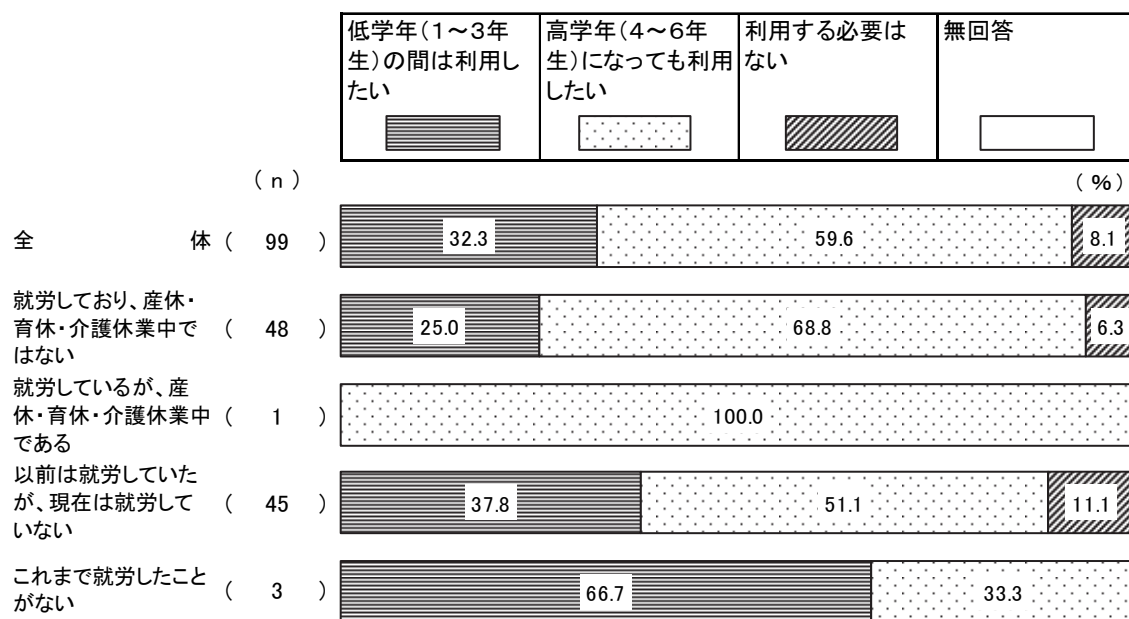
「低学年（１～３年生）の間は利用したい」「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を合わせて『利用したい』と回答した人は 91.9% となっている。



(n=99)

【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「低学年（１～３年生）の間は利用したい」「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を合わせて『利用したい』と回答した人が 9 割以上となっている。



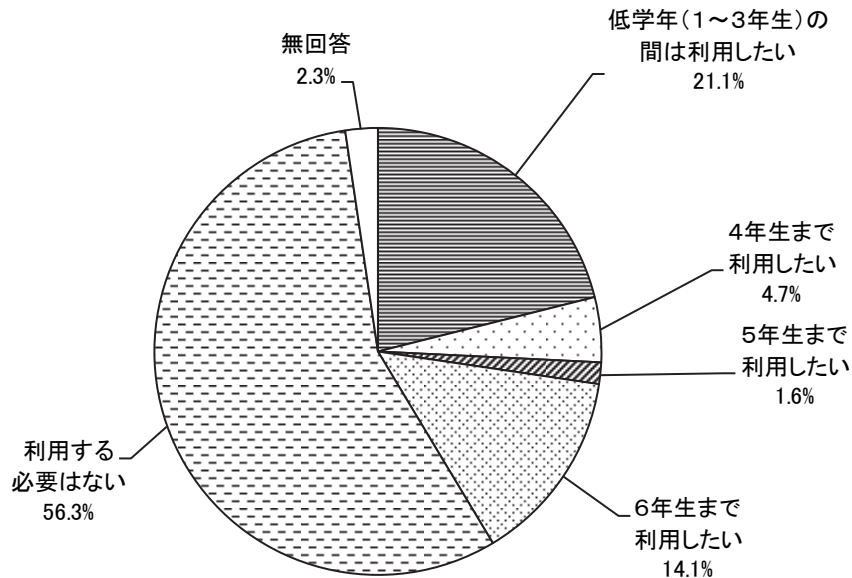
問 44 問 42 の（１）または（２）で、「6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」を選んだ方にうかがいます。

土曜日、日曜日・祝日、夏休みなどの長期休業期間に、学童クラブを利用したいですか。（それぞれ１つに○）

また、利用したい時間帯を（ ）内に 24 時間制でご記入ください（例：8 時～19 時）。なお、事業の利用には、原則として月額 5,500 円の保育料がかかります。

①土曜日

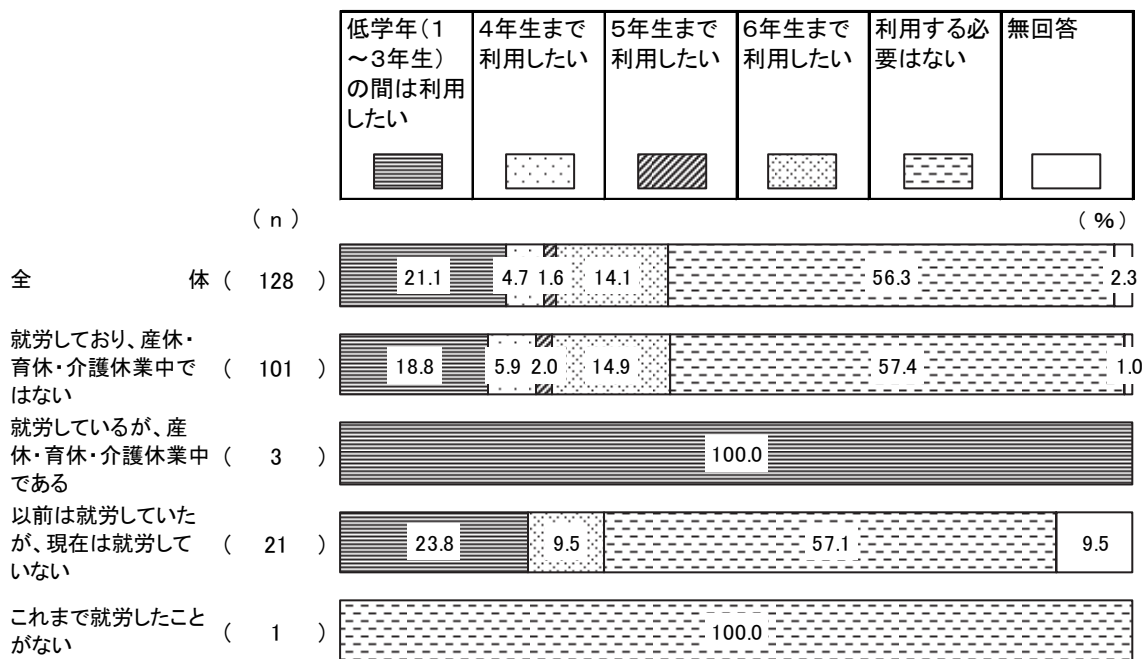
「利用する必要はない」(56.3%)が最も多く、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」(21.1%)、「６年生まで利用したい」(14.1%)と続く。



(n=128)

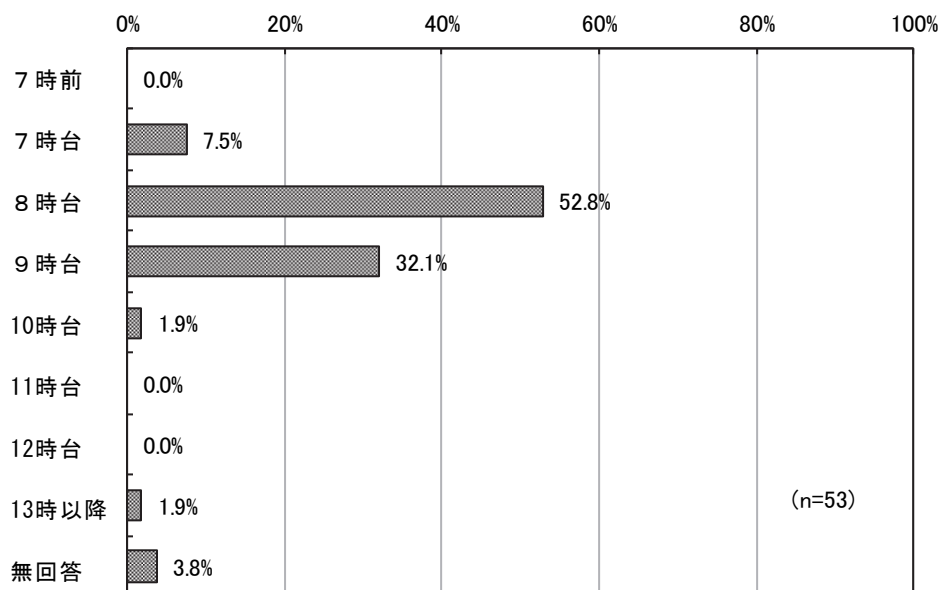
【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “以前は就労していたが、現在は就労していない” では「利用する必要はない」が最も多く約 6 割となっている。



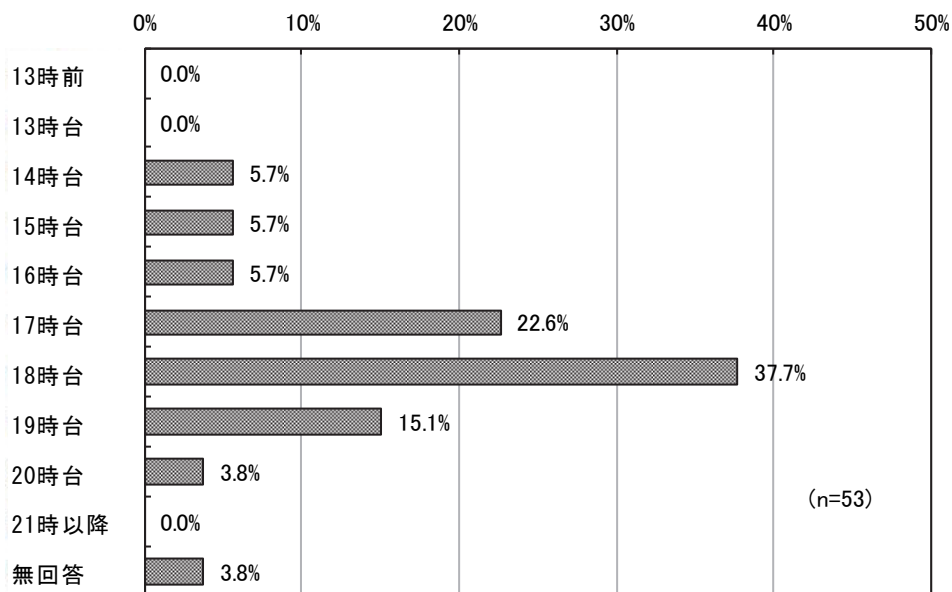
【利用したい時間帯 開始時刻】

「8 時台」(52.8%)が最も多く、「9 時台」(32.1%)、「7 時台」(7.5%)と続く。



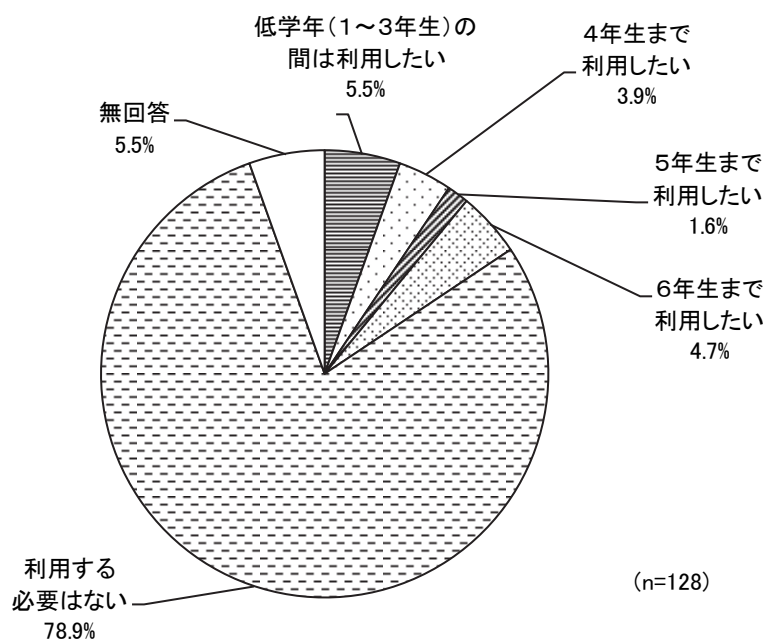
【利用したい時間帯 終了時刻】

「18 時台」(37.7%)が最も多く、「17 時台」(22.6%)、「19 時台」(15.1%)と続く。



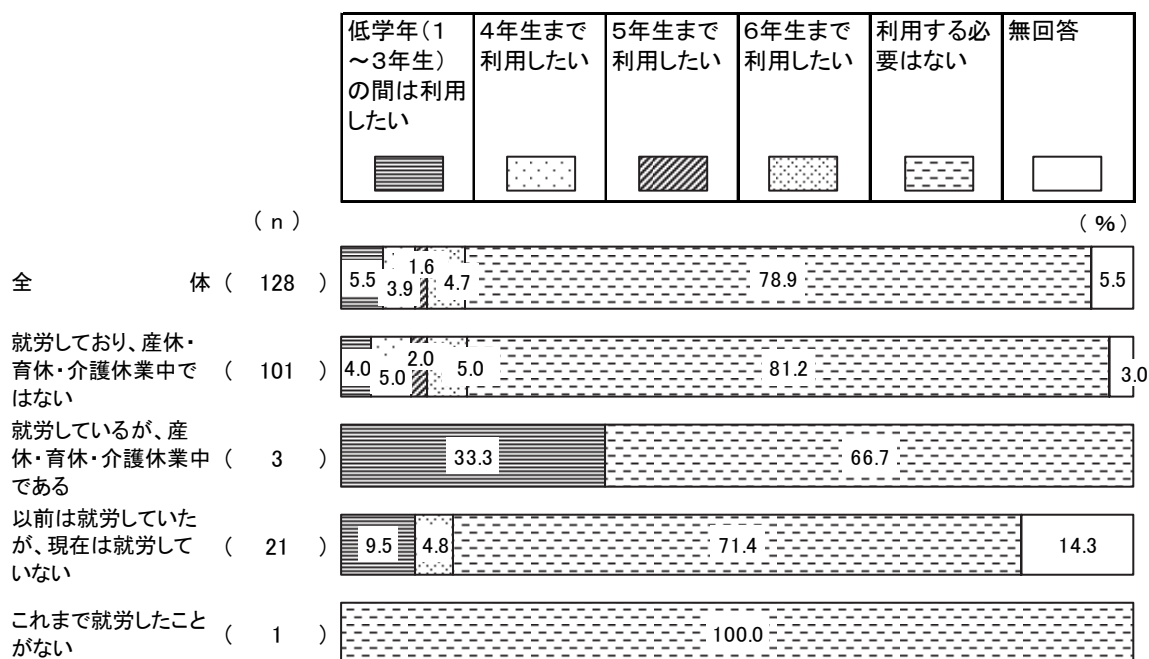
②日曜日・祝日

「利用する必要はない」(78.9%)が最も多く、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(5.5%)、「6年生まで利用したい」(4.7%)と続く。



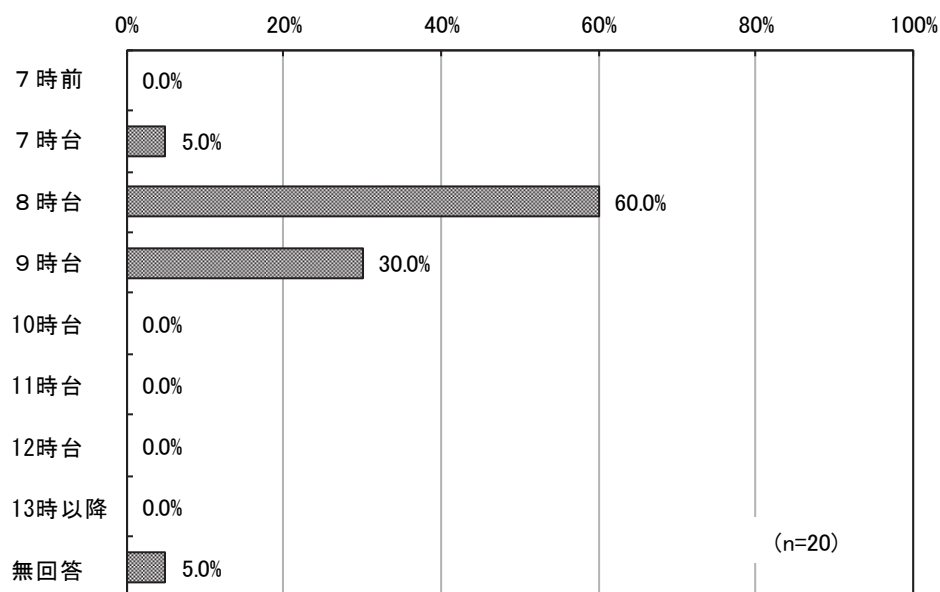
【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “以前は就労していたが、現在は就労していない” では「利用する必要はない」が最も多く7割以上となっている。



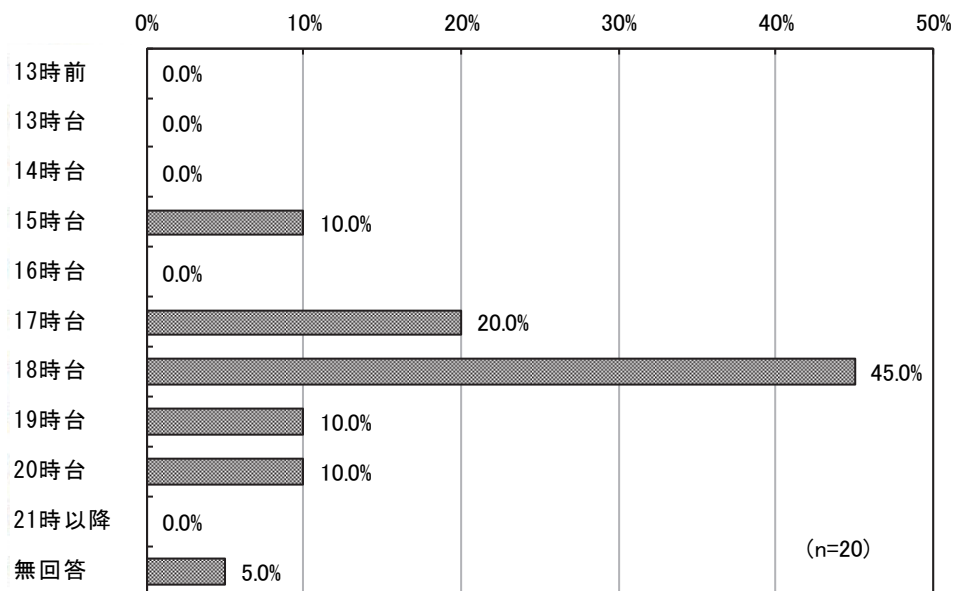
【利用したい時間帯 開始時刻】

「8 時台」(60.0%)が最も多く、「9 時台」(30.0%)、「7 時台」(5.0%)と続く。



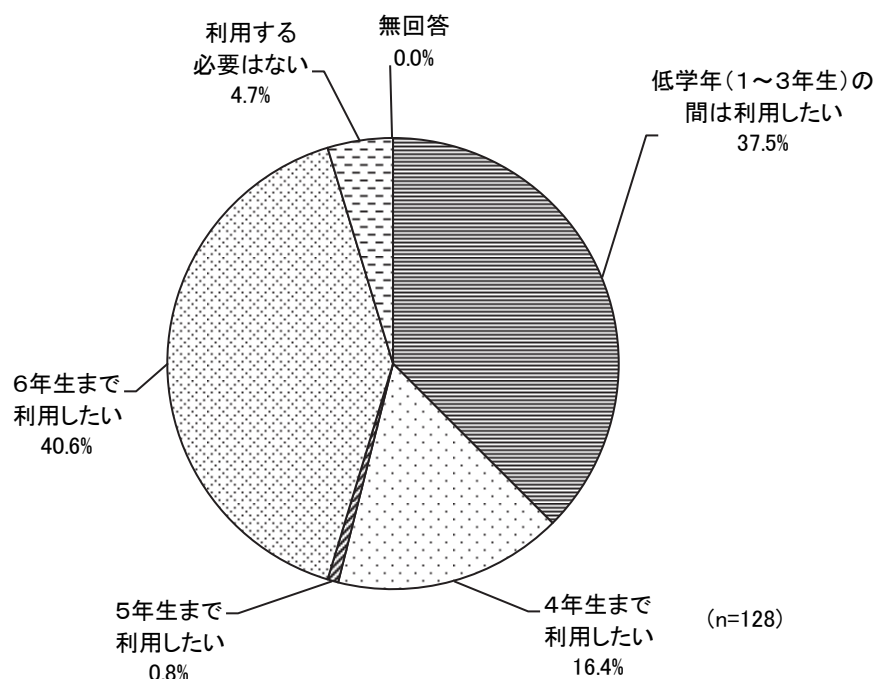
【利用したい時間帯 終了時刻】

「18 時台」(45.0%)が最も多く、「17 時台」(20.0%)、「15 時台」「19 時台」「20 時台」(それぞれ 10.0%)と続く。



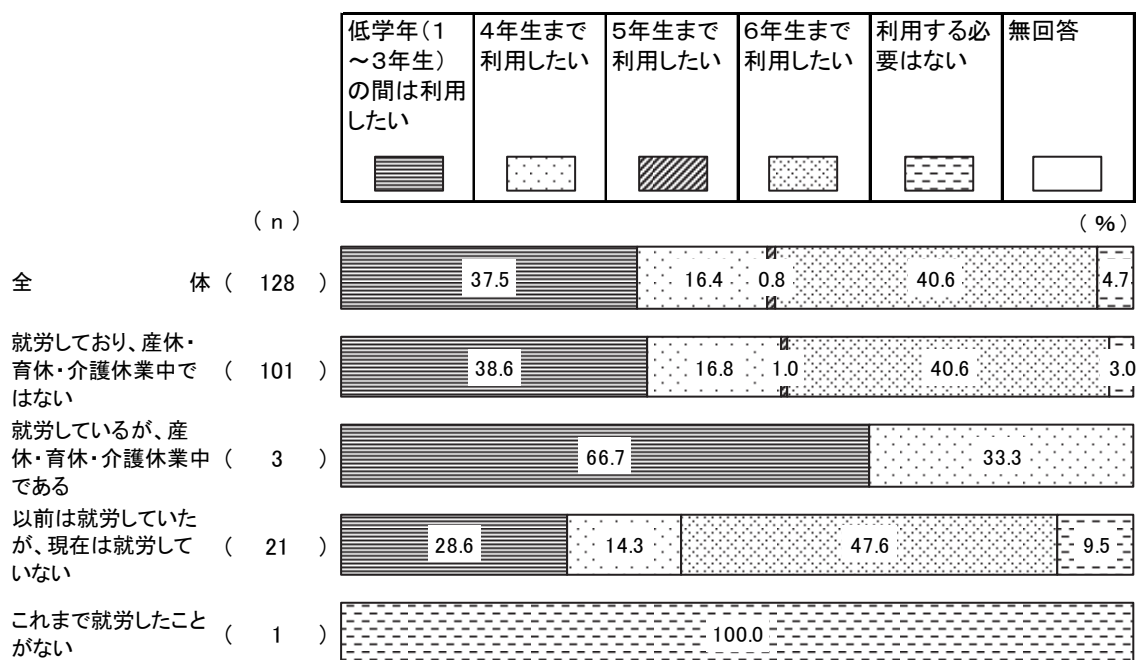
③夏休みなどの長期休業期間

「6年生まで利用したい」(40.6%)が最も多く、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(37.5%)、「4年生まで利用したい」(16.4%)と続く。



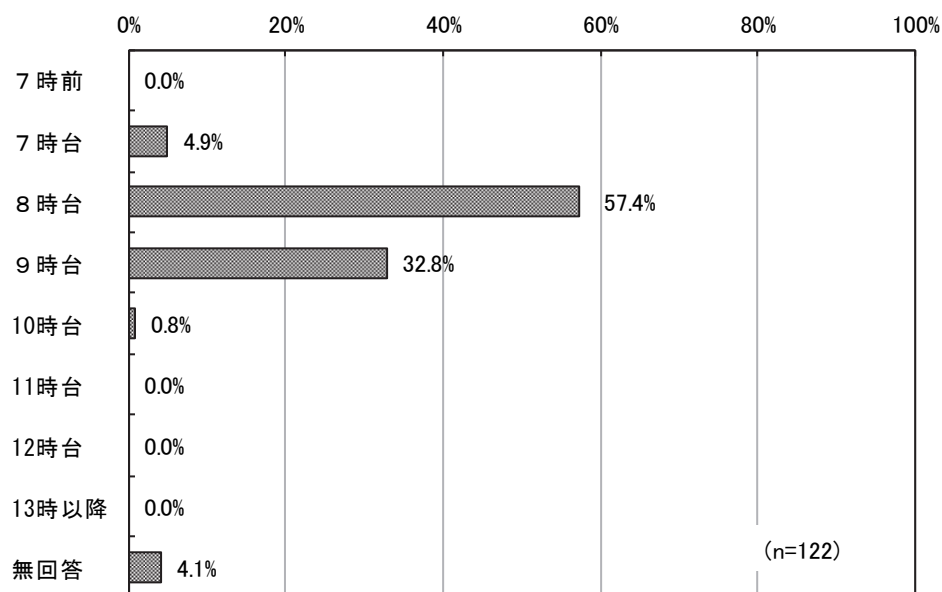
【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”では「利用する必要はない」「低学年(1～3年生)の間は利用したい」がともに4割前後となっている。“以前は就労していたが、現在は就労していない”では「利用する必要はない」が最も多くなっている。



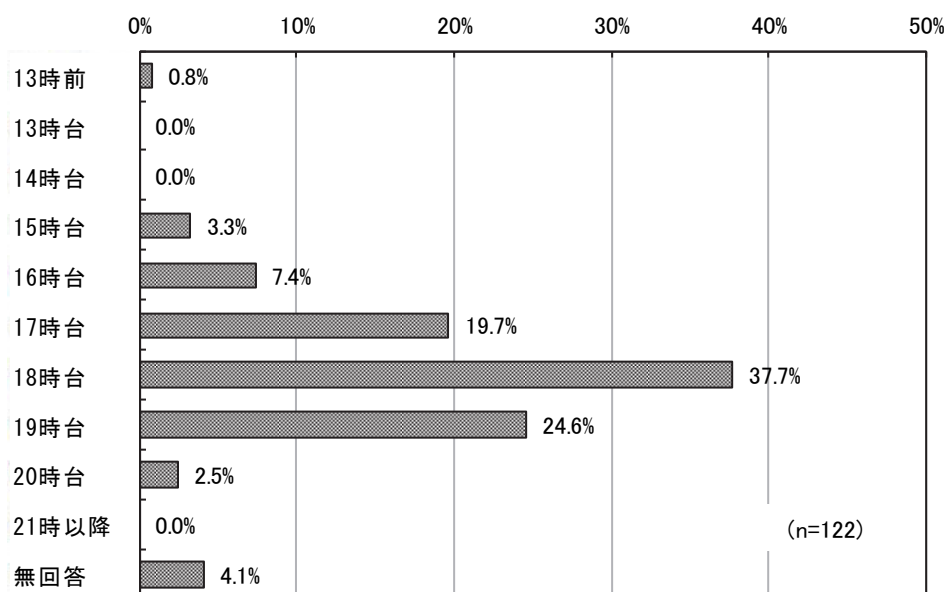
【利用したい時間帯 開始時刻】

「8 時台」(57.4%)が最も多く、「9 時台」(32.8%)、「7 時台」(4.9%)と続く。



【利用したい時間帯 終了時刻】

「18 時台」(37.7%)が最も多く、「19 時台」(24.6%)、「17 時台」(19.7%)と続く。



10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

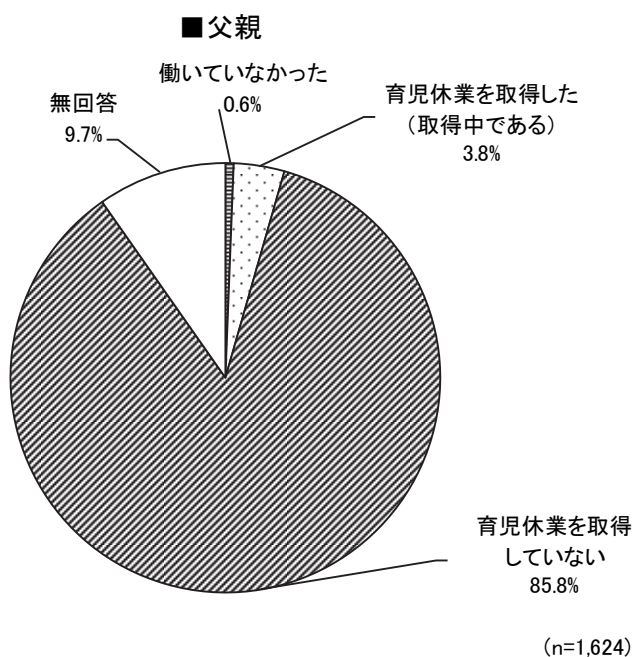
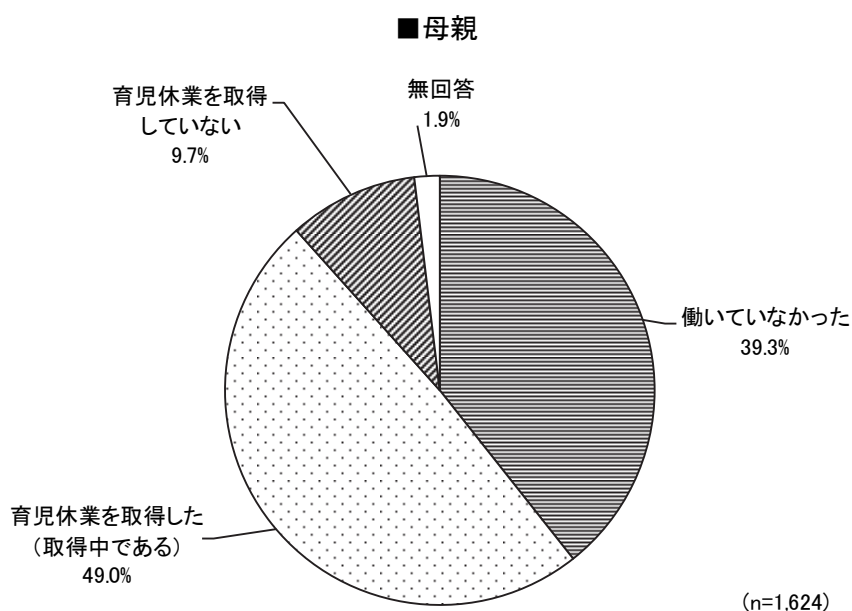
問 45 あて名のお子さんが生まれた時の父母いずれか、もしくは双方の育児休業の取得状況についてお答えください。（それぞれ1つに○）

また、該当する（ ）内に数字をご記入ください。取得していない方はその理由をご記入ください。

①育児休業の取得の有無

母親は、「育児休業を取得した（取得中である）」（49.0%）が最も多く、「働いていなかった」（39.3%）、「育児休業を取得していない」（9.7%）と続く。

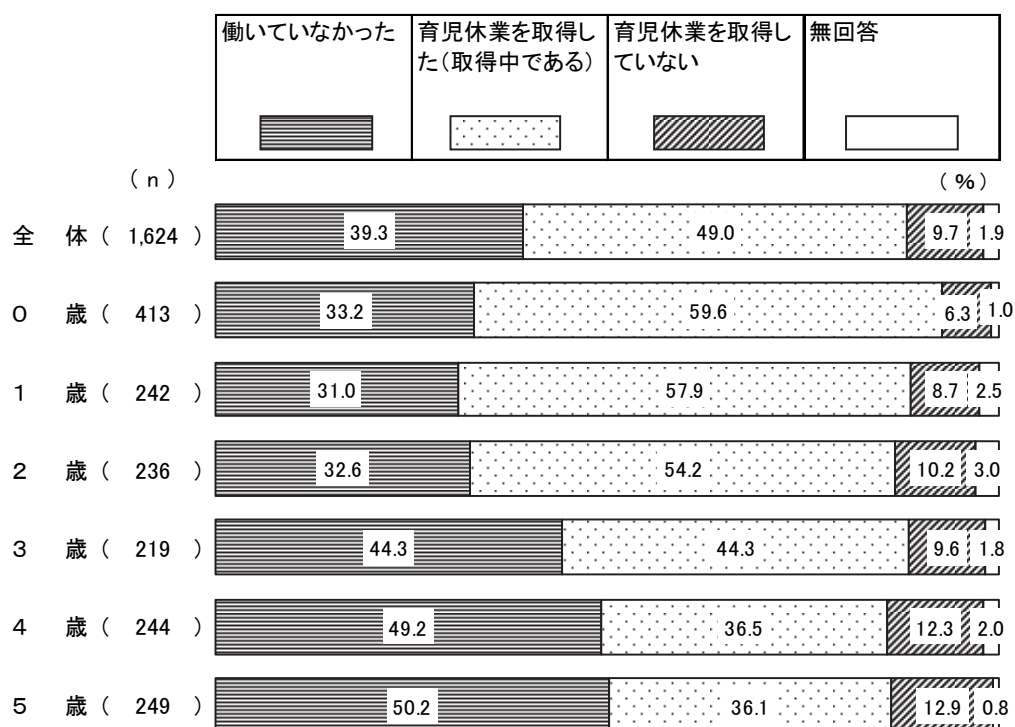
父親は、「育児休業を取得していない」（85.8%）が最も多く、「育児休業を取得した（取得中である）」（3.8%）、「働いていなかった」（0.6%）と続く。



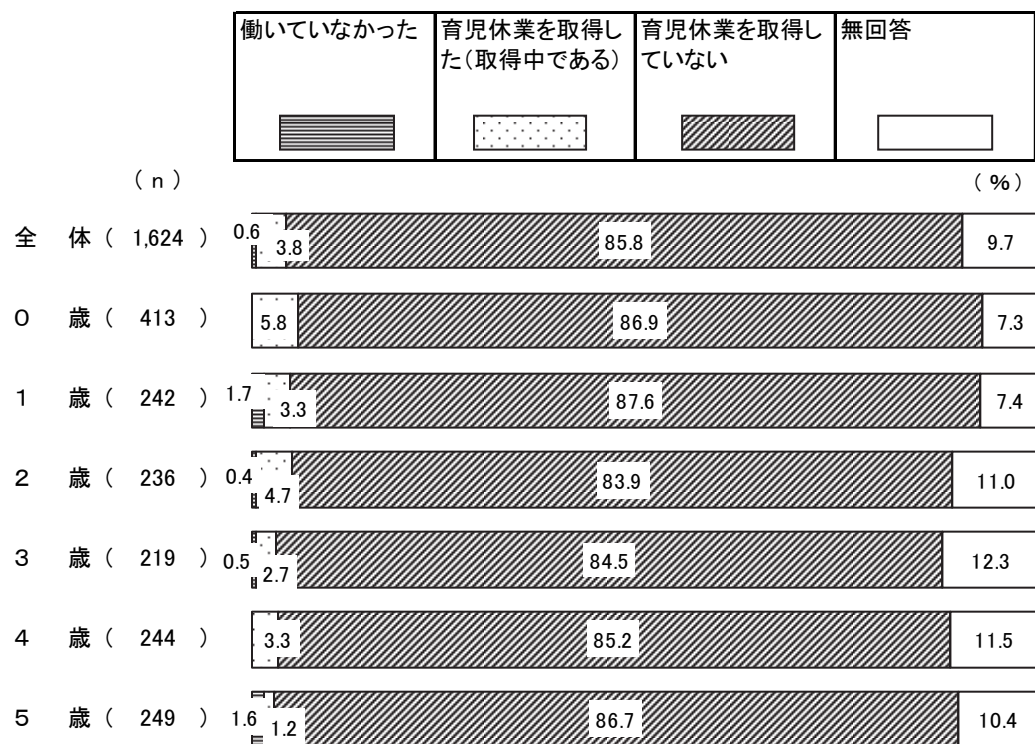
【年齢別】

母親は、年齢が上がるにつれて「育児休業を取得していない」が多くなる傾向がみられる。
父親は、「育児休業を取得していない」が8割以上となっている。

■ 母親



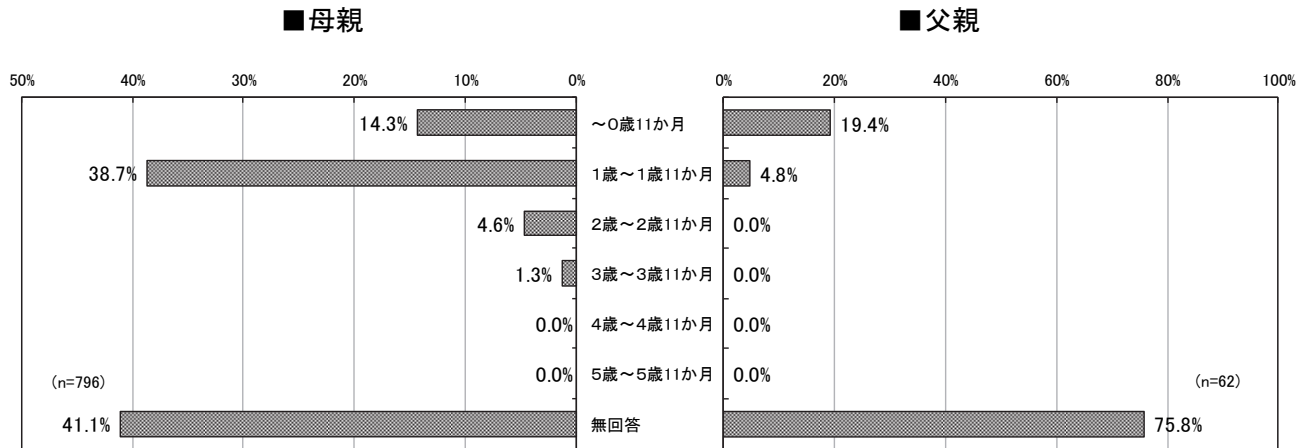
■ 父親



②育児休業の取得期間

母親は、「1歳～1歳11か月」(38.7%)が最も多く、「～0歳11か月」(14.3%)、「2歳～2歳11か月」(4.6%)と続く。

父親は、「～0歳11か月」(19.4%)が最も多く、「1歳～1歳11か月」(4.8%)と続く。



【年齢別(母親)】

すべての年齢で「1歳～1歳11か月」(38.7%)が最も多く、約3割から約5割となっている。

単位：%

	合 計	～0歳11か月	1歳～1歳11か月	2歳～2歳11か月	3歳～3歳11か月	4歳～4歳11か月	5歳～5歳11か月	無回答
全体	796	14.3	38.7	4.6	1.3	—	—	41.1
0歳	246	13.0	29.3	3.3	1.6	—	—	52.8
1歳	140	20.7	35.7	9.3	2.1	—	—	32.1
2歳	128	13.3	47.7	3.1	1.6	—	—	34.4
3歳	97	14.4	44.3	3.1	—	—	—	38.1
4歳	89	9.0	49.4	3.4	—	—	—	38.2
5歳	90	15.6	40.0	6.7	1.1	—	—	36.7

【母親の就労状況別(母親)】

“これまで就労したことがない”を除いて「1歳～1歳11か月」が最も多く3割半ば以上となっている。

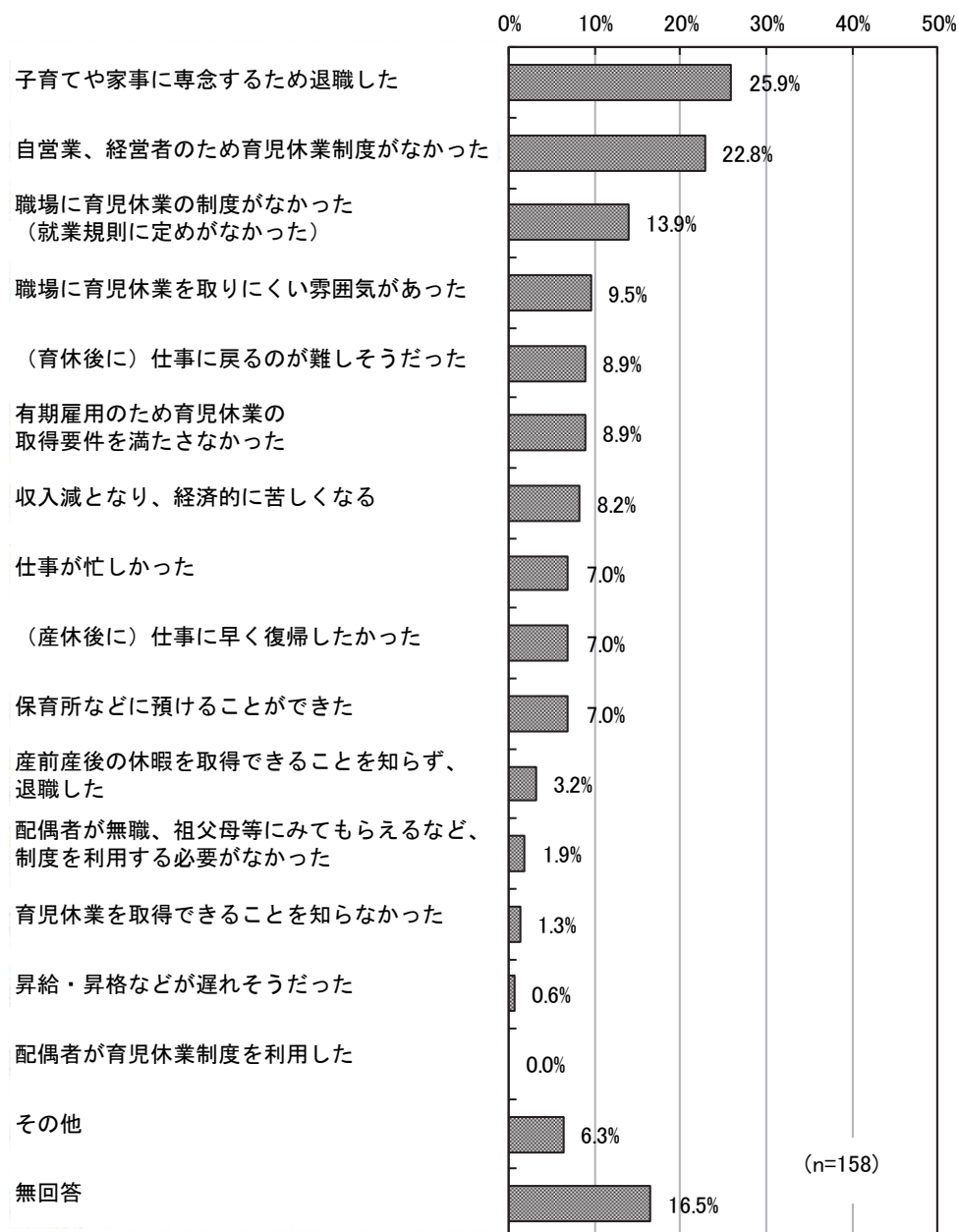
単位：％

	合 計	～0歳11か月	1歳～ 1歳11か月	2歳～ 2歳11か月	3歳～ 3歳11か月	4歳～ 4歳11か月	5歳～ 5歳11か月	無回答
全体	796	14.3	38.7	4.6	1.3	—	—	41.1
就労しており、 産休・育休・ 介護休業中ではない	506	15.6	39.1	3.4	0.8	—	—	41.1
就労しているが、 産休・育休・介護休業中 である	241	12.9	36.5	7.1	2.5	—	—	41.1
以前は就労していたが、 現在は就労していない	40	5.0	45.0	7.5	—	—	—	42.5
これまで就労した ことがない	0	—	—	—	—	—	—	—

③育児休業を取得しない理由

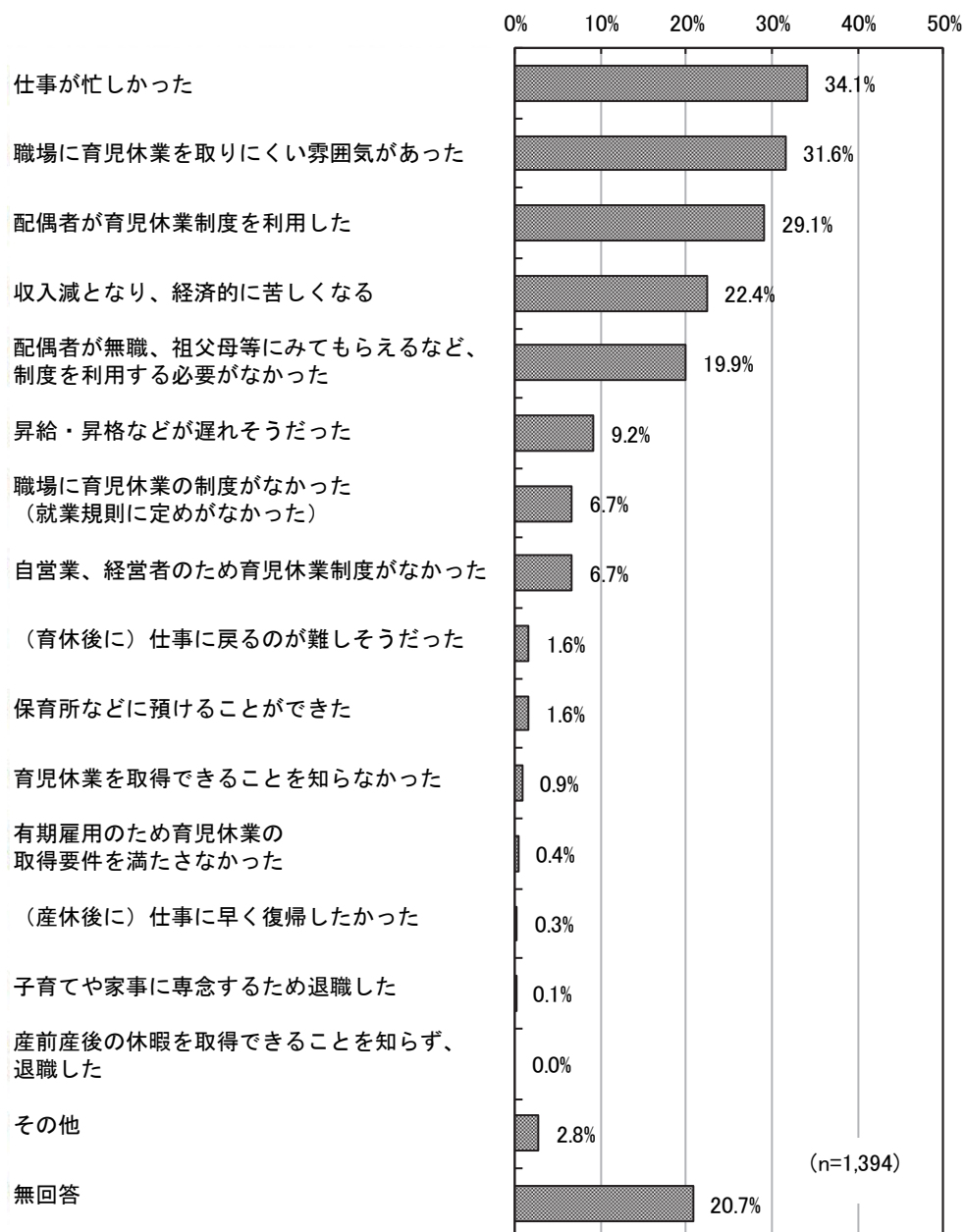
母親は、「子育てや家事に専念するため退職した」(25.9%)が最も多く、「自営業、経営者のため育児休業制度がなかった」(22.8%)、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(13.9%)と続く。

■母親



父親は、「仕事が忙しかった」(34.1%)が最も多く、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(31.6%)、「配偶者が育児休業制度を利用した」(29.1%)と続く。

■父親



【年齢別】

母親は、「子育てや家事に専念するため退職した」「自営業、経営者のため育児休業制度がなかった」の割合が多くなっている。

■母親

単位：％

	合 計	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	仕事が忙しかった	(産休後に)仕事に早く復帰しなかった	(育休後に)仕事に戻るのが難しかった	昇給・昇格などが遅れそうだった	収入減となり、経済的に苦しくなる	保育所などに預けることができた	配偶者が育児休業制度を利用した
全体	158	9.5	7.0	7.0	8.9	0.6	8.2	7.0	—
0歳	26	3.8	3.8	7.7	11.5	—	11.5	7.7	—
1歳	21	9.5	14.3	4.8	—	4.8	9.5	—	—
2歳	24	8.3	—	8.3	8.3	—	12.5	—	—
3歳	21	9.5	4.8	9.5	14.3	—	9.5	23.8	—
4歳	30	10.0	10.0	10.0	13.3	—	10.0	6.7	—
5歳	32	15.6	9.4	3.1	6.3	—	—	6.3	—

	配偶者が無職、祖父母等にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	子育てや家事に専念するため退職した	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	自営業、経営者のため育児休業制度がなかった	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	育児休業を取得できなかった	産前産後の休暇を取得できず、退職した	その他	無回答
全体	1.9	25.9	13.9	22.8	8.9	1.3	3.2	6.3	16.5
0歳	—	26.9	19.2	26.9	11.5	—	7.7	3.8	11.5
1歳	4.8	28.6	14.3	28.6	14.3	—	—	4.8	—
2歳	4.2	20.8	16.7	29.2	4.2	—	—	4.2	29.2
3歳	—	33.3	4.8	14.3	14.3	—	—	—	14.3
4歳	—	20.0	10.0	20.0	6.7	3.3	3.3	13.3	16.7
5歳	3.1	25.0	15.6	18.8	6.3	—	3.1	6.3	21.9

父親は、「仕事が忙しかった」「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「配偶者が育児休業制度を利用した」の割合が多くなっている。

■父親

単位：％

	合 計	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	仕事が忙しかった	(産休後に)仕事に早く復帰しなかった	(育休後に)仕事に戻るのが難しかった	昇給・昇格などが遅れそうだった	収入減となり、経済的に苦しくなる	保育所などに預けることができた	配偶者が育児休業制度を利用した
全体	1,394	31.6	34.1	0.3	1.6	9.2	22.4	1.6	29.1
0歳	359	27.6	32.0	0.6	2.2	8.1	22.6	0.6	38.2
1歳	212	35.8	38.7	—	1.4	8.5	26.9	1.9	34.0
2歳	198	33.3	37.4	1.0	1.0	8.1	24.2	1.5	34.3
3歳	185	36.2	34.6	—	1.6	12.4	22.2	2.2	22.2
4歳	208	35.6	37.5	—	1.0	10.1	23.1	1.4	19.7
5歳	216	25.0	25.9	—	1.9	8.8	15.3	2.3	21.3

	配偶者が無職、祖父母等にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	子育てや家事に専念するため退職した	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	自営業、経営者のため育児休業制度がなかった	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	育児休業を取得できることを知らなかった	産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した	その他	無回答
全体	19.9	0.1	6.7	6.7	0.4	0.9	—	2.8	20.7
0歳	16.2	0.3	6.7	6.4	0.8	0.6	—	3.3	18.4
1歳	15.6	—	4.2	6.1	0.5	—	—	1.9	18.4
2歳	15.2	—	6.6	7.1	1.0	1.5	—	1.0	18.2
3歳	24.3	—	8.1	7.6	—	1.1	—	3.2	22.7
4歳	26.9	—	8.2	5.8	—	1.4	—	3.8	21.6
5歳	22.7	—	6.0	7.4	—	0.5	—	3.2	25.9

【母親の就労状況別(母親)】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”は「自営業、経営者のため育児休業制度がなかった」が最も多く、“以前は就労していたが、現在は就労していない”は「子育てや家事に専念するため退職した」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	仕事が忙しかった	(産休後に)仕事に早く復帰したかった	(育休後に)仕事に戻るのが難しかった	昇給・昇格などが遅れそうだった	収入減となり、経済的に苦しくなる	保育所などに預けることができた	配偶者が育児休業制度を利用した
全体	158	9.5	7.0	7.0	8.9	0.6	8.2	7.0	—
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	95	8.4	6.3	10.5	6.3	1.1	13.7	11.6	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	5	—	20.0	20.0	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	58	12.1	6.9	—	13.8	—	—	—	—
これまで就労したことがない	0	—	—	—	—	—	—	—	—

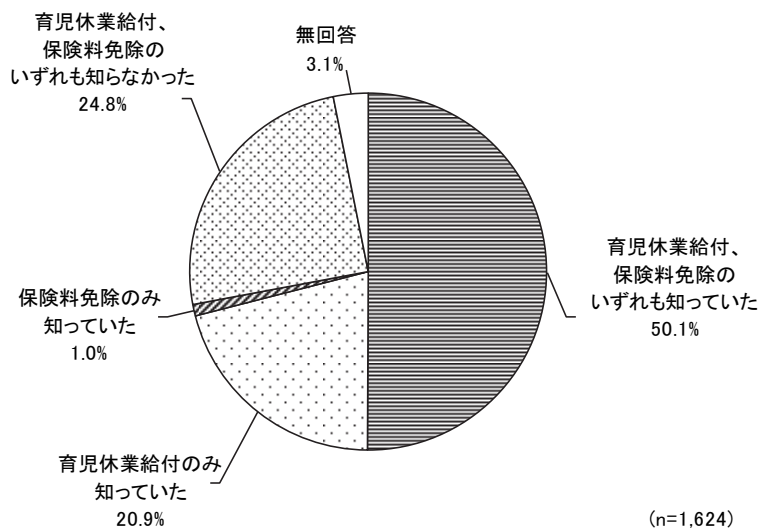
	配偶者が無職、祖父母等にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	子育てや家事に専念するため退職した	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	自営業、経営者のため育児休業制度がなかった	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	育児休業を取得できなかった	産前産後の休暇を取得できなかったを知らず、退職した	その他	無回答
全体	1.9	25.9	13.9	22.8	8.9	1.3	3.2	6.3	16.5
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3.2	13.7	14.7	31.6	8.4	—	3.2	5.3	18.9
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	—	—	—	40.0	40.0	—	—	20.0	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	—	48.3	13.8	6.9	6.9	3.4	3.4	6.9	13.8
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—

問 46 子どもが原則 1 歳になるまで育児休業給付※¹が支給される仕組みや、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等※²の期間は健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあります。この仕組みをご存じでしたか。（1 つに○）

※ 1 保育所における保育の実施が行われないなど、一定の要件を満たす場合は 1 歳 6 か月または 2 歳まで

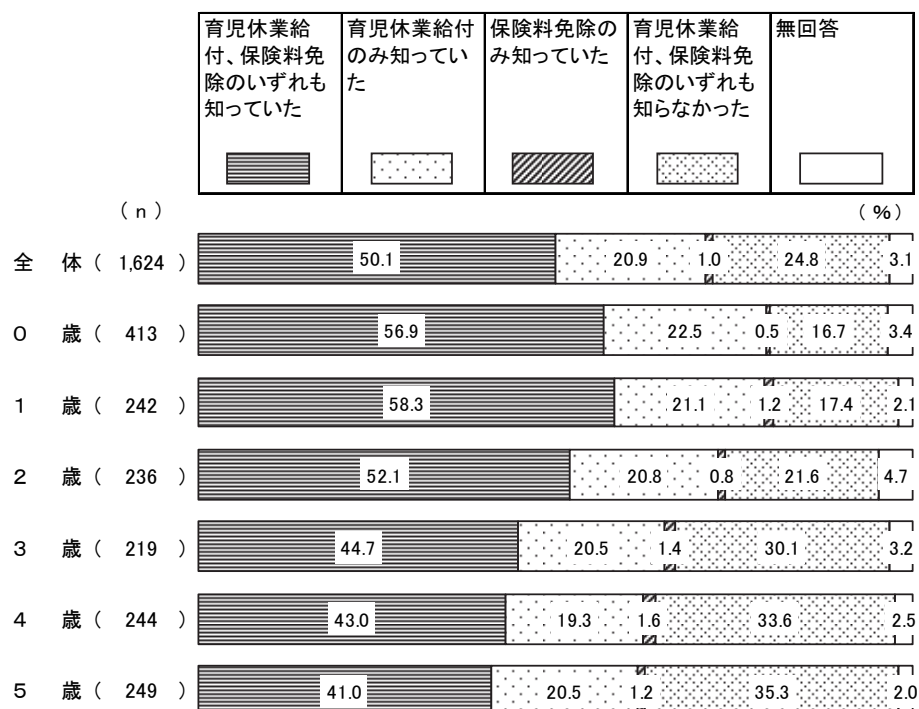
※ 2 法定の育児休業および企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」（50.1%）が最も多く、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」（24.8%）、「育児休業給付のみ知っていた」（20.9%）、「保険料免除のみ知っていた」（1.0%）と続く。



【年齢別】

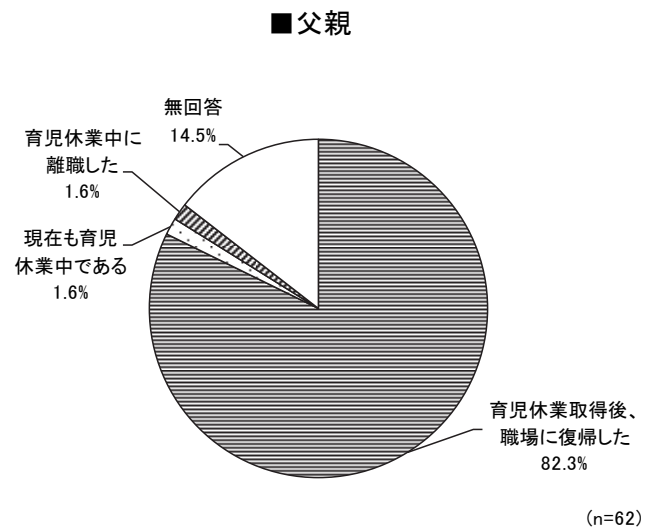
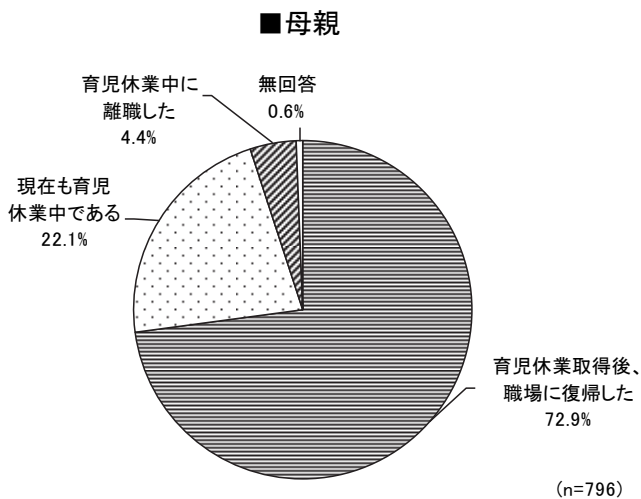
年齢が上がるにつれて「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が少なくなる傾向がみられる。



問 47 問 45 で「2. 育児休業を取得した（取得中である）」を選んだ方にうかがいます。
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（1つに○）

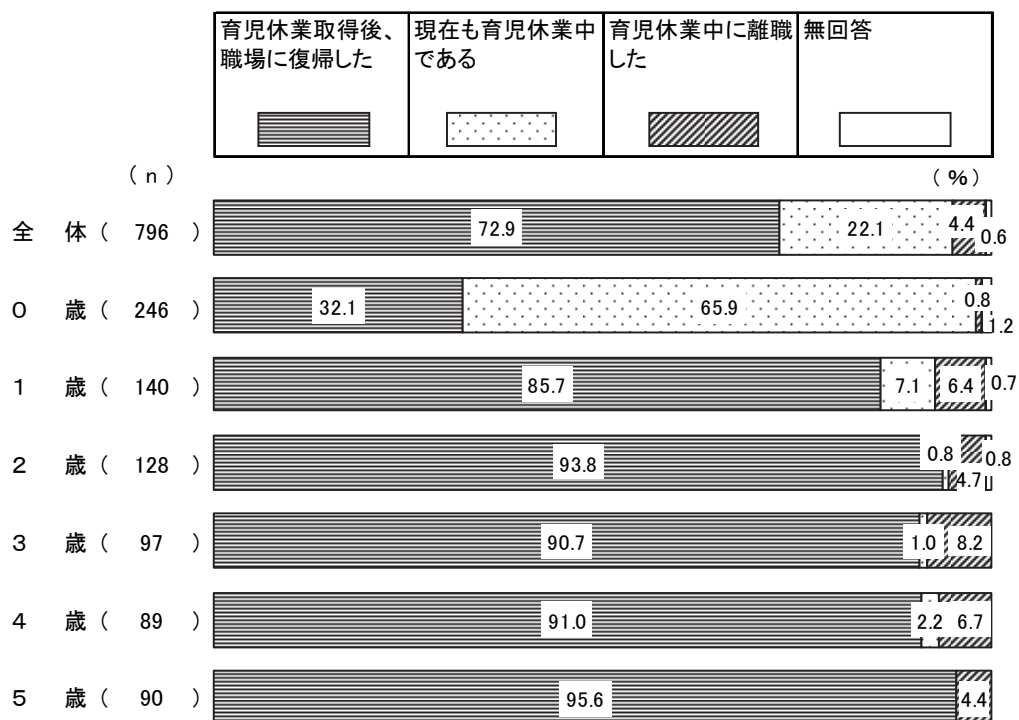
母親は、「育児休業取得後、職場に復帰した」（72.9%）が最も多く、「現在も育児休業中である」（22.1%）、「育児休業中に離職した」（4.4%）と続く。

父親は、「育児休業取得後、職場に復帰した」（82.3%）が最も多く、「現在も育児休業中である」（1.6%）、「育児休業中に離職した」（1.6%）と続く。



【年齢別（母親）】

“0歳”で「現在も育児休業中である」が最も多いが、それ以外の年齢では「育児休業取得後、職場に復帰した」が8割以上となっている。



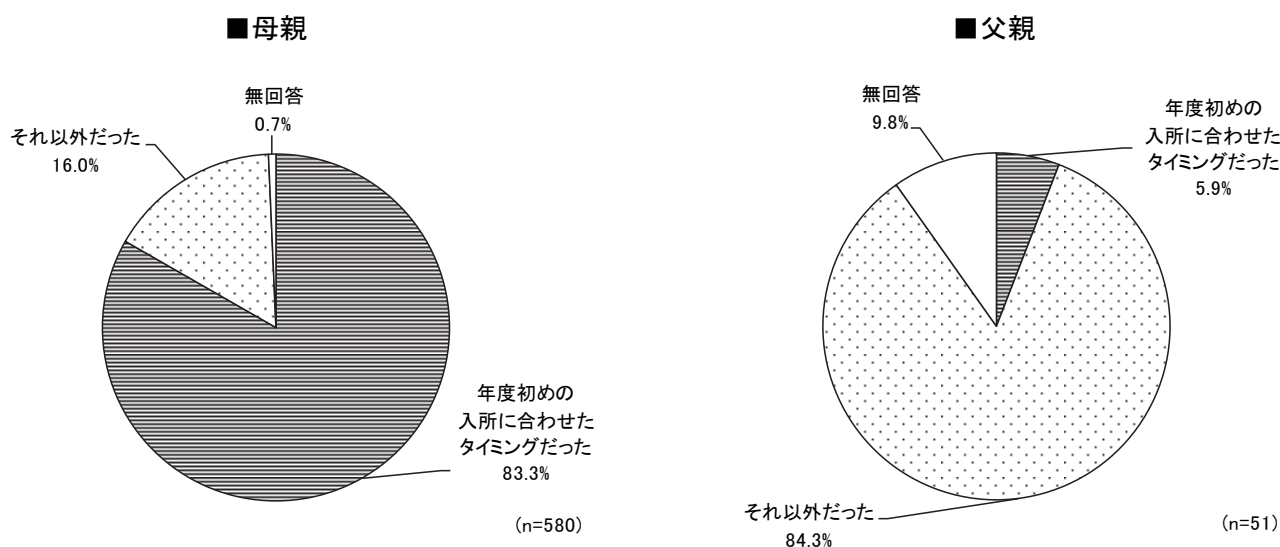
問 48 問 47 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（1つに○）

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選んでください。

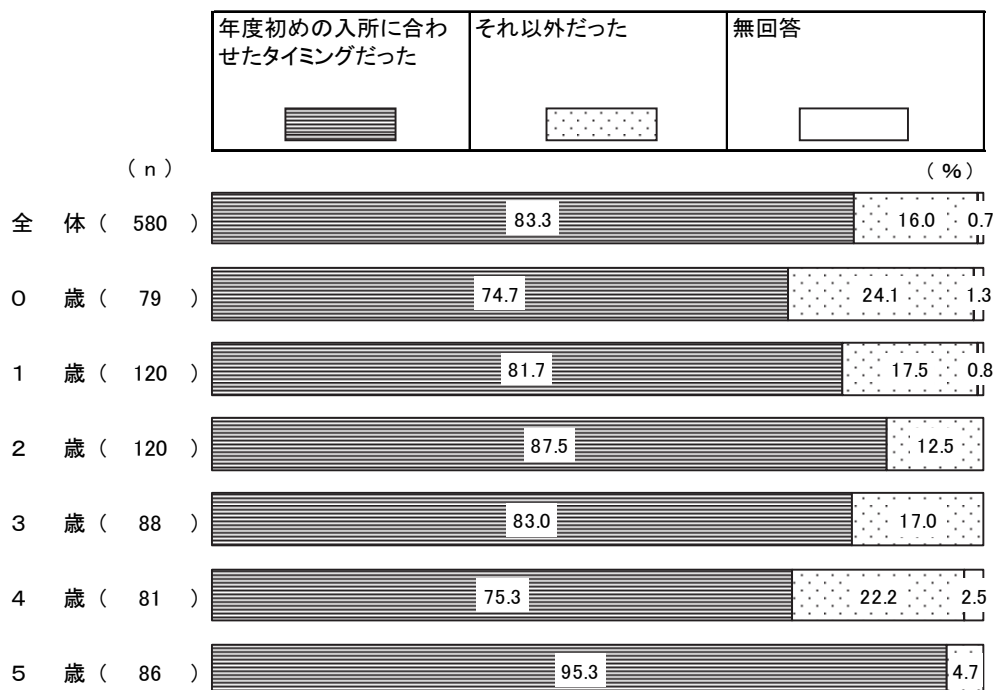
母親は、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」（83.3%）、「それ以外だった」（16.0%）となっている。

父親は、「それ以外だった」（84.3%）、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」（5.9%）となっている。



【年齢別(母親)】

すべての年齢で「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が7割以上となっている。

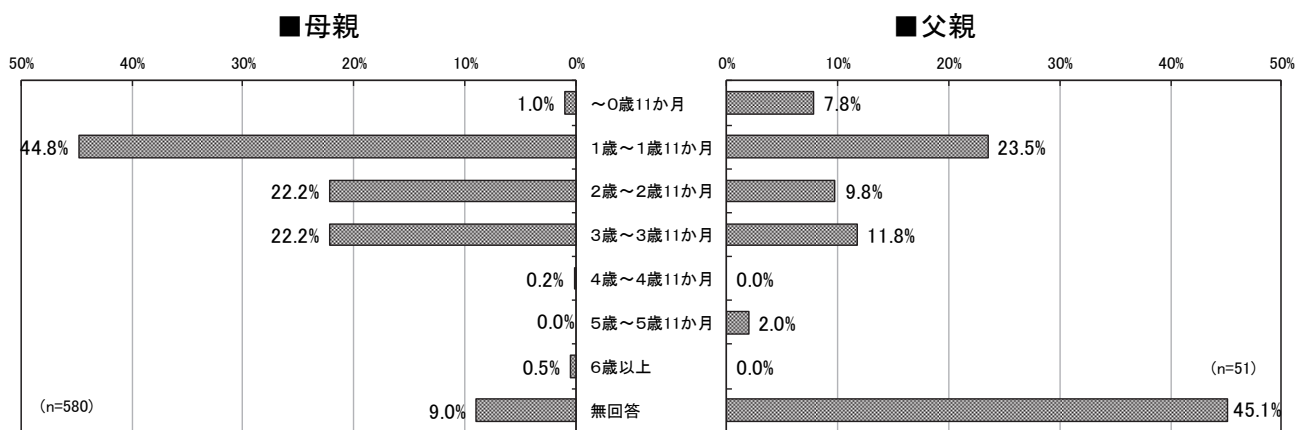


問 49 お勤め先で取得可能な期間、実際の取得期間、お勤め先で取得可能な期間内での希望取得期間について、() 内に数字をご記入ください。
また、実際の取得期間と希望の取得期間が異なる方は、その理由もお答えください。

①勤め先の育児休業取得可能期間

母親は、「1歳～1歳11か月」(44.8%)が最も多く、「2歳～2歳11か月」「3歳～3歳11か月」(それぞれ22.2%)と続く。

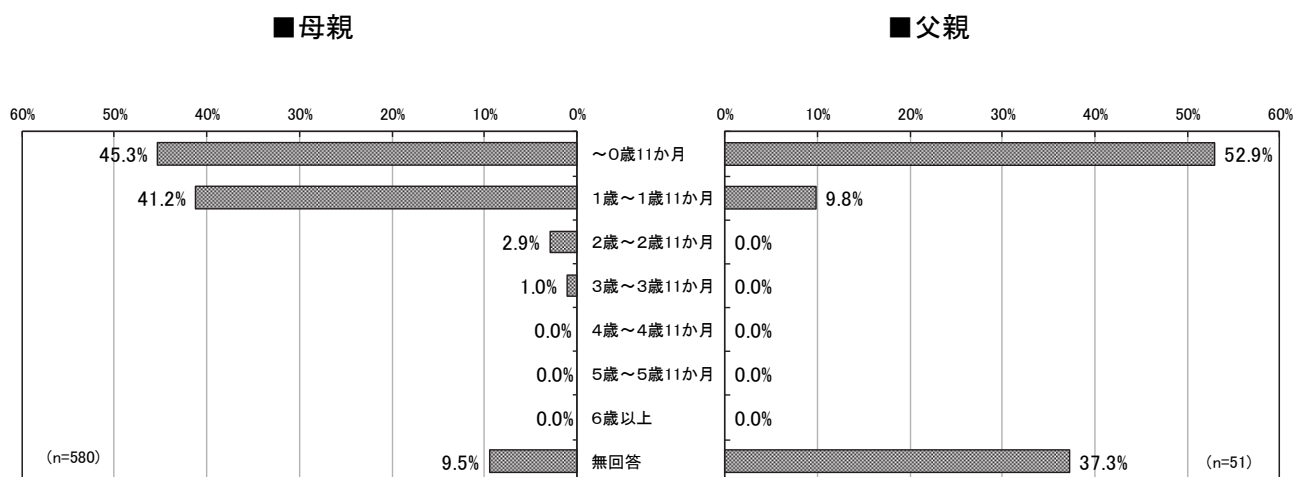
父親は、「1歳～1歳11か月」(23.5%)が最も多く、「3歳～3歳11か月」(11.8%)、「2歳～2歳11か月」(9.8%)と続く。



②実際の育児休業取得期間

母親は、「～0歳11か月」(45.3%)が最も多く、「1歳～1歳11か月」(41.2%)、「2歳～2歳11か月」(2.9%)と続く。

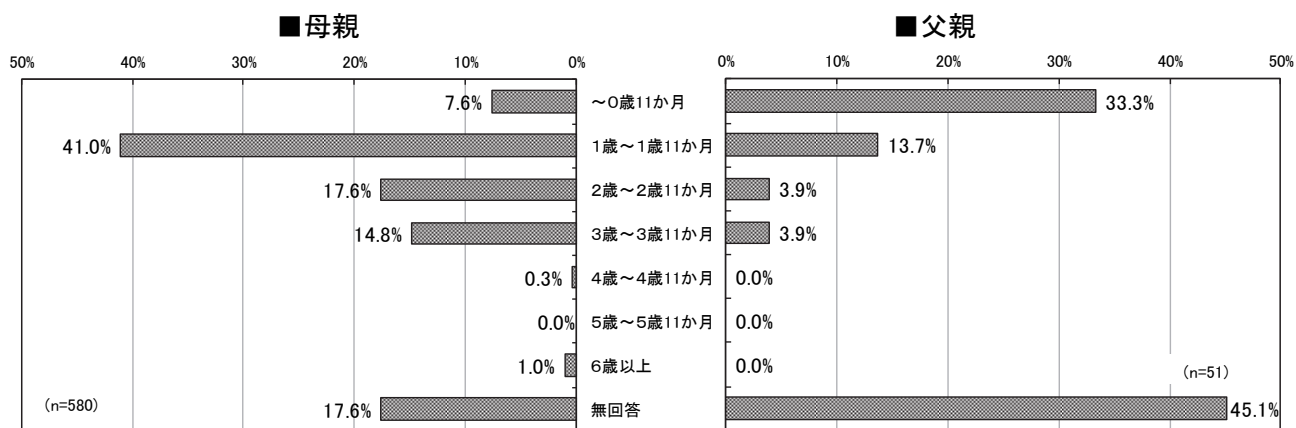
父親は、「～0歳11か月」(52.9%)が最も多く、「1歳～1歳11か月」(9.8%)と続く。



③希望の育児休業取得期間

母親は、「1歳～1歳11か月」(41.0%)が最も多く、「2歳～2歳11か月」(17.6%)、「3歳～3歳11か月」(14.8%)と続く。

父親は、「～0歳11か月」(33.3%)が最も多く、「1歳～1歳11か月」(13.7%)、「2歳～2歳11か月」(3.9%)と続く。

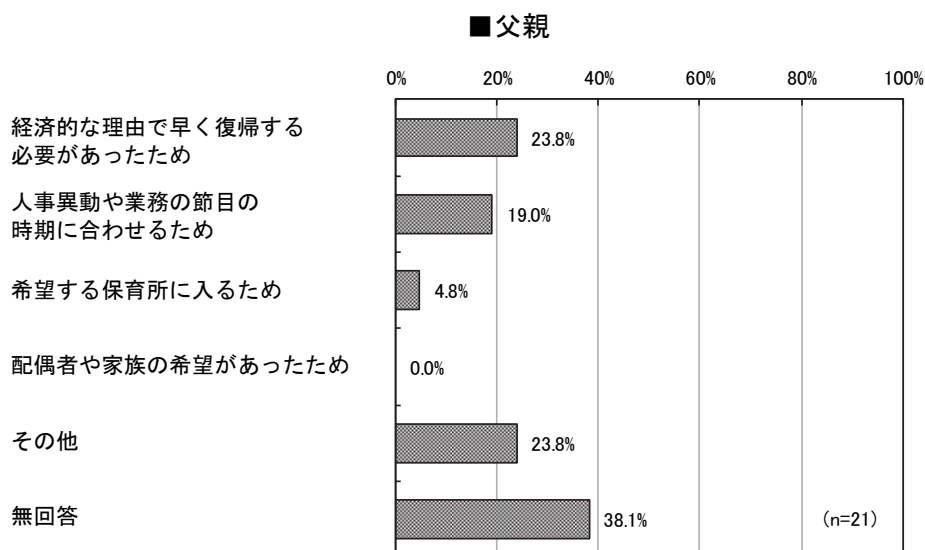
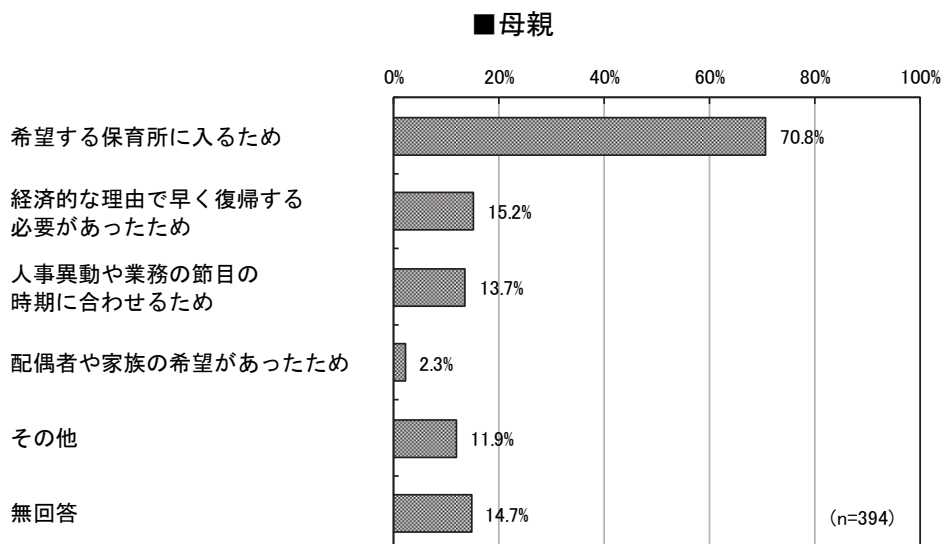


【実際の取得期間と希望の取得期間が異なる理由】

①希望より早く復帰した方

母親は、「希望する保育所に入るため」(70.8%)が最も多く、「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」(15.2%)、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」(13.7%)と続く。

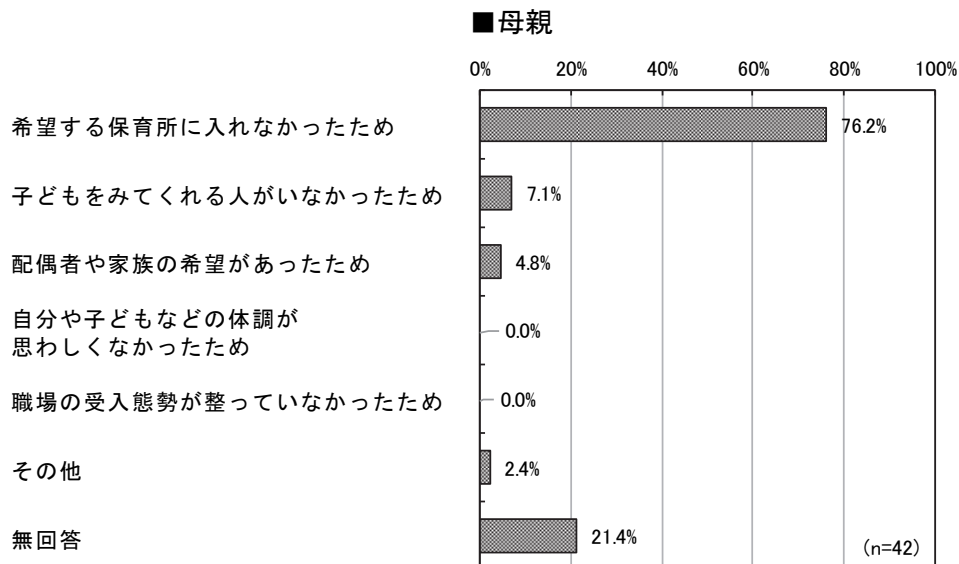
父親は、「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」(23.8%)が最も多く、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」(19.0%)、「希望する保育所に入るため」(4.8%)と続く。



②希望より遅く復帰した方

母親は、「希望する保育所に入れなかったため」(76.2%)が最も多く、「子どもをみてる人がいなかったため」(7.1%)、「配偶者や家族の希望があったため」(4.8%)と続く。

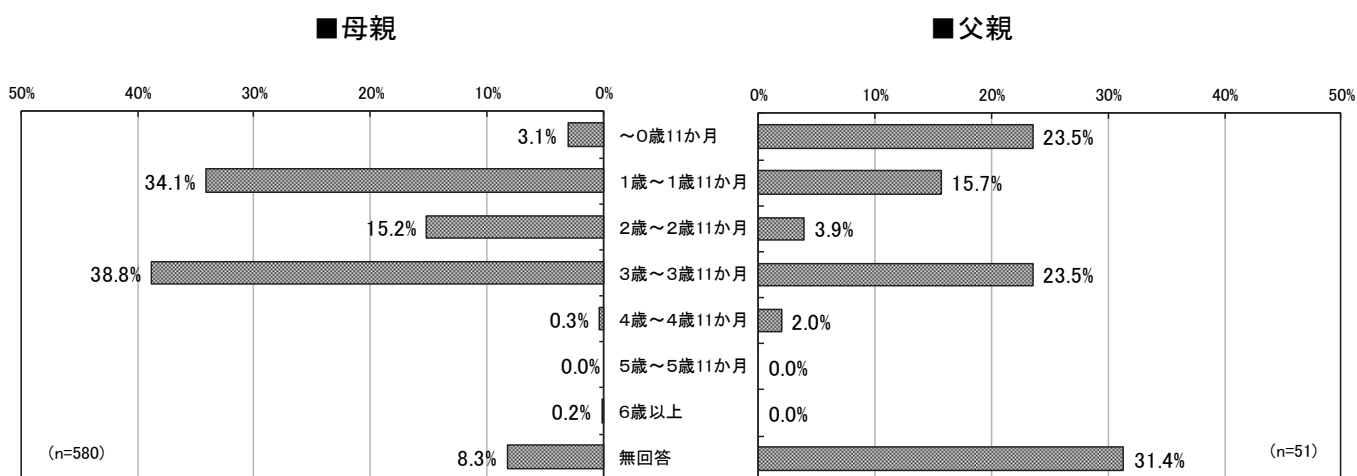
父親は、有効回答なし。



問 50 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としてはお子さんが何歳何か月のときまで休暇を取りたかったですか。() 内に数字をご記入ください。

母親は、「3歳～3歳11か月」(38.8%)が最も多く、「1歳～1歳11か月」(34.1%)、「2歳～2歳11か月」(15.2%)と続く。

父親は、「～0歳11か月」「3歳～3歳11か月」(それぞれ23.5%)が最も多く、「1歳～1歳11か月」(15.7%)、「2歳～2歳11か月」(3.9%)と続く。

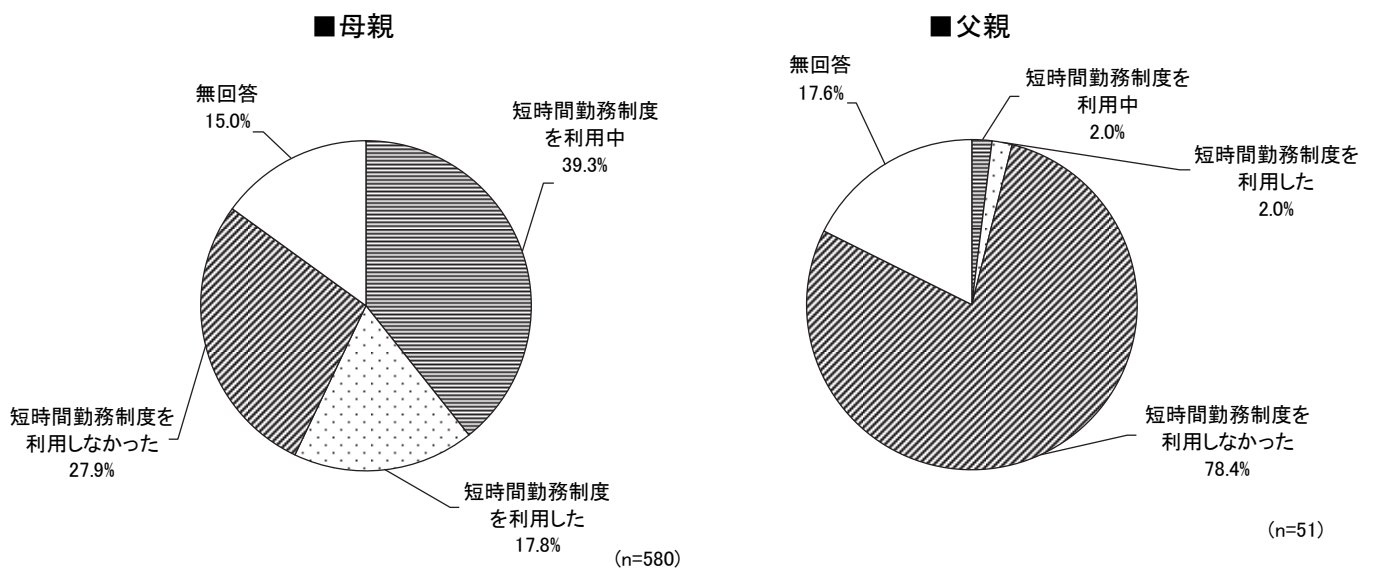


問 51 育児休業からの職場復帰時に、短時間勤務制度を利用していますか（利用しましたか）。

また、お勤め先の短時間勤務制度の期間内で、お子さんが何歳何か月のときまで取
りたいですか（取りたかったですか。）。あてはまる番号 1 つに○をつけ、（ ）内
に数字をご記入ください。

母親は、「短時間勤務制度を利用中」（39.3%）が最も多く、「短時間勤務制度を利用しなかった」（27.9%）、「短時間勤務制度を利用した」（17.8%）と続く。

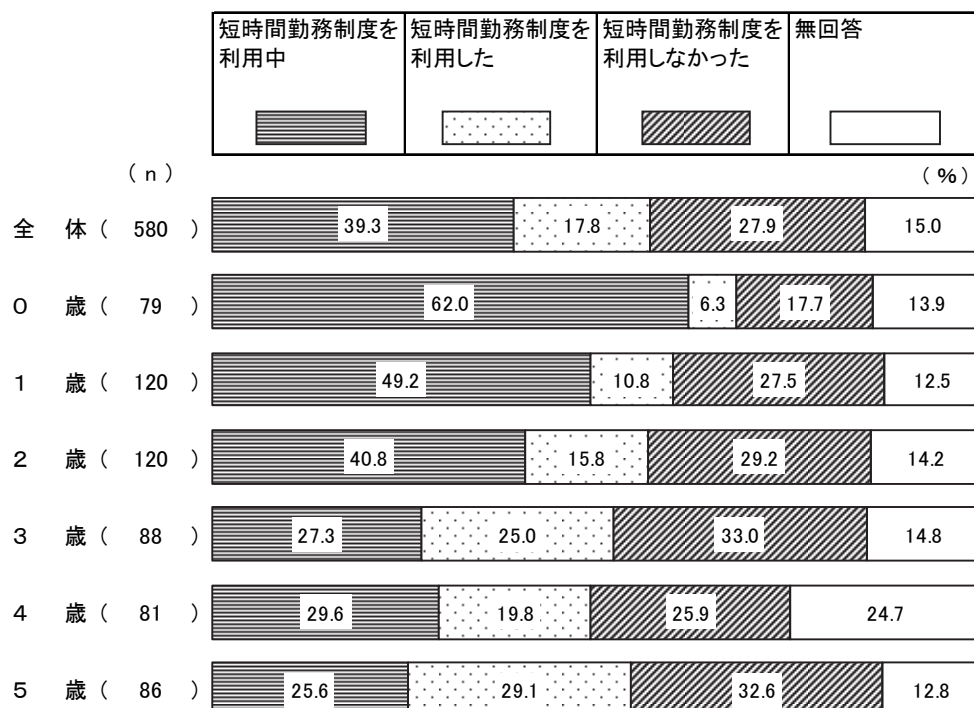
父親は、「短時間勤務制度を利用しなかった」（78.4%）が最も多く、「短時間勤務制度を利用中」、「短時間勤務制度を利用した」（それぞれ 2.0%）と続く。



【年齢別(母親)】

年齢が上がるにつれて「短時間勤務制度を利用中」が低くなる傾向がみられる。

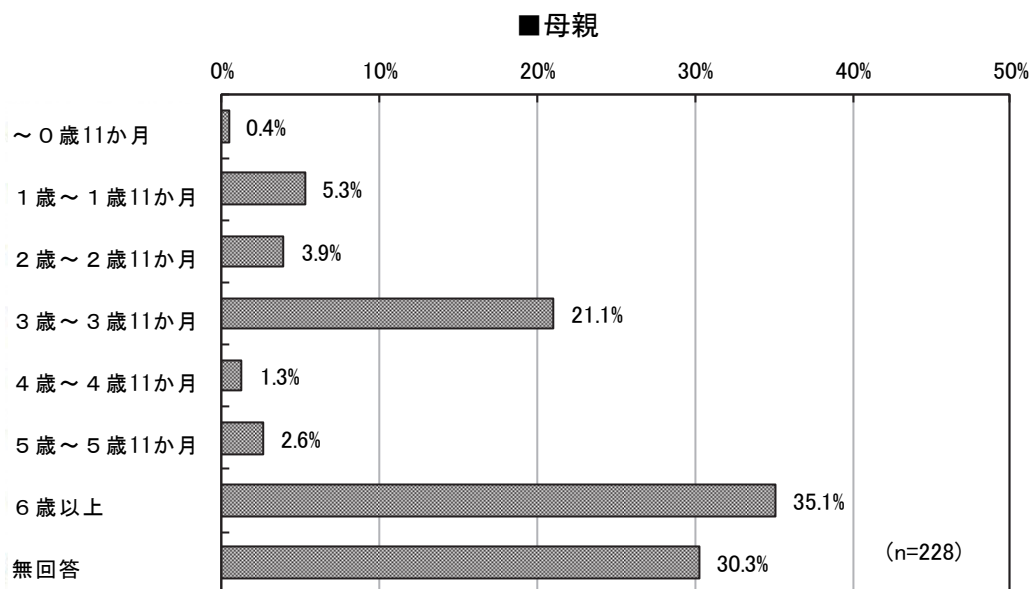
■母親



①短時間勤務制度を利用中

「6歳以上」(35.1%)が最も多く、「3歳～3歳11か月」(21.1%)、「1歳～1歳11か月」(5.3%)、「2歳～2歳11か月」(3.9%)と続く。

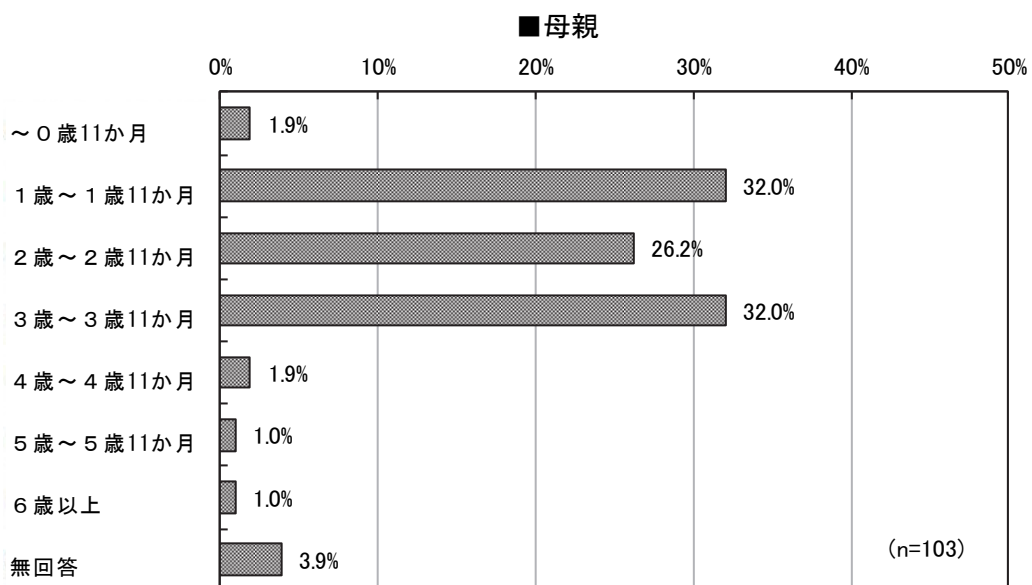
父親は、「3歳～3歳11か月」が1件となっている。



②短時間勤務制度を利用した

母親は、「1歳～1歳11か月」「3歳～3歳11か月」(それぞれ32.0%)が最も多く、「2歳～2歳11か月」(26.2%)と続く。

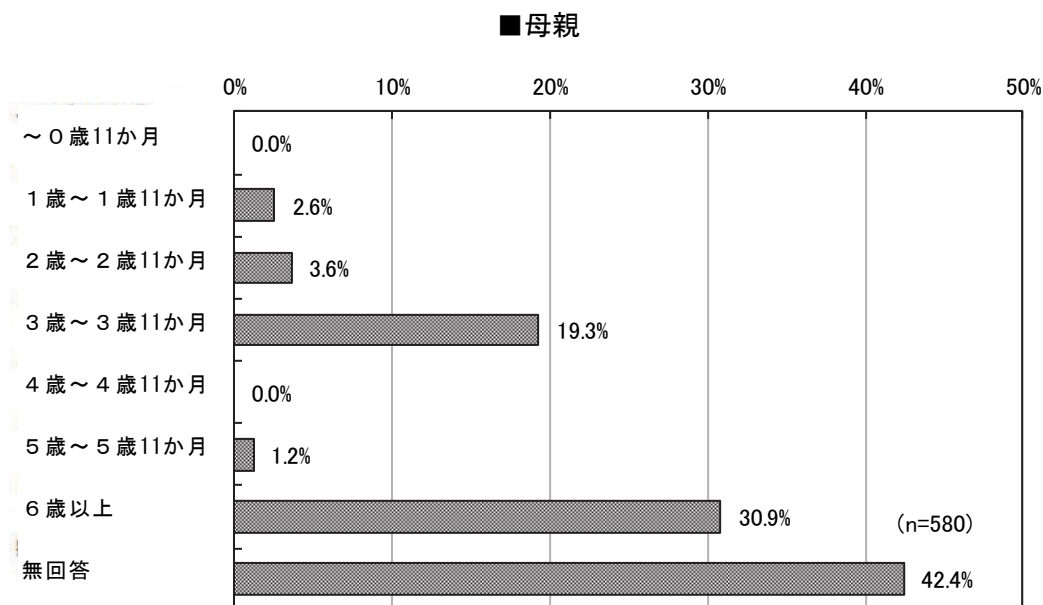
父親は、「～0歳11か月」が1件となっている。



③勤め先の取得可能期間

母親は、「6歳以上」(30.9%)が最も多く、「3歳～3歳11か月」(19.3%)、「2歳～2歳11か月」(3.6%)と続く。

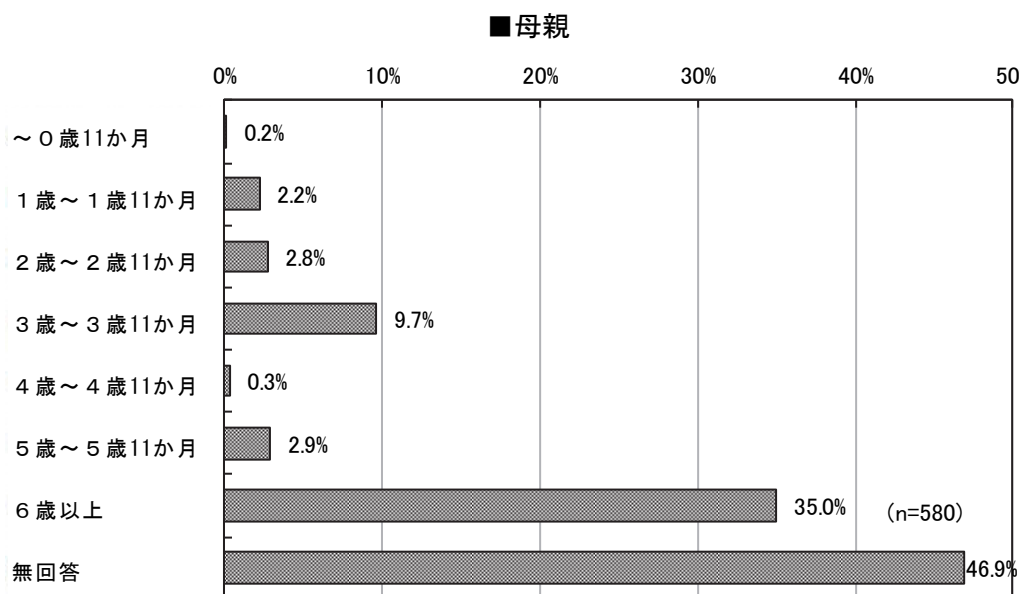
父親は、「3歳～3歳11か月」(4件)が最も多く、「6歳以上」(3件)、「～0歳11か月」(1件)と続く。



④希望の取得時間

母親は、「6歳以上」(35.0%)が最も多く、「3歳～3歳11か月」(9.7%)、「5歳～5歳11か月」(2.9%)と続く。

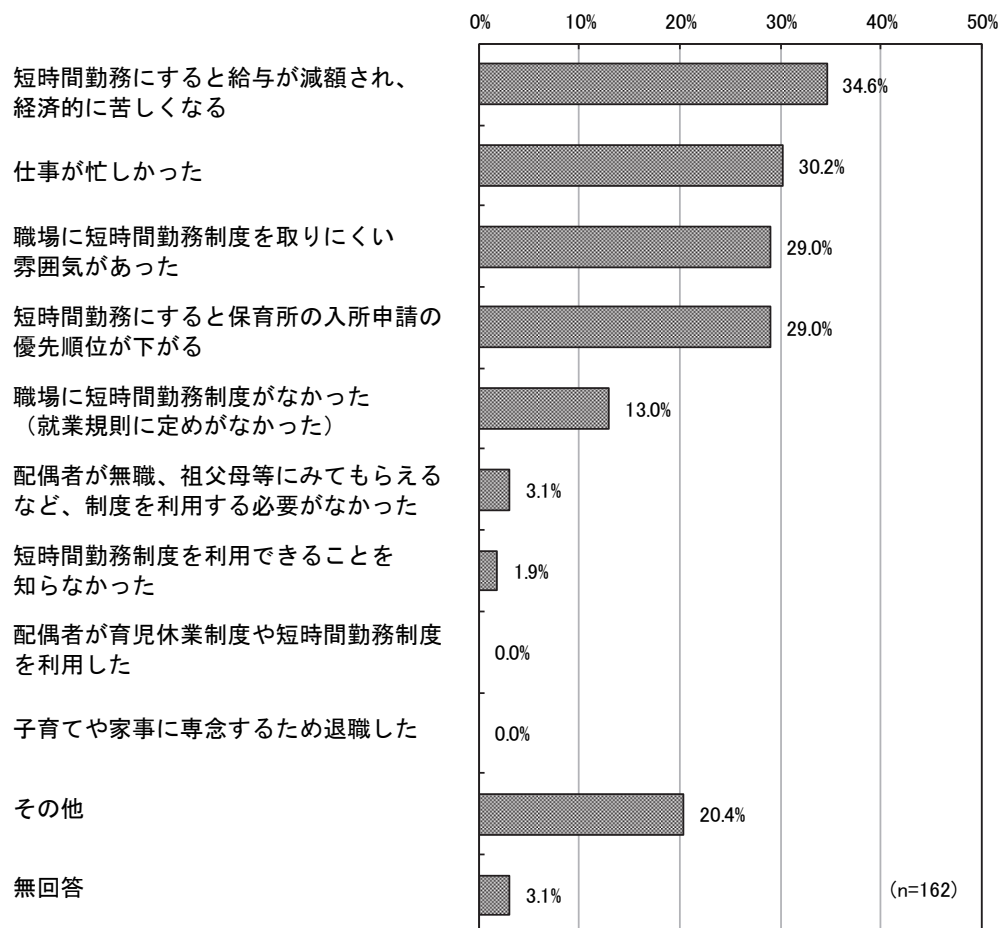
父親は、「6歳以上」(4件)が最も多く、「～0歳11か月」(3件)、「1歳～1歳11か月」(1件)と続く。



問 52 問 51 で「3. 短時間勤務制度を利用しなかった」を選んだ方にうかがいます。
短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(いくつでも○)

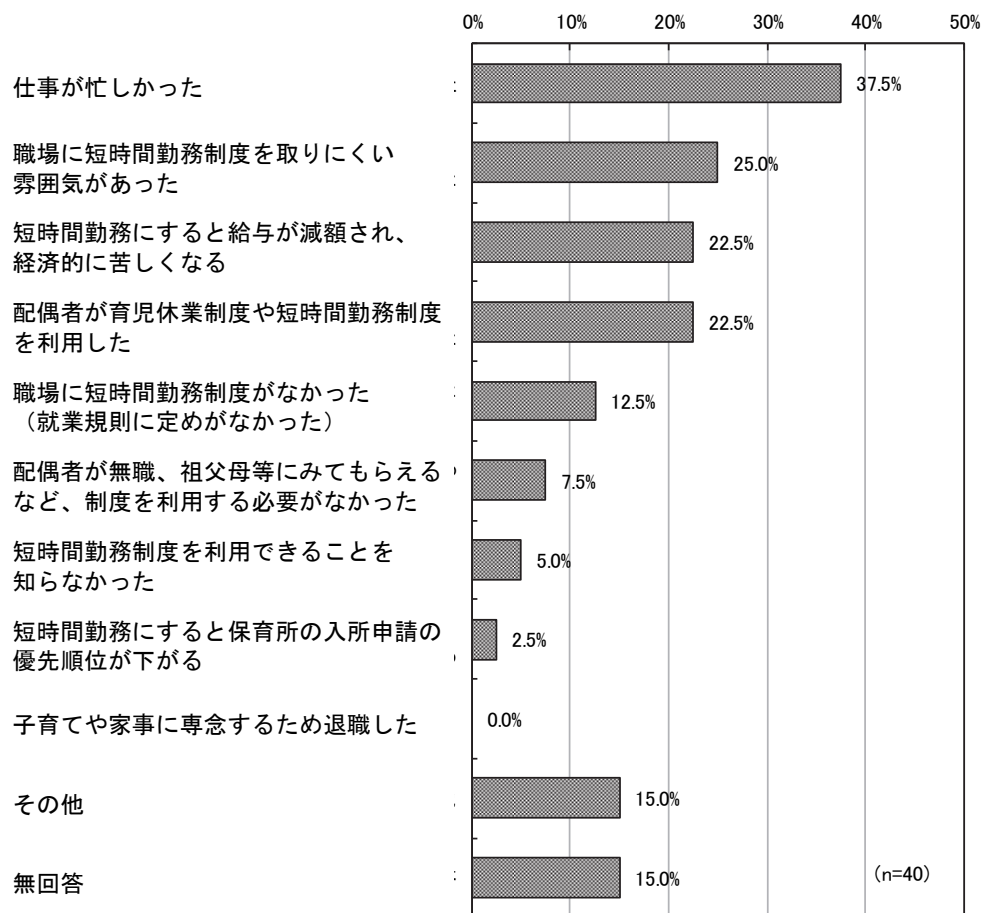
母親は、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」(34.6%)が最も多く、「仕事が忙しかった」(30.2%)、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」「短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる」(それぞれ 29.0%)と続く。

■ 母親



父親は、「仕事が忙しかった」(37.5%)が最も多く、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」(25.0%)、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」「配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した」(それぞれ22.5%)と続く。

■父親



【年齢別 短時間勤務制度を利用しなかった理由（母親）】

他の年齢と比べて、“0歳”は「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」「職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が、“2歳”は「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が、“3歳”は「短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる」が多くなっている。

単位：％

	合 計	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	仕事が忙しかった	短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
全体	162	29.0	30.2	34.6	29.0	—
0歳	14	7.1	14.3	50.0	28.6	—
1歳	33	24.2	21.2	39.4	33.3	—
2歳	35	40.0	37.1	40.0	34.3	—
3歳	29	34.5	34.5	27.6	37.9	—
4歳	21	19.0	33.3	23.8	23.8	—
5歳	28	35.7	35.7	28.6	14.3	—

	配偶者が無職、祖父母等にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	子育てや家事に専念するため退職した	職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	短時間勤務制度を利用できなかったことを知らなかった	その他	無回答
全体	3.1	—	13.0	1.9	20.4	3.1
0歳	—	—	35.7	—	14.3	—
1歳	3.0	—	21.2	3.0	24.2	—
2歳	2.9	—	—	2.9	14.3	5.7
3歳	3.4	—	10.3	—	24.1	—
4歳	—	—	9.5	—	33.3	4.8
5歳	7.1	—	14.3	3.6	10.7	7.1

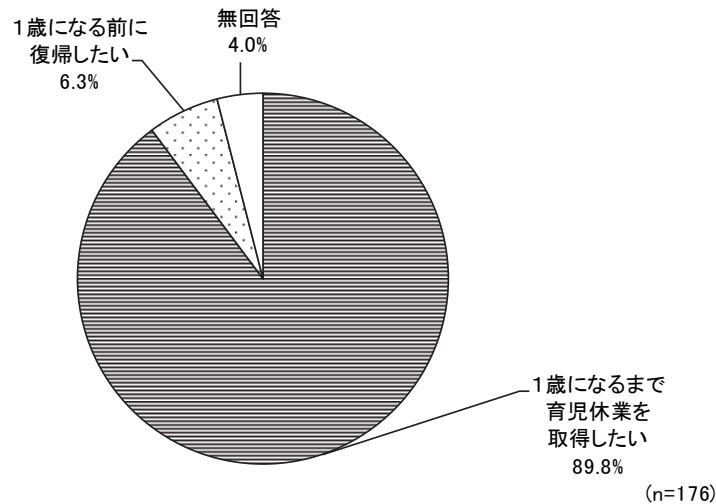
問 53 問 47 で「2. 現在も育児休業中である」を選んだ方にうかがいます。

あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(1つに○)

母親は、「1歳になるまで育児休業を取得したい」(89.8%)、「1歳になる前に復帰したい」(6.3%)となっている。

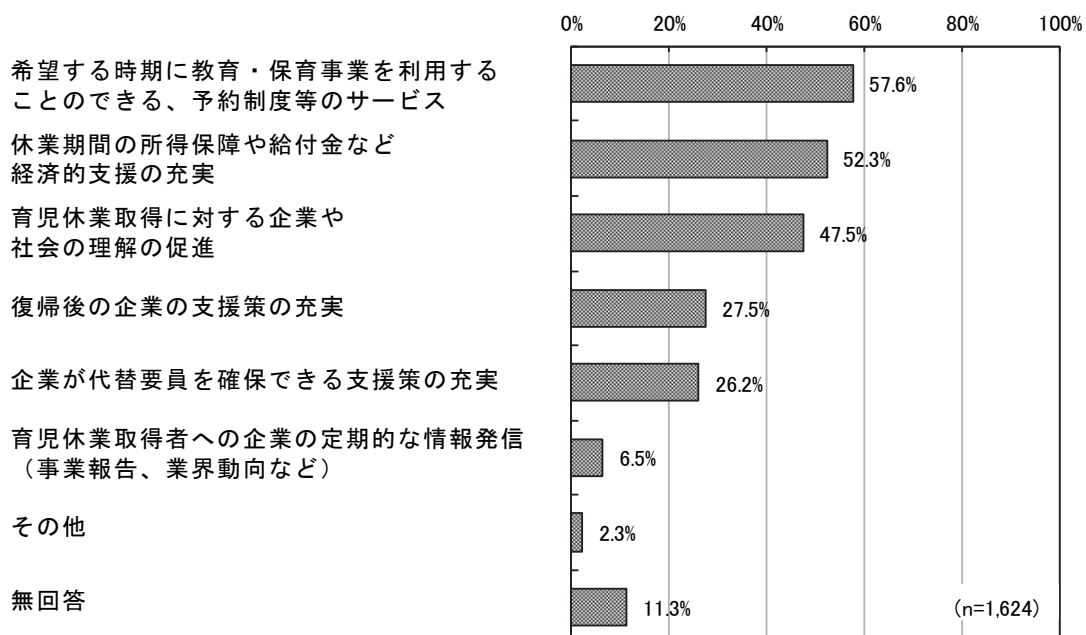
父親は、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が1件となっている。

■母親



問 54 育児休業を満了するために、どのようなサービスや取組が必要だと思いますか。(3つまで○)

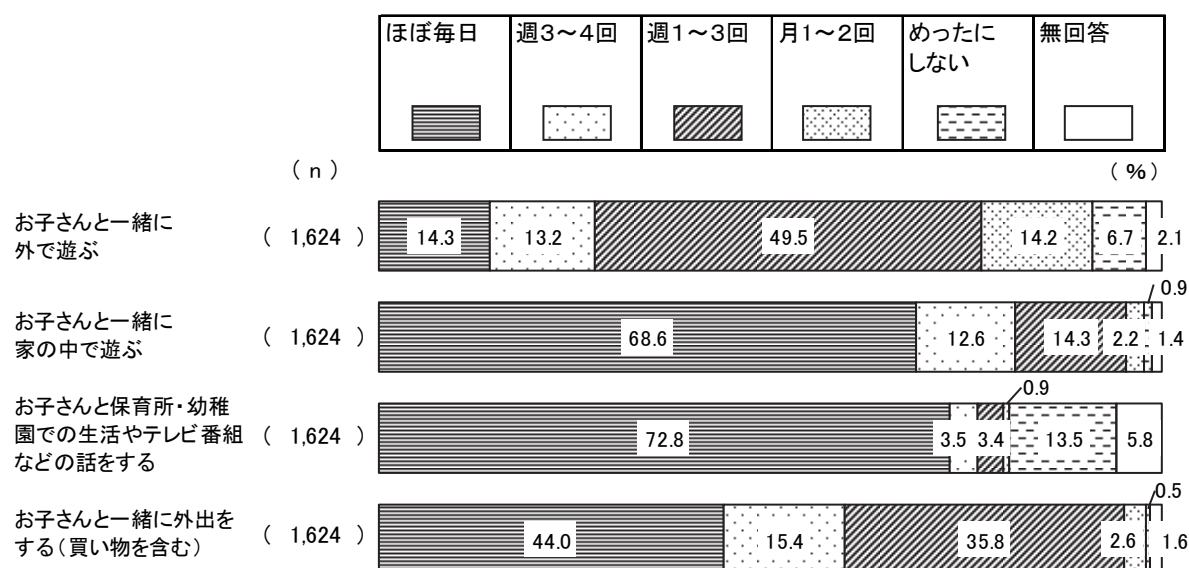
「希望する時期に教育・保育事業を利用することのできる、予約制度等のサービス」(57.6%)が最も多く、「休業期間の所得保障や給付金など経済的支援の充実」(52.3%)、「育児休業取得に対する企業や社会の理解の促進」(47.5%)と続く。



11. 家庭での生活について

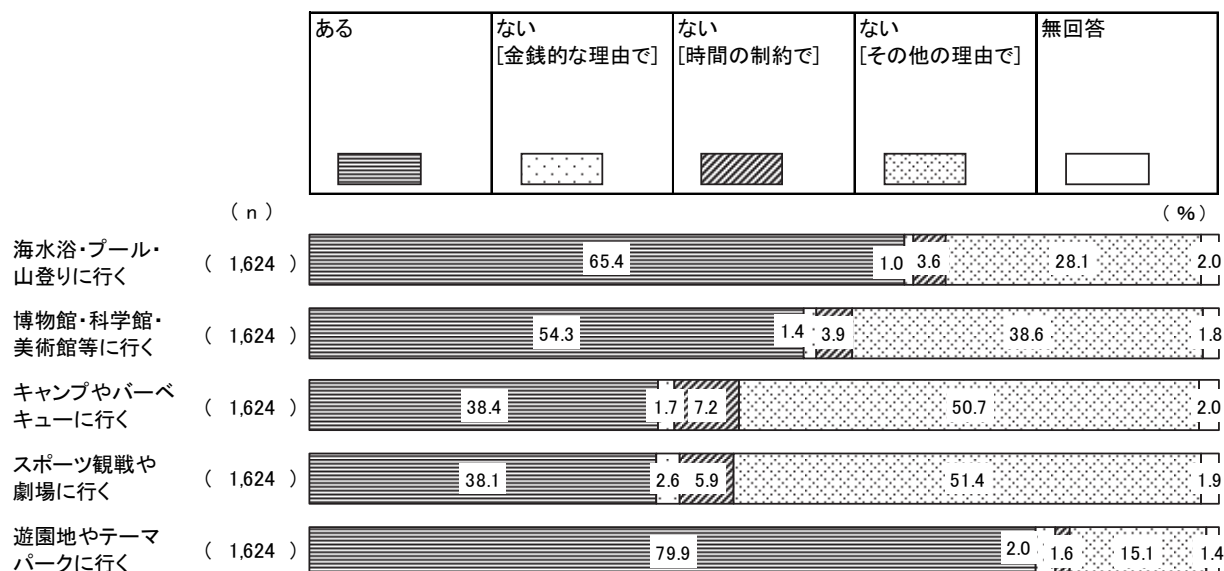
問 55 この1年間に、日常的にあて名のお子さんとつぎのようなことをしましたか。(それぞれ1つに○)

“お子さんと一緒に外で遊ぶ”は「週1～3回」が最も多く、“お子さんと一緒に家の中で遊ぶ”“お子さんと保育所・幼稚園での生活やテレビ番組などの話をする”“お子さんと一緒に外出をする(買い物を含む)”では「ほぼ毎日」が最も多くなっている。



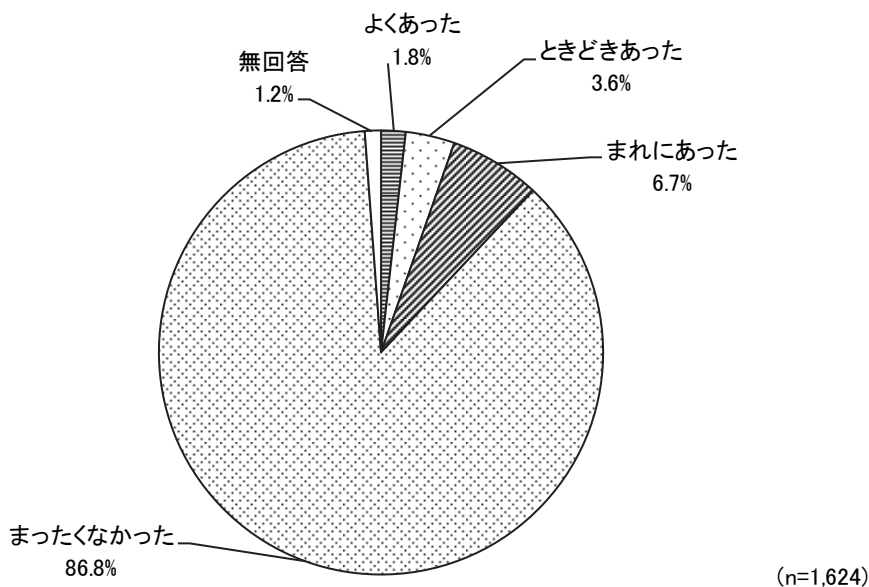
問 56 この1年間に、あて名のお子さんとつぎのような体験をしましたか。(それぞれ1つに○)

“海水浴・プール・山登りに行く”“博物館・科学館・美術館等に行く”“遊園地やテーマパークに行く”では「ある」が最も多く、“キャンプやバーベキューに行く”“スポーツ観戦や劇場に行く”では「ない[その他の理由で]」が最も多くなっている。



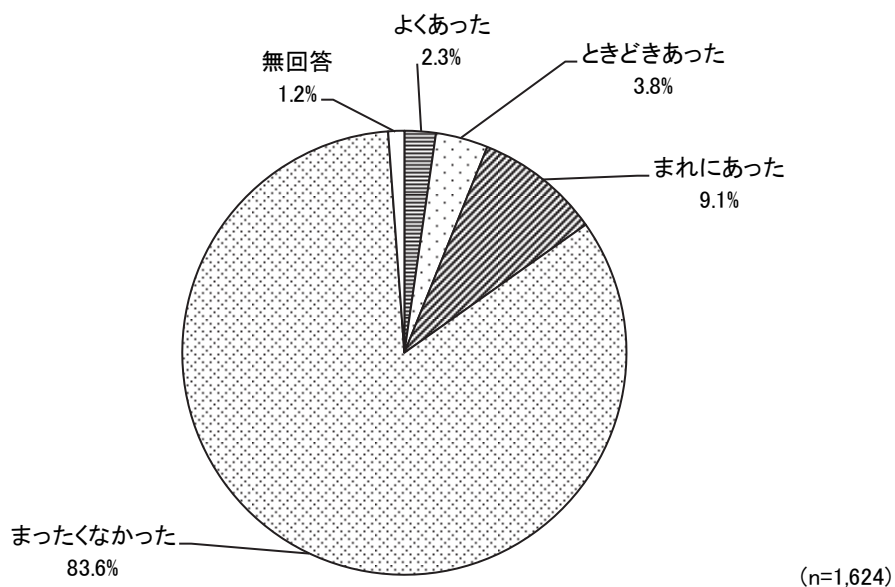
問 57 この１年間に、お金が足りず、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。
(１つに○)

「まったくなかった」(86.8%)が最も多く、「まれにあった」(6.7%)、「ときどきあった」(3.6%)、「よくあった」(1.8%)と続く。



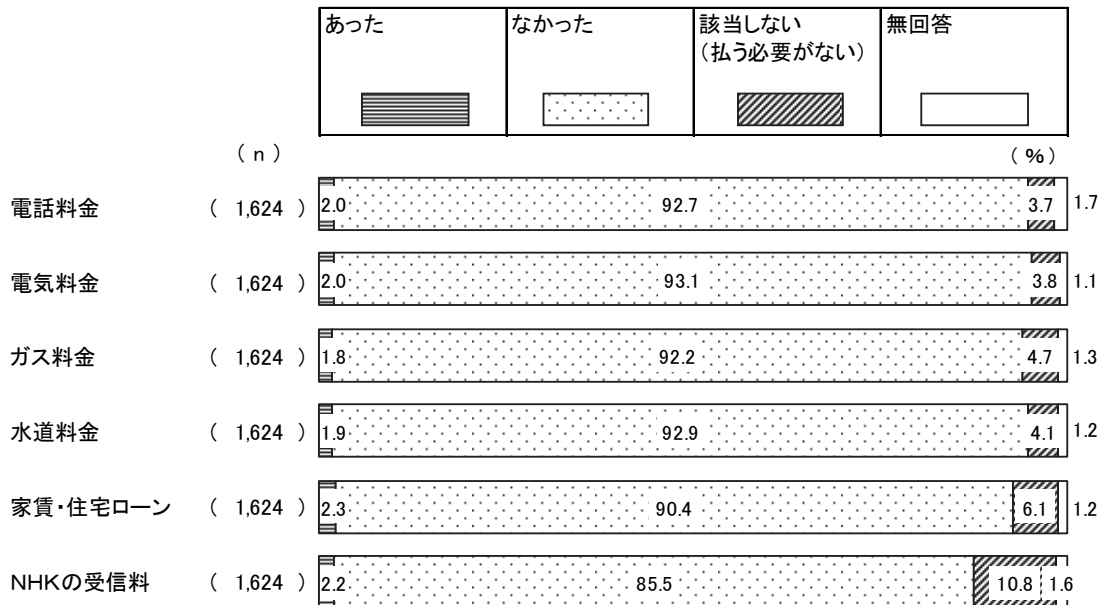
問 58 この１年間に、お金が足りず、家族が必要とする衣類が買えないことがありましたか。
(１つに○)

「まったくなかった」(83.6%)が最も多く、「まれにあった」(9.1%)、「ときどきあった」(3.8%)、「よくあった」(2.3%)と続く。



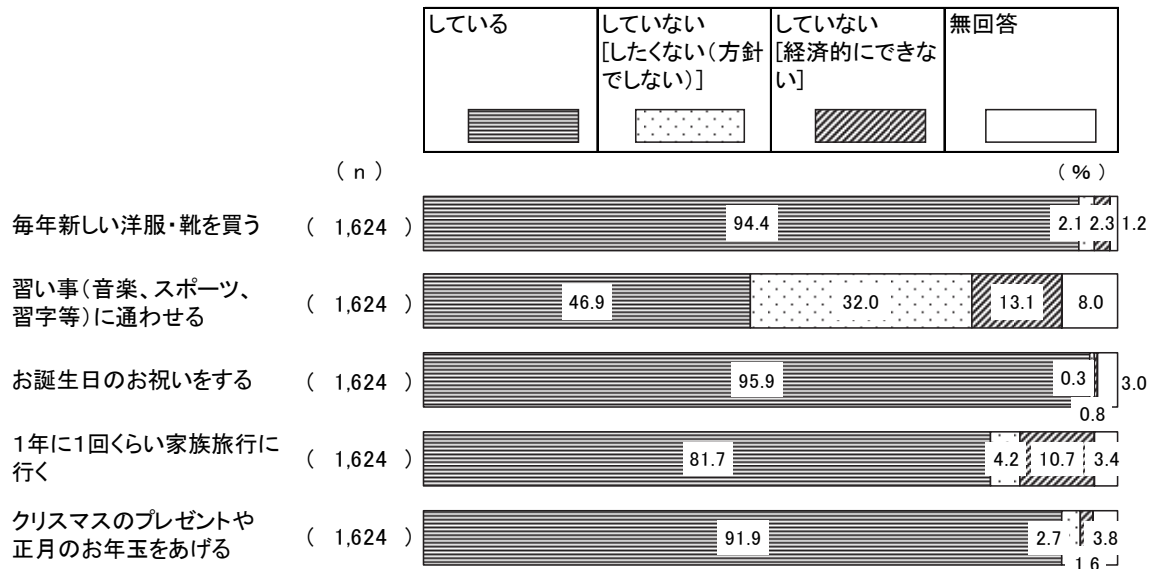
問 59 この1年に、経済的な理由で、以下の料金を支払えないことがありましたか。
(それぞれ1つに○)

すべての項目で「なかった」が最も多く、約9割となっている。



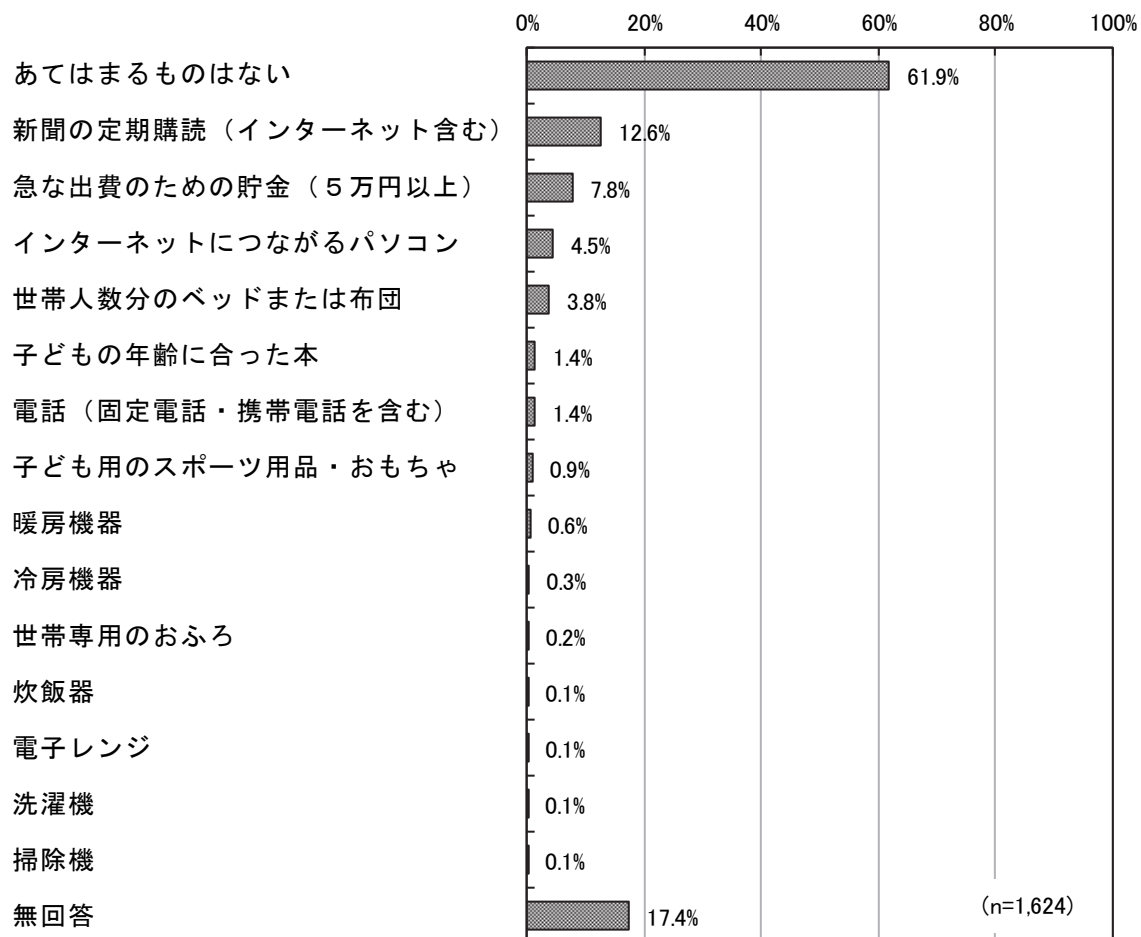
問 60 あて名のお子さんにつぎのようなことをしていますか。(それぞれ1つに○)

すべての項目で「している」が最も多く、4割半ばから9割半ばとなっているが、「習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる」(46.9%)が最も低い。



問 61 つぎのうち、経済的理由のためにあなたの家庭にないものがありますか。(いくつでも○)

「あてはまるものはない」(61.9%)が最も多く、「新聞の定期購読(インターネット含む)」(12.6%)、「急な出費のための貯金(5万円以上)」(7.8%)と続く。

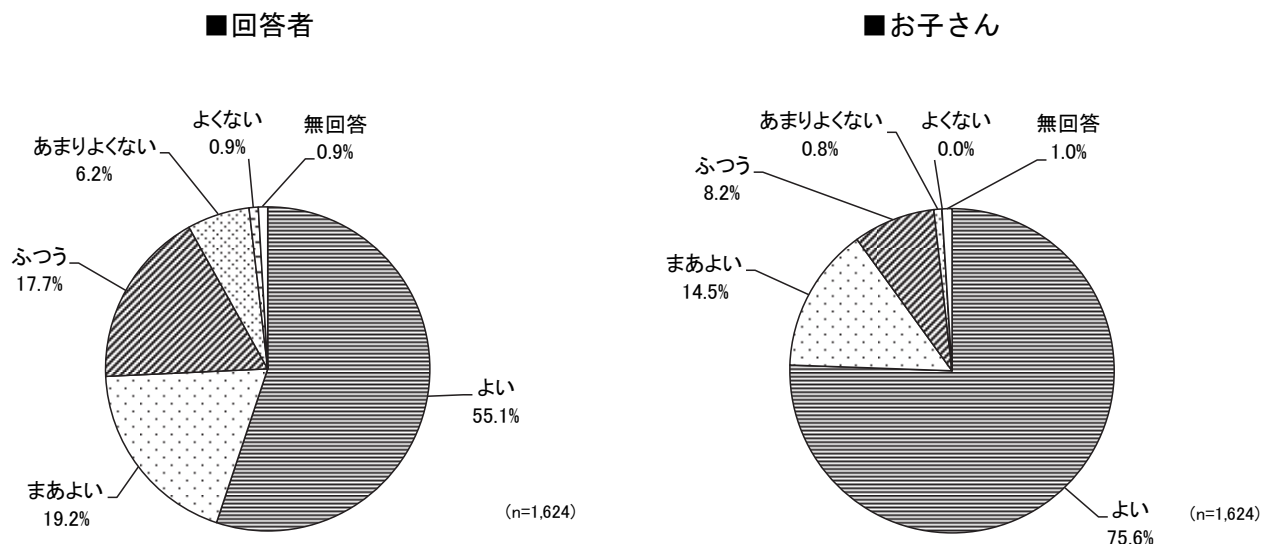


12. 食事・健康について

問 62 あなたとあて名のお子さんの健康状態についてうかがいます。(それぞれ、最も近い番号 1 つに○)

回答者は、「よい」(55.1%)が最も多く、「まあよい」(19.2%)、「ふつう」(17.7%)と続く。

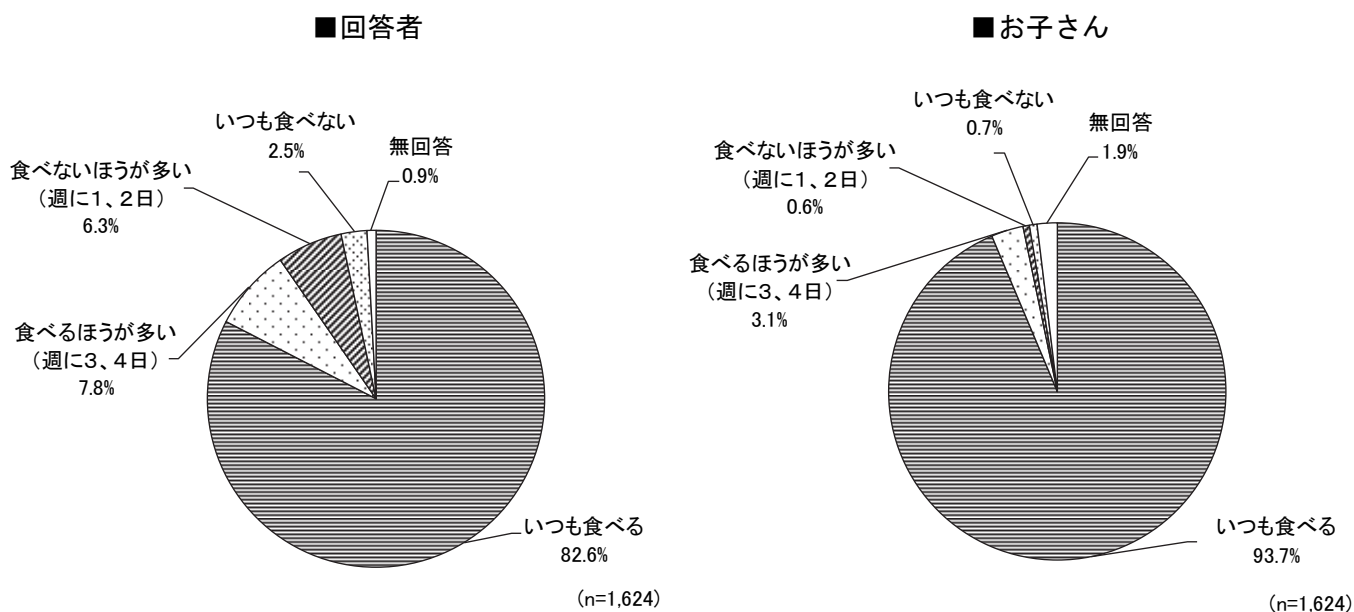
お子さんは、「よい」(75.6%)が最も多く、「まあよい」(14.5%)、「ふつう」(8.2%)と続く。



問 63 あなたとあて名のお子さんは、平日に毎日、朝ごはんを食べますか。(1つに○)

回答者は、「いつも食べる」(82.6%)が最も多く、「食べるほうが多い(週に3、4日)」(7.8%)、「食べないほうが多い(週に1、2日)」(6.3%)と続く。

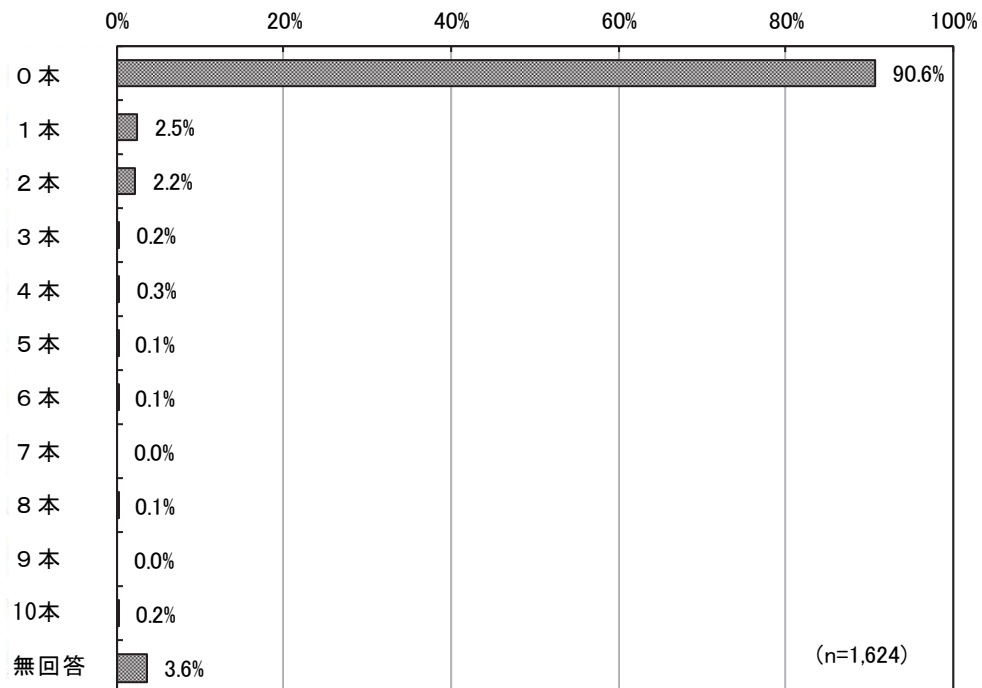
お子さんは、「いつも食べる」(93.7%)が最も多く、「食べるほうが多い(週に3、4日)」(3.1%)、「食べないほうが多い(週に1、2日)」(0.6%)と続く。



問 64 あて名のお子さんには、今、虫歯が何本くらいありますか。治療中のものも含み、数字でお答えください。

※虫歯がない場合は、0本とご記入ください。治療が終わったものは数えません。

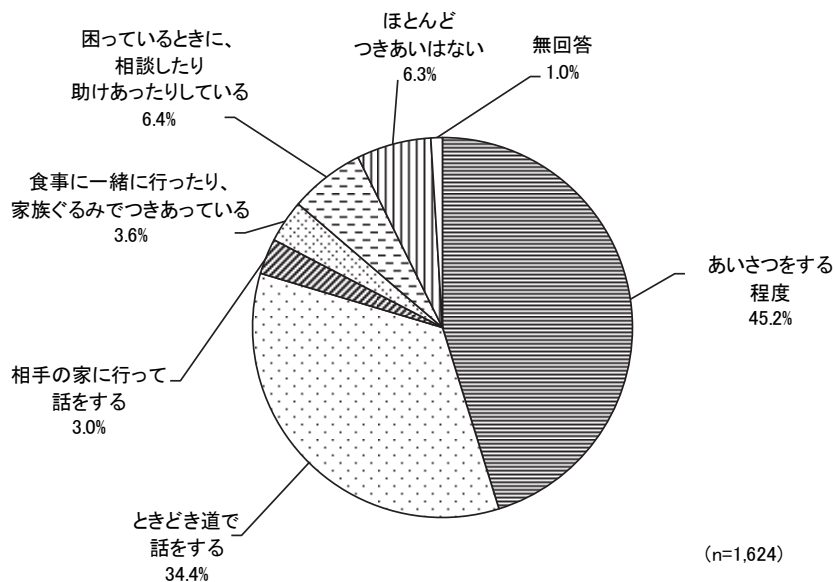
「0本」(90.6%)が最も多く、「1本」(2.5%)、「2本」(2.2%)と続く。



13. 地域との交流について

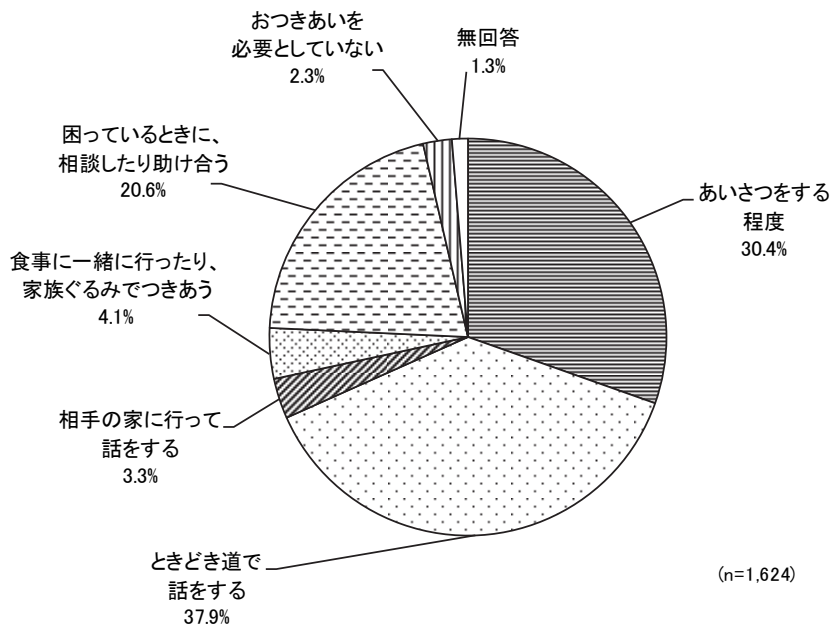
問 65 あなたの近所とおつきあいの程度についてお答えください。(1つに○)

「あいさつをする程度」(45.2%)が最も多く、「ときどき道で話をする」(34.4%)、「困っているときに、相談したり助けあったりしている」(6.4%)と続く。



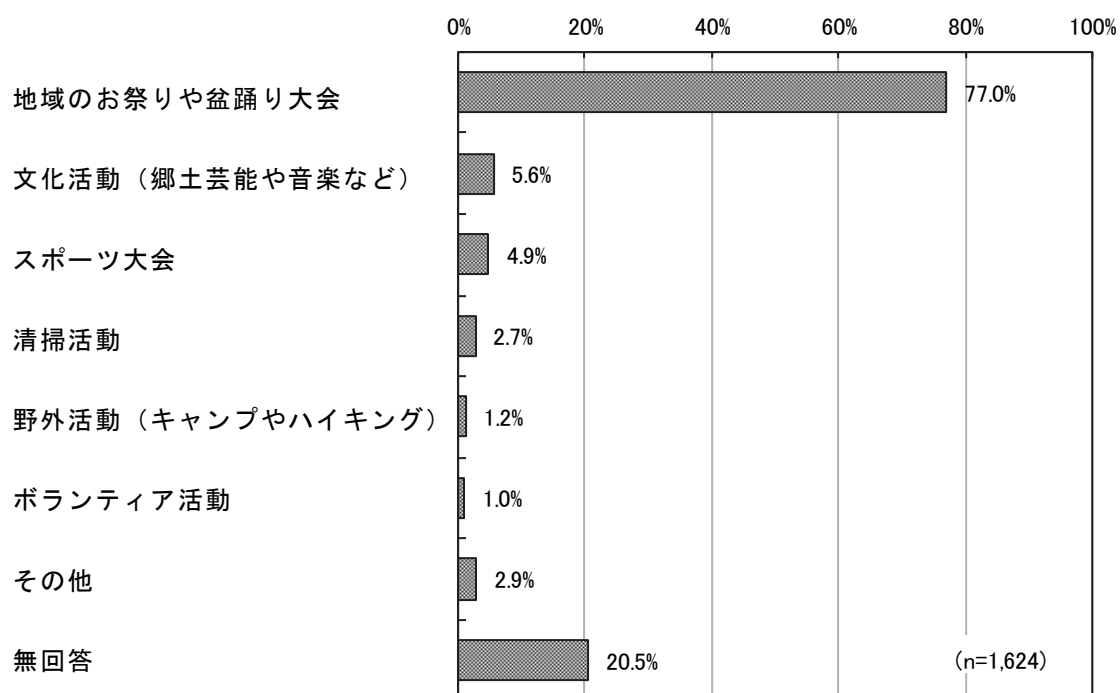
問 66 あなたは、近所とおつきあいをどの程度望んでいますか。(1つに○)

「ときどき道で話をする」(37.9%)が最も多く、「あいさつをする程度」(30.4%)、「困っているときに、相談したり助け合う」(20.6%)と続く。



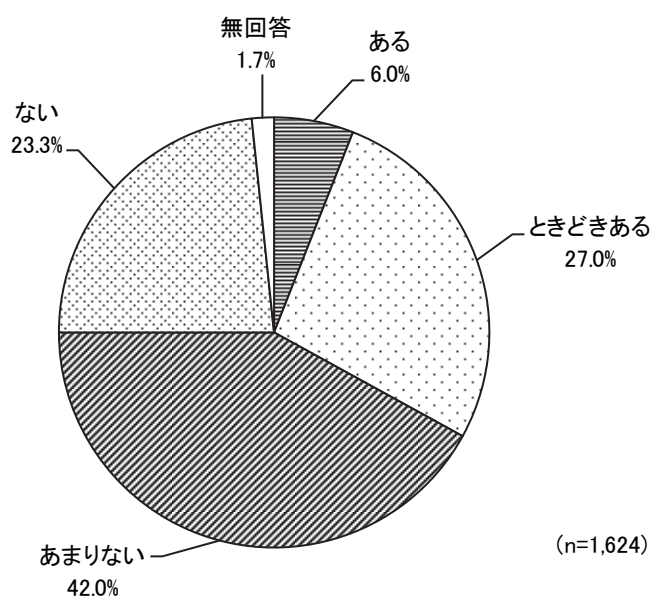
問 67 あなたは、地域で行っている行事に参加したことがありますか。(いくつでも○)

「地域のお祭りや盆踊り大会」(77.0%)が最も多く、「文化活動(郷土芸能や音楽など)」(5.6%)、「スポーツ大会」(4.9%)と続く。



問 68 あなたは、子育てに関して孤立感を感じることはありますか。(1つに○)

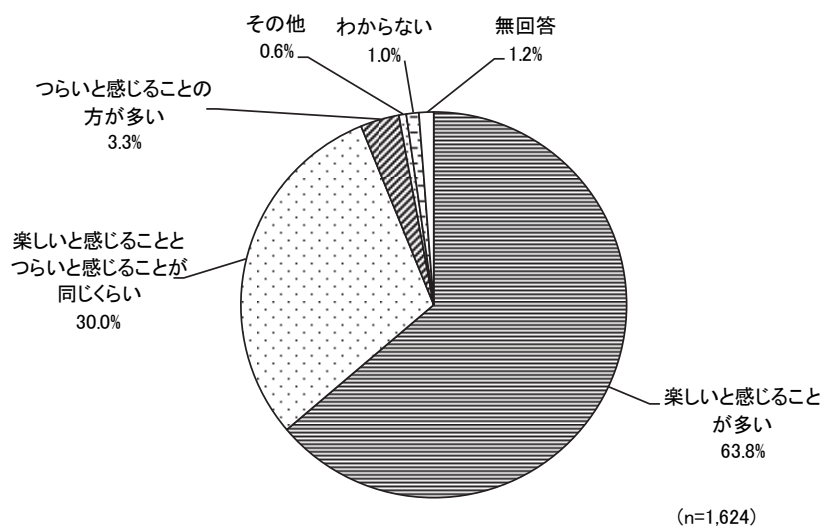
「あまりない」(42.0%)が最も多く、「ときどきある」(27.0%)、「ない」(23.3%)、「ある」(6.0%)と続く。



14. 子育て全般について

問 69 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いですか。（1つに○）

「楽しいと感じることが多い」（63.8%）が最も多く、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」（30.0%）、「つらいと感じることの方が多い」（3.3%）と続く。



【年齢別】

“0歳” “1歳” では「楽しいと感じることが多い」が他の年齢と比べて多くなっている。

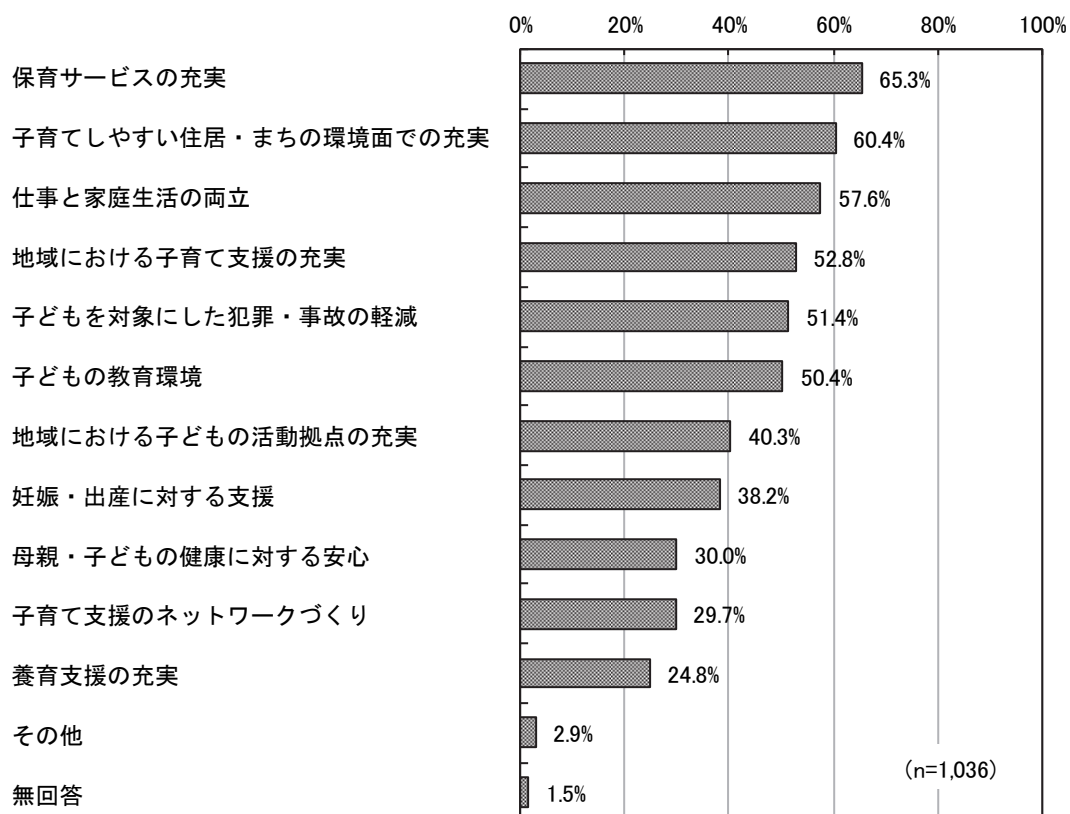
単位：%

	合 計	楽しいと感じることが多い	楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	つらいと感じることの方が多い	その他	わからない	無回答
全体	1,624	63.8	30.0	3.3	0.6	1.0	1.2
0歳	413	71.4	24.9	1.2	0.7	—	1.7
1歳	242	67.8	25.6	3.3	0.4	1.2	1.7
2歳	236	58.1	35.2	5.1	—	1.3	0.4
3歳	219	57.5	34.7	4.1	0.5	1.8	1.4
4歳	244	58.6	30.7	6.1	1.2	2.5	0.8
5歳	249	63.9	32.5	1.6	0.8	0.4	0.8

問 70 問 69 で「1. 楽しいと感じることが多い」を選んだ方にうかがいます。

子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。(いくつでも○)

「保育サービスの充実」(65.3%)が最も多く、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」(60.4%)、「仕事と家庭生活の両立」(57.6%)、「地域における子育て支援の充実」(52.8%)、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」(51.4%)と続く。



【年齢別】

“３歳”は「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が最も多く、それ以外の年齢では「保育サービスの充実」が最も多くなっている。なお、“５歳”では「仕事と家庭生活の両立」も最も多くなっている。

単位：％

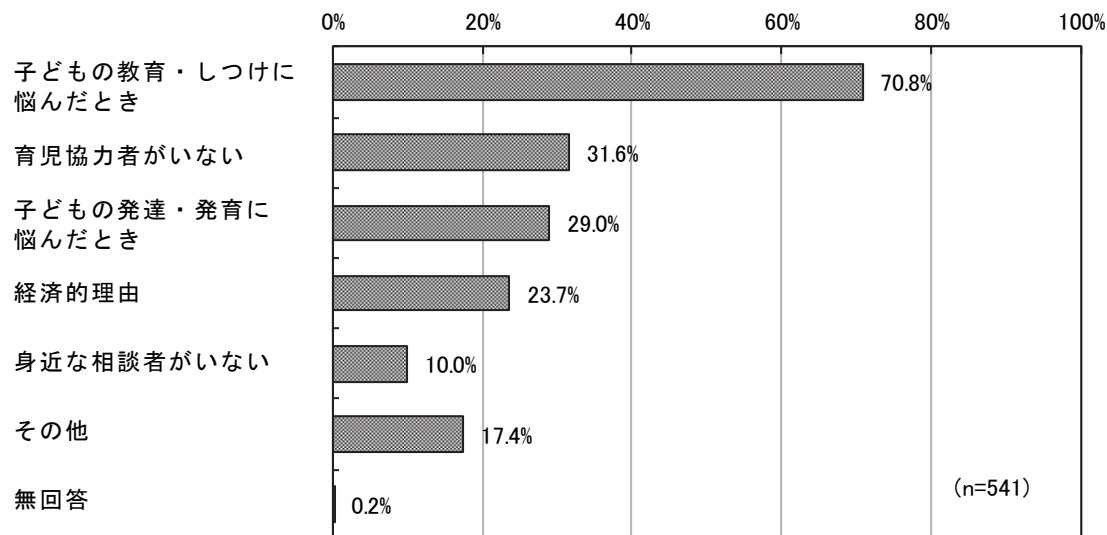
	合 計	地域における 子育て支援の 充実	保育サービス の充実	子育て支援の ネットワーク づくり	地域における 子どもの活動 拠点の充実	妊娠・出産に 対する支援	母親・子ども の健康に対す る安心
全体	1,036	52.8	65.3	29.7	40.3	38.2	30.0
０歳	295	61.7	71.5	37.6	41.0	48.5	33.2
１歳	164	52.4	65.9	33.5	39.0	42.7	31.1
２歳	137	51.1	65.7	27.0	41.6	32.8	29.9
３歳	126	52.4	66.7	23.8	34.9	34.9	28.6
４歳	143	48.3	57.3	25.2	42.0	30.8	28.0
５歳	159	42.1	60.4	22.6	43.4	28.9	26.4

	子どもの教育 環境	子育てしやすい 住居・まち の環境面での 充実	仕事と家庭 生活の両立	子どもを対象 にした犯罪・ 事故の軽減	養育支援の 充実	その他	無回答
全体	50.4	60.4	57.6	51.4	24.8	2.9	1.5
０歳	43.4	63.1	58.0	49.2	26.1	1.0	1.0
１歳	50.0	59.1	64.0	51.8	23.8	4.3	1.2
２歳	54.7	59.1	59.9	45.3	19.7	2.2	—
３歳	58.7	67.5	55.6	56.3	25.4	1.6	3.2
４歳	53.8	55.2	48.3	54.5	25.9	6.3	3.5
５歳	52.8	58.5	60.4	56.0	27.0	3.1	1.3

問 71 問 69 で「2.」または「3.」を選んだ方にうかがいます。

あなたは、どんなことに子育てのつらさを感じますか？（いくつでも○）

「子どもの教育・しつけに悩んだとき」（70.8%）が最も多く、「育児協力者がいない」（31.6%）、
「子どもの発達・発育に悩んだとき」（29.0%）と続く。



【年齢別】

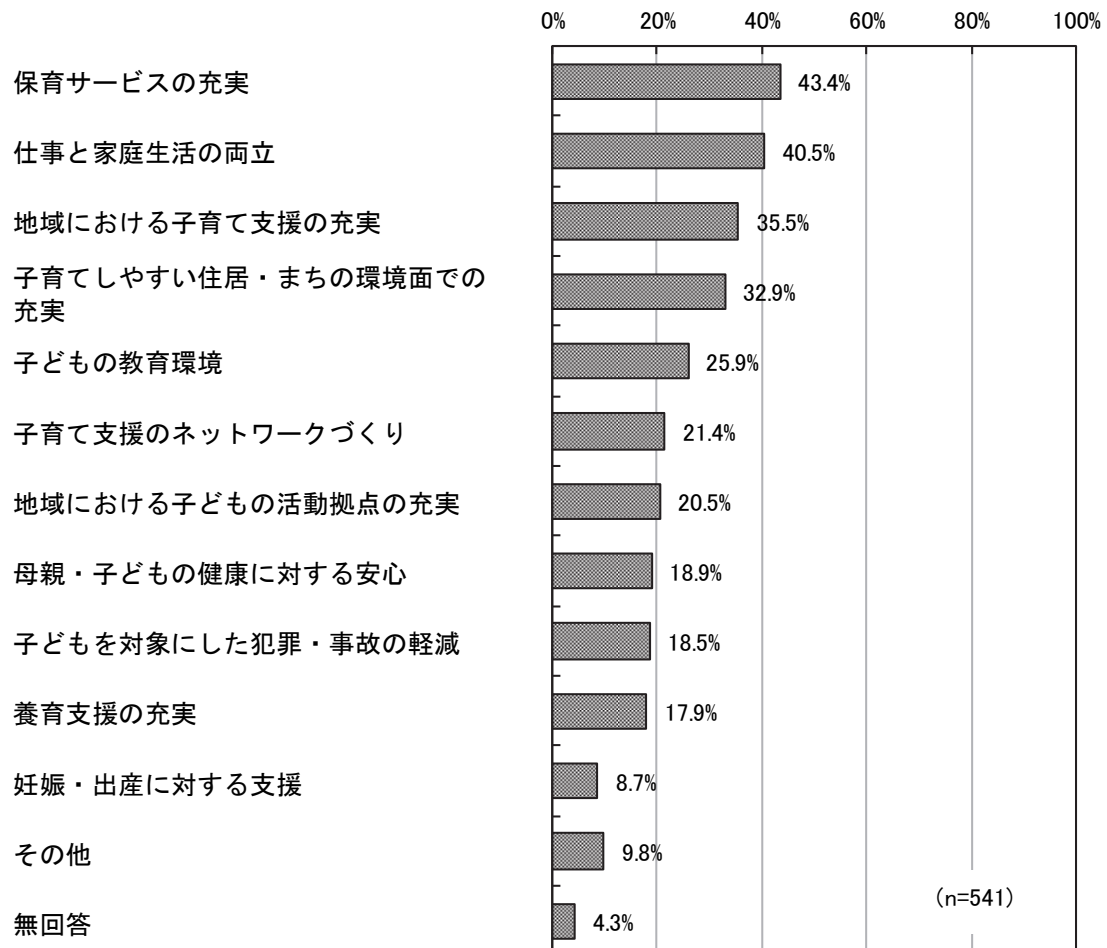
すべての年齢で「子どもの教育・しつけに悩んだとき」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	子どもの発達・発育に悩んだとき	子どもの教育・しつけに悩んだとき	育児協力者がいない	身近な相談者がいない	経済的理由	その他	無回答
全体	541	29.0	70.8	31.6	10.0	23.7	17.4	0.2
0 歳	108	26.9	63.0	36.1	11.1	14.8	27.8	—
1 歳	70	35.7	70.0	41.4	10.0	30.0	12.9	—
2 歳	95	25.3	69.5	31.6	8.4	21.1	11.6	—
3 歳	85	29.4	77.6	28.2	12.9	22.4	17.6	—
4 歳	90	35.6	78.9	27.8	10.0	24.4	15.6	—
5 歳	85	22.4	68.2	23.5	7.1	30.6	16.5	1.2

問 72 つらさを解消するために必要と思うことは何ですか。(いくつでも○)

「保育サービスの充実」(43.4%)が最も多く、「仕事と家庭生活の両立」(40.5%)、「地域における子育て支援の充実」(35.5%)、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」(32.9%)、「子どもの教育環境」(25.9%)と続く。



【年齢別】

“0歳”～“2歳”では「保育サービスの充実」が最も多く、“3歳”～“5歳”では「仕事と家庭生活の両立」が最も多くなっている。

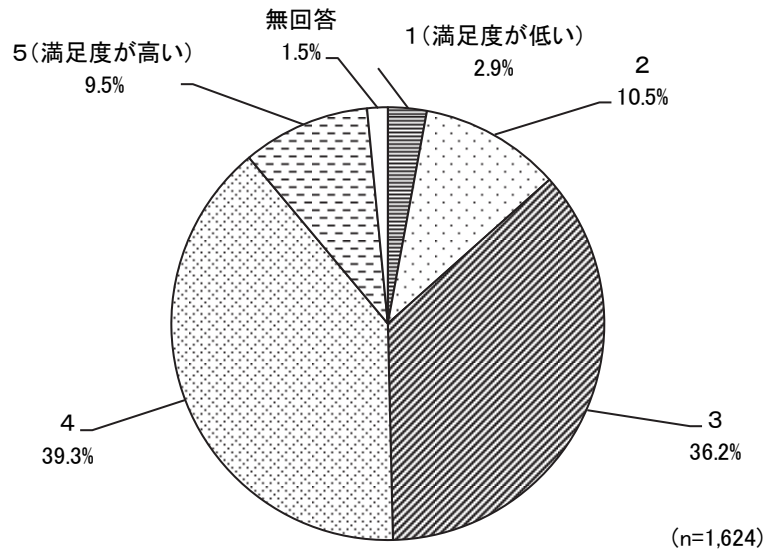
単位：％

	合 計	地域における 子育て支援の 充実	保育サービス の充実	子育て支援の ネットワーク づくり	地域における 子どもの活動 拠点の充実	妊娠・出産に 対する支援	母親・子ども の健康に対す る安心
全体	541	35.5	43.4	21.4	20.5	8.7	18.9
0歳	108	49.1	61.1	28.7	25.0	15.7	20.4
1歳	70	35.7	55.7	22.9	12.9	10.0	15.7
2歳	95	34.7	43.2	20.0	14.7	6.3	16.8
3歳	85	35.3	36.5	23.5	27.1	9.4	24.7
4歳	90	33.3	31.1	17.8	24.4	4.4	20.0
5歳	85	20.0	32.9	11.8	16.5	4.7	11.8

	子どもの教育 環境	子育てしやす い住居・まち の環境面での 充実	仕事と家庭 生活の両立	子どもを対象 にした犯罪・ 事故の軽減	養育支援の 充実	その他	無回答
全体	25.9	32.9	40.5	18.5	17.9	9.8	4.3
0歳	21.3	37.0	36.1	14.8	16.7	10.2	2.8
1歳	22.9	37.1	45.7	14.3	18.6	5.7	5.7
2歳	20.0	29.5	35.8	14.7	21.1	10.5	2.1
3歳	36.5	31.8	37.6	20.0	12.9	3.5	7.1
4歳	28.9	28.9	41.1	26.7	21.1	10.0	5.6
5歳	25.9	32.9	47.1	20.0	17.6	16.5	3.5

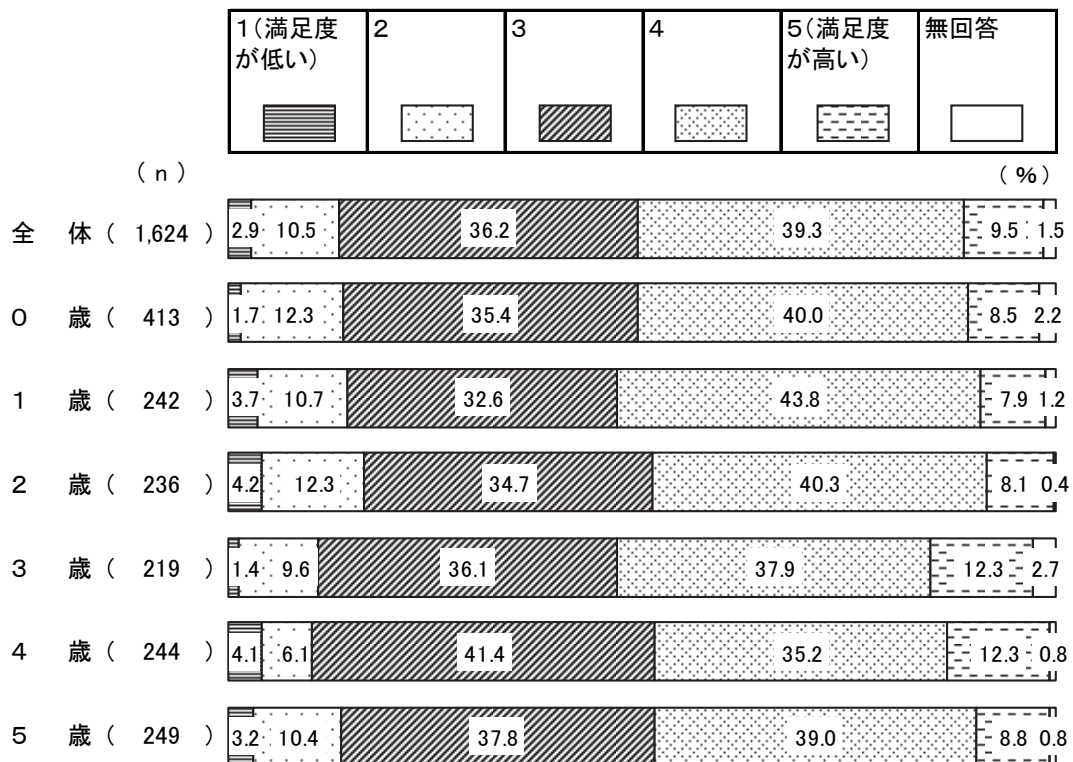
問 73 練馬区における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(1つに○)

「4」(39.3%)が最も多く、「3」(36.2%)、「2」(10.5%)、「5(満足度が高い)」(9.5%)、「1(満足度が低い)」(2.9%)と続く。平均は3.43となっている。



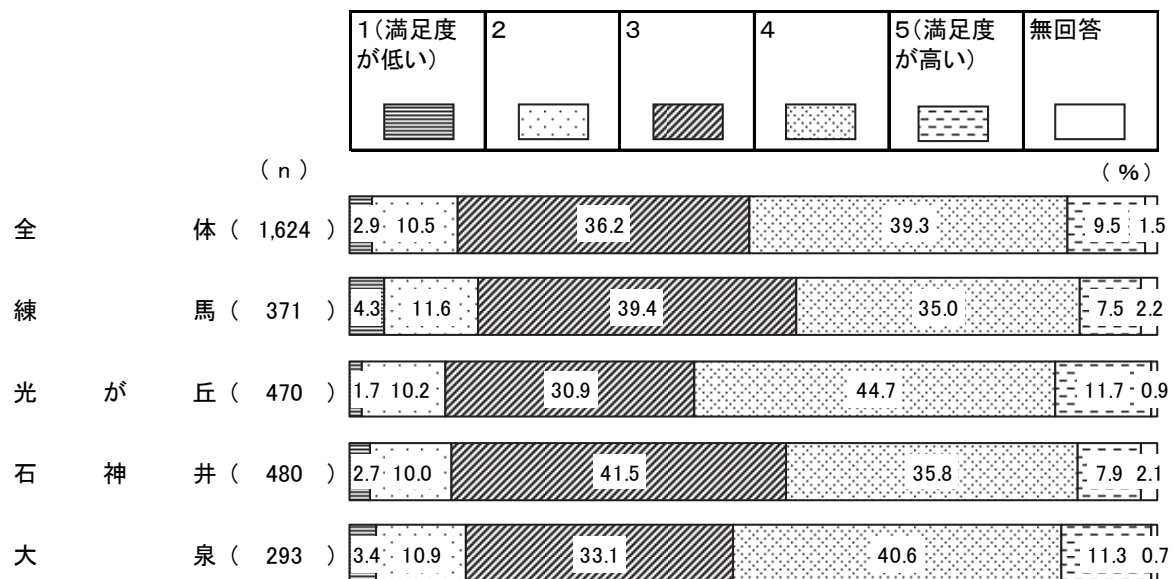
【年齢別】

すべての年齢で「4」と「5(満足度が高い)」を合わせた満足度の高い割合が、約5割となっている。



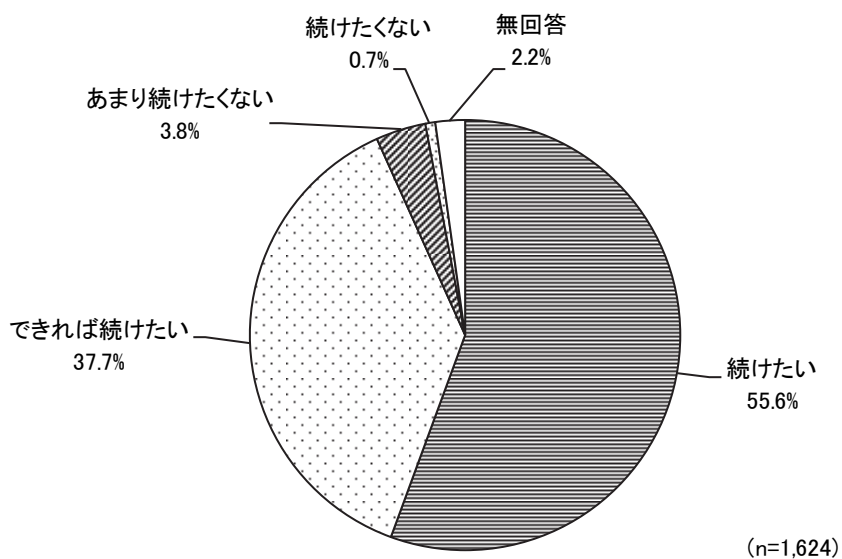
【居住地区別】

すべての居住地区で「4」と「5（満足度が高い）」を合わせた満足度の高い割合が、4割以上となっている。



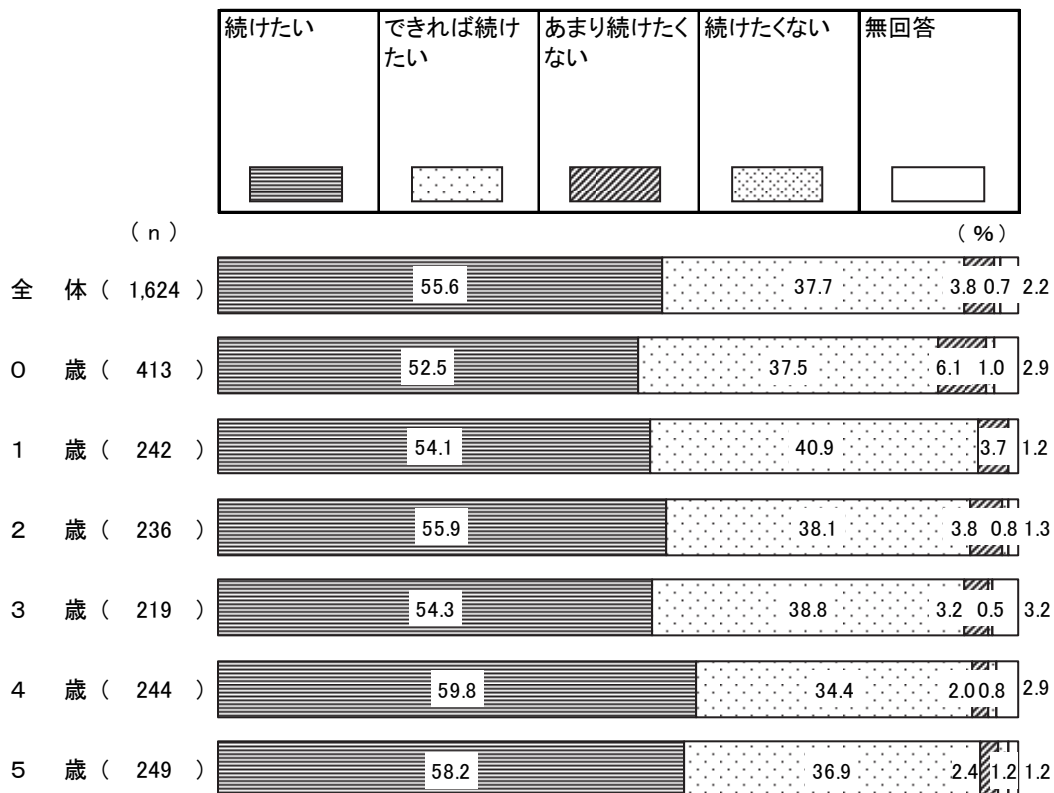
問 74 あなたは、今後も練馬区で子育てを続けたいですか。（1つに○）

「続けたい」（55.6%）が最も多く、「できれば続けたい」（37.7%）、「あまり続けたくない」（3.8%）、「続けたくない」（0.7%）と続く。



【年齢別】

すべての年齢で「続けたい」が最も多く、5割以上となっている。



15. 自由回答

【待機児童対策】(29 件)

- ・ 保育所の数も増え、待機児童対策が行われていると感じるが、まだ安心できる状況にない。会社では3歳まで育児休業が取れるにも関わらず、保育所に入れるチャンスを逸するかもしれないとの不安から、1歳前に復帰せざるを得なかった。もっと長く子どもと一緒にいたかった。
- ・ 待機児童がゼロになっても、それだけで子育て支援が充分だとは言えない。目先のサービスではなく、子どものために何が必要かに思いを馳せて考えていただきたい。
- ・ 待機児童対策にもっと力を入れてほしい。働きたくても預けられないのは、家庭の収入減になり、仕事をやめざるを得なくなる。
- ・ 保育所が足りない。待機児童の対象を“保留通知を受けた人”で算出しなければ、いつまでも状況は変わらない。ひとり親や低所得者優先なのは仕方がないが、社会的地位の高い仕事をしている母親の社会復帰を支援する取組がないと、税収が減り、子育て支援などのサービスも成り立たなくなる。
- ・ 待機児童数は減ったが、希望園に入園できない世帯が多い。家庭環境、居住地域等を考慮した上で入園させてほしい。

【保育所・幼稚園等】(224 件)

- ・ 区立直営園を増やしてほしい。私立園と比較した時、おもちゃの量や手入れのされ方などを見ても人的な余裕は区立直営園の方があると思う。子どもがのびのび育つには、保育士が子どもと向き合うためのゆとりが必要なので、区立直営園を増設してほしい。
- ・ 小規模保育所に入れたが、3歳児クラスの募集が少なすぎる。幼稚園ではなく保育所に入れた家庭にとって、3歳児クラスからの預け先が確保されていない不安が大きい。
- ・ 年度途中でも保育所に入園できるよう、また、何歳からでも入園できるように定員を増やしてほしい。
- ・ 保育環境や質の維持向上のために、保育士の給与水準、労働環境の改善に資金を使うことを希望する。保育料は全員に補助や免除をする必要はないと思う。
- ・ 園庭のある保育所に通っているが、園庭の無い園が多い気がする。できれば広い園庭のある園が良い。
- ・ 待機児童解消も大事だが、それ以前に保育の質や環境を見直すべき。(人員の確保、質の向上が第一である) 質の悪いところへは預けたいと思わない。子どもが安全に見守られ、働く親が安心して預けられる環境を願う。
- ・ 保育所を充実し、入りたい時期に入れるようにしてほしい。認可保育所の数だけ増えても、仕事の復帰予定がないと入れない。育児休業を延長したい場合は認証保育所が必要になるので、様々なタイプの保育所があると良い。

【学童クラブ】(69 件)

- ・ 学童クラブの待機児童を減らしてほしい。小学校3～4年生までは利用したい。子どもが放課後に安心して遊べる場所の充実を望む。
- ・ 保育所に比べ、学童クラブの入りづらさの認知度が低い。毎年入れるかどうか心配である。

- ・ 小学校4年生から急に放課後や長期休みなどの預け先が少なくなり不安である。共働きだと、災害や事故に合った時に助けられない。自由になることで犯罪にまき込まれる可能性があり、危険だと思う。小学校6年生までの預け先が絶対に必要である。
- ・ 学童クラブを週1～2回や長期休業期間のみの利用も可能にしてほしい。学校応援団ひろば事業が冬季は16時半までなので改善してほしい。
- ・ 共働き家庭が増えた現在、保育所に比べると学童クラブ等のサービスが手薄のように感じる。預かる時間を保育所と同じにしたり、小学校内にある学童クラブをもっと増やしてほしい。
- ・ 周りで学童クラブに入れず困っている人が多い。入れなかった場合に、子どもの居場所（親が安心して行かせられる環境）がもう少しあると良い。
- ・ 学童クラブの入会条件が厳しい。一度仕事を退職し、仕事を探す人にとっては不利である。
- ・ ねりっこクラブを将来的に全小学校で実施するとあるが、少しでも早い実施を希望する。

【児童館】(26件)

- ・ 区のホームページやチラシを見るが、子どもの年齢に合った遊び場や行ける所がわかりづらい。児童館など、どのくらい遊べる所なのか、何があるのか、実際に行ってみたり、行ったことのある人から聞かないとわからない。一覧表など、もっとわかりやすくしてほしい。
- ・ 児童館をもっと増やしてほしい。練馬区は広いのに児童館が少なく、近くに無いので行きたくても行けない。
- ・ 児童館や町内での行事が少なく、あったとしても実施時期等の情報が少ない。

【各種保育サービス(ファミリーサポート事業、一時預かり、病児保育等)】(69件)

- ・ 一度ファミリーサポートを利用したことがあるが、利用日の何日も前から予約する必要があるため、利用する機会がなくなった。子どもが2人いて、電話をする時間すらとれないので、予約申込だけでもインターネットでできたら、子どもが寝た後できるので嬉しい。
- ・ ファミリーサポートは使いづらい。病児の介護をしているので、習い事の送迎に利用したいと思ったが、料金が高く、週3回も利用できない。また、病児を家で短時間見守ってもらえる制度があれば助かる。
- ・ 一時預かりなど子どもの預け先の確保を充実させてほしい。急な用事で預けたい時に預け先があると嬉しい。
- ・ 乳幼児一時預かりをもう少し増やしてほしい。遠いので、預ける時間と迎えの時間を考えると利用しづらい。
- ・ 乳幼児一時預かりの予約が年々取りづらくなっている。急用時はほぼ無理なので、もう少し受入数が増えると嬉しい。
- ・ 病児保育の預ける時間が長くなると助かる。
- ・ 認可保育所に入れても、子どもが病気のときは仕事を休まないといけない。また、病児保育の利用時間が短く、ファミリーサポートも夜間帯は使えない。フルタイムで働いていても、子育てしながらキャリアを保つには難しい現状がある。
- ・ 病児保育は常にキャンセル待ちであてにならない。病気の子供とは一緒に居てあげたいが、連日仕事を休むわけにもいかず、もっと活用できると安心して勤められる。
- ・ 病児保育が少なく、予約の電話も繋がらない。当日の先着順で預けられるわけではなく、核

家族での子育てがしやすいとは言えない。祖父母が県外で頼れる人が近くにいない父母の支援が充実しているとさらに子育てしやすい地域になると思う。

【地域の子育て広場等】(99件)

- ・ 気軽に集える子育てひろばがもう少し地域にあると良い。
- ・ 乳幼児が遊べる場所と時間の拡充を希望する。午前中のみ仕切られて乳幼児スペースがあるが、午後になれば走り回る子もいて危ない。
- ・ 日祝日の過ごし方に困っている。平日は沢山の施設が利用可能だが、日祝日はどこも閉まっており、雨天で公園も利用できない日は遠出して屋内施設へ行っても、どこも混んでいる。もっと身近に日祝日が開いている屋内施設が欲しい。大きな部屋の中央に赤ちゃんと保護者が遊べるベビーサークルがあり、その周りで上の子どもが遠慮せず思いきり走ったり、様々な遊びができる施設があると嬉しい。
- ・ 乳児期には区の施設をたくさん利用したが、幼児期に遊べる場所が少ない。こどもの森などの公園は良いが、雨の日に行く場所がない。真夏も遊ぶ場所がなく困った。
- ・ 未就学児が遊べる公園をもっと増やしてほしい。遊具の増加や安全対策もお願いしたい。
- ・ 公園の遊具が幼児向けのものばかりになっており、小学生の遊ぶ場所が少ない。遊具の安全も大切だが、小学生も遊べるような環境があると良い。

【医療体制】(15件)

- ・ 祝日や、保育所から帰宅後（21時～22時頃まで）も受診できる病院が増えると良い。
- ・ インフルエンザや各種予防接種の補助を希望する。推奨しているにも関わらず、自費負担というのは矛盾している。
- ・ 発達相談の待ち日数が長すぎる。療育機関も入れない。相談窓口と事務手続きの場所が異なるため、不便である。

【障害児支援】(25件)

- ・ 障害児とその親に対しての環境整備が遅れている。一時預かりや子どもショートステイを、リフレッシュなどで使えるようにしてほしい。健常児と一緒にしても良いが、障害児用があった方が、親子の安心感も違うと思う。
- ・ 発達障害のある子どもを育てており、療育先が足りないと感じている。療育先だけでなく、療育費や交通費の補助をお願いしたい。また、発達障害の知識や対応スキルが充分にある人材も少ない。人材・場所・他者の理解がないと苦しい子育てになってしまう。
- ・ 軽度発達障害、軽度知的障害、いわゆるグレーゾーンの子どもが行ける学校や教育を充実させてほしい。特別支援教室とは別に何かあると良い。
- ・ 子どもに障害があるので、無償で受けられるヘルパーや支援がほしい。小学校入学後送迎をしなくてはならないのが心配である。仕事を辞めたら暮らせないので、サポートをお願いしたい。

【ひとり親支援】（6件）

- ・ 母子家庭の家賃を助成してくれたり、西武鉄道の定期購入を助成するサービスがあれば良いと思う。
- ・ シングルマザーになったのは自己都合だが、一般的な家庭のように稼ぐには長時間の勤務が必須である。様々な資格も取得したが金銭的には厳しい。仕事も好きだが、もっと子どもと一緒にいたい。

【地域における子育て支援】（115件）

- ・ 親子で参加できる行事が地域によって偏りがある。
- ・ 世の中全体が、子育てに寛容ではない気がする。「子どもがうるさい」と言われることが多々あり、とても悲しい思いをする。働くママがクローズアップされるが、子どもとずっと過ごす専業主婦の大変さも理解してほしい。
- ・ 産めよ働けよで女性は息つく暇もない。心に余裕がないと育児や家族間に影響が出る。多様な選択肢があり、安心してゆとりある生活が送れる社会になってほしい。
- ・ 近所に同世代の子どもが多く、一緒に遊んだり、交流できる環境に恵まれている。ただ、子どもが少なくなっている中で、地域で活動できる拠点や居場所づくりの必要性を感じている。
- ・ 子どもだけでなく、多世代が交流できるような場所があると良い。

【子育てしやすい職場環境づくり】（11件）

- ・ 職場の理解と保育所への信頼のおかげで安心して子育てをしている。制度があっても利用できるかは職場や保育所の質によると感じる。
- ・ 保育施設の充実もさることながら、両親が子どもを育て、一緒にいる時間を増やす社会支援（5歳位までの収入、就職の確保や育児休業制度の充実）を考慮してほしい。
- ・ 安心して仕事を休める環境など、職場の理解、協力がほしい。

【経済的支援】（33件）

- ・ 第一子と第二子の歳が離れているので、保育料の免除などが受けられず、負担になっている。歳に関係なく子どもの人数で免除が適用されたり、支援されるようにしてほしい。
- ・ 子どもが生まれ、練馬区の過ごしやすさをとても感じている。金銭面での援助（みどりバスの無料化など）がより充実したら、第二子、三子と産みたいと思う。
- ・ 子育てしている世帯に対してもっと経済的な支援をしてほしい。
- ・ 子どもの貧困が社会的問題になっているので、全員が必要な物（学校で使う絵具、ピアノカ等）は無料配付されると良い。

【情報提供】（23件）

- ・ 母親学級やこんにちは赤ちゃん訪問等、妊娠や出産に関する支援しか利用していないが、とても助けられた。教育・保育に関しても、情報が得られる環境があるとさらに良いと思う。
- ・ 区報などに、教育や子育ての情報などを詳しく載せてもらえると助かる。
- ・ 親しい人や身近な人には相談できないようなこともあるため、親が気軽に相談でき、情報を得られる場所があったら良いと思う。

- ・ 区のホームページで、子育て情報をもっと調べやすいようにまとめてほしい。公園や屋外での子連れイベント（予約なしで参加できるもの）などが企画されると参加しやすいし、良い交流の機会になると思う。

【その他】（67件）

- ・ 育児が落ち着いた頃に女性が社会復帰できる環境を望んでいる。
- ・ お年寄りへの支援が必要なのも理解しているが、次世代の子どもにもっとお金を使うべき。公園の整備、お金の支給など、子どもへの投資が一番だと思う。
- ・ 未就学児についてはあまり不満や不便はないが、服や交際費、教育費、交通費のかかる中学生、高校生の費用負担の方が不安である。

Ⅱ．小学校児童家庭の調査結果

Ⅱ－１．調査の概要

１．調査の目的

小学校児童の保護者に対してアンケートを行うことにより、児童の生活実態や保護者の要望などを把握し、次期（平成 32 年度～平成 36 年度）「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の策定の基礎資料とする。

２．調査内容

- (1) 家族の状況について
- (2) 子育ての環境について
- (3) 保護者の就労状況について
- (4) 放課後の過ごし方について
- (5) 病気の際の対応について
- (6) 不定期に利用したり、宿泊を伴って利用する事業について
- (7) 安全、防犯対策について
- (8) 家庭での生活について
- (9) 食事・健康について
- (10) 地域との交流について
- (11) 子育て全般について

３．調査設計

- (1) 調査地域
区全域
- (2) 調査対象
区内に居住する小学生児童の保護者
- (3) 標本数
3,000 件
- (4) 抽出方法
住民基本台帳登録者のうち、平成 30 年 10 月 1 日現在、6～12 歳の子どもを持つ保護者を無作為抽出(集計は学年(1～6 年)で行う。)
- (5) 調査方法
郵送配付・郵送回収
- (6) 調査期間
平成 30 年 11 月 1 日～平成 30 年 11 月 15 日

4. 回収状況

1,780 件 有効回答率 59.3%

5. 地区区分

調査結果の「居住地区」は、総合福祉事務所管轄で区分している。

地区	町名
練馬	旭丘、向山、小竹町、栄町、桜台、豊玉上、豊玉北、豊玉中、豊玉南、中村、中村北、中村南、貫井、練馬、羽沢
光が丘	春日町、高松、田柄、光が丘、旭町、土支田、錦、氷川台、平和台、早宮、北町
石神井	富士見台、谷原、高野台、南田中、下石神井、石神井町、三原台、上石神井、上石神井南町、石神井台、関町東、関町北、関町南、立野町
大泉	大泉学園町、大泉町、西大泉、西大泉町、東大泉、南大泉

6. 集計・分析にあたって

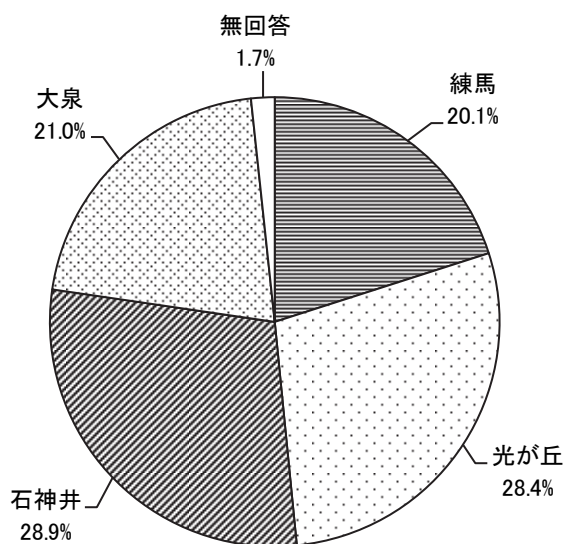
- ・回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示している。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがある。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法である。
- ・調査結果を図表にて表示しているが、グラフ以外の表は、最も多い割合のものを  で網かけをしている(無回答を除く)。
- ・クロス分析において、回答者数の少ない属性についてのコメントは控えている場合がある。

Ⅱ－２．調査結果の詳細

１．家族の状況について

問１ あて名のお子さんがお住まいの町名をお答えください。（１つに○）

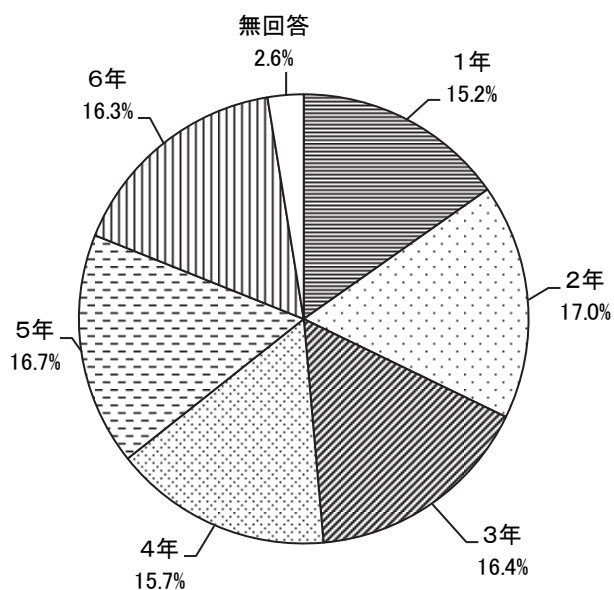
「石神井」(28.9%)が最も多く、「光が丘」(28.4%)、「大泉」(21.0%)、「練馬」(20.1%)と続く。



(n=1,780)

問２ あて名のお子さんの生年月を、() 内に数字でご記入ください。

「２年」(17.0%)が最も多く、「５年」(16.7%)、「３年」(16.4%)、「６年」(16.3%)、「４年」(15.7%)、「１年」(15.2%)と続く。

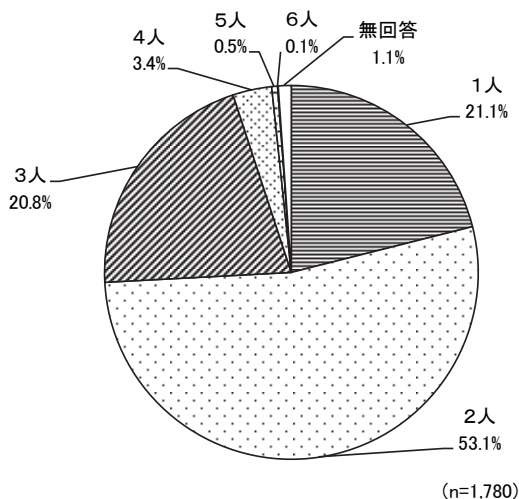


(n=1,780)

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を（ ）内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

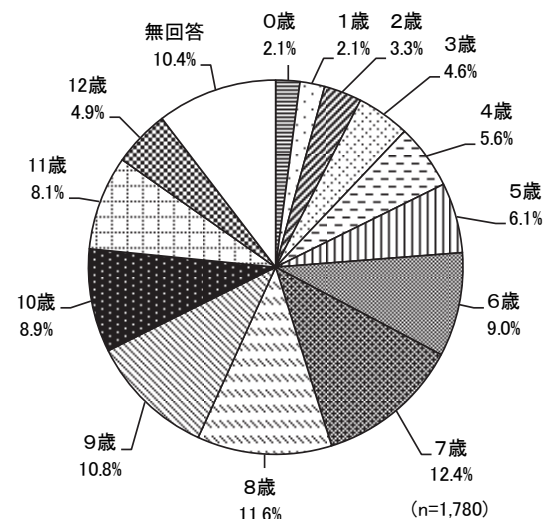
①きょうだい数

「2人」(53.1%)が最も多く、「1人」(21.1%)、「3人」(20.8%)と続く。平均は2.1人となっている。



②末子の年齢

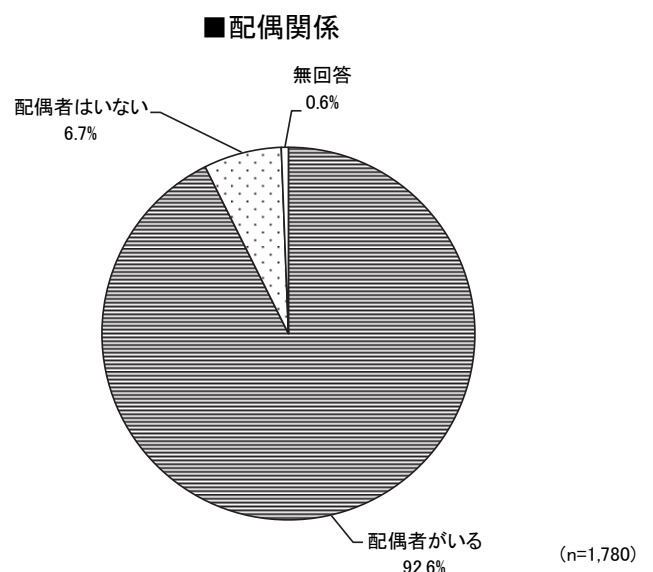
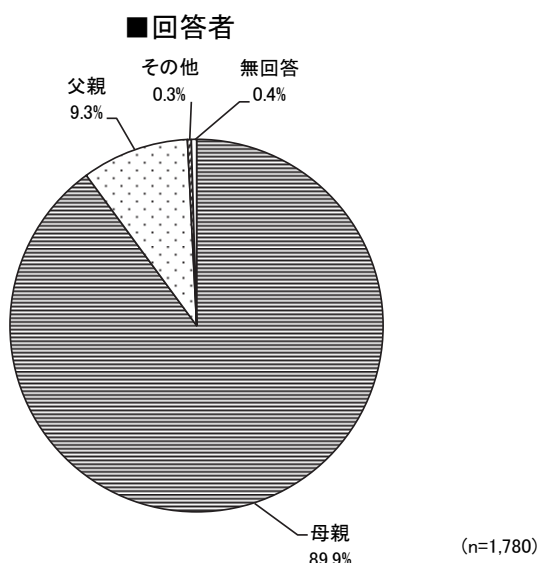
「7歳」(12.4%)が最も多く、「8歳」(11.6%)、「9歳」(10.8%)と続く。



問4 この調査票のご回答者はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

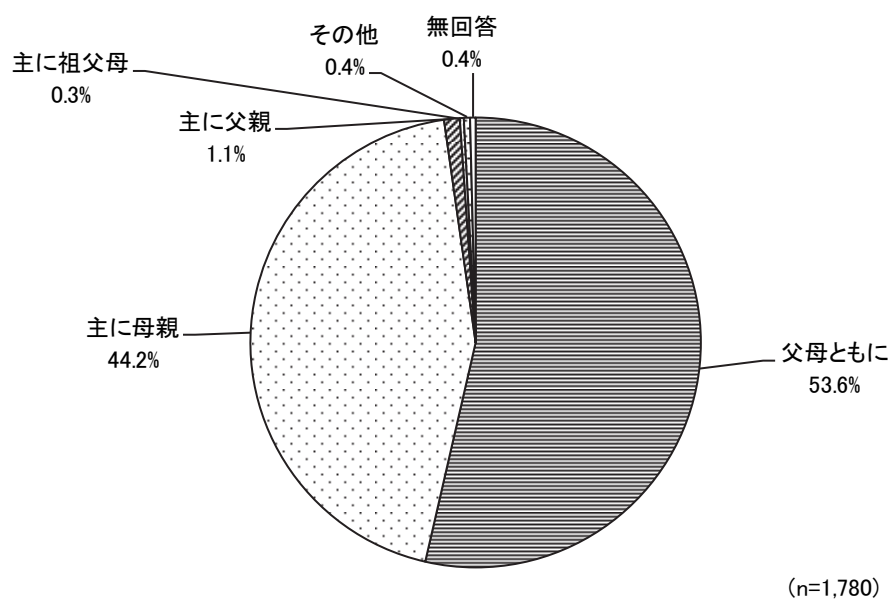
問5 この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

回答者は、「母親」(89.9%)、「父親」(9.3%)となっている。配偶関係は、「配偶者がいる」(92.6%)、「配偶者がいない」(6.7%)となっている。



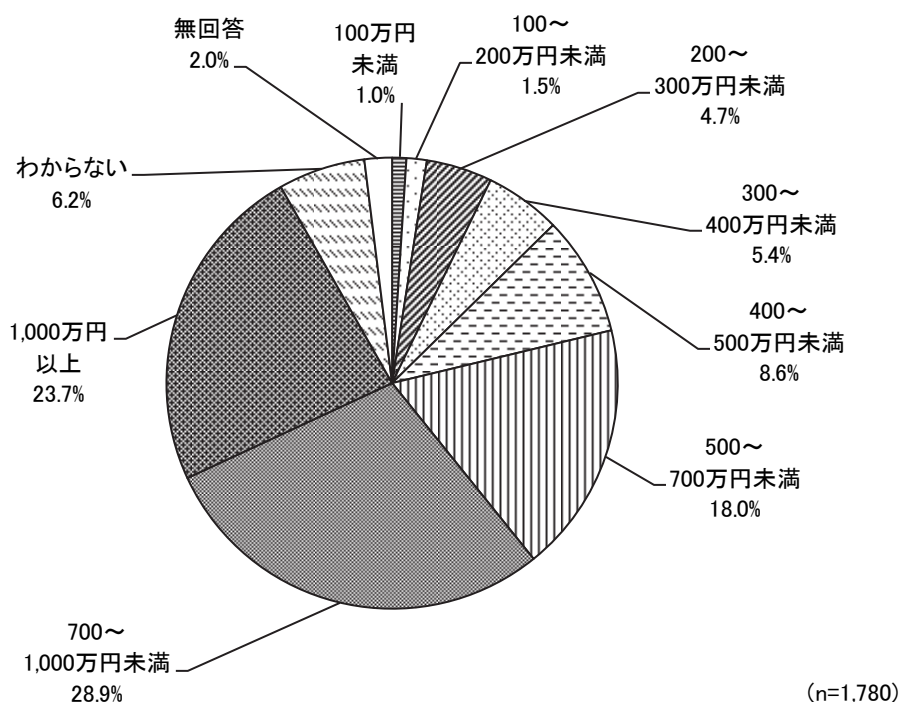
問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。
あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

「父母ともに」（53.6%）が最も多く、「主に母親」（44.2%）、「主に父親」（1.1%）と続く。



問7 あて名のお子さんの世帯全体の昨年度の年収（税込み）は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせて、おおよそのくらいですか。（1つに○）

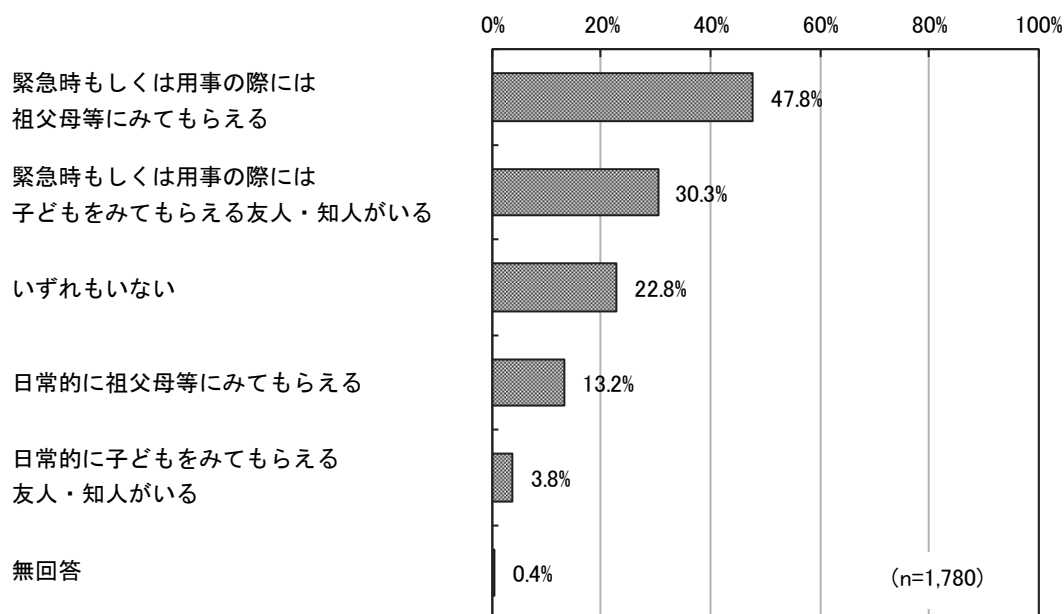
「700～1,000 万円未満」（28.9%）が最も多く、「1,000 万円以上」（23.7%）、「500～700 万円未満」（18.0%）と続く。



2. 子育ての環境について

問8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(いくつでも○)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる」(47.8%)が最も多く、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」(30.3%)、「いずれもない」(22.8%)と続く。



【学年別】

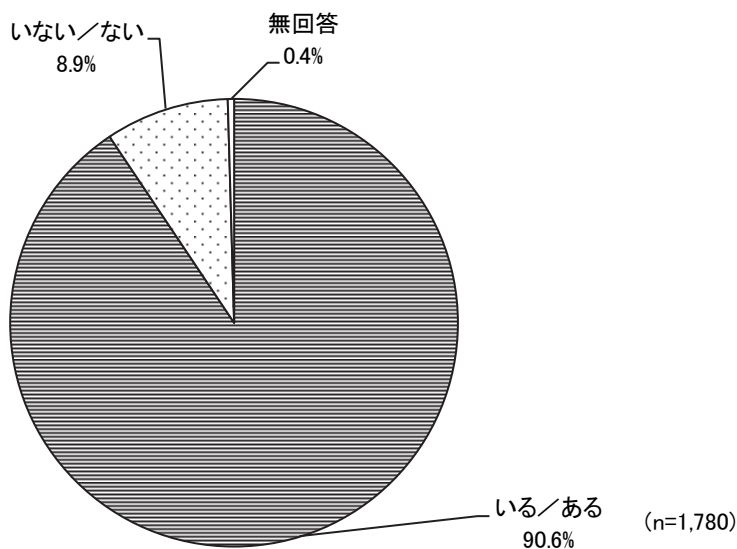
すべての学年で「緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	日常的に祖父母等にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
全体	1,780	13.2	47.8	3.8	30.3	22.8	0.4
1 年	271	12.5	53.5	5.2	32.8	18.8	—
2 年	302	12.6	50.3	4.6	28.5	23.8	0.3
3 年	292	12.0	44.2	3.4	29.5	24.3	—
4 年	280	11.4	51.1	0.7	29.6	23.2	0.4
5 年	298	15.8	49.0	6.0	31.5	18.8	0.3
6 年	291	15.8	38.8	3.4	32.6	27.1	—

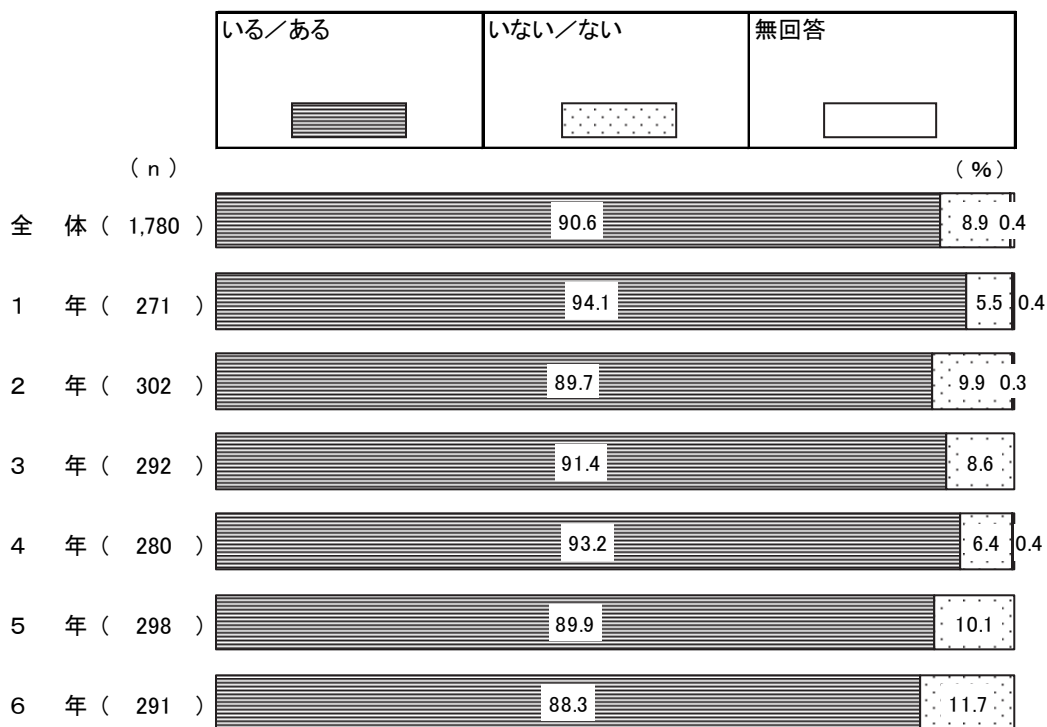
問9 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（1つに○）

「いる／ある」（90.6%）、「いない／ない」（8.9%）となっている。



【学年別】

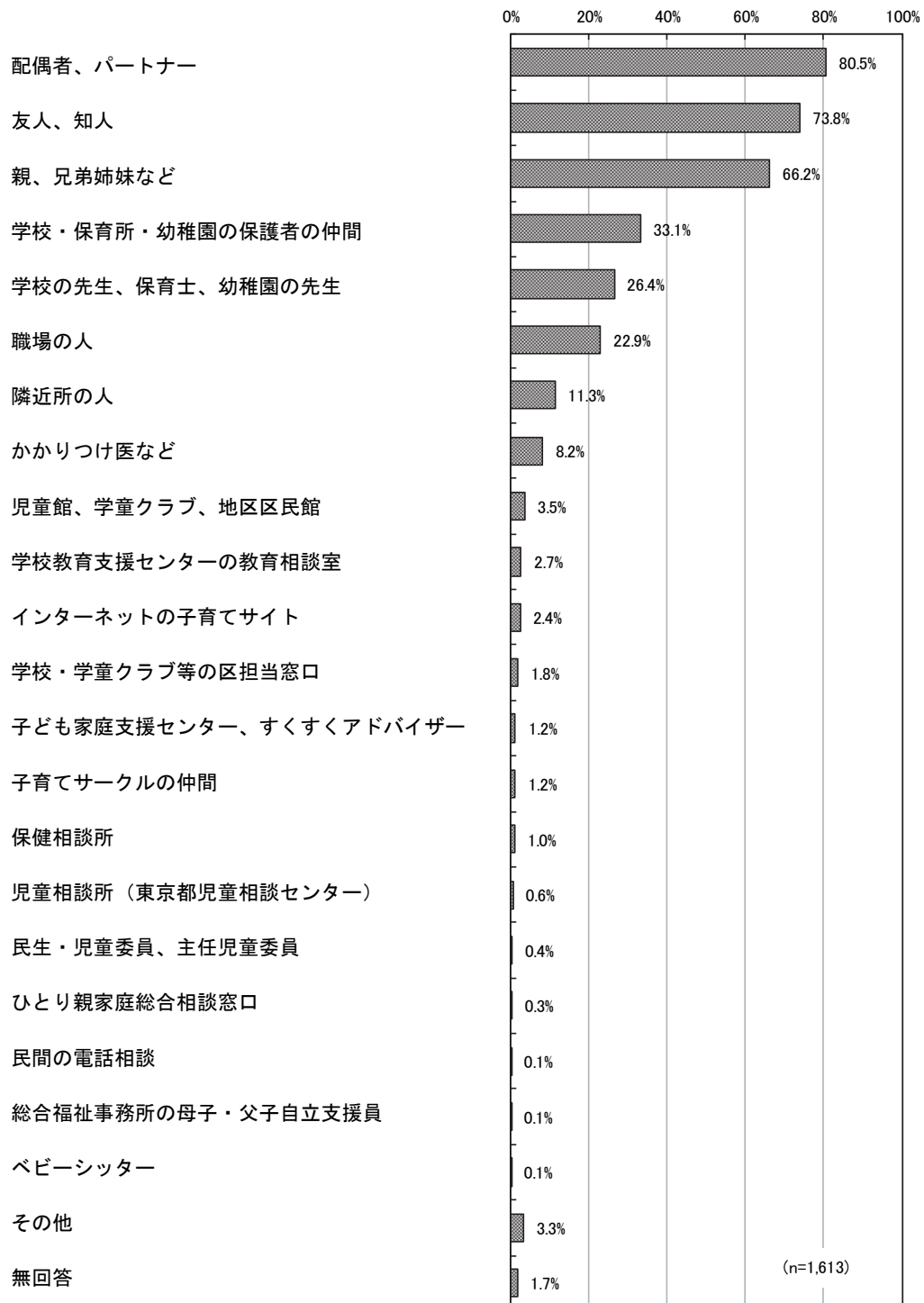
すべての学年で「いる／ある」が約9割となっている。



問 10 問 9 で「1. いる／ある」を選んだ方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人は誰ですか。また、相談できる場所はどこですか。（いくつでも○）

「配偶者、パートナー」（80.5%）が最も多く、「友人、知人」（73.8%）、「親、兄弟姉妹など」（66.2%）、「学校・保育所・幼稚園の保護者の仲間」（33.1%）、「学校の先生、保育士、幼稚園の先生」（26.4%）と続く。



【学年別】

すべての学年で「配偶者、パートナー」が最も多く、7割以上となっている。

単位：％

	合 計	配偶者、 パートナー	親、兄弟姉 妹など	友人、知人	隣近所の人	職場の人	学校・保育 所・幼稚園 の保護者の 仲間	子育てサー クルの仲間	学校の先 生、保育 士、幼稚園 の先生
全体	5,529	80.5	66.2	73.8	11.3	22.9	33.1	1.2	26.4
1 年	898	83.9	69.4	70.6	13.7	20.4	39.2	1.6	26.3
2 年	988	82.3	63.8	76.0	13.3	24.7	40.6	—	30.6
3 年	886	79.4	65.2	74.5	9.7	19.1	28.8	1.9	24.0
4 年	923	85.8	67.8	73.2	8.4	28.7	33.3	0.8	29.9
5 年	888	74.3	65.7	73.5	13.8	23.1	29.1	1.9	24.6
6 年	845	77.8	67.7	75.1	8.6	22.2	28.0	0.8	23.7

	かかりつけ 医など	学校・学童 クラブ等の 区担当窓口	子ども家庭 支援セン ター、すく すくアドバ イザー	児童館、学 童クラブ、 地区区民館	総合福祉事 務所の母 子・父子自 立支援員	ひとり親家 庭総合相談 窓口	民生・児童 委員、主任 児童委員	学校教育支 援センター の教育相談 室	保健相談所
全体	8.2	1.8	1.2	3.5	0.1	0.3	0.4	2.7	1.0
1 年	7.1	1.6	2.0	5.1	—	0.4	0.4	2.4	0.4
2 年	8.5	4.1	1.1	5.2	—	—	—	2.2	2.2
3 年	8.6	1.9	1.5	4.1	—	0.4	0.7	3.0	1.9
4 年	8.0	1.1	0.8	2.7	—	—	0.4	3.4	0.8
5 年	6.0	0.7	1.5	3.0	—	0.4	0.7	3.7	0.4
6 年	11.7	0.8	0.8	1.2	0.4	0.8	—	1.9	0.4

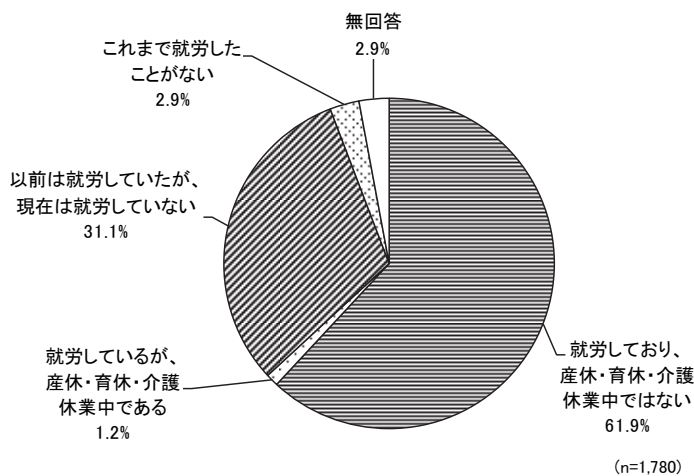
	児童相談所 (東京都児 童相談セン ター)	民間の電話 相談	ベビーシッ ター	インター ネットの子 育てサイト	その他	無回答
全体	0.6	0.1	0.1	2.4	3.3	1.7
1 年	0.4	—	—	2.7	3.1	1.6
2 年	0.4	0.4	0.4	3.3	3.3	2.2
3 年	0.4	—	—	1.5	2.6	2.6
4 年	—	—	—	3.1	4.6	0.8
5 年	1.1	0.4	—	2.6	3.7	1.1
6 年	1.2	—	—	1.2	2.7	1.9

3. 保護者の就労状況について

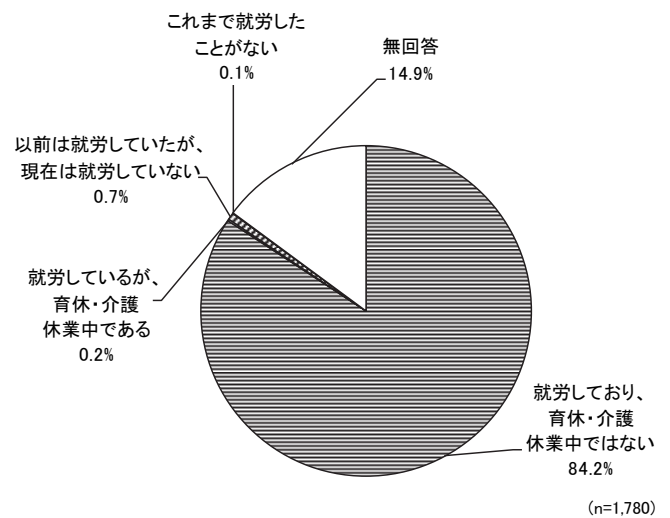
問 11 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）についてうかがいます。

母親は、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（61.9%）が最も多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（31.1%）、「これまで就労したことがない」（2.9%）、「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（1.2%）と続く。父親は、「就労しており、育休・介護休業中ではない」（84.2%）が最も多くなっている。

■母親



■父親

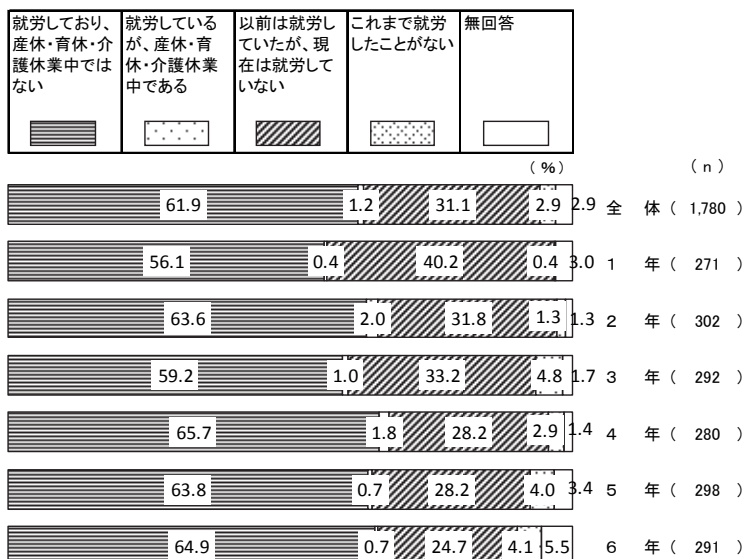


【学年別】

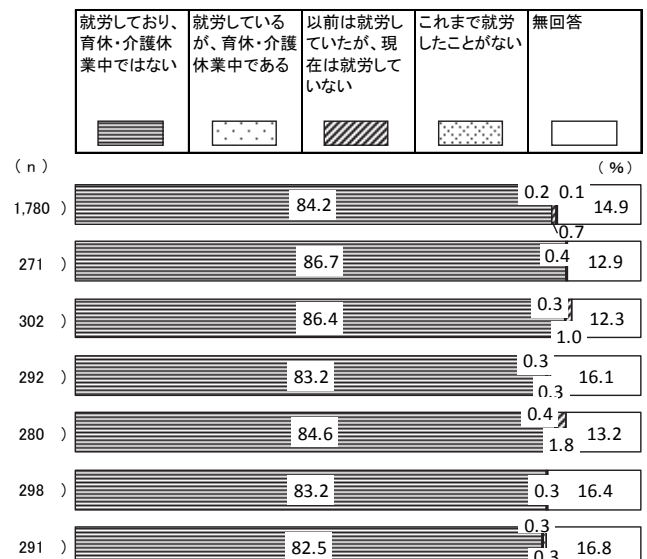
母親は、すべての学年で「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、5割半ば以上となっている。

父親も、すべての学年で「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、8割以上となっている。

■母親



■父親



問 12 問 11 の（１）母親または（２）父親で、「１．」または「２．」（就労している）を選んだ方にうかがいます。

就労日数、就労時間（残業時間を含む）、就労形態についてお答えください。

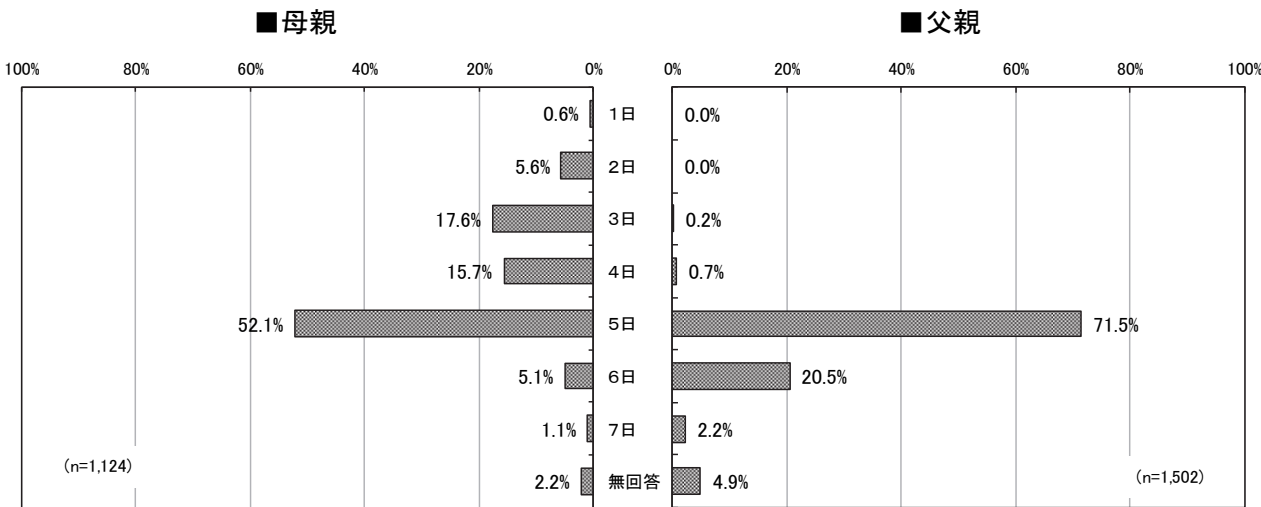
就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
日数と時間は（ ）内に数字をご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。

就労形態が「その他」の場合は、（ ）内に具体的な就労形態をご記入ください。

① １週当たり就労日数

母親、父親ともに「５日」が最も多くなっている。



【全体・学年別 １週当たり平均就労日数】

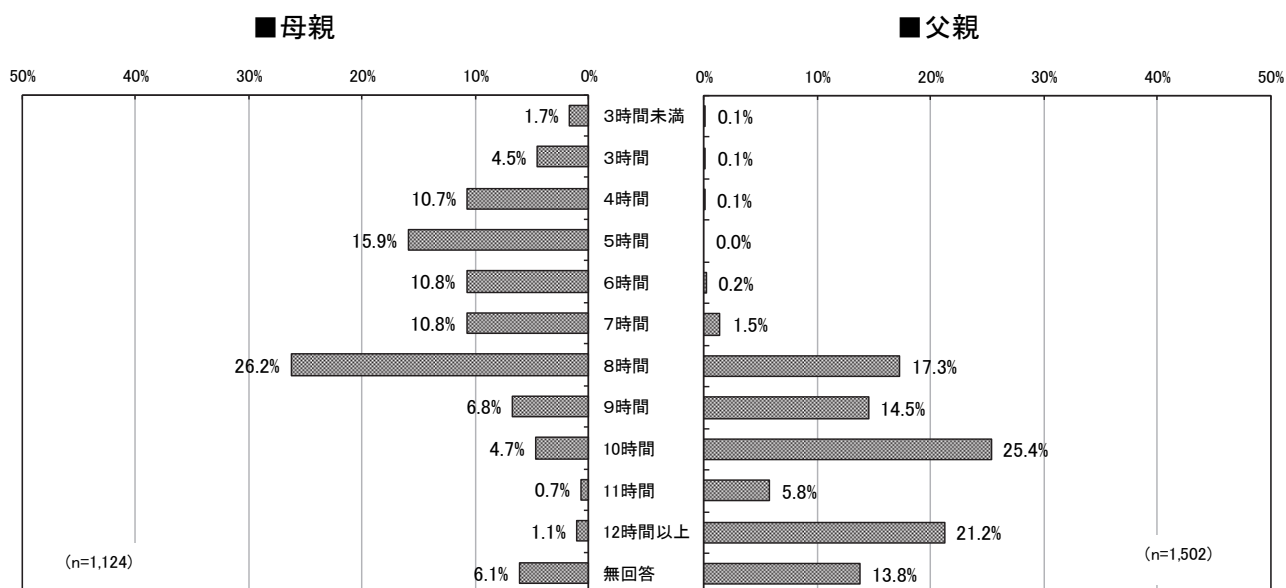
母親は、「１年」～「４年」（それぞれ 4.4 日）が最も多く、平均は 4.4 日となっている。

父親は、「１年」「３年」「４年」「６年」（それぞれ 5.3 日）が最も多く、平均は 5.3 日となっている。

単位：日							
	全体	１年	２年	３年	４年	５年	６年
母親	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.2
父親	5.3	5.3	5.2	5.3	5.3	5.2	5.3

② 1日当たり就労時間(残業時間を含む)

母親は、「8時間」(26.2%)が最も多く、「5時間」(15.9%)、「6時間」「7時間」(それぞれ10.8%)、「4時間」(10.7%)と続く。父親は、「10時間」(25.4%)が最も多く、「12時間以上」(21.2%)、「8時間」(17.3%)、「9時間」(14.5%)と続く。



【全体・学年別 1日当たり平均就労時間】

母親は、「4年」(6.8時間)が最も多く、平均は6.6時間となっている。

父親は、「1年」「3年」(それぞれ10.3時間)が最も多く、平均は10.1時間となっている。

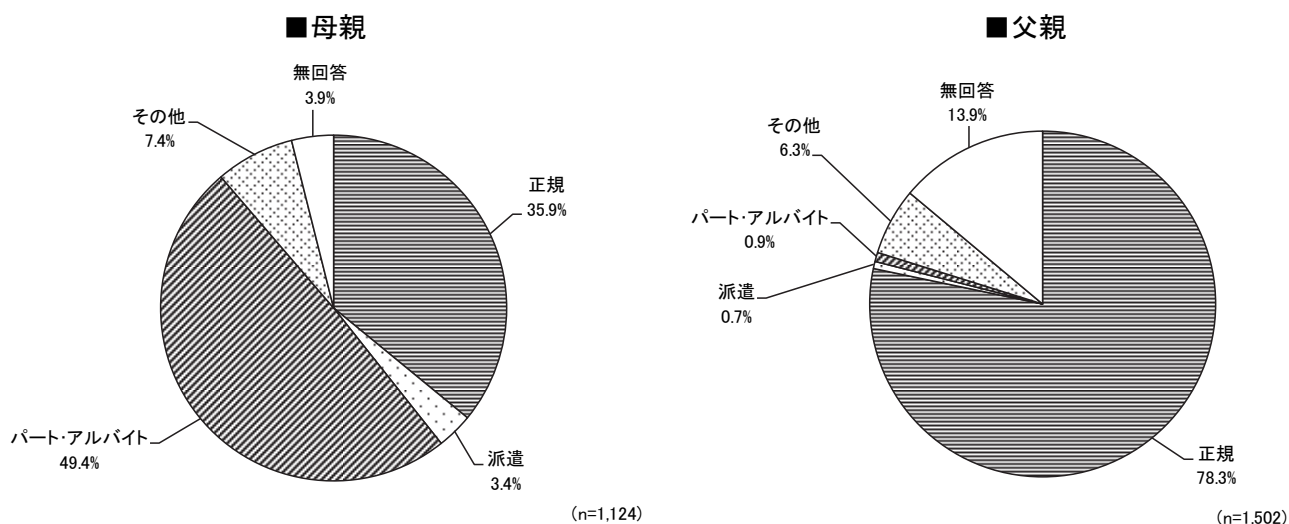
単位：時間

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
母親	6.6	6.6	6.7	6.6	6.8	6.5	6.4
父親	10.1	10.3	10.2	10.3	9.9	10.1	10.0

③就労形態

母親は、「パート・アルバイト」(49.4%)が最も多く、「正規」(35.9%)、「派遣」(3.4%)と続く。

父親は、「正規」(78.3%)が最も多く、「パート・アルバイト」(0.9%)、「派遣」(0.7%)と続く。

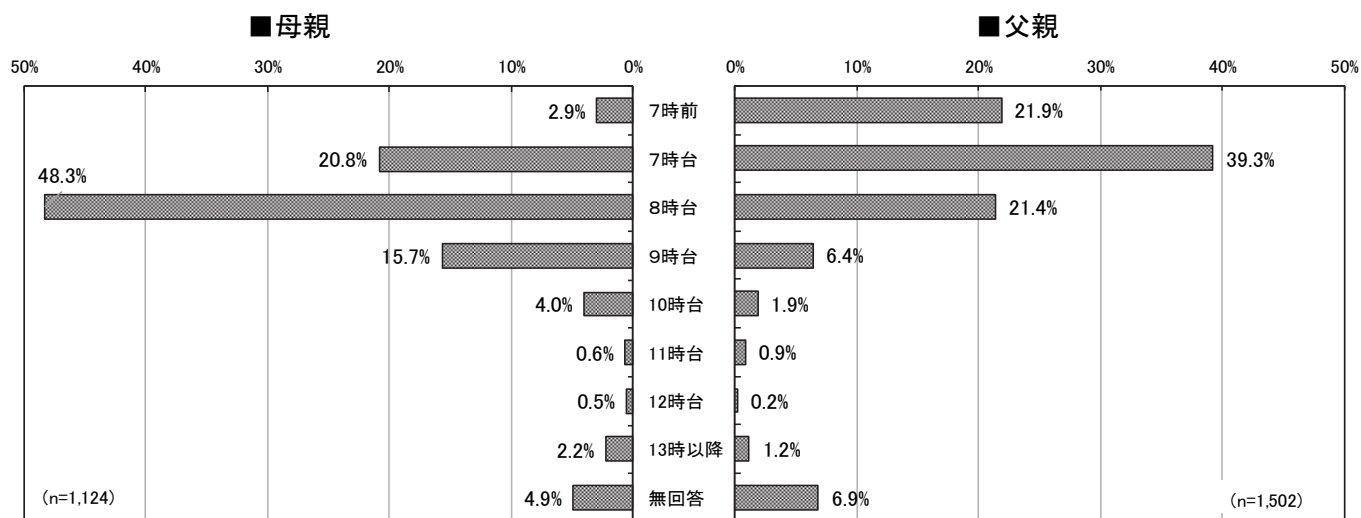


問 13 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は（ ）内に 24 時間制でご記入ください（例：8 時 30 分～18 時 30 分）。

①家を出る時刻

母親は、「8 時台」(48.3%)が最も多く、「7 時台」(20.8%)、「9 時台」(15.7%)と続く。平均は 8 時 29 分となっている。

父親は、「7 時台」(39.3%)が最も多く、「7 時前」(21.9%)、「8 時台」(21.4%)と続く。平均は 7 時 35 分となっている。



【全体・学年別 家を出る平均時刻】

母親は、「2 年」(8 時 18 分)が最も早く、「6 年」(8 時 41 分)が最も遅くなっている。

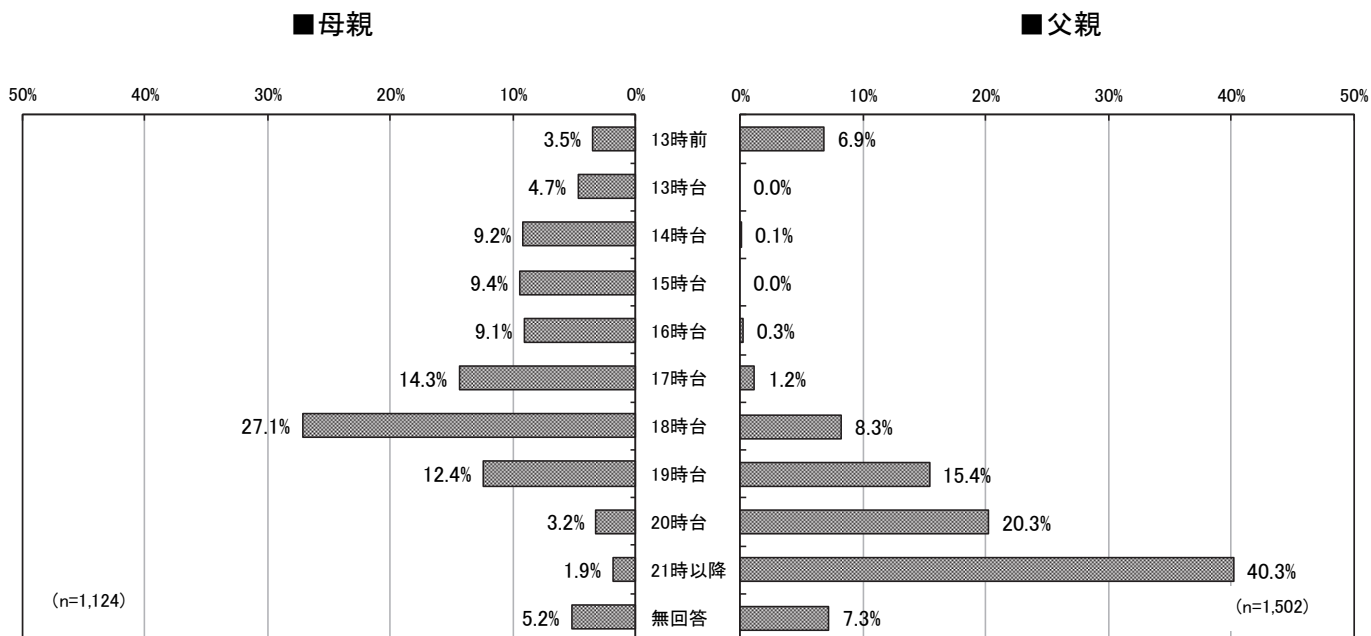
父親は、「2 年」「3 年」(それぞれ 7 時 30 分)が最も早く、「4 年」(7 時 44 分)が最も遅くなっている。

単位：時間							
	全体	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
母親	8 時 29 分	8 時 34 分	8 時 18 分	8 時 25 分	8 時 30 分	8 時 30 分	8 時 41 分
父親	7 時 35 分	7 時 36 分	7 時 30 分	7 時 30 分	7 時 44 分	7 時 32 分	7 時 37 分

②帰宅時刻

母親は、「18 時台」(27.1%)が最も多く、「17 時台」(14.3%)、「19 時台」(12.4%)と続く。平均は 16 時 58 分となっている。

父親は、「21 時以降」(40.3%)が最も多く、「20 時台」(20.3%)、「19 時台」(15.4%)と続く。平均は 19 時 07 分となっている。



【全体・学年別 平均帰宅時刻】

母親は、「5 年」(16 時 47 分)が最も早く、「4 年」(17 時 10 分)が最も遅くなっている。

父親は、「4 年」(18 時 32 分)が最も早く、「6 年」(19 時 35 分)が最も遅くなっている。

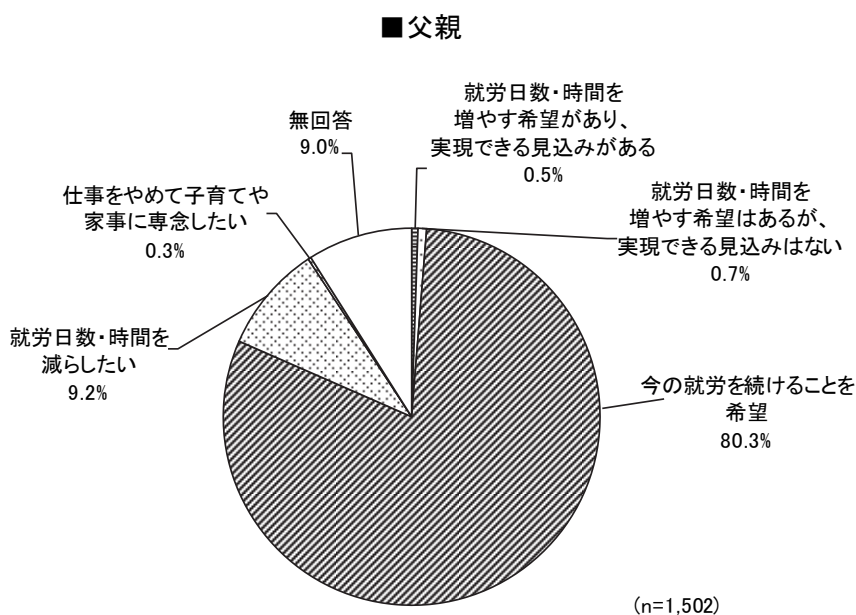
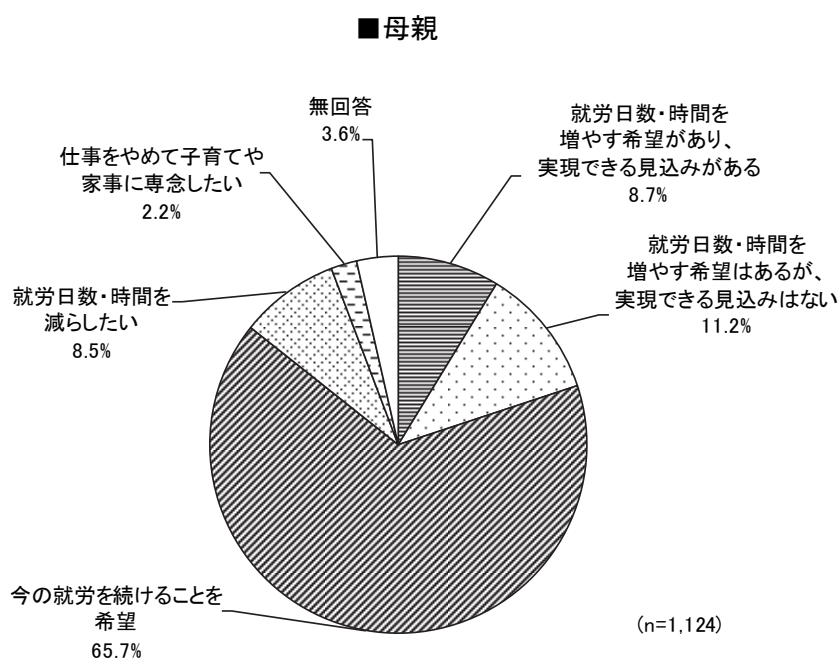
単位：時間

	全体	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
母親	16 時 58 分	17 時 04 分	16 時 57 分	16 時 55 分	17 時 10 分	16 時 47 分	16 時 52 分
父親	19 時 07 分	18 時 49 分	19 時 01 分	19 時 24 分	18 時 32 分	19 時 32 分	19 時 35 分

問 14 今後、就労状況を変更する希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、
 () 内に数字をご記入ください。

母親は、「今の就労を続けることを希望」(65.7%)が最も多く、「就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない」(11.2%)、「就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある」(8.7%)と続く。

父親は、「今の就労を続けることを希望」(80.3%)が最も多く、「就労日数・時間を減らしたい」(9.2%)、「就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない」(0.7%)と続く。



【学年別】

母親は、すべての学年で「今の就労を続けることを希望」が最も多く、6割以上となっている。
父親も、すべての学年で「今の就労を続けることを希望」が最も多く、約8割となっている。

■母親

単位：％

	合 計	就労日数・ 時間を増やす 希望があり、 実現できる 見込みがある	就労日数・ 時間を増やす 希望はある が、実現でき る見込みはな い	今の就労を 続けることを 希望	就労日数・ 時間を減らし たい	仕事をやめて 子育てや家事 に専念したい	無回答
全体	1,124	8.7	11.2	65.7	8.5	2.2	3.6
1 年	153	5.9	11.1	68.0	11.8	2.0	1.3
2 年	198	8.1	9.6	64.1	12.1	2.0	4.0
3 年	176	10.8	8.5	67.6	6.8	1.7	4.5
4 年	189	10.6	11.1	69.8	4.8	1.1	2.6
5 年	192	7.3	12.5	65.6	7.3	4.2	3.1
6 年	191	9.4	15.7	61.3	6.8	2.6	4.2

■父親

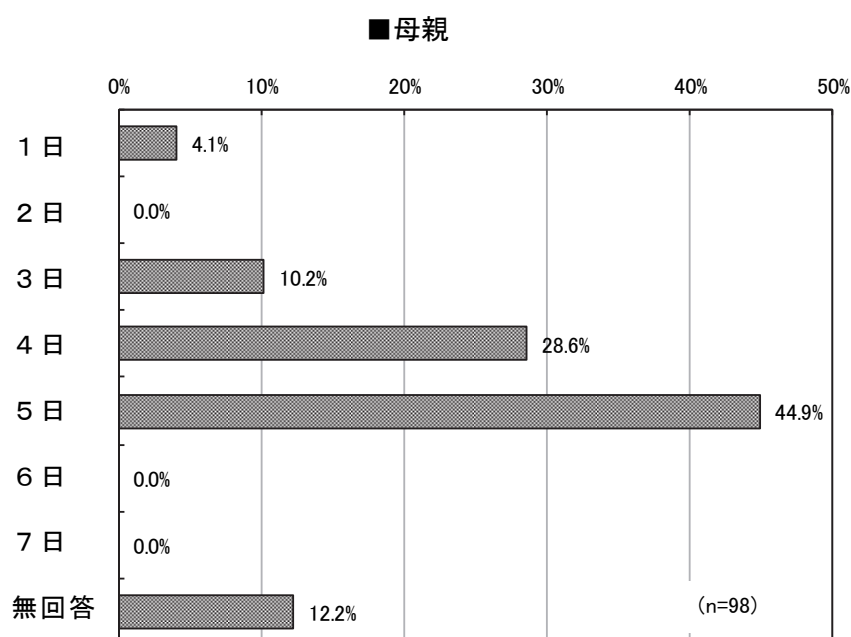
単位：％

	合 計	就労日数・ 時間を増やす 希望があり、 実現できる 見込みがある	就労日数・ 時間を増やす 希望はある が、実現でき る見込みはな い	今の就労を 続けることを 希望	就労日数・ 時間を減らし たい	仕事をやめて 子育てや家事 に専念したい	無回答
全体	1,502	0.5	0.7	80.3	9.2	0.3	9.0
1 年	235	1.3	1.3	80.9	8.1	—	8.5
2 年	262	0.8	0.8	78.2	10.7	0.8	8.8
3 年	244	0.4	—	78.3	11.5	—	9.8
4 年	238	0.4	0.4	79.0	10.5	0.4	9.2
5 年	248	—	0.8	81.9	8.9	—	8.5
6 年	240	0.4	0.8	84.2	5.8	0.4	8.3

＜就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある＞

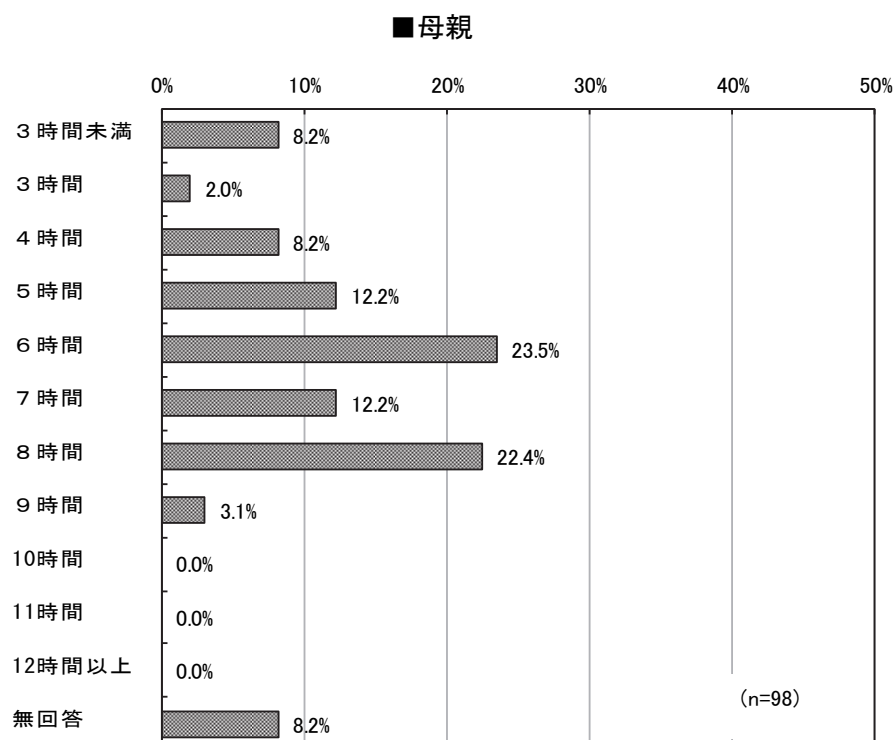
【増加後の日数等 1週当たり日数】

母親は、「5日」(44.9%)が最も多く、平均は4.2日となっている。父親は、「5日」「6日」(それぞれ3件)が最も多く、平均は5.5日となっている(無回答2件)。



【増加後の日数等 1日当たり時間】

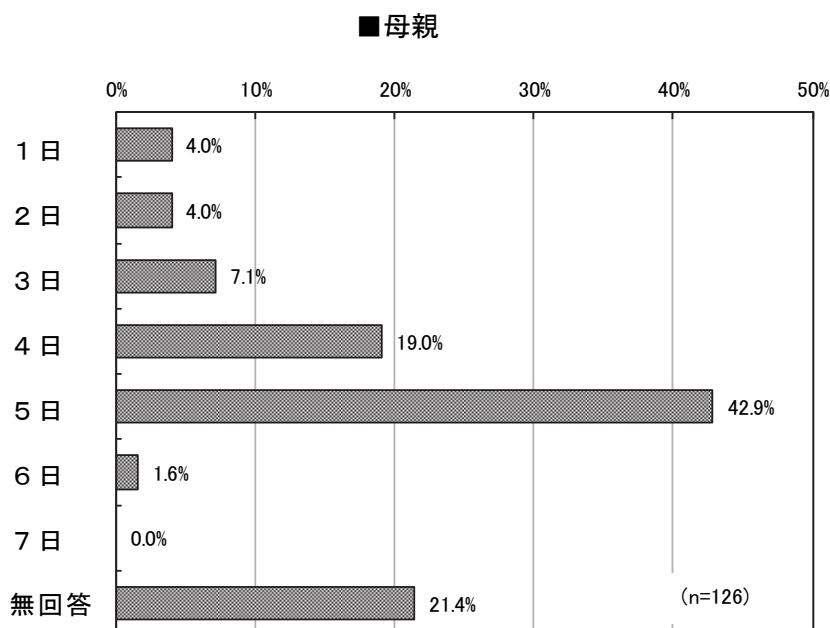
母親は、「6時間」(23.5%)が最も多く、「8時間」(22.4%)、「5時間」「7時間」(それぞれ12.2%)と続く。平均は5.9時間となっている。父親は、「3時間未満」「10時間」(それぞれ2件)が最も多く、「7時間」「8時間」「9時間」(それぞれ1件)と続く。平均は6.7時間となっている(無回答1件)。



<就労日数・時間を増やす希望があるが、実現できる見込みはない>

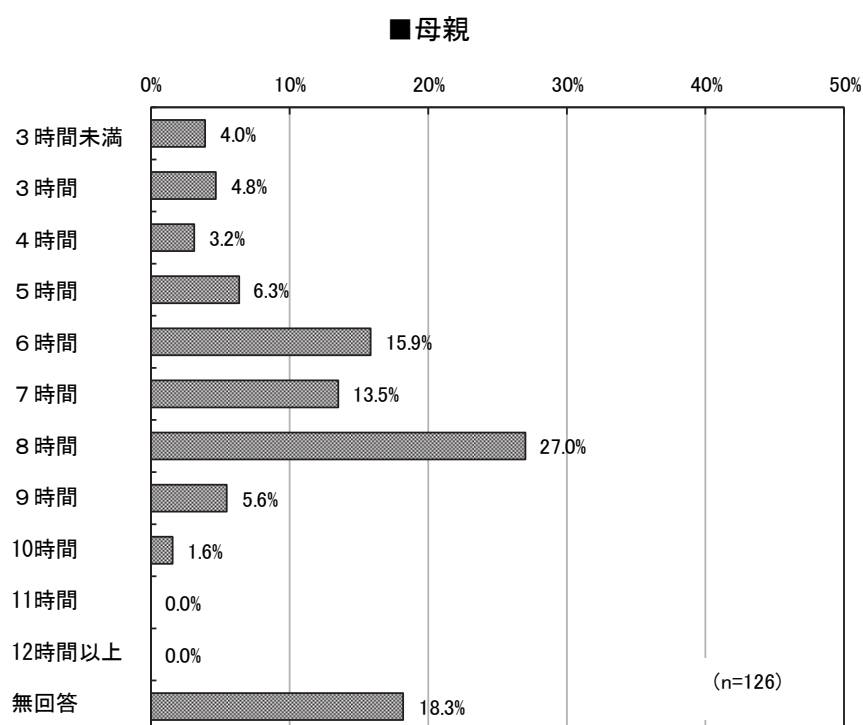
【増加後の日数等 1週当たり日数】

母親は、「5日」(42.9%)が最も多く、平均は4.2日となっている。父親は、「6日」(5件)が最も多く、平均は5.6日となっている（無回答3件）。



【増加後の日数等 1日当たり時間】

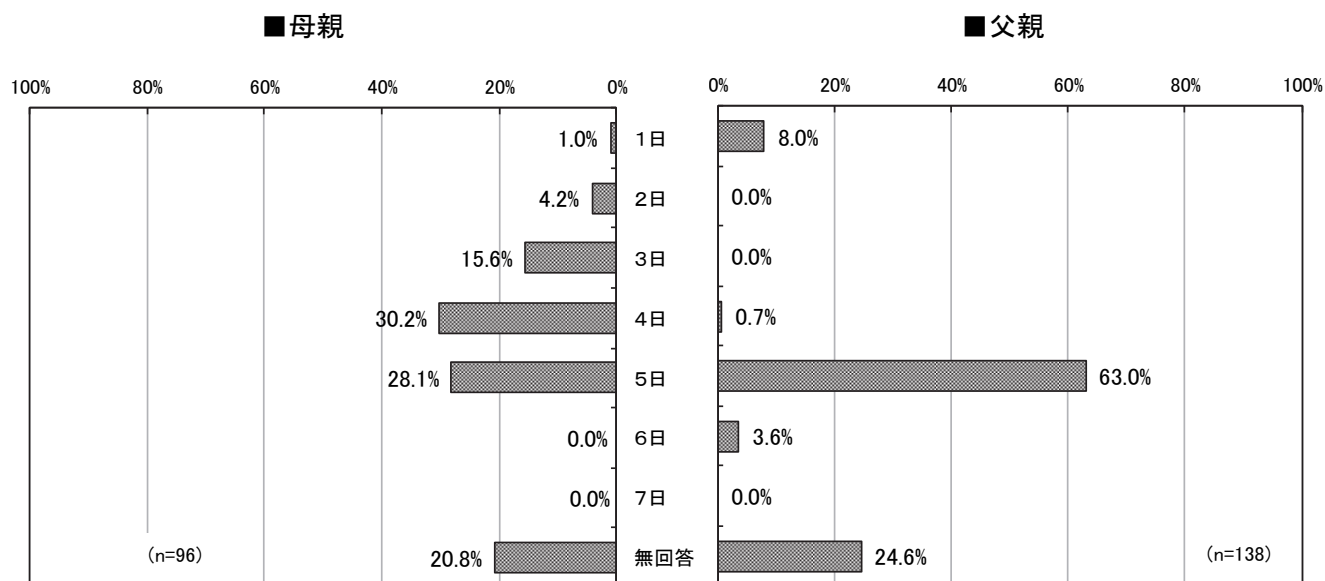
母親は、「8時間」(27.0%)が最も多く、「6時間」(15.9%)、「7時間」(13.5%)と続く。平均は6.6時間となっている。父親は、「7時間」「9時間」「10時間」がそれぞれ2件となっており、平均は8.2時間となっている。



<就労日数・時間を減らしたい>

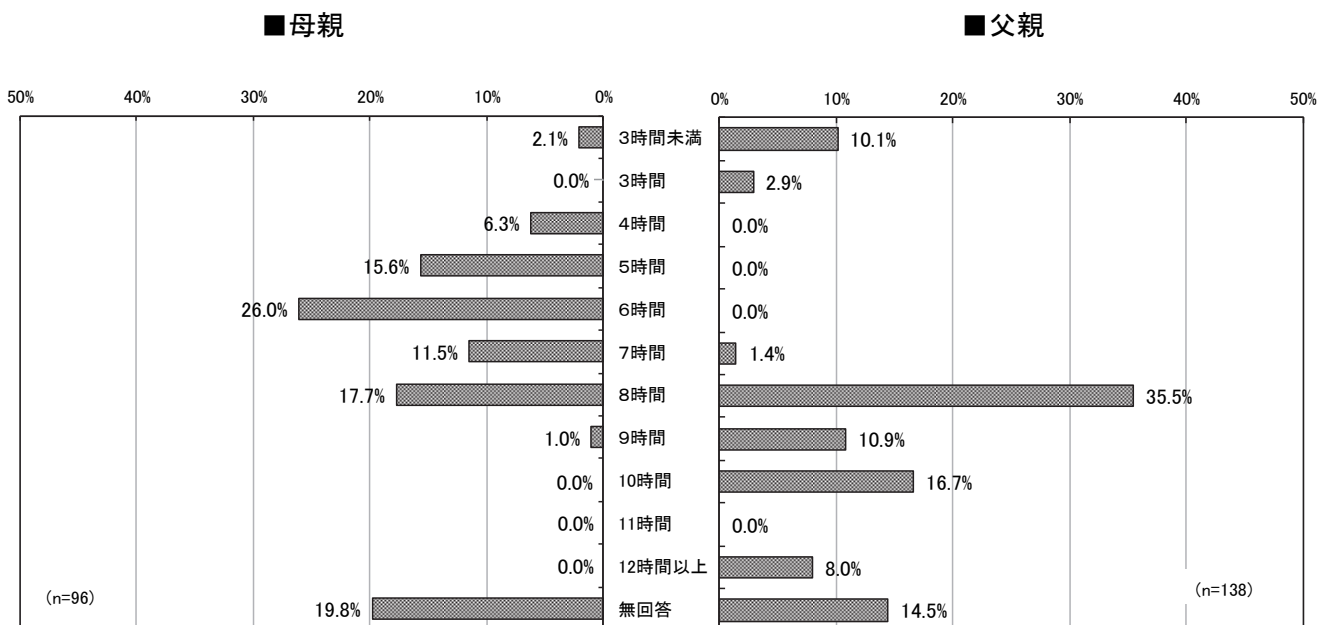
【減少後の日数等 1週当たり日数】

母親は、「4日」(30.2%)が最も多く、平均は4.0日となっている。父親は「5日」(63.0%)が最も多く、平均は4.6日となっている。



【減少後の日数等 1日当たり時間】

母親は、「6時間」(26.0%)が最も多く、「8時間」(17.7%)、「5時間」(15.6%)と続く。平均は6.2時間となっている。父親は、「8時間」(35.5%)が最も多く、「10時間」(16.7%)、「9時間」(10.9%)と続く。平均は8.0時間となっている。

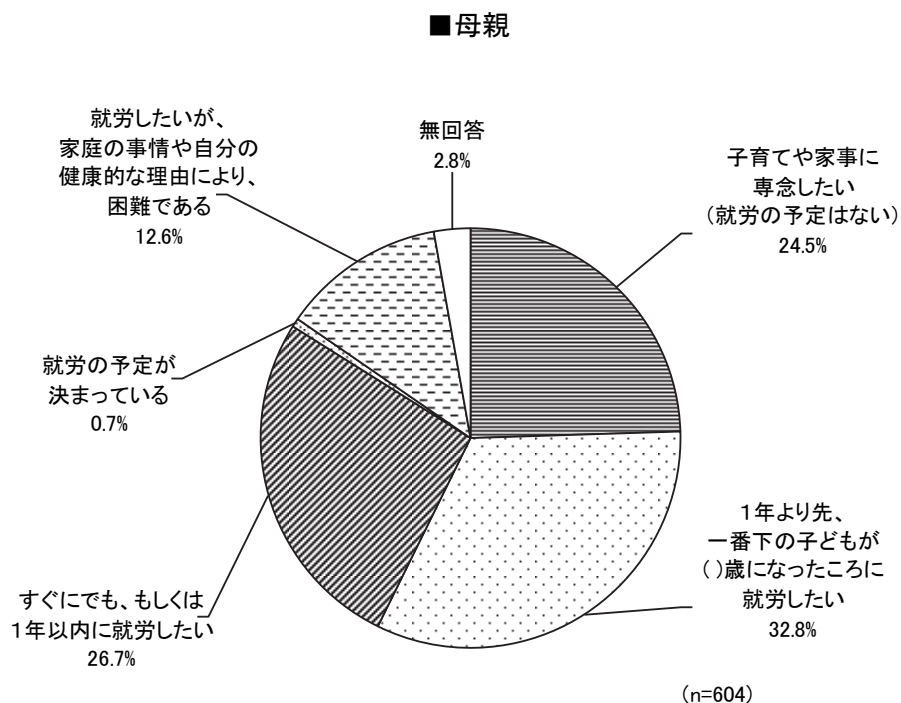


問 15 問 11 の（１）母親または（２）父親で、「３．以前は就労していたが、現在は就労していない」または「４．これまで就労したことがない」を選んだ方にうかがいます。

今後、就労したい希望はありますか。あてはまる番号１つに○をつけ、日数と時間等は（ ）内に数字をご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は、（ ）内に具体的な就労形態をご記入ください。

母親は、「１年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」（32.8%）が最も多く、「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」（26.7%）、「子育てや家事に専念したい（就労の予定はない）」（24.5%）と続く。

父親は、「就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である」（6件）が最も多く、「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」（4件）、「子育てや家事に専念したい（就労の予定はない）」（2件）と続く。



【学年別(母親)】

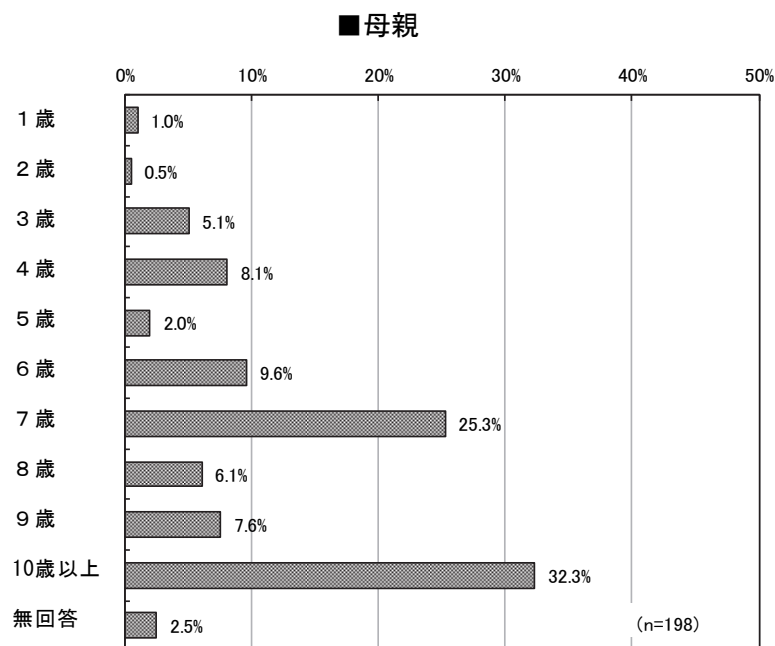
“1年”～“3年”で「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」が“4年”～“6年”と比べて多い傾向がみられる。

単位：％

	合 計	子育てや家事に専念したい (就労の予定はない)	1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい	すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	就労の予定が決まっている	就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である	無回答
全体	604	24.5	32.8	26.7	0.7	12.6	2.8
1年	110	22.7	46.4	21.8	2.7	5.5	0.9
2年	100	23.0	41.0	25.0	—	7.0	4.0
3年	111	19.8	37.8	21.6	—	18.0	2.7
4年	87	26.4	21.8	33.3	—	13.8	4.6
5年	96	27.1	29.2	29.2	—	14.6	—
6年	84	26.2	19.0	33.3	1.2	15.5	4.8

＜1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい＞

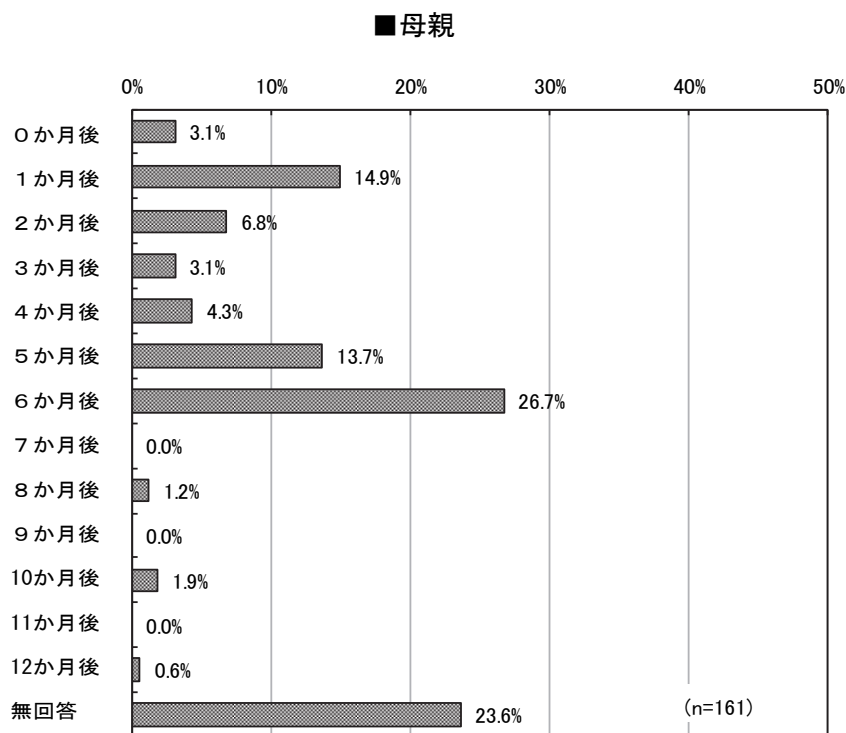
母親は、「10歳以上」(32.3%)が最も多く、「7歳」(25.3%)、「6歳」(9.6%)と続く。



<すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい>

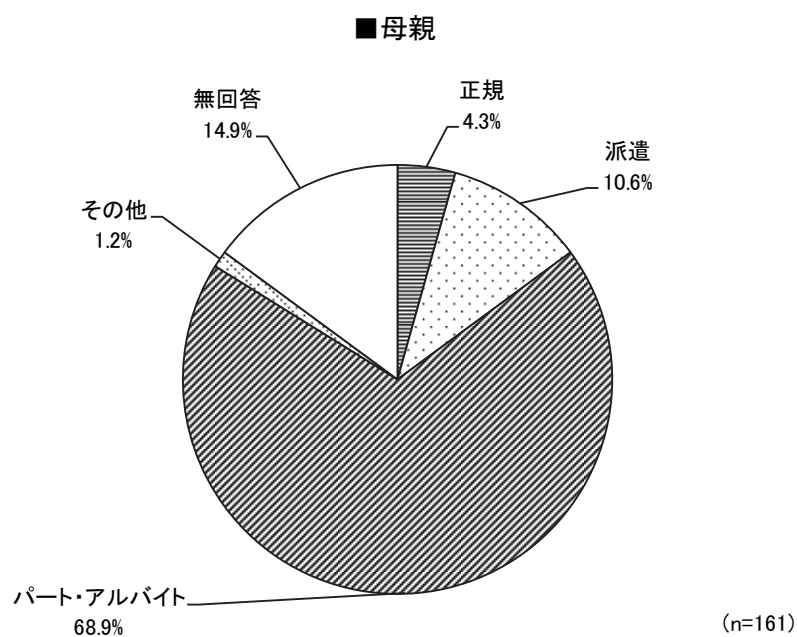
【希望時期】

母親は、「６か月後」(26.7%)が最も多く、「１か月後」(14.9%)、「５か月後」(13.7%)と続く。
父親は、「０か月後」「１か月後」「２か月後」「６か月後」がそれぞれ１件となっている。



【希望する就労形態】

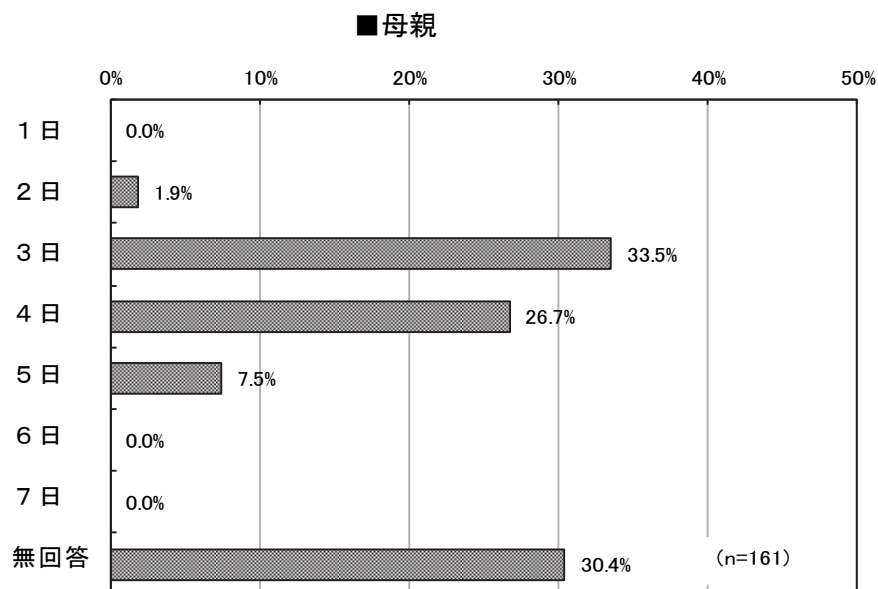
母親は、「パート・アルバイト」(68.9%)が最も多く、「派遣」(10.6%)、「正規」(4.3%)と続く。
父親は、「正規」が３件となっている。



【1週当たり希望日数】

母親は、「3日」(33.5%)が最も多く、「4日」(26.7%)、「5日」(7.5%)と続く。

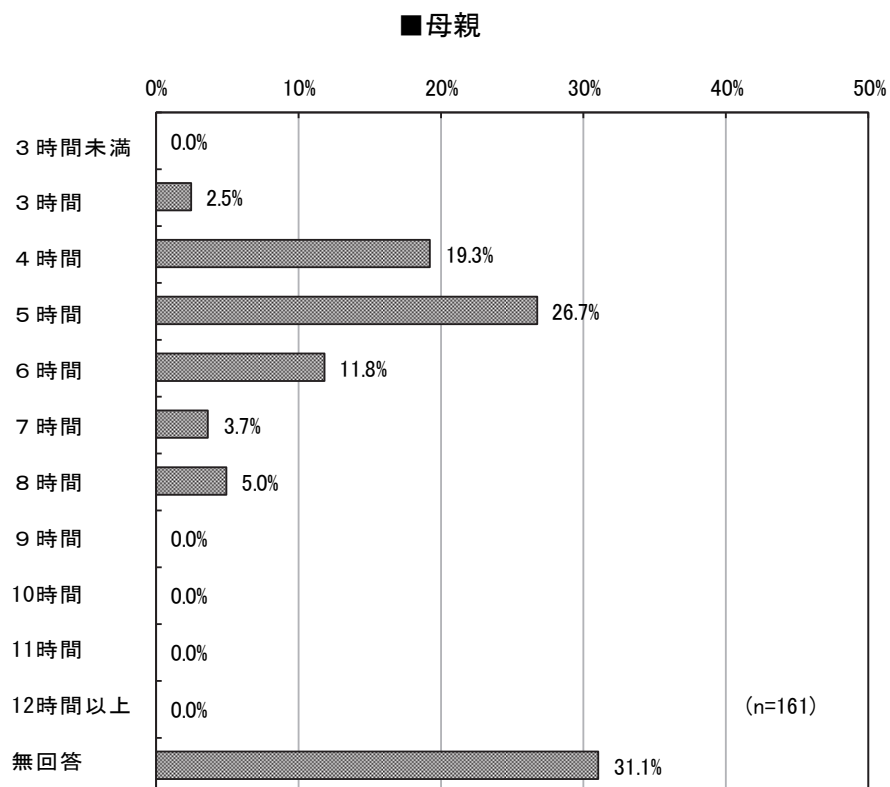
父親は、「5日」が3件となっている。



【1日当たり希望時間】

母親は、「5時間」(26.7%)が最も多く、「4時間」(19.3%)、「6時間」(11.8%)と続く。

父親は、「8時間」(2件)、「7時間」(1件)となっている。



<就労の予定が決まっている>

【開始時期】

母親は、「2018 年 10 月」「2018 年 11 月」「2018 年 12 月」「2019 年 4 月」がそれぞれ 1 件となっている。

【1 週当たり日数】

母親は、「2 日」「3 日」「4 日」「5 日」がそれぞれ 1 件となっている。

【1 日当たり時間】

母親は、「4 時間」(2 件)が最も多く、「5 時間」「8 時間」(それぞれ 1 件)と続く。

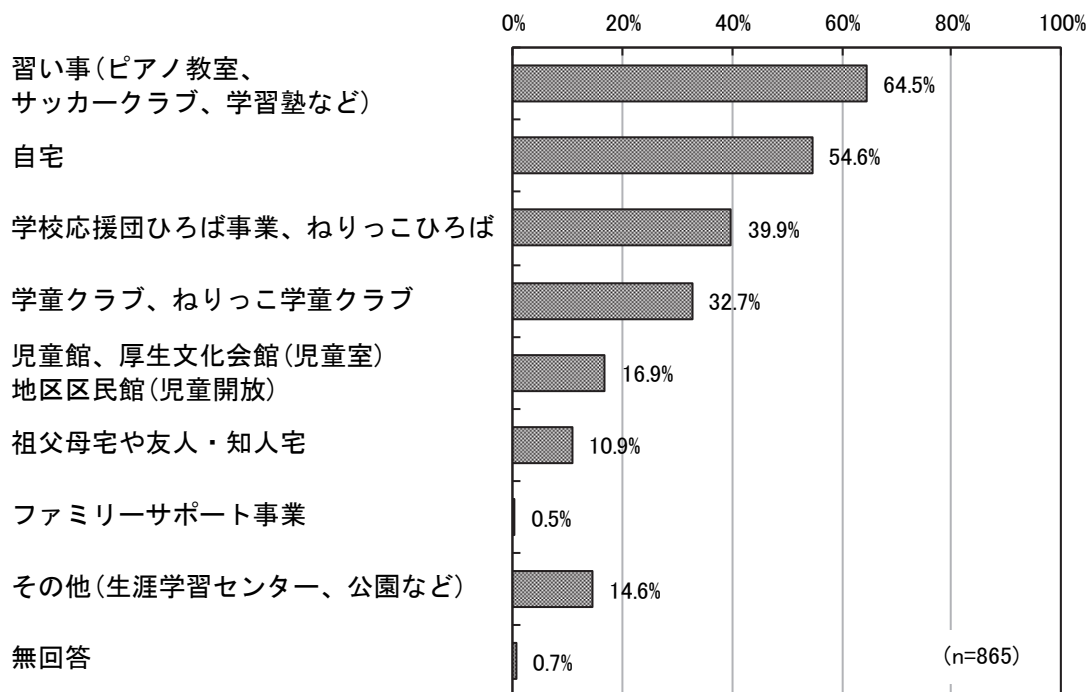
4. 放課後の過ごし方について

問 16 あて名のお子さんを、放課後（平日の小学校終了後）の時間にどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、希望する日数をご記入ください。①は、お子さんが低学年（１～３年生）の方のみお答えください。②はすべての方がお答えください。

「学童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も（ ）内に 24 時間制でご記入ください。（例：19 時）

①小学校低学年（１～３年生）のとき ※お子さんが低学年（１～３年生）の方のみ回答

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」(64.5%)が最も多く、「自宅」(54.6%)、「学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」(39.9%)、「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」(32.7%)、と続く。



【学年別】

すべての学年で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多く、6割以上となっている。

単位：％

	合 計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館、厚生文化会館(児童室)、 地区区民館(児童開放)	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他 (生涯学習センター、公園など)	無回答
全体	865	54.6	10.9	64.5	16.9	39.9	32.7	0.5	14.6	0.7
1 年	271	51.3	8.9	64.9	13.3	44.3	37.6	1.1	11.1	0.7
2 年	302	55.0	10.9	60.6	16.6	40.7	34.4	0.3	17.5	—
3 年	292	57.2	12.7	68.2	20.5	34.9	26.4	—	14.7	1.4

【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多く、“以前は就労していたが、現在は就労していない”“これまで就労したことがない”では約８割となっている。

単位：％

	合 計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童開放）	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他（生涯学習センター、公園など）	無回答
全体	865	54.6	10.9	64.5	16.9	39.9	32.7	0.5	14.6	0.7
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	517	41.8	8.9	53.6	16.8	32.5	48.0	0.8	11.2	0.4
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	10	50.0	20.0	50.0	20.0	40.0	50.0	—	10.0	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	302	76.8	14.2	84.1	15.9	53.0	7.3	—	20.9	0.7
これまで就労したことがない	19	68.4	10.5	78.9	36.8	47.4	5.3	—	10.5	—

【居住地区別】

すべての居住地区で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多く、６割以上となっている。

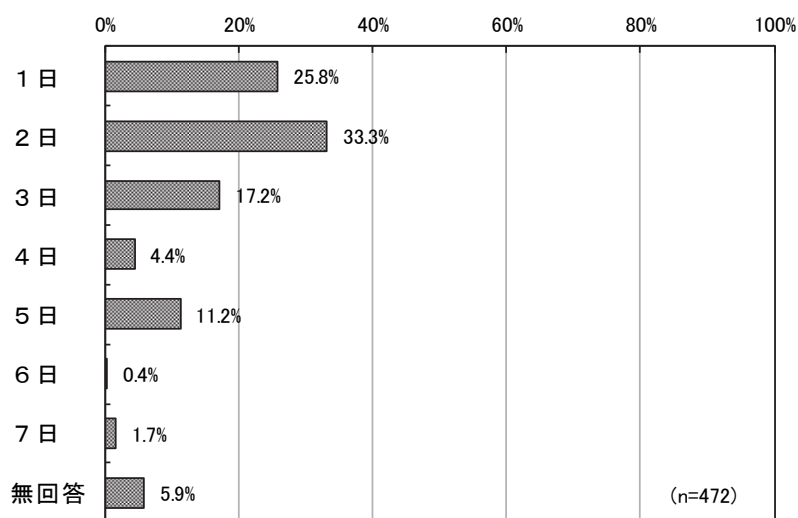
単位：％

	合 計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童開放）	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他（生涯学習センター、公園など）	無回答
全体	865	54.6	10.9	64.5	16.9	39.9	32.7	0.5	14.6	0.7
練馬	180	57.2	10.0	61.7	12.8	37.2	32.2	0.6	13.9	0.6
光が丘	239	53.6	10.9	62.3	19.2	40.2	38.9	0.4	13.8	—
石神井	267	57.7	10.9	68.9	15.0	40.8	30.7	0.4	15.7	0.7
大泉	169	49.7	11.2	63.3	20.1	41.4	27.8	0.6	14.8	1.2

○希望する1週当たり日数

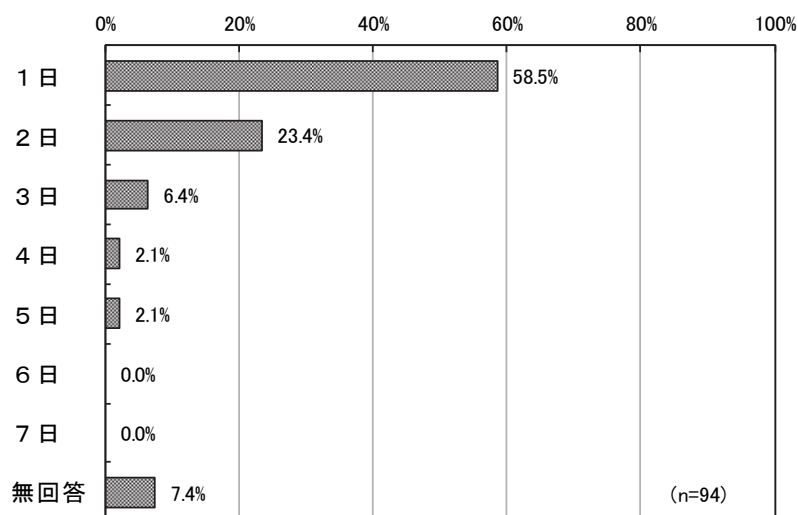
・自宅

「2日」(33.3%)が最も多く、「1日」(25.8%)、「3日」(17.2%)と続く。平均は2.5日となっている。



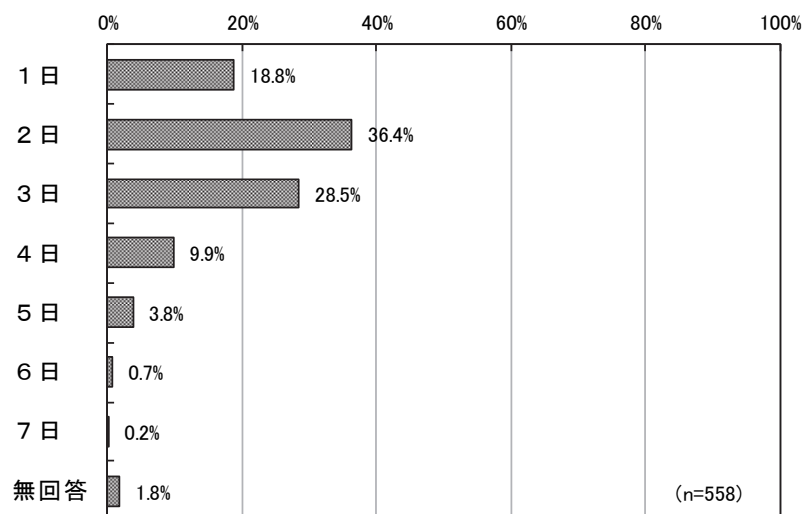
・祖父母宅や友人・知人宅

「1日」(58.5%)が最も多く、「2日」(23.4%)、「3日」(6.4%)と続く。平均は1.6日となっている。



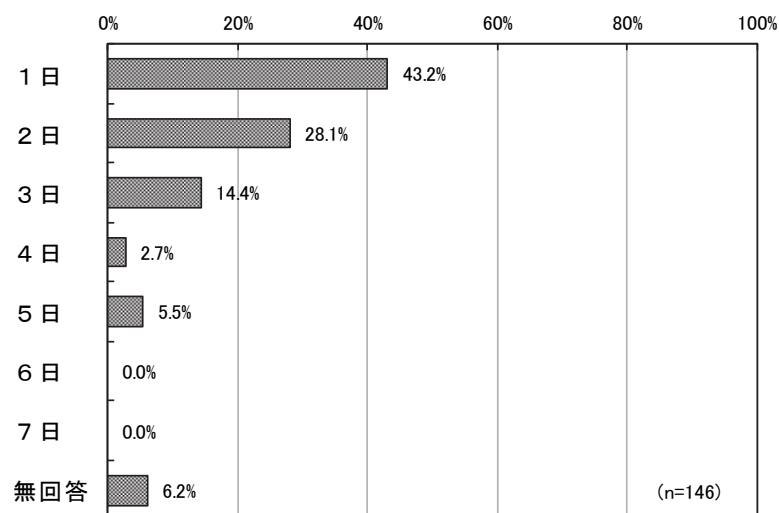
・習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」(36.4%)が最も多く、「3日」(28.5%)、「1日」(18.8%)と続く。平均は2.5日となっている。



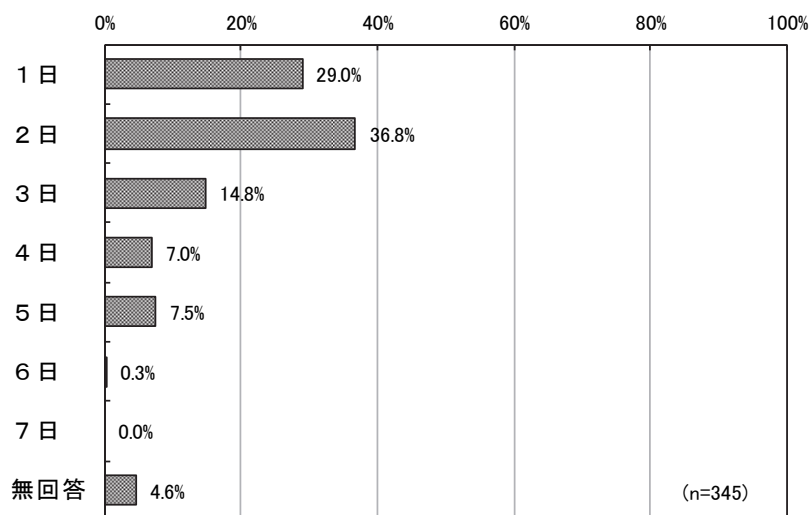
・児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童開放）

「1日」(43.2%)が最も多く、「2日」(28.1%)、「3日」(14.4%)と続く。平均は1.9日となっている。



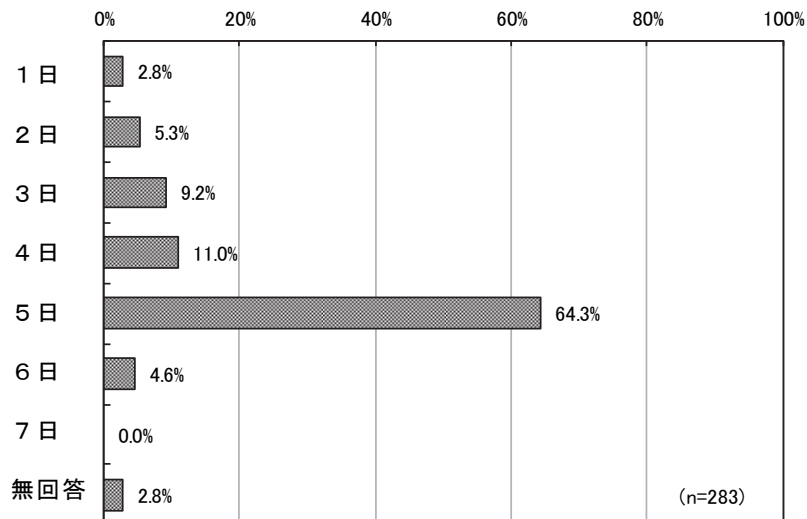
・学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば

「2日」(36.8%)が最も多く、「1日」(29.0%)、「3日」(14.8%)と続く。平均は2.2日となっている。



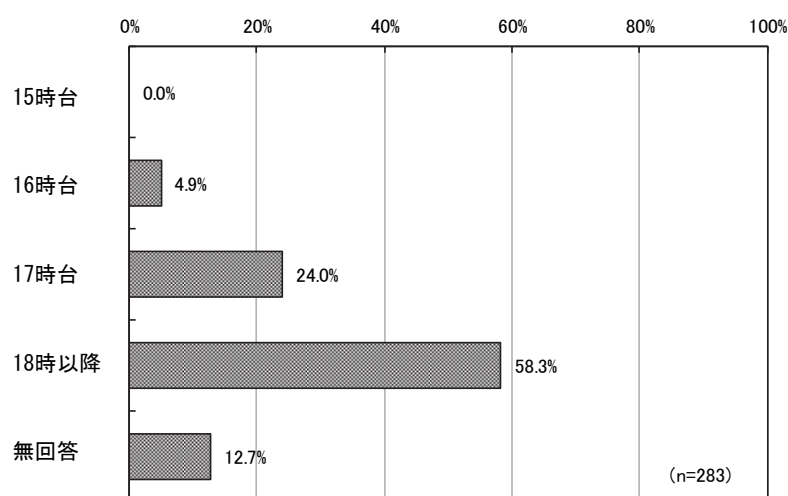
・学童クラブ、ねりっこ学童クラブ

「5日」(64.3%)が最も多く、「4日」(11.0%)、「3日」(9.2%)と続く。平均は4.5日となっている。



【利用希望時間「下校から（ ）時まで」】

「18 時以降」(58.3%)が最も多く、「17 時台」(24.0%)、「16 時台」(4.9%)と続く。平均は 17 時 50 分となっている。

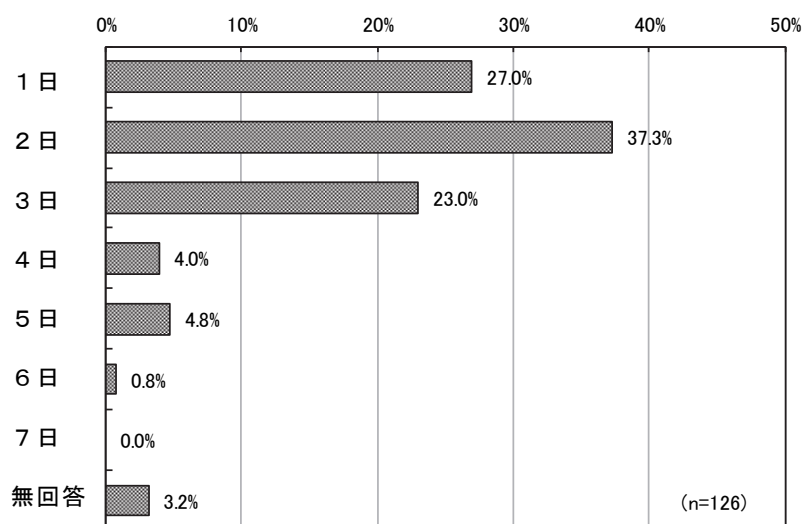


・ファミリーサポート事業

「1 日」(3 件)が最も多く、「2 日」(1 件)と続く。

・その他（生涯学習センター、公園など）

「2 日」(37.3%)が最も多く、「1 日」(27.0%)、「3 日」(23.0%)と続く。平均は 2.2 日となっている。



【学年別 小学校低学年の放課後に過ごさせたい場所の1週当たり平均日数】

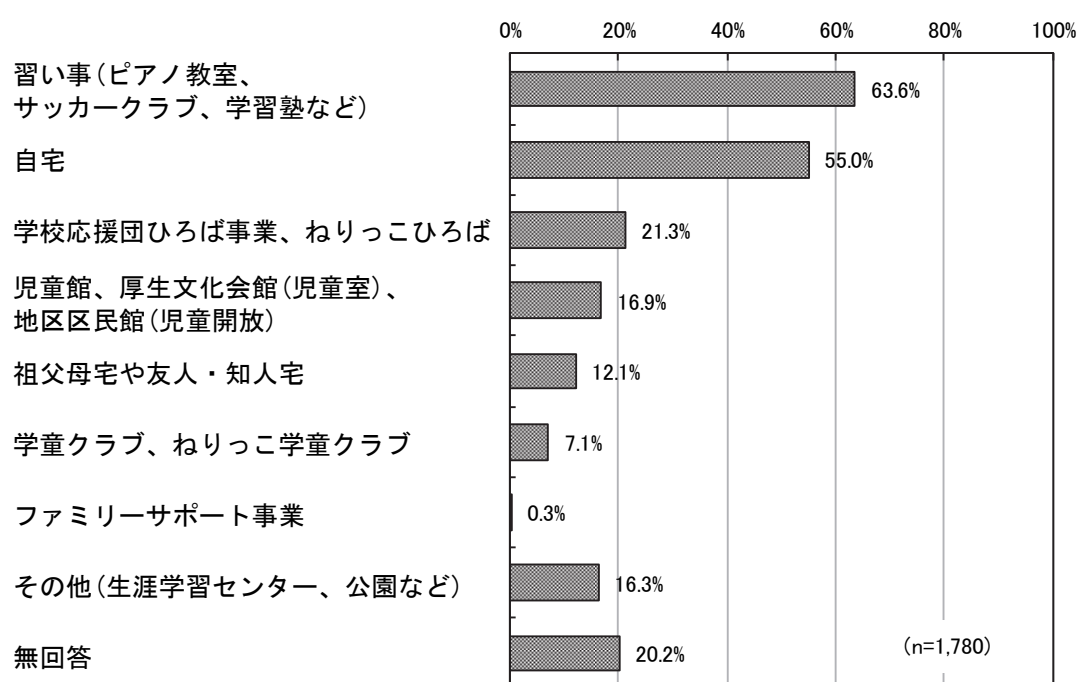
すべての学年で「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が多く、4日以上となっている。

単位：日

	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事 (ピアノ教室、サッカ ークラブ、学習塾な ど)	児童館、 厚生文化 会館(児 童室)、地 区区民館 (児童開 放)	学校応援 団ひろば 事業、ね りっこひろ ば	学童クラ ブ、ねりっ こ学童クラ ブ	ファミリ ーサポ ート事 業	その他 (生涯学 習センタ ー、公園 など)
全体	2.5	1.6	2.5	1.9	2.2	4.5	1.3	2.2
1年	2.5	1.6	2.3	2.1	2.3	4.5	1.0	2.3
2年	2.5	1.5	2.5	2.0	2.3	4.5	2.0	2.2
3年	2.5	1.5	2.5	1.8	2.1	4.3	—	2.3

②小学校高学年（4～6年生）のとき ※すべての方が回答

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」(63.6%)が最も多く、「自宅」(55.0%)、「学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」(21.3%)と続く。



【学年別】

すべての学年で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多く、5割から8割となっており、学年が上がるにつれて多くなる傾向がみられる。また、学年が上がるにつれて「自宅」が多くなる傾向がみられる。

単位：％

	合 計	自宅	祖父母宅や 友人・知人 宅	習い事 (ピアノ教 室、サッ カークラ ブ、学習塾 など)	児童館、厚 生文化会館 (児童室)、 地区区民館 (児童開放)	学校応援団 ひろば事 業、ねりっ こひろば	学童クラ ブ、ねりっ こ学童クラ ブ	ファミリー サポート事 業	その他 (生涯学習 センター、 公園など)	無回答
全体	1,780	55.0	12.1	63.6	16.9	21.3	7.1	0.3	16.3	20.2
1年	271	34.3	5.2	50.9	12.9	25.1	11.4	0.4	11.1	42.1
2年	302	40.1	10.3	49.3	13.6	24.8	8.6	0.3	12.3	37.4
3年	292	38.7	7.9	50.3	15.4	17.8	6.8	—	11.0	39.4
4年	280	68.6	14.3	75.4	22.1	26.8	8.2	0.4	21.8	1.1
5年	298	71.8	18.8	80.5	17.4	20.1	4.0	0.3	21.1	0.7
6年	291	74.9	15.8	75.9	20.3	13.4	3.4	0.7	22.0	0.3

【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	自宅	祖父母宅や 友人・知人 宅	習い事 (ピアノ教 室、サッ カークラ ブ、学習塾 など)	児童館、厚 生文化会館 (児童室)、 地区区民館 (児童開放)	学校応援団 ひろば事 業、ねりっ こひろば	学童クラ ブ、ねりっ こ学童クラ ブ	ファミリー サポート事 業	その他 (生涯学習 センター、 公園など)	無回答
全体	1,780	55.0	12.1	63.6	16.9	21.3	7.1	0.3	16.3	20.2
就労しており、 産休・育休・介護 休業中ではない	1,102	53.8	12.3	63.2	18.2	21.1	8.8	0.4	15.6	18.5
就労しているが、 産休・育休・介護 休業中である	22	54.5	18.2	59.1	22.7	31.8	9.1	—	13.6	22.7
以前は就労してい たが、現在は就労 していない	553	57.3	11.6	66.4	15.9	22.6	3.8	0.4	18.1	22.8
これまで就労した ことがない	51	56.9	15.7	68.6	9.8	15.7	2.0	—	21.6	15.7

【居住地区別】

すべての居住地区で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多く、6割以上となっている。

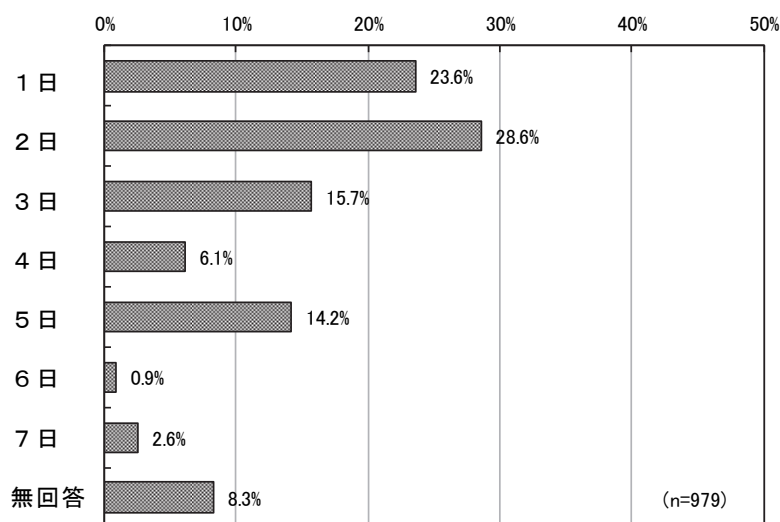
単位：％

	合 計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童開放）	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他（生涯学習センター、公園など）	無回答
全体	1,780	55.0	12.1	63.6	16.9	21.3	7.1	0.3	16.3	20.2
練馬	357	54.1	11.5	66.4	10.9	21.6	6.7	0.3	14.6	21.8
光が丘	505	54.1	11.3	62.0	22.2	20.6	8.3	0.4	17.8	19.6
石神井	514	54.9	10.5	64.2	15.0	20.6	6.6	0.4	14.8	20.6
大泉	374	57.5	16.3	62.6	17.9	22.7	6.1	0.3	17.6	18.4

○希望する1週当たり日数

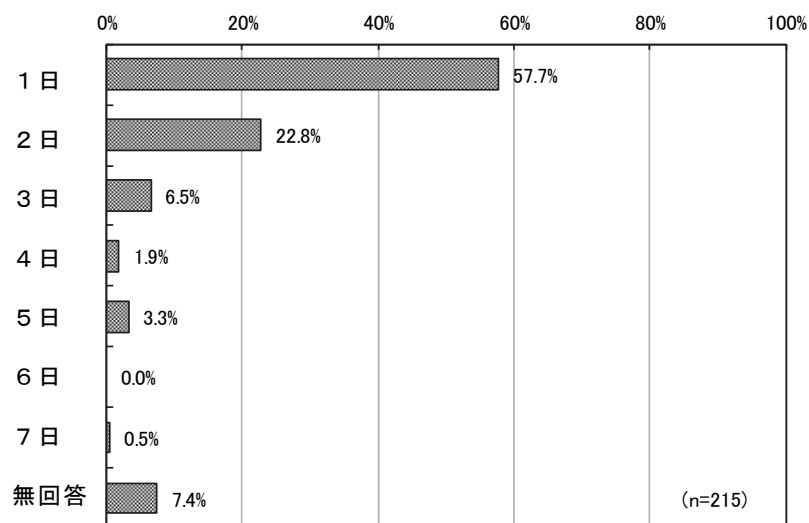
・自宅

「2日」（28.6%）が最も多く、「1日」（23.6%）、「3日」（15.7%）と続く。平均は2.7日となっている。



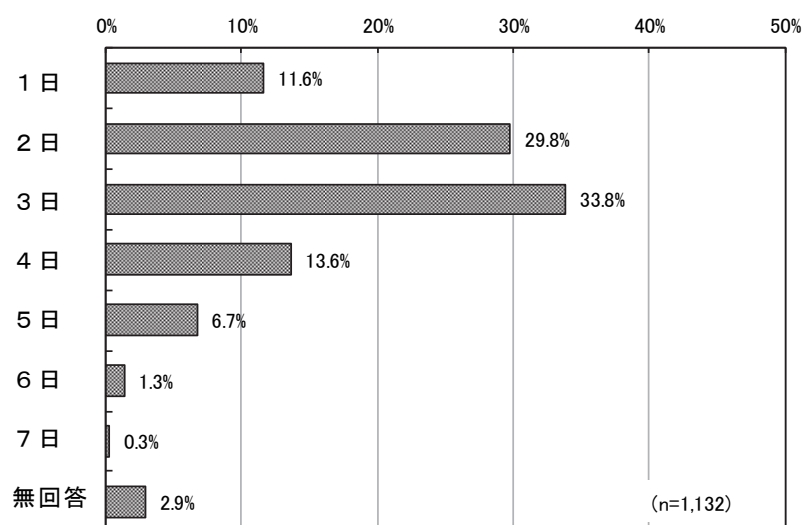
・祖父母宅や友人・知人宅

「1日」(57.7%)が最も多く、「2日」(22.8%)、「3日」(6.5%)と続く。平均は1.6日となっている。



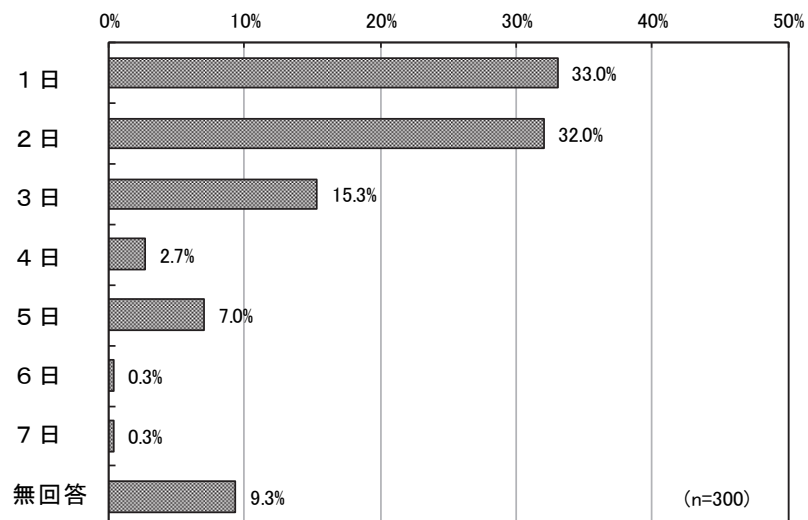
・習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「3日」(33.8%)が最も多く、「2日」(29.8%)、「4日」(13.6%)と続く。平均は2.8日となっている。



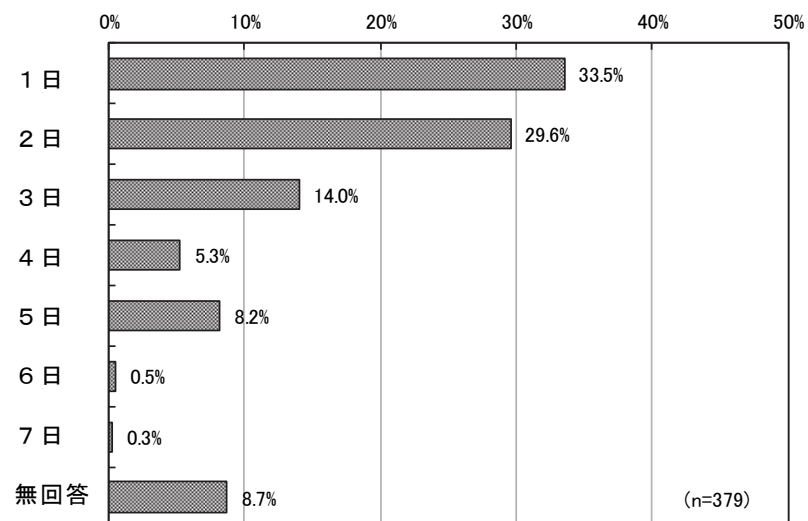
・児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童開放）

「1日」（33.0%）が最も多く、「2日」（32.0%）、「3日」（15.3%）と続く。平均は2.1日となっている。



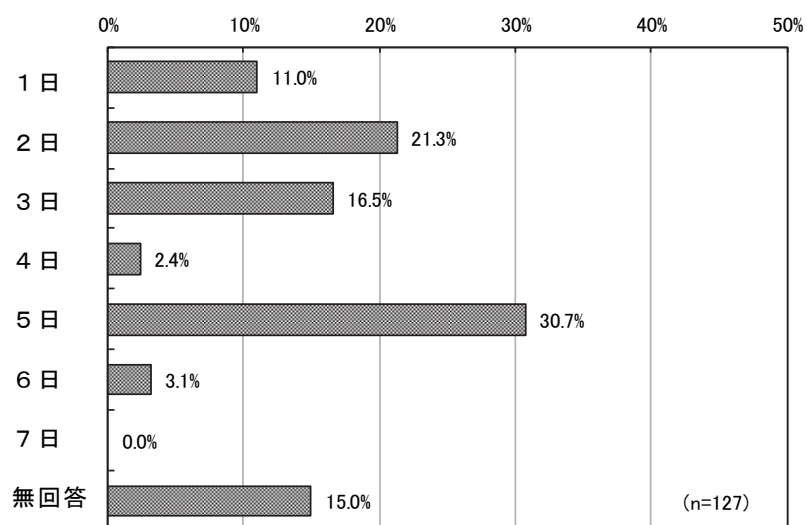
・学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば

「1日」（33.5%）が最も多く、「2日」（29.6%）、「3日」（14.0%）と続く。平均は2.2日となっている。



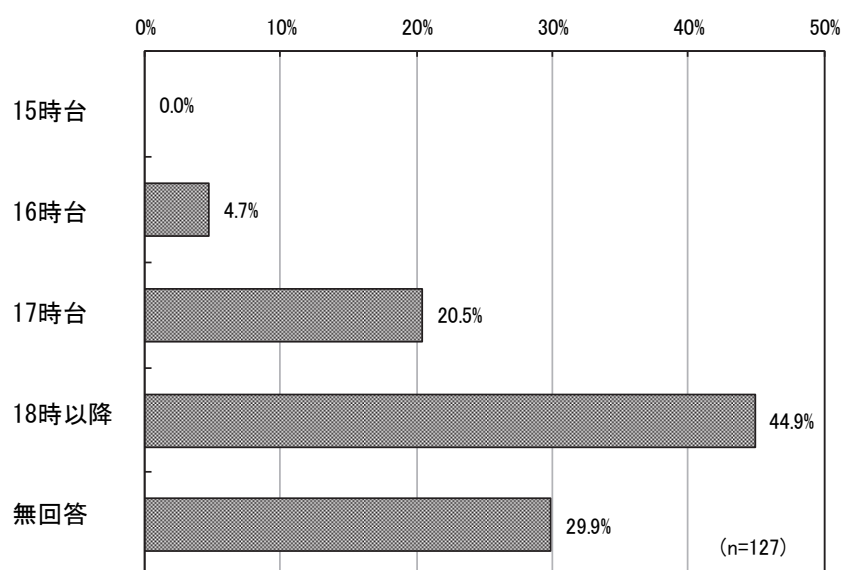
・学童クラブ、ねりっこ学童クラブ

「5日」(30.7%)が最も多く、「2日」(21.3%)、「3日」(16.5%)と続く。平均は3.4日となっている。



【利用希望時間「下校から（ ）時まで」】

「18時以降」(44.9%)が最も多く、「17時台」(20.5%)、「16時台」(4.7%)と続く。平均は17時50分となっている。

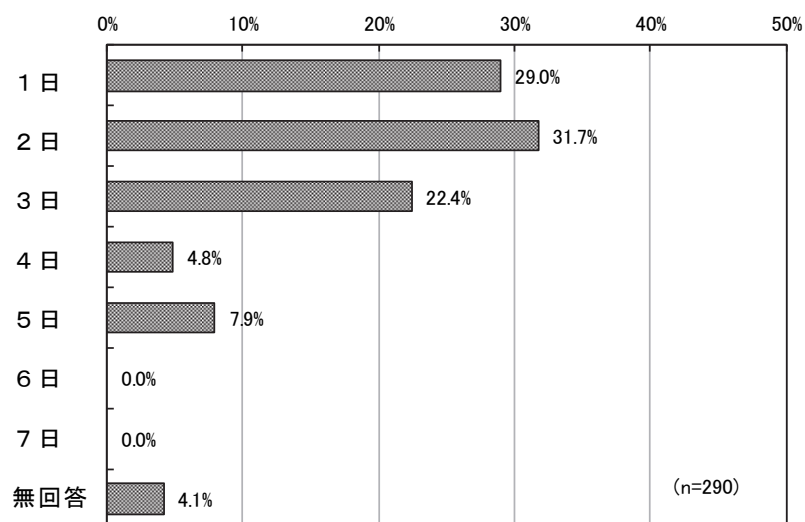


・ファミリーサポート事業

「1日」(2件)が最も多く、「3日」「4日」(それぞれ1件)と続く。

・その他（生涯学習センター、公園など）

「2日」(31.7%)が最も多く、「1日」(29.0%)、「3日」(22.4%)と続く。平均は2.3日となっている。



【学年別 小学校高学年の放課後に過ごさせたい場所の1週当たり平均日数】

すべての学年で「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が多く、3日以上となっている。

単位：日

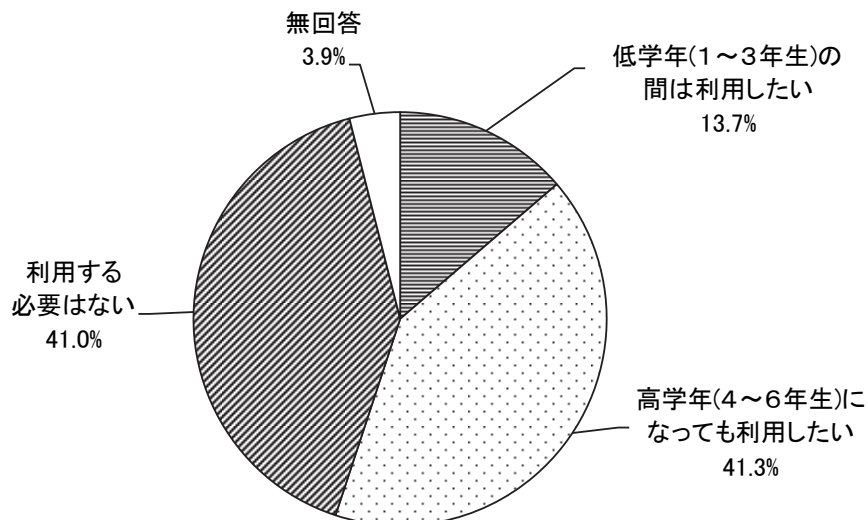
	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事 (ピアノ教 室、サッカ ークラブ、 学習塾な ど)	児童館、 厚生文化 会館(児 童室)、地 区区民館 (児童開 放)	学校応援 団ひろば 事業、ね りっこひろ ば	学童クラ ブ、ねりっ こ学童ク ラブ	ファミリ ーサポ ート事 業	その他 (生涯学 習センタ ー、公園 など)
全体	2.7	1.6	2.8	2.1	2.2	3.4	2.3	2.3
1年	2.4	1.3	2.6	2.2	2.1	3.7	1.0	2.3
2年	2.4	1.3	2.8	2.1	2.4	3.5	0.0	2.1
3年	2.3	1.9	2.9	1.9	2.0	3.1	0.0	1.9
4年	2.8	1.8	2.6	2.1	2.2	3.2	4.0	2.4
5年	2.8	1.5	2.9	2.5	2.1	3.3	0.0	2.3
6年	3.0	1.7	2.9	2.1	2.3	3.1	2.0	2.5

問 17 問 16 の（１）または（２）で、「５．学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」を選んだ方にうかがいます。

土曜日と夏休みなどの長期休業期間に、ひろば事業を利用したいですか。（それぞれ１つに○）

①土曜日

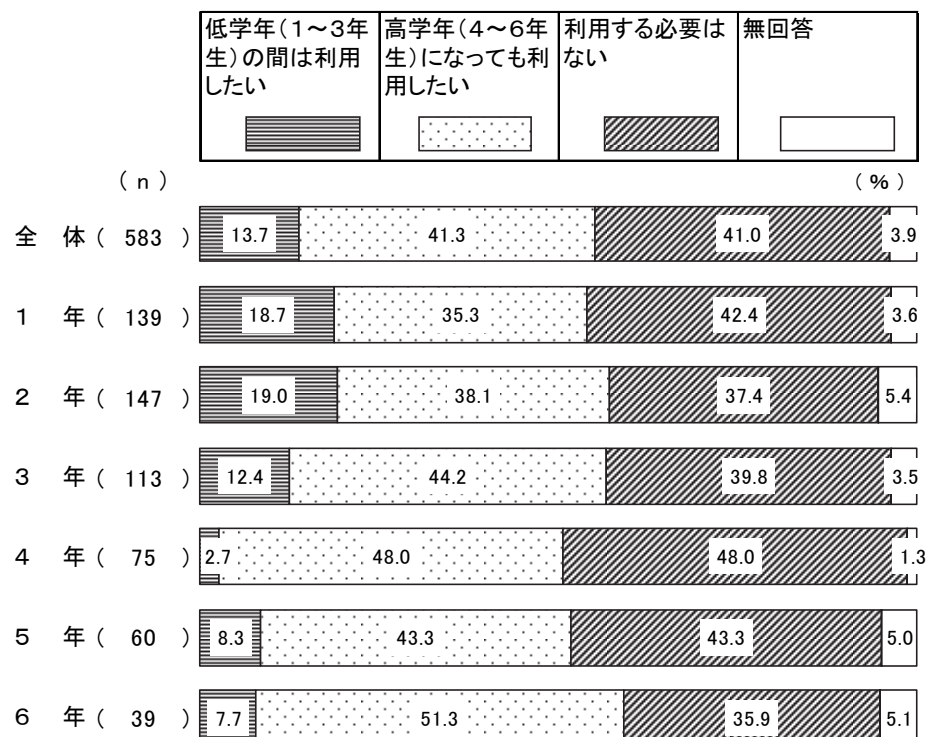
「低学年（１～３年生）の間は利用したい」「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を合わせて『利用したい』と回答した人は 55.0%となっている。



(n=583)

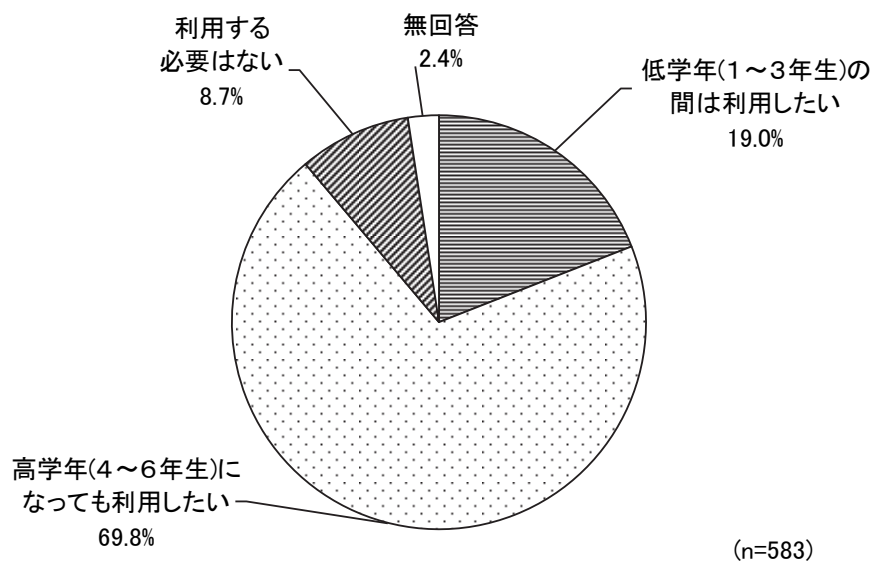
【学年別】

学年が上がるにつれて「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が多くなる傾向がみられる。



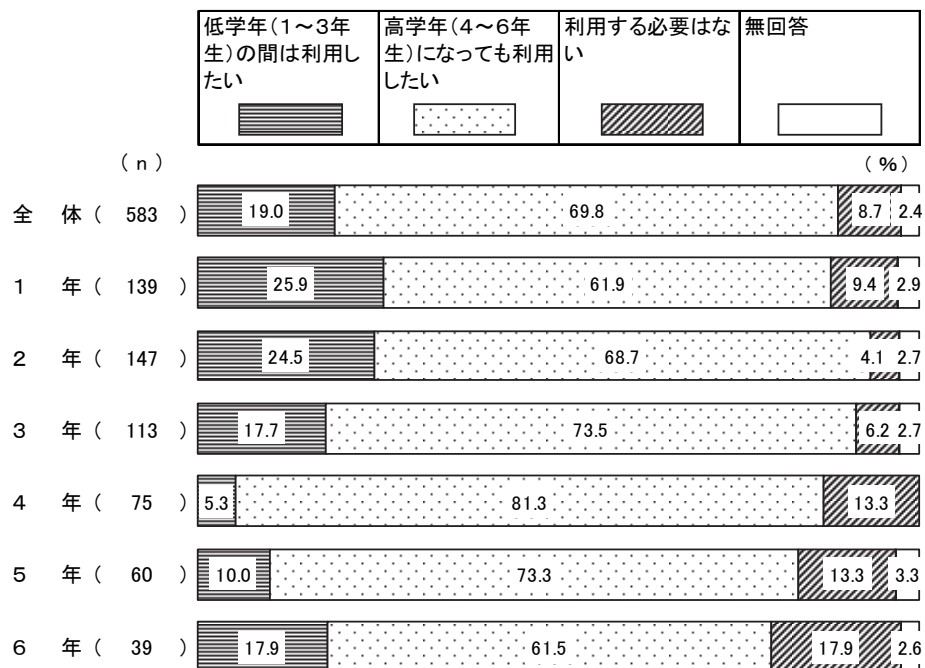
②夏休みなどの長期休業期間

「低学年（１～３年生）の間は利用したい」「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を合わせて『利用したい』と回答した人は88.8%となっている。



【学年別】

すべての学年で「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が最も多く、６割以上となっている。



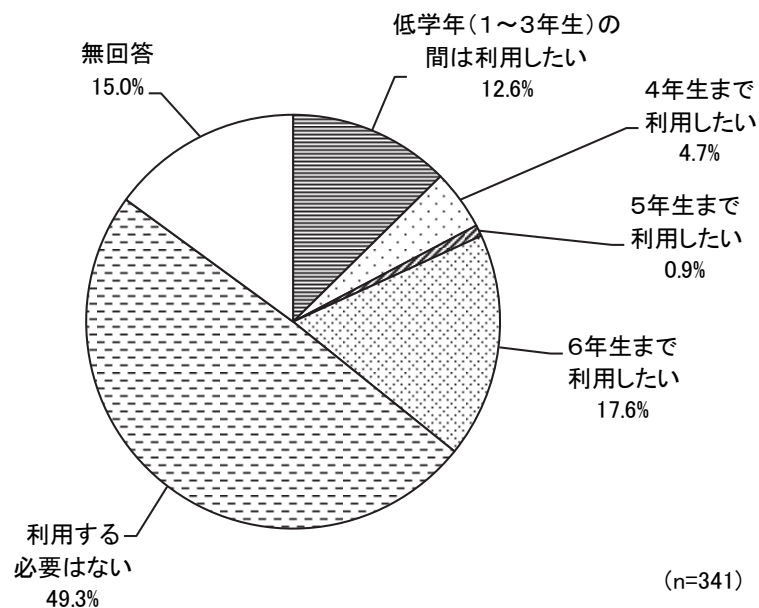
問 18 問 16 の（１）または（２）で、「6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」を選んだ方にうかがいます。

土曜日、日曜日・祝日、夏休みなどの長期休業期間に、学童クラブを利用したいですか。（それぞれ１つに○）

また、利用したい時間帯を（ ）内に 24 時間制でご記入ください（例：8 時～19 時）。なお、事業の利用には、原則として月額 5,500 円の保育料がかかります。

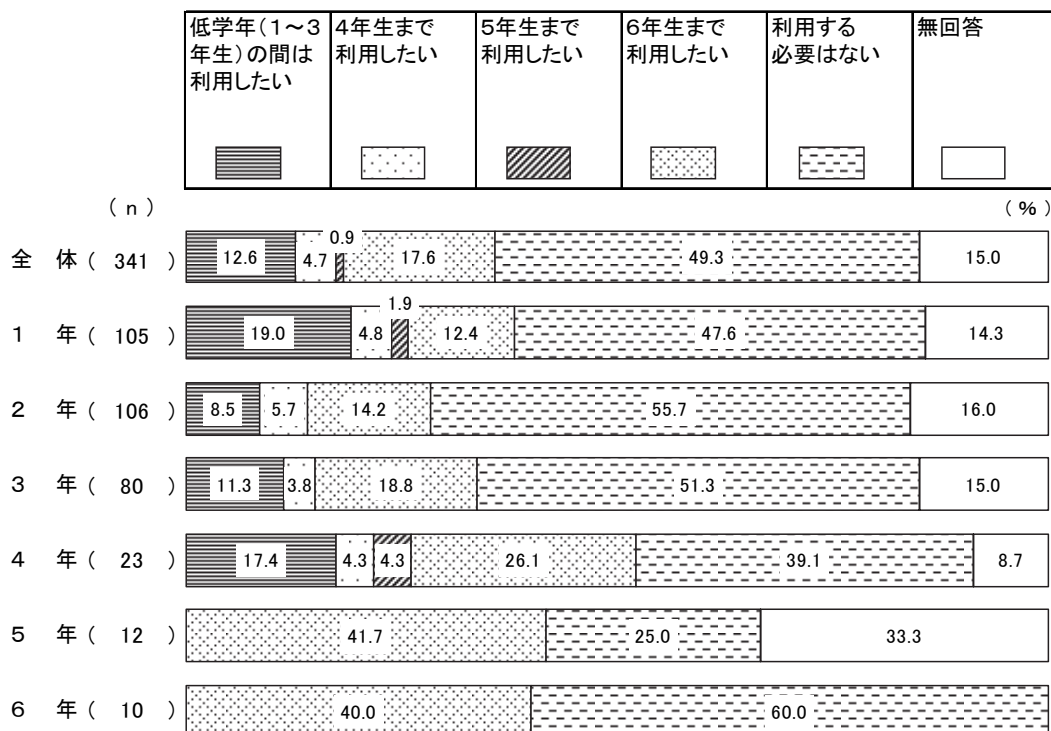
①土曜日

「利用する必要はない」（49.3%）が最も多く、「6 年生まで利用したい」（17.6%）、「低学年（1～3 年生）の間は利用したい」（12.6%）と続く。



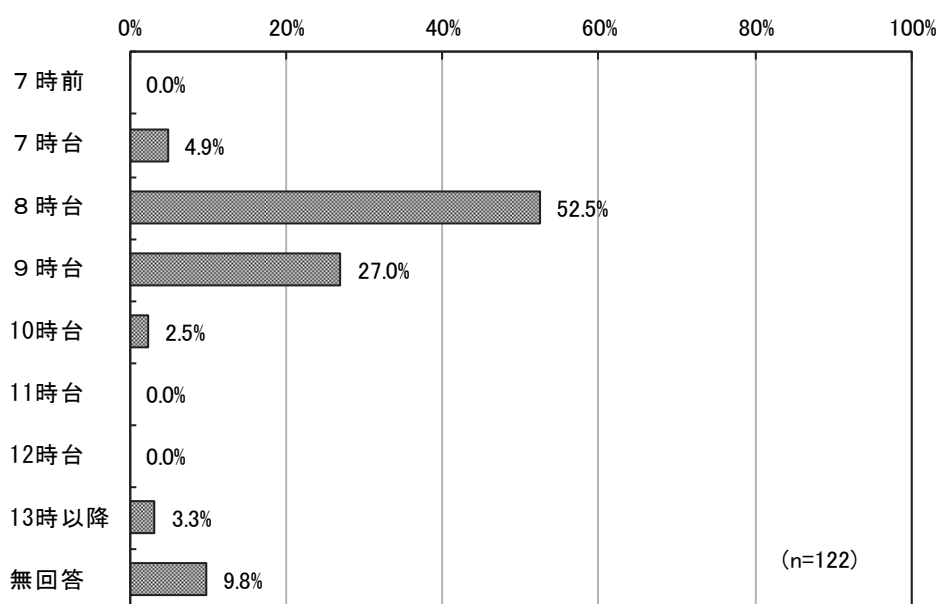
【学年別】

“1 年”～“3 年”では「利用する必要はない」が 4 割以上となっている。



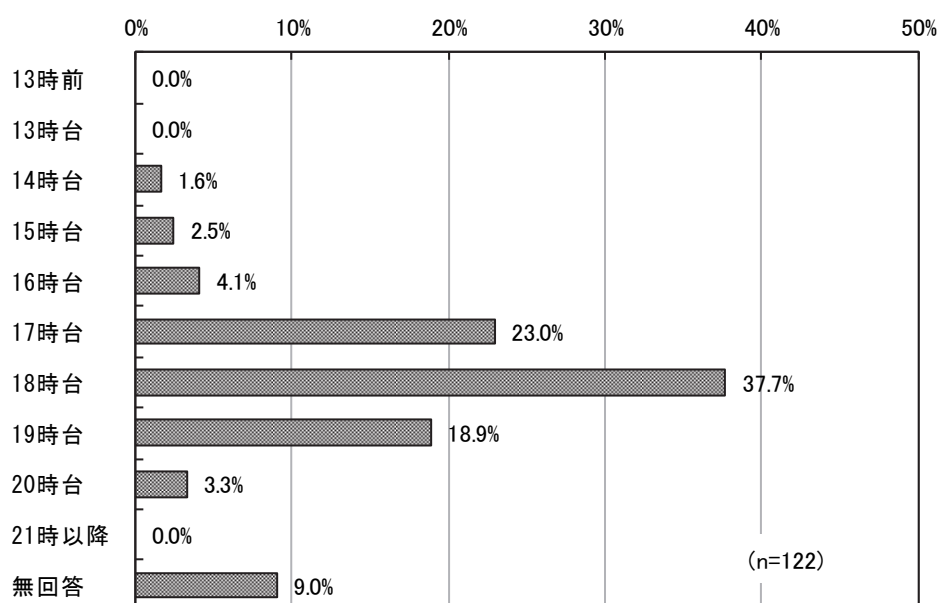
【利用したい時間帯 開始時刻】

「8 時台」(52.5%)が最も多く、「9 時台」(27.0%)、「7 時台」(4.9%)と続く。



【利用したい時間帯 終了時刻】

「18 時台」(37.7%)が最も多く、「17 時台」(23.0%)、「19 時台」(18.9%)と続く。



【学年別 利用したい時間帯の平均開始時刻と平均終了時刻】

平均開始時刻は、「4 年」(8 時 00 分)が最も早く、「6 年」(9 時 45 分)が最も遅くなっている。

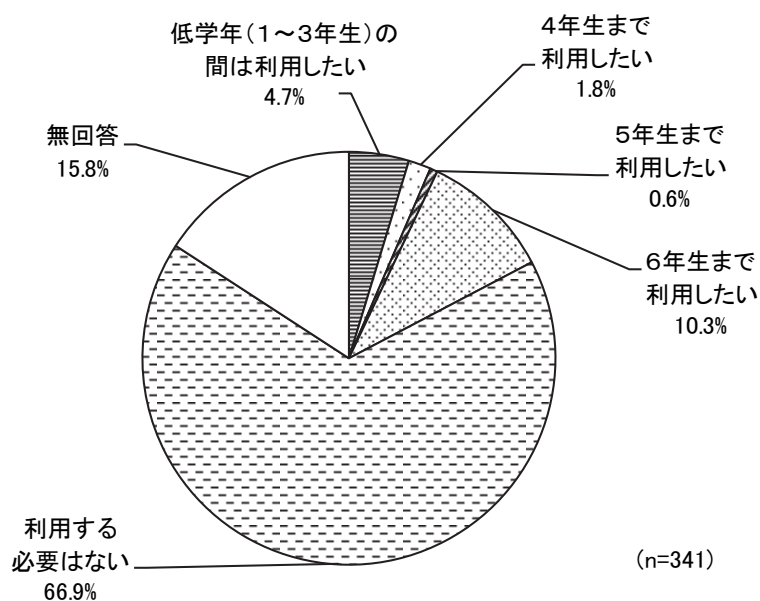
平均終了時刻は、「5 年」(17 時 15 分)が最も早く、「2 年」(18 時 04 分)が最も遅くなっている。

単位：時間

	全体	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
平均開始時刻	8 時 32 分	8 時 21 分	8 時 33 分	8 時 33 分	8 時 00 分	9 時 15 分	9 時 45 分
平均終了時刻	17 時 47 分	17 時 43 分	18 時 04 分	17 時 46 分	17 時 27 分	17 時 15 分	18 時 00 分

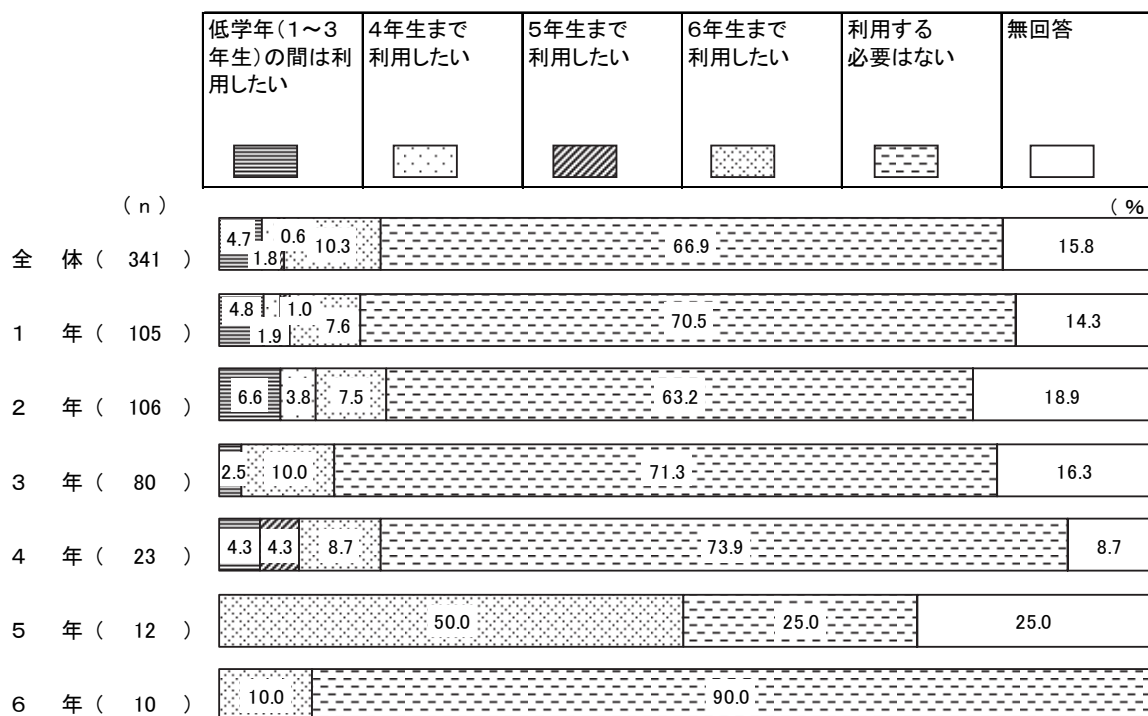
②日曜日・祝日

「利用する必要はない」(66.9%)が最も多く、「6年生まで利用したい」(10.3%)、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(4.7%)と続く。



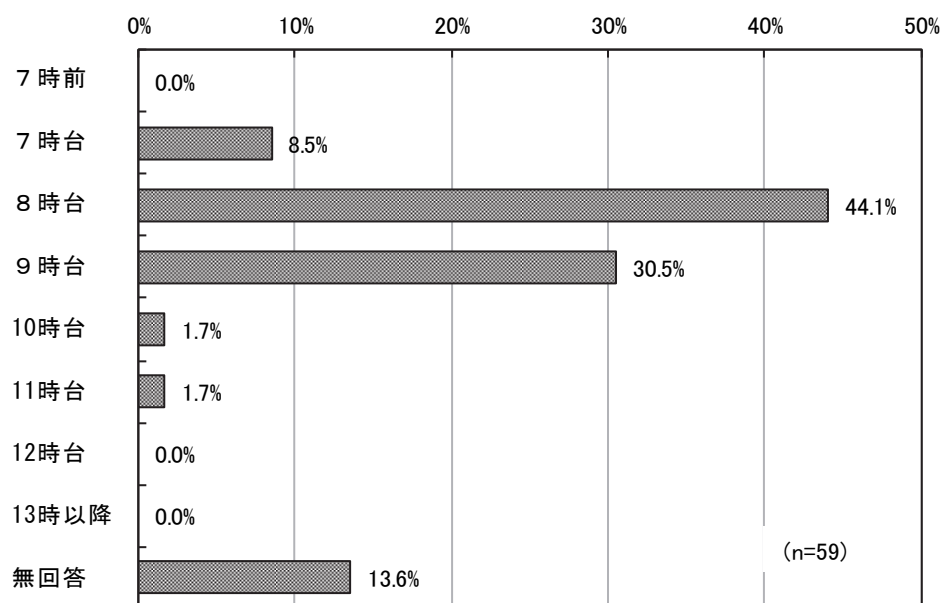
【学年別】

“1年”～“4年”では「利用する必要はない」が6割以上となっている。



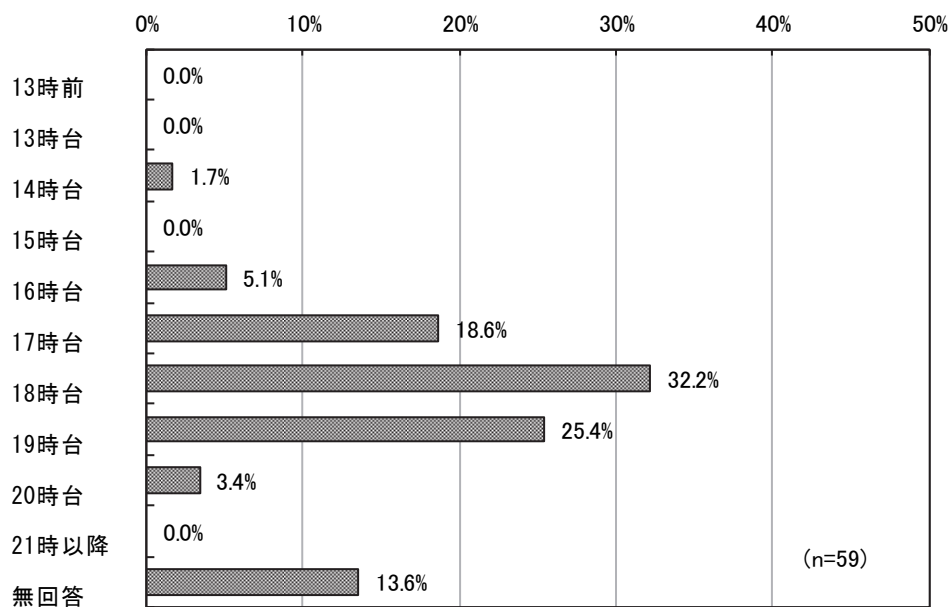
【利用したい時間帯 開始時刻】

「8 時台」(44.1%)が最も多く、「9 時台」(30.5%)、「7 時台」(8.5%)と続く。



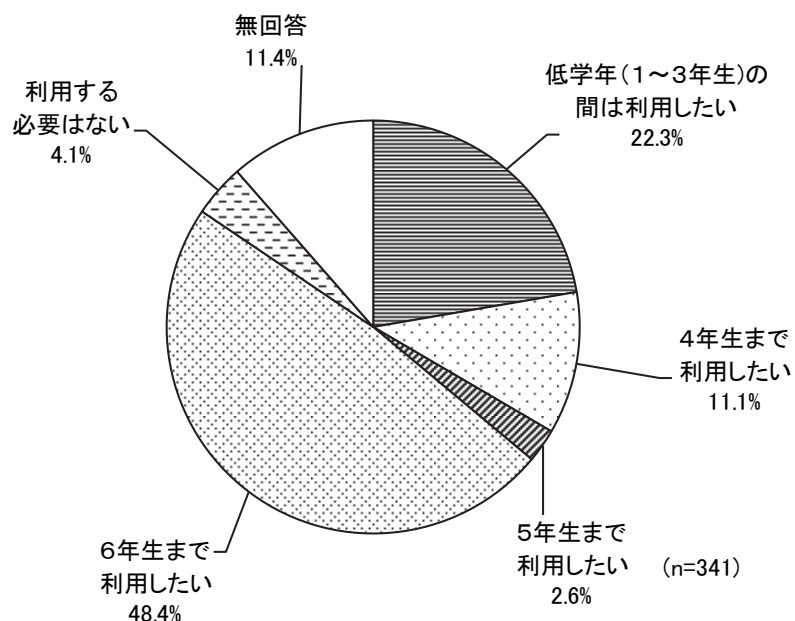
【利用したい時間帯 終了時刻】

「18 時台」(32.2%)が最も多く、「19 時台」(25.4%)、「17 時台」(18.6%)と続く。



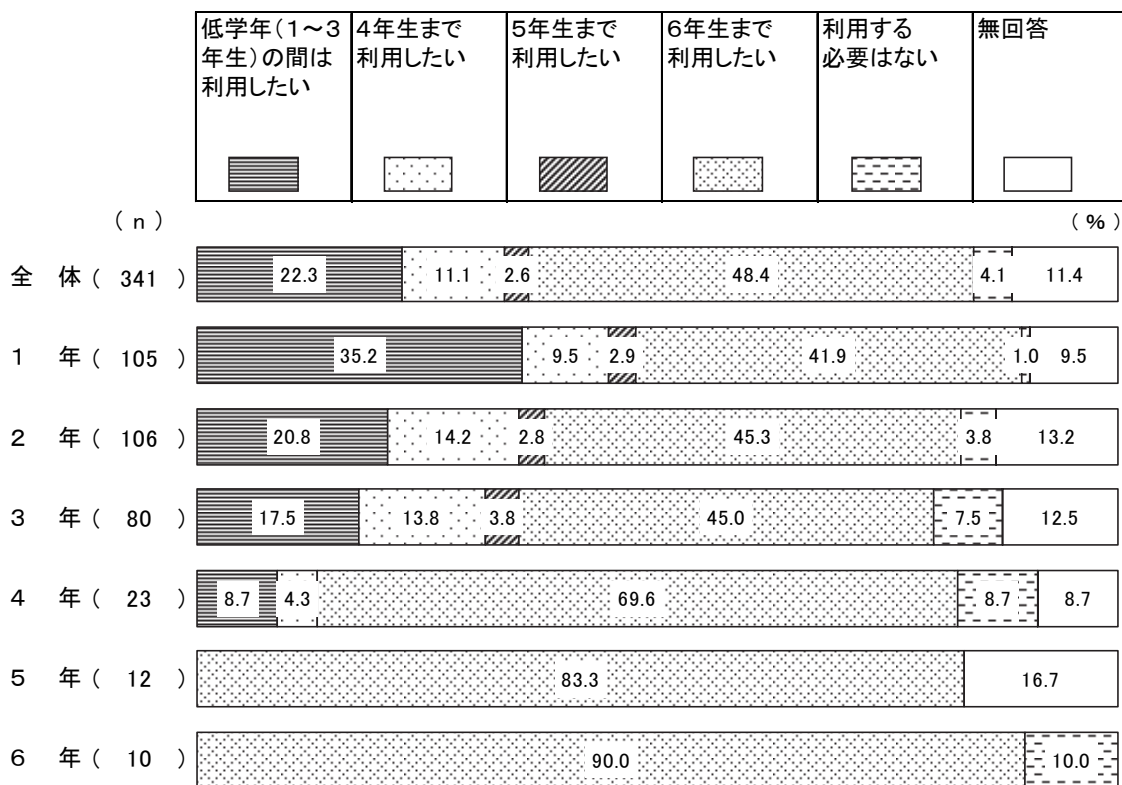
③夏休みなどの長期休業期間

「6年生まで利用したい」(48.4%)が最も多く、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(22.3%)、「4年生まで利用したい」(11.1%)と続く。



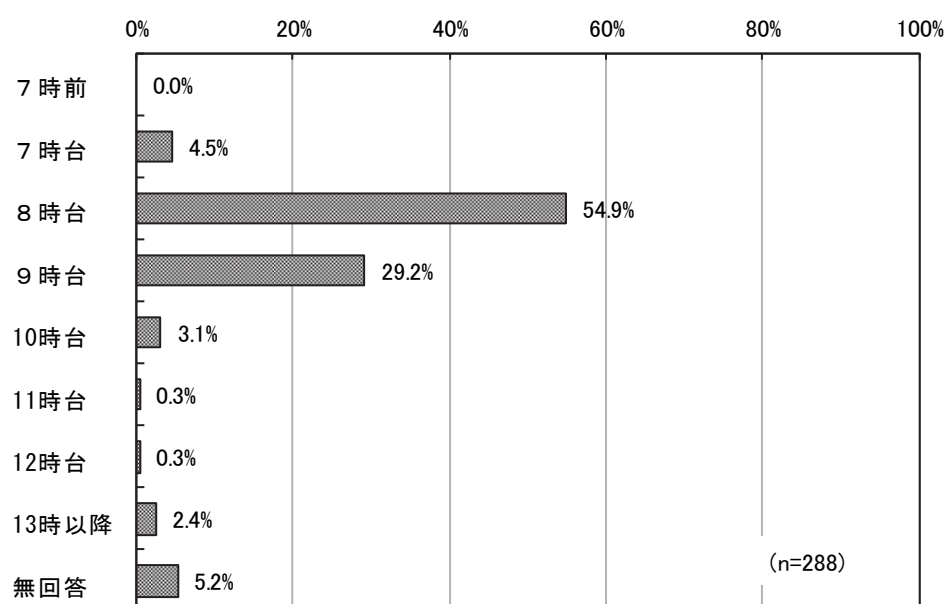
【学年別】

“1年”～“3年”では「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が2割弱から3割半ばとなっている。また、学年が上がるにつれて「6年生まで利用したい」が多くなる傾向がみられる。



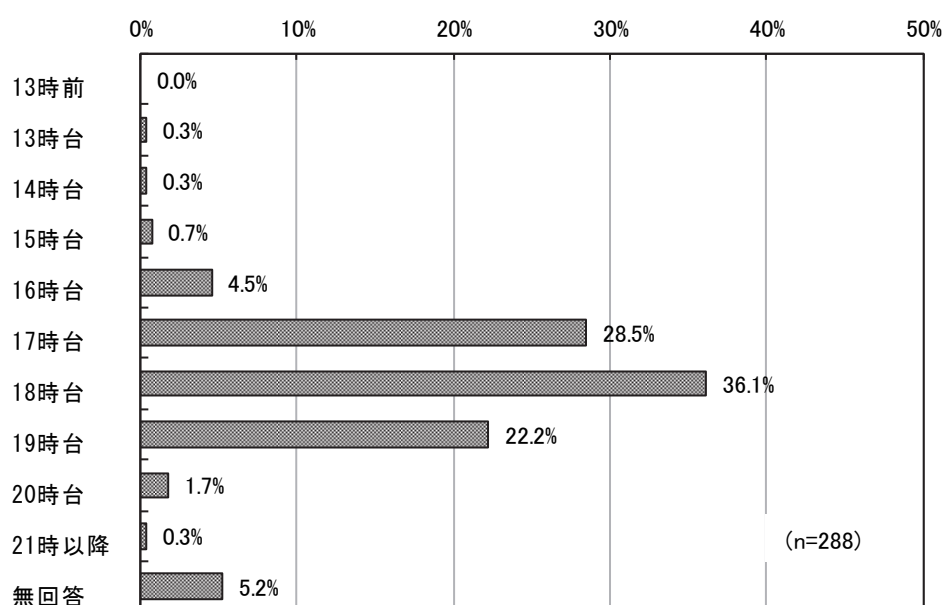
【利用したい時間帯 開始時刻】

「8 時台」(54.9%)が最も多く、「9 時台」(29.2%)、「7 時台」(4.5%)と続く。



【利用したい時間帯 終了時刻】

「18 時台」(36.1%)が最も多く、「17 時台」(28.5%)、「19 時台」(22.2%)と続く。



【学年別 利用したい時間帯の平均開始時刻と平均終了時刻】

平均開始時刻は、「1 年」(8 時 22 分)が最も早く、「6 年」(9 時 07 分)が最も遅くなっている。

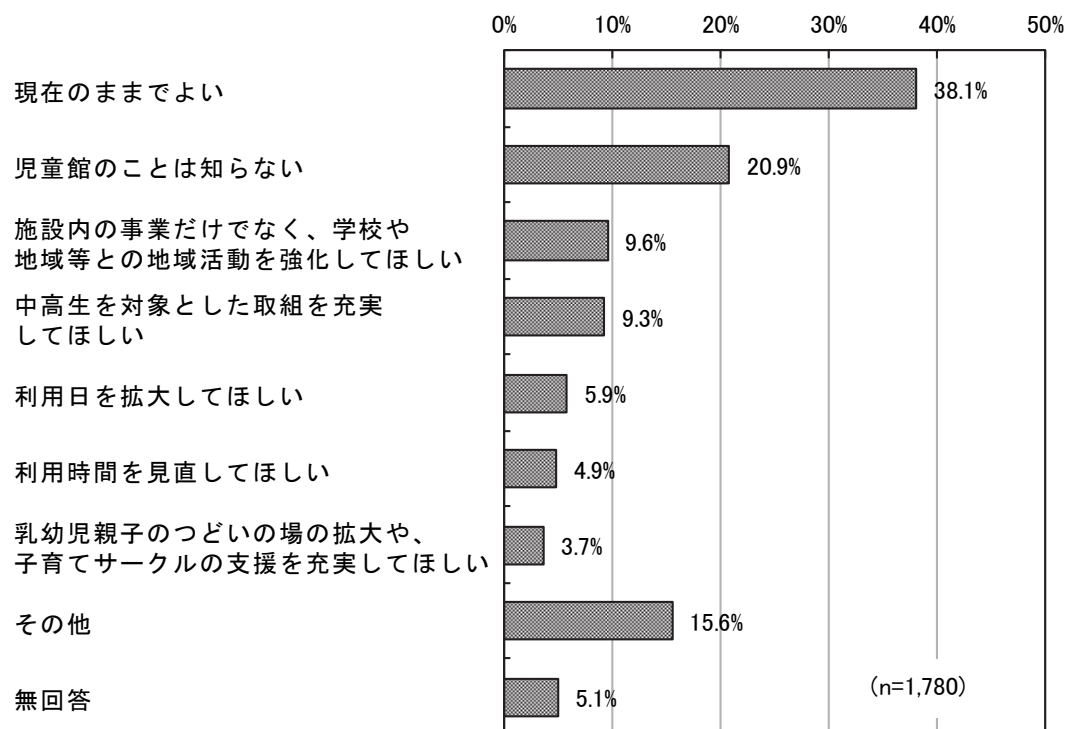
平均終了時刻は、「6 年」(17 時 30 分)が最も早く、「2 年」(17 時 55 分)が最も遅くなっている。

単位：時間

	全体	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
平均開始時刻	8 時 30 分	8 時 22 分	8 時 33 分	8 時 27 分	8 時 44 分	8 時 46 分	9 時 07 分
平均終了時刻	17 時 50 分	17 時 53 分	17 時 55 分	17 時 46 分	17 時 34 分	17 時 46 分	17 時 30 分

問 19 児童館に対して、あなたはどのように感じていますか（3つまで○）

「現在のままでよい」（38.1%）が最も多く、「児童館のことは知らない」（20.9%）、「施設内の事業だけでなく、学校や地域等との地域活動を強化してほしい」（9.6%）と続く。



【学年別】

すべての学年で「現在のままでよい」が最も多く、3割以上となっている。また、学年が上がるにつれて「中高生を対象とした取組を充実してほしい」が多くなる傾向がみられる。

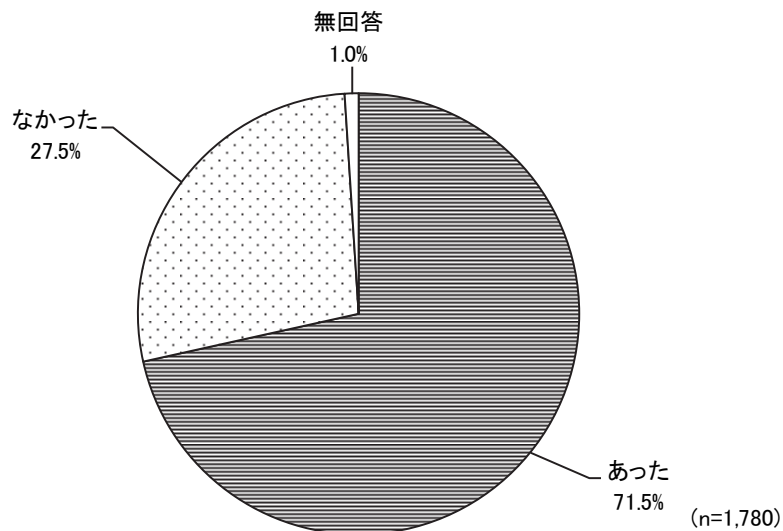
単位：％

	合 計	利用日を拡大してほしい	利用時間を見直してほしい	乳幼児親子のつどいの場の拡大や、子育てサークルの支援を充実してほしい	中高生を対象とした取組を充実してほしい	施設内の事業だけでなく、学校や地域等との地域活動を強化してほしい	現在のままでよい	児童館のことは知らない	その他	無回答
全体	1,780	5.9	4.9	3.7	9.3	9.6	38.1	20.9	15.6	5.1
1 年	271	5.9	7.4	4.8	6.6	10.3	34.3	24.4	15.5	4.4
2 年	302	8.3	5.0	4.0	6.0	9.9	36.4	24.5	15.6	4.6
3 年	292	6.5	3.4	3.4	8.6	8.6	40.1	22.3	14.0	5.1
4 年	280	7.1	5.4	4.6	8.6	11.1	40.7	16.4	19.6	3.2
5 年	298	4.0	4.0	3.0	12.1	11.1	41.9	17.8	12.8	5.7
6 年	291	4.5	4.5	3.1	14.4	7.6	37.8	18.2	15.8	5.5

5. 病気の際の対応について

問 20 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。(1つに○)

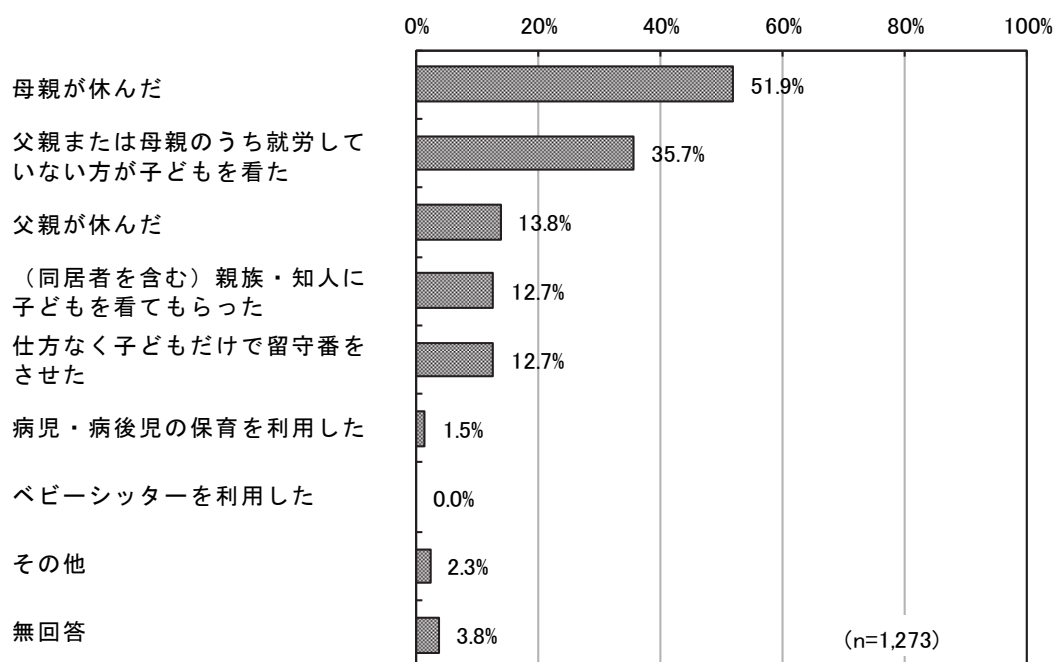
「あった」(71.5%)、「なかった」(27.5%)となっている。



問 21 問 20 で「1. あった」を選んだ方にうかがいます。

この1年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、日数を()内にご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

「母親が休んだ」(51.9%)が最も多く、「父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た」(35.7%)、「父親が休んだ」(13.8%)と続く。



【学年別】

すべての学年で「母親が休んだ」が最も多く、5割前後となっている。また、学年が上がるにつれて「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が多くなる傾向がみられる。

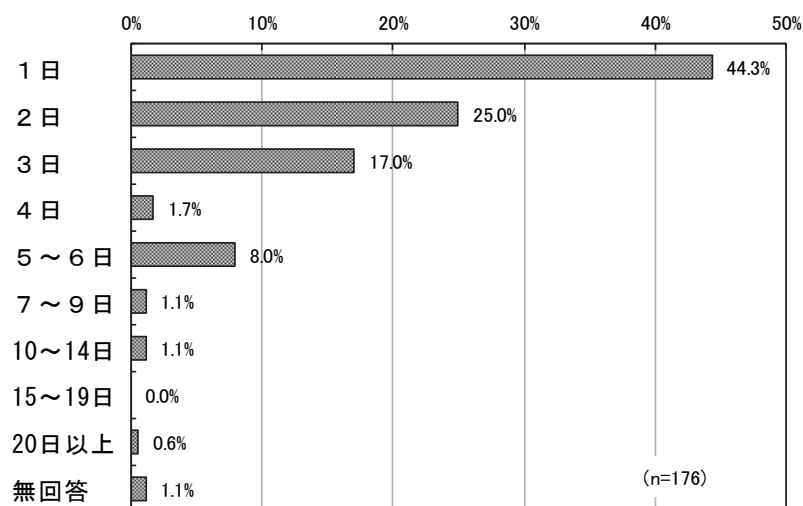
単位：％

	合 計	父親が休んだ	母親が休んだ	父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体	1,273	13.8	51.9	35.7	12.7	1.5	—	12.7	2.3	3.8
1 年	178	19.1	49.4	42.1	15.2	4.5	—	4.5	2.2	1.7
2 年	238	21.8	56.7	35.7	15.5	2.1	—	8.0	0.8	3.8
3 年	222	11.7	50.9	38.7	11.3	0.5	—	11.7	0.9	5.0
4 年	188	11.7	54.8	34.6	12.8	1.6	—	14.9	2.7	2.1
5 年	212	9.9	49.1	31.6	13.7	0.9	—	18.9	2.8	4.2
6 年	202	9.9	51.0	31.7	7.9	—	—	19.3	4.5	4.5

○ 1 年間の対処日数

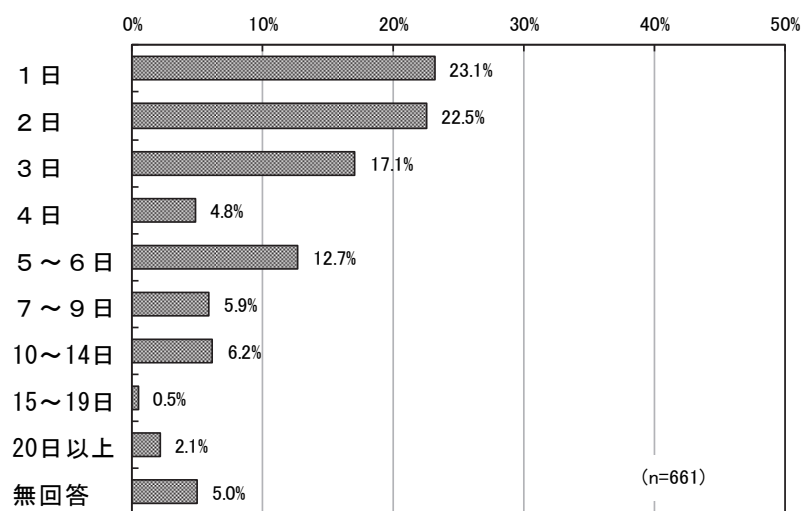
・ 父親が休んだ

「1 日」(44.3%)が最も多く、「2 日」(25.0%)、「3 日」(17.0%)と続く。



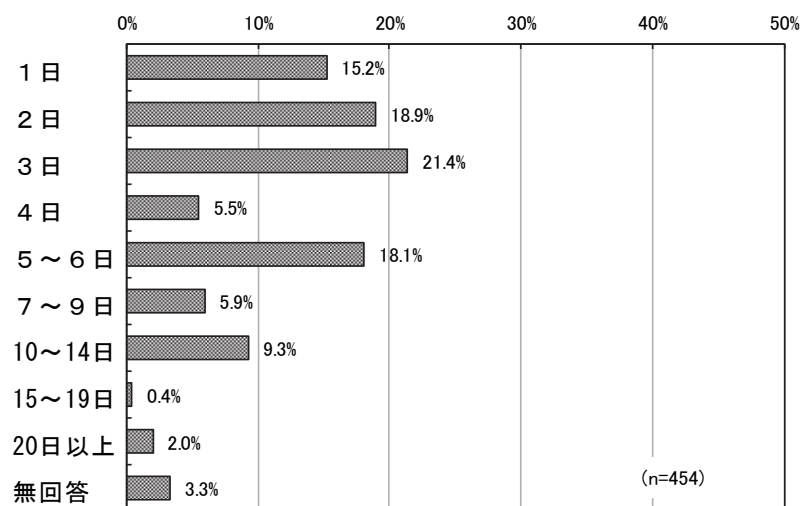
・母親が休んだ

「1日」(23.1%)が最も多く、「2日」(22.5%)、「3日」(17.1%)と続く。



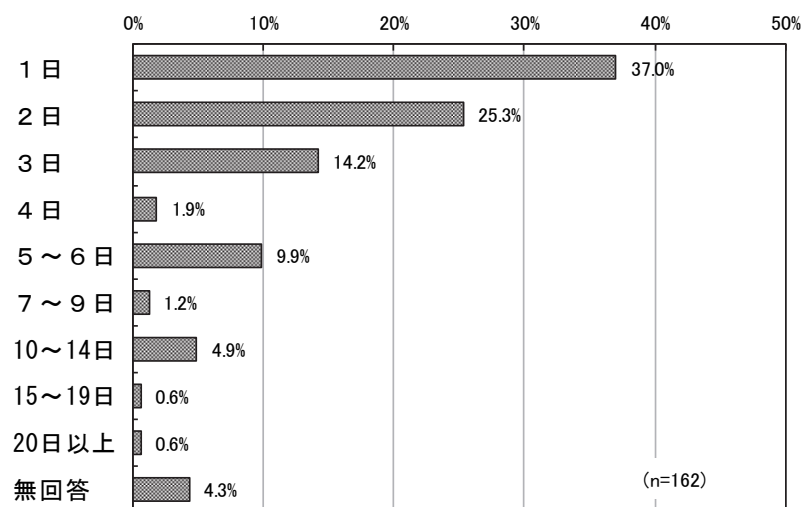
・父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た

「3日」(21.4%)が最も多く、「2日」(18.9%)、「5～6日」(18.1%)と続く。



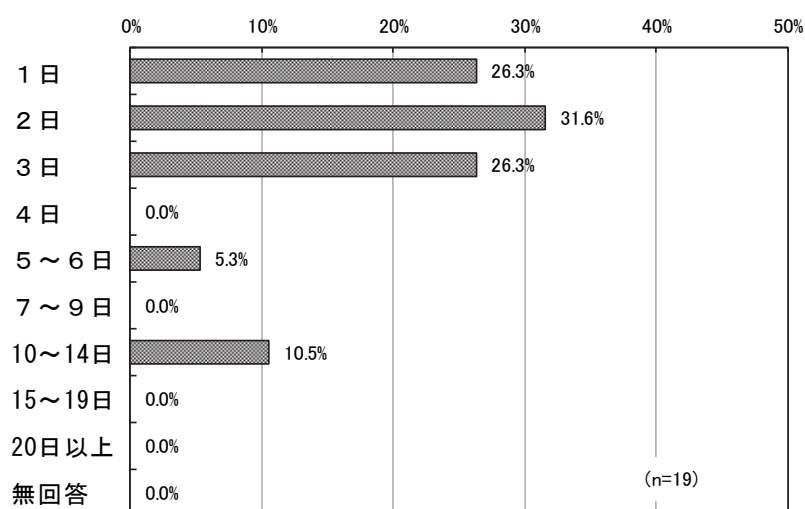
・（同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった

「1日」（37.0%）が最も多く、「2日」（25.3%）、「3日」（14.2%）と続く。



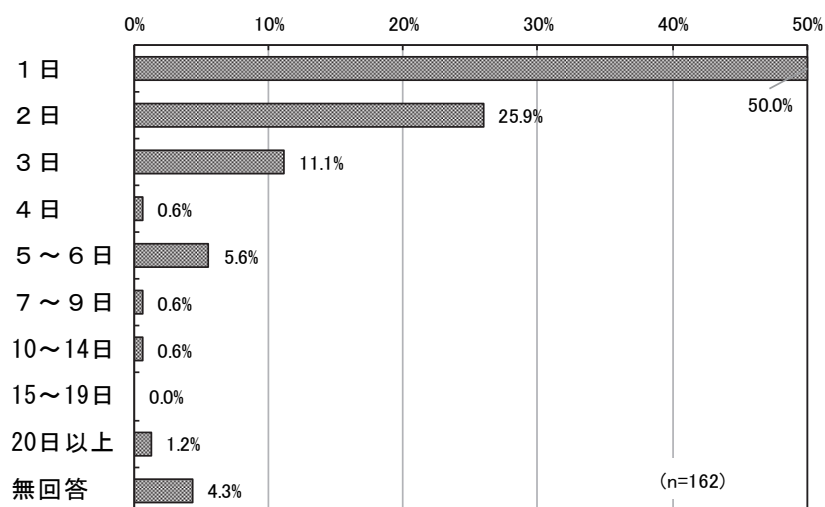
・病児・病後児の保育を利用した

「2日」（31.6%）が最も多く、「1日」「3日」（それぞれ26.3%）と続く。



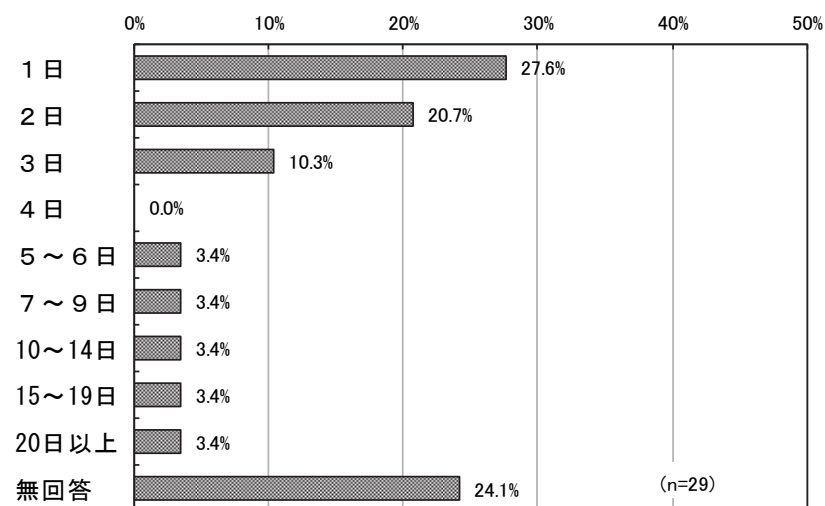
・仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1日」(50.0%)が最も多く、「2日」(25.9%)、「3日」(11.1%)と続く。



・その他

「1日」(27.6%)が最も多く、「2日」(20.7%)、「3日」(10.3%)と続く。



【全体・学年別 病気の際の１年間の平均対処日数】

“１年”は「（同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった」が5.7日となっており、他の学年と比べて多くなっている。“２年”は「病児・病後児の保育を利用した」が5.0日となっており、他の学年と比べて多くなっている。

また、“３年”～“５年”は「父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た」が最も多く、“６年”は「その他」が最も多くなっている。

なお、「その他」では「在宅で仕事をした」が多くなっている。

単位：日

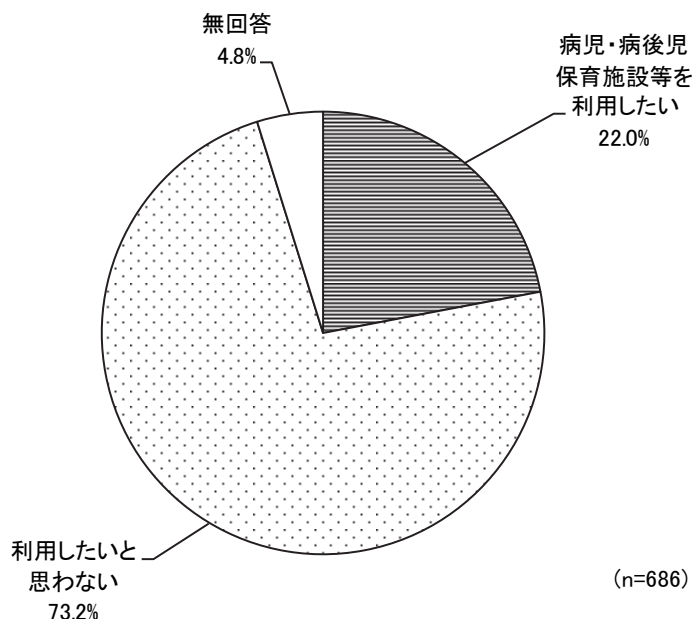
	父親が 休んだ	母親が 休んだ	父親または母親の うち就労して いない方が 子どもを 看た	（同居者を含 む）親族・知 人に子どもを 看てもらった	病児・病後 児の保育を 利用した	ベビーシッ ターを利用 した	仕方なく子 どもだけで 留守番をさ せた	その他
全体	2.3	3.8	4.5	3.1	3.1	—	2.2	7.1
１年	2.8	4.3	4.1	5.7	2.5	—	2.0	5.0
２年	2.2	4.3	5.3	2.8	5.0	—	1.3	3.0
３年	2.0	3.9	5.0	2.5	1.0	—	2.0	1.5
４年	2.4	3.9	4.2	2.7	2.7	—	1.7	1.7
５年	1.8	3.0	4.6	2.5	2.0	—	2.5	4.6
６年	2.4	3.4	3.7	1.8	—	—	2.8	16.8

問 22 問 21 で「1.」または「2.」を選んだ方にうかがいます。

その際、「仕事を休まないで済むように、病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。あてはまる番号を1つ選び、【望ましいと思う事業形態】・【利用したいと思わない理由】のいずれかから、あてはまるものすべてに○をつけてください。「1.」を選んだ方は、日数も（ ）内にご記入ください。

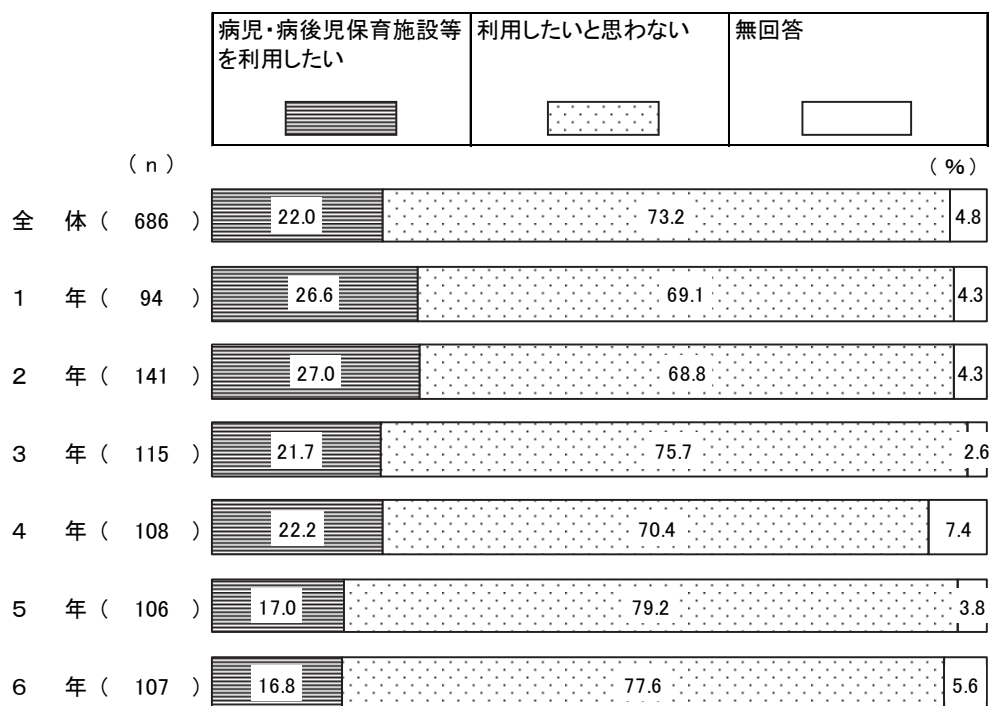
なお、事業の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「利用したいと思わない」(73.2%)、「病児・病後児保育施設等を利用したい」(22.0%)となっている。



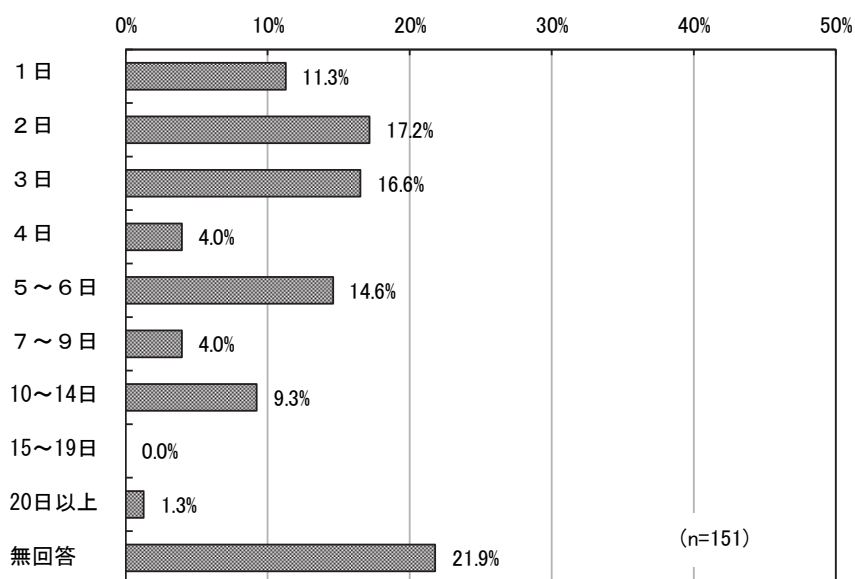
【学年別】

すべての学年で「利用したいと思わない」が最も多くなっている。



○ 1年間の利用希望日数

「2日」(17.2%)が最も多く、「3日」(16.6%)、「5～6日」(14.6%)と続く。



【全体・学年別 1年間の平均利用希望日数】

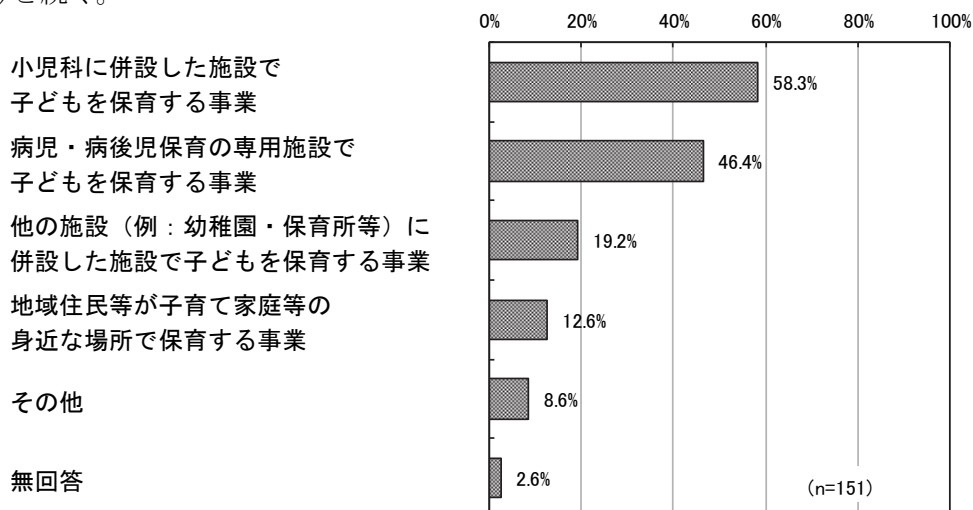
「1年」(5.8日)が最も多く、「4年」(2.8日)が最も少なくなっている。平均は4.3日となっている。

単位：日

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平均	4.3	5.8	4.0	4.8	2.8	4.1	4.8

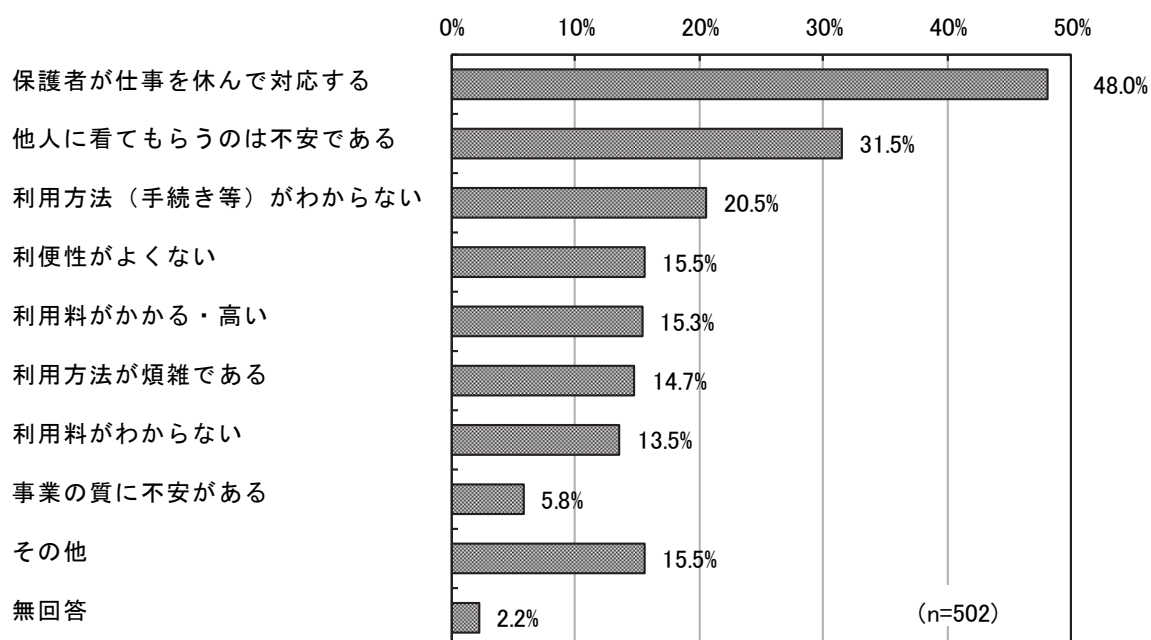
○望ましい事業形態

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」(58.3%)が最も多く、「病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業」(46.4%)、「他の施設(例：幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業」(19.2%)、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」(12.6%)と続く。



○利用したいと思わない理由

「保護者が仕事を休んで対応する」(48.0%)が最も多く、「他人に看てもらうのは不安である」(31.5%)、「利用方法(手続き等)がわからない」(20.5%)と続く。



【学年別】

すべての学年で「保護者が仕事を休んで対応する」が最も多くなっている。

単位：%

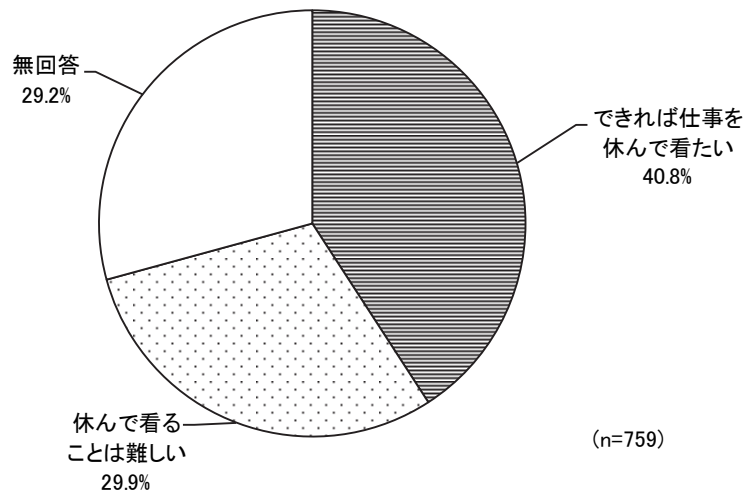
	合 計	他人に看 てもら うのは不安 である	事業の質 に不安が ある	利便性が よくない	利用料が かかる・ 高い	利用料が わから ない	保護者が 仕事を休 んで対応 する	利用方法 (手続き 等)がわか らない	利用方法 が煩雑で ある	その他	無回答
全体	502	31.5	5.8	15.5	15.3	13.5	48.0	20.5	14.7	15.5	2.2
1 年	65	30.8	6.2	23.1	10.8	13.8	41.5	27.7	20.0	18.5	1.5
2 年	97	41.2	5.2	14.4	17.5	12.4	45.4	19.6	17.5	13.4	1.0
3 年	87	32.2	6.9	14.9	20.7	14.9	42.5	17.2	17.2	13.8	2.3
4 年	76	30.3	5.3	15.8	11.8	13.2	52.6	22.4	7.9	18.4	—
5 年	84	29.8	3.6	13.1	17.9	13.1	56.0	13.1	14.3	16.7	3.6
6 年	83	21.7	6.0	13.3	9.6	15.7	50.6	24.1	12.0	15.7	2.4

問 23 問 21 で「3.」～「8.」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。(1 つに○)

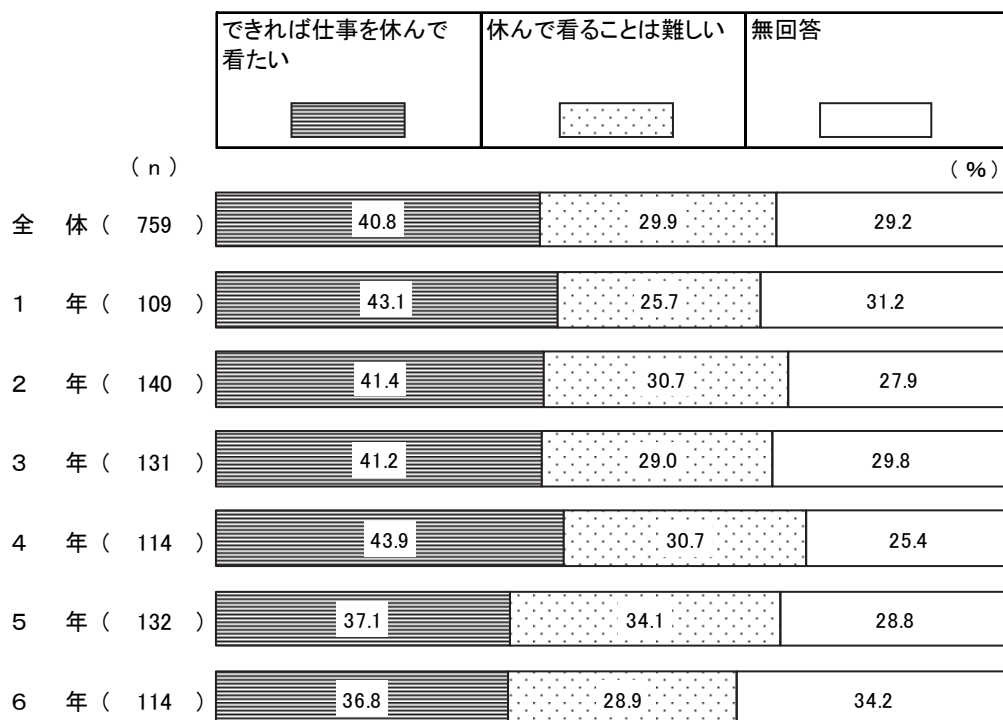
また、「1.」を選んだ方は、問 21 で答えた日数のうち、仕事を休んで見たかった日数をご記入ください。「2.」を選んだ方は、【休んで看ることが難しい理由】のうち、あてはまるものすべてに○をつけてください。

「できれば仕事を休んで看たい」(40.8%)、「休んで看ことは難しい」(29.9%)となっている。



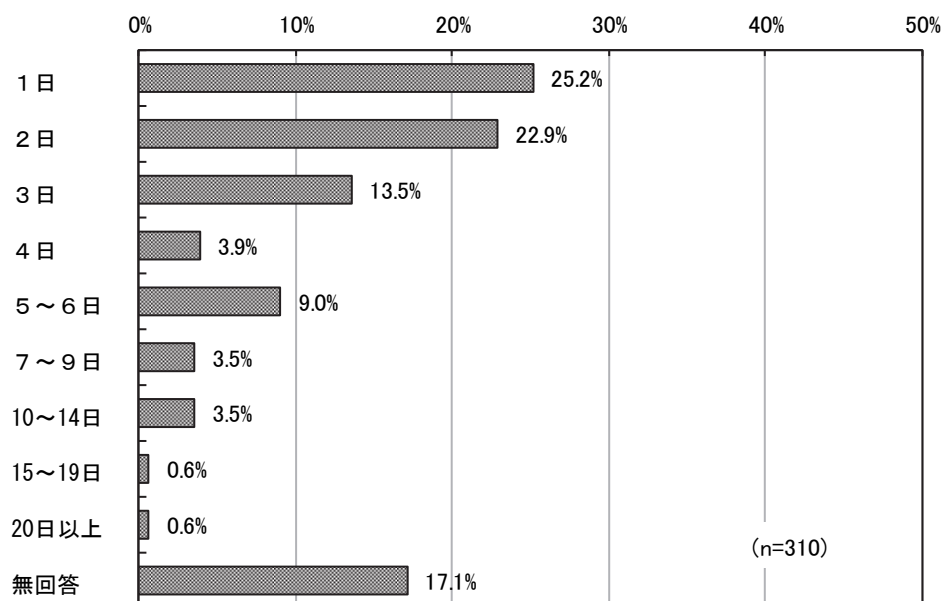
【学年別】

すべての学年で「できれば仕事を休んで看たい」が最も多くなっている。



○仕事を休んで見たかった日数

「1日」(25.2%)が最も多く、「2日」(22.9%)、「3日」(13.5%)と続く。平均は3.5日となっている。



【全体・学年別 仕事を休んで見たかった平均日数】

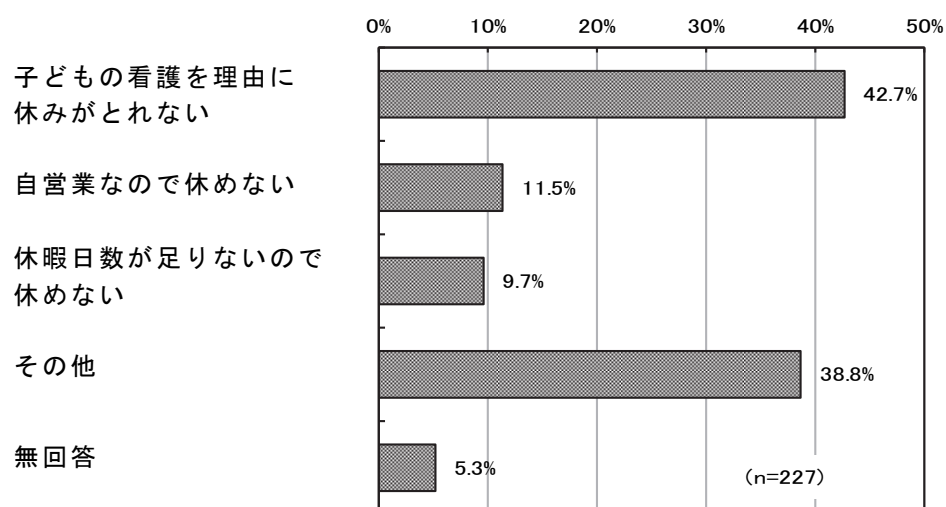
「6年」(4.3日)が最も多く、「5年」(2.4日)が最も少なくなっている。

単位：日

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平均	3.5	3.6	3.5	3.9	2.8	2.4	4.3

○休んで看ることが難しい理由

「子どもの看護を理由に休みがとれない」(42.7%)が最も多く、「自営業なので休めない」(11.5%)、「休假日数が足りないので休めない」(9.7%)となっている。



【学年別】

すべての学年で「子どもの看護を理由に休みがとれない」が最も多くなっている。

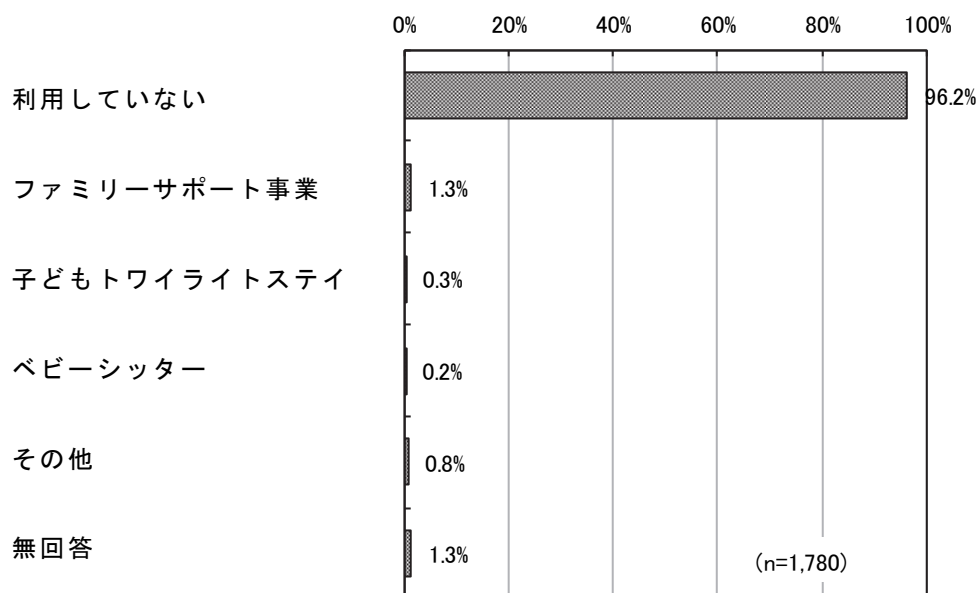
単位：％

	合 計	子どもの看護 を理由に休み がとれない	自営業なので 休めない	休暇日数が足 りないので休 めない	その他	無回答
全体	227	42.7	11.5	9.7	38.8	5.3
1 年	28	46.4	10.7	21.4	25.0	7.1
2 年	43	48.8	2.3	9.3	39.5	7.0
3 年	38	39.5	15.8	10.5	36.8	2.6
4 年	35	42.9	8.6	5.7	40.0	5.7
5 年	45	37.8	17.8	8.9	42.2	4.4
6 年	33	45.5	12.1	6.1	45.5	—

6. 不定期に利用したり、宿泊を伴って利用する事業について

問 24 日中の定期的な保育（学童クラブ等）や病気のため以外に、あて名のお子さんが保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその利用日数も（ ）内にご記入ください。

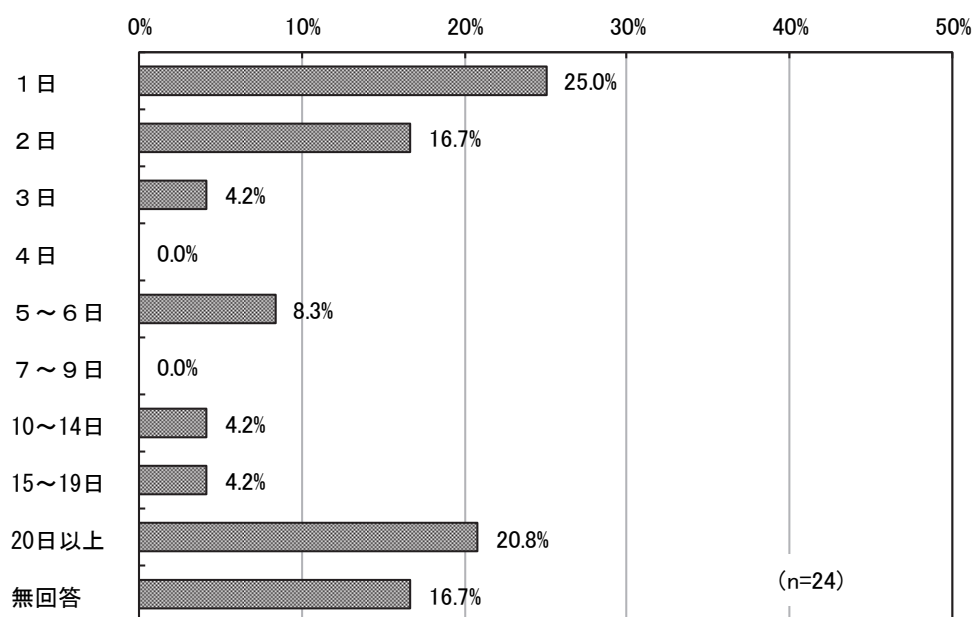
「利用していない」（96.2%）が最も多くなっている。



○ 1 年間の利用日数

・ファミリーサポート事業

「1日」（25.0%）が最も多く、「20日以上」（20.8%）、「2日」（16.7%）と続く。平均は10.2日となっている。



・子どもトワイライトステイ

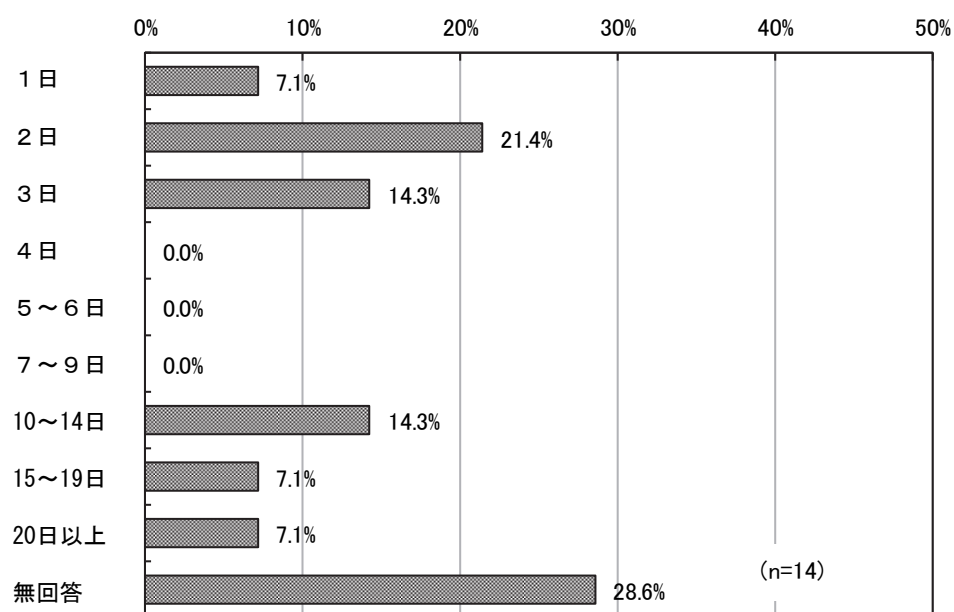
「3日」(3件)が最も多く、「2日」(1件)と続く。

・ベビーシッター

「1日」(2件)が最も多く、「20日以上」(1件)と続く。

・その他

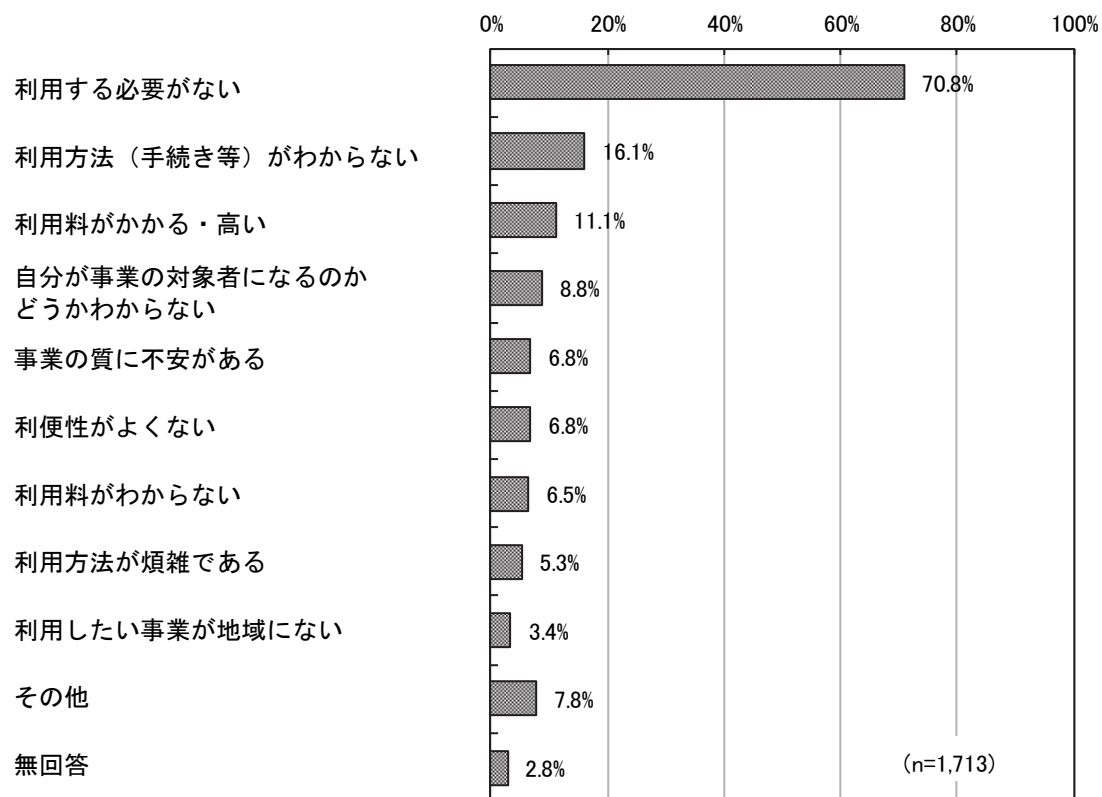
「2日」(21.4%)が最も多く、「3日」「10～14日」(それぞれ14.3%)と続く。平均は7.1日となっている。



問 25 問 24 で「5. 利用していない」を選んだ方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。(いくつでも○)

「利用する必要がある」(70.8%)が最も多く、「利用方法(手続き等)がわからない」(16.1%)、「利用料がかかる・高い」(11.1%)と続く。



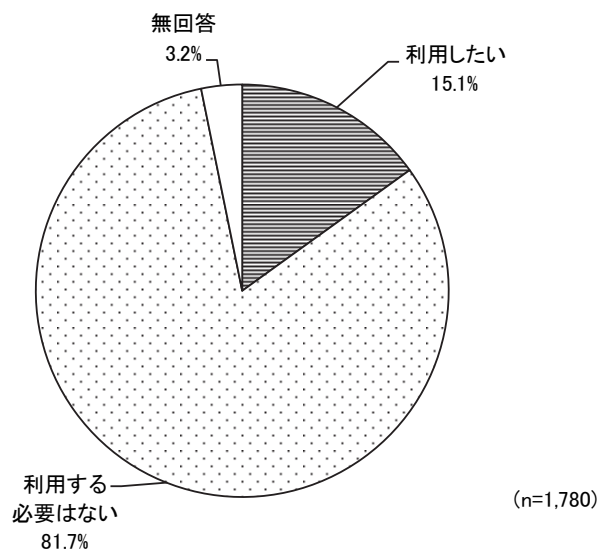
問 26 あて名のお子さんについて、保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、問 24 の事業を利用したいですか。利用希望の有無について、いずれかの番号に○をつけてください。

また、利用したい場合は、年間で利用したい日数を（ ）内にご記入ください（利用したい日数の合計と、内訳の日数をご記入ください。）。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります※。

※ファミリーサポート事業：平日 1 時間 800 円（土・日曜、祝日、年末年始 1 時間 900 円）

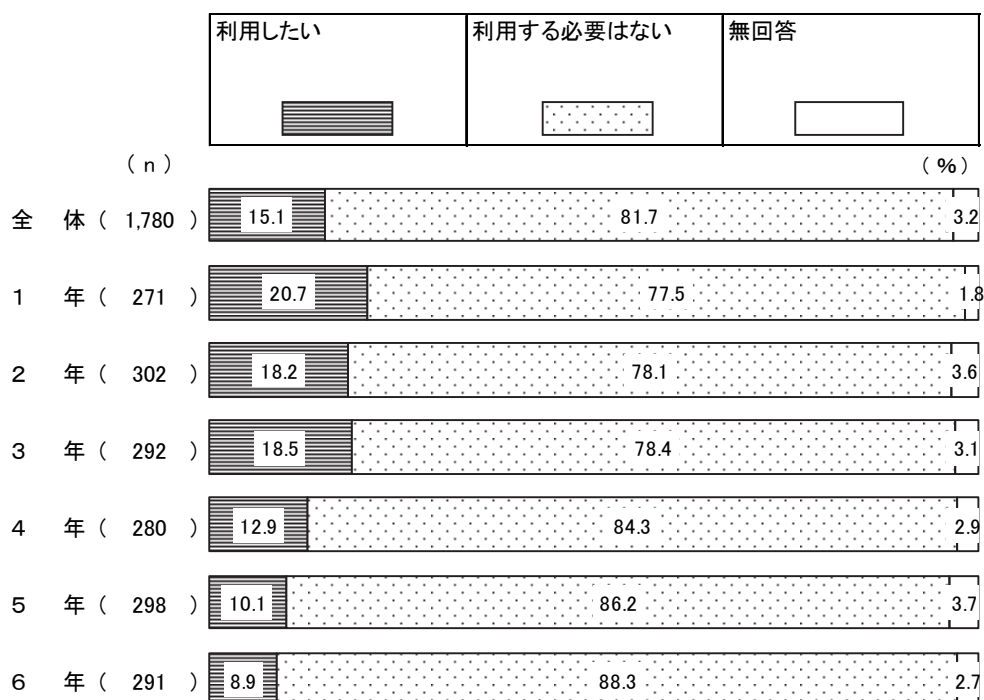
子どもトワイライトステイ：1 回 2,000 円

「利用する必要はない」（81.7%）、「利用したい」（15.1%）となっている。



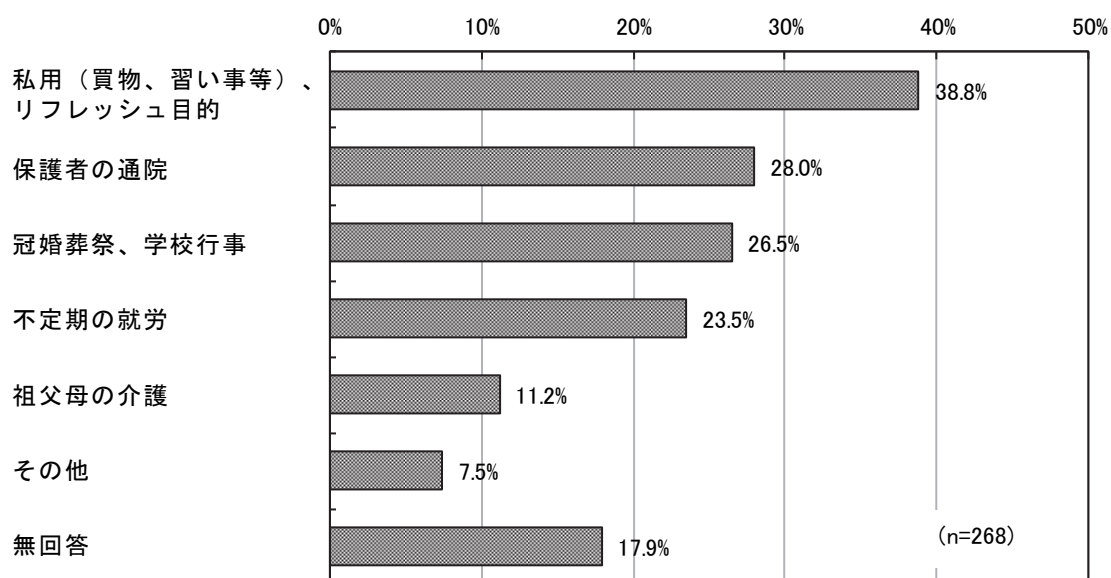
【学年別】

すべての学年で「利用する必要はない」が最も多く、学年が上がるにつれて多くなる傾向がみられる。



○利用したい理由

「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」（38.8%）が最も多く、「保護者の通院」（28.0%）、「冠婚葬祭、学校行事」（26.5%）と続く。



【学年別】

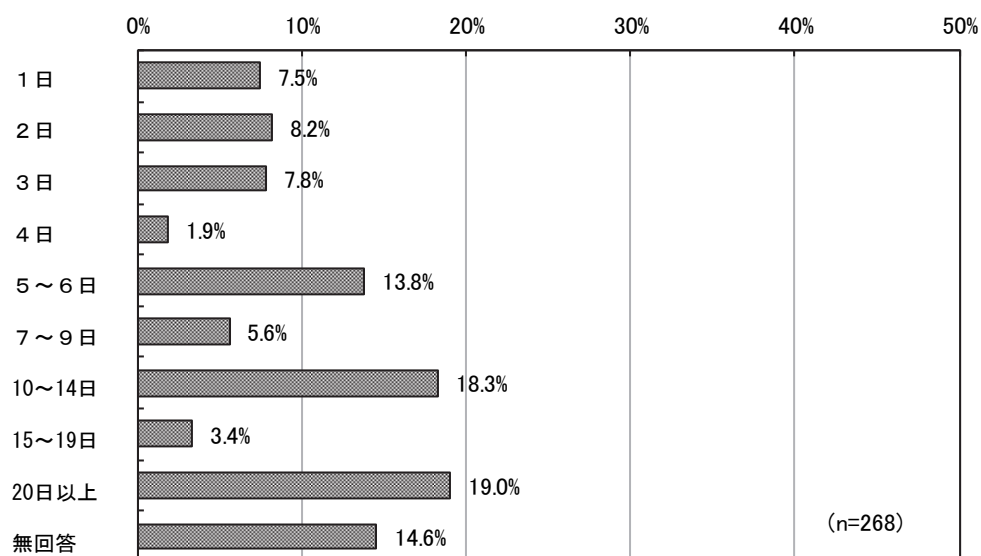
“4年”を除いて「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」が最も多く、“4年”は「保護者の通院」（30.6%）が最も多くなっている。“6年”では「保護者の通院」も多くなっている。

単位：%

	合 計	私用(買物、 習い事等)、 リフレッ シュ目的	冠婚葬祭、 学校行事	保護者の 通院	祖父母の 介護	不定期の 就労	その他	無回答
全体	268	38.8	26.5	28.0	11.2	23.5	7.5	17.9
1年	56	37.5	33.9	30.4	12.5	32.1	10.7	10.7
2年	55	34.5	30.9	25.5	1.8	20.0	7.3	21.8
3年	54	46.3	20.4	25.9	14.8	18.5	3.7	20.4
4年	36	27.8	13.9	30.6	11.1	16.7	5.6	19.4
5年	30	46.7	26.7	23.3	13.3	26.7	—	13.3
6年	26	34.6	30.8	34.6	19.2	23.1	15.4	19.2

○ 1年間の利用希望日数

「20日以上」(19.0%)が最も多く、「10～14日」(18.3%)、「5～6日」(13.8%)と続く。



【全体・学年別 1年間の平均利用希望日数】

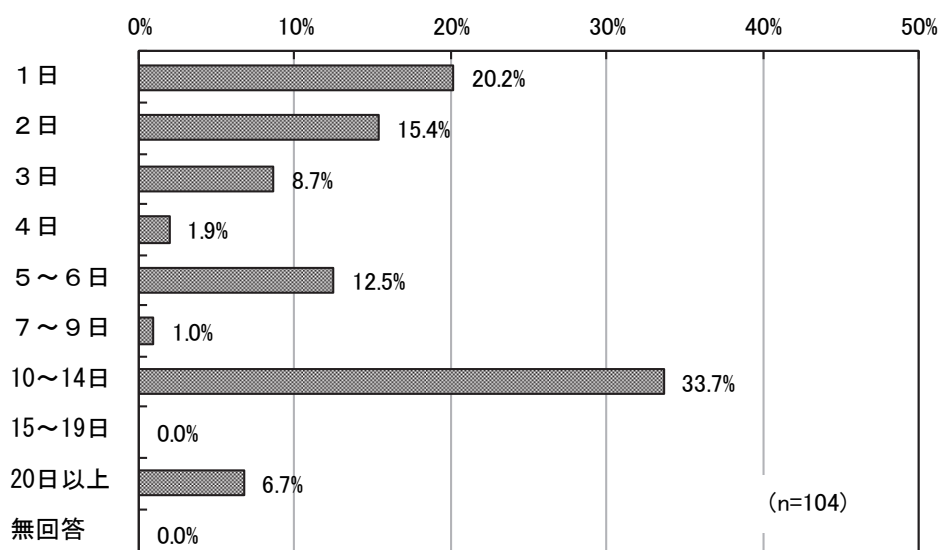
「6年」(23.6日)が最も多く、「4年」(11.9日)が最も少なくなっている。平均は17.0日となっている。

単位：日

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平均	17.0	15.2	15.8	18.7	11.9	14.3	23.6

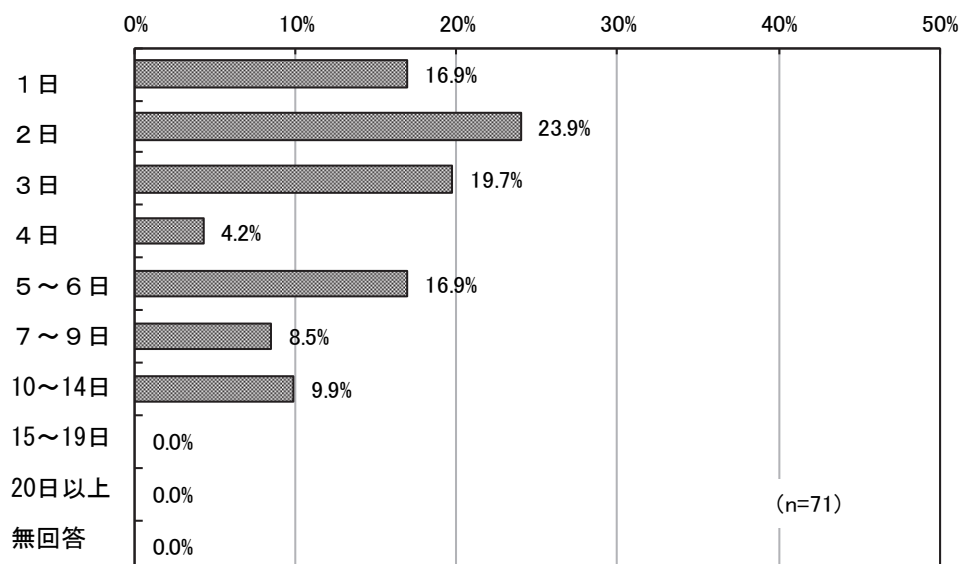
・私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的

「10～14日」(33.7%)が最も多く、「1日」(20.2%)、「2日」(15.4%)と続く。平均は8.1日となっている。



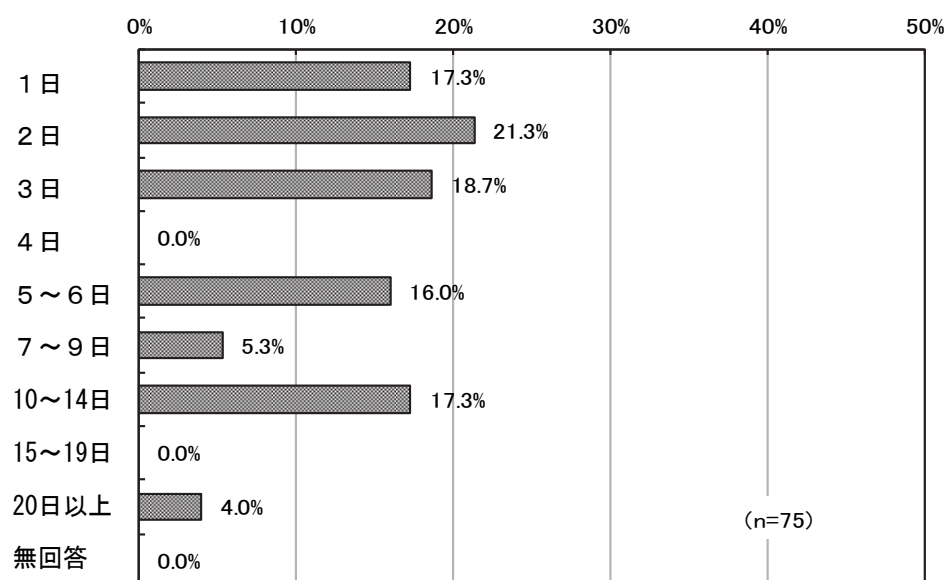
・冠婚葬祭、学校行事

「2日」(23.9%)が最も多く、「3日」(19.7%)、「1日」「5～6日」(それぞれ16.9%)と続く。
平均は3.9日となっている。



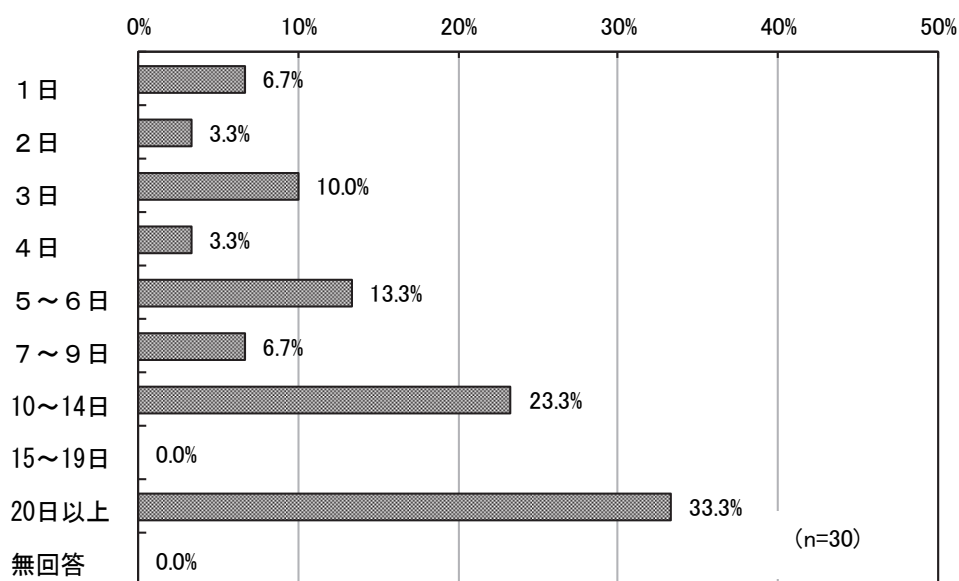
・保護者の通院

「2日」(21.3%)が最も多く、「3日」(18.7%)、「1日」「10～14日」(それぞれ17.3%)と続く。
平均は5.6日となっている。



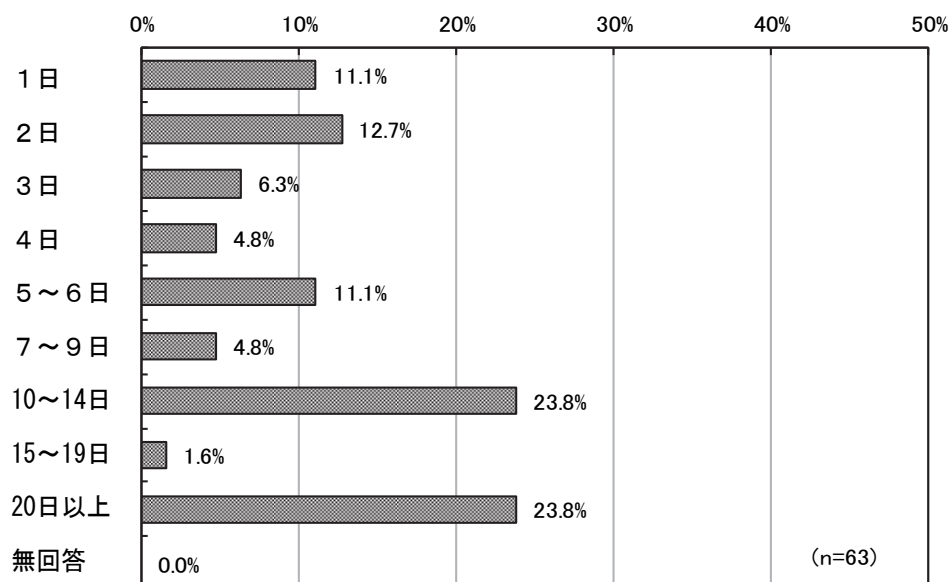
・ 祖父母の介護

「20 日以上」(33.3%)が最も多く、「10～14 日」(23.3%)、「5～6 日」(13.3%)と続く。平均は 20.1 日となっている。



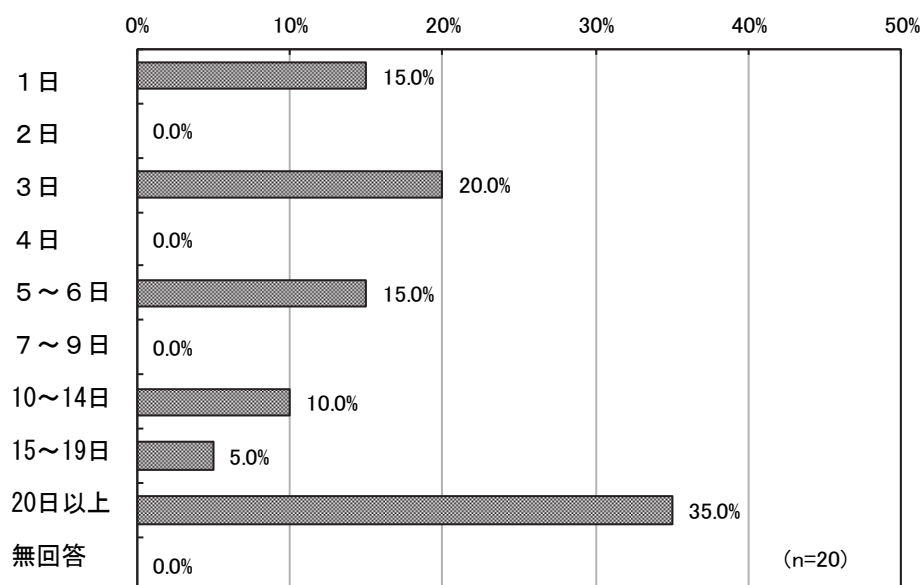
・ 不定期の就労

「10～14 日」「20 日以上」(それぞれ 23.8%)が最も多く、「2 日」(12.7%)、「1 日」「5～6 日」(それぞれ 11.1%)と続く。平均は 19.4 日となっている。



・その他

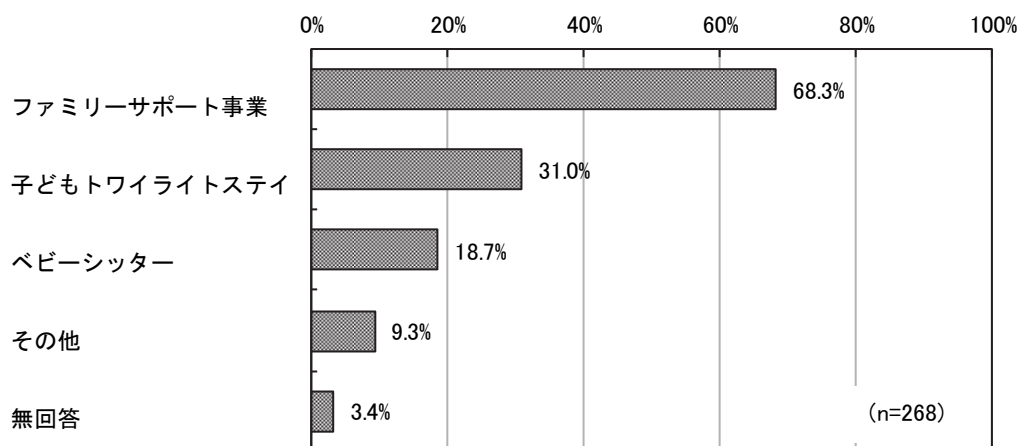
「20 日以上」(35.0%)が最も多く、「3 日」(20.0%)、「1 日」「5～6 日」(それぞれ 15.0%)と続く。平均は 22.3 日となっている。



問 27 問 26 で「1. 利用したい」を選んだ方にうかがいます。

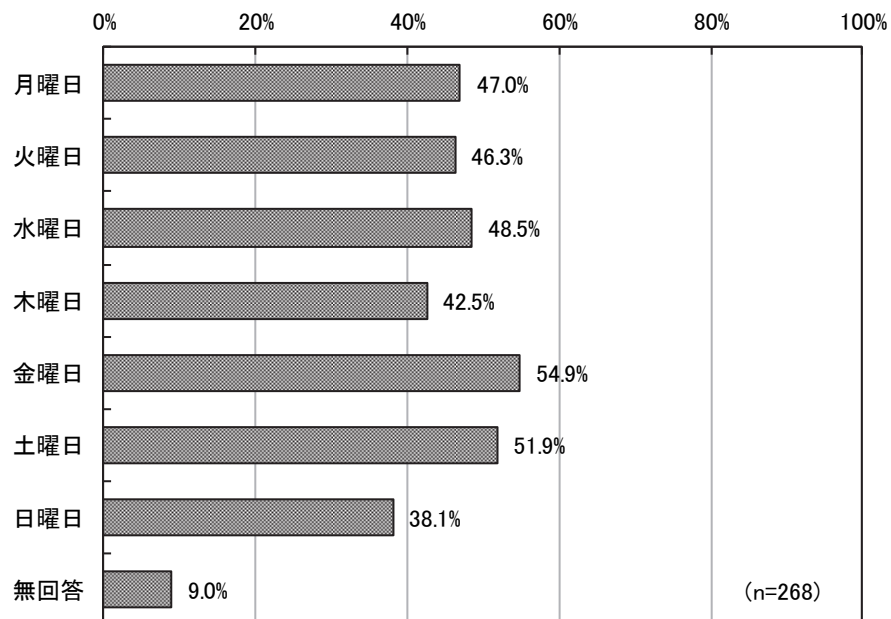
問 26 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。(いくつでも○)。

「ファミリーサポート事業」(68.3%)が最も多く、「子どもトワイライトステイ」(31.0%)、「ベビーシッター」(18.7%)と続く。



問 28 利用したい曜日はいつですか。(いくつでも○)

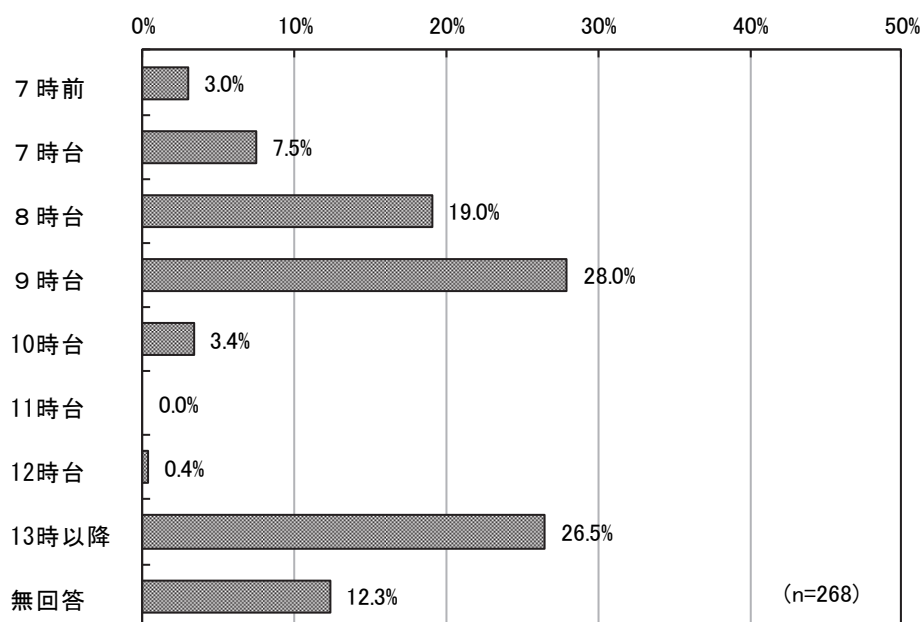
「日曜日」を除いて4割以上となっている。



問 29 利用したい時間帯を、() 内に 24 時間制でご記入ください (例：9 時 00 分～18 時 00 分)。

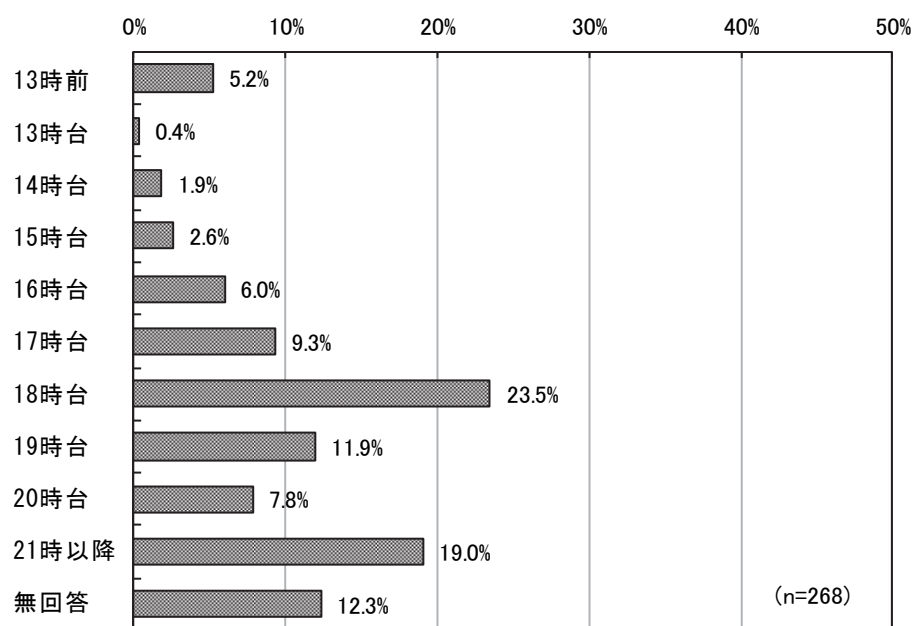
○希望の開始時刻

「9 時台」(28.0%)が最も多く、「13 時以降」(26.5%)、「8 時台」(19.0%)と続く。平均は 10 時 38 分となっている。



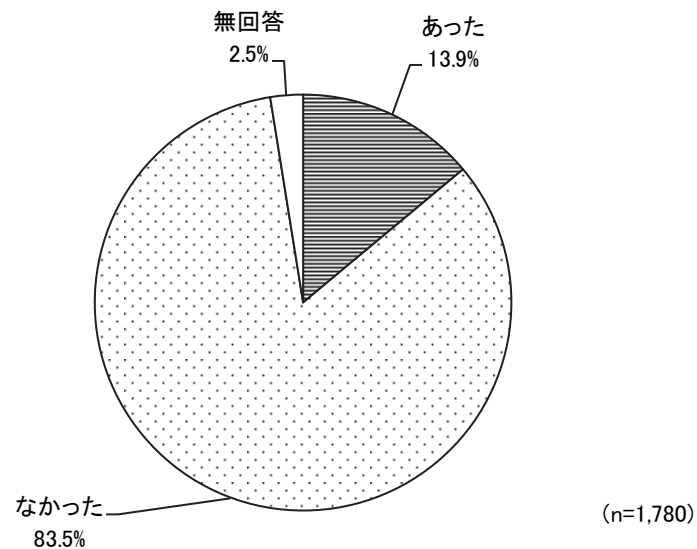
○希望の終了時刻

「18 時台」(23.5%)が最も多く、「21 時以降」(19.0%)、「19 時台」(11.9%)と続く。平均は 17 時 58 分となっている。



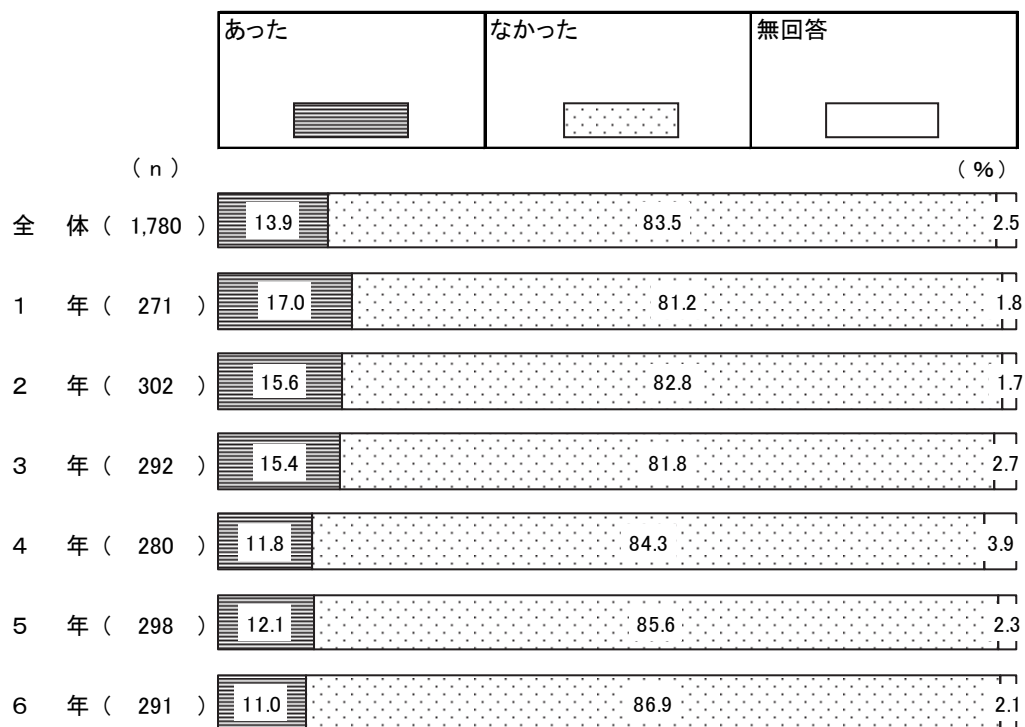
問 30 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらったことはありましたか。いずれかの番号に○をつけ、日数を（ ）内にご記入ください。

「なかった」(83.5%)、「あった」(13.9%)となっている



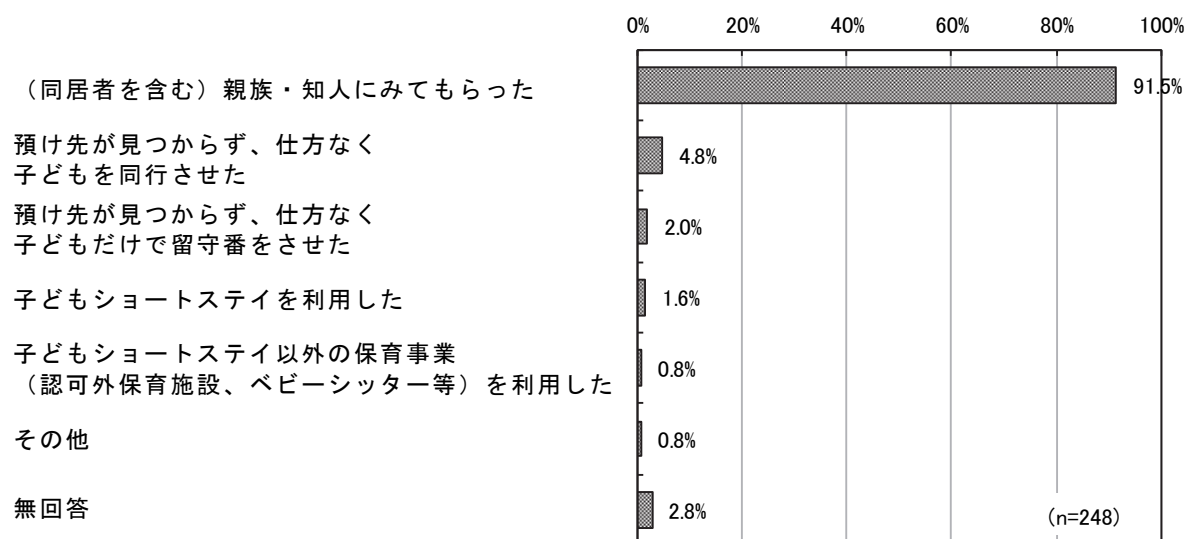
【学年別】

すべての学年で「なかった」が最も多く、学年が上がるにつれて多くなる傾向がみられる。



○ 1 年間の対処方法

「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」（91.5%）が最も多くなっている。



【学年別】

すべての学年で「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が最も多く、8割以上となっている。

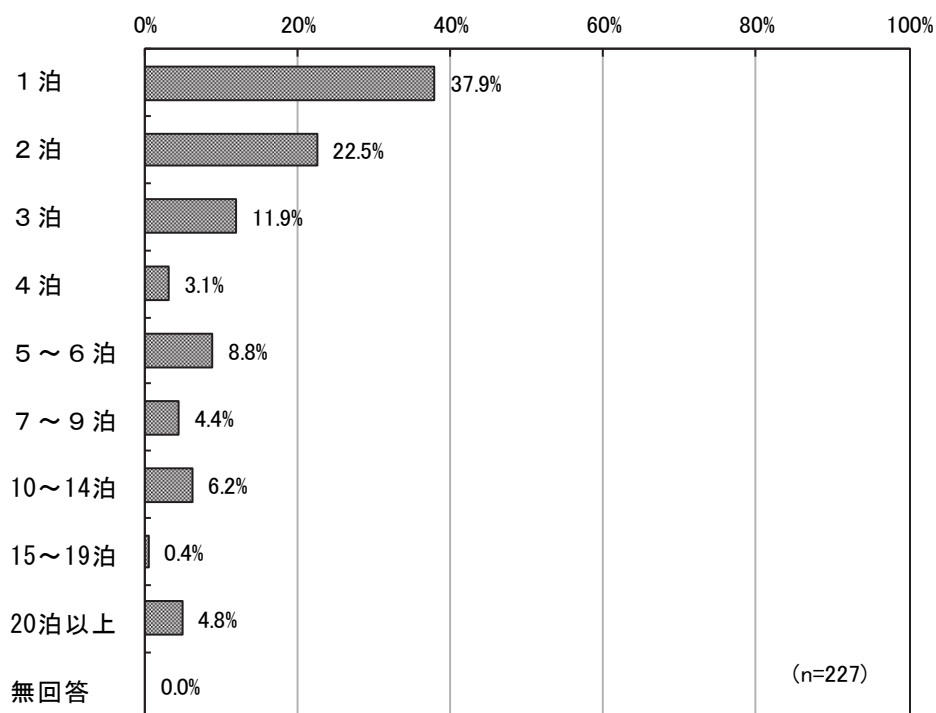
単位：％

	合 計	（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	子どもショートステイを利用した	子どもショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	預け先が見つからず、仕方なく子どもを同行させた	預け先が見つからず、仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体	248	91.5	1.6	0.8	4.8	2.0	0.8	2.8
1 年	46	93.5	—	2.2	4.3	—	—	2.2
2 年	47	95.7	4.3	2.1	4.3	4.3	2.1	—
3 年	45	93.3	2.2	—	6.7	2.2	—	2.2
4 年	33	97.0	—	—	3.0	—	—	—
5 年	36	88.9	2.8	—	5.6	5.6	—	—
6 年	32	81.3	—	—	6.3	—	3.1	9.4

○ 1 年間の対処日数

・（同居者を含む）親族・知人にみてもらった

「1泊」（37.9%）が最も多く、「2泊」（22.5%）、「3泊」（11.9%）、「5～6泊」（8.8%）と続く。



・ 子どもショートステイを利用した

「1泊」（2件）が最も多く、「2泊」「3泊」（それぞれ1件）と続く。

・ 子どもショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した

「1泊」が2件となっている。

・ 預け先が見つからず、仕方なく子どもを同行させた

「2泊」（6件）が最も多く、「1泊」（5件）、「3泊」（1件）と続く。

・ 預け先が見つからず、仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1泊」が5件となっている。

・ その他

「1泊」「3泊」がそれぞれ1件となっている。

【全体・学年別 保護者の用事による際の１年間の平均対処日数】

すべての学年で「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が多くなっており、“２年”（５．２日）が最も多く、“４年”（３．２日）が最も少なくなっている。

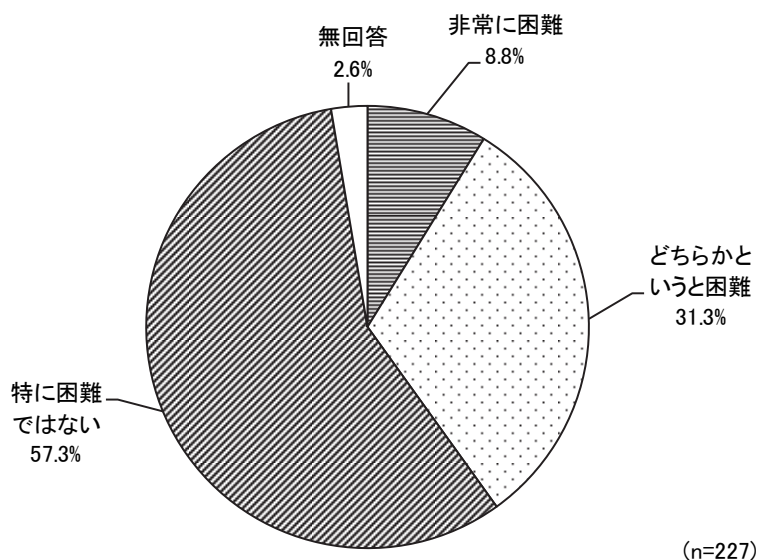
単位：日

	（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	子どもショートステイを利用した	子どもショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	預け先が見つからず、仕方なく子どもを同行させた	預け先が見つからず、仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
全体	4.2	1.8	1.0	1.7	1.0	2.0
１年	4.4	—	1.0	2.0	—	—
２年	5.2	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0
３年	4.1	1.0	—	2.3	1.0	—
４年	3.2	—	—	1.0	—	—
５年	3.4	2.0	—	1.5	1.0	—
６年	3.5	—	—	1.5	—	3.0

問 31 問 30 で「１．あった」のうち、「ア．（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」を選んだ方にうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。（１つに○）

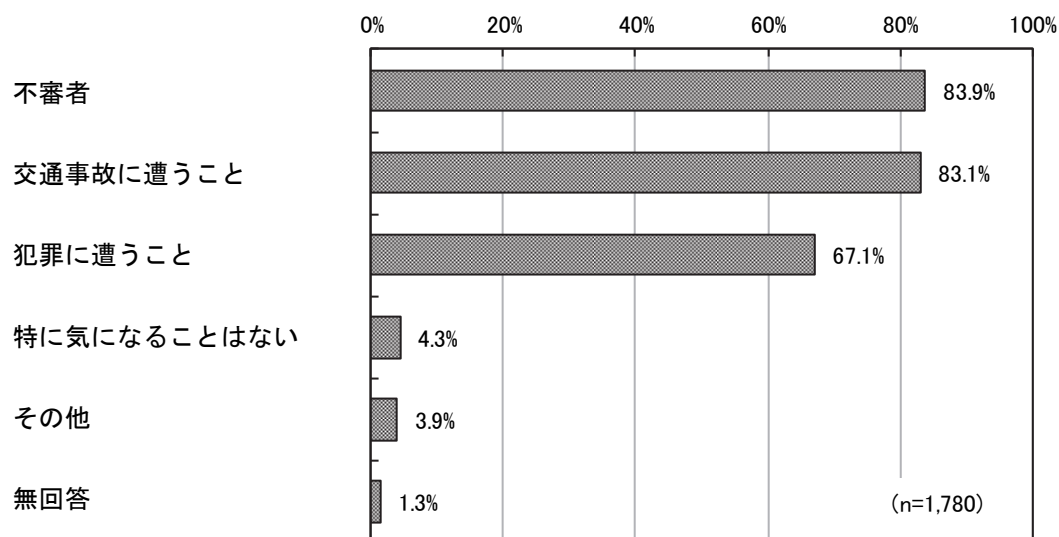
「特に困難ではない」（５７．３％）が最も多く、「どちらかという困難」（３１．３％）、「非常に困難」（８．８％）と続く。



7. 安全、防犯対策について

問 32 あなたは、通学路の安全について気になることがありますか。(いくつでも○)

「不審者」(83.9%)、「交通事故に遭うこと」(83.1%)、「犯罪に遭うこと」(67.1%)、「特に気になることはない」(4.3%)と続く。



【学年別】

すべての学年で「不審者」「交通事故に遭うこと」が多くなっている。

単位：%

	合 計	交通事故に 遭うこと	不審者	犯罪に遭う こと	その他	特に気になる ことはない	無回答
全体	1,780	83.1	83.9	67.1	3.9	4.3	1.3
1 年	271	88.2	87.8	73.4	4.1	2.2	0.4
2 年	302	83.8	87.4	74.5	4.3	2.3	1.3
3 年	292	84.2	85.6	68.8	2.7	3.8	1.4
4 年	280	83.2	81.1	62.1	3.6	5.4	1.1
5 年	298	80.5	82.9	62.1	4.4	6.0	1.0
6 年	291	79.0	78.0	61.2	4.5	6.9	1.7

【居住地区別】

すべての居住地区で「不審者」「交通事故に遭うこと」が多くなっている。

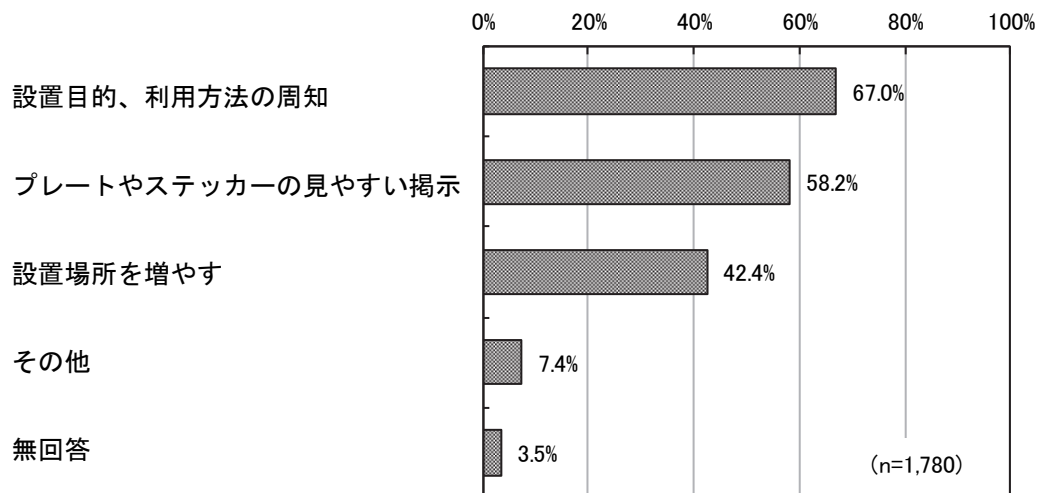
単位：％

	合 計	交通事故に 遭うこと	不審者	犯罪に遭う こと	その他	特に気になる ことはない	無回答
全体	1,780	83.1	83.9	67.1	3.9	4.3	1.3
練馬	357	77.0	82.1	65.5	2.8	7.0	2.2
光が丘	505	80.4	85.1	67.9	4.8	3.6	0.6
石神井	514	87.2	85.4	67.9	4.1	3.9	1.0
大泉	374	87.2	82.4	66.6	3.5	3.7	1.1

問 33 あなたは、緊急避難場所※に関して、今後何が必要だと考えますか。(いくつでも○)

※緊急避難場所：区の各地域には子どもが犯罪に巻き込まれそうになったときのかけこみ場所として、「ひまわり 110 番」、「こども 110 番」などの名称で約 5,300 か所の緊急避難場所が設置されています。区では表示図柄を統一した「ひまわり 110 番」のプレートやステッカーを配布しています。

「設置目的、利用方法の周知」(67.0%)が最も多く、「プレートやステッカーの見やすい掲示」(58.2%)、「設置場所を増やす」(42.4%)と続く。



【学年別】

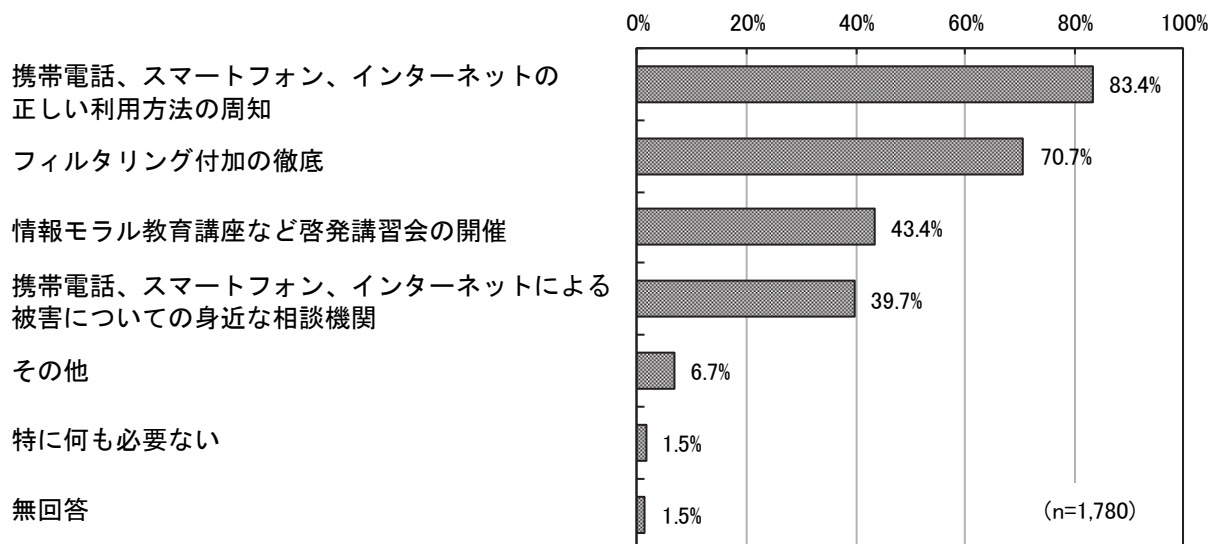
すべての学年で「設置目的、利用方法の周知」が最も多く、6割以上となっている。

単位：%

	合 計	設置目的、利用方法の周知	設置場所を増やす	プレートやステッカーの見やすい掲示	その他	無回答
全体	1,780	67.0	42.4	58.2	7.4	3.5
1 年	271	70.5	42.4	59.4	8.1	3.3
2 年	302	66.9	45.7	64.9	6.0	2.6
3 年	292	69.9	38.7	57.9	8.2	3.1
4 年	280	63.6	40.4	56.1	8.2	3.2
5 年	298	68.1	44.0	56.0	7.7	4.0
6 年	291	62.2	43.0	55.7	6.9	3.8

問 34 あなたは、携帯電話やインターネット利用に関して、有害情報から子どもを守る取組として何が必要だと考えますか。(いくつでも○)

「携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知」(83.4%)が最も多く、「フィルタリング付加の徹底」(70.7%)、「情報モラル教育講座など啓発講習会の開催」(43.4%)、「携帯電話、スマートフォン、インターネットによる被害についての身近な相談機関」(39.7%)と続く。



【学年別】

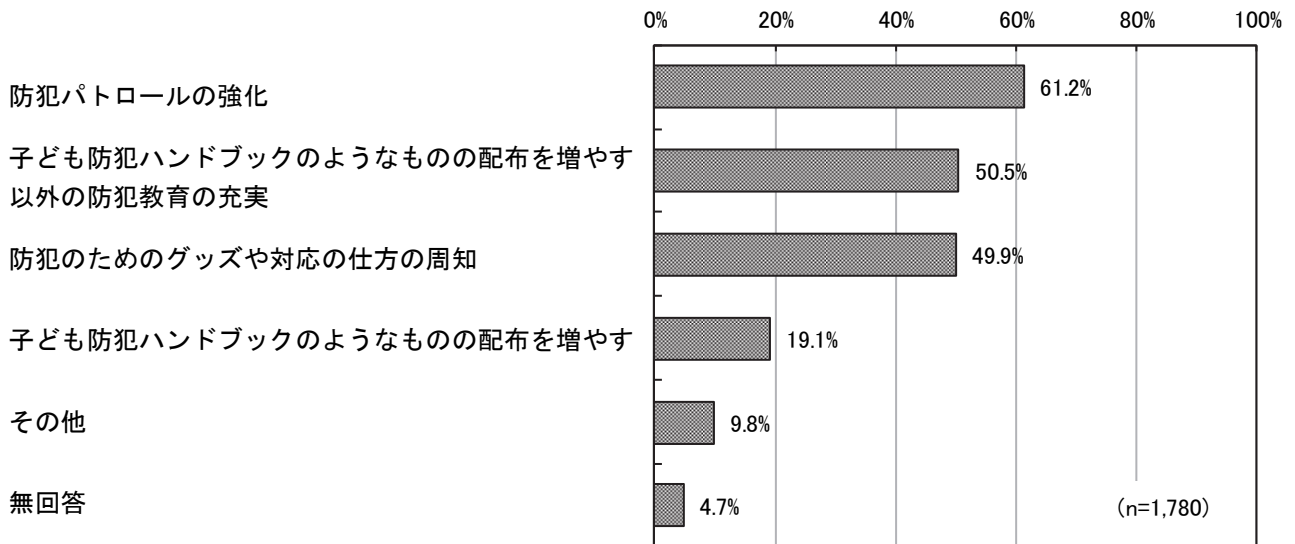
すべての学年で「携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知」が最も多く、8割以上となっている。

単位：％

	合 計	携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知	フィルタリング付加の徹底	情報モラル教育講座など啓発講習会の開催	携帯電話、スマートフォン、インターネットによる被害についての身近な相談機関	その他	特に何も必要ない	無回答
全体	1,780	83.4	70.7	43.4	39.7	6.7	1.5	1.5
1 年	271	81.5	66.8	46.1	41.0	5.5	1.1	1.5
2 年	302	87.1	73.2	39.4	39.1	5.3	2.0	1.0
3 年	292	81.8	74.0	36.6	38.4	6.2	1.0	2.1
4 年	280	86.1	69.6	46.1	42.1	6.8	0.7	0.7
5 年	298	82.9	70.5	48.0	40.3	8.4	2.0	1.3
6 年	291	82.1	69.4	46.4	36.8	7.9	2.4	1.0

問 35 子どもの防犯に関して、今後何が必要だと考えますか。(いくつでも○)

「防犯パトロールの強化」(61.2%)が最も高く、「子ども防犯ハンドブックのようなものの配布を増やす以外の防犯教育の充実」(50.5%)、「防犯のためのグッズや対応の仕方の周知」(49.9%)、「子ども防犯ハンドブックのようなものの配布を増やす」(19.1%)と続く。



【学年別】

すべての学年で「防犯パトロールの強化」が最も多くなっている。また、「子ども防犯ハンドブックのようなものの配布を増やす以外の防犯教育の充実」「防犯のためのグッズや対応の仕方の周知」も約5割と多くなっている。

単位：％

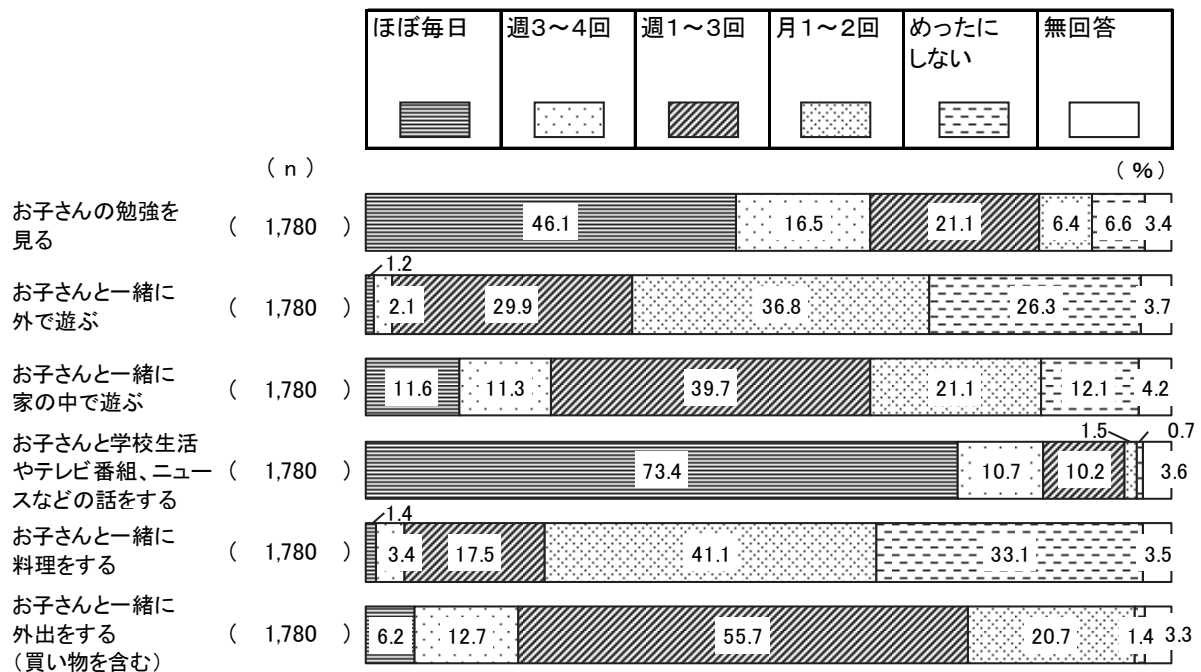
	合 計	子ども防犯ハンドブックのようなものの配布を増やす	子ども防犯ハンドブックのようなものの配布を増やす以外の防犯教育の充実	防犯のためのグッズや対応の仕方の周知	防犯パトロールの強化	その他	無回答
全体	1,780	19.1	50.5	49.9	61.2	9.8	4.7
1 年	271	24.0	53.5	49.1	65.3	11.8	3.3
2 年	302	17.9	49.0	51.0	64.2	7.9	4.6
3 年	292	19.2	50.0	54.8	57.2	9.6	3.4
4 年	280	15.0	46.4	48.2	62.9	11.4	5.7
5 年	298	19.5	50.0	49.7	55.4	9.1	6.4
6 年	291	17.9	52.2	45.7	64.3	10.3	4.5

8. 家庭での生活について

問 36 この1年間に、日常的にあて名のお子さんとつぎのようなことをしましたか。(それぞれ1つに○)

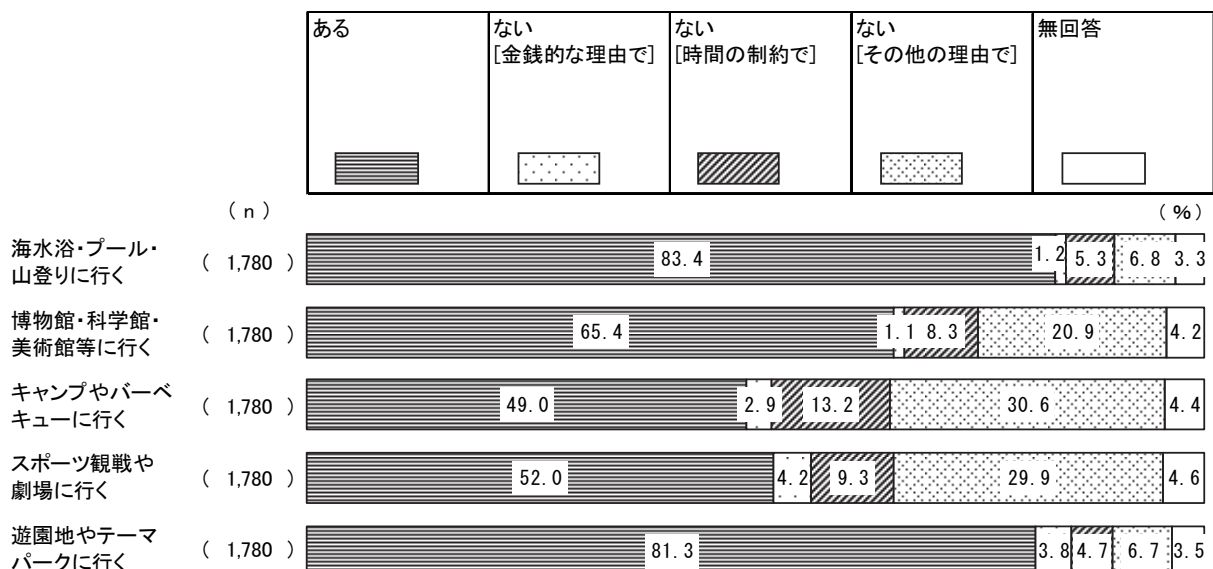
“お子さんの勉強をみる” “お子さんと学校生活やテレビ番組、ニュースなどの話をする” では「ほぼ毎日」が最も多く、“お子さんと一緒に外で遊ぶ” “お子さんと一緒に料理をする” では「月1～2回」が最も多くなっている。

また、“お子さんと一緒に家の中で遊ぶ” “お子さんと一緒に外出をする（買い物を含む）” では「週1～3回」が最も多くなっている。



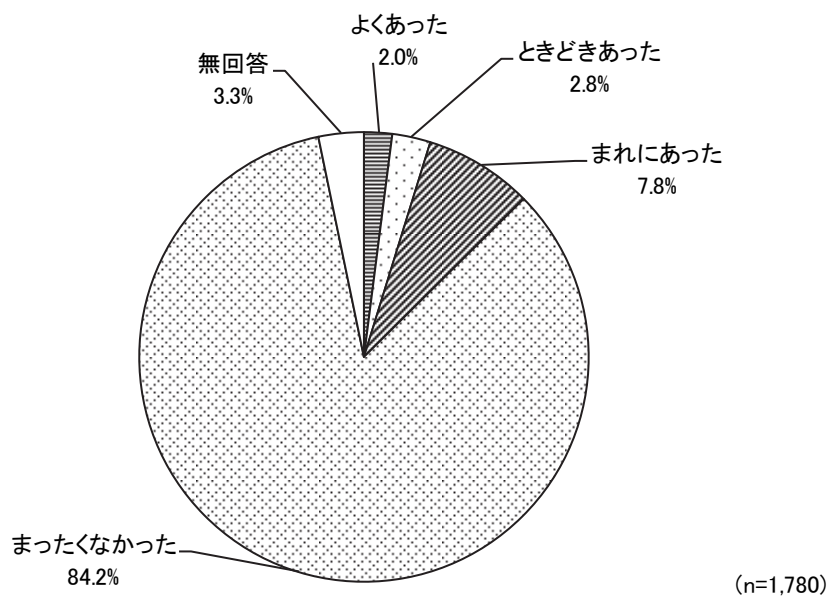
問 37 この1年間に、あて名のお子さんとつぎのような体験をしましたか。(それぞれ1つに○)

すべての項目で「ある」が最も多くなっている。



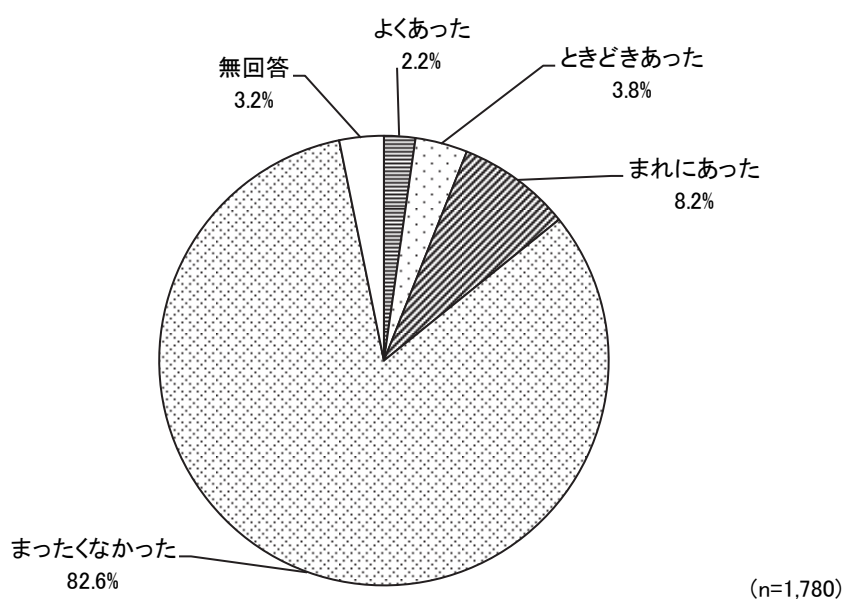
問 38 この1年間に、お金が足りず、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。
(1つに○)

「まったくなかった」(84.2%)が最も多く、「まれにあった」(7.8%)、「ときどきあった」(2.8%)、「よくあった」(2.0%)と続く。



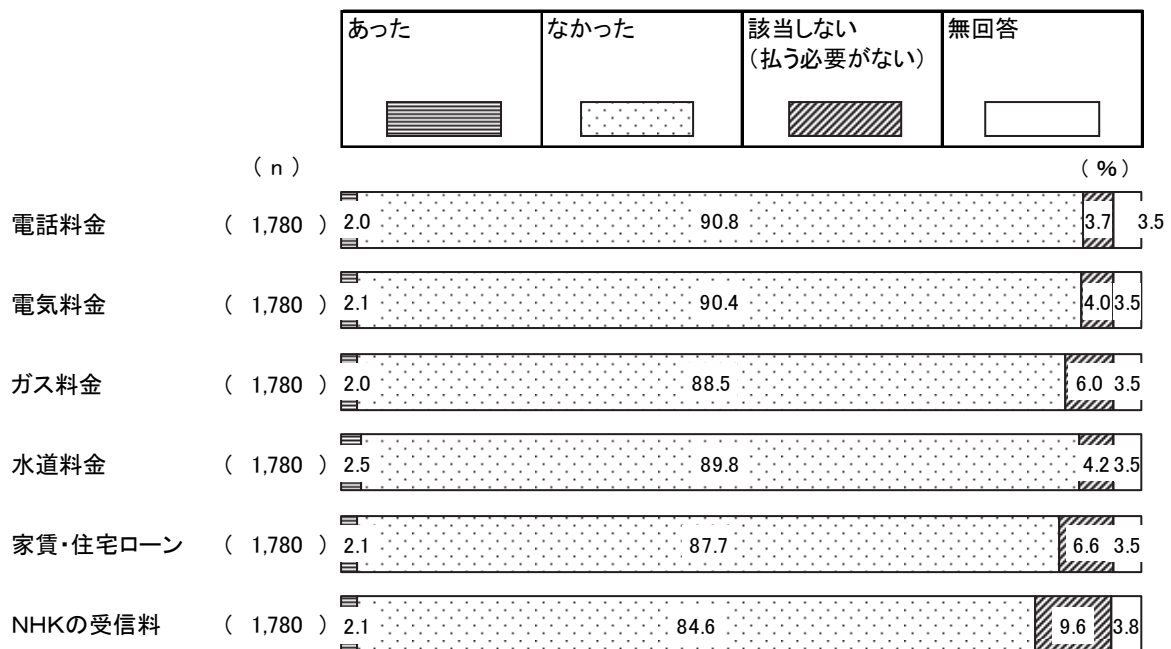
問 39 この1年間に、お金が足りず、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。
(1つに○)

「まったくなかった」(82.6%)が最も多く、「まれにあった」(8.2%)、「ときどきあった」(3.8%)、「よくあった」(2.2%)と続く。



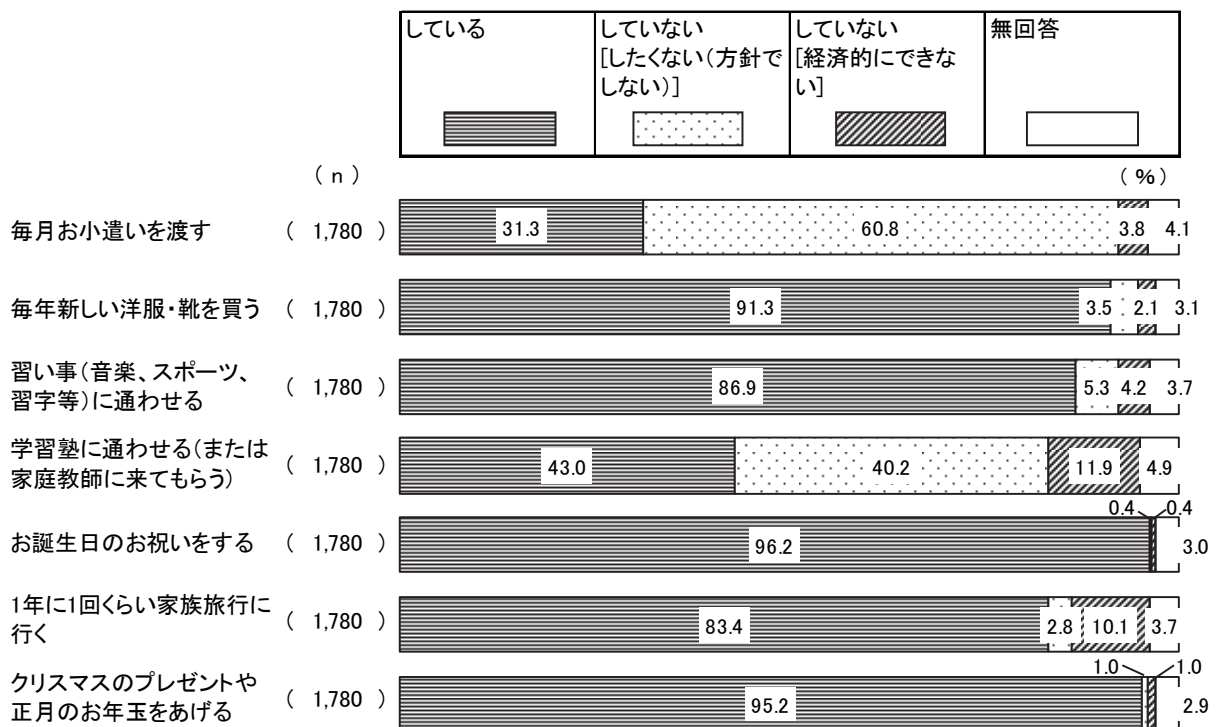
問 40 この1年間に、経済的な理由で、以下の料金を支払えないことがありましたか。
(それぞれ1つに○)

すべての項目で「なかった」が最も多く、8割以上となっている。



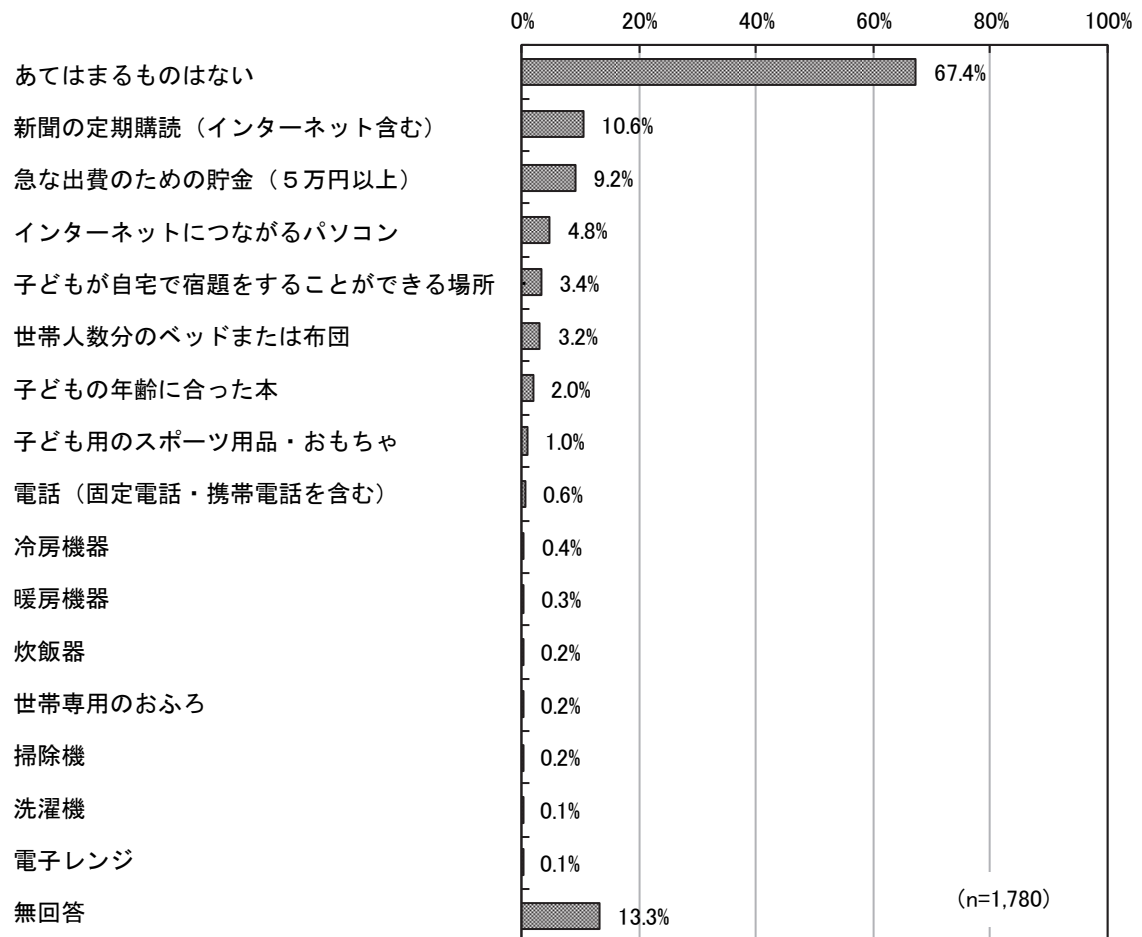
問 41 あて名のお子さんにつぎのようなことをしていますか。(それぞれ1つに○)

“毎月お小遣いを渡す”は「していない[したくない(方針でしない)]」(60.8%)が最も多く、それ以外の項目では「している」が最も多くなっている。



問 42 つぎのうち、経済的理由のためにあなたの家庭にないものがありますか。(いくつでも○)

「あてはまるものはない」(67.4%)が最も多く、「新聞の定期購読(インターネット含む)」(10.6%)、「急な出費のための貯金(5万円以上)」(9.2%)と続く。

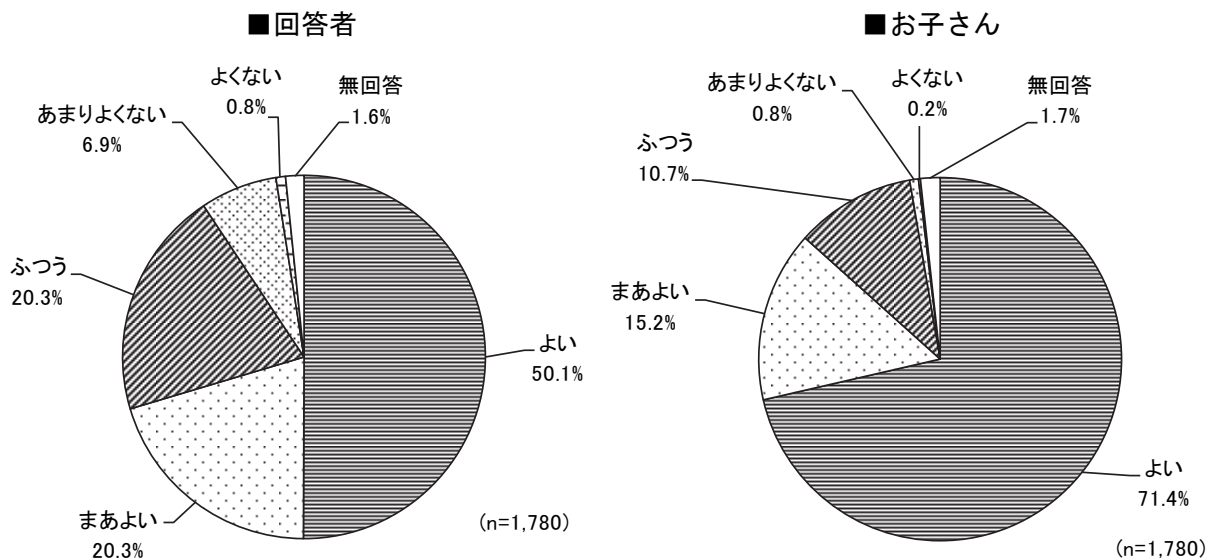


9. 食事・健康について

問 43 あなたとあて名のお子さんの健康状態についてうかがいます。(それぞれ、最も近い番号 1 つに○)

回答者は、「よい」(50.1%)が最も多く、「まあよい」「ふつう」(それぞれ 20.3%)、「あまりよくない」(6.9%)と続く。

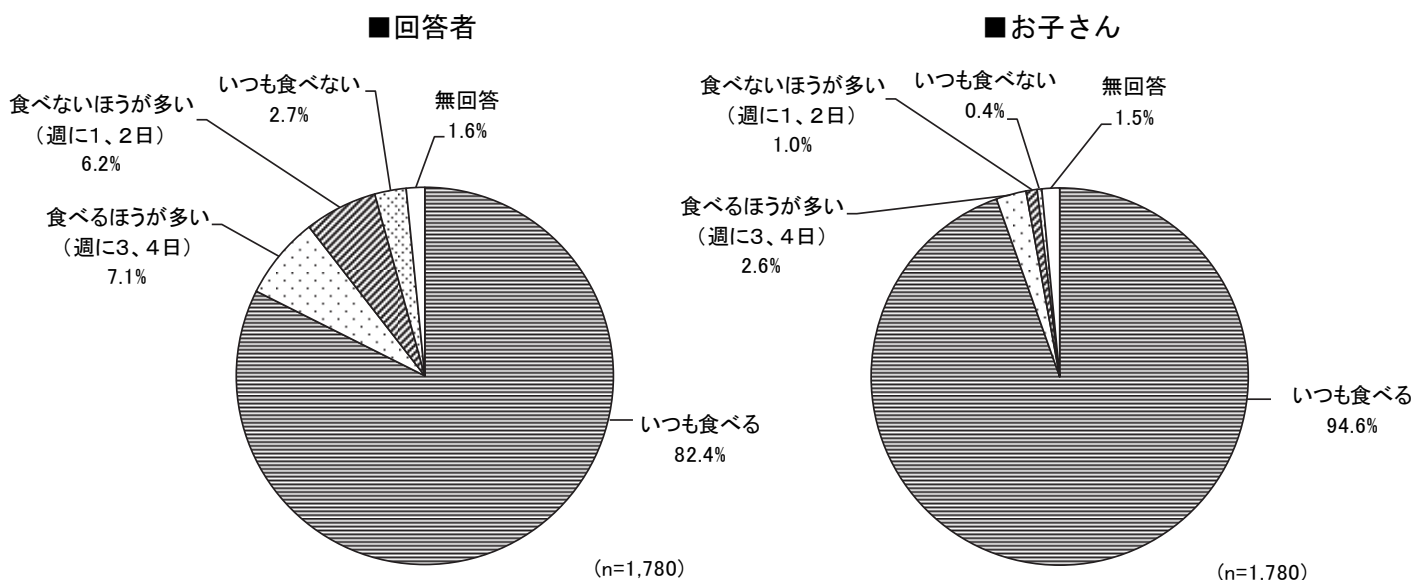
お子さんは、「よい」(71.4%)が最も多く、「まあよい」(15.2%)、「ふつう」(10.7%)と続く。



問 44 あなたとあて名のお子さんは、平日に毎日、朝ごはんを食べますか。(1 つに○)

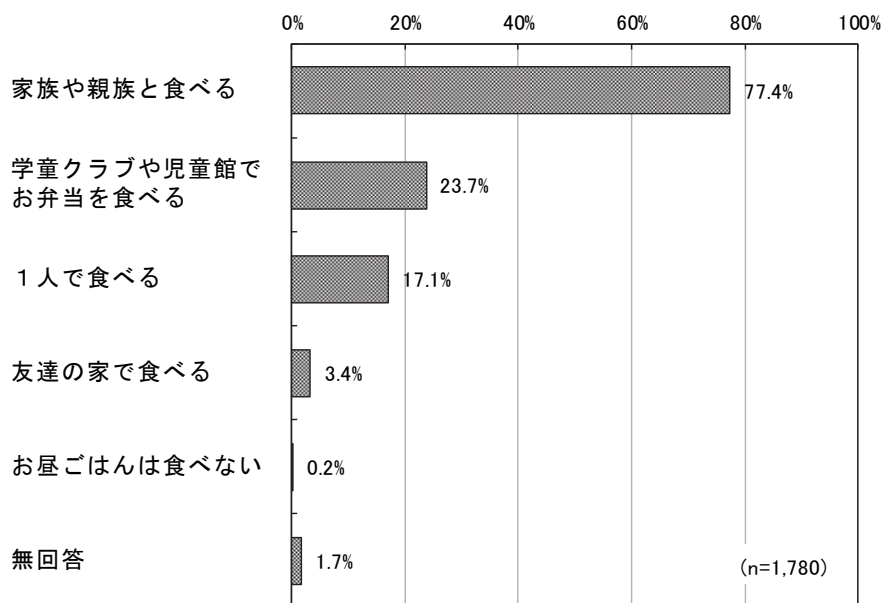
回答者は、「いつも食べる」(82.4%)が最も多く、「食べるほうが多い(週に3、4日)」(7.1%)、「食べないほうが多い(週に1、2日)」(6.2%)、「いつも食べない」(2.7%)と続く。

お子さんは、「いつも食べる」(94.6%)が最も多く、「食べるほうが多い(週に3、4日)」(2.6%)、「食べないほうが多い(週に1、2日)」(1.0%)、「いつも食べない」(0.4%)と続く。



問 45 あて名のお子さんは、夏休みなどの長期休業期間にお昼ごはんをどのように食べますか。(いくつでも○)

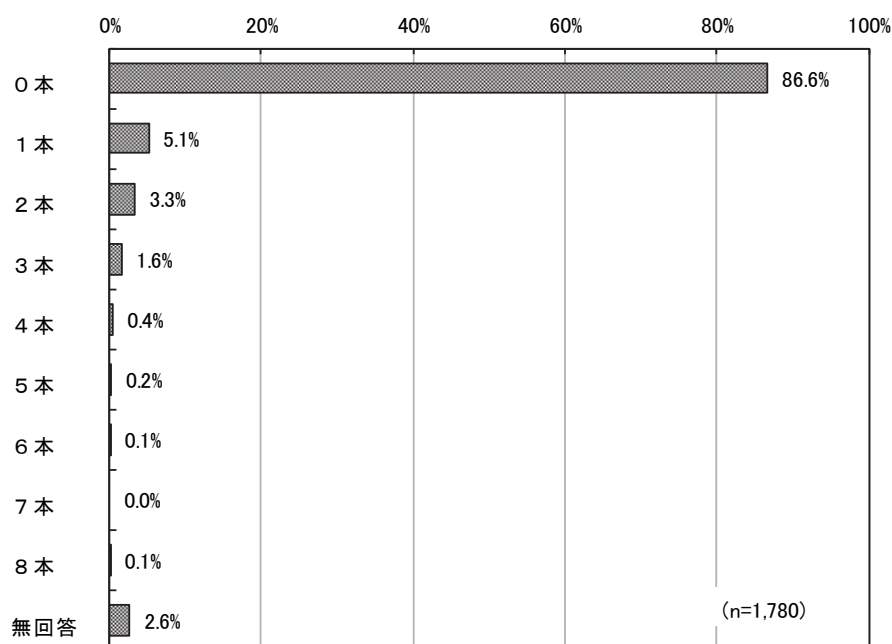
「家族や親族と食べる」(77.4%)が最も多く、「学童クラブや児童館でお弁当を食べる」(23.7%)、「1人で食べる」(17.1%)と続く。



問 46 あて名のお子さんには、今、虫歯が何本くらいありますか。治療中のものも含み、数字でお答えください。

※虫歯がない場合は、0本とご記入ください。治療が終わったものは数えません。

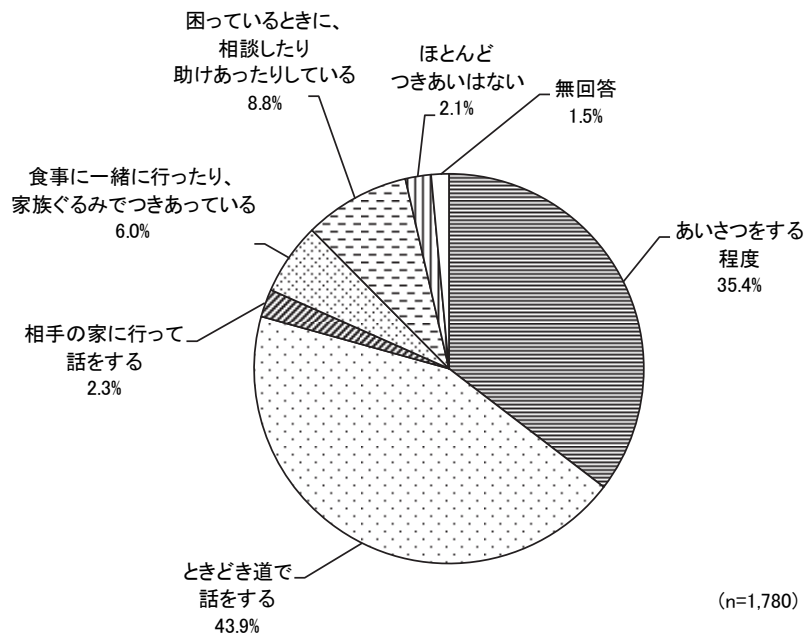
「0本」(86.6%)が最も多く、「1本」(5.1%)、「2本」(3.3%)と続く。



10. 地域との交流について

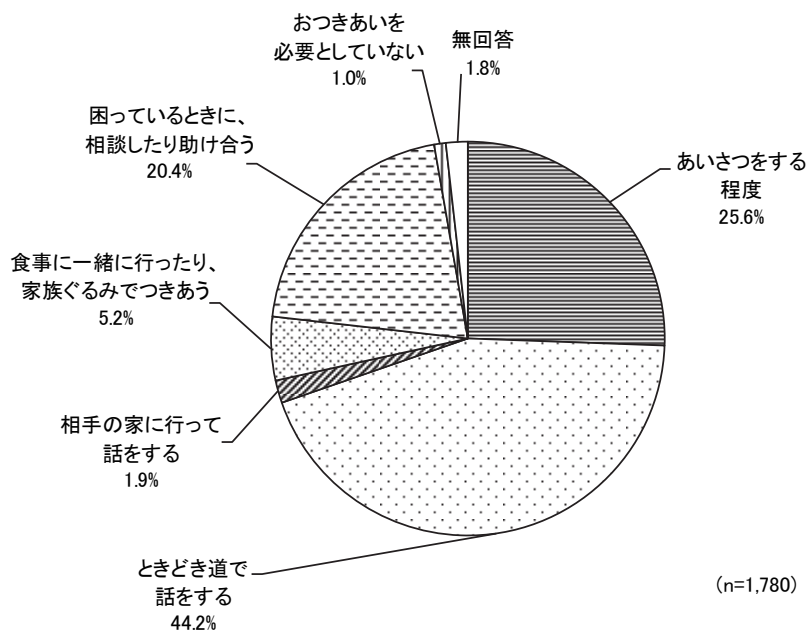
問 47 あなたの近所とおつきあいの程度についてお答えください。(1つに○)

「ときどき道で話をする」(43.9%)が最も多く、「あいさつをする程度」(35.4%)、「困っているときに、相談したり助けあったりしている」(8.8%)と続く。



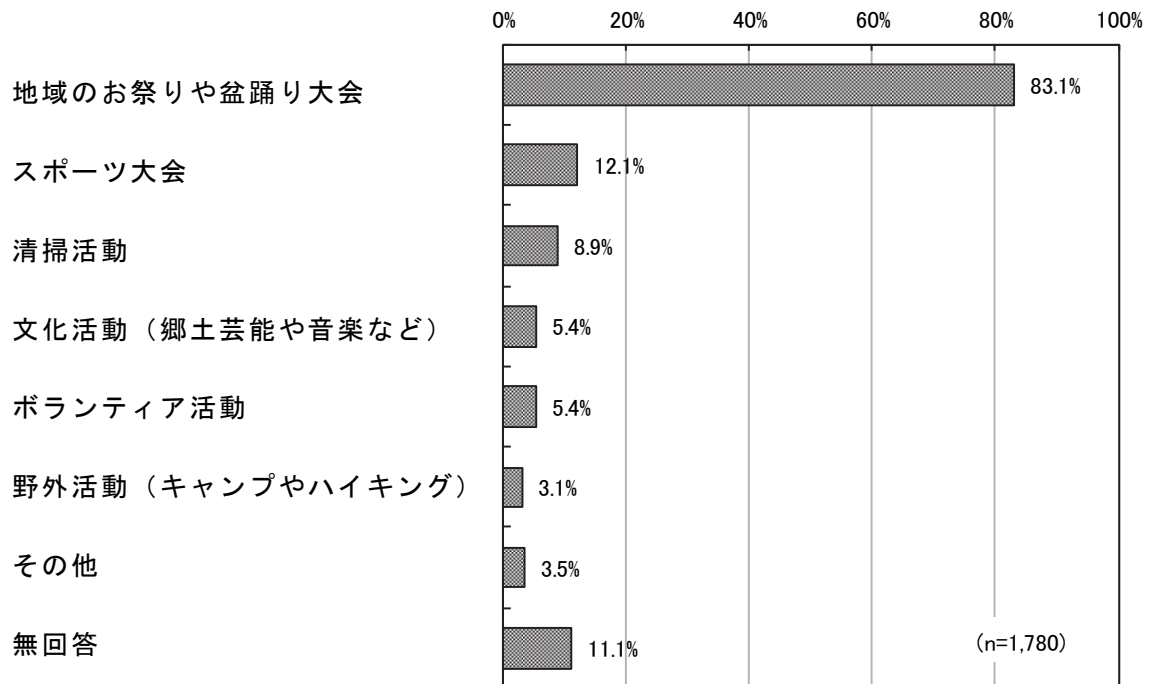
問 48 あなたは、近所とおつきあいをどの程度望んでいますか。(1つに○)

「ときどき道で話をする」(44.2%)が最も多く、「あいさつをする程度」(25.6%)、「困っているときに、相談したり助け合う」(20.4%)と続く。



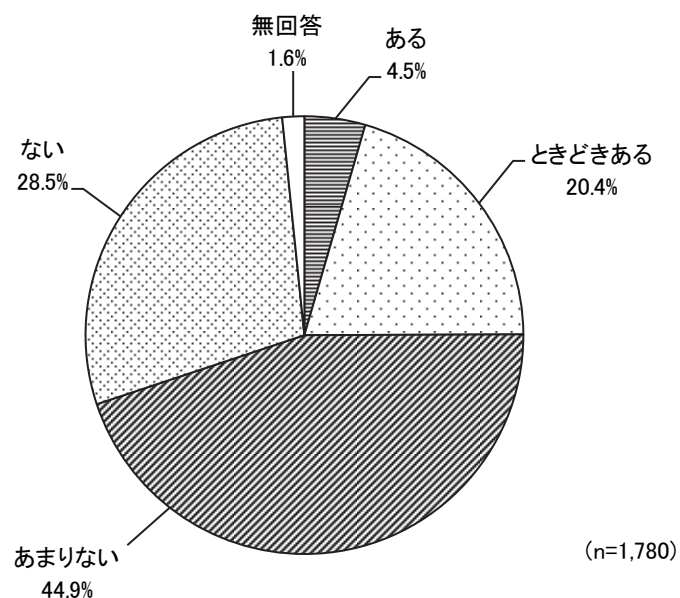
問 49 あなたは、地域で行っている行事に参加したことがありますか。(いくつでも○)

「地域のお祭りや盆踊り大会」(83.1%)が最も多く、「スポーツ大会」(12.1%)、「清掃活動」(8.9%)と続く。



問 50 あなたは、子育てに関して孤立感を感じることはありますか。(1つに○)

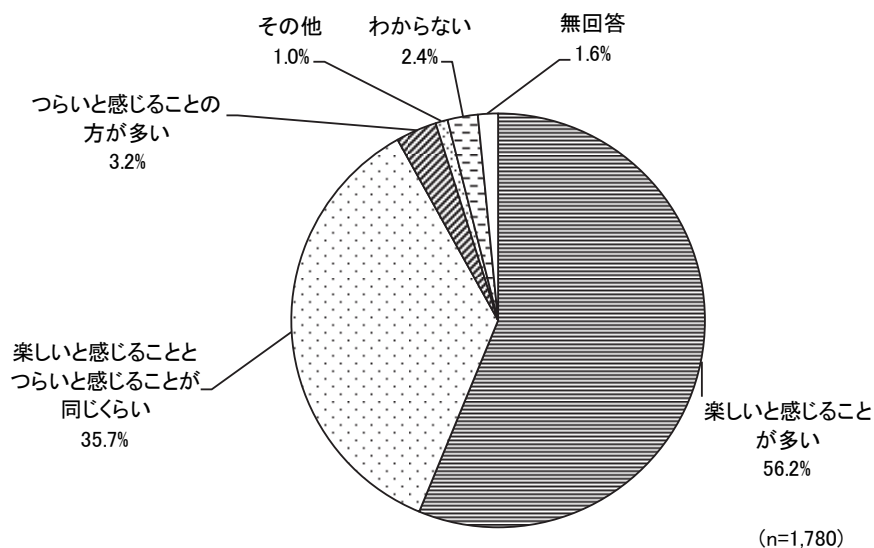
「あまりない」(44.9%)が最も多く、「ない」(28.5%)、「ときどきある」(20.4%)、「ある」(4.5%)と続く。



11. 子育て全般について

問 51 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いですか。（1つに○）

「楽しいと感じることが多い」（56.2%）が最も多く、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」（35.7%）、「つらいと感じることの方が多い」（3.2%）と続く。



【学年別】

すべての学年で「楽しいと感じることが多い」が最も多く 5 割以上となっている。

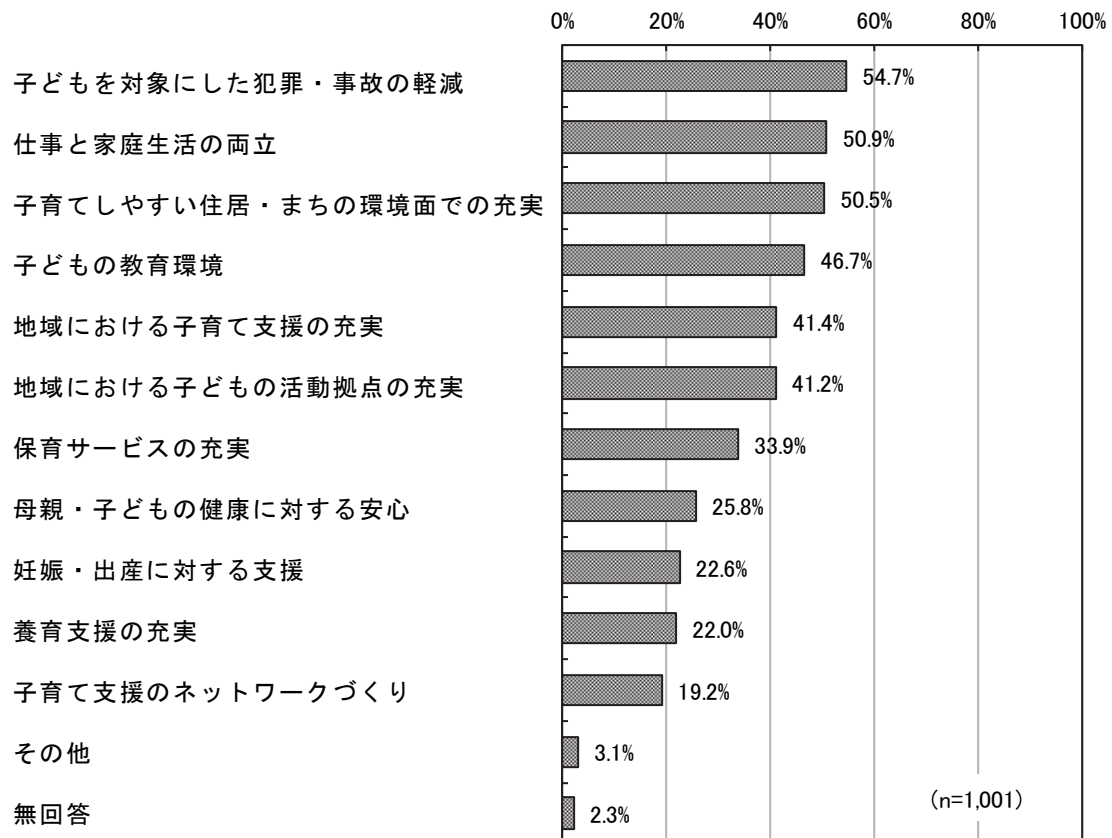
単位：%

	合 計	楽しいと感じることが多い	楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	つらいと感じることの方が多い	その他	わからない	無回答
全体	1,780	56.2	35.7	3.2	1.0	2.4	1.6
1 年	271	57.2	36.9	2.2	1.1	1.1	1.5
2 年	302	58.6	34.1	2.0	0.3	2.6	2.3
3 年	292	54.1	32.5	5.5	2.1	3.4	2.4
4 年	280	52.5	39.3	4.3	0.4	2.5	1.1
5 年	298	56.7	38.6	1.7	1.3	1.0	0.7
6 年	291	58.8	33.0	3.8	0.7	3.1	0.7

問 52 問 51 で「1. 楽しいと感じることが多い」を選んだ方にうかがいます。

子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。(いくつでも○)

「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」(54.7%)が最も多く、「仕事と家庭生活の両立」(50.9%)、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」(50.5%)、「子どもの教育環境」(46.7%)、「地域における子育て支援の充実」(41.4%)と続く。



【学年別】

“１年” “３年”を除いて「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が最も多く、“１年” “３年”は「仕事と家庭生活の両立」が最も多くなっている。なお、“４年”では「仕事と家庭生活の両立」も多くなっている。また、他の学年と比べて、“２年”で「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が多くなっている。

単位：％

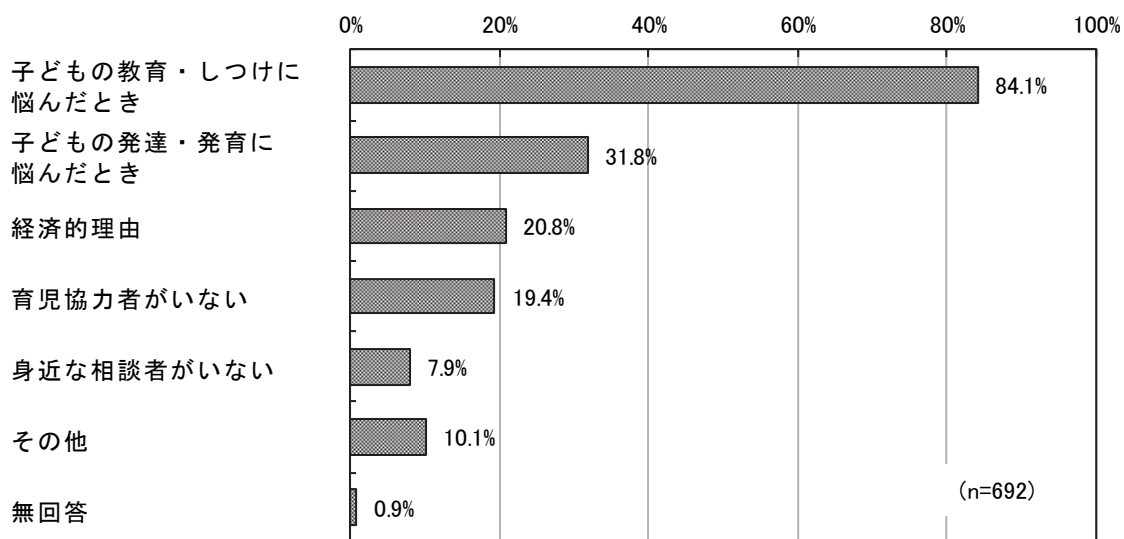
	合 計	地域における 子育て支援の 充実	保育サービス の充実	子育て支援の ネットワーク づくり	地域における 子どもの活動 拠点の充実	妊娠・出産に 対する支援	母親・子ども の健康に対す る安心
全体	1,001	41.4	33.9	19.2	41.2	22.6	25.8
１年	155	38.1	40.0	18.1	45.2	18.1	21.3
２年	177	43.5	48.6	22.6	47.5	27.1	29.4
３年	158	43.7	32.9	18.4	39.9	24.7	26.6
４年	147	44.9	29.3	20.4	46.9	25.9	29.3
５年	169	39.6	29.6	16.6	35.5	21.9	28.4
６年	171	38.0	23.4	19.3	32.7	19.3	20.5

	子どもの教育 環境	子育てしやすい 住居・まち の環境面での 充実	仕事と家庭 生活の両立	子どもを対象 にした犯罪・ 事故の軽減	養育支援の 充実	その他	無回答
全体	46.7	50.5	50.9	54.7	22.0	3.1	2.3
１年	47.7	47.7	53.5	51.0	20.0	1.9	1.3
２年	49.7	59.9	55.4	61.6	20.9	2.8	1.7
３年	52.5	52.5	53.2	50.0	20.9	1.9	2.5
４年	38.8	50.3	56.5	56.5	22.4	4.8	3.4
５年	45.0	46.2	43.2	53.3	23.1	5.3	2.4
６年	46.8	47.4	45.0	54.4	24.6	1.8	2.9

問 53 問 51 で「2. 」または「3. 」を選んだ方にうかがいます。

あなたは、どんなことに子育てのつらさを感じますか？（いくつでも○）

「子どもの教育・しつけに悩んだとき」(84.1%)が最も多く、「子どもの発達・発育に悩んだとき」(31.8%)、「経済的理由」(20.8%)と続く。



【学年別】

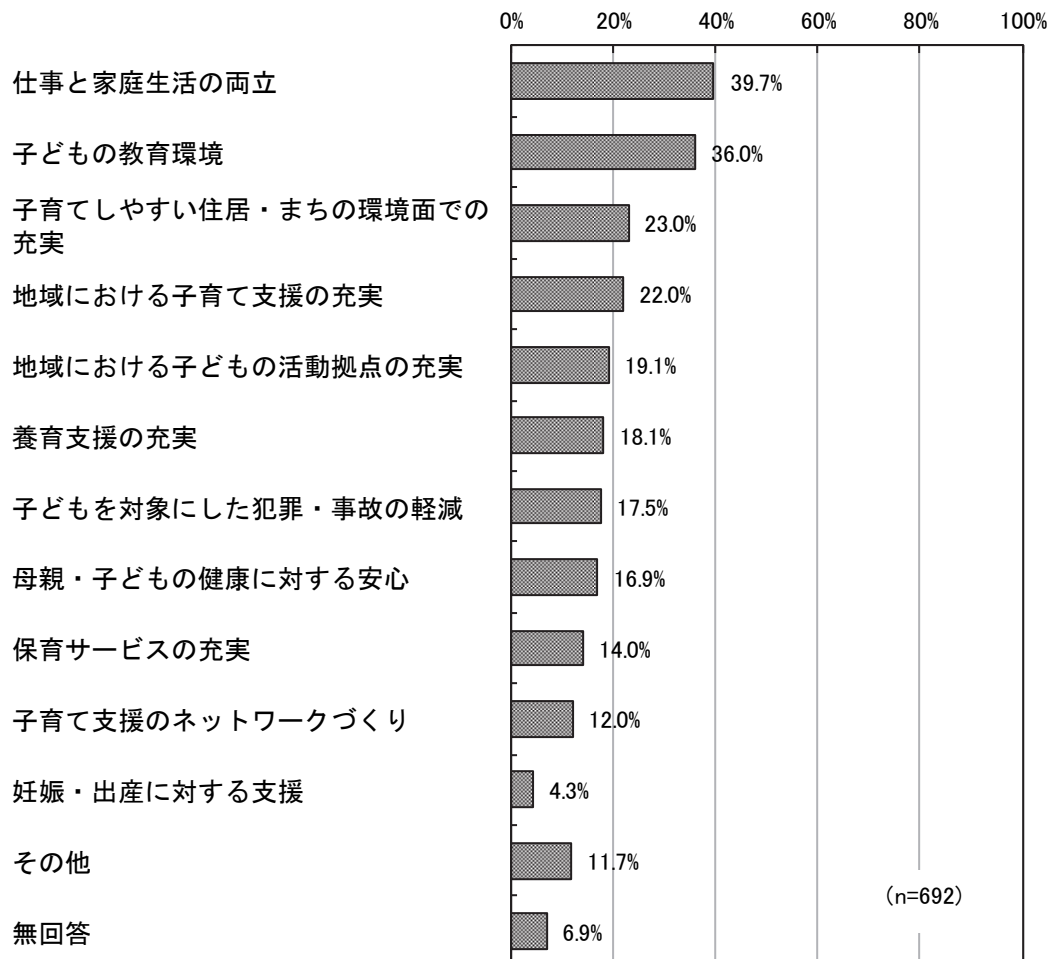
すべての学年で「子どもの教育・しつけに悩んだとき」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	子どもの発達・発育に悩んだとき	子どもの教育・しつけに悩んだとき	育児協力者がいない	身近な相談者がいない	経済的理由	その他	無回答
全体	692	31.8	84.1	19.4	7.9	20.8	10.1	0.9
1 年	106	27.4	90.6	21.7	7.5	16.0	20.8	—
2 年	109	22.9	78.0	19.3	4.6	20.2	12.8	1.8
3 年	111	31.5	85.6	18.0	9.9	21.6	8.1	0.9
4 年	122	33.6	89.3	17.2	7.4	12.3	3.3	0.8
5 年	120	37.5	88.3	17.5	9.2	29.2	9.2	0.8
6 年	107	39.3	73.8	19.6	9.3	26.2	8.4	0.9

問 54 つらさを解消するために必要と思うことは何ですか。(いくつでも○)

「仕事と家庭生活の両立」(39.7%)が最も多く、「子どもの教育環境」(36.0%)、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」(23.0%)、「地域における子育て支援の充実」(22.0%)、「地域における子どもの活動拠点の充実」(19.1%)と続く。



【学年別】

“6年”を除いて「仕事と家庭生活の両立」が最も多く、“6年”は「子どもの教育環境」が最も多くなっている。なお、“2年”では「子どもの教育環境」も多くなっている。

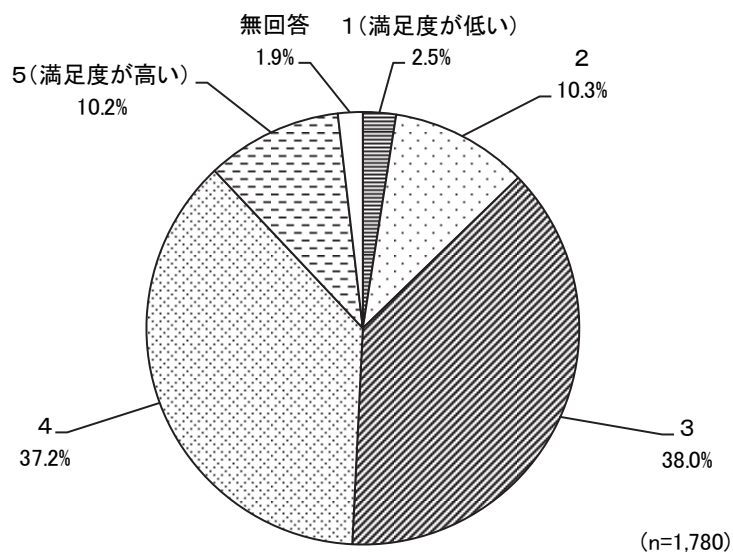
単位：％

	合 計	地域における 子育て支援の 充実	保育サービス の充実	子育て支援の ネットワーク づくり	地域における 子どもの活動 拠点の充実	妊娠・出産に 対する支援	母親・子ども の健康に対す る安心
全体	692	22.0	14.0	12.0	19.1	4.3	16.9
1年	106	29.2	25.5	15.1	20.8	6.6	23.6
2年	109	22.0	15.6	7.3	20.2	4.6	16.5
3年	111	23.4	13.5	10.8	18.9	6.3	14.4
4年	122	25.4	11.5	15.6	19.7	1.6	15.6
5年	120	14.2	8.3	12.5	15.0	5.0	15.8
6年	107	16.8	7.5	11.2	17.8	1.9	15.0

	子どもの教育 環境	子育てしやす い住居・まち の環境面での 充実	仕事と家庭 生活の両立	子どもを対象 にした犯罪・ 事故の軽減	養育支援 の充実	その他	無回答
全体	36.0	23.0	39.7	17.5	18.1	11.7	6.9
1年	34.0	31.1	40.6	25.5	11.3	16.0	4.7
2年	38.5	22.0	38.5	16.5	16.5	13.8	6.4
3年	36.0	19.8	48.6	16.2	24.3	10.8	7.2
4年	34.4	20.5	36.9	18.9	13.9	6.6	5.7
5年	33.3	24.2	40.0	17.5	17.5	15.0	5.8
6年	40.2	18.7	34.6	8.4	24.3	8.4	12.1

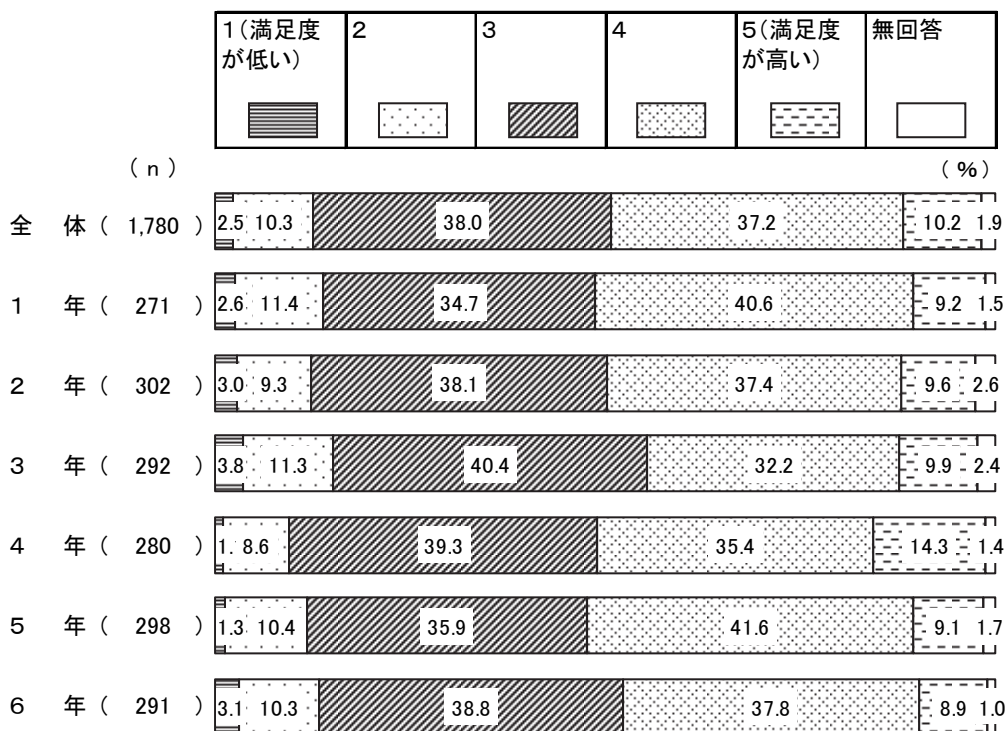
問 55 練馬区における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(1つに○)

「3」(38.0%)が最も多く、「4」(37.2%)、「2」(10.3%)、「5(満足度が高い)」(10.2%)、「1(満足度が低い)」(2.5%)と続く。平均は3.43となっている。



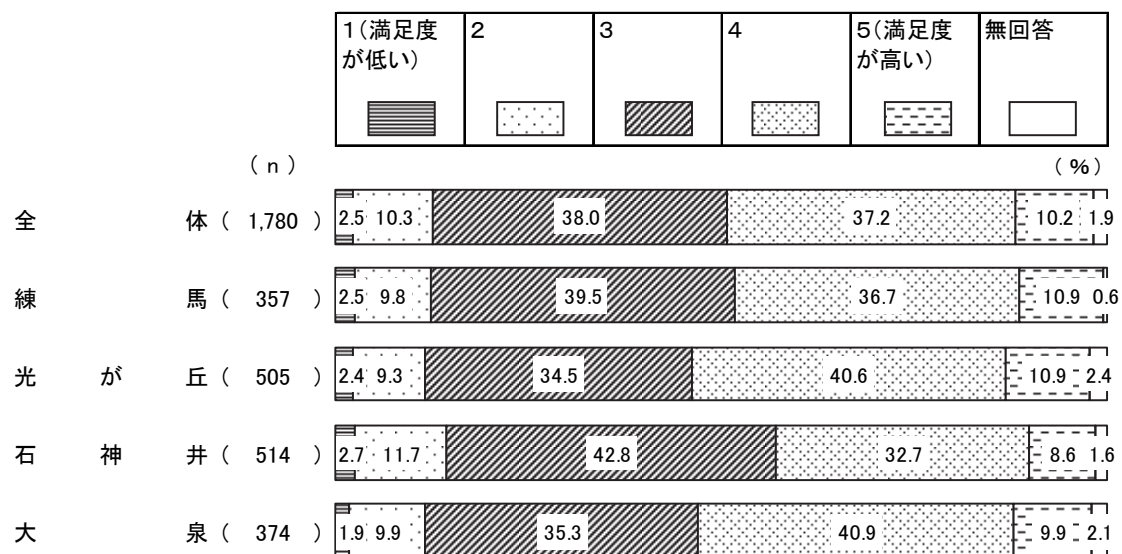
【学年別】

すべての学年で「4」と「5(満足度が高い)」を合わせた満足度の高い割合が、4割以上となっている。



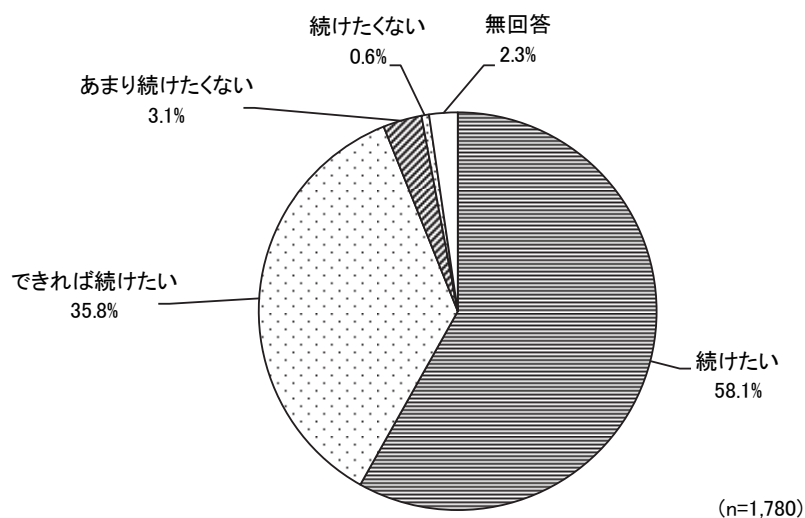
【居住地区別】

すべての居住地区で「4」と「5(満足度が高い)」を合わせた満足度の高い割合が、4割以上となっている。



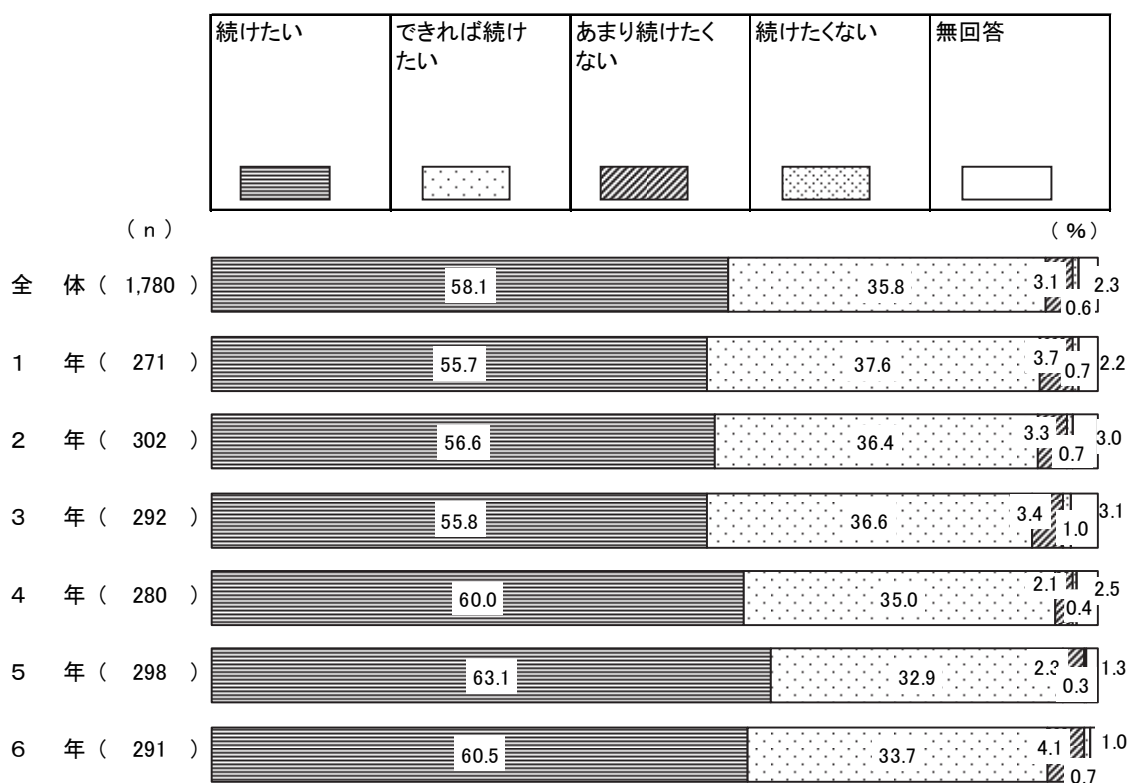
問 56 あなたは、今後も練馬区で子育てを続けたいですか。(1つに○)

「続けたい」(58.1%)が最も多く、「できれば続けたい」(35.8%)、「あまり続けたくない」(3.1%)、「続けたくない」(0.6%)と続く。



【学年別】

すべての学年で「続けたい」が最も多く、約6割となっている。



12. 自由回答

【保育所・幼稚園等】(34件)

- ・ 幼稚園によっては環境が整っているが、幼稚園に通わせても働ける環境が普通になれば、働きやすくなると思う。
- ・ 兄弟で同じ保育所に入園できる対策をしてほしい。
- ・ 保育所の民営化が進んでいるが、直営の保育所をできるだけ残してほしい。また、保育所を増やすだけでなく、保育の質を重視してほしい。

【学童クラブ、学校応援団ひろば事業】(121件)

- ・ 保育所と同等の保育時間の延長など、学童クラブの内容の充実を望む。小学校に上がった際、仕事との調整が難しい。
- ・ 学童クラブの保育時間の延長や高学年の学童クラブ受入の拡大をぜひお願いしたい。
- ・ 学校内に学童クラブが設置されておらず、校外の学童クラブは家から遠いので利用しづらい。ぜひ、学校内でねりっこクラブを実施してほしい。
- ・ 長期休業期間の時にだけ預けられる学童クラブがほしい。
- ・ 学童クラブへ入る際、親の就労が日曜を含む場合、平日休みが多く不利になってしまうので考慮してほしい。
- ・ 毎日子どもが学校に行っている時間だけ仕事をしているが、学童クラブには入れないため学校の長期休み時の預け先に困っている。学校応援団ひろば事業があると本当に助かる。

【児童館】(21件)

- ・ 児童館を学校の近くに増やし、子どもの居場所を増やしてほしい。
- ・ 私学に通う子ども向けの児童館等の利用案内がほしい。
- ・ 児童館や学校開放、図書館など、子どもだけで行っても、大人がいて安心して過ごせる場所であり、とても助かっている。子ども向けのイベントなども嬉しいため、もっと多くの場所にあると良い。
- ・ 小学校4～6年生が安心して遊べる場所が少ない。児童館や学校応援団ひろば事業なども、低学年中心でつまらないと子どもは行きたがらない。長期休業期間などは1人で留守番をしたり、友人と預けあったりするなどしてやりくりしている。どうにかならないかといつも考えている。

【小学校】(87件)

- ・ 学校の先生と子どもが、信頼関係を築けるようにする環境を整えてほしい。先生の人数を増やし、精神的にも肉体的にも余裕が持てて、心豊かに子どもと接することができる学校であってほしい。
- ・ 学校や先生は、もっと子どもに向き合ってほしい。子どもが悩んでいたら、手を差し伸べ、見て見ぬ振りをせず1人1人大切に、大事に向き合うことが一番だと思う。
- ・ 発達に関わる療育や学校での支援を、手軽に利用できるようになると助かる。
- ・ 特別支援学級を設けている学校が少ない。療育について、専門知識を持つ学校教員を増や

し、気軽に相談できる環境を整備してほしい。

- ・ 学校の校庭を地域の交流の場として活用できると良い。例えば、プレーパークとして利用できるようにするなど、様々な人が利用できるシステムになっていければ良い。

【各種保育サービス(ファミリーサポート事業、一時預かり、病児保育等)】(6件)

- ・ ファミリーサポートを定額で利用できれば利用しやすいと思う。自宅訪問でなく、施設に行く方法でも良い。大きな児童館やその中での一時預かりなどがあると良い。
- ・ 病児保育を増やしてほしい。幼児(小学生)も預かってほしい。急な時(特に朝)に対応してもらえると助かる。
- ・ 保護者が入院する際、子どもの預け先がなく困る。そういった場合のサポートがあるならば、広く周知してほしい。

【地域の子育て広場等】(6件)

- ・ 子育て中の親が会える場の提供と利用促進が必要である。メールではなく対面で相談できたり、話せることが大切だと思う。
- ・ 子育てが分からない保護者へのサポートが必要なのではないか。産後、保健師のサポートも終わってから悩んで苦しんでいる人が多い。外に出ていくのが苦手な保護者は孤独になりやすいため、フォローが必要だと思う。

【遊び場】(53件)

- ・ ボールを使って遊べる公園や、一輪車など体を動かして遊べる安全な施設を作してほしい。学校の施設も外部の習い事で使用されており、遊ぶ所が近くに無い。
- ・ 公園でできることが年々少なくなっている。子どもたちが野球やサッカーなどの球技をできる場所や、夏の酷暑の中でも家の外で友達と遊べる場所を増やしてほしい。
- ・ 子どもが自由に遊べる場所が少なすぎる。もっと自由にのびのびと過ごさせてあげたいが、禁止事項が多く、ゲームをやるしかないのではないと思う。

【医療体制】(12件)

- ・ 医療費助成は助かっているが、インフルエンザの予防接種も助成してほしい。会社に勤務していない親の健康診断も充実してほしい。子育てをしているとどうしても自分の事は後回しになりがちなので、行きたいと思うような細かな健診を設けてほしい。
- ・ 18歳まで医療費無償にしていただけたら、子育て世代が練馬区に増えると思う。

【ひとり親支援】(8件)

- ・ ひとり親家庭に対する支援の充実を望む。
- ・ ひとり親家庭の状況を考え、手当等を増してほしい。
- ・ ひとり親家庭で軽度の病気を発症しているため、子育てスタート応援券のようなものがあると嬉しい。

【障害児支援】(26件)

- ・ 発達障害への世の中での理解が低すぎる。特別支援学級や通級等の施設支援は広がっているが、周囲の知識がないため、差別に繋がっている面もある。学校の先生の知識や技量も低く、国として考え直してほしい。「発達障害」という名前だけ広まっているが、学校の道徳の時間等にきちんとした知識を子どもにも教え、差別のないようにしてほしい。普通学級にもグレーゾーンや親や先生の理解が得られず苦しんでいる子どもがいるが、そのような子どもも救ってほしい。
- ・ 子どもが特別支援学級に通っており、支援が必要である。特別支援学級がある小学校では、図工や音楽の講師の時間数が減っている。障害がある子どもにも専門的な指導は必要なため、未来のある子どものためにも特別支援教育を見直していただきたい。
- ・ 放課後デイサービスの数が十分でなく待機児童がたくさんいる。良い療育機関やデイサービスは数年待ちの現状なのでどうにかしてほしい。必要な時にきちんとした療育や教育が受けられないのは子どもの将来のためにも困る。障害児教育にもっと力を入れてほしい。

【地域における子育て支援】(222件)

- ・ 子どもが幼稚園に入るまでの時期は、身内が遠方のため一人で育児に追われて孤独に感じるが多かった。出産後から幼稚園に入るまでの母親交流の場があると良い。
- ・ こんにちは赤ちゃん訪問の時のことをよく覚えている。近くに親族がいない家庭は、子どもの悩みを相談できる機会が増えると助かると思う。
- ・ 子育てに息詰まったり、困っている方の手助けになれる地域になることを願う。地域で子育てできる環境になると良いと思う。
- ・ 地域の中で子どもが育つ環境になれば良いと思う。人と人との繋がることの大切さや良さが子どもに伝わり、ここにいて心地良いと思える地域であってほしい。
- ・ 小学校入学前は、子どもの発達や健康、育児について地区担当の保健師に相談していたが、入学後はどこに相談すれば良いかわからず、とても悩んでいる。学校のカウンセラーに相談できるのかもしれないが、学校に知られたくないこともあるので、できれば学校とは違うところに相談したい。

【子育てしやすい職場環境づくり】(6件)

- ・ 職場の理解がなく、子どもが病気の時ですら休みづらい。母親が働きやすい環境にはなっていない。
- ・ 子どもの具合が悪い時に休める職場環境が社会の共通認識になってほしい。仕事の都合で子どもを1人または2人で夜間に留守番させざるを得ないことが多く、気が気ではない。

【経済的支援】(36件)

- ・ 幼児教育への補助金よりも、お金がかかるような中学・高校・大学への補助金を出してほしい。
- ・ 育児手当が支給されるようになって本当に助かっている。子ども医療費助成もとてもありがたい。安心して子どもを医療機関に連れていくことができる。引き続き、子育てをする保護者への手厚い支援をお願いしたい。
- ・ 子どもにはたくさんの才能や学業の可能性がある。親の経済力によって私立に通えないなど

の選択肢が狭くならないように、私立小学校・中学校・高校の無償化も必要だと思う。

【情報提供】(19件)

- ・ いろいろな相談窓口・機関があると思うが、日々の子育てで感じるちょっとした悩みや迷い、不安のようなものをもっと気軽に相談できる場があると良い。子どもが小さい時は子育てのひろばがあったが、子どもが大きくなるとあまり無いように感じる。子どもが成長すると親には違った悩みや不安が出てくる。
- ・ 欲しい情報を簡単に入手できるように、区のホームページの充実を望む。見やすく、わかりやすくしてほしい。

【その他】(47件)

- ・ このようなアンケートは評価するが、保育所や幼稚園や小学校で配布、回収して、もっと保護者の意見を聞いて支援に力を注いでほしい。
- ・ 子どもが9月から不登校で毎日家にいるため、在宅ワークをしながら母親と一緒に過ごしている。学校が合わない子どもが安心でき、楽しく自分に合った学び方で学べる場がもっとあれば良いと思う。

Ⅲ. 中学生の調査結果

Ⅲ－１. 調査の概要

１. 調査の目的

区立中学校に通学する中学生に対してアンケートを行うことにより、生活実態や地域との交流等に関する要望・意見等を把握し、次期（平成 32 年度～平成 36 年度）「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の策定の基礎資料とする。

２. 調査内容

- (1) 家族の状況について
- (2) 日常の活動・生活・居場所について
- (3) 活動や興味について
- (4) 心配、悩みについて
- (5) 地域との交流について

３. 調査設計

- (1) 調査地域
区全域
- (2) 調査対象
区立中学校に通学する 2 年生
- (3) 標本数
498 件
- (4) 抽出方法
地域や生徒数等を考慮し、中学校 15 校を選定
- (5) 調査方法
対象の学校を通じた手渡し・回収
- (6) 調査期間
平成 30 年 11 月 1 日～平成 30 年 11 月 15 日

４. 回収状況

498 件 有効回答率 100.0%

5. 地区区分

調査結果の「居住地区」は、総合福祉事務所管轄で区分している。

地区	町名
練馬	旭丘、向山、小竹町、栄町、桜台、豊玉上、豊玉北、豊玉中、豊玉南、中村、中村北、中村南、貫井、練馬、羽沢
光が丘	春日町、高松、田柄、光が丘、旭町、土支田、錦、氷川台、平和台、早宮、北町
石神井	富士見台、谷原、高野台、南田中、下石神井、石神井町、三原台、上石神井、上石神井南町、石神井台、関町東、関町北、関町南、立野町
大泉	大泉学園町、大泉町、西大泉、西大泉町、東大泉、南大泉

6. 集計・分析にあたって

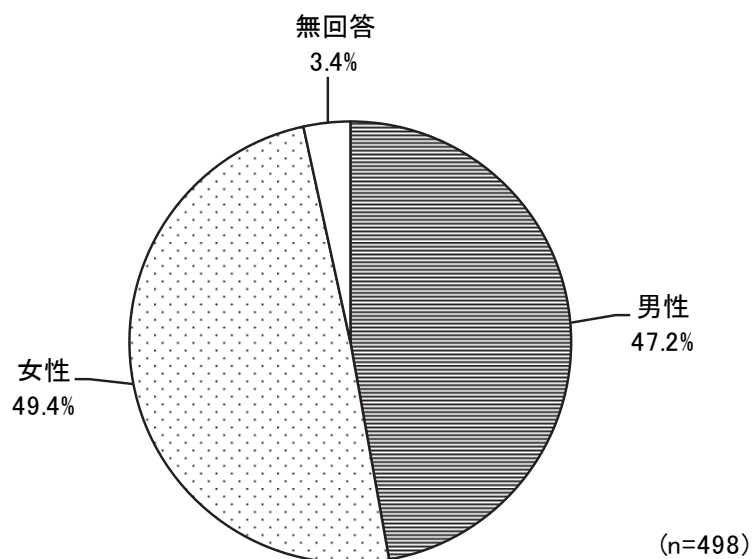
- ・回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示している。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがある。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法である。
- ・調査結果を図表にて表示しているが、グラフ以外の表は、最も多い割合のものを  で網かけをしている(無回答を除く)。
- ・クロス分析において、回答者数の少ない属性についてのコメントは控えている場合がある。

Ⅲ－２．調査結果の詳細

１．家族の状況について

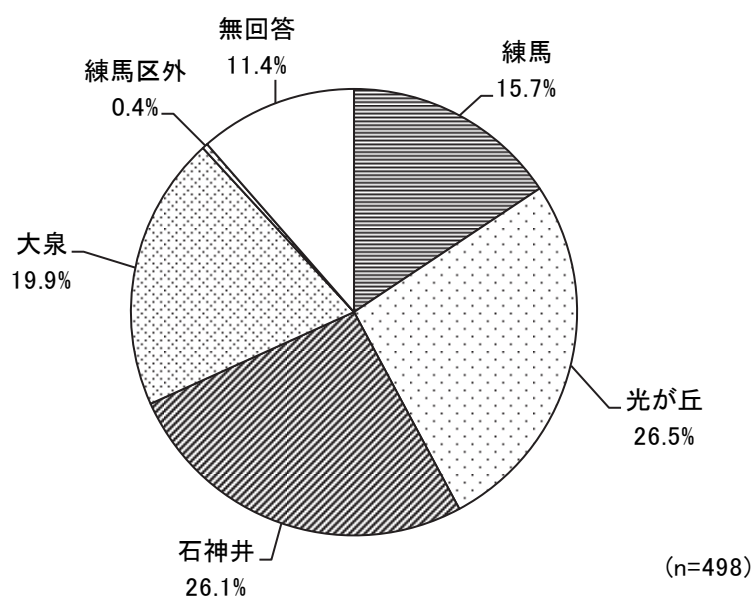
問１ あなたは、つぎのどれにあてはまりますか。（１つに○）

「男性」（47.2%）、「女性」（49.4%）となっている。



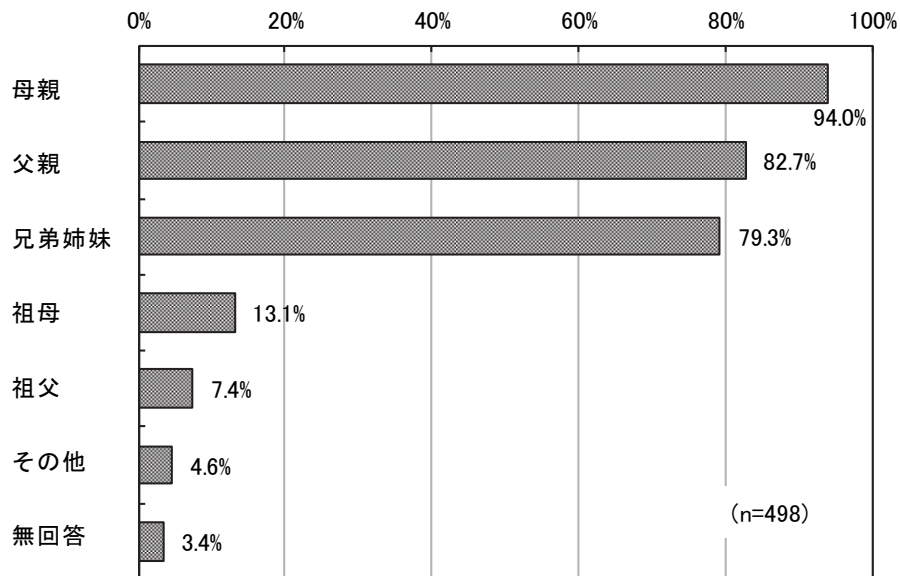
問２ あなたのお住まいはどちらですか。（１つに○）

「光が丘」（26.5%）が最も多く、「石神井」（26.1%）、「大泉」（19.9%）、「練馬」（15.7%）、「練馬区外」（0.4%）と続く。



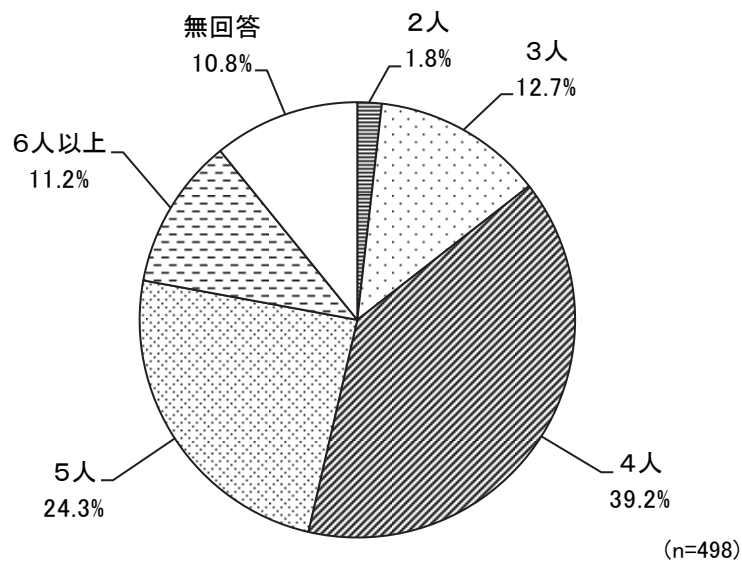
問3 あなたは、だれと一緒に住んでいますか。(いくつでも○)

「母親」(94.0%)が最も多く、「父親」(82.7%)、「兄弟姉妹」(79.3%)と続く。



○家族全員の人数

「4人」(39.2%)が最も多く、「5人」(24.3%)、「3人」(12.7%)と続く。



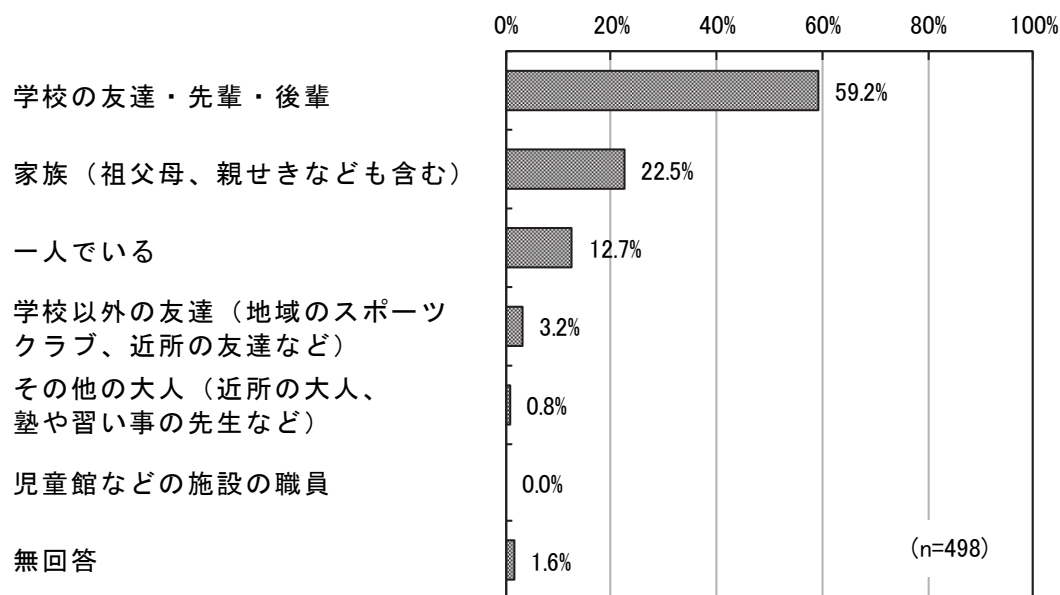
2. 日常の活動・生活・居場所について

問4 あなたは、以下の時間はだれと一緒に過ごすことが多いですか。（1つに○）

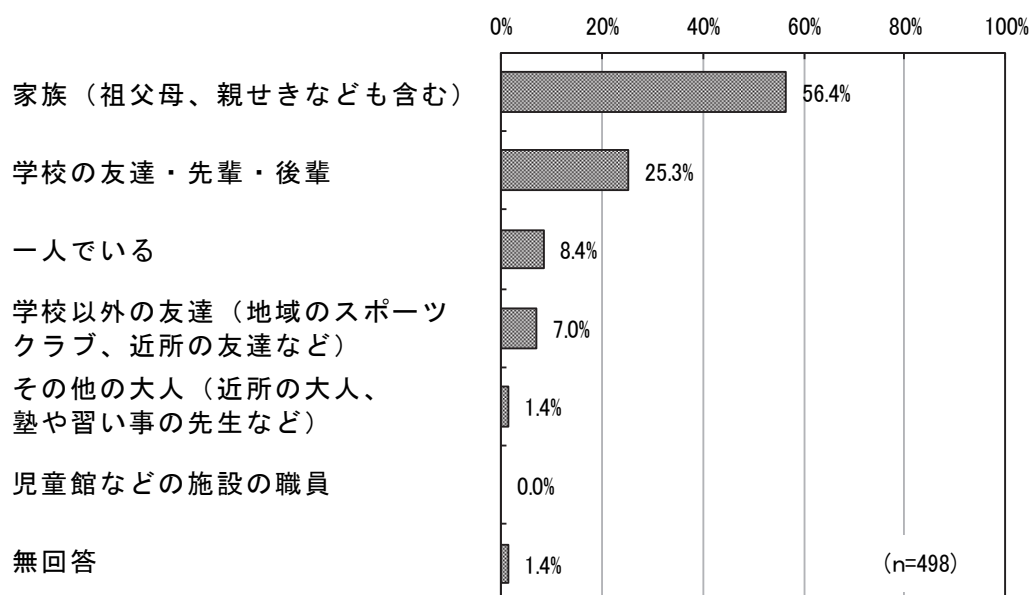
放課後(夕方6時ぐらいまで)は、「学校の友達・先輩・後輩」(59.2%)が最も多く、「家族(祖父母、親せきなども含む)」(22.5%)、「一人である」(12.7%)と続く。

休日の午後は、「家族(祖父母、親せきなども含む)」(56.4%)が最も多く、「学校の友達・先輩・後輩」(25.3%)、「一人である」(8.4%)と続く。

■放課後(夕方6時ぐらいまで)



■休日の午後



【性別】

放課後(夕方6時ぐらいまで)は、男女ともに「学校の友達・先輩・後輩」が最も多くなっている。
休日の午後は、男女ともに「家族(祖父母、親せきなども含む)」が最も多くなっている。

■放課後(夕方6時ぐらいまで)

単位：％

	合 計	家族(祖父母、親せきなども含む)	学校の友達・先輩・後輩	学校以外の友達(地域のスポーツクラブ、近所の友達など)	児童館などの施設の職員	その他の大人(近所の大人、塾や習い事の先生など)	一人にいる	無回答
全体	498	22.5	59.2	3.2	－	0.8	12.7	1.6
男性	235	23.4	58.7	3.8	－	0.4	13.6	－
女性	246	22.4	62.2	2.4	－	1.2	11.4	0.4

■休日の午後

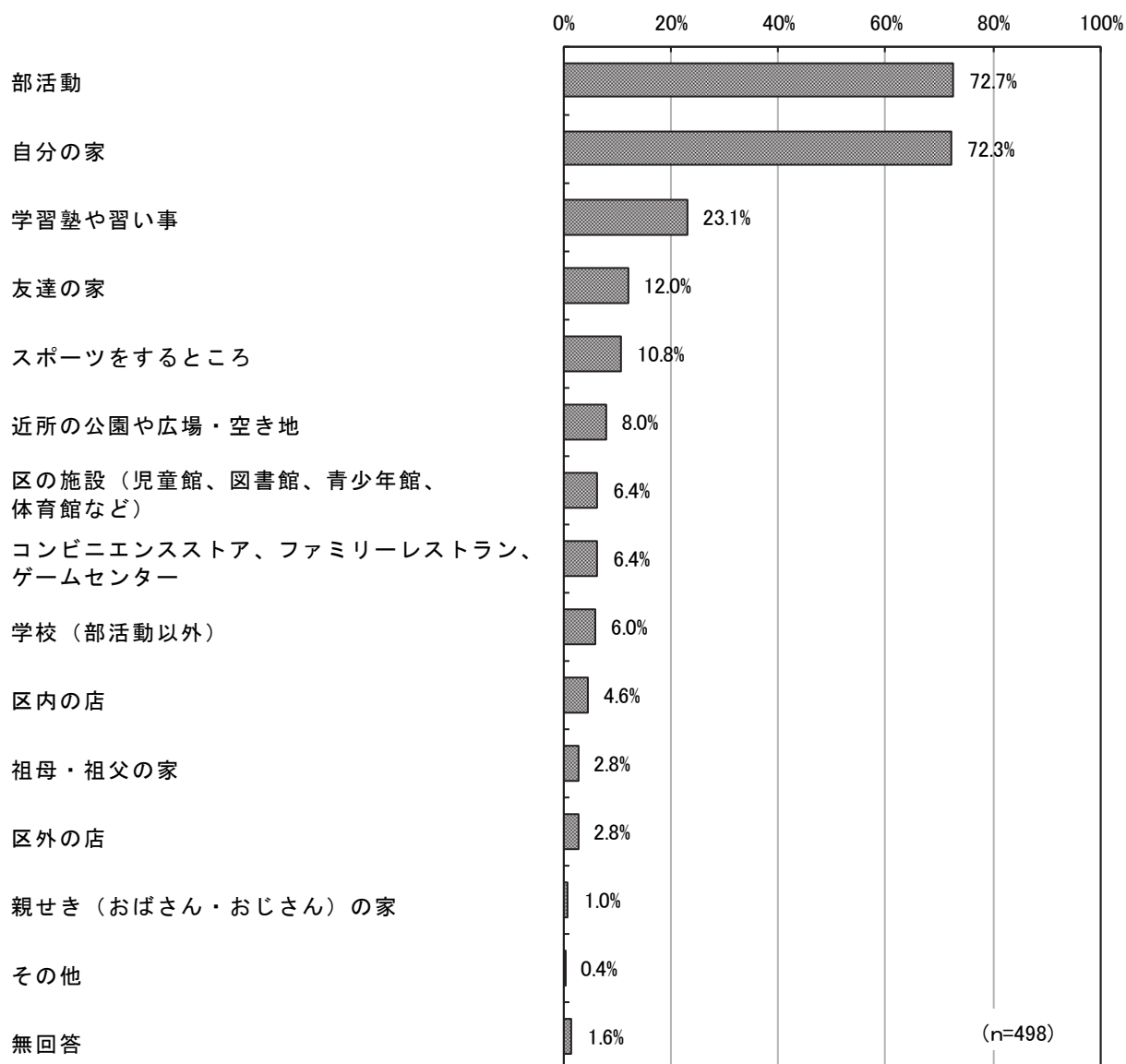
単位：％

	合 計	家族(祖父母、親せきなども含む)	学校の友達・先輩・後輩	学校以外の友達(地域のスポーツクラブ、近所の友達など)	児童館などの施設の職員	その他の大人(近所の大人、塾や習い事の先生など)	一人にいる	無回答
全体	498	56.4	25.3	7.0	－	1.4	8.4	1.4
男性	235	48.5	31.5	10.6	－	0.9	8.5	－
女性	246	66.7	19.1	3.7	－	2.0	8.5	－

問5 あなたは、以下の時間はどこにすることが多いですか。（5つまで○）

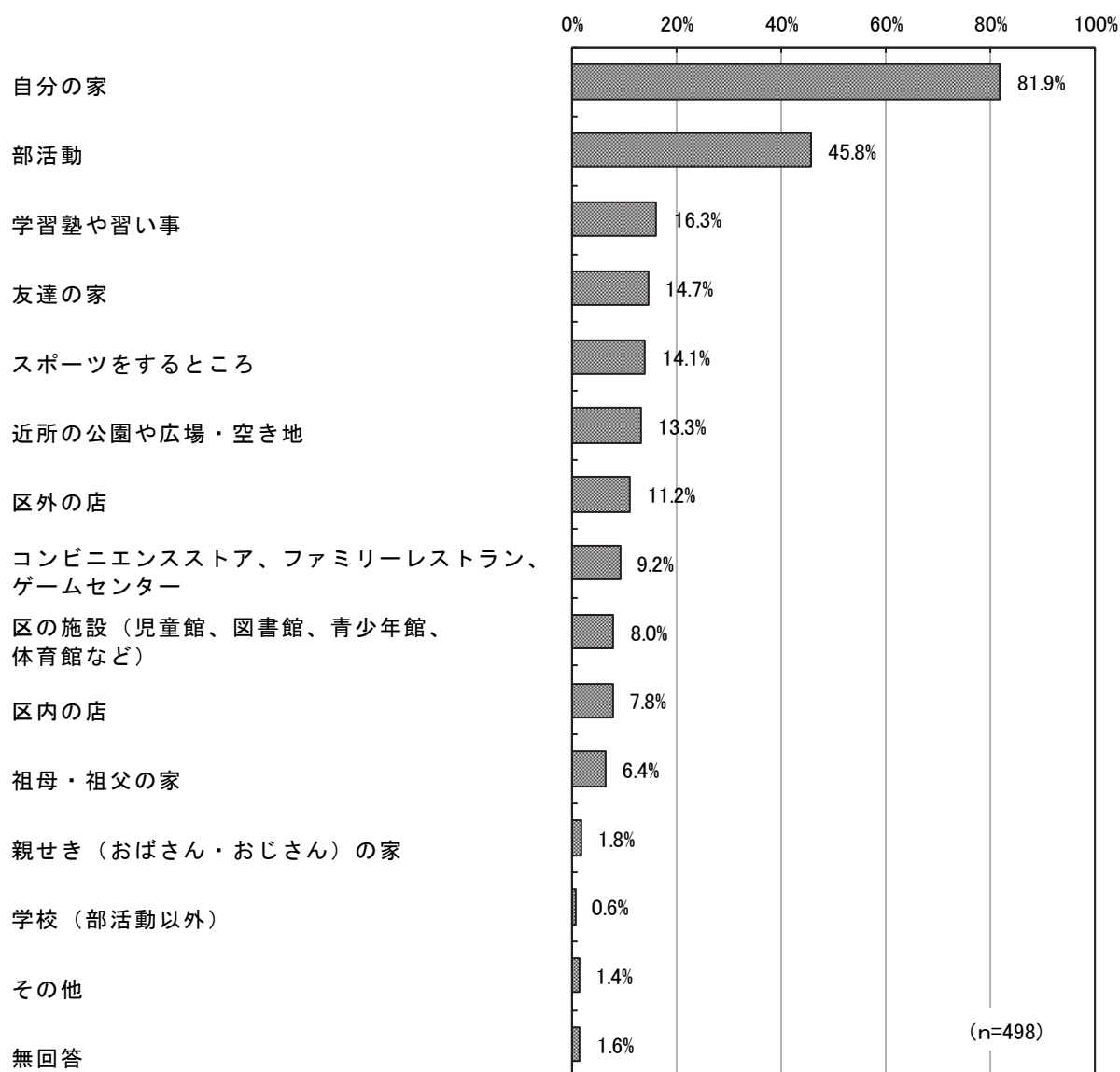
放課後(夕方6時ぐらいまで)は、「部活動」(72.7%)が最も多く、「自分の家」(72.3%)、「学習塾や習い事」(23.1%)、「友達の家」(12.0%)、「スポーツをするところ」(10.8%)と続く。

■放課後(夕方6時ぐらいまで)



休日の午後は、「自分の家」(81.9%)が最も多く、「部活動」(45.8%)、「学習塾や習い事」(16.3%)、「友達の家」(14.7%)、「スポーツをするところ」(14.1%)と続く。

■休日の午後



【性別】

放課後(夕方6時ぐらいまで)は、男女ともに「部活動」が最も多くなっている。女性は「自分の家」も多くなっている。

休日の午後は、男女ともに「自分の家」が最も多くなっている。

■放課後(夕方6時ぐらいまで)

単位：％

	合 計	自分の家	祖母・祖父の家	親せき(おばさん・おじさん)の家	友達の家	近所の公園や 広場・空き地	学校(部活動 以外)	部活動
全体	498	72.3	2.8	1.0	12.0	8.0	6.0	72.7
男性	235	71.5	2.6	0.9	14.0	9.4	6.0	73.2
女性	246	75.2	3.3	1.2	11.0	6.5	6.5	75.2

	スポーツを するところ	区の施設 (児童館、図 書館、青少年 館、体育館な ど)	学習塾や習い 事	コンビニエ ンスストア、 ファミリーレ ストラン、 ゲームセン ター	区内の店	区外の店	その他	無回答
全体	10.8	6.4	23.1	6.4	4.6	2.8	0.4	1.6
男性	15.3	6.0	23.4	9.4	4.3	2.6	0.9	0.4
女性	6.9	6.5	24.0	4.1	4.9	2.8	-	-

■休日の午後

単位：％

	合 計	自分の家	祖母・祖父の家	親せき(おばさん・おじさん)の家	友達の家	近所の公園や 広場・空き地	学校(部活動 以外)	部活動
全体	498	81.9	6.4	1.8	14.7	13.3	0.6	45.8
男性	235	80.0	6.0	0.9	19.1	18.3	0.9	47.2
女性	246	87.0	6.9	2.8	11.4	8.9	-	45.5

	スポーツを するところ	区の施設 (児童館、図 書館、青少年 館、体育館な ど)	学習塾や習い 事	コンビニエ ンスストア、 ファミリーレ ストラン、 ゲームセン ター	区内の店	区外の店	その他	無回答
全体	14.1	8.0	16.3	9.2	7.8	11.2	1.4	1.6
男性	21.7	7.7	18.7	11.5	6.0	6.4	2.1	0.4
女性	7.3	8.1	15.0	7.7	9.8	15.9	0.4	-

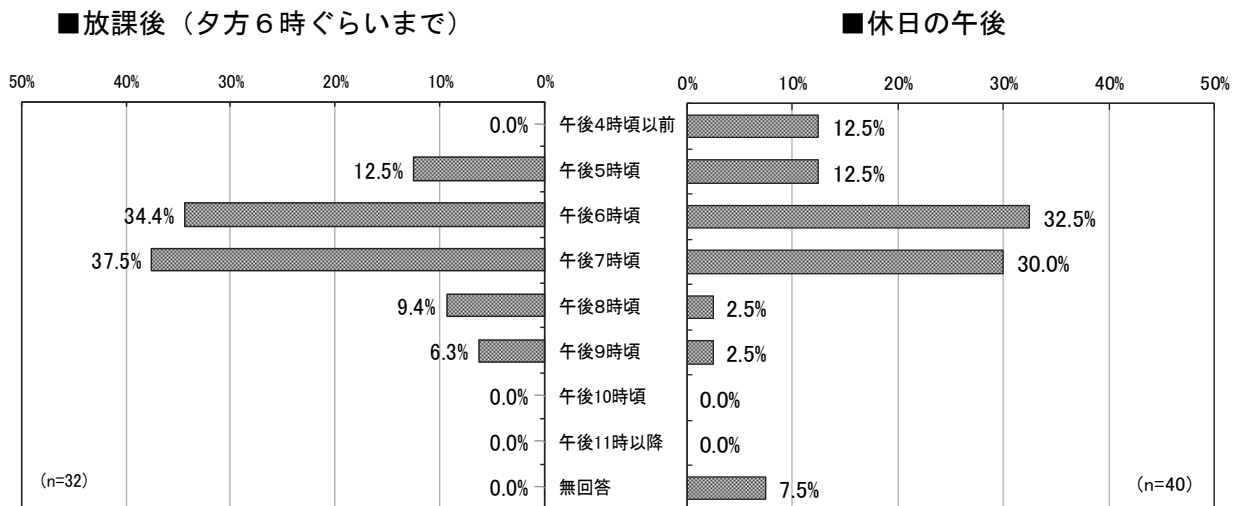
問6 問5の(1)放課後(夕方6時ぐらいまで)または(2)休日の午後のいずれかで、「9.」～「11.」を選んだ方にうかがいます。

大体、何時ごろに自分の家へ帰ってきますか。()内に数字をご記入ください。

①区の施設で過ごした後の帰宅時間

放課後(夕方6時ぐらいまで)では、「午後7時頃」(37.5%)が最も多く、「午後6時頃」(34.4%)、「午後5時頃」(12.5%)と続く。

休日の午後では、「午後6時頃」(32.5%)が最も高く、「午後7時頃」(30.0%)、「午後4時頃以前」「午後5時頃」(それぞれ12.5%)と続く。



【性別】

放課後(夕方6時ぐらいまで)、休日の午後のいずれも、男性は「午後7時頃」が最も多く、女性は「午後6時頃」が最も多くなっている。

■放課後(夕方6時ぐらいまで)

単位: %

	合 計	午後4時頃以前	午後5時頃	午後6時頃	午後7時頃	午後8時頃	午後9時頃	午後10時頃	午後11時以降	無回答
全体	32	-	12.5	34.4	37.5	9.4	6.3	-	-	-
男性	14	-	7.1	28.6	50.0	7.1	7.1	-	-	-
女性	16	-	18.8	37.5	25.0	12.5	6.3	-	-	-

■休日の午後

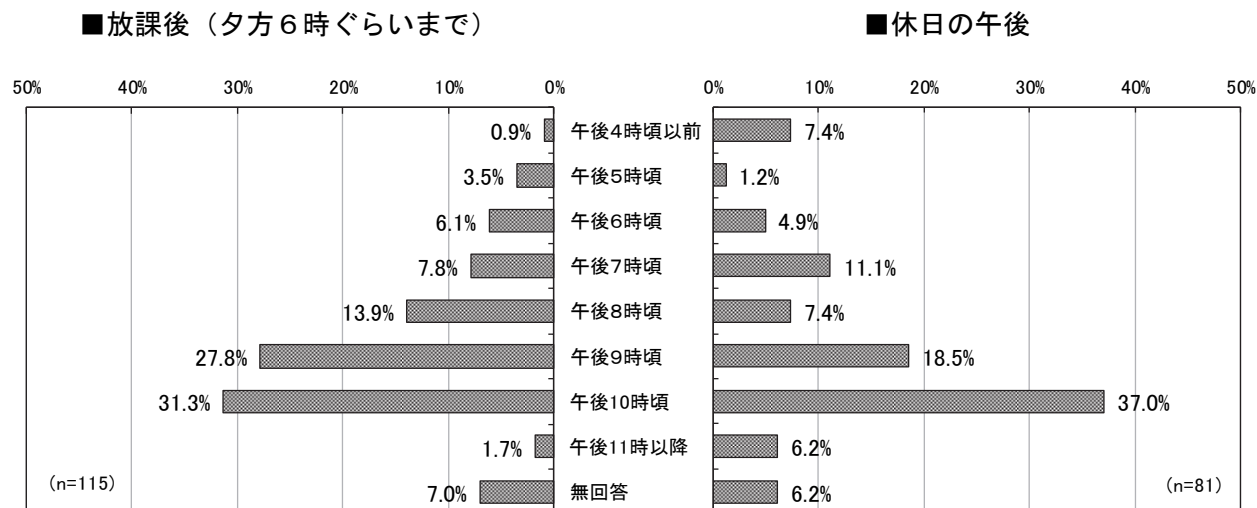
単位: %

	合 計	午後4時頃以前	午後5時頃	午後6時頃	午後7時頃	午後8時頃	午後9時頃	午後10時頃	午後11時以降	無回答
全体	40	12.5	12.5	32.5	30.0	2.5	2.5	-	-	7.5
男性	18	5.6	11.1	27.8	38.9	-	5.6	-	-	11.1
女性	20	15.0	15.0	40.0	20.0	5.0	-	-	-	5.0

②学習塾や習い事で過ごした後の帰宅時間

放課後（夕方6時ぐらいまで）では、「午後10時頃」（31.3%）が最も多く、「午後9時頃」（27.8%）、「午後8時頃」（13.9%）と続く。

休日の午後では、「午後10時頃」（37.0%）が最も多く、「午後9時頃」（18.5%）、「午後7時頃」（11.1%）と続く。



【性別】

放課後（夕方6時ぐらいまで）、休日の午後のいずれも、男女ともに「午後10時頃」が最も多くなっている。

■放課後（夕方6時ぐらいまで）

単位：%

	合 計	午後4時頃以前	午後5時頃	午後6時頃	午後7時頃	午後8時頃	午後9時頃	午後10時頃	午後11時以降	無回答
全体	115	0.9	3.5	6.1	7.8	13.9	27.8	31.3	1.7	7.0
男性	55	1.8	7.3	1.8	1.8	12.7	30.9	36.4	1.8	5.5
女性	59	-	-	10.2	13.6	15.3	23.7	27.1	1.7	8.5

■休日の午後

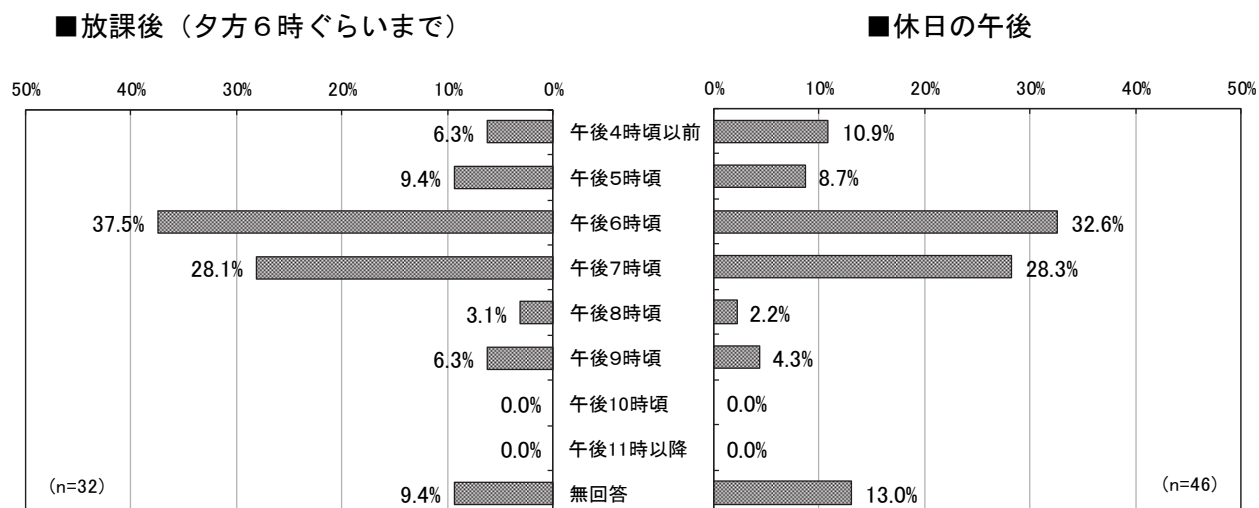
単位：%

	合 計	午後4時頃以前	午後5時頃	午後6時頃	午後7時頃	午後8時頃	午後9時頃	午後10時頃	午後11時以降	無回答
全体	81	7.4	1.2	4.9	11.1	7.4	18.5	37.0	6.2	6.2
男性	44	4.5	-	4.5	18.2	6.8	20.5	38.6	4.5	2.3
女性	37	10.8	2.7	5.4	2.7	8.1	16.2	35.1	8.1	10.8

③コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ゲームセンターで過ごした後の帰宅時間

放課後（夕方6時ぐらいまで）では、「午後6時頃」（37.5%）が最も多く、「午後7時頃」（28.1%）、「午後5時頃」（9.4%）と続く。

休日の午後では、「午後6時頃」（32.6%）が最も多く、「午後7時頃」（28.3%）、「午後4時頃以前」（10.9%）と続く。



【性別】

放課後（夕方6時ぐらいまで）、休日の午後のいずれも、男性は「午後6時頃」が最も多く、女性は「午後7時頃」が最も多くなっている。

■放課後（夕方6時ぐらいまで）

単位：%

	合 計	午後4時頃以前	午後5時頃	午後6時頃	午後7時頃	午後8時頃	午後9時頃	午後10時頃	午後11時以降	無回答
全体	32	6.3	9.4	37.5	28.1	3.1	6.3	-	-	9.4
男性	22	4.5	13.6	36.4	18.2	4.5	9.1	-	-	13.6
女性	10	10.0	-	40.0	50.0	-	-	-	-	-

■休日の午後

単位：%

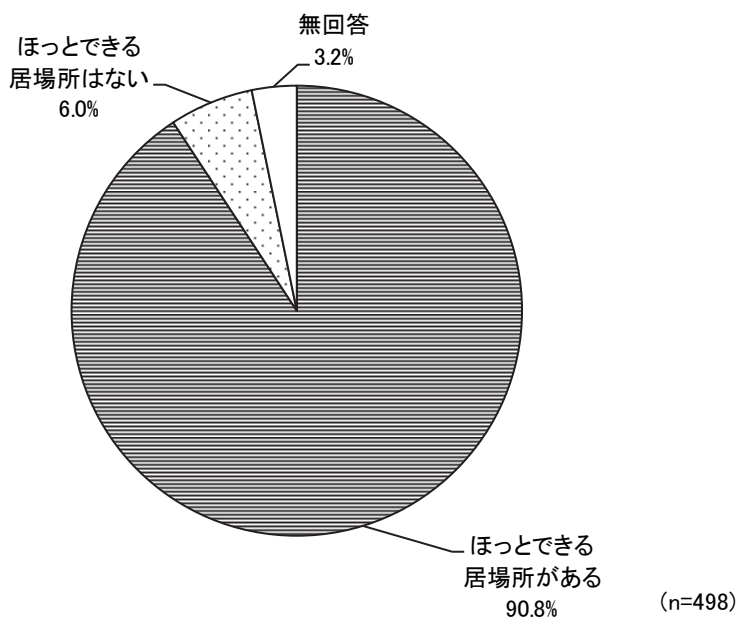
	合 計	午後4時頃以前	午後5時頃	午後6時頃	午後7時頃	午後8時頃	午後9時頃	午後10時頃	午後11時以降	無回答
全体	46	10.9	8.7	32.6	28.3	2.2	4.3	-	-	13.0
男性	27	14.8	7.4	33.3	22.2	3.7	3.7	-	-	14.8
女性	19	5.3	10.5	31.6	36.8	-	5.3	-	-	10.5

問7 問5の「1.」～「14.」のなかで、あなたがほっとできる居場所がありますか。

ある場合は、問5の「1.」～「14.」から一番ほっとできる居場所を選び、下表の「1. ほっとできる居場所がある」の（ ）内に番号を1つご記入ください。ない場合は、「2. ほっとできる居場所はない」に○をつけてください。

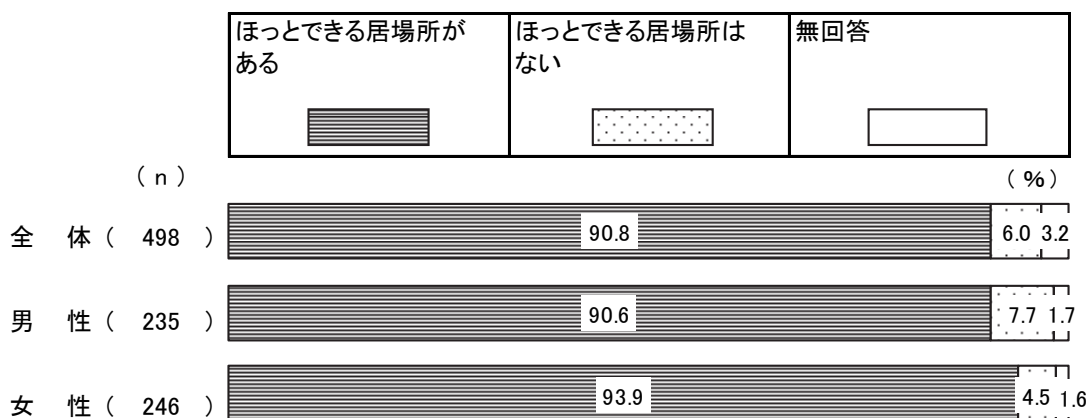
①ほっとできる居場所の有無

「ほっとできる居場所がある」(90.8%)、「ほっとできる居場所はない」(6.0%)となっている。



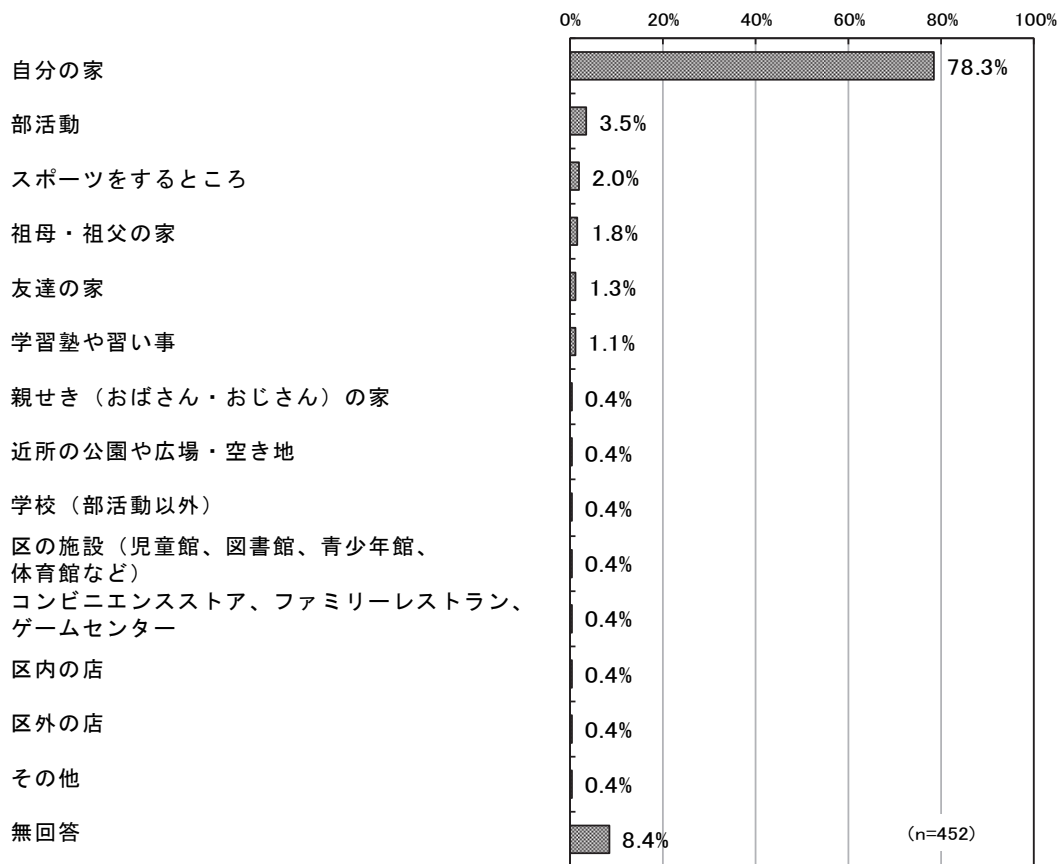
【性別】

男女ともに「ほっとできる居場所がある」が9割を超えている。



②ほっとできる居場所

「自分の家」(78.3%)が最も多く、「部活動」(3.5%)、「スポーツをするところ」(2.0%)と続く。



【性別】

男女ともに「自分の家」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	自分の家	祖母・祖父の家	親せき（おばさん・おじさん）の家	友達の家	近所の公園や広場・空き地	学校（部活動以外）	部活動
全体	452	78.3	1.8	0.4	1.3	0.4	0.4	3.5
男性	213	74.6	1.4	0.5	1.4	0.5	0.9	3.3
女性	231	82.3	2.2	0.4	1.3	0.4	—	3.9

	スポーツをするところ	区の施設（児童館、図書館、青少年館、体育館など）	学習塾や習い事	コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ゲームセンター	区内の店	区外の店	その他	無回答
全体	2.0	0.4	1.1	0.4	0.4	0.4	0.4	8.4
男性	4.2	0.5	1.9	0.9	0.5	0.5	0.9	8.0
女性	—	—	0.4	—	0.4	0.4	—	8.2

問8 あなたは、以下の活動を、普段どれぐらいしますか。（それぞれ1つに○）

“テレビ・インターネットを見る” “からだを動かす遊びや習い事” は「毎日2時間以上」が最も多く、“メール・ラインなどでの通話” “家事” は「毎日1時間以下」が最も多くなっている。

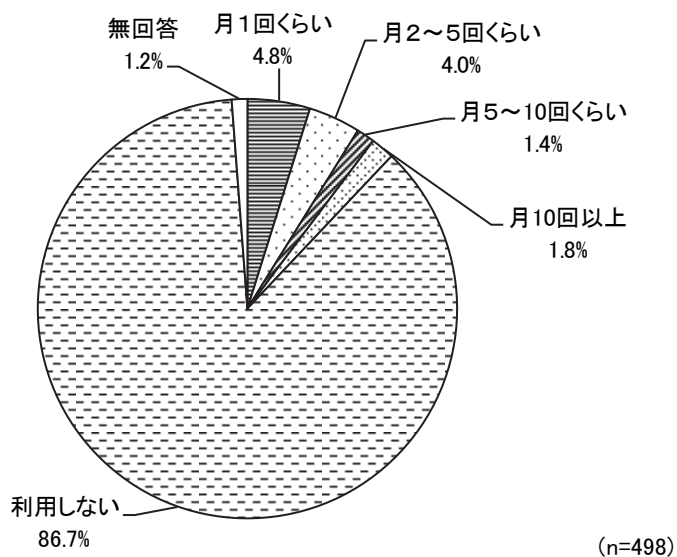
また、“ゲーム機で遊ぶ” “室内でのほかの活動” “公園で遊ぶ” “兄弟姉妹の世話や祖父母の介護” は「全然しない」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	毎日 2時間以上	毎日 1～2時間	毎日 1時間以下	1週間に 4～5日	1週間に 2～3日	1週間に 1日	全然しない	無回答
ゲーム機で遊ぶ	498	16.9	16.7	13.9	3.6	6.6	3.6	37.1	1.6
メール・ラインなどでの通話	498	7.2	16.1	29.9	3.8	8.0	4.8	26.1	4.0
テレビ・インターネットを見る	498	34.7	33.9	22.3	2.8	2.4	0.8	1.0	2.0
室内でのほかの活動	498	9.6	11.8	15.5	9.6	14.1	9.2	26.9	3.2
公園で遊ぶ	498	3.4	2.6	2.0	3.8	9.4	16.7	58.8	3.2
からだを動かす遊びや習い事	498	28.5	8.2	2.2	14.7	10.0	8.0	25.7	2.6
家事	498	4.2	6.4	22.1	14.5	21.1	11.8	17.3	2.6
兄弟姉妹の世話や 祖父母の介護	498	3.4	3.0	6.2	3.2	4.8	3.0	72.3	4.0

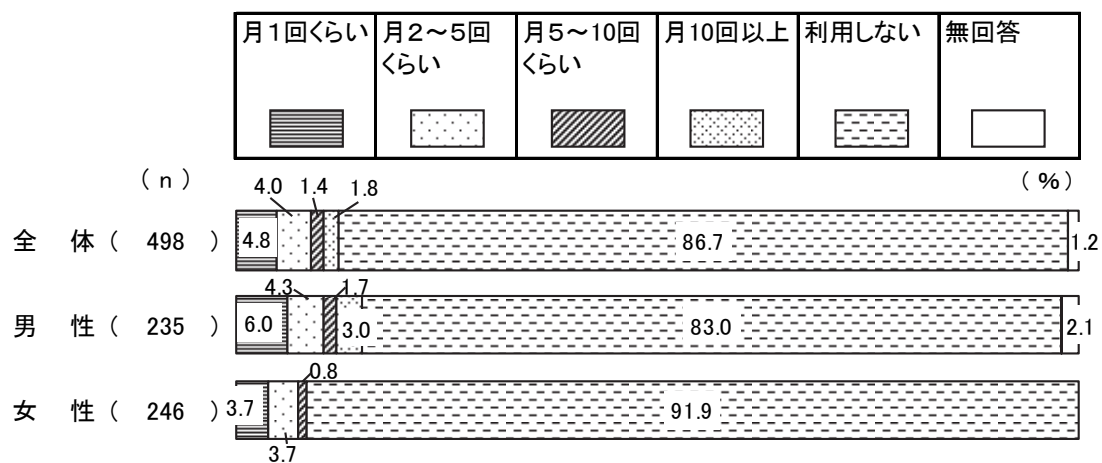
問9 あなたは、児童館をどのくらい利用しますか。(1つに○)

「利用しない」(86.7%)が最も多く、「月1回くらい」(4.8%)、「月2～5回くらい」(4.0%)と続く。



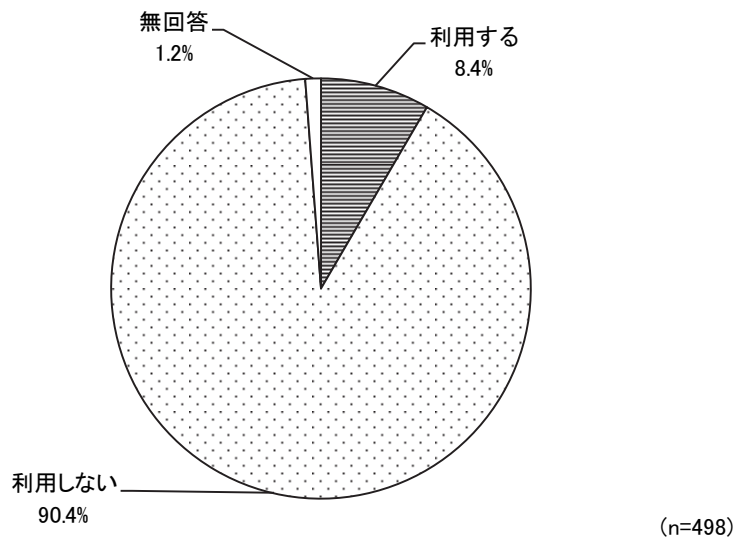
【性別】

男女ともに「利用しない」が最も多くなっている。



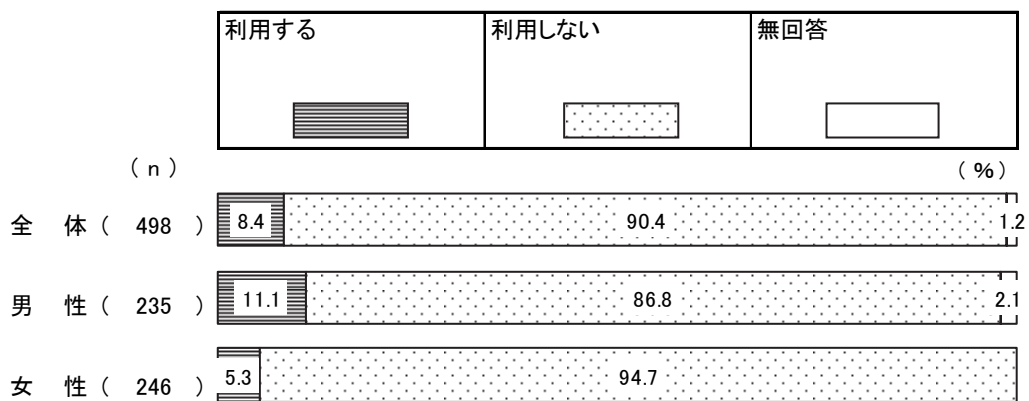
問 10 あなたは、児童館が日曜日も開館していたら、利用しますか。(1つに○)

「利用しない」(90.4%)、「利用する」(8.4%)となっている。



【性別】

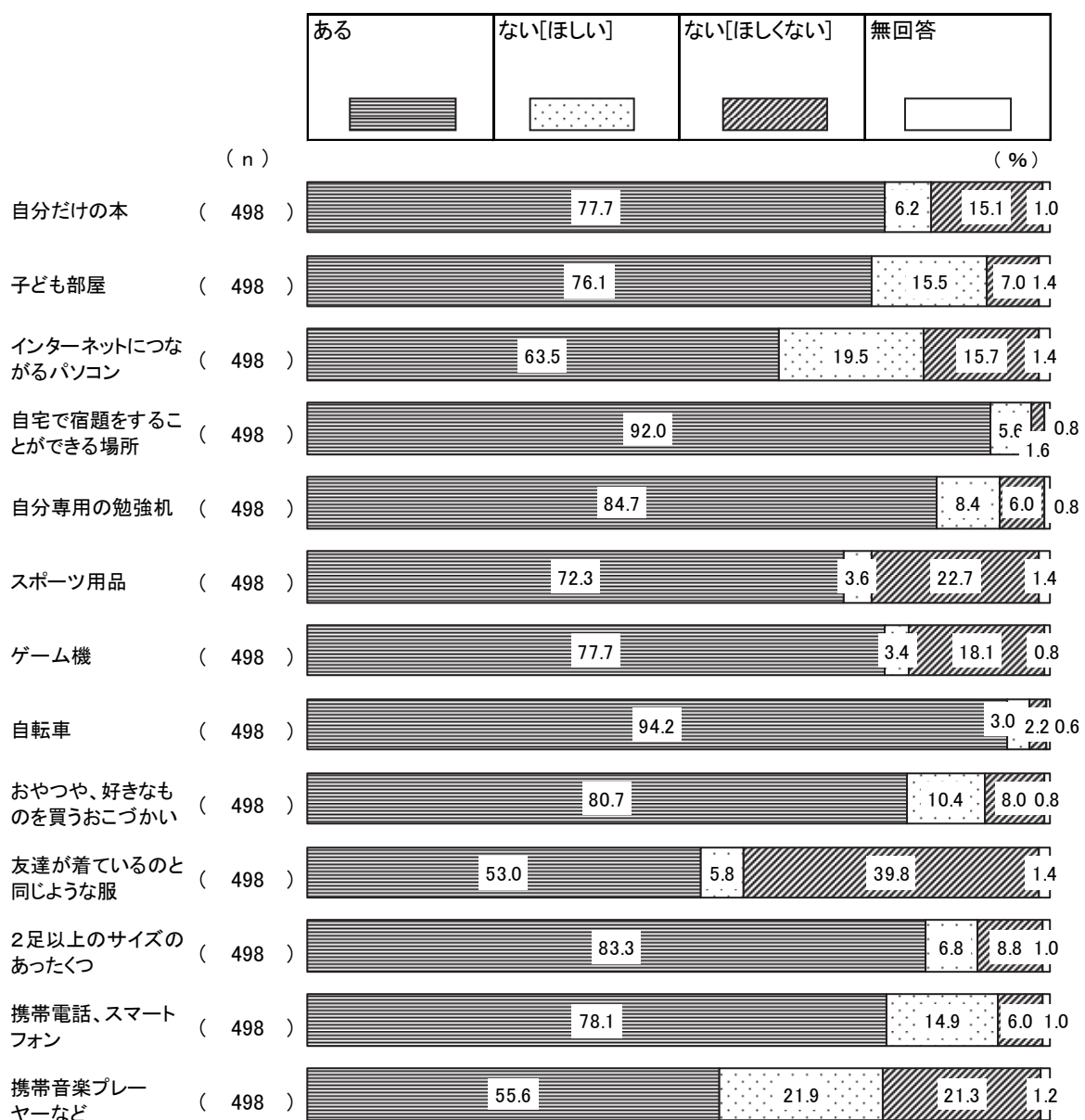
男女ともに「利用しない」が最も多くなっている。



問 11 あなたには、自分が使うことができる以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらなと思うものであれば「3 ほしくない」に○をつけてください。(それぞれ1つに○)

“自転車”は「ある」が9割を超えており、“自宅で宿題をすることができる場所”“自分専用の勉強机”など勉強に必要なものは、「ある」が8割を超えている。“自分だけの本”“子ども部屋”“ゲーム機”“おやつや、好きなものを買うおこづかい”“2足以上のサイズのあったくつ”“携帯電話、スマートフォン”は「ある」が約8割となっている。

また、“インターネットにつながるパソコン”“携帯音楽プレーヤーなど”は、「ない(ほしい)」が他の項目と比べて多くなっている。“スポーツ用品”“友達が着ているのと同じような服”は「ない(ほしくない)」が他の項目と比べて多くなっている。

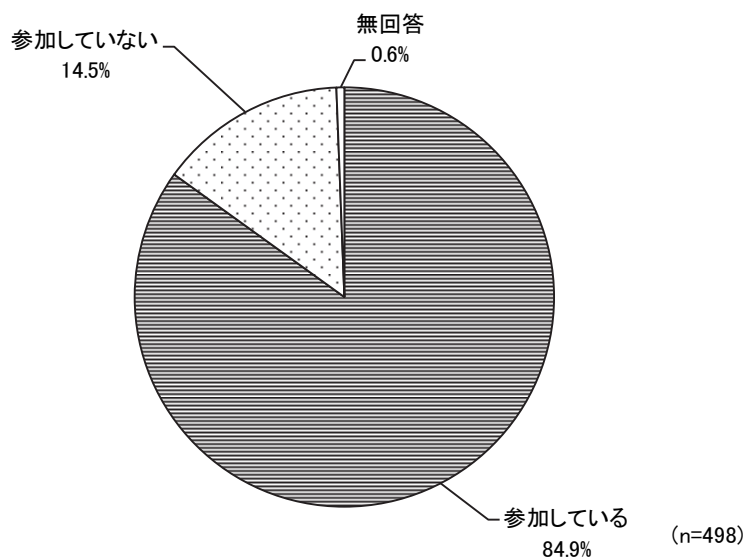


3. 活動や興味について

問 12 あなたは、学校のクラブ活動に参加していますか。(1つに○)

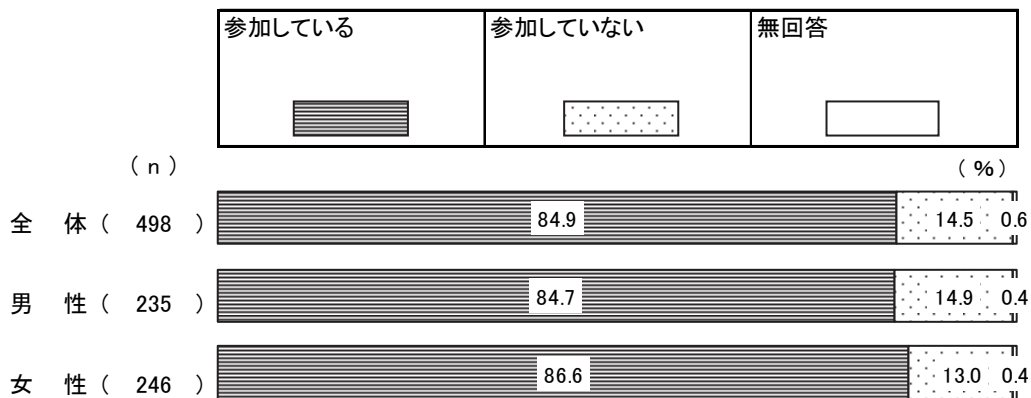
「2. 参加していない」に○をつけた方は、その理由もお答えください。

「参加している」(84.9%)、「参加していない」(14.5%)となっている。



【性別】

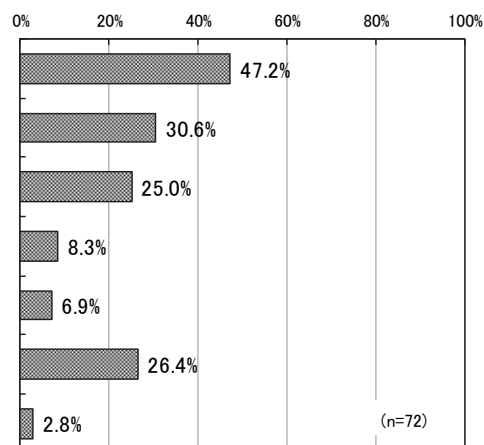
男女ともに「参加している」が最も多くなっている。



○参加していない理由

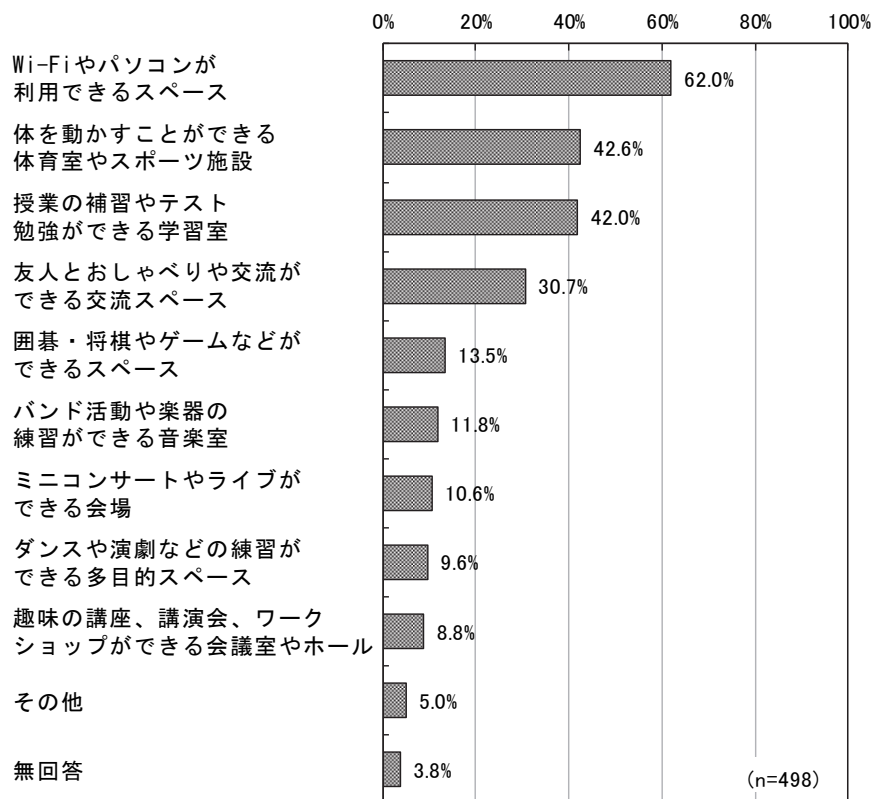
「入りたいクラブがないから」(47.2%)が最も多く、「おもしろくないから」(30.6%)、「塾や習い事が忙しいから」(25.0%)と続く。

入りたいクラブがないから
おもしろくないから
塾や習い事が忙しいから
一緒にいる友達がいないから
家の事情(家族の世話、家事など)があるから
その他
無回答



問 13 あなたが充実させてほしいと思う区立施設の設備は何ですか。(いくつでも○)

「Wi-Fi やパソコンが利用できるスペース」(62.0%)が最も多く、「体を動かすことができる体育室やスポーツ施設」(42.6%)、「授業の補習やテスト勉強ができる学習室」(42.0%)、「友人とおしゃべりや交流ができる交流スペース」(30.7%)、「囲碁・将棋やゲームなどができるスペース」(13.5%)と続く。



【性別】

男女ともに「Wi-Fi やパソコンが利用できるスペース」が最も多くなっている。

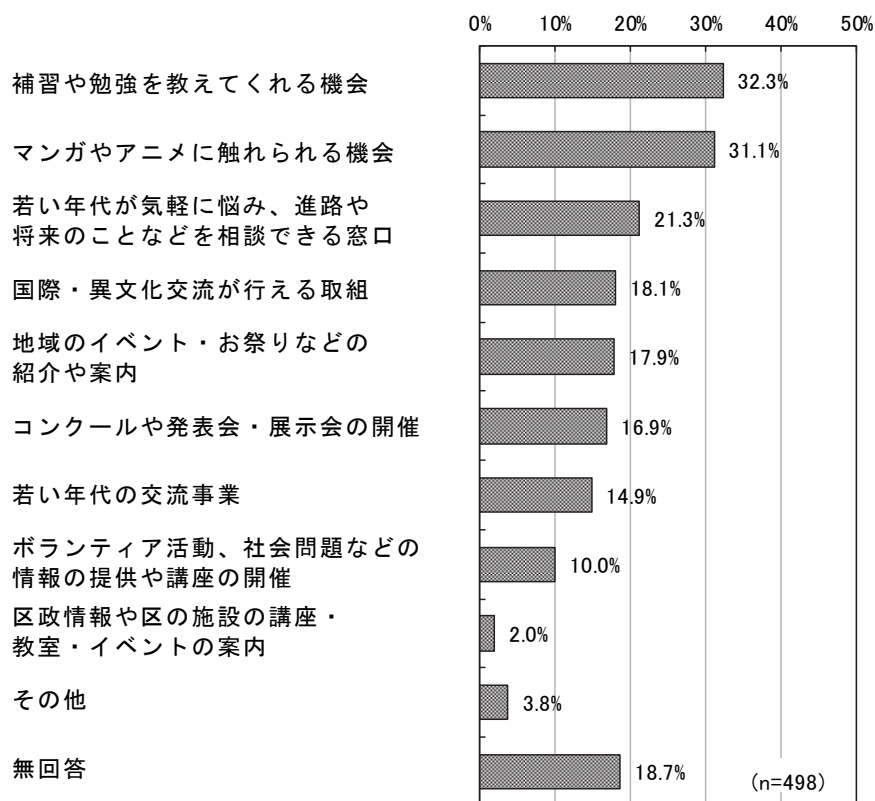
単位：%

	合 計	授業の補習や テスト勉強が できる学習室	バンド活動や 楽器の練習が できる音楽室	ダンスや演劇 などの練習が できる多目的 スペース	ミニコンサ ートやライブ ができる会場	体を動かすこ とができる体 育室やスポ ーツ施設
全体	498	42.0	11.8	9.6	10.6	42.6
男性	235	34.9	6.0	3.4	5.1	51.1
女性	246	50.8	17.1	16.3	15.9	35.8

	友人とおしゃ べりや交流が できる交流ス ペース	囲碁・将棋や ゲームなどが できるスペ ース	Wi-Fiやパソ コンが利用で きるスペース	趣味の講座、 講演会、ワー クショップが できる会議室 やホール	その他	無回答
全体	30.7	13.5	62.0	8.8	5.0	3.8
男性	20.9	22.6	63.4	7.2	6.4	3.4
女性	41.5	4.9	60.6	11.0	3.7	3.3

問 14 あなたがあったら利用したい、または、充実してほしいサービスや取組は何ですか。
(いくつでも○)

「補習や勉強を教えてくれる機会」(32.3%)が最も多く、「マンガやアニメに触れられる機会」(31.1%)、「若い年代が気軽に悩み、進路や将来のことなどを相談できる窓口」(21.3%)、「国際・異文化交流が行える取組」(18.1%)、「地域のイベント・お祭りなどの紹介や案内」(17.9%)と続く。



【性別】

男性は「マンガやアニメに触れられる機会」が最も多く、女性は「補習や勉強を教えてくれる機会」が最も多くなっている。

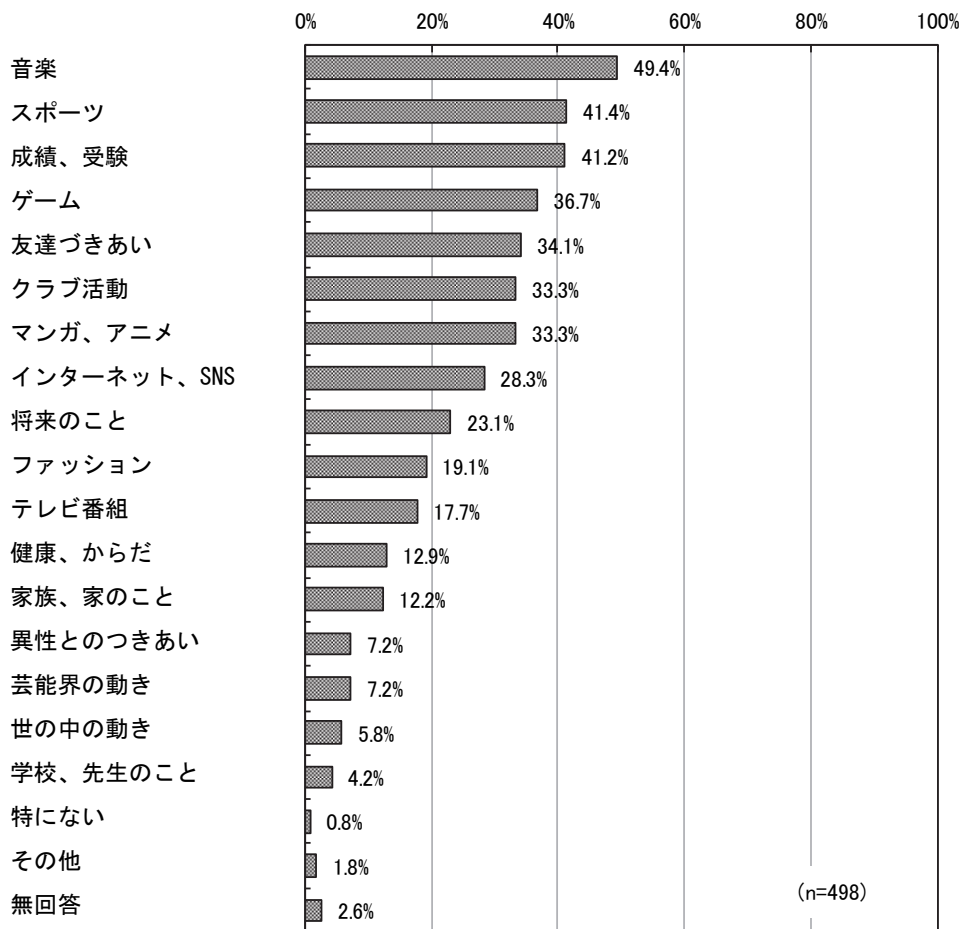
単位：%

	合 計	国際・異文化交流が行える取組	ボランティア活動、社会問題などの情報の提供や講座の開催	若い年代が気軽に悩み、進路や将来のことなどを相談できる窓口	若い年代の交流事業	コンクールや発表会・展示会の開催
全体	498	18.1	10.0	21.3	14.9	16.9
男性	235	16.2	8.5	15.7	14.5	8.1
女性	246	19.9	12.2	27.2	15.0	25.6

	補習や勉強を教えてくれる機会	地域のイベント・お祭りなどの紹介や案内	マンガやアニメに触れられる機会	区政情報や区の施設の講座・教室・イベントの案内	その他	無回答
全体	32.3	17.9	31.1	2.0	3.8	18.7
男性	28.5	15.7	36.2	1.3	6.0	22.1
女性	36.6	20.7	26.4	2.8	2.0	14.6

問 15 あなたが興味・関心があることは何ですか。(5つまで○)

「音楽」(49.4%)が最も多く、「スポーツ」(41.4%)、「成績、受験」(41.2%)、「ゲーム」(36.7%)、「友達づきあい」(34.1%)と続く。



【性別】

男性は「ゲーム」が最も多く、女性は「音楽」が最も多くなっている。

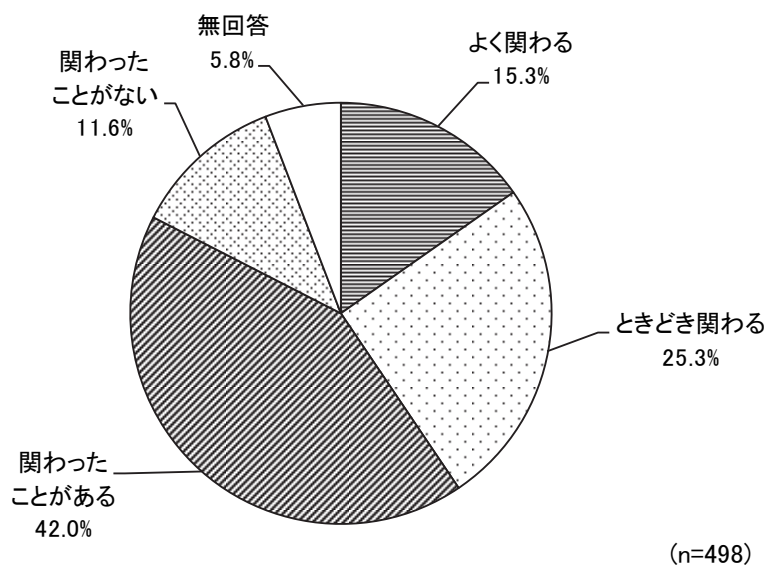
単位：％

	合 計	健康、からだ	成績、受験	学校、先生のこと	クラブ活動	友達づきあい	異性とのつきあい	スポーツ	音楽	テレビ番組	マンガ、アニメ
全体	498	12.9	41.2	4.2	33.3	34.1	7.2	41.4	49.4	17.7	33.3
男性	235	17.4	41.3	3.8	32.8	30.6	8.1	51.1	37.4	15.7	40.9
女性	246	8.9	42.3	4.9	33.7	37.8	6.9	31.7	61.0	19.5	26.0

	ゲーム	インターネット、SNS	ファッション	芸能界の動き	家族、家のこと	世の中の動き	将来のこと	その他	特にない	無回答
全体	36.7	28.3	19.1	7.2	12.2	5.8	23.1	1.8	0.8	2.6
男性	58.7	26.4	5.5	5.1	8.5	8.1	21.3	2.1	-	2.1
女性	15.4	30.5	32.9	9.3	15.9	4.1	26.0	1.2	1.6	2.8

問 16 あなたは、乳幼児（0～5歳）との関わりをもったことがありますか。（1つに○）

「よく関わる」「ときどき関わる」「関わったことがある」を合わせて『乳幼児と関わったことがある』と回答した人は82.6%となっている。



【性別】

男女ともに「関わったことがある」が約4割となっている。

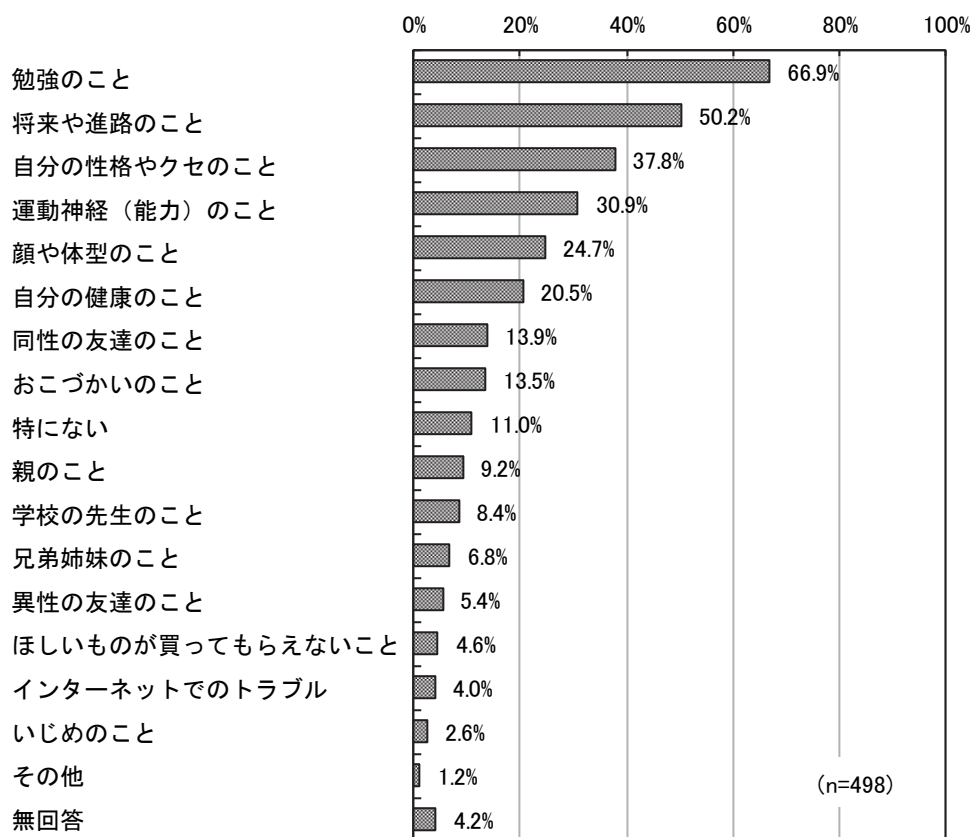
単位：%

	合 計	よく関わる	ときどき関わる	関わったことがある	関わったことがない	無回答
全体	498	15.3	25.3	42.0	11.6	5.8
男性	235	10.2	22.6	43.4	17.4	6.4
女性	246	19.9	29.7	39.8	5.7	4.9

4. 心配、悩みについて

問 17 あなたが心配や悩みに思うことは、どんなことですか。(いくつでも○)

「勉強のこと」(66.9%)が最も多く、「将来や進路のこと」(50.2%)、「自分の性格やクセのこと」(37.8%)、「運動神経(能力)のこと」(30.9%)、「顔や体型のこと」(24.7%)と続く。



【性別】

男女ともに「勉強のこと」が最も多くなっている。

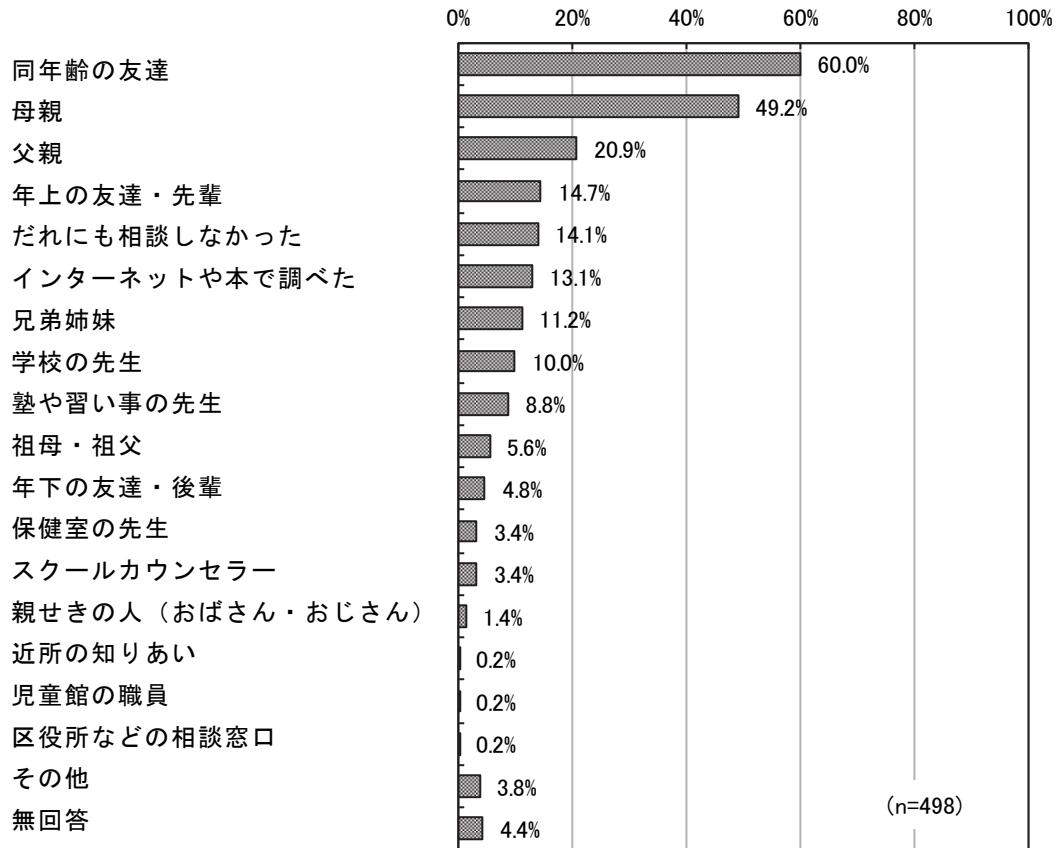
単位：%

	合 計	自分の健康のこと	顔や体型のこと	自分の性格やクセのこと	運動神経(能力)のこと	勉強のこと	将来や進路のこと	おこづかいのこと	ほしいものが買ってもらえないこと	いじめのこと
全体	498	20.5	24.7	37.8	30.9	66.9	50.2	13.5	4.6	2.6
男性	235	27.2	14.0	30.6	28.1	64.3	46.0	18.3	3.8	3.4
女性	246	15.0	35.8	44.7	35.0	72.0	56.5	9.3	4.9	2.0

	同性の友達のこと	異性の友達のこと	兄弟姉妹のこと	親のこと	学校の先生のこと	インターネットでのトラブル	その他	特にない	無回答
全体	13.9	5.4	6.8	9.2	8.4	4.0	1.2	11.0	4.2
男性	4.3	6.4	5.5	8.5	6.0	4.3	1.3	10.2	4.3
女性	22.4	4.9	8.5	9.3	11.0	4.1	1.2	10.6	3.7

問 18 あなたは、これまで心配や悩みがあったときに、だれに相談しましたか。(いくつでも○)

「同年齢の友達」(60.0%)が最も多く、「母親」(49.2%)、「父親」(20.9%)、「年上の友達・先輩」(14.7%)、「だれにも相談しなかった」(14.1%)と続く。



【性別】

男女ともに「同年齢の友達」が最も多く、女性では7割を超えている。男性は、「だれにも相談しなかった」が約2割と、女性に比べて多くなっている。

単位：%

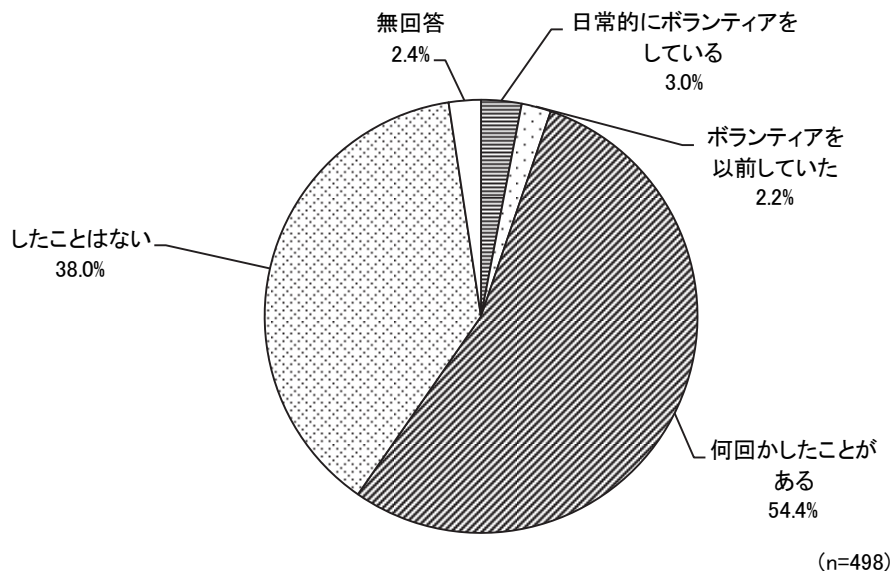
	合 計	同年齢の友達	年上の友達・先輩	年下の友達・後輩	兄弟姉妹	母親	父親	祖母・祖父	親せきの人(おばさん・おじさん)	近所の知りあい
全体	498	60.0	14.7	4.8	11.2	49.2	20.9	5.6	1.4	0.2
男性	235	46.8	9.4	2.1	7.7	40.4	23.0	5.5	0.4	-
女性	246	74.0	20.3	6.9	15.0	59.8	20.3	6.1	2.4	0.4

	学校の先生	保健室の先生	スクールカウンセラー	児童館の職員	塾や習い事の先生	区役所などの相談窓口	インターネットや本で調べた	その他	だれにも相談しなかった	無回答
全体	10.0	3.4	3.4	0.2	8.8	0.2	13.1	3.8	14.1	4.4
男性	7.7	-	0.9	-	9.4	0.4	9.8	4.7	21.3	6.0
女性	13.0	6.5	6.1	0.4	8.9	-	16.7	2.8	5.7	2.8

5. 地域との交流について

問 19 あなたは、ボランティア活動をしたことがありますか。(1つに○)

「何回かしたことがある」(54.4%)が最も多く、「したことはない」(38.0%)、「日常的にボランティアをしている」(3.0%)、「ボランティアを以前していた」(2.2%)と続く。



【性別】

男女ともに「何回かしたことがある」が5割を超えている。

単位：％

	合 計	日常的に ボランティアを している	ボランティアを 以前していた	何回かした ことがある	したことは ない	無回答
全体	498	3.0	2.2	54.4	38.0	2.4
男性	235	4.3	2.6	54.9	36.6	1.7
女性	246	1.6	2.0	54.1	39.4	2.8

【居住地区別】

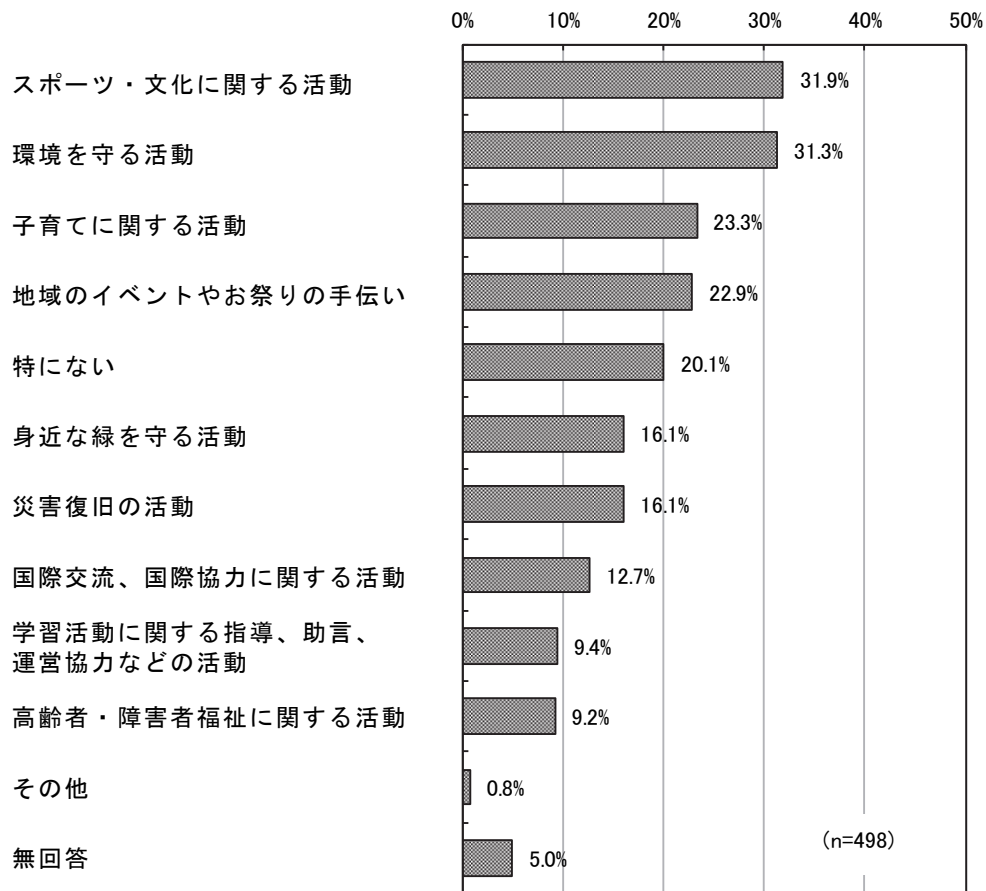
居住地区別にみると、大泉地区を除いて「何回かしたことがある」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	日常的に ボランティアを している	ボランティアを 以前していた	何回かした ことがある	したことは ない	無回答
全体	498	3.0	2.2	54.4	38.0	2.4
練馬	78	2.6	1.3	76.9	16.7	2.6
光が丘	132	3.8	3.8	52.3	39.4	0.8
石神井	130	3.8	1.5	47.7	43.8	3.1
大泉	99	2.0	2.0	44.4	48.5	3.0
練馬区外	2	—	—	100.0	—	—

問 20 あなたが参加したいと思うボランティア活動は何ですか。(いくつでも○)

「スポーツ・文化に関する活動」(31.9%)が最も多く、「環境を守る活動」(31.3%)、「子育てに関する活動」(23.3%)、「地域のイベントやお祭りの手伝い」(22.9%)と続く。



【性別】

男性は「スポーツ・文化に関する活動」が最も多く、女性は「子育てに関する活動」が最も多くなっている。

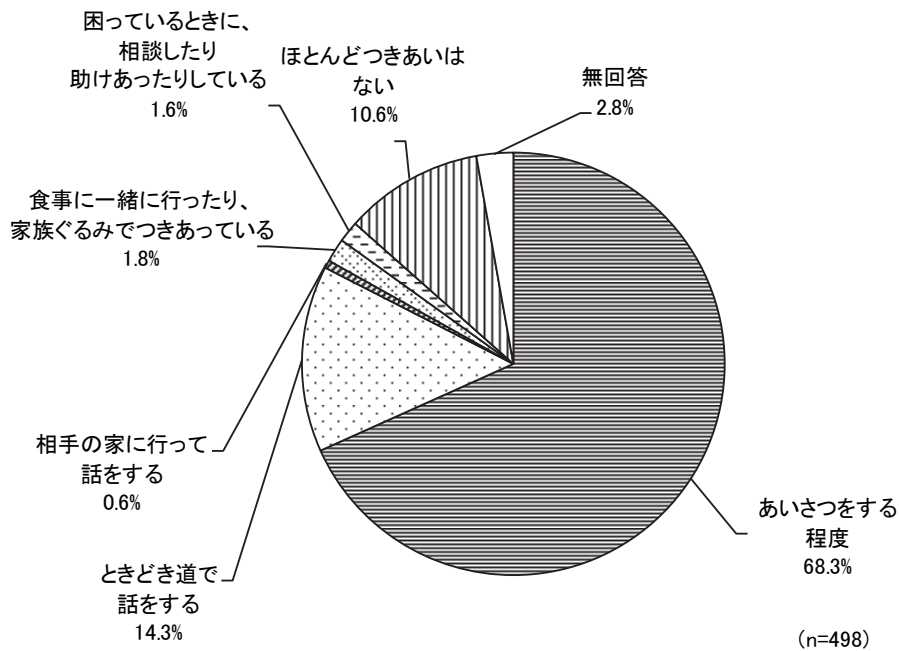
単位：%

	合 計	環境を守る活動	身近な緑を守る活動	子育てに関する活動	高齢者・障害者福祉に関する活動	スポーツ・文化に関する活動	学習活動に関する指導、助言、運営協力などの活動
全体	498	31.3	16.1	23.3	9.2	31.9	9.4
男性	235	35.3	13.6	8.1	6.8	36.6	6.4
女性	246	28.0	19.5	39.0	11.8	28.9	13.0

	国際交流、国際協力に関する活動	地域のイベントやお祭りの手伝い	災害復旧の活動	その他	特にない	無回答
全体	12.7	22.9	16.1	0.8	20.1	5.0
男性	8.1	15.3	14.0	0.9	24.3	4.3
女性	17.5	31.3	17.9	0.8	15.0	4.9

問 21 あなたの近所とおつきあいはどうですか。(1つに○)

「あいさつをする程度」(68.3%)が最も多く、「ときどき道で話をする」(14.3%)、「ほとんどつきあいはない」(10.6%)と続く。



【性別】

男女ともに「あいさつをする程度」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	あいさつをする程度	ときどき道で話をする	相手の家に行き話をする	食事と一緒にいたり、家族ぐるみでつきあっている	困っているときに、相談したり助けあっている	ほとんどつきあいはない	無回答
全体	498	68.3	14.3	0.6	1.8	1.6	10.6	2.8
男性	235	71.5	10.2	-	1.3	0.9	14.0	2.1
女性	246	66.7	18.3	1.2	2.0	2.4	6.5	2.8

【居住地区別】

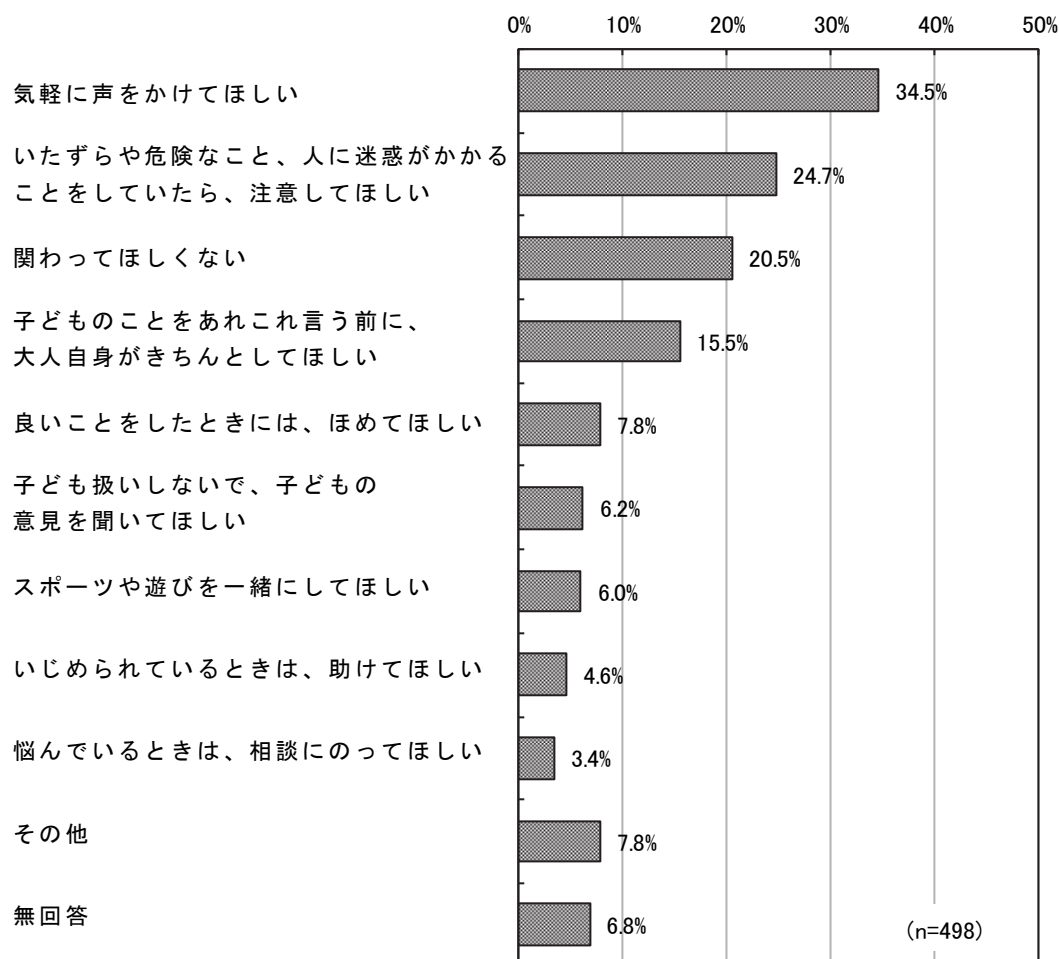
すべての居住地区で「あいさつをする程度」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	あいさつをする程度	ときどき道で話をする	相手の家に行き話をする	食事と一緒にいたり、家族ぐるみでつきあっている	困っているときに、相談したり助けあっている	ほとんどつきあいはない	無回答
全体	498	68.3	14.3	0.6	1.8	1.6	10.6	2.8
練馬	78	67.9	14.1	-	3.8	-	11.5	2.6
光が丘	132	73.5	15.2	-	0.8	1.5	8.3	0.8
石神井	130	66.2	13.1	1.5	2.3	2.3	10.8	3.8
大泉	99	59.6	17.2	1.0	1.0	3.0	14.1	4.0
練馬区外	2	100.0	-	-	-	-	-	-

問 22 あなたが近所の人たちに特にしてもらいたいことは、どのようなことですか。(3
つまで○)

「気軽に声をかけてほしい」(34.5%)が最も多く、「いたずらや危険なこと、人に迷惑がかかることをしていたら、注意してほしい」(24.7%)、「関わってほしくない」(20.5%)、「子どものことをあれこれ言う前に、大人自身がきちんとしてほしい」(15.5%)、「良いことをしたときには、ほめてほしい」(7.8%)、と続く。



【性別】

男女ともに「気軽に声をかけてほしい」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	いたずらや危険 なこと、人に迷 惑がかかるこ とをしていたら、 注意してほしい	良いことをした ときには、ほめ てほしい	いじめられてい るときは、助け てほしい	スポーツや遊び を一緒にしてほ しい	悩んでいるとき は、相談にのっ てほしい
全体	498	24.7	7.8	4.6	6.0	3.4
男性	235	24.3	10.2	4.7	8.9	4.7
女性	246	26.0	5.7	4.9	3.7	2.0

	気軽に声をかけ てほしい	子どものことを あれこれ言う前 に、大人自身が きちんとしてほ しい	子ども扱いしな いで、子どもの 意見を聞いてほ しい	その他	関わってほしく ない	無回答
全体	34.5	15.5	6.2	7.8	20.5	6.8
男性	28.1	14.5	6.4	9.8	23.4	6.4
女性	41.9	15.0	6.1	6.1	16.7	6.5

【居住地区別】

すべての居住地区で「気軽に声をかけてほしい」が最も多くなっている。

単位：％

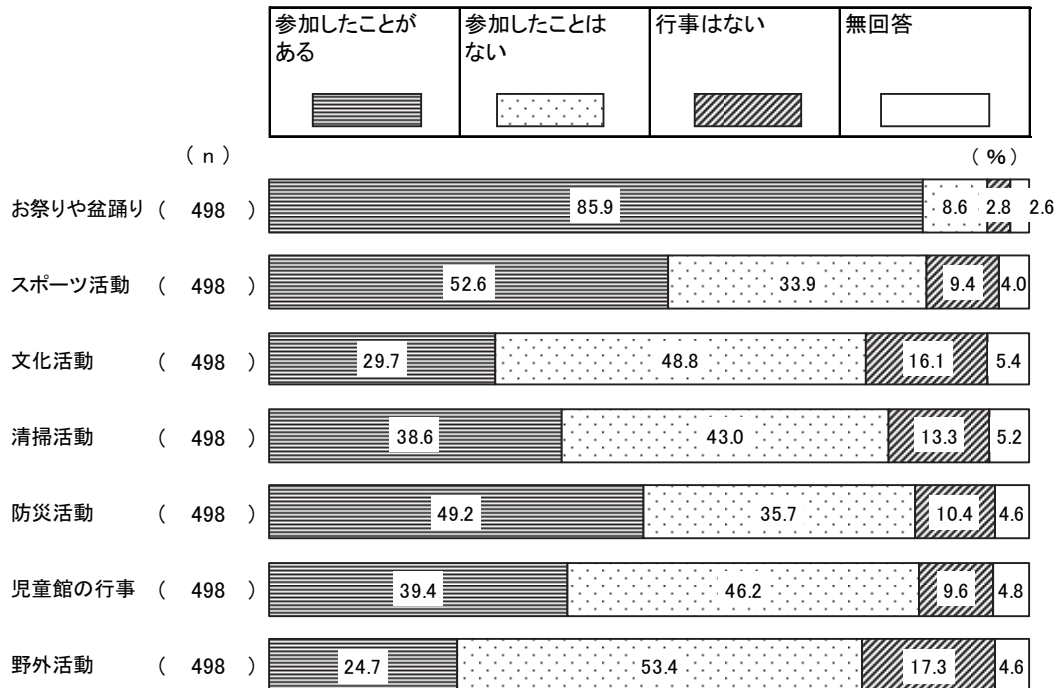
	合 計	いたずらや危険 なこと、人に迷 惑がかかること をしていたら、 注意してほしい	良いことをした ときには、ほめ てほしい	いじめられてい るときは、助け てほしい	スポーツや遊び を一緒にしてほ しい	悩んでいるとき は、相談にのっ てほしい
全体	498	24.7	7.8	4.6	6.0	3.4
練馬	78	21.8	10.3	1.3	11.5	7.7
光が丘	132	28.8	7.6	4.5	4.5	5.3
石神井	130	25.4	6.2	5.4	3.8	0.8
大泉	99	22.2	9.1	6.1	8.1	3.0
練馬区外	2	-	50.0	50.0	50.0	-

	気軽に声をかけ てほしい	子どものことを あれこれ言う前 に、大人自身が きちんとしてほ しい	子ども扱いしな いで、子どもの 意見を聞いてほ しい	その他	関わってほしく ない	無回答
全体	34.5	15.5	6.2	7.8	20.5	6.8
練馬	46.2	19.2	9.0	3.8	17.9	5.1
光が丘	29.5	18.2	6.8	12.9	17.4	3.8
石神井	35.4	17.7	9.2	8.5	16.9	6.9
大泉	35.4	8.1	2.0	5.1	22.2	10.1
練馬区外	100.0	-	-	-	-	-

問 23 地域で行っている行事への参加についてうかがいます。

(1) あなたは、つぎのような行事に、参加したことがありますか。(それぞれ1つに○)

“お祭りや盆踊り”は「参加したことがある」が8割を超えている。“スポーツ活動”“防災活動”は「参加したことがある」が約5割となっている。また、“文化活動”“清掃活動”“児童館の行事”“野外活動”は「参加したことがない」が4割以上となっている。



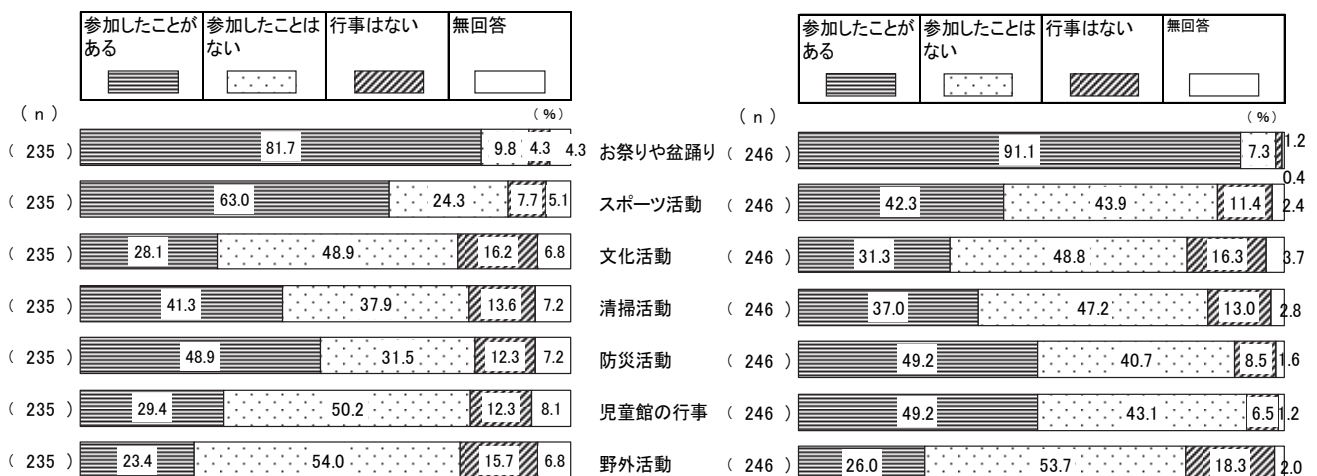
【性別】

男性は、全体と比べて“スポーツ活動”の「参加したことがある」の割合が多くなっている。

女性は、全体と比べて“児童館の行事”の「参加したことがある」の割合が多くなっている。

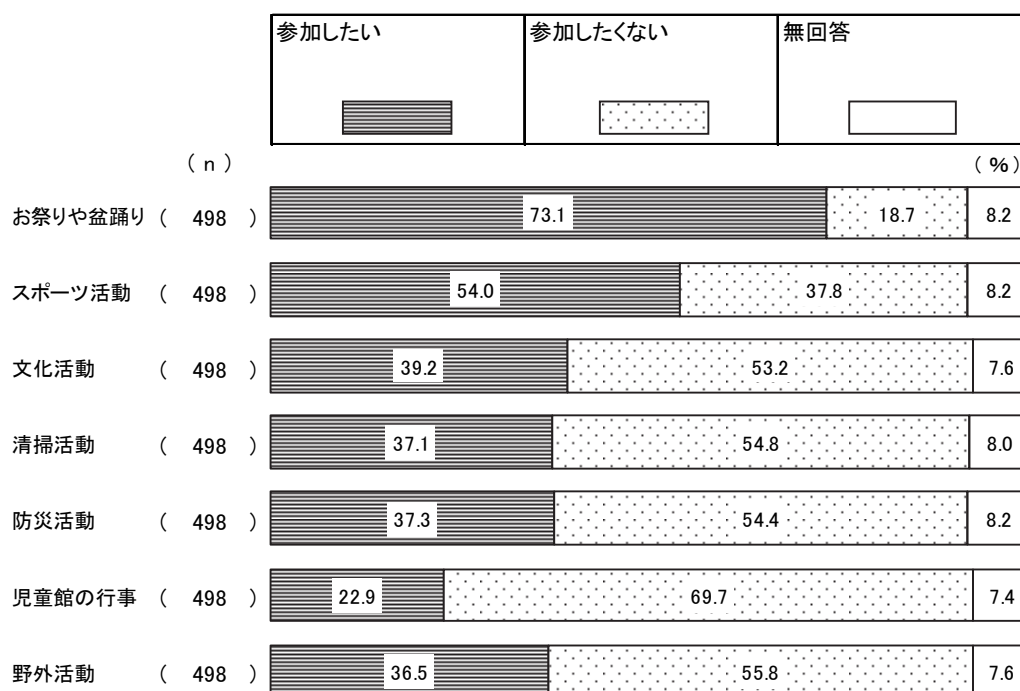
■男性

■女性



(2) また、あなたが今後参加してみたいものはありますか。(それぞれ1つに○)

“お祭りや盆踊り” “スポーツ活動” は「参加したい」が5割を超えている。一方、“文化活動” “清掃活動” “防災活動” “児童館の行事” “野外活動” は「参加したくない」が5割を超えている。



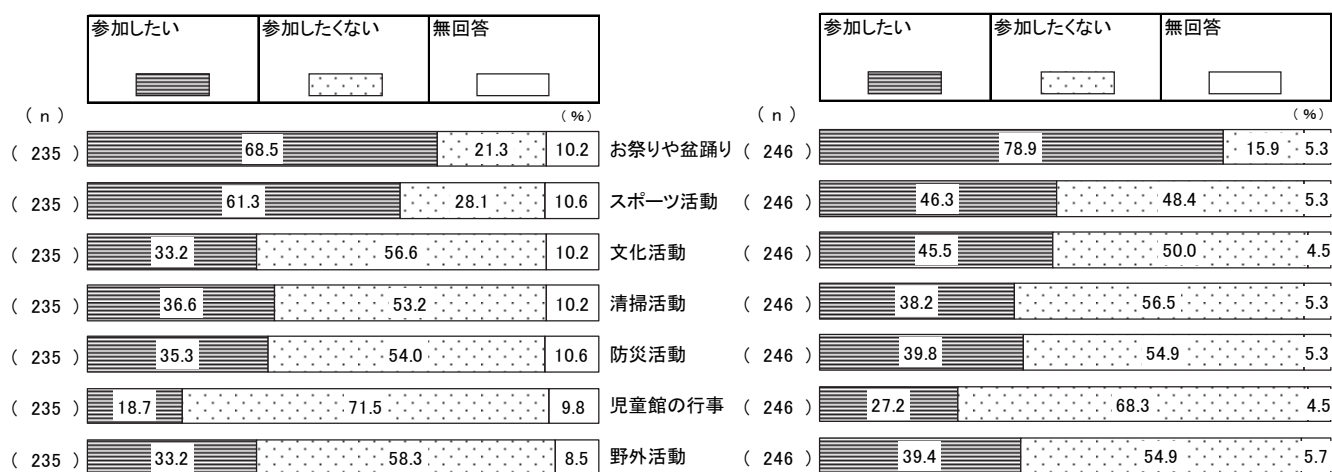
【性別】

男性は、全体と比べて“スポーツ活動”の「参加したい」の割合が多くなっている。

女性は、全体と比べて“スポーツ活動”以外の「参加したい」の割合が多くなっている。

■男性

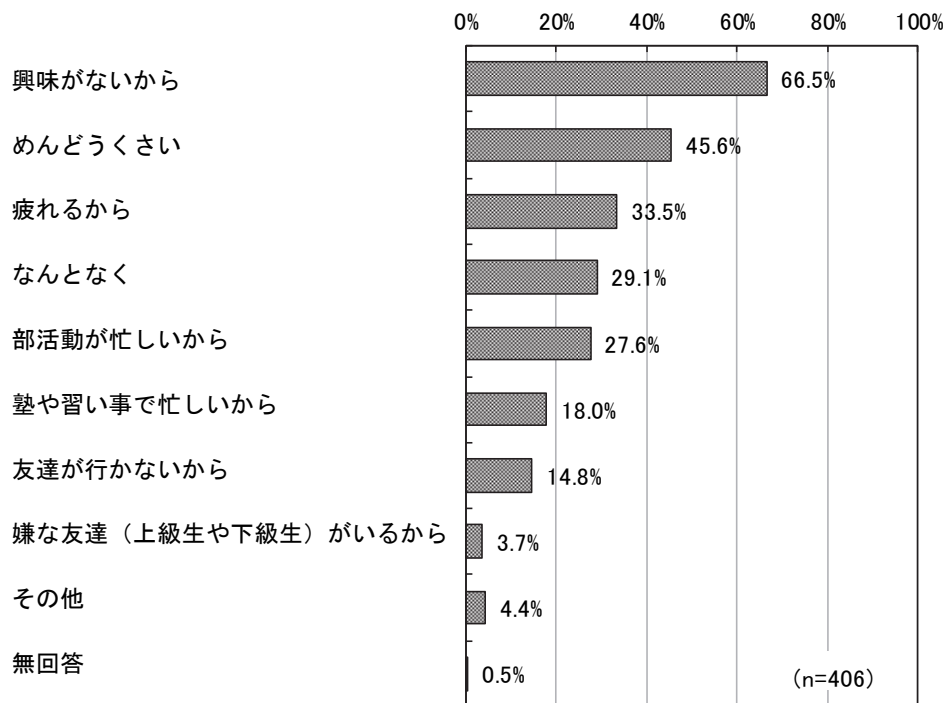
■女性



問 24 問 23 の（２）今後の参加希望で、１つでも「２ 参加したくない」を選んだ方に
うかがいます。

参加したくない理由は何ですか。（いくつでも○）

「興味がないから」（66.5%）が最も多く、「めんどくさい」（45.6%）、「疲れるから」（33.5%）、
「なんとなく」（29.1%）、「部活動が忙しいから」（27.6%）と続く。



【性別】

男女ともに「興味がないから」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	友達が行かないから	興味がないから	嫌な友達（上級生や下級生）がいるから	疲れるから	部活動が忙しいから	塾や習い事で忙しいから	なんとなく	めんどくさい	その他	無回答
全体	406	14.8	66.5	3.7	33.5	27.6	18.0	29.1	45.6	4.4	0.5
男性	188	10.6	61.7	4.8	32.4	21.8	17.0	29.8	48.9	5.3	－
女性	206	18.4	72.3	2.9	35.4	32.0	18.9	27.7	42.2	3.9	1.0

【居住地区別】

練馬区外を除いて「興味がないから」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	友達が行かないから	興味がないから	嫌な友達（上級生や下級生）がいるから	疲れるから	部活動が忙しいから	塾や習い事で忙しいから	なんとなく	めんどくさい	その他	無回答
全体	406	14.8	66.5	3.7	33.5	27.6	18.0	29.1	45.6	4.4	0.5
練馬	63	22.2	58.7	1.6	38.1	23.8	14.3	36.5	38.1	1.6	－
光が丘	111	11.7	66.7	2.7	31.5	28.8	21.6	26.1	41.4	3.6	1.8
石神井	103	19.4	73.8	5.8	35.9	34.0	22.3	27.2	44.7	2.9	－
大泉	83	9.6	69.9	3.6	27.7	24.1	13.3	27.7	53.0	7.2	－
練馬区外	1	100.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－

Ⅳ． 高校生の調査結果

Ⅳ－ １． 調査の概要

１． 調査の目的

区内の高等学校に通学する高校生に対してアンケートを行うことにより、生活実態や地域との交流等に関する要望・意見等を把握し、次期（平成 32 年度～平成 36 年度）「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の策定の基礎資料とする。

２． 調査内容

- (1) 家族の状況について
- (2) 日常の活動・生活・居場所について
- (3) 活動や興味について
- (4) 心配、悩みについて
- (5) 地域との交流について

３． 調査設計

- (1) 調査地域
区全域
- (2) 調査対象
区内の高等学校に通学する 2 年生
- (3) 標本数
447 件
- (4) 抽出方法
地域や生徒数等を考慮し、高等学校 6 校を選定
- (5) 調査方法
対象の学校を通じた手渡し・回収
- (6) 調査期間
平成 30 年 11 月 1 日～平成 30 年 11 月 15 日

４． 回収状況

444 件 有効回答率 99.3%

5. 地区区分

調査結果の「居住地区」は、総合福祉事務所管轄で区分している。

地区	町名
練馬	旭丘、向山、小竹町、栄町、桜台、豊玉上、豊玉北、豊玉中、豊玉南、中村、中村北、中村南、貫井、練馬、羽沢
光が丘	春日町、高松、田柄、光が丘、旭町、土支田、錦、氷川台、平和台、早宮、北町
石神井	富士見台、谷原、高野台、南田中、下石神井、石神井町、三原台、上石神井、上石神井南町、石神井台、関町東、関町北、関町南、立野町
大泉	大泉学園町、大泉町、西大泉、西大泉町、東大泉、南大泉

6. 集計・分析にあたって

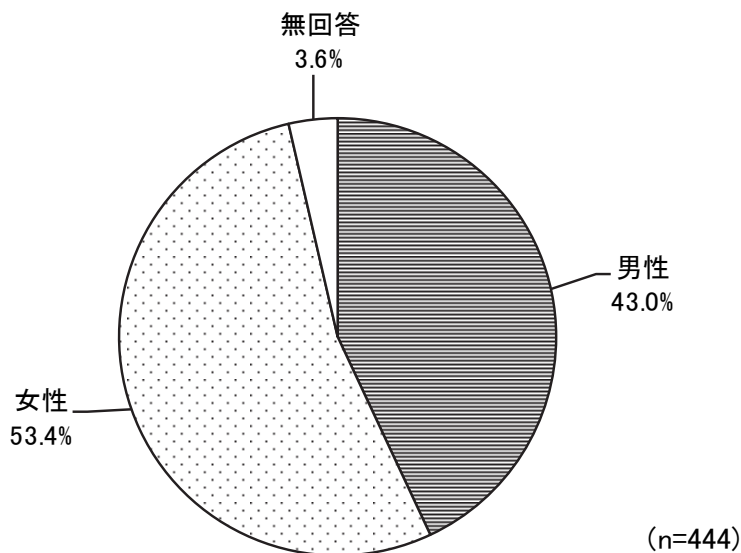
- ・回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示している。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがある。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法である。
- ・調査結果を図表にて表示しているが、グラフ以外の表は、最も多い割合のものを  で網かけをしている(無回答を除く)。
- ・クロス分析において、回答者数の少ない属性についてのコメントは控えている場合がある。

Ⅳ－２． 調査結果の詳細

１． 家族の状況について

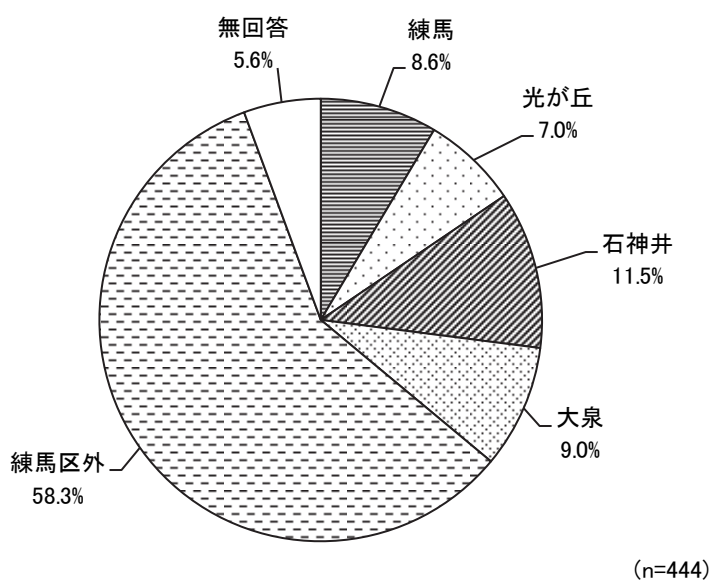
問１ あなたは、つぎのどれにあてはまりますか。（１つに○）

「男性」（43.0%）、「女性」（53.4%）となっている。



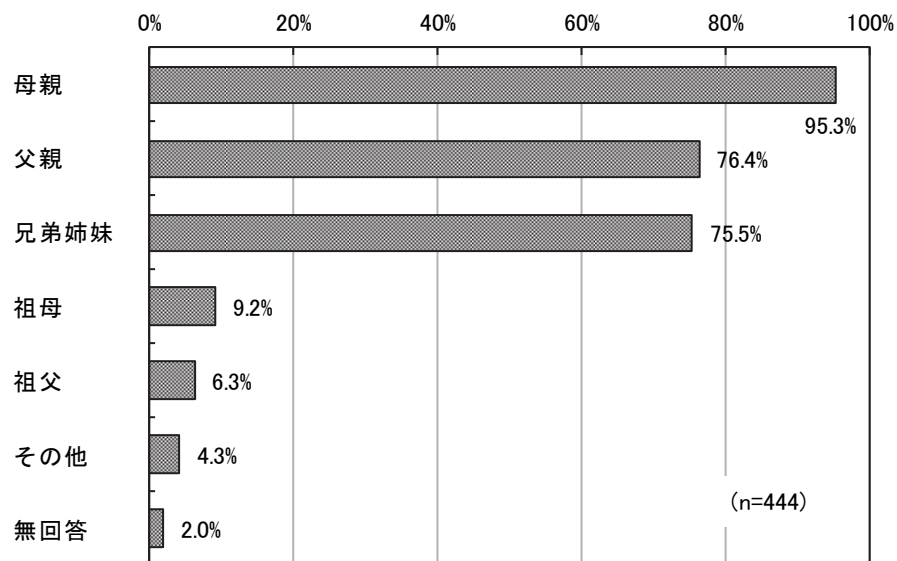
問２ あなたのお住まいはどちらですか。（１つに○）

「練馬区外」（58.3%）が最も多く、「石神井」（11.5%）、「大泉」（9.0%）、「練馬」（8.6%）、「光が丘」（7.0%）と続く。



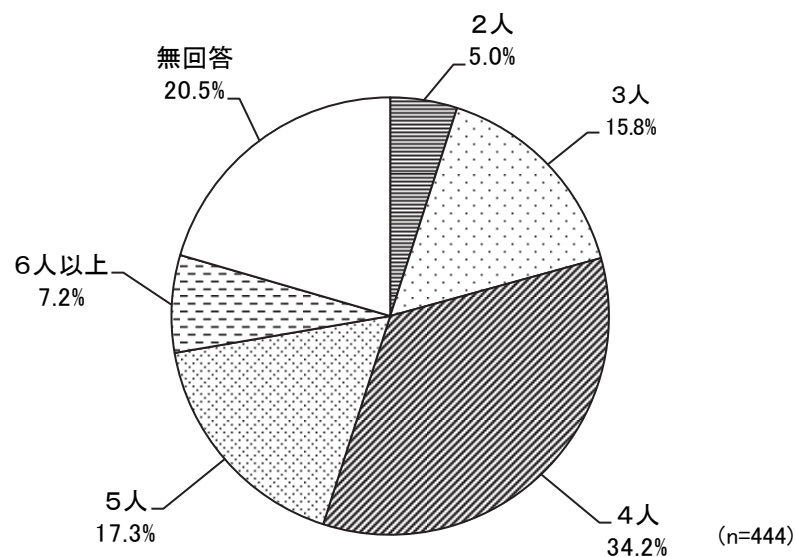
問3 あなたは、だれと一緒に住んでいますか。(いくつでも○)

「母親」(95.3%)が最も多く、「父親」(76.4%)、「兄弟姉妹」(75.5%)と続く。



○家族全員の人数

「4人」(34.2%)が最も多く、「5人」(17.3%)、「3人」(15.8%)と続く。



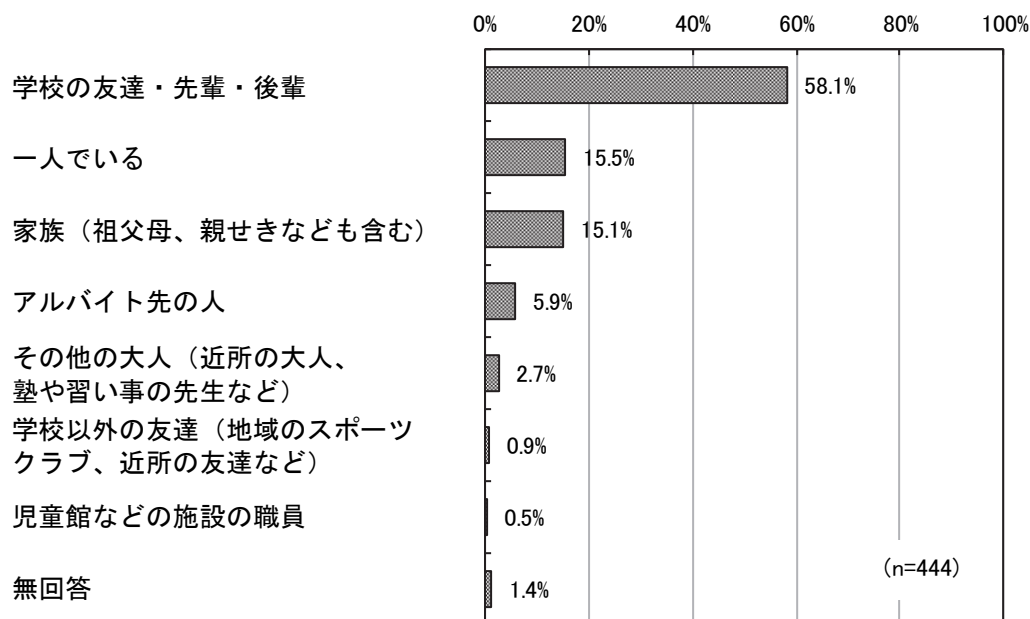
2. 日常の活動・生活・居場所について

問4 あなたは、以下の時間はだれと一緒に過ごすことが多いですか。（1つに○）

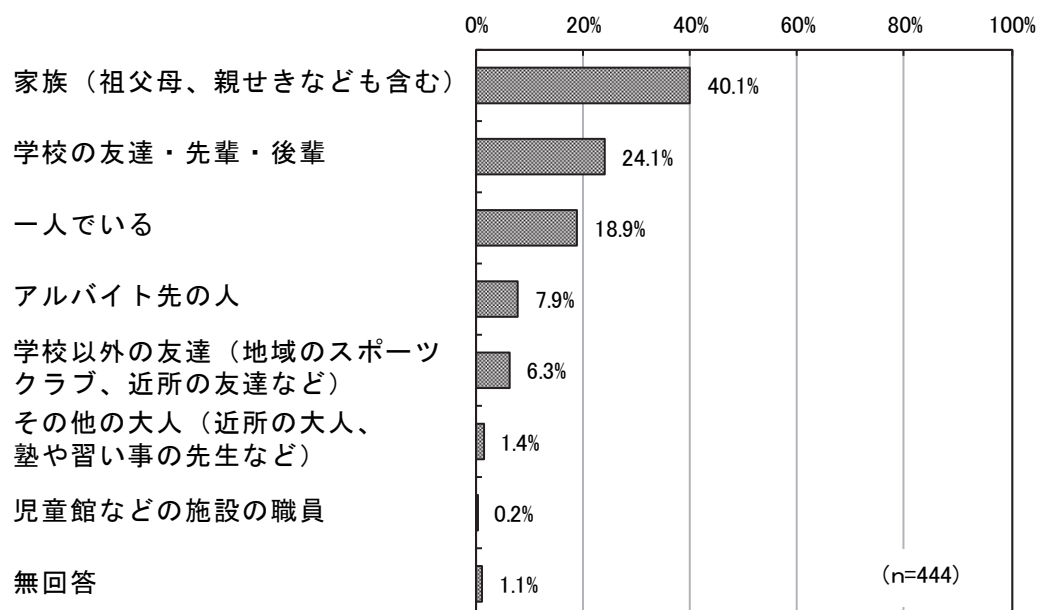
放課後（夕方6時ぐらいまで）は、「学校の友達・先輩・後輩」（58.1%）が最も多く、「一人である」（15.5%）、「家族（祖父母、親せきなども含む）」（15.1%）、と続く。

休日の午後は、「家族（祖父母、親せきなども含む）」（40.1%）が最も多く、「学校の友達・先輩・後輩」（24.1%）、「一人である」（18.9%）と続く。

■放課後（夕方6時ぐらいまで）



■休日の午後



【性別】

放課後(夕方6時ぐらいまで)は、男女ともに「学校の友達・先輩・後輩」が最も多くなっている。

休日の午後は、男性は「学校の友達・先輩・後輩」が最も多く、女性は「家族(祖父母、親せきなども含む)」が最も多くなっている。

■放課後(夕方6時ぐらいまで)

単位：％

	合 計	家族(祖父母、親せきなども含む)	学校の友達・先輩・後輩	学校以外の友達(地域のスポーツクラブ、近所の友達など)	児童館などの施設の職員	その他の大人(近所の大人、塾や習い事の先生など)	アルバイト先の人	一人でいる	無回答
全体	444	15.1	58.1	0.9	0.5	2.7	5.9	15.5	1.4
男性	191	11.0	66.0	0.5	-	3.1	5.8	13.6	-
女性	237	18.1	53.6	1.3	0.8	2.5	5.9	17.3	0.4

■休日の午後

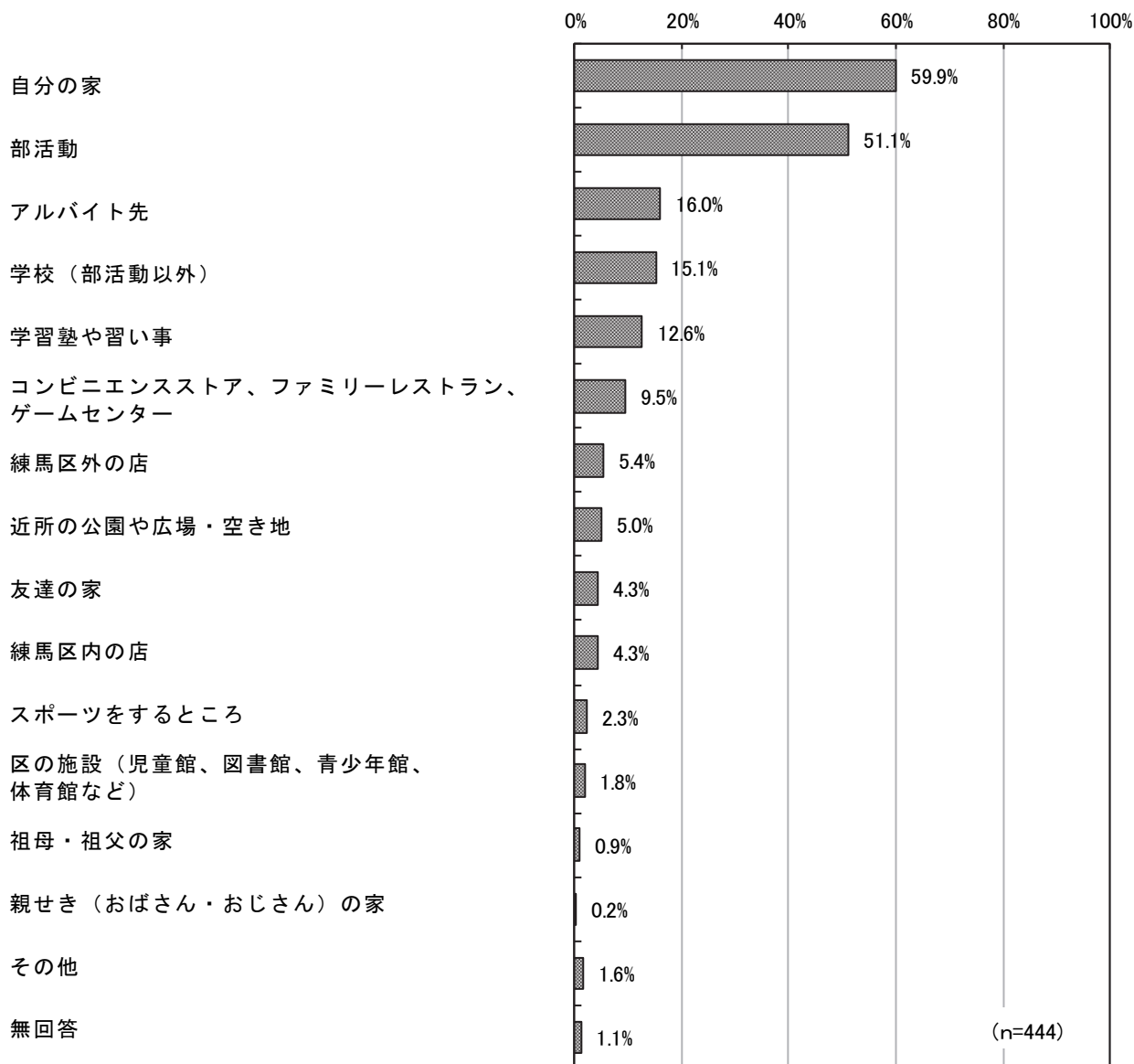
単位：％

	合 計	家族(祖父母、親せきなども含む)	学校の友達・先輩・後輩	学校以外の友達(地域のスポーツクラブ、近所の友達など)	児童館などの施設の職員	その他の大人(近所の大人、塾や習い事の先生など)	アルバイト先の人	一人でいる	無回答
全体	444	40.1	24.1	6.3	0.2	1.4	7.9	18.9	1.1
男性	191	28.8	33.0	6.8	-	2.6	5.8	23.0	-
女性	237	50.2	17.3	5.5	0.4	0.4	9.7	16.5	-

問5 あなたは、以下の時間はどこにすることが多いですか。（5つまで○）

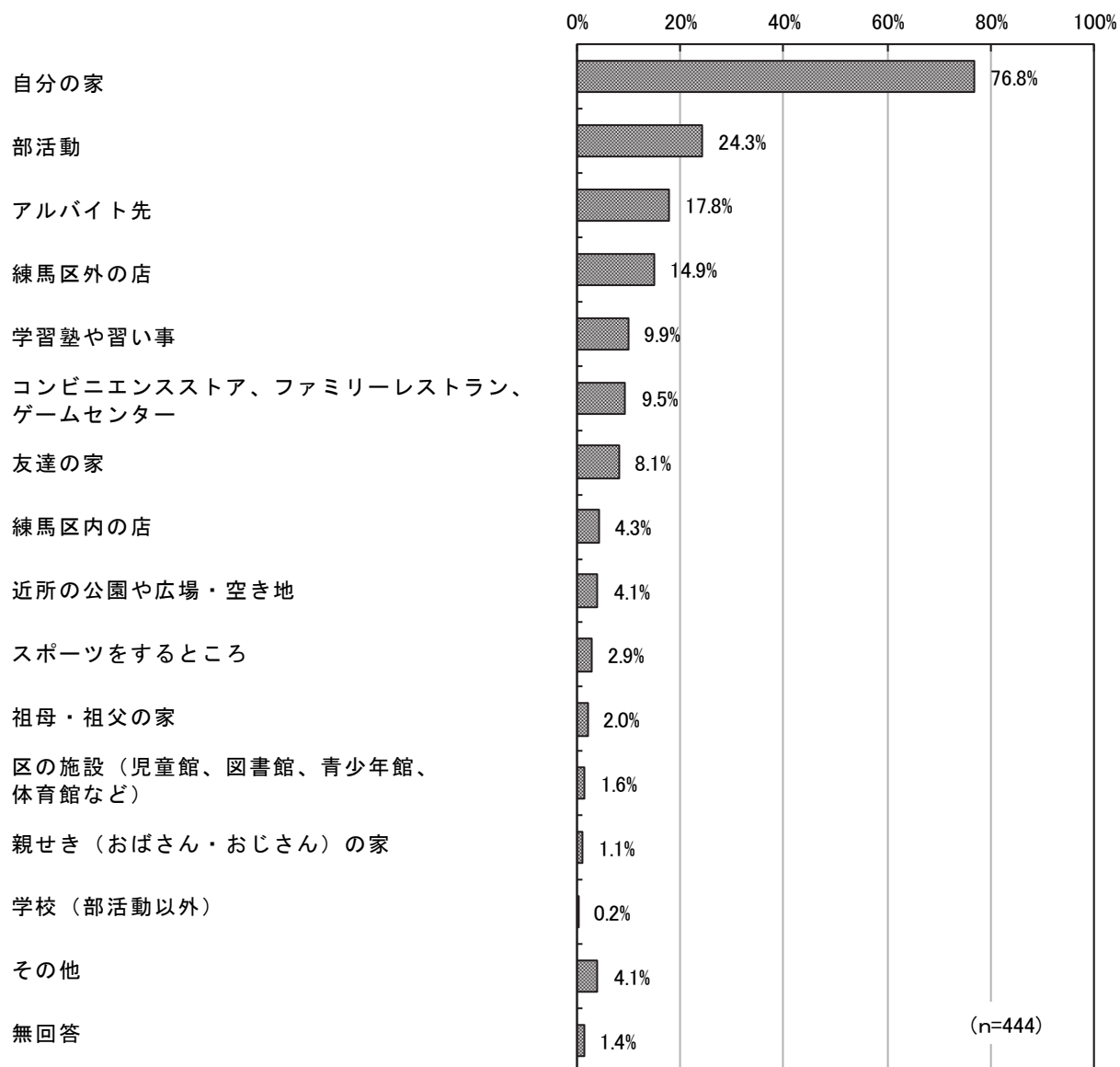
放課後（夕方6時ぐらいまで）は、「自分の家」（59.9%）が最も多く、「部活動」（51.1%）、「アルバイト先」（16.0%）、「学校（部活動以外）」（15.1%）、「学習塾や習い事」（12.6%）と続く。

■放課後（夕方6時ぐらいまで）



休日の午後は、「自分の家」(76.8%)が最も多く、「部活動」(24.3%)、「アルバイト先」(17.8%)、「練馬区外の店」(14.9%)、「学習塾や習い事」(9.9%)と続く。

■休日の午後



【性別】

放課後(夕方6時ぐらいまで)、休日の午後のいずれも、男女ともに「自分の家」が最も多くなっている。

■放課後(夕方6時ぐらいまで)

単位：％

	合 計	自分の家	祖母・祖父の家	親せき(おばさん・おじさん)の家	友達の家	近所の公園や広場・空き地	学校(部活動以外)	部活動	スポーツをするところ
全体	444	59.9	0.9	0.2	4.3	5.0	15.1	51.1	2.3
男性	191	56.0	0.5	-	6.8	4.7	18.8	54.5	2.1
女性	237	63.7	1.3	0.4	2.5	5.1	12.2	51.1	2.5

	区の施設(児童館、図書館、青少年館、体育館など)	学習塾や習い事	コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ゲームセンター	アルバイト先	練馬区内の店	練馬区外の店	その他	無回答
全体	1.8	12.6	9.5	16.0	4.3	5.4	1.6	1.1
男性	1.0	12.6	9.4	16.2	4.7	3.1	2.1	-
女性	2.5	13.5	9.7	16.9	4.2	7.6	1.3	-

■休日の午後

単位：％

	合 計	自分の家	祖母・祖父の家	親せき(おばさん・おじさん)の家	友達の家	近所の公園や広場・空き地	学校(部活動以外)	部活動	スポーツをするところ
全体	444	76.8	2.0	1.1	8.1	4.1	0.2	24.3	2.9
男性	191	74.3	1.0	1.0	11.0	4.7	0.5	34.6	3.1
女性	237	81.4	3.0	1.3	5.5	3.8	-	17.3	2.5

	区の施設(児童館、図書館、青少年館、体育館など)	学習塾や習い事	コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ゲームセンター	アルバイト先	練馬区内の店	練馬区外の店	その他	無回答
全体	1.6	9.9	9.5	17.8	4.3	14.9	4.1	1.4
男性	0.5	11.0	9.9	16.8	4.7	9.4	4.2	0.5
女性	2.5	9.7	9.7	19.8	3.8	20.3	3.8	-

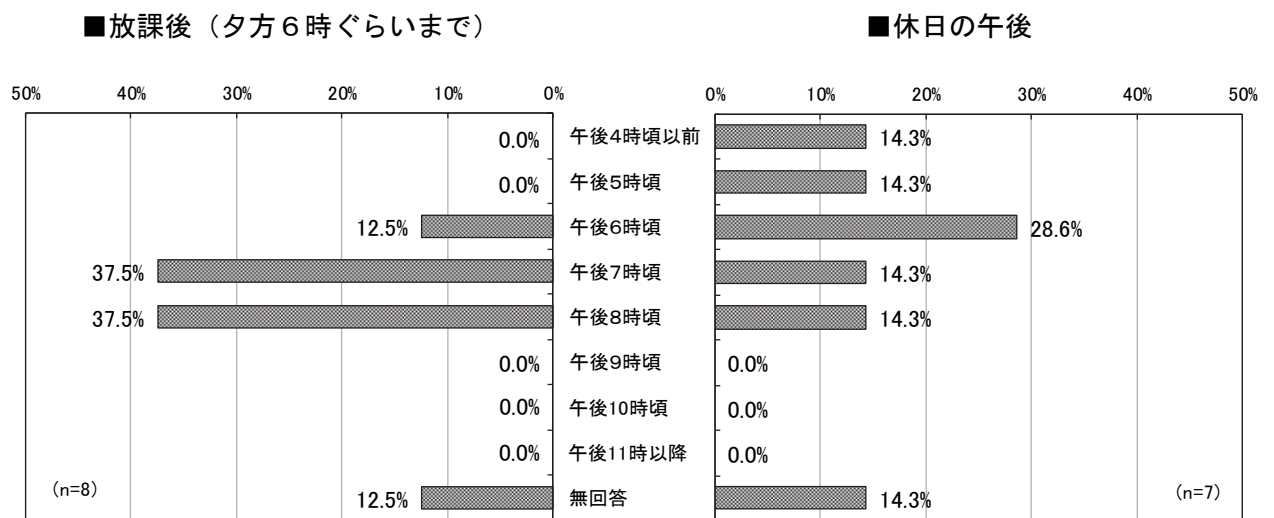
問6 問5の(1)放課後(夕方6時ぐらいまで)または(2)休日の午後のいずれかで、「9.」～「12.」を選んだ方にうかがいます。

大体、何時ごろに自分の家へ帰ってきますか。()内に数字をご記入ください。

①区の施設で過ごした後の帰宅時間

放課後(夕方6時ぐらいまで)では、「午後7時頃」「午後8時頃」(それぞれ37.5%)が最も多く、「午後6時頃」(12.5%)と続く。

休日の午後では、「午後6時頃」(28.6%)が最も多く、「午後4時頃以前」「午後5時頃」「午後7時頃」「午後8時頃」(それぞれ14.3%)と続く。



【性別】

放課後(夕方6時ぐらいまで)では、男女ともに「午後7時頃」「午後8時頃」が最も多くなっている。

休日の午後では、男性は「午後6時頃」が1件、女性は「午後4時頃」「午後5時頃」「午後6時頃」「午後7時頃」「午後8時頃」がそれぞれ1件となっている(無回答1件)。

■放課後(夕方6時ぐらいまで)

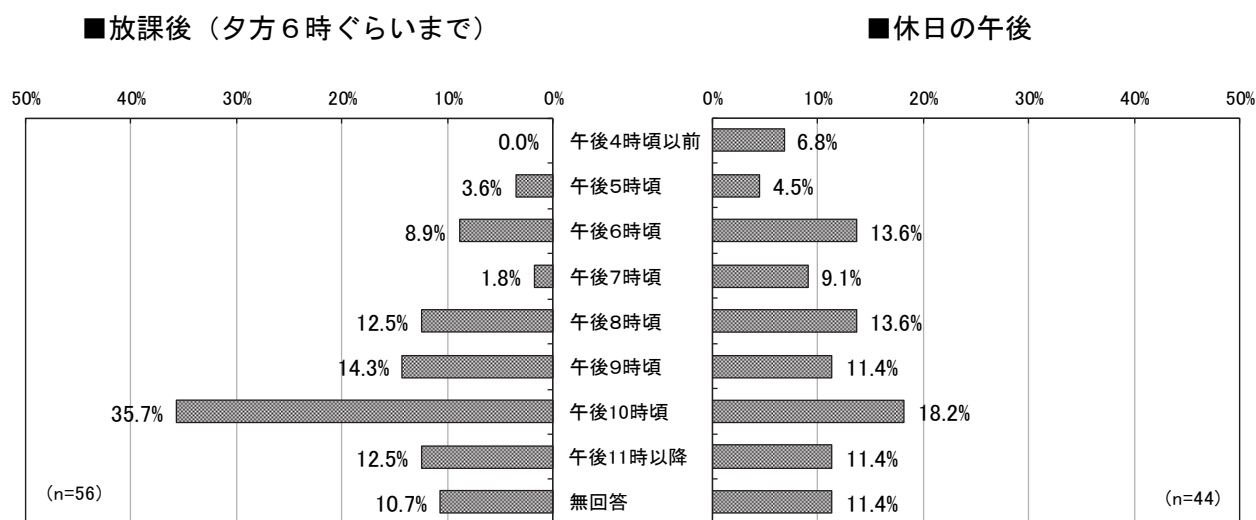
単位: %

	合 計	午後4時頃 以前	午後5時頃	午後6時頃	午後7時頃	午後8時頃	午後9時頃	午後10時頃	午後11時 以降	無回答
全体	8	-	-	12.5	37.5	37.5	-	-	-	12.5
男性	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-
女性	6	-	-	16.7	33.3	33.3	-	-	-	16.7

②学習塾や習い事で過ごした後の帰宅時間

放課後（夕方6時ぐらいまで）では、「午後10時頃」（35.7%）が最も多く、「午後9時頃」（14.3%）、「午後8時頃」「午後11時以降」（それぞれ12.5%）と続く。

休日の午後では、「午後10時頃」（18.2%）が最も多く、「午後6時頃」「午後8時頃」（それぞれ13.6%）、「午後9時頃」「午後11時以降」（それぞれ11.4%）と続く。



【性別】

放課後（夕方6時ぐらいまで）では、男女ともに「午後10時頃」が最も多くなっている。

休日の午後では、男性は「午後10時頃」が最も多く、女性は「午後6時頃」が最も多くなっている。

■放課後（夕方6時ぐらいまで）

単位：%

	合 計	午後4時頃 以前	午後5時頃	午後6時頃	午後7時頃	午後8時頃	午後9時頃	午後10時頃	午後11時 以降	無回答
全体	56	－	3.6	8.9	1.8	12.5	14.3	35.7	12.5	10.7
男性	24	－	－	8.3	－	8.3	20.8	33.3	16.7	12.5
女性	32	－	6.3	9.4	3.1	15.6	9.4	37.5	9.4	9.4

■休日の午後

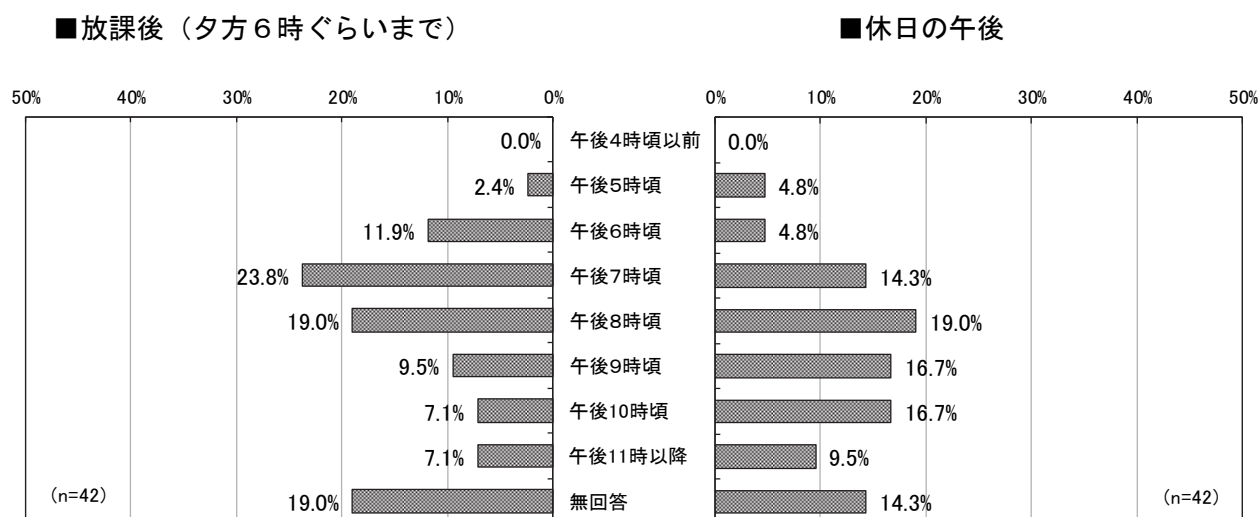
単位：%

	合 計	午後4時頃 以前	午後5時頃	午後6時頃	午後7時頃	午後8時頃	午後9時頃	午後10時頃	午後11時 以降	無回答
全体	44	6.8	4.5	13.6	9.1	13.6	11.4	18.2	11.4	11.4
男性	21	9.5	4.8	4.8	14.3	9.5	9.5	19.0	9.5	19.0
女性	23	4.3	4.3	21.7	4.3	17.4	13.0	17.4	13.0	4.3

③コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ゲームセンターで過ごした後の帰宅時間

放課後（夕方 6 時ぐらいまで）では、「午後 7 時頃」（23.8%）が最も多く、「午後 8 時頃」（19.0%）、「午後 6 時頃」（11.9%）と続く。

休日の午後では、「午後 8 時頃」（19.0%）が最も多く、「午後 9 時頃」「午後 10 時頃」（それぞれ 16.7%）、「午後 7 時頃」（14.3%）と続く。



【性別】

放課後（夕方 6 時ぐらいまで）では、男性は「午後 7 時頃」が最も多く、女性は「午後 8 時頃」が最も多くなっている。

休日の午後では、男性は「午後 9 時頃」「午後 10 時頃」が最も多く、女性は「午後 8 時頃」が最も多くなっている。

■放課後（夕方 6 時ぐらいまで）

単位：%

	合 計	午後 4 時頃以前	午後 5 時頃	午後 6 時頃	午後 7 時頃	午後 8 時頃	午後 9 時頃	午後 10 時頃	午後 11 時以降	無回答
全体	42	－	2.4	11.9	23.8	19.0	9.5	7.1	7.1	19.0
男性	18	－	－	5.6	33.3	5.6	5.6	5.6	16.7	27.8
女性	23	－	4.3	17.4	13.0	30.4	13.0	8.7	－	13.0

■休日の午後

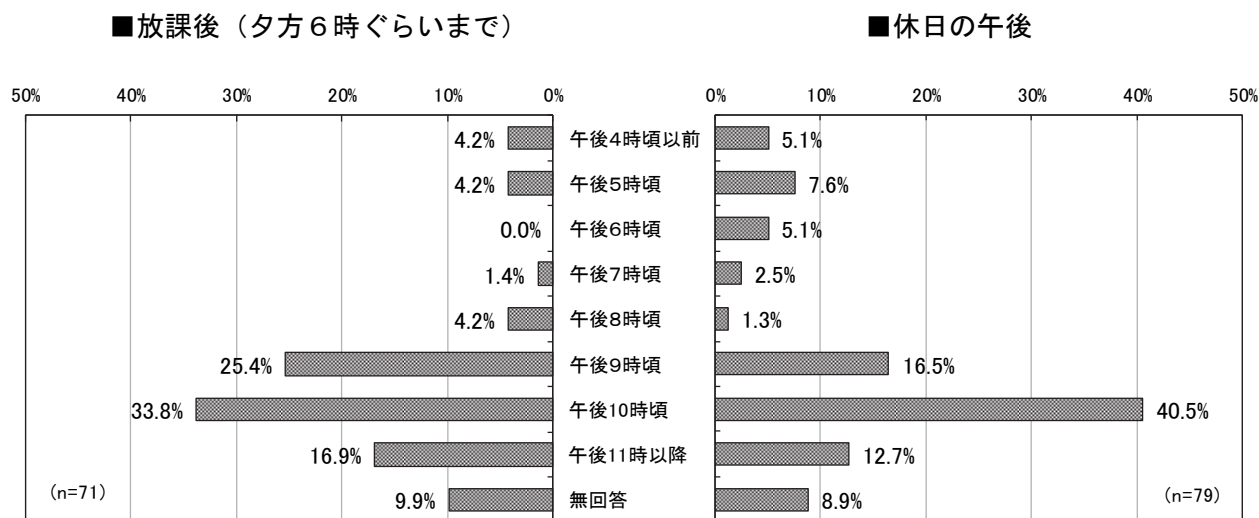
単位：%

	合 計	午後 4 時頃以前	午後 5 時頃	午後 6 時頃	午後 7 時頃	午後 8 時頃	午後 9 時頃	午後 10 時頃	午後 11 時以降	無回答
全体	42	－	4.8	4.8	14.3	19.0	16.7	16.7	9.5	14.3
男性	19	－	－	5.3	15.8	－	21.1	21.1	15.8	21.1
女性	23	－	8.7	4.3	13.0	34.8	13.0	13.0	4.3	8.7

④アルバイト先で過ごした後の帰宅時間

放課後（夕方6時ぐらいまで）では、「午後10時頃」（33.8%）が最も多く、「午後9時頃」（25.4%）、「午後11時以降」（16.9%）と続く。

休日の午後では、「午後10時頃」（40.5%）が最も多く、「午後9時頃」（16.5%）、「午後11時以降」（12.7%）と続く。



【性別】

放課後（夕方6時ぐらいまで）、休日の午後のいずれも、男女ともに「午後10時頃」が最も多くなっている。

■放課後（夕方6時ぐらいまで）

単位：%

	合 計	午後4時頃以前	午後5時頃	午後6時頃	午後7時頃	午後8時頃	午後9時頃	午後10時頃	午後11時以降	無回答
全体	71	4.2	4.2	－	1.4	4.2	25.4	33.8	16.9	9.9
男性	31	6.5	3.2	－	－	3.2	25.8	32.3	16.1	12.9
女性	40	2.5	5.0	－	2.5	5.0	25.0	35.0	17.5	7.5

■休日の午後

単位：%

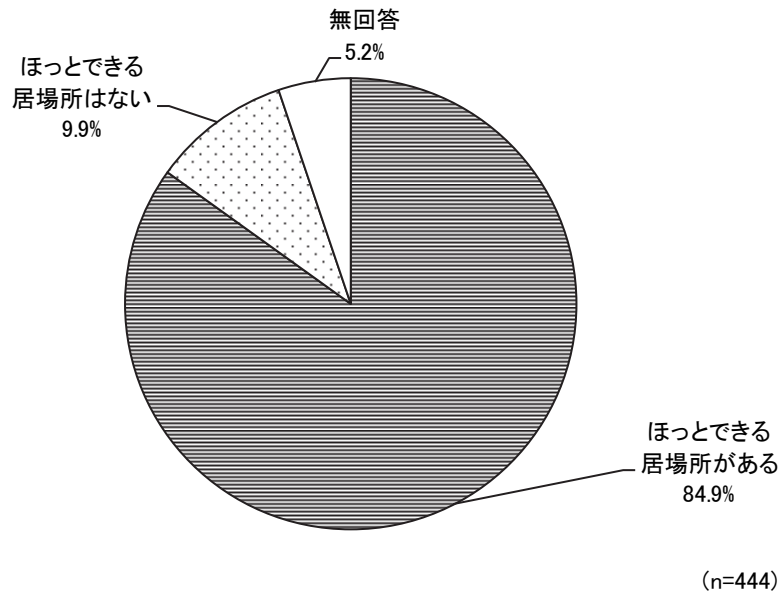
	合 計	午後4時頃以前	午後5時頃	午後6時頃	午後7時頃	午後8時頃	午後9時頃	午後10時頃	午後11時以降	無回答
全体	79	5.1	7.6	5.1	2.5	1.3	16.5	40.5	12.7	8.9
男性	32	3.1	3.1	3.1	－	－	15.6	43.8	18.8	12.5
女性	47	6.4	10.6	6.4	4.3	2.1	17.0	38.3	8.5	6.4

問7 問5の「1.」～「15.」のなかで、あなたがほっとできる居場所がありますか。

ある場合は、問5の「1.」～「15.」から一番ほっとできる居場所を選び、下表の「1. ほっとできる居場所がある」の（ ）内に番号を1つご記入ください。ない場合は、「2. ほっとできる居場所はない」に○をつけてください。

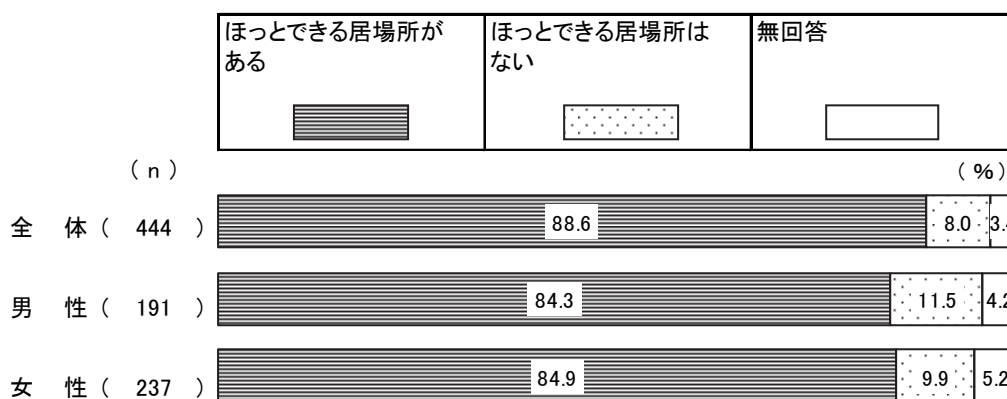
①ほっとできる居場所の有無

「ほっとできる居場所がある」(84.9%)、「ほっとできる居場所はない」(9.9%)となっている。



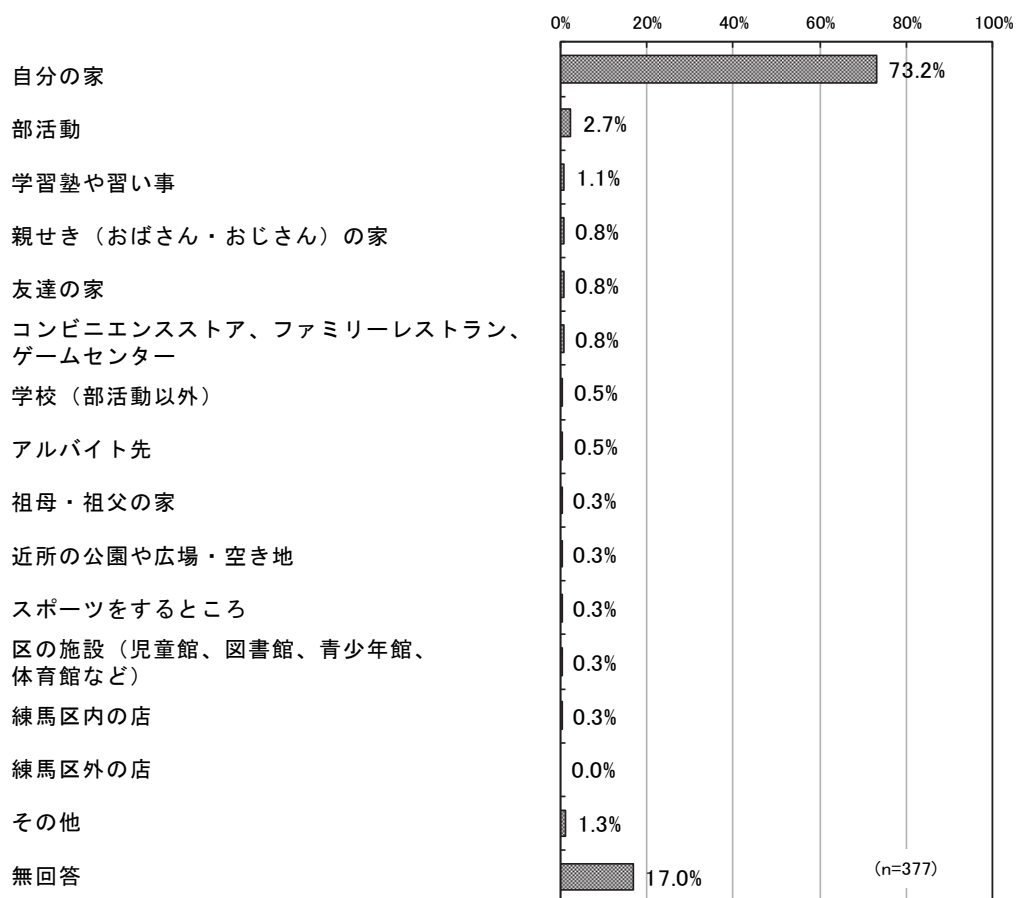
【性別】

男女ともに「ほっとできる居場所がある」が8割を超えている。



②ほっとできる居場所

「自分の家」(73.2%)が最も多く、「部活動」(2.7%)、「学習塾や習い事」(1.1%)と続く。



【性別】

男女ともに「自分の家」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	自分の家	祖母・祖父の家	親せき（おばさん・おじさん）の家	友達の家	近所の公園や広場・空き地	学校（部活動以外）	部活動	スポーツをするところ
全体	377	73.2	0.3	0.8	0.8	0.3	0.5	2.7	0.3
男性	161	69.6	0.6	1.2	0.6	－	0.6	3.1	0.6
女性	210	76.2	－	0.5	1.0	0.5	0.5	2.4	－

	区の施設（児童館、図書館、青少年館、体育館など）	学習塾や習い事	コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ゲームセンター	アルバイト先	練馬区内の店	練馬区外の店	その他	無回答
全体	0.3	1.1	0.8	0.5	0.3	0.0	1.3	17.0
男性	0.6	－	1.9	－	－	－	2.5	18.6
女性	－	1.9	－	1.0	0.5	－	0.5	15.2

問8 あなたは、以下の活動を、普段どれぐらいしますか。(それぞれ1つに○)

“テレビ・インターネットを見る”は「毎日2時間以上」が最も多く、“メール・ラインなどでの通話”“家事”は「毎日1時間以下」が最も多くなっている。

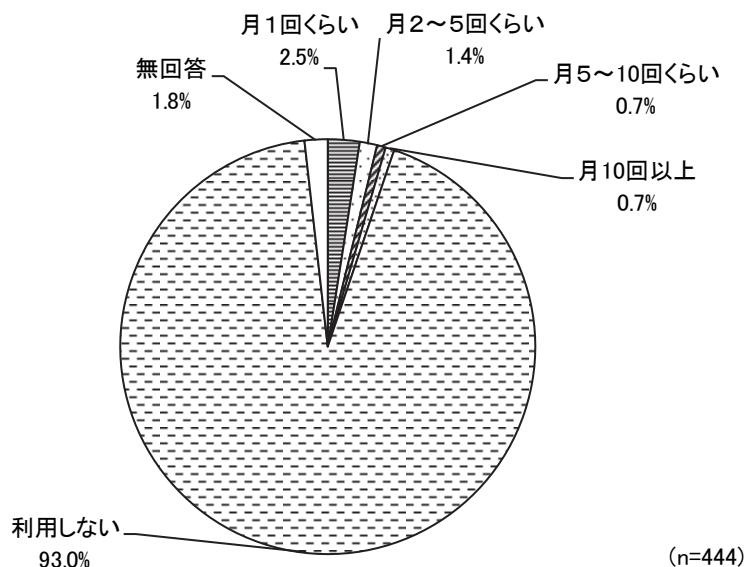
また、“ゲーム機で遊ぶ”“室内でのほかの活動”“公園で遊ぶ”“からだを動かす遊びや習い事”“兄弟姉妹の世話や祖父母の介護”は「全然しない」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	毎日 2時間以上	毎日 1～2時間	毎日 1時間以下	1週間に 4～5日	1週間に 2～3日	1週間に 1日	全然しない	無回答
ゲーム機で遊ぶ	444	22.3	12.2	9.7	2.0	2.7	4.3	44.8	2.0
メール・ラインなどでの通話	444	18.2	17.8	31.3	4.5	6.8	6.8	12.4	2.3
テレビ・インターネットを見る	444	44.8	28.8	14.6	2.7	2.9	0.7	3.6	1.8
室内でのほかの活動	444	11.5	12.2	14.0	4.5	7.2	6.3	41.7	2.7
公園で遊ぶ	444	2.0	1.1	2.0	0.7	2.3	7.7	81.5	2.7
からだを動かす遊びや習い事	444	15.5	4.5	2.7	4.3	9.9	7.2	52.7	3.2
家事	444	4.7	7.9	25.9	8.1	15.8	13.1	22.5	2.0
兄弟姉妹の世話や 祖父母の介護	444	3.6	1.6	5.6	2.5	2.7	3.6	77.5	2.9

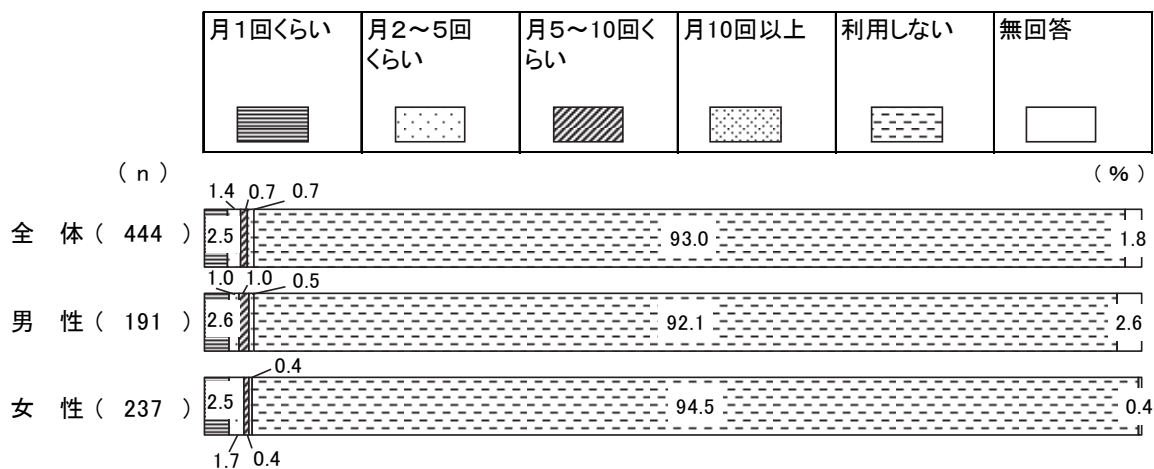
問9 あなたは、児童館をどのくらい利用しますか。(1つに○)

「利用しない」(93.0%)が最も多く、「月1回くらい」(2.5%)、「月2～5回くらい」(1.4%)と続く。



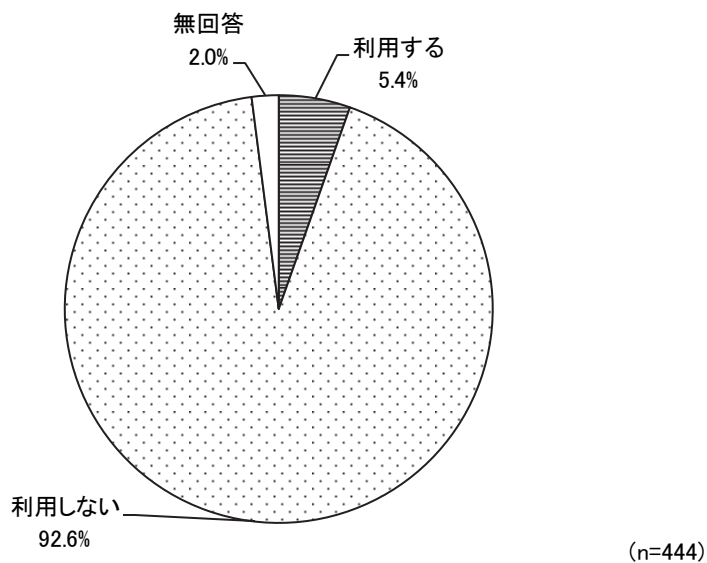
【性別】

男女ともに「利用しない」が最も多くなっている。



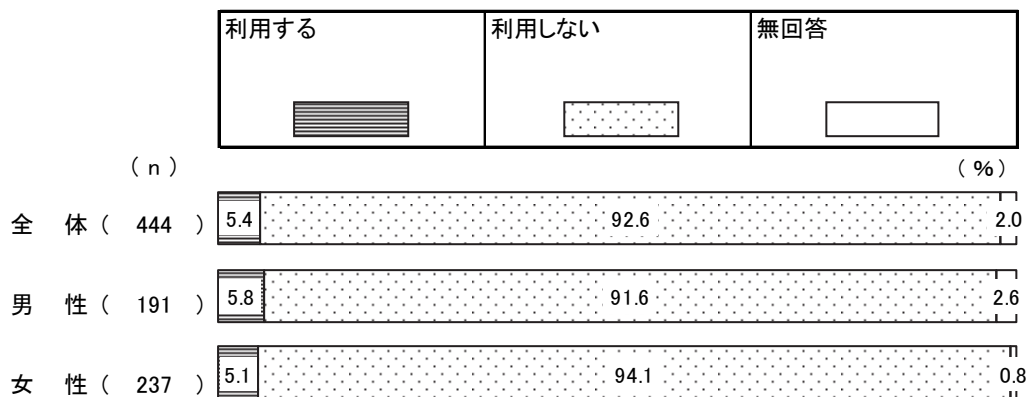
問 10 あなたは、児童館が日曜日も開館していたら、利用しますか。(1つに○)

「利用しない」(92.6%)、「利用する」(5.4%)となっている。



【性別】

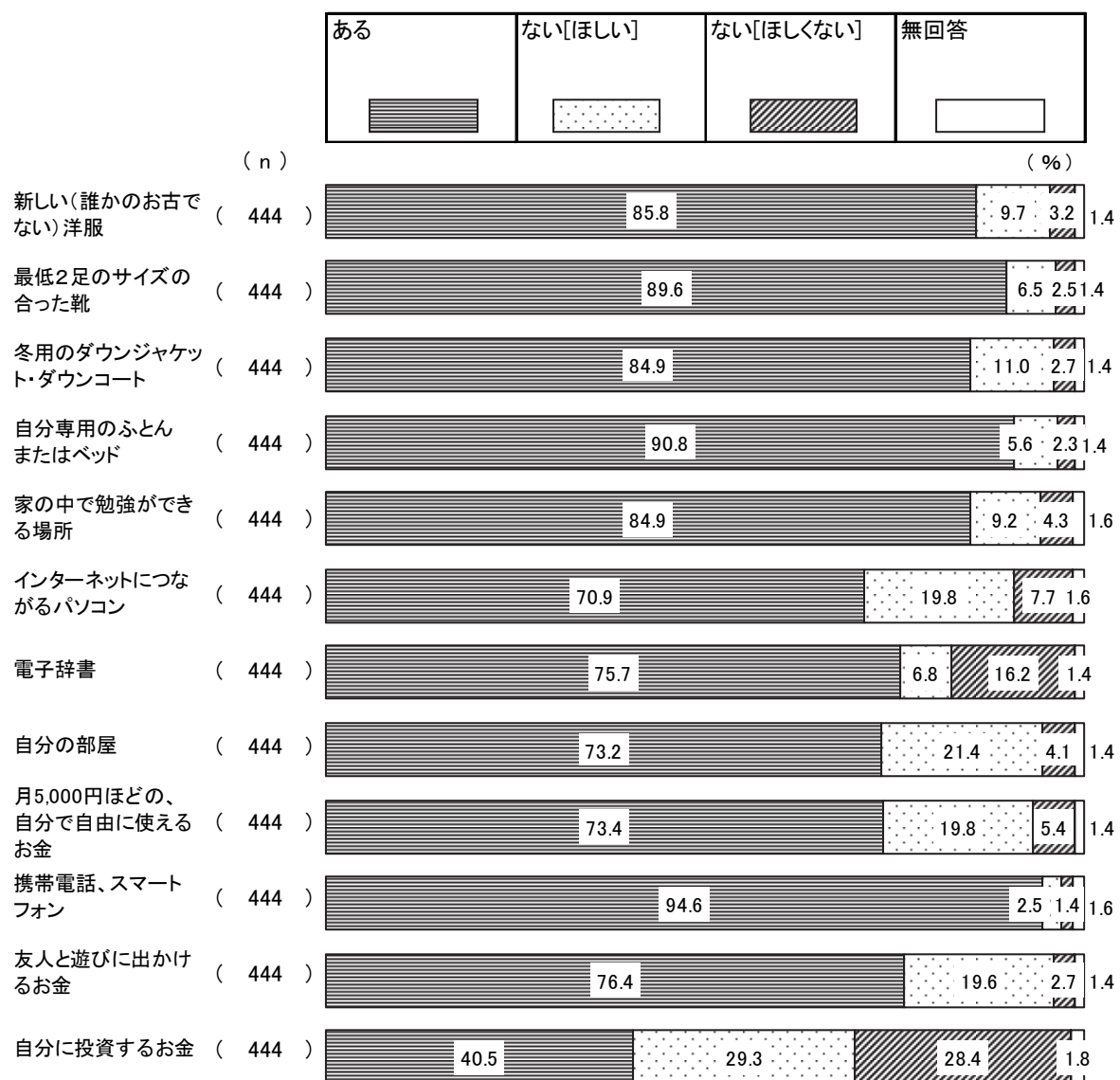
男女ともに「利用しない」が最も多くなっている。



問 11 あなたには、自分が使うことができる以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらなと思うものであれば「3 ほしくない」に○をつけてください。(それぞれ1つに○)

“新しい(誰かのお古でない)洋服” “最低2足のサイズの合った靴” “冬用のダウンジャケット・ダウンコート” “自分専用のふとんまたはベッド” “家の中で勉強ができる場所” “携帯電話、スマートフォン” は「ある」が8割を超えている。“インターネットにつながるパソコン” “電子辞書” “自分の部屋” “月5,000円ほどの、自分で自由に使えるお金” “友人と遊びに出かけるお金” は「ある」が7割台となっている。

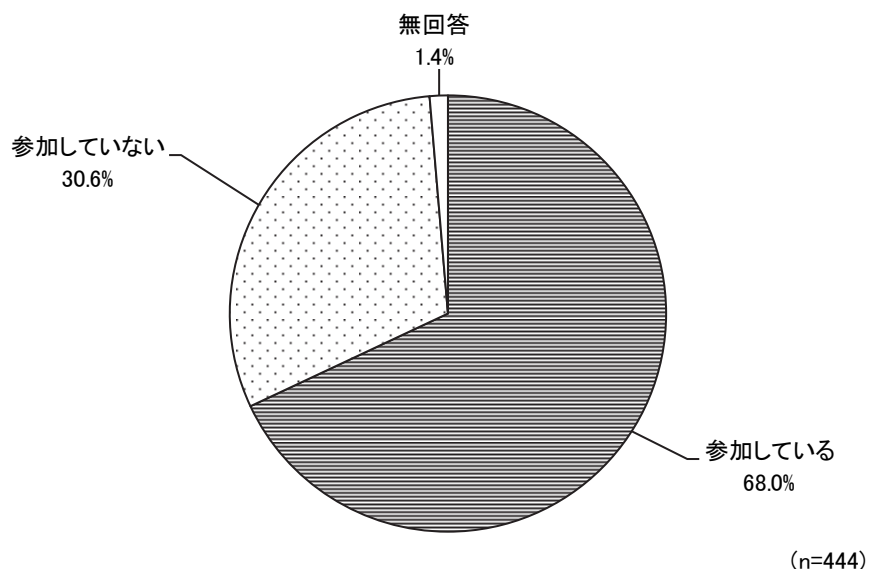
また、“自分に投資するお金” は「ない(ほしい)」 「ない(ほしくない)」 がともに約3割と、他の項目と比べて多くなっている。



3. 活動や興味について

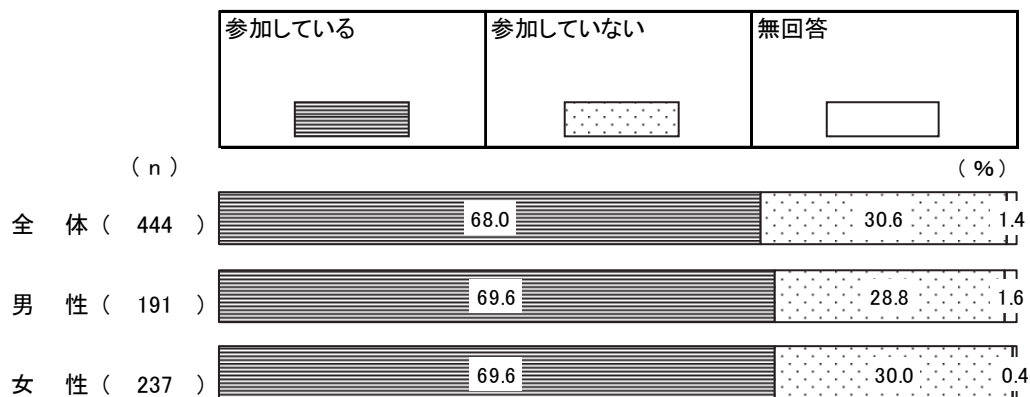
問 12 あなたは、学校のクラブ活動に参加していますか。（1つに○）
「2. 参加していない」に○をつけた方は、その理由もお答えください。

「参加している」（68.0%）、「参加していない」（30.6%）となっている。



【性別】

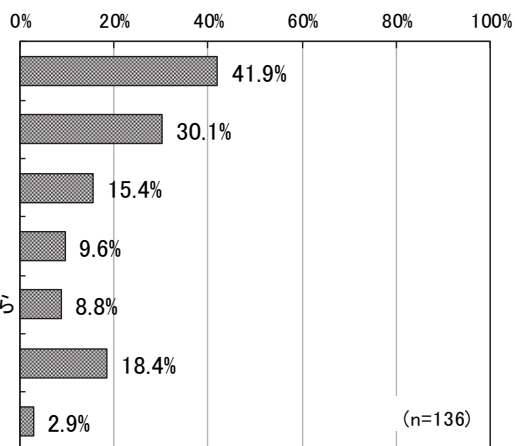
男女ともに「参加している」が約7割となっている。



○参加していない理由

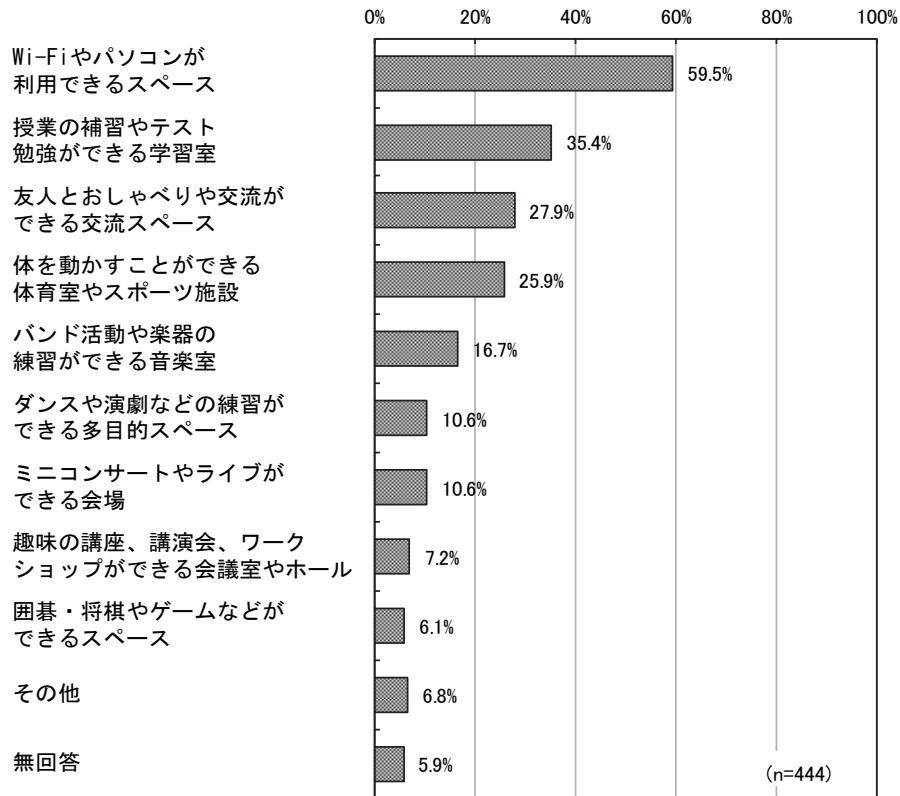
「入りたいクラブがないから」（41.9%）が最も多く、「おもしろくないから」（30.1%）、「塾や習い事が忙しいから」（15.4%）と続く。

入りたいクラブがないから
おもしろくないから
塾や習い事が忙しいから
家の事情（家族の世話、家事など）があるから
一緒にいる友達がいないから
その他
無回答



問 13 あなたが充実させてほしいと思う区立施設の設備は何ですか。(いくつでも○)

「Wi-Fi やパソコンが利用できるスペース」(59.5%)が最も多く、「授業の補習やテスト勉強ができる学習室」(35.4%)、「友人とおしゃべりや交流ができる交流スペース」(27.9%)、「体を動かすことができる体育室やスポーツ施設」(25.9%)、「バンド活動や楽器の練習ができる音楽室」(16.7%)と続く。



【性別】

男女ともに「Wi-Fi やパソコンが利用できるスペース」が最も多くなっている。

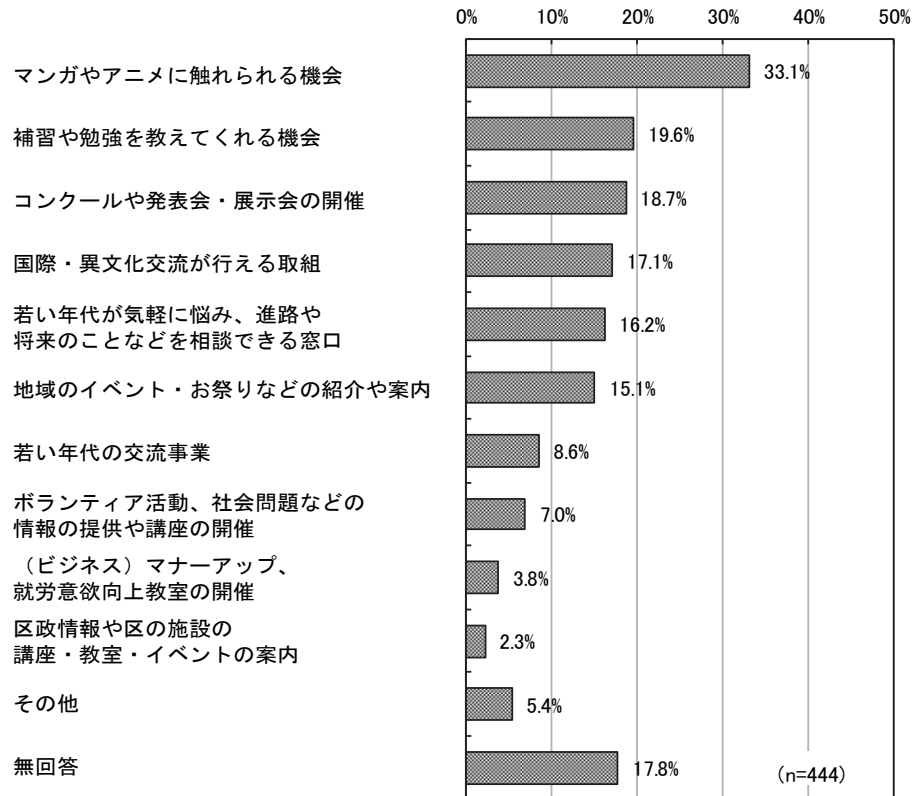
単位：%

	合 計	授業の補習や テスト勉強が できる学習室	バンド活動や 楽器の練習が できる音楽室	ダンスや演劇 などの練習が できる多目的 スペース	ミニコンサ ートやライブ ができる会場	体を動かすこ とができる体 育室やスポ ーツ施設
全体	444	35.4	16.7	10.6	10.6	25.9
男性	191	33.5	11.0	5.8	6.3	35.1
女性	237	37.6	20.7	14.8	13.9	18.6

	友人とおしゃ べりや交流が できる交流ス ペース	囲碁・将棋や ゲームなどが できるスペース	Wi-Fiやパソ コンが利用で きるスペース	趣味の講座、 講演会、ワー クショップが できる会議室 やホール	その他	無回答
全体	27.9	6.1	59.5	7.2	6.8	5.9
男性	24.1	8.4	53.4	4.2	6.8	7.9
女性	31.6	3.8	64.1	9.7	6.8	3.8

問 14 あなたがあつたら利用したい、または、充実してほしいサービスや取組は何ですか。
(いくつでも○)

「マンガやアニメに触れられる機会」(33.1%)が最も多く、「補習や勉強を教えてくれる機会」(19.6%)、「コンクールや発表会・展示会の開催」(18.7%)、「国際・異文化交流が行える取組」(17.1%)、「若い年代が気軽に悩み、進路や将来のことなどを相談できる窓口」(16.2%)と続く。



【性別】

男女ともに「マンガやアニメに触れられる機会」が最も多くなっている。

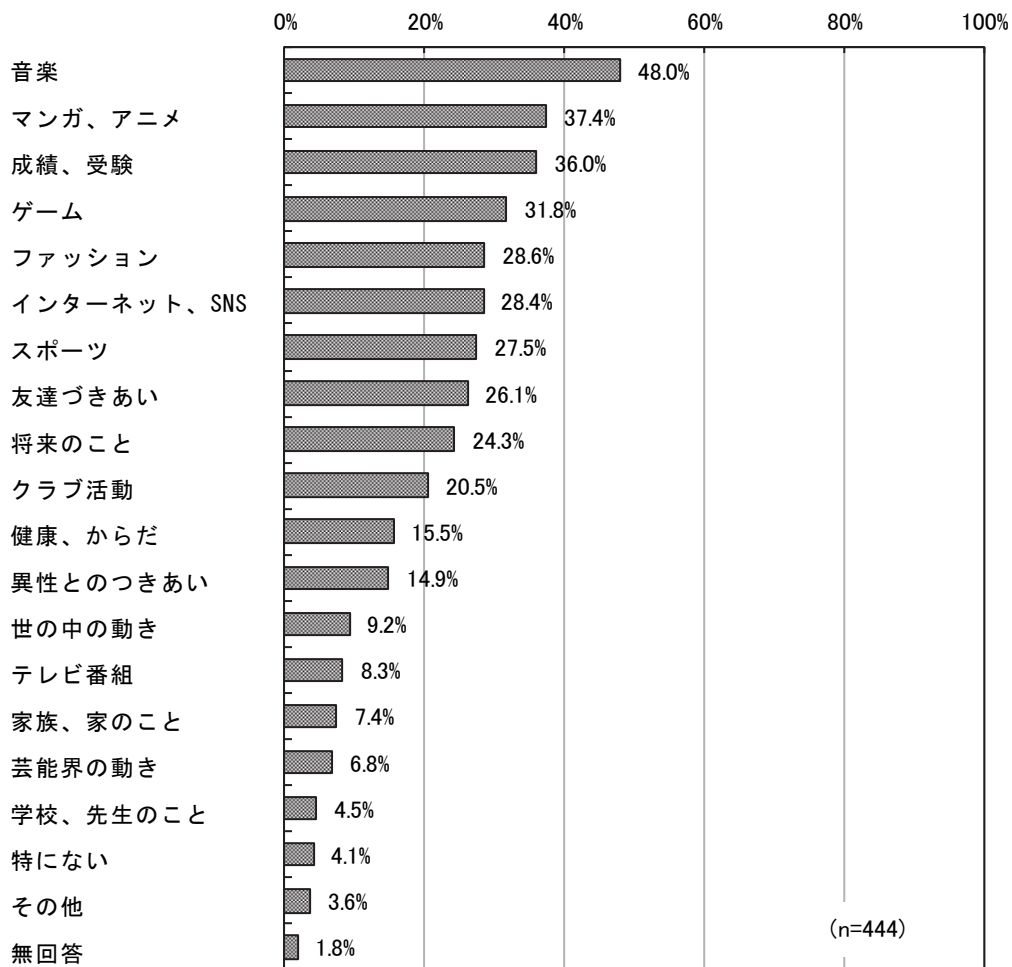
単位：%

	合 計	国際・異文化交流が行える取組	ボランティア活動、社会問題などの情報の提供や講座の開催	若い年代が気軽に悩み、進路や将来のことなどを相談できる窓口	若い年代の交流事業	コンクールや発表会・展示会の開催	補習や勉強を教えてくれる機会
全体	444	17.1	7.0	16.2	8.6	18.7	19.6
男性	191	14.7	7.9	12.6	12.0	8.9	16.8
女性	237	19.0	5.5	19.8	5.1	26.2	22.4

	地域のイベント・お祭りなどの紹介や案内	マンガやアニメに触れられる機会	(ビジネス) マナーアップ、就労意欲向上教室の開催	区政情報や区の施設の講座・教室・イベントの案内	その他	無回答
全体	15.1	33.1	3.8	2.3	5.4	17.8
男性	9.9	35.1	3.1	3.1	6.8	19.9
女性	18.6	31.6	4.2	1.3	4.2	16.5

問 15 あなたが興味・関心があることは何ですか。(5つまで○)

「音楽」(48.0%)が最も多く、「マンガ、アニメ」(37.4%)、「成績、受験」(36.0%)、「ゲーム」(31.8%)、「ファッション」(28.6%)と続く。



【性別】

男性は「スポーツ」が最も多く、女性は「音楽」が最も多くなっている。

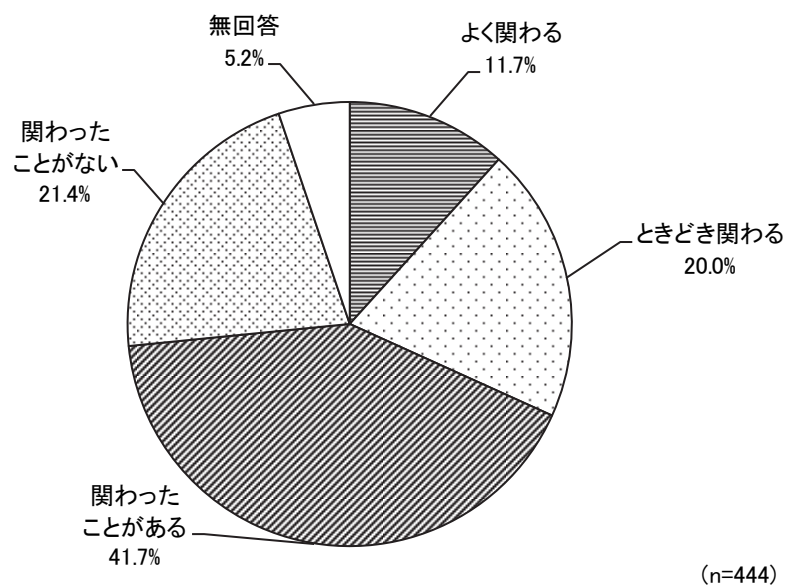
単位：%

	合 計	健康、からだ	成績、受験	学校、先生のこと	クラブ活動	友達づきあい	異性とのつきあい	スポーツ	音楽	テレビ番組	マンガ、アニメ
全体	444	15.5	36.0	4.5	20.5	26.1	14.9	27.5	48.0	8.3	37.4
男性	191	18.3	40.8	5.2	23.6	23.0	17.3	42.9	35.1	6.3	37.7
女性	237	13.9	32.9	3.8	18.1	27.8	13.1	14.3	59.1	10.1	38.4

	ゲーム	インターネット、SNS	ファッション	芸能界の動き	家族、家のこと	世の中の動き	将来のこと	その他	特にない	無回答
全体	31.8	28.4	28.6	6.8	7.4	9.2	24.3	3.6	4.1	1.8
男性	41.9	22.5	15.7	3.1	5.2	9.9	25.1	4.7	4.2	1.6
女性	23.2	32.9	38.8	9.7	8.9	9.3	24.1	3.0	3.4	1.7

問 16 あなたは、乳幼児（0～5歳）との関わりをもったことがありますか。（1つに○）

「よく関わる」「ときどき関わる」「関わったことがある」を合わせて『乳幼児と関わったことがある』と回答した人は73.4%となっている。



【性別】

男女ともに「関わったことがある」が最も多くなっている。

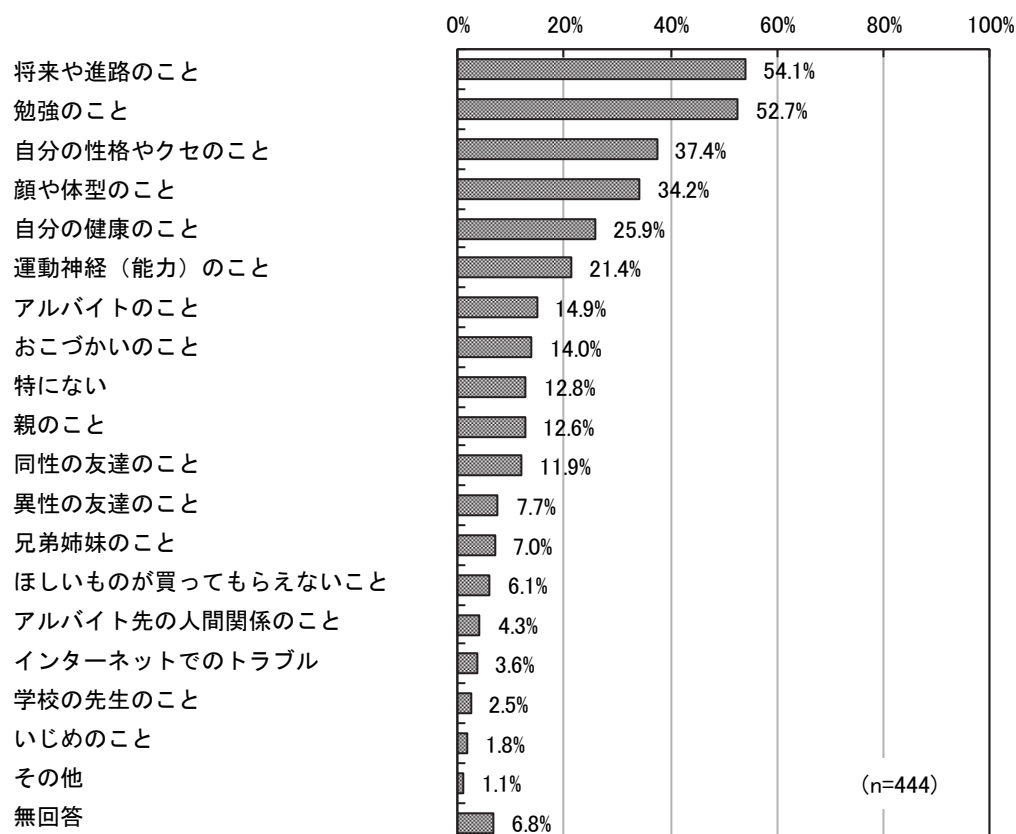
単位：%

	合 計	よく関わる	ときどき関わる	関わったことがある	関わったことがない	無回答
全体	444	11.7	20.0	41.7	21.4	5.2
男性	191	9.9	20.4	38.2	24.1	7.3
女性	237	12.2	20.7	45.1	19.4	2.5

4. 心配、悩みについて

問 17 あなたが心配や悩みに思うことは、どんなことですか。(いくつでも○)

「将来や進路のこと」(54.1%)が最も多く、「勉強のこと」(52.7%)、「自分の性格やクセのこと」(37.4%)、「顔や体型のこと」(34.2%)、「自分の健康のこと」(25.9%)と続く。



【性別】

男性は「勉強のこと」が最も多く、女性は「将来や進路のこと」が最も多くなっている。

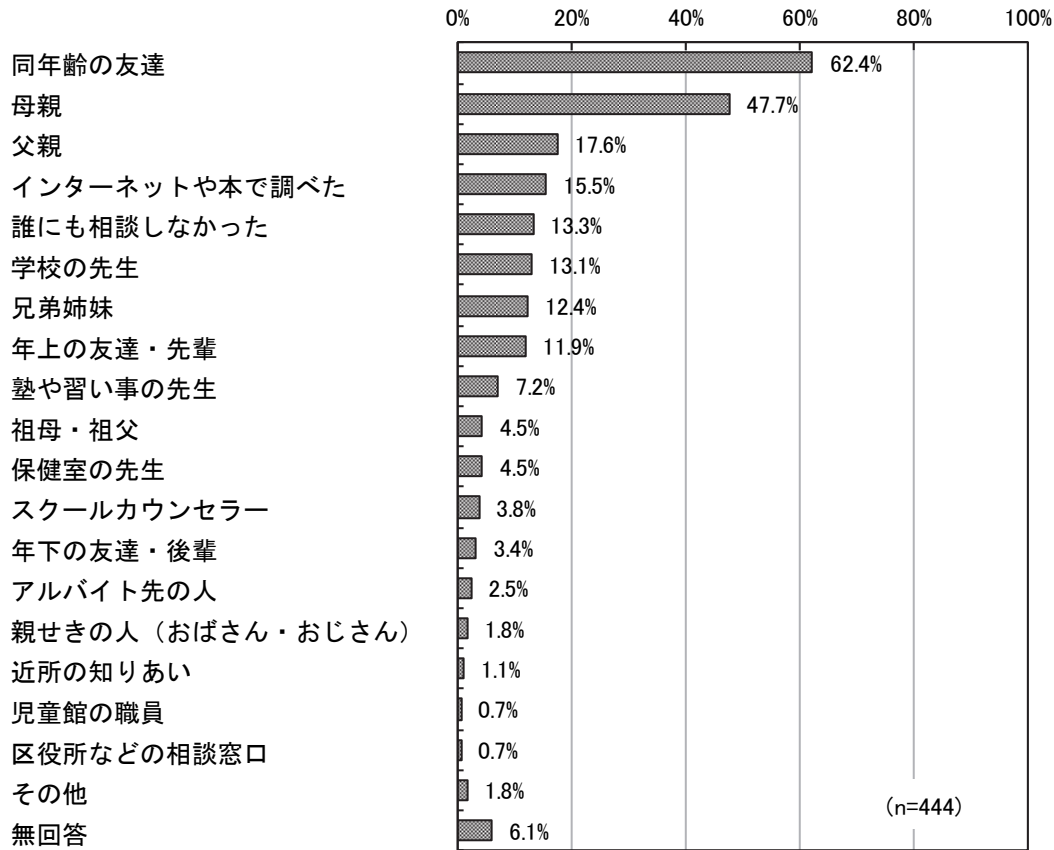
単位：%

	合 計	自分の健康のこと	顔や体型のこと	自分の性格やクセのこと	運動神経(能力)のこと	勉強のこと	将来や進路のこと	アルバイトのこと	おこづかいのこと	ほしいものが買ってもらえないこと	いじめのこと
全体	444	25.9	34.2	37.4	21.4	52.7	54.1	14.9	14.0	6.1	1.8
男性	191	24.6	19.4	30.9	18.3	45.5	43.5	13.1	9.4	4.7	2.1
女性	237	27.0	46.8	43.5	24.1	59.9	63.7	16.0	16.9	6.3	1.3

	同性の友達のこと	異性の友達のこと	兄弟姉妹のこと	親のこと	学校の先生のこと	アルバイト先の人間関係のこと	インターネットでのトラブル	その他	特にない	無回答
全体	11.9	7.7	7.0	12.6	2.5	4.3	3.6	1.1	12.8	6.8
男性	7.9	7.9	5.8	8.9	2.6	4.2	3.7	2.1	16.2	10.5
女性	15.6	7.6	7.6	16.0	2.1	4.2	3.4	0.4	9.3	3.0

問 18 あなたは、これまで心配や悩みがあったときに、だれに相談しましたか。(いくつでも○)

「同年齢の友達」(62.4%)が最も多く、「母親」(47.7%)、「父親」(17.6%)、「インターネットや本で調べた」(15.5%)、「誰にも相談しなかった」(13.3%)と続く。



【性別】

男女ともに「同年齢の友達」が最も多く、女性では7割を超えている。男性は、「誰にも相談しなかった」が約2割と、女性に比べて多くなっている。

単位：%

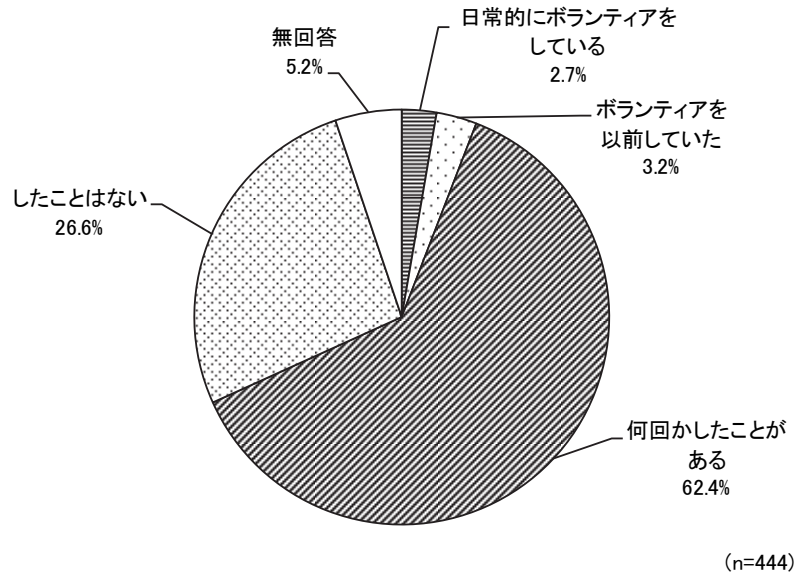
	合 計	同年齢の友達	年上の友達・先輩	年下の友達・後輩	兄弟姉妹	母親	父親	祖母・祖父	親せきの人(おばさん・おじさん)	近所の知りあい	学校の先生
全体	444	62.4	11.9	3.4	12.4	47.7	17.6	4.5	1.8	1.1	13.1
男性	191	47.6	8.9	4.7	7.3	36.6	16.8	3.1	3.1	2.1	13.6
女性	237	74.7	14.8	2.1	16.5	58.2	19.0	5.9	0.8	0.4	13.1

	保健室の先生	スクールカウンセラー	児童館の職員	アルバイト先の人	塾や習い事の先生	区役所などの相談窓口	インターネットや本で調べた	その他	誰にも相談しなかった	無回答
全体	4.5	3.8	0.7	2.5	7.2	0.7	15.5	1.8	13.3	6.1
男性	2.6	2.6	1.0	2.1	3.1	1.0	13.1	0.5	21.5	9.4
女性	6.3	5.1	0.4	3.0	11.0	0.4	18.6	3.0	5.9	2.5

5. 地域との交流について

問 19 あなたは、ボランティア活動をしたことがありますか。(1つに○)

「何回かしたことがある」(62.4%)が最も多く、「したことはない」(26.6%)、「ボランティアを以前していた」(3.2%)、「日常的にボランティアをしている」(2.7%)と続く。



【性別】

男女ともに「何回かしたことがある」が6割を超えている。

単位：%

	合 計	日常的に ボランティアを している	ボランティアを 以前していた	何回かした ことがある	したことは ない	無回答
全体	444	2.7	3.2	62.4	26.6	5.2
男性	191	3.1	2.6	60.2	26.2	7.9
女性	237	1.7	3.8	66.2	26.2	2.1

【居住地区別】

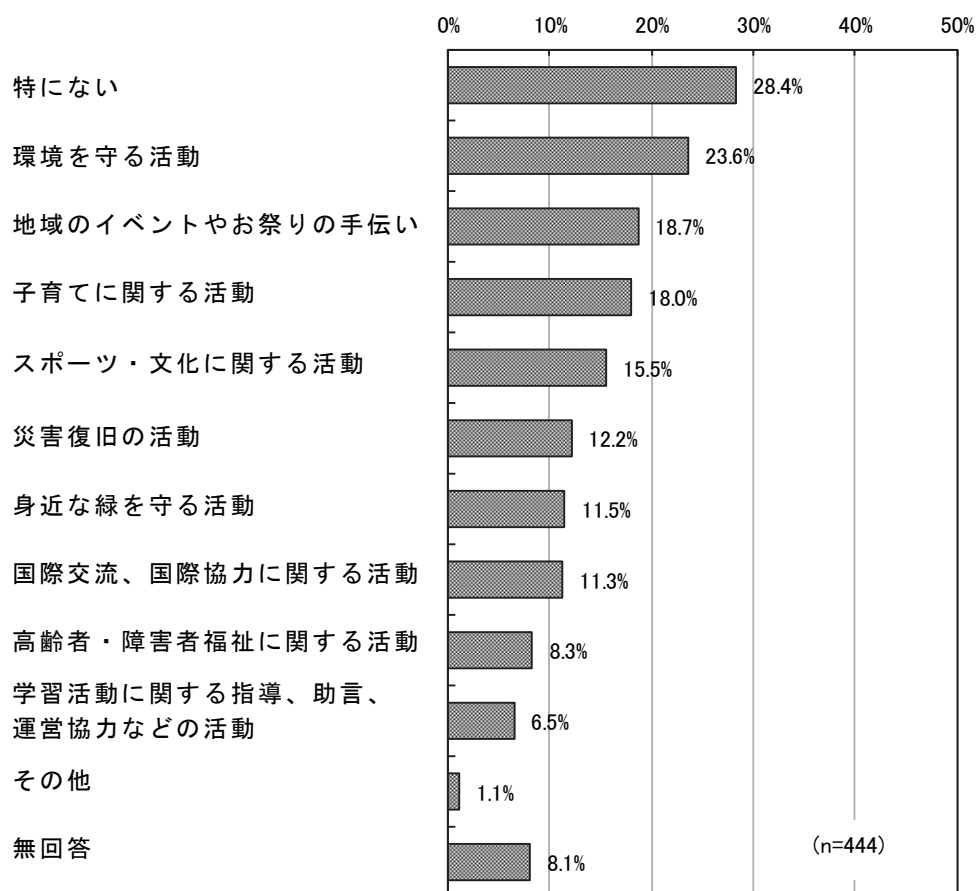
すべての居住地区で「何回かしたことがある」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	日常的に ボランティアを している	ボランティアを 以前していた	何回かした ことがある	したことは ない	無回答
全体	444	2.7	3.2	62.4	26.6	5.2
練馬	38	-	5.3	71.1	23.7	-
光が丘	31	3.2	-	61.3	35.5	-
石神井	51	5.9	3.9	60.8	19.6	9.8
大泉	40	-	2.5	77.5	20.0	-
練馬区外	259	2.3	3.1	61.4	27.8	5.4

問 20 あなたが参加したいと思うボランティア活動は何ですか。(いくつでも○)

「特にない」(28.4%)が最も多く、「環境を守る活動」(23.6%)、「地域のイベントやお祭りの手伝い」(18.7%)、「子育てに関する活動」(18.0%)と続く。



【性別】

男性は「特にない」が最も多く、女性は「子育てに関する活動」が最も多くなっている。

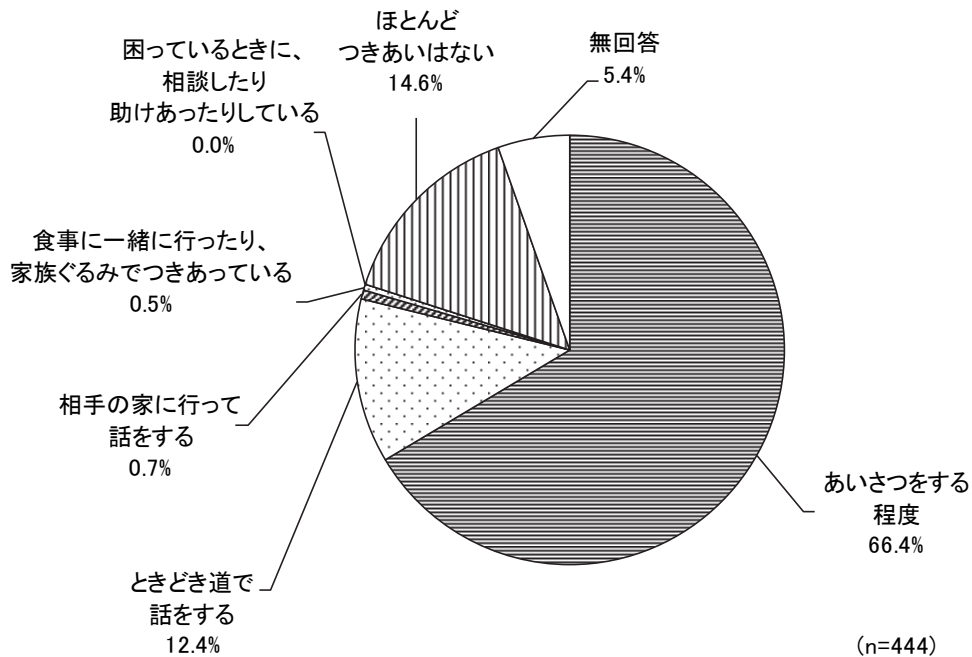
単位：%

	合 計	環境を守る活動	身近な緑を守る活動	子育てに関する活動	高齢者・障害者福祉に関する活動	スポーツ・文化に関する活動	学習活動に関する指導、助言、運営協力などの活動
全体	444	23.6	11.5	18.0	8.3	15.5	6.5
男性	191	25.7	4.7	8.4	6.3	21.5	5.8
女性	237	21.9	16.5	24.9	10.1	11.0	6.8

	国際交流、国際協力に関する活動	地域のイベントやお祭りの手伝い	災害復旧の活動	その他	特にない	無回答
全体	11.3	18.7	12.2	1.1	28.4	8.1
男性	6.8	13.1	15.2	1.6	33.0	10.5
女性	14.8	23.6	9.7	0.8	24.5	5.5

問 21 あなたの近所とおつきあいはどうですか。(1つに○)

「あいさつをする程度」(66.4%)が最も多く、「ほとんどつきあいはない」(14.6%)、「ときどき道で話をする」(12.4%)と続く。



【性別】

男女ともに「あいさつをする程度」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	あいさつをする程度	ときどき道で話をする	相手の家に行って話をする	食事に一緒に行ったり、家族ぐるみでつきあっている	困っているときに、相談したり助けあったりしている	ほとんどつきあいはない	無回答
全体	444	66.4	12.4	0.7	0.5	0.0	14.6	5.4
男性	191	63.9	11.0	1.0	-	-	16.2	7.9
女性	237	70.0	13.5	0.4	0.8	-	12.7	2.5

【居住地区別】

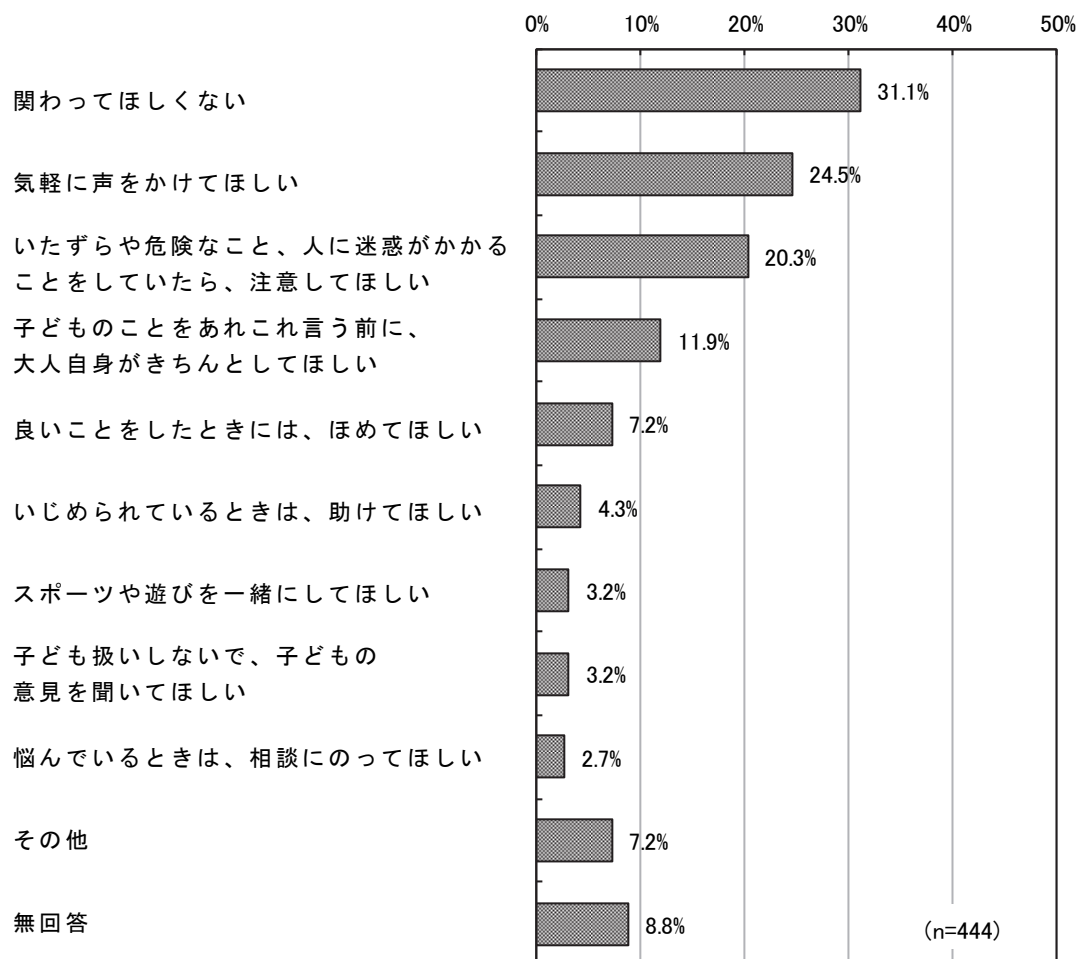
すべての居住地区で「あいさつをする程度」が最も多くなっている。

単位：%

	合 計	あいさつをする程度	ときどき道で話をする	相手の家に行って話をする	食事に一緒に行ったり、家族ぐるみでつきあっている	困っているときに、相談したり助けあったりしている	ほとんどつきあいはない	無回答
全体	444	66.4	12.4	0.7	0.5	0.0	14.6	5.4
練馬	38	68.4	15.8	-	-	-	15.8	-
光が丘	31	67.7	9.7	3.2	-	-	19.4	-
石神井	51	60.8	15.7	-	-	-	13.7	9.8
大泉	40	72.5	12.5	-	-	-	15.0	-
練馬区外	259	66.8	12.4	0.8	0.8	-	13.5	5.8

問 22 あなたが近所の人たちに特にしてもらいたいことは、どのようなことですか。(3
つまで○)

「関わってほしくない」(31.1%)が最も多く、「気軽に声をかけてほしい」(24.5%)、「いたずら
や危険なこと、人に迷惑がかかることをしていたら、注意してほしい」(20.3%)、「子どものことを
あれこれ言う前に、大人自身がきちんとしてほしい」(11.9%)、「良いことをしたときには、ほめて
ほしい」(7.2%)と続く。



【性別】

男性は「関わってほしくない」が最も多く、女性は「気軽に声をかけてほしい」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	いたずらや危険なこと、人に迷惑がかかることをしていたら、注意してほしい	良いことをしたときには、ほめてほしい	いじめられているときは、助けてほしい	スポーツや遊びを一緒にしてほしい	悩んでいるときは、相談にのってほしい
全体	444	20.3	7.2	4.3	3.2	2.7
男性	191	16.8	3.1	3.7	5.2	3.1
女性	237	23.2	10.5	4.6	1.7	2.5

	気軽に声をかけてほしい	子どものことをあれこれ言う前に、大人自身がかちんとしてほしい	子ども扱いしないで、子どもの意見を聞いてほしい	その他	関わってほしくない	無回答
全体	24.5	11.9	3.2	7.2	31.1	8.8
男性	18.8	6.8	2.1	7.3	38.2	12.0
女性	29.5	16.9	4.2	7.6	24.9	5.1

【居住地区別】

石神井地区を除いて「関わってほしくない」が最も多くなっている。

単位：％

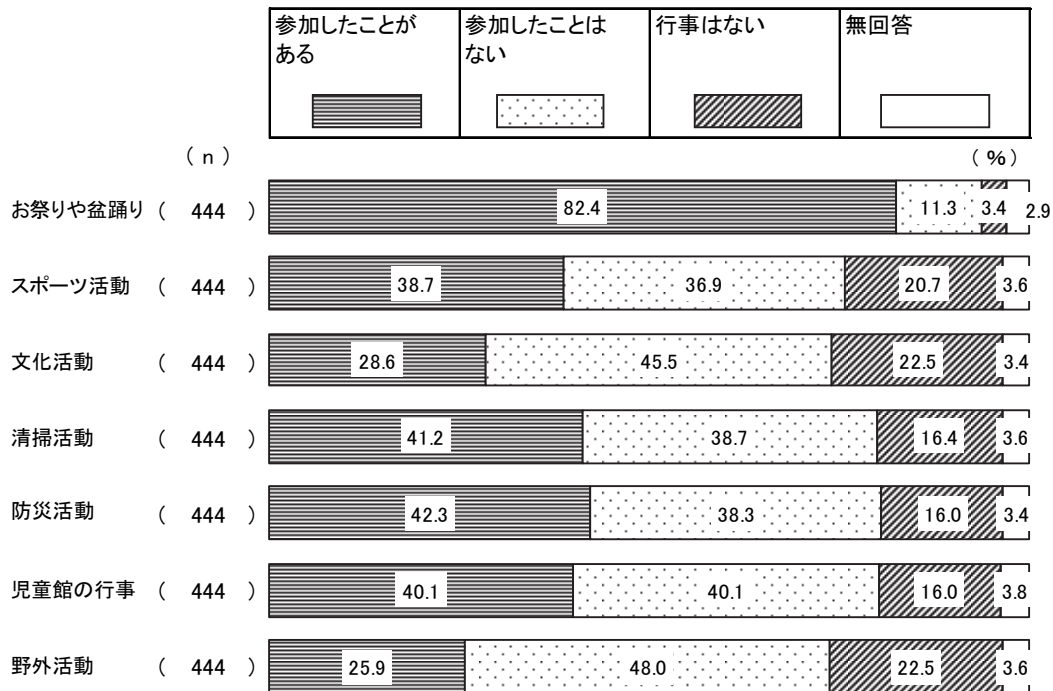
	合 計	いたずらや危険なこと、人に迷惑がかかることをしていたら、注意してほしい	良いことをしたときには、ほめてほしい	いじめられているときは、助けてほしい	スポーツや遊びを一緒にしてほしい	悩んでいるときは、相談にのってほしい
全体	444	20.3	7.2	4.3	3.2	2.7
練馬	38	18.4	15.8	2.6	－	－
光が丘	31	16.1	3.2	－	－	3.2
石神井	51	13.7	7.8	9.8	3.9	2.0
大泉	40	15.0	5.0	2.5	2.5	5.0
練馬区外	259	24.3	7.3	4.2	4.2	3.1

	気軽に声をかけてほしい	子どものことをあれこれ言う前に、大人自身がきちんとしてほしい	子ども扱いしないで、子どもの意見を聞いてほしい	その他	関わってほしくない	無回答
全体	24.5	11.9	3.2	7.2	31.1	8.8
練馬	23.7	10.5	5.3	7.9	36.8	2.6
光が丘	25.8	12.9	3.2	3.2	41.9	9.7
石神井	31.4	2.0	－	7.8	29.4	11.8
大泉	22.5	12.5	－	12.5	35.0	7.5
練馬区外	23.2	14.3	4.2	6.6	28.6	8.1

問 23 地域で行っている行事への参加についてうかがいます。

(1) あなたは、つぎのような行事に、参加したことがありますか。(それぞれ1つに○)

“お祭りや盆踊り”は「参加したことがある」が8割を超えている。“スポーツ活動”“清掃活動”“防災活動”“児童館の行事”は「参加したことがある」が約4割となっている。また、“文化活動”“野外活動”は「参加したことはない」が約5割となっている。



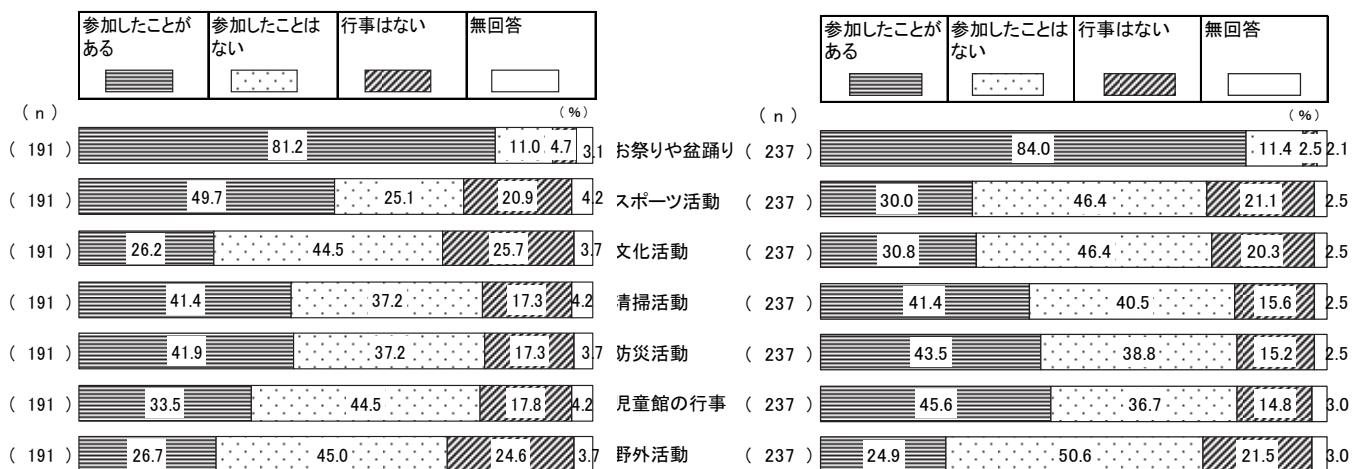
【性別】

男性は、全体と比べて“スポーツ活動”の「参加したことがある」の割合が多くなっている。

女性は、全体と比べて“児童館の行事”の「参加したことがある」の割合が多くなっている。

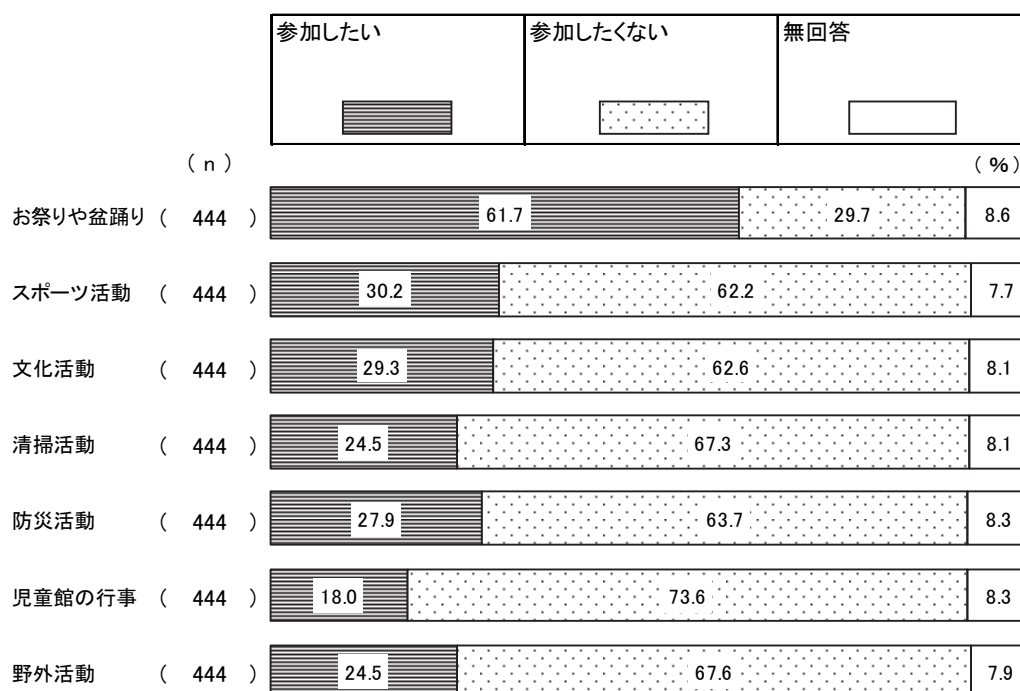
■男性

■女性



(2) また、あなたが今後参加してみたいものはありますか。(それぞれ1つに○)

“お祭りや盆踊り”は「参加したい」が6割を超えている。一方、“スポーツ活動”“文化活動”“清掃活動”“防災活動”“児童館の行事”“野外活動”は「参加したくない」が6割を超えている。

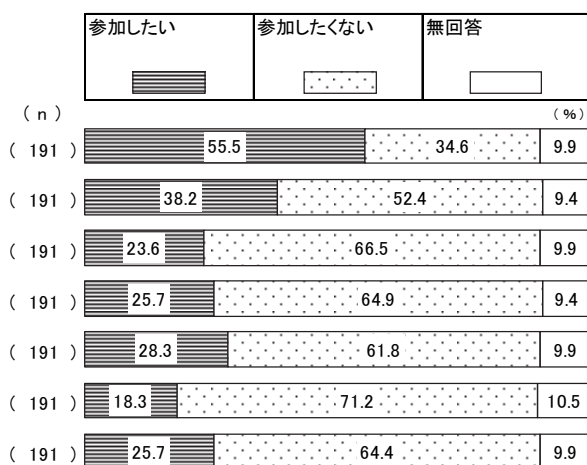


【性別】

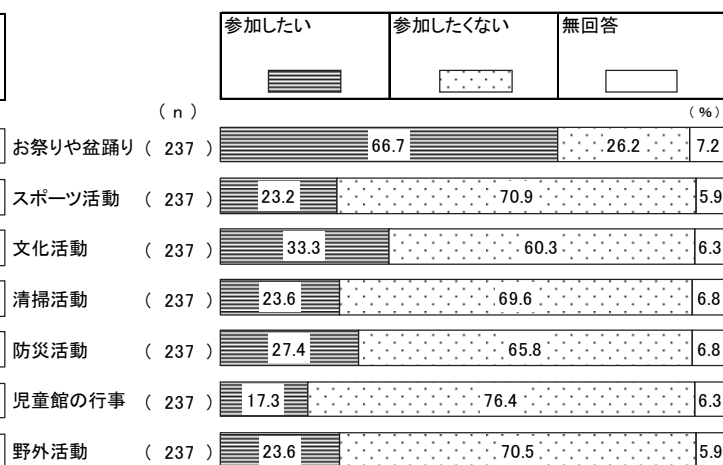
男性は、全体と比べて“スポーツ活動”の「参加したい」の割合が多くなっている。

女性は、全体と比べて“お祭りや盆踊り”の「参加したい」の割合が多くなっている。

■男性



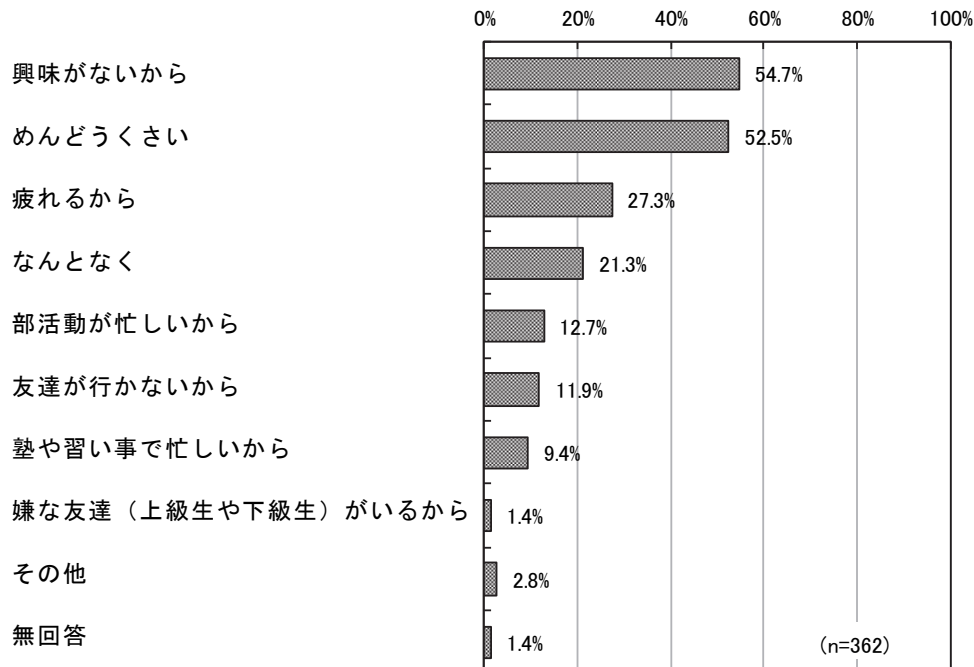
■女性



問 24 問 23 の（２）今後の参加希望で、１つでも「２ 参加したくない」を選んだ方に
うかがいます。

参加したくない理由は何ですか。（いくつでも○）

「興味がないから」（54.7%）が最も多く、「めんどくさい」（52.5%）、「疲れるから」（27.3%）、
「なんとなく」（21.3%）、「部活動が忙しいから」（12.7%）と続く。



【性別】

男性は「めんどくさい」が最も多く、女性は「興味がないから」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	友達が行かないから	興味がないから	嫌な友達（上級生や下級生）がいるから	疲れるから	部活動が忙しいから	塾や習い事で忙しいから	なんとなく	めんどくさい	その他	無回答
全体	362	11.9	54.7	1.4	27.3	12.7	9.4	21.3	52.5	2.8	1.4
男性	149	10.1	48.3	－	22.1	13.4	6.0	21.5	57.7	2.0	2.7
女性	202	13.4	59.4	2.5	31.7	12.4	12.4	20.8	49.0	3.5	－

【居住地区別】

練馬地区、光が丘地区、石神井地区は「めんどくさい」が最も多くなっている。大泉地区では「興味がないから」「めんどくさい」が最も多く、練馬区外では「興味がないから」が最も多くなっている。

単位：％

	合 計	友達が行かないから	興味がないから	嫌な友達（上級生や下級生）がいるから	疲れるから	部活動が忙しいから	塾や習い事で忙しいから	なんとなく	めんどくさい	その他	無回答
全体	362	11.9	54.7	1.4	27.3	12.7	9.4	21.3	52.5	2.8	1.4
練馬	31	19.4	48.4	6.5	32.3	12.9	6.5	19.4	51.6	－	3.2
光が丘	28	3.6	42.9	－	21.4	7.1	7.1	28.6	50.0	－	3.6
石神井	43	14.0	53.5	2.3	27.9	16.3	18.6	16.3	60.5	－	－
大泉	36	11.1	52.8	－	33.3	16.7	16.7	25.0	52.8	5.6	－
練馬区外	207	12.1	58.5	1.0	27.5	12.6	7.2	20.3	51.2	3.9	1.0

VI. 参考資料

＜就学前児童家庭＞

■ すべての方に、お住まいの地域についてうかがいます。

問 1 あて名のお子さんがお住まいの町名をお答えください。(1つに○)

＜郵便番号が176の地域＞				
1. 旭丘	2. 小竹町	3. 栄町	4. 羽沢	5. 豊玉上
6. 豊玉中	7. 豊玉南	8. 豊玉北	9. 中村	10. 中村南
11. 中村北	12. 桜台	13. 練馬	14. 向山	15. 貫井
＜郵便番号が177の地域＞				
16. 富士見台	17. 南田中	18. 高野台	19. 谷原	20. 三原台
21. 石神井町	22. 石神井台	23. 下石神井	24. 関町北	25. 関町南
26. 上石神井南町	27. 立野町	28. 上石神井	29. 関町東	
＜郵便番号が178の地域＞				
30. 東大泉	31. 西大泉町	32. 西大泉	33. 南大泉	34. 大泉町
35. 大泉学園町				
＜郵便番号が179の地域＞				
36. 錦	37. 氷川台	38. 平和台	39. 早宮	40. 春日町
41. 高松	42. 北町	43. 田柄	44. 光が丘	45. 旭町
46. 土支田				

■ すべての方に、あて名のお子さんどご家族の状況についてうかがいます。

問 2 あて名のお子さんの生年月を、() 内に数字で記入ください。

平成 () 年 () 月生まれ
問 3 あて名のお子さんのまようはいはいはいつ頃ですか。あて名のお子さんを含めた人数を () 内に数字で記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月を記入ください。
きょうだい数 () 人 末子の生年月 平成 () 年 () 月生まれ
問 4 この調査票のご回答者はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)
1. 母親 2. 父親 3. その他 ()
問 5 この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。(1つに○)
1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない
問 6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)
1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()
問 7 あて名のお子さんの世帯全体の昨年度の年収(税込み)は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせて、おおよそどのくらいですか。(1つに○)
1. 100万円未満 2. 100～200万円未満 3. 200～300万円未満
4. 300～400万円未満 5. 400～500万円未満 6. 500～700万円未満
7. 700～1,000万円未満 8. 1,000万円以上 9. わからない

「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けた ニーズ調査にご協力ください (就学前児童家庭用)

平成 27 年度から子ども・子育て支援新制度がスタートし、区では、「練馬区子ども・子育て支援事業計画 平成 27 年度～平成 31 (2019) 年度」を策定しました。

この度、つぎの5年間にわたる「練馬区子ども・子育て支援事業計画」を策定するため、子育て中の区民の皆様、教育・保育サービスの利用意向などに関するアンケートを行います。

設問も多く大変恐縮ですが、練馬区を、安心して子どもを産み楽しく子育てができるまちとするために必要な調査ですので、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

本調査のため、住民基本台帳から、3,000 人を無作為に選ばせていただきました。お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

調査の趣旨をご理解いただき、調査票にご記入の上、同封の返送用封筒にて11月15日(木)までにご投函ください。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成 30 年 11 月

練馬区

【ご記入に当たってのお願い】

- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、() に内容を具体的に記入してください。
- 時刻を記入する欄は、必ず 24 時間制(例:「午後 4 時」は「16 時」)で記入してください。
- 特にごとわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者のみお答えいただく質問もあります。その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- 調査票に記載の各事業については、別冊「練馬区の子育て支援制度の紹介」をご参照ください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用しませんので、正しいままをお答えください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【調査の趣旨】

練馬区 教育委員会事務局 こども家庭部 こども施策企画課 こども施策担当係
電話: 03-5984-1306 FAX: 03-5984-1220

【調査内容・回答方法: 調査委託先】

株式会社 日本能率協会総合研究所
電話: 0120-506-713 (フリーダイヤル)
受付時間: 月曜日～金曜日(平日) 10:00～12:00、13:00～17:00

■ すべての方に、子育ての環境についてうかがいます。

問 8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいいますか。(いくつでも○)

1. 日常的に祖父母等にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問 9 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。

また、相談できる場所はありませんか。(1つに○)

1. いる/ある → 【問 10へ】
2. いない/ない → 【問 11へ】

<問 9で「1. いる/ある」を選んだ方にうかがいます。>

問 10 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人は誰ですか。また、相談できる場所はどこですか。(いくつでも○)

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 配偶者、パートナー | 2. 親、兄弟姉妹など |
| 3. 友人、知人 | 4. 隣近所の人 |
| 5. 職場の人 | 6. 保育所・幼稚園・学校の保護者の仲間 |
| 7. 子育てサークルの仲間 | 8. 保育士・幼稚園・学校の先生 |
| 9. かかりつけ医など | 10. 保育所・幼稚園・学校の区担当窓口 |
| 11. 子ども支援センター、すくすくアドバイザー | 12. 児童館、学童クラブ、地区区民館 |
| 13. 子育てのひろば「ひまわり」など | 14. 総合福祉事務所の母子・父子自立支援員 |
| 15. ひとり親家庭総合相談窓口 | 16. 民生・児童委員、主任児童委員 |
| 17. 学校教育支援センターの教育相談室 | 18. 妊娠・子育て相談員、保健相談所 |
| 19. 児童相談所(東京都児童相談センター) | 20. 民間の電話相談 |
| 21. ベビーシッター | 22. インターネットの子育てサイト |
| 23. その他() | |

■ すべての方に、あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 11 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)についてうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要です】(1つに○)

1. 就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. 就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. 以前は就労していたが、現在は就労していない
4. これまで就労したことがない

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要です】(1つに○)

1. 就労しており、育休・介護休業中ではない
2. 就労しているが、育休・介護休業中である
3. 以前は就労していたが、現在は就労していない
4. これまで就労したことがない

<問 11の(1) 母親または(2) 父親で、「1.」または「2.」(就労している)を選んだ方にうかがいます。>

問 12 就労日数、就労時間(残業時間を含む)、就労形態についてお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

日数と時間は()内に数字をご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。

就労形態がその他の場合は、()内に具体的な就労形態をご記入ください。

(1) 母親

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 1. 週当たり()日 | 1日当たり()時間(残業時間を含む) |
| 就労形態(正規 派遣 パート・アルバイト その他()) | |

(2) 父親

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 1. 週当たり()日 | 1日当たり()時間(残業時間を含む) |
| 就労形態(正規 派遣 パート・アルバイト その他()) | |

問 13 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は()内に24時間制で記入ください(例: 8時30分~18時30分)。

(1) 母親

- | | |
|----------------|--------------|
| 家を出る時刻()時()分 | 帰宅時刻()時()分 |
|----------------|--------------|

(2) 父親

- | | |
|----------------|--------------|
| 家を出る時刻()時()分 | 帰宅時刻()時()分 |
|----------------|--------------|

問 14 今後、就労状況を変更する希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、()内に数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある
→ 増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間
2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない
→ 増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間
3. 今の就労を続けることを希望
→ 減少後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間
4. 就労日数・時間を減らしたい
→ 減少後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間
5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある
→ 増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間
2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない
→ 増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間
3. 今の就労を続けることを希望
→ 減少後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間
4. 就労日数・時間を減らしたい
→ 減少後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間
5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

＜問 11 の (1) 母親または (2) 父親で、「3. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「4. これまで就労したことがない」を選んだ方にうかがいます。＞

問 15 今後、就労したい希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、日数と時間等は () 内に数字を入れて記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。

就労形態が「その他」の場合は、() 内に具体的な就労形態をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事に専念したい (就労の予定はない)	
2. 1 年より先、一時的な子どもが () 歳になったところに就労したい	
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい	
→希望時期 () か月後	
→希望する就労形態	
ア、就労形態 正規 派遣 パート・アルバイト その他 ()	
イ、就労日数・就労時間 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間	
4. 就労の予定が決まっている	
→開始時期 () 年 () 月から 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間	
5. 就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である	

(2) 父親

1. 子育てや家事に専念したい (就労の予定はない)	
2. 1 年より先、一時的な子どもが () 歳になったところに就労したい	
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい	
→希望時期 () か月後	
→希望する就労形態	
ア、就労形態 正規 派遣 パート・アルバイト その他 ()	
イ、就労日数・就労時間 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間	
4. 就労の予定が決まっている	
→開始時期 () 年 () 月から 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間	
5. 就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である	

■ すべての方に、あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指します。親族・知人による預かりは含みません。具体的には、幼稚園や保育所など、問 17 に示した事業が含まれます。

※ここでいう「定期的」とは、月単位で定期的に利用している場合を指します。

問 16 あて名のお子さんは、現在、平日に定期的な教育・保育の事業を利用していますか。(1 つに○)

1. 利用している → 【問 17 へ】	2. 利用していない → 【問 21 へ】
----------------------	-----------------------

＜問 16 で「1. 利用している」を選んだ方にうかがいます。＞

問 17 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて定期的に利用している事業をお答えください。(いくつでも○) なお、「公立・私立」の区分がある場合は、いずれかに○をつけてください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用のみ) () 公立 ・ 私立 ()
2. 幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育 (通常の就園時間+就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用)
3. 認定こども園 () 公立 ・ 私立 ()
4. 認可保育所 () 公立 ・ 私立 ()
5. 小規模保育事業 (保育ママ)
6. 家庭的保育事業 (保育ママ)
7. 事業所内保育事業
8. 居宅訪問型保育事業
9. 認証保育所
10. 企業主導型保育事業
11. ベビーシッター
12. ベビーホテル
13. 一時預かり事業を活用した定期待利用保育 (1 歳児 1 年保育・3 歳児 1 年保育)
14. ファミリーサポート事業
15. 障害児通所支援
16. その他 ()

問 18 平日の定期的な教育・保育の事業について、現在の利用頻度と、希望の利用頻度を () 内に記入ください。時間は 24 時間制で記入ください (例: 9 時 00 分～18 時 00 分)。

(1) 現在の利用頻度

1 週当たり () 日	
1 日当たり () 時間 () 時 () 分～ () 時 () 分	

(2) 希望の利用頻度

1 週当たり () 日	
1 日当たり () 時間 () 時 () 分～ () 時 () 分	

問 19 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。(1 つに○)

1. 練馬区内	2. 他の区市町村
---------	-----------

問 20 平日の定期的な教育・保育の事業を利用している理由は何ですか。(いくつでも○) → 【問 22 へ】

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て (教育を含む) をしている方が現在就労している
3. 子育て (教育を含む) をしている方が就労予定である/求職中である
4. 子育て (教育を含む) をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て (教育を含む) をしている方に病気や障害がある
6. 子育て (教育を含む) をしている方が学生である
7. その他 ()

＜問 16 で「2. 利用していない」を選んだ方にうかがいます。＞

問 21 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由は何ですか。(いくつでも○) → 【問 22へ】

1. 子どもは自分で育てたい
2. 子どもは家庭で育てるべきである
3. 子どもの祖父母等がみている
4. 近所の人や父母の友人・知人がみている
5. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
6. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
7. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
8. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
9. 一時預かりを利用している
10. 子どもがまだ小さいため() 歳くらいになったら利用しようと考えている
11. 利用方法(手続き等)がわからない
12. その他()

＜現在利用している、していないにかかわらず、すべての方にうかがいます。＞

問 22 あて名のお子さんについて、平日の定期的な教育・保育として利用したい事業をお答えください。平成 30 年 4 月 1 日時点のお子さんの年齢以降、5 歳までのお子さんの年齢ごとに下表の「希望する教育・保育事業」から 1 つ～ 3 つ、番号をご記入ください。なお、「公立・私立」の希望がある場合は、いずれかに○をつけてください。

また、その事業を希望する上で重視する条件について、次ページの【希望する上で重視する条件】から 1 つ～ 3 つ、番号をご記入ください。あわせて、利用希望日数、利用希望時間もご記入ください。

	希望する教育・保育事業 (3 つまで)		希望する上で 重視する条件 (3 つまで)	1 週当たり 希望日数	1 日当たり 希望時間
0 歳	公立・私立	公立・私立	公立・私立	日	時間
1 歳	公立・私立	公立・私立	公立・私立	日	時間
2 歳	公立・私立	公立・私立	公立・私立	日	時間
3 歳	公立・私立	公立・私立	公立・私立	日	時間
4 歳	公立・私立	公立・私立	公立・私立	日	時間
5 歳	公立・私立	公立・私立	公立・私立	日	時間

【希望する教育・保育事業】

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用のみ) (公立・私立)
2. 幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育 (通常の就園時間+就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用)
3. 認定こども園 (公立・私立)
4. 延長保育のある認可保育所 (公立・私立)
5. 延長保育のない認可保育所 (公立・私立)
6. 小規模保育事業
7. 家庭的保育事業 (保育ママ)
8. 事業所内保育事業

※次ページにも選択肢があります

9. 居宅訪問型保育事業
10. 認証保育所
11. 企業主導型保育事業
12. ベビーシッター
13. ベビーホテル
14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育 (1 歳児 1 年保育・3 歳児 1 年保育)
15. ファミリーサポート事業
16. 障害児通所支援
17. その他 ()
18. 利用希望なし

【希望する上で重視する条件】

1. 教育・保育の内容や方針	2. 教員・保育者の質
3. 施設や整備	4. 園庭の有無
5. 保育時間	6. 認可の有無
7. 保育料	8. 自宅からの距離
9. 利用する駅や職場からの距離	10. その他 ()

問 23 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(1 つに○)

1. 練馬区内	2. 他の区市町村
---------	-----------

＜問 22 で「1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用のみ)」または「2. 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」を選び、かつ、「3. 1」～「17. 1」もあわせて選んだ方にうかがいます。該当しない方は、問 25 へお進みください。＞

問 24 3 歳以降に一番利用したいのは幼稚園 (幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む) ですか。(1 つに○)
また、「1. はい」を選んだ方は、【幼稚園を利用したい理由】から、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. はい	【幼稚園を利用したい理由】
	ア. 教育の内容や方針が高いつ. 教員の質が高い
	ウ. 施設や整備が充実している工. 園庭が広い
	オ. 通園バスがあるカ. 課外活動 (ピアノ・体操・英語など) が充実している
	キ. 保育料が適切であるク. 自宅から近い
2. いいえ	

■ すべての方に、あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 25 現在、親子が集まって通ったり、相談したり、情報提供を受けたりする場を利用していますか。下表から、利用しているものすべてに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に記入ください。

1. びびよ、（区立）子育てのひろば	1 週当たり（ ）回	もしくは	1 か月当たり（ ）回	程度
2. NPO法人などが運営している子育てのひろば	1 週当たり（ ）回	もしくは	1 か月当たり（ ）回	程度
3. 民間児童保育施設の子育てのひろば	1 週当たり（ ）回	もしくは	1 か月当たり（ ）回	程度
4. にここ（学童クラブ室を活用した子育てのひろば）	1 週当たり（ ）回	もしくは	1 か月当たり（ ）回	程度
5. その他（具体名： ）	1 週当たり（ ）回	もしくは	1 か月当たり（ ）回	程度
6. 利用していない				

問 26 問 25 のような事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいですか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい			
1週当たり（ ）回	もしくは	1か月当たり（ ）	回数程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい			
1週当たり 更に（ ）回	もしくは	1か月当たり 更に（ ）	回数程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない			

問 27 つぎの事業で知っているものや、これまでに利用したことのあるものや、今後、利用したいものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A	B	C
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
①母親（父親）学級、両親学級、育児学級	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②保健相談所の情報・相談事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④保育所や幼稚園の園庭等の開放	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤子ども家庭支援センター	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥隣地区発行的子育て支援情報誌（おねりま子育て応援ハンドブック等）	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦こにちちは赤ちゃん訪問事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧ひとり親家庭総合相談窓口、ひとり親家庭のしおり	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

■ すべての方に、あて名のお子さんの土曜・休日や長期休業中の定期的な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 28 あて名のお子さんの、土曜日・日曜日・祝日における定期的な教育・保育事業の利用を希望しますか（一時的な利用は除きます。）。希望がある場合は、利用したい日数や時間帯を、（ ）内に 24 時間制で記入ください（例：9 時 00 分～18 時 00 分）。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	
2. 月に 1～2 回利用したい	→（ ）時（ ）分～（ ）時（ ）分 に利用したい
3. ほぼ毎週利用したい	週（ ）回
(2) 日曜日・祝日	
1. 利用する必要はない	
2. 月に 1～2 回利用したい	→（ ）時（ ）分～（ ）時（ ）分 に利用したい
3. ほぼ毎週利用したい	週（ ）回

<「幼稚園」を利用している方にうかがいます。該当しない方は、問 30へお進みください。>

問 29 夏休みなどの長期休業期間に、幼稚園や保育所等へお子さんを預けたいですか。預けたい場合は、預けたい日数や時間帯を、（ ）内に 24 時間制で記入ください（例：9 時 00 分～18 時 00 分）。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 預ける必要はない	
2. 月に 1～2 回利用したい	→（ ）時（ ）分～（ ）時（ ）分 に利用したい
3. ほぼ毎週利用したい	週（ ）回

■ 問 16（平日の定期的な教育・保育事業）で「1. 利用している」を選んだ方に、あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。該当しない方は、問 34へお進みください。

問 30 この 1 年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありませんか。（1 つに○）

1. あった	→ 【問 31 へ】	2. なかった	→ 【問 34 へ】
--------	------------	---------	------------

<問 30 で「1. あった」を選んだ方にうかがいます。>

問 31 この 1 年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありませんか。（1 つに○）

1 年間に行った対処方法	日数
1. 父親が休んだ	（ ）日程度
2. 母親が休んだ	（ ）日程度
3. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	（ ）日程度
4. 〈同居者を含む〉親族・知人に子どもを看てもらった	（ ）日程度
5. 病児・病後児の保育を利用した	（ ）日程度
6. ベビーシッターを利用した	（ ）日程度
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）日程度
8. その他（ ）	（ ）日程度

＜問 31 で「1.」または「2.」を選んだ方にうかがいます。＞

問 32 その際、「仕事を休まないで済むように、病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。
あてはまる番号を1つ選び、【望ましいと思う事業形態】・【利用したいと思わない理由】のいずれから、
あてはまるものすべてに○をつけてください。「1.」を選んだ方は、日数も（ ）内に記入ください。
なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかつつけ医の受診が必要となります。

1. 病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日
【望ましいと思う事業形態】
ア. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
イ. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
ウ. 病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業
エ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業
オ. その他 ()
2. 利用したいと思わない
【利用したいと思わない理由】
ア. 他人に看てもらうのは不安である
イ. 事業の質に不安がある
ウ. 利便性がよくない
エ. 利用料がかかる・高い
オ. 利用料がわからない
カ. 保護者が仕事を休んで対応する
キ. 利用方法（手続き等）がわからない
ク. 利用方法が煩雑である
ケ. その他 ()

＜問 31 で「3.」～「8.」のいずれかを選んだ方にうかがいます。＞

問 33 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。（1つに○）
また、「1.」を選んだ方は、問 31 で答えた日数のうち、仕事を休んで看たかった日数を記入ください。
「2.」を選んだ方は、【休んで看ることが難しい理由】から、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ () 日
2. 休んで看することは難しい
【休んで看ることが難しい理由】
ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない
イ. 自営業なので休めない
ウ. 休暇日数が足りないで休めない
エ. その他 ()

■ すべての方に、あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 34 日中の定期的な教育・保育や病気のため以外に、あて名のお子さんか保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のあて名のお子さんの利用日数も（ ）内に記入ください。

利用している事業	日数
1. 保育施設での一時預かり	() 日数
2. 乳幼児一時預かり	() 日数
3. 民設子育てのひろばでの一時預かり (私用など理由を問わずに、民間団体が運営している 子育てのひろばで一時的に子どもを保育する事業)	() 日数
4. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期 に利用する場合のみ)	() 日数
5. ファミリーサポート事業	() 日数
6. 子どもトワイライトステイ	() 日数
7. ベビーシッター	() 日数
8. その他 ()	() 日数
9. 利用していない	() 日数

} 【問 36 へ】

} 【問 35 へ】

＜問 34 で「9.」利用していないを選んだ方にうかがいます。＞

問 35 利用していない理由は何ですか。（いくつでも○） → 【問 36 へ】

1. 利用する必要がある	2. 利用したい事業が地域にない
3. 事業の質に不安がある	4. 利便性がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない	9. 利用方法が煩雑である
8. 利用方法（手続き等）がわからない	10. その他 ()

＜すべての方にうかがいます。＞

問 36 あて名のお子さんについて、保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、問 34 の事業を利用したいですか。利用希望の有無について、いずれかの番号に○をつけてください。
また、利用したい場合は、年間で利用したい日数を（ ）内に記入ください（利用したい日数の合計と、内訳の日数を記入ください）。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	→ 【問 37 へ】	計 () 日
ア 私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的	() 日	
イ 冠婚葬祭、学校行事	() 日	
ウ 保護者の通院	() 日	
エ 祖父母の介護	() 日	
オ 不定期の就労	() 日	
カ その他 ()	() 日	
2. 利用する必要はない	→ 【問 40 へ】	

＜問 36 で「1. 利用したい」を選んだ方にうかがいます。＞

問 37 問 36 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。(いくつでも○)

1. 保育施設での一時預かり	
2. 乳幼児一時預かり	
3. 民設子育てのひろばでの一時預かり	
4. 幼稚園の預かり保育	
5. ファミリーサポート事業	
6. 子どもワイラइटステイ	
7. ベビーシッター	
8. その他 ()	

問 38 利用したい曜日はいつですか。(いくつでも○)

1. 月曜日	2. 火曜日	3. 水曜日	4. 木曜日
5. 金曜日	6. 土曜日	7. 日曜日	

問 39 利用したい時間帯を、() 内に 24 時間制で記入ください(例：9 時 00 分～18 時 00 分)。
→ 【問 40 へ】

() 時 () 分 ～ () 時 () 分

＜すべての方にうかがいます。＞

問 40 この 1 年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊りかけて家族以外にみてもらったことはありましたか。いずれかの番号に○をつけ、日数を () 内に記入ください。

	1 年間にいった対応方法	日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	() 泊
	イ. 子どもショートステイを利用した	() 泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	() 泊
	エ. 預け先が見つからず、仕方なく子どもを同行させた	() 泊
	オ. 預け先が見つからず、仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 泊
	カ. その他 ()	() 泊
2. なかった		

＜問 40 で「1. あった」のうち、「ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」を選んだ方にうかがいます。＞

問 41 その場合の困難度はどの程度でしたか。(1 つに○)

1. 非常に困難	2. どちらかというと困難	3. 特に困難ではない
----------	---------------	-------------

■あて名のお子さんが 5 歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。
該当しない方は、問 45 へお進みください。

問 42 あて名のお子さんが小学生になったとき、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、希望する日数を記入ください。

「学童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も () 内に 24 時間制で記入ください。(例：19 時)

(1) 小学校低学年(1～3 年生) のとき

1. 自宅	週 () 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 () 日くらい
4. 児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童開放)※	週 () 日くらい
5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	週 () 日くらい
6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	週 () 日くらい
7. ファミリーサポート事業	→ 下校時から () 時まで
8. その他(生涯学習センター、公園など)	週 () 日くらい

※児童館、厚生文化会館、地区区民館内の学童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答してください。

(2) 小学校高学年(4～6 年生) のとき

1. 自宅	週 () 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 () 日くらい
4. 児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童開放)※	週 () 日くらい
5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	週 () 日くらい
6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	週 () 日くらい
7. ファミリーサポート事業	→ 下校時から () 時まで
8. その他(生涯学習センター、公園など)	週 () 日くらい

※児童館、厚生文化会館、地区区民館内の学童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答してください。
※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージをお答えください。

＜問 42 の (1) または (2) で、「5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」を選んだ方にうかがいます。＞

問 43 土曜日と夏休みなどの長期休業期間に、ひろば事業を利用したいですか。(それぞれ 1 つに○)

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3 年生)の間は利用したい
2. 高学年(4～6 年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない

(2) 夏休みなどの長期休業期間

1. 低学年(1～3 年生)の間は利用したい
2. 高学年(4～6 年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない

＜問 42 の (1) または (2) で、「6. 学童クラブ、ねっこ学童クラブ」を選んだ方にうかがいます。＞

問 44 土曜日、日曜日・祝日、夏休みなどの長期休業期間に、学童クラブを利用したいですか。(それぞれ 1 つに○)

また、利用したい時間帯を () 内に 24 時間制でご記入ください (例：8 時～19 時)。なお、事業の利用には、原則として月額 5,500 円の保育料がかかります。

(1) 土曜日

1. 低学年 (1～3 年生) の間は利用したい	} 利用したい時間帯 () 時～() 時
2. 4 年生まで利用したい	
3. 5 年生まで利用したい	
4. 6 年生まで利用したい	
5. 利用する必要はない	

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年 (1～3 年生) の間は利用したい	} 利用したい時間帯 () 時～() 時
2. 4 年生まで利用したい	
3. 5 年生まで利用したい	
4. 6 年生まで利用したい	
5. 利用する必要はない	

(3) 夏休みなどの長期休業期間

1. 低学年 (1～3 年生) の間は利用したい	} 利用したい時間帯 () 時～() 時
2. 4 年生まで利用したい	
3. 5 年生まで利用したい	
4. 6 年生まで利用したい	
5. 利用する必要はない	



横浜市の認定こども園・児童福祉施設

■ すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の高立支援制度についてうかがいます。

問 45 あて名のお子さんが生まれた時の父母いずれか、もしくは双方の育児休業の取得状況についてお答えください。(それぞれ 1 つに○)
また、該当する () 内に数字をご記入ください。取得していない方はその理由をご記入ください。

母親 (1 つに○)	父親 (1 つに○)
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 育児休業を取得した (取得中である) → 取得期間 () 年 () か月	2. 育児休業を取得した (取得中である) → 取得期間 () 年 () か月
3. 育児休業を取得していない	3. 育児休業を取得していない
⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)	⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が多かった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. (産休後に) 仕事に戻るのが難しかった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等にみてもらえなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めなかった)
12. 自営業、経営者のため育児休業制度がなかった
13. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
14. 育児休業を取得できることを知らなかった
15. 産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した
16. その他 ()

問 46 子どもが原則 1 歳になるまで育児休業給付^{※1}が支給される仕組みや、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等^{※2}の期間は健康保険および厚生年金保険の保険料が免除となる仕組みがあります。この仕組みをご存じでしたか。(1 つに○)

※1 保育所における保育の実施が行われないなど、一定の要件を満たす場合は 1 歳 6 か月または 2 歳まで

※2 法定の育児休業および企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

＜問 45 で「 2. 育児休業を取得した（取得中である）」を選んだ方にうかがいます。該当しない方は、問 54 へお進みください。＞

問 47 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（1 つに○）

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した → 【問 48 へ】
2. 現在も育児休業中である → 【問 53 へ】
3. 育児休業中に離職した → 【問 54 へ】

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した → 【問 48 へ】
2. 現在も育児休業中である → 【問 53 へ】
3. 育児休業中に離職した → 【問 54 へ】

＜問 47 で「 1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方にうかがいます。＞

問 48 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（1 つに○）

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1 月～2 月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選んでください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

問 49 お勤め先で取得可能な期間、実際の取得期間、お勤め先で取得可能な期間内の希望取得期間について、() 内に数字をご記入ください。

また、実際の取得期間と希望の取得期間が異なる方は、その理由もお答えください。

(1) 母親

勤め先の取得可能期間	子どもが () 歳 () か月になるまで
実際の取得期間	子どもが () 歳 () か月るとき
希望	子どもが () 歳 () か月になるまで

【希望より早く復帰した方】(いくつでも○)

1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()

【希望より遅く復帰した方】(いくつでも○)

1. 希望する保育所に入らなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が悪くなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受入態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()

(2) 父親

勤め先の取得可能期間	子どもが () 歳 () か月になるまで
実際の取得期間	子どもが () 歳 () か月るとき
希望	子どもが () 歳 () か月になるまで

【希望より早く復帰した方】(いくつでも○)

1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()

【希望より遅く復帰した方】(いくつでも○)

1. 希望する保育所に入らなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が悪くなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受入態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()

問 50 お勤め先に、育児のために 3 歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としてはお子さんが何歳何か月までのときまで休暇を取りたいですか。() 内に数字をご記入ください。

(1) 母親

- () 歳 () か月

(2) 父親

- () 歳 () か月

問 51 育児休業からの職場復帰時に、短時間勤務制度を利用していますか（利用しましたか）。また、お勤め先の短時間勤務制度の期間内で、お子さんが何歳何か月までのときまで取りたいですか（取りたいですか。）。あてはまる番号 1 つに○をつけ、() 内に数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 短時間勤務制度を利用中 () 歳 () か月まで
2. 短時間勤務制度を利用した () 歳 () か月まで
3. 短時間勤務制度を利用しなかった
勤め先の取得可能期間 () 歳 () か月
希望 () 歳 () か月

(2) 父親

1. 短時間勤務制度を利用中 () 歳 () か月まで
2. 短時間勤務制度を利用した () 歳 () か月まで
3. 短時間勤務制度を利用しなかった
勤め先の取得可能期間 () 歳 () か月
希望 () 歳 () か月

問 60 あて名のお子さんにつきのようなことをしていますか。(それぞれ 1 つに○)

	している	したくない (方針でしない)	していない
	している	したくない (方針でしない)	していない
(1) 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
(2) 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
(3) お誕生日のお祝いをする	1	2	3
(4) 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
(5) クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3

問 61 つぎのうち、経済的理由のためにあなたの家庭にないものはありますか。(いくつでも○)

1. 子どもの年齢に合った本	2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
3. 洗濯機	4. 炊飯器
5. 掃除機	6. 暖房機器
7. 冷房機器	8. 電子レンジ
9. 電話(固定電話・携帯電話を含む)	10. インターネットにつながるパソコン
11. 新聞の定期購読(インターネット含む)	12. 世帯専用のおふる
13. 世帯人数分のベッドまたは布団	14. 急な出費のための貯金(5万円以上)
15. あてはまるものはない	

■ すべての方に、食事・健康についてうかがいます。

問 62 あなたとあて名のお子さんの健康状態についてうかがいます。(それぞれ、最も近い番号 1 つに○)

(1) あなた (回答者)

1. よい	2. まあよい	3. ぶつう	4. あまりよくない	5. よくない
-------	---------	--------	------------	---------

(2) あて名のお子さん

1. よい	2. まあよい	3. ぶつう	4. あまりよくない	5. よくない
-------	---------	--------	------------	---------

問 63 あなたとあて名のお子さんは、平日に毎日、朝ごはんを食べますか。(1 つに○)

(1) あなた (回答者)

1. いつも食べる	2. 食べるほうが多い(週に 3、4 日)
3. 食べないほうが多い(週に 1、2 日)	4. いつも食べない

(2) あて名のお子さん

1. いつも食べる	2. 食べるほうが多い(週に 3、4 日)
3. 食べないほうが多い(週に 1、2 日)	4. いつも食べない

問 64 あて名のお子さんには、今、虫歯が何本くらいありますか。治療中のものも含み、数字でお答えください。

※虫歯がない場合は、0 本と記入ください。治療が終わったものは数えません。

虫歯の数	： おおよそ () 本
------	--------------

■ すべての方に、地域との交流についてうかがいます。

問 65 あなたの近所とおつきあいの程度についてお答えください。(1 つに○)

1. あいさつをする程度	2. とときどきで話をする
3. 相手の家に行って話をする	4. 食事に一緒にいたり、家族ぐるみでつきあっている
5. 困っているときに、相談したり助けあっている	
6. ほとんどつきあいはない	

問 66 あなたは、近所とおつきあいをどの程度望んでいますか。(1 つに○)

1. あいさつをする程度	2. とときどきで話をする
3. 相手の家に行って話をする	4. 食事に一緒にいたり、家族ぐるみでつきあう
5. 困っているときに、相談したり助け合う	
6. おつきあいを必要としていない	

問 67 あなたは、地域で行っている行事に参加したことがありますか。(いくつでも○)

1. 地域のお祭りや盆踊り大会	2. スポーツ大会
3. 文化活動(郷土芸能や音楽など)	4. 清掃活動
5. 野外活動(キャンプやハイキング)	6. ボランティア活動
7. その他()	

問 68 あなたは、子育てに関して困りを感じていませんか。(1 つに○)

1. ある	2. とときどきある	3. あまりない	4. ない
-------	------------	----------	-------

■ すべての方に、子育て全般についてうかがいます。

問 69 あなたは、子育てを楽しんでいると感じていますか。(1 つに○)

1. 楽しいと感じることが多い	→ 【問 70 へ】
2. 楽しいと感じることがつらいと感じることが多い	→ 【問 71 へ】
3. つらいと感じることが多い	
4. その他()	→ 【問 73 へ】
5. わからない	

＜問 69 で「1. 楽しいと感じることが多い」を選んだ方にうかがいます。＞

問 70 子育てをする中でどのような支援・対策が有効に感じていますか。(いくつでも○) → 【問 73 へ】

1. 地域における子育て支援の充実	2. 保育サービスの充実
3. 子育て支援のネットワークづくり	4. 地域における子どもの活動拠点の充実
5. 妊娠・出産に対する支援	6. 母親・子どもの健康に対する安心
7. 子どもの教育環境	8. 子育てしやすい住居・まちの環境面の充実
9. 仕事と家庭生活の両立	10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
11. 養育支援の充実	12. その他()

＜問 69で「2.」または「3.」を選んだ方にうかがいます。＞

問 71 あなたは、どんなことに子育てのつらさを感じますか？（いくつでも○）

1. 子どもの発達・養育
2. 子どもの教育・しつけ
3. 育児能力者がいない
4. 身近な相談者がいない
5. 経済的理由
6. その他（ ）

問 72 つらさを解消するために必要と思うことは何ですか。(いくつでも○)

1. 地域における子育て支援の充実
2. 子育て支援のネットワークづくり
3. 妊婦・出産に対する支援
4. 妊婦・出産に対する安心
5. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
6. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
7. 子どもの教育環境
8. 仕事と家庭生活の両立
9. 子育て支援の充実
10. 子育て支援の充実
11. 子育て支援の充実
12. その他（ ）

くすべての方にうかがいます。>

問73 練馬区における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(1つに○)

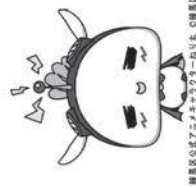
満足度が低い ← 1 2 3 4 5 → 満足度が高い

問 74 あなたは、今後も練馬区で子育てを続けたいですか。(1つに○)

1. 続けたい
2. できれば続けたい
3. あまり続けたくない
4. 続けたくない

問 75 最後に、教育・保育環境や子育て支援施策の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
返送用封筒に入れてご返送ください。切手を貼る必要はありません。



＜小学校児童家庭＞

■ すべての方に、お住まいの地域についてうかがいます。

問 1 あて名のお子さんがお住まいの町名をお答えください。(1つに○)

＜郵便番号が176の地域＞				
1. 旭丘	2. 小竹町	3. 栄町	4. 羽沢	5. 豊玉上
6. 豊玉中	7. 豊玉南	8. 豊玉北	9. 中村	10. 中村南
11. 中村北	12. 桜台	13. 緑馬	14. 向山	15. 貫井
＜郵便番号が177の地域＞				
16. 富士見台	17. 南田中	18. 高野台	19. 谷原	20. 三原台
21. 石神井町	22. 石神井台	23. 下石神井	24. 関町北	25. 関町南
26. 上石神井南町	27. 立野町	28. 上石神井	29. 関町東	
＜郵便番号が178の地域＞				
30. 東大泉	31. 西大泉町	32. 西大泉	33. 南大泉	34. 大泉町
35. 大泉学園町				
＜郵便番号が179の地域＞				
36. 錦	37. 氷川台	38. 平和台	39. 早宮	40. 春日町
41. 高松	42. 北町	43. 田柄	44. 光が丘	45. 旭町
46. 土支田				

■ すべての方に、あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問 2 あて名のお子さんの生年月を、() 内に数字で記入ください。

平成 () 年 () 月 生まれ
問 3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を () 内に数字で記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月を記入ください。
きょうだい数 () 人 末子の生年月 平成 () 年 () 月 生まれ
問 4 この調査票のご回答者はどなたですか。あて名のお子さんから見た関係でお答えください。(1つに○)
1. 母親 2. 父親 3. その他 ()
問 5 この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。(1つに○)
1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない
問 6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にやっているのはどなたですか。あて名のお子さんから見た関係でお答えください。(1つに○)
1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()
問 7 あて名のお子さんの世帯全体の昨年度の年収(税込み)は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせて、おおよそのくらいですか。(1つに○)
1. 100万円未満 2. 100～200万円未満 3. 200～300万円未満 4. 300～400万円未満 5. 400～500万円未満 6. 500～700万円未満 7. 700～1,000万円未満 8. 1,000万円以上 9. わからない

「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けた ニーズ調査にご協力ください (小学校児童家庭用)

平成 27 年度から子ども・子育て支援新制度がスタートし、区では、「練馬区子ども・子育て支援事業計画 平成 27 (2015) 年度～平成 31 (2019) 年度」を策定しました。
この度、つぎの5年間における「練馬区子ども・子育て支援事業計画」を策定するため、子育て中の区民の皆様へ、教育・保育サービスの利用意向などに関するアンケートを行います。
設問も多く大変恐縮ですが、練馬区を、安心して子どもを産み楽しく子育てができるまちとするために必要な調査ですので、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。
本調査のため、住民基本台帳から、3,000人を無作為に選ばせていただきました。
お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。
調査の趣旨をご理解いただき、調査票にご記入の上、同封の返送用封筒にて 11月15日(木) までにご投函ください。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成 30 年 11 月

練馬区

【ご記入に当たってのお願い】

- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、() に内容を具体的に記入してください。
- 時刻を記入する欄は、必ず 24 時間制(例:「午後 4 時」は「16 時」)でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者のみお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用しませんので、思いのままをお答えください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【調査の趣旨】

練馬区 教育委員会事務局 こども家庭部 こども施策企画課 こども施策担当係
電話: 03-5984-1306 FAX: 03-5984-1220

【調査内容・回答方法:調査委託先】

株式会社 日本能率協会総合研究所
電話: 0120-506-713 (フリーダイヤル)
受付時間: 月曜日～金曜日 (平日) 10:00～12:00、13:00～17:00

■ すべての方に、子育ての環境についてうかがいます。

問 8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいいますか。(いくつでも○)

1. 日常的に祖父母等にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問 9 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。
また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

1. いる/ある → 【問 10へ】
2. いない/ない → 【問 11へ】

＜問 9で「1. いる/ある」を選んだ方にうかがいます。＞

問 10 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人は誰ですか。また、相談できる場所はどこですか。(いくつでも○)

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1. 配偶者、パートナー | 2. 親、兄弟姉妹など |
| 3. 友人、知人 | 4. 隣近所の人 |
| 5. 職場の人 | 6. 学校・保育所・幼稚園の保護者の仲間 |
| 7. 子育てサークルの仲間 | 8. 学校の先生、保育士、幼稚園の先生 |
| 9. かかりつけ医など | 10. 学校・学童クラブ等の区担当窓口 |
| 11. 子ども家庭支援センター、すくすくアドバイザー | 12. 児童館、学童クラブ、地区区民館 |
| 13. 総合福祉事務所の母子・父子自立支援員 | 14. ひとり親家庭総合相談窓口 |
| 15. 民生・児童委員、主任児童委員 | 16. 学校教育支援センターの教育相談室 |
| 17. 保健相談所 | 18. 児童相談所(東京都児童相談センター) |
| 19. 民間の電話相談 | 20. ベビーシッター |
| 21. インターネットの子育てサイト | 22. その他() |

■ すべての方に、あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 11 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)についてうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要です】(1つに○)

1. 就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. 就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. 以前は就労していたが、現在は就労していない
4. これまで就労したことがない

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要です】(1つに○)

1. 就労しており、育休・介護休業中ではない
2. 就労しているが、育休・介護休業中である
3. 以前は就労していたが、現在は就労していない
4. これまで就労したことがない

＜問 11の(1) 母親または(2) 父親で、「1.」または「2.」(就労している)を選んだ方にうかがいます。＞

問 12 就労日数、就労時間(就業時間を含む)、就労形態についてお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中は、休業に入る前の状況についてお答えください。

日数と時間は()内に数字をご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。

就労形態がその他の場合は、()内に具体的な就労形態をご記入ください。

(1) 母親

1. 週当たり()日	1日当たり()時間(就業時間を含む)
就労形態(正規 派遣 パート・アルバイト その他())	

(2) 父親

1. 週当たり()日	1日当たり()時間(就業時間を含む)
就労形態(正規 派遣 パート・アルバイト その他())	

問 13 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は()内に24時間制で記入ください(例: 8時30分～18時30分)。

(1) 母親

家を出る時刻()時()分	帰宅時刻()時()分
----------------	--------------

(2) 父親

家を出る時刻()時()分	帰宅時刻()時()分
----------------	--------------

問 14 今後、就労状況を変更する希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、()内に数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある
→ 増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間
2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない
→ 増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間
3. 今の就労を続けることを希望
4. 就労日数・時間を減らしたい
→ 減少後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間
5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある
→ 増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間
2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない
→ 増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間
3. 今の就労を続けることを希望
4. 就労日数・時間を減らしたい
→ 減少後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間
5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

＜問 16 の（１）または（２）で、「６．学童クラブ、ねりつ学童クラブ」を選んだ方にうかがいます。＞

問 18 土曜日、日曜日・祝日、夏休みなどの長期休業期間に、学童クラブを利用したいですか。（それぞれ 1 つ○）

また、利用したい時間帯を（ ）内に 24 時間制でご記入ください（例：8 時～19 時）。なお、事業の利用には、原則として月額 5,500 円の保育料がかかります。

（１）土曜日

1. 低学年（1～3 年生）の間は利用したい	}	利用したい時間帯 () 時 ～ () 時
2. 4 年生まで利用したい		
3. 5 年生まで利用したい		
4. 6 年生まで利用したい		
5. 利用する必要はない		

（２）日曜日・祝日

1. 低学年（1～3 年生）の間は利用したい	}	利用したい時間帯 () 時 ～ () 時
2. 4 年生まで利用したい		
3. 5 年生まで利用したい		
4. 6 年生まで利用したい		
5. 利用する必要はない		

（３）夏休みなどの長期休業期間

1. 低学年（1～3 年生）の間は利用したい	}	利用したい時間帯 () 時 ～ () 時
2. 4 年生まで利用したい		
3. 5 年生まで利用したい		
4. 6 年生まで利用したい		
5. 利用する必要はない		

＜すべての方にうかがいます。＞

問 19 児童館に対して、あなたはどのように感じていますか（3 つまで○）

1. 利用日を拡大してほしい（具体的に：）	}
2. 利用時間を員直してほしい（具体的に：）	
3. 乳幼児親子のつどいの場の拡大や、子育てサークルの支援を充実してほしい	
4. 中高生を対象とした取組を充実してほしい	
5. 施設内の事業だけでなく、学校や地域などの地域活動を強化してほしい	
6. 現在のままでよい	
7. 児童館のことは知らない	
8. その他（ ）	

■すべての方に、あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 20 この 1 年間に、あて名のお子さんが病気を休まなければならなかったことはありますか。（1 つに○）

1. あった → 【問 21 へ】	2. なかった → 【問 24 へ】
-------------------	--------------------

＜問 20 で「1. あった」を選んだ方にうかがいます。＞

問 21 この 1 年間に行った対処方法としてはまる番号すべてに○をつけ、日数を（ ）内にご記入ください（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。）。

1 年間に行った対処方法	日数
1. 父親が休んだ	() 日程度
2. 母親が休んだ	() 日程度
3. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	() 日程度
4. 〈同居者を含む〉親族・知人に子どもを看てもらった	() 日程度
5. 病児・病後児の保育を利用した	() 日程度
6. ベビーシッターを利用した	() 日程度
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日程度
8. その他（ ）	() 日程度

＜問 21 で「1. 」または「2. 」を選んだ方にうかがいます。＞

問 22 その際、「仕事を休まないで済むように、病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。あてはまる番号を 1 つ選び、「望ましいと思う事業形態」・「利用したいと思わない理由」のいずれから、あてはまるものすべてに○をつけてください。「1. 」を選んだ方は、日数も（ ）内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. 病児・病後児保育施設*等を利用したい ⇒ () 日 ※区で実施している病児・病後児施設は、10 歳未満の児童が利用できます。	}
【望ましいと思う事業形態】	
ア. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業	
イ. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	
ウ. 病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業	
エ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業	}
オ. その他（ ）	
2. 利用したいと思わない	
【利用したいと思わない理由】	
ア. 他人に看てもらうのは不安である	
ウ. 利便性がよくない	エ. 利用料がかかる・高い
オ. 利用料がわからない	カ. 保護者が仕事を休んで対応する
キ. 利用方法（手続き等）がわからない	ク. 利用方法が煩雑である
ケ. その他（ ）	

＜問 21 で「3.」～「8.」のいずれかを選んだ方にうかがいます。＞

問 23 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。(1 つに○)

また、「1.」を選んだ方は、問 21 で答えた日数のうち、仕事を休んで看たかった日数を記入ください。
「2.」を選んだ方は、「休んで看ることが難しい理由」のうち、あてはまるものをすべてに○をつけてください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ () 日
2. 休んで看ることが難しい

【休んで看ることが難しい理由】

- ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない イ. 自営業なので休めない
ウ. 休暇日数が足りないのではない エ. その他 ()

■ すべての方に、あて名のお子さんが不定期に利用したり、宿泊を伴って利用する事業についてうかがいます。

問 24 日中の定期的な保育（学童クラブ等）や病気のため以外に、あて名のお子さんが保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、この 1 年間のおおよその利用日数も () 内に記入ください。

利用している事業	日数
1. ファミリーサポート事業 (地域住民が子どもを預かる事業)	() 日程度
2. 子どもトワイライトステイ (夜間に子どもを保育する事業)	() 日程度
3. ベビーシッター	() 日程度
4. その他 ()	() 日程度
5. 利用していない	【問 25 へ】

＜問 24 で「5. 利用していない」理由は何ですか。(いくつでも○) → 【問 26 へ】

問 25 利用していない理由は何ですか。(いくつでも○) → 【問 26 へ】

1. 利用する必要がない 2. 利用したい事業が地域にない
3. 事業の質に不安がある 4. 利便性がよくない
5. 利用料がかかる・高い 6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
8. 利用方法（手続き等）がわからない 9. 利用方法が煩雑である
10. その他 ()

＜すべての方にうかがいます。＞

問 26 あて名のお子さんについて、保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、問 24 の事業を利用したいですか。利用希望の有無について、いずれかの番号に○をつけてください。

また、利用したい場合は、年間で利用したい日数を () 内に記入ください (利用したい日数の合計と、内訳の日数を記入ください)。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります*。

*ファミリーサポート事業：平日 1 時間 800 円 (土・日曜、祝日、年末年始 1 時間 900 円)

子どもトワイライトステイ：1 回 2,000 円

1. 利用したい → 【問 27 へ】	計 () 日
ア 私用 (買物、習い事等)、リフレッシュ目的	() 日
イ 冠婚葬祭、学校行事	() 日
ウ 保護者の通院	() 日
エ 祖父母の介護	() 日
オ 不定期の就労	() 日
カ その他 ()	() 日
2. 利用する必要はない → 【問 30 へ】	

＜問 26 で「1. 利用したい」を選んだ方にうかがいます。＞

問 27 問 26 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。(いくつでも○)

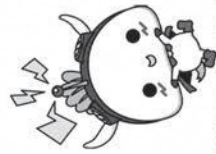
1. ファミリーサポート事業
2. 子どもトワイライトステイ
3. ベビーシッター
4. その他 ()

問 28 利用したい曜日はいつですか。(いくつでも○)

1. 月曜日 2. 火曜日 3. 水曜日 4. 木曜日
5. 金曜日 6. 土曜日 7. 日曜日

問 29 利用したい時間帯を、() 内に 24 時間制で記入ください (例：9 時 00 分～18 時 00 分)。
→ 【問 30 へ】

() 時 () 分 ～ () 時 () 分



千葉県社会福祉推進課

＜すべての方にうかがいます。＞

問 30 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りかけて家族以外にみてもらったことはありましたか。いずれかの番号に○をつけば、日数を（ ）内に記入ください。

	1年間にいった対応方法	日数
1. あった	ア、（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	イ、子どもショートステイを利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを 保育する事業）	（ ）泊
	ウ、イ以外の保育事業（認可外保育施設、 ベビーシッター等）を利用した	（ ）泊
	エ、預け先が見つからず、仕方なく子どもを 同行させた	（ ）泊
	オ、預け先が見つからず、仕方なく子どもだけ で留守番をさせた	（ ）泊
	カ、その他（ ）	（ ）泊
2. なかった		

＜問 30 で「1. あった」のうち、「ア、（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」を選んだ方にうかがいます。＞

問 31 その場合の困難度はどの程度でしたか。（1つに○）

1. 非常に困難	2. どちらかというと困難	3. 特に困難ではない
----------	---------------	-------------

■ すべての方に、お子さんの安全、防犯対策についてうかがいます。

問 32 あなたは、通学路の安全について気になりますか。（いくつでも○）

1. 交通事故に遭うこと	2. 不審者
3. 犯罪に遭うこと	4. その他（ ）
5. 特に気になることはない	

問 33 あなたは、緊急避難場所[※]に関して、今後何が必要だと考えますか。（いくつでも○）

※緊急避難場所：区の各地域には子どもが犯罪に巻き込まれそうになったときのかけこみ場所として、「ひまわり110番」に、ひまわり110番、などの名称で約5,300か所の緊急避難場所が設置されています。区では表示図を統一したひまわり110番のプレートやステッカーを配布しています。

1. 設置目的、利用方法の周知	2. 設置場所を増やす
3. プレートやステッカーの見やすい掲示	4. その他（ ）

問 34 あなたは、携帯電話やインターネット利用に関して、有書情報から子どもを守る取組として何が必要だと考えますか。（いくつでも○）

1. 携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知
2. フィルタリング付加の徹底
3. 情報モラル教育講座など啓発講習会の開催
4. 携帯電話、スマートフォン、インターネットによる被害についての身近な相談機関
5. その他（ ）
6. 特に何も必要ない

問 35 子どもの防犯に関して、今後何が必要だと考えますか。（いくつでも○）

1. 子ども防犯ハンドブックのようなものの配布を増やす
2. 上記以外の防犯教育の充実
3. 防犯のためのグッズや対応の仕方の周知
4. 防犯パトロールの強化
5. その他（ ）

■ すべての方に、家庭での生活についてうかがいます。

問 36 この1年間に、日常的にあて名のお子さんとのつきあひをどうしましたか。（それぞれ1つに○）

	ほぼ毎日	週3～4回	週1～2回	月に1～2回	めったにしない
(1) お子さんの勉強を見る	1	2	3	4	5
(2) お子さんと一緒に外で遊ぶ	1	2	3	4	5
(3) お子さんと一緒に家の中で遊ぶ	1	2	3	4	5
(4) お子さんと学校生活やテレビ番組、ニュースなどの話をする	1	2	3	4	5
(5) お子さんと一緒に料理をする	1	2	3	4	5
(6) お子さんと一緒に外出をする （買い物を含む）	1	2	3	4	5

問 37 この1年間に、あて名のお子さんとのつきあひをどうしましたか。（それぞれ1つに○）

	ある	金銭的な理由で	時間的制約で	その他の理由で
(1) 海水浴・プール・山登りに行く	1	2	3	4
(2) 博物館・科学館・美術館等に行く	1	2	3	4
(3) キャンプやバーベキューに行く	1	2	3	4
(4) スポーツ観戦や劇場に行く	1	2	3	4
(5) 遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4

問 38 この1年間に、お金が足りず、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。（1つに○）

1. よくあった	2. ときどきあった	3. まれにあった	4. まったくなかった
----------	------------	-----------	-------------

問 39 この1年間に、お金が足りず、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。（1つに○）

1. よくあった	2. ときどきあった	3. まれにあった	4. まったくなかった
----------	------------	-----------	-------------

問 40 この1年間に、経済的な理由で、以下の料金を支払えないことがありましたか。(それぞれ1つに○)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
(1) 電話料金	1	2	3
(2) 電気料金	1	2	3
(3) ガス料金	1	2	3
(4) 水道料金	1	2	3
(5) 家賃・住宅ローン	1	2	3
(6) NHKの受信料	1	2	3

問 41 あて名のお子さんにつきのようなおとをしますか。(それぞれ1つに○)

	している	したくない (方針でない)	していない	経済的に できない
(1) 毎月お小遣いを渡す	1	2	3	
(2) 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3	
(3) 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3	
(4) 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)	1	2	3	
(5) お誕生日のお祝いをする	1	2	3	
(6) 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3	
(7) クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3	

問 42 つぎのうち、経済的理由のためにあなたの家庭にないものはありますか。(いくつでも○)

1. 子どもの年齢に合った本	2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
3. 子どもが自宅で宿題をすることができるところ	4. 洗濯機
5. 炊飯器	6. 掃除機
7. 暖房機器	8. 冷蔵庫
9. 電子レンジ	10. 電話(固定電話・携帯電話を含む)
11. インターネットにつながるパソコン	12. 新聞の定期購読(インターネット含む)
13. 世帯専用のお風呂	14. 世帯人数分のベッドまたは布団
15. 急な出費のための貯金(5万円以上)	16. あてはまるものはない

■ すべての方に、食事・健康についてうかがいます。

問 43 あなたとあて名のお子さんの健康状態についてうかがいます。(それぞれ、最も近い番号1つに○)

(1) あなた(回答者)	1. よい	2. まあよい	3. ぶつう	4. あまりよくない	5. よくない
(2) あて名のお子さん					

(1) よい	2. まあよい	3. ぶつう	4. あまりよくない	5. よくない
--------	---------	--------	------------	---------

問 44 あなたとあて名のお子さんは、平日に毎日、朝ごはんを食べますか。(1つに○)

(1) あなた(回答者)	1. いつも食べる	2. 食べるほうが多い(週に3、4日)
(2) あて名のお子さん	3. 食べないほうが多い(週に1、2日)	4. いつも食べない

(1) いつも食べる	2. 食べるほうが多い(週に3、4日)
3. 食べないほうが多い(週に1、2日)	4. いつも食べない

問 45 あて名のお子さんは、夏休みなどの長期休業期間にお昼ごはんをどのように食べますか。(いくつでも○)	1. 家族や親族と食べる	2. 学童クラブや児童館でお弁当を食べる
	3. 友達の家で食べる	4. 1人で食べる
	5. お昼ごはんは食べない	

問 46 あて名のお子さんには、今、虫歯が何本くらいありますか。治療中のものも含み、数字でお答えください。

※虫歯がない場合は、0本と記入ください。治療が終わったものは数えません。

虫歯の数	: おおよそ () 本
------	--------------

■ すべての方に、地域との交流についてうかがいます。

問 47 あなたの近所のおつきあいの程度についてお答えください。(1つに○)

1. あいさつをする程度	2. ととき道で話をする
3. 相手の家に行って話をする	4. 食事と一緒にいたり、家族ぐるみでつきあっている
5. 困っているときに、相談したり助けあっている	
6. ほとんどつきあいはない	

問 48 あなたは、近所とおつきあいをどの程度望んでいますか。(1つに○)

1. あいさつをする程度	2. ととき道で話をする
3. 相手の家に行って話をする	4. 食事と一緒にいたり、家族ぐるみでつきあう
5. 困っているときに、相談したり助け合う	
6. おつきあいを必要としていない	

問 49 あなたは、地域で行っている行事に参加したことがありますか。(いくつでも○)

1. 地域のお祭りや盆踊り大会	2. スポーツ大会
3. 文化活動(郷土芸能や音楽など)	4. 清掃活動
5. 野外活動(キャンプやハイキング)	6. ボランティア活動
7. その他()	

問 50 あなたは、子育てに関して孤立感を感じることはありませんか。(1つに○)

1. ある	2. ととききある	3. あまりない	4. ない
-------	-----------	----------	-------

■ すべての方に、子育て全般についてうかがいます。

問 51 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いですか。(1つに○)

1. 楽しいと感じることが多い → 【問 52 へ】
 2. 楽しいと感じることがつらいと感じることが同じくらい } 【問 53 へ】
 3. つらいと感じることが多い }
 4. その他 () 【問 55 へ】
 5. わからない

<問 51 で「1. 楽しいと感じることが多い」を選んだ方にうかがいます。>

問 52 子育てをすすめる中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。(いくつでも○) → 【問 55 へ】

1. 地域における子育て支援の充実 2. 保育サービスの充実
 3. 子育て支援のネットワークづくり 4. 地域における子どもの活動拠点の充実
 5. 妊娠・出産に対する支援 6. 母親・子どもの健康に対する安心
 7. 子どもの教育環境 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
 9. 仕事と家庭生活の両立 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
 11. 養育支援の充実 12. その他 ()

<問 51 で「2.」または「3.」を選んだ方にうかがいます。>

問 53 あなたは、どんなことに子育てのつらさを感じますか？(いくつでも○)

1. 子どもの発達・育児に悩んだとき 2. 子どもの教育・しつけに悩んだとき
 3. 育児協力がいない 4. 身近な相談者がいない
 5. 経済的理由 6. その他 ()

問 54 つらさを解消するために必要と思うことは何ですか。(いくつでも○)

1. 地域における子育て支援の充実 2. 保育サービスの充実
 3. 子育て支援のネットワークづくり 4. 地域における子どもの活動拠点の充実
 5. 妊娠・出産に対する支援 6. 母親・子どもの健康に対する安心
 7. 子どもの教育環境 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
 9. 仕事と家庭生活の両立 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
 11. 養育支援の充実 12. その他 ()

<すべての方にうかがいます。>

問 55 練馬区における子育てでの環境や支援への満足度をお答えください。(1つに○)

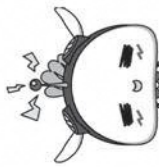


問 56 あなたは、今後も練馬区で子育てを続けたいですか。(1つに○)

1. 続けたい 2. できれば続けたい
 3. あまり続けたくない 4. 続けたくない

問 57 最後に、教育・保育環境や子育て支援施策の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
 返送用封筒に入れてご返送ください。切手を貼る必要はありません。



練馬区公式Twitterアカウント 練馬区

「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けた
ニーズ調査にご協力ください
(中学生用)

練馬区では、平成 27 年度に「練馬区子ども・子育て支援事業計画 平成 27 (2015) 年度～平成 31 (2019) 年度」を策定し、児童館での「中高生の居場所づくり事業」など、中学生・高校生向けの事業に力を入れて取り組んでいます。

このたび、つぎの5年間における「練馬区子ども・子育て支援事業計画」を策定するために、中学生や高校生の皆さんを対象にアンケートを行います。

設問が多いアンケートをお願いして申し訳ありませんが、皆さんの生活や成長をサポートしていく環境づくりのために必要なアンケートですので、ぜひご協力をお願いいたします。

このアンケートは、区内の中学校のうち、15 校の生徒の皆さんにご回答をお願いしています。お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成 30 年 11 月

練馬区

【ご記入に当たってのお願い】

- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、() に内容を具体的に記入してください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者のお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆さんの回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用しませんので、思いのままをお答えください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

練馬区 教育委員会事務局 こども家庭部
こども施策企画課 こども施策担当係
電話：03-5984-1306
FAX：03-5984-1220

＜中学生＞

■ あなたとそのご家族、お住まいなどについてうかがいます。

問 1 あなたは、つぎのどれにあてはまりますか。(1 つに○)

1. 男 2. 女

問 2 あなたのお住まいはどちらですか。(1 つに○)

0. 練馬区外

<郵便番号が 176 の地域>

1. 旭丘 2. 小竹町 3. 栄町 4. 羽沢 5. 豊玉上
6. 豊玉中 7. 豊玉南 8. 豊玉北 9. 中村 10. 中村南
11. 中村北 12. 桜台 13. 練馬 14. 向山 15. 貫井

<郵便番号が 177 の地域>

16. 富士見台 17. 南田中 18. 高野台 19. 谷原 20. 三原台
21. 石神井町 22. 石神井台 23. 下石神井 24. 関町北 25. 関町南
26. 上石神井南町 27. 立野町 28. 上石神井 29. 関町東

<郵便番号が 178 の地域>

30. 東大泉 31. 西大泉 32. 西大泉 33. 南大泉 34. 大泉町
35. 大泉学園町

<郵便番号が 179 の地域>

36. 錦 37. 氷川台 38. 平和台 39. 早宮 40. 春日町
41. 高松 42. 北町 43. 田柄 44. 光が丘 45. 旭町
46. 土支田

問 3 あなたは、だれと一緒に住んでいますか。(いくつでも○)

1. 母親 2. 父親 3. 兄弟姉妹 4. 祖母
5. 祖父 6. その他 ()
家族全員で () 人

■ あなたの日常の活動・生活・居場所についてうかがいます。

問 4 あなたは、以下の時間はだれと一緒に過ごすことが多いですか。(1 つに○)

(1) 放課後 (夕方 6 時くらいまで)

1. 家族 (祖父母、親せきなども含みます)
2. 学校の友達・先輩・後輩
3. 学校以外の友達 (地域のスポーツクラブ、近所の友達など)
4. 児童館などの施設の職員
5. その他の大人 (近所の大人、塾や習い事の先生など)
6. 一人にいる

(2) 休日の午後

1. 家族 (祖父母、親せきなども含みます)
2. 学校の友達・先輩・後輩
3. 学校以外の友達 (地域のスポーツクラブ、近所の友達など)
4. 児童館などの施設の職員
5. その他の大人 (近所の大人、塾や習い事の先生など)
6. 一人にいる

問5 あなたは、以下の時間はどこにいられますか。(5つまで○)

(1) 放課後(夕方6時ぐらいまで)

1. 自分の家	2. 祖母・祖父の家
3. 親せき(おばさん・おじさん)の家	4. 友達の家
5. 近所の公園や広場・空き地	6. 学校(部活動以外)
7. 部活動	8. スポーツをするところ
9. 区の施設(児童館、図書館、青少年館、体育館など)	10. 学習塾や習い事
11. コンビニエスストア、ファミリーレストラン、ゲームセンター	12. 区内の店
13. 区外の店	14. その他()

(2) 休日の午後

1. 自分の家	2. 祖母・祖父の家
3. 親せき(おばさん・おじさん)の家	4. 友達の家
5. 近所の公園や広場・空き地	6. 学校(部活動以外)
7. 部活動	8. スポーツをするところ
9. 区の施設(児童館、図書館、青少年館、体育館など)	10. 学習塾や習い事
11. コンビニエスストア、ファミリーレストラン、ゲームセンター	12. 区内の店
13. 区外の店	14. その他()

問6 大休、何時ごろに自分の家へ帰ってきますか。()内に数字をご記入ください。
(1) 区の施設で過ごした後

1. 放課後 午後()時ごろ 2. 休日の午後 午後()時ごろ

(2) 学習塾や習い事で過ごした後

1. 放課後 午後()時ごろ	2. 休日の午後 午後()時ごろ
-----------------	-------------------

(3) コンビニエスストア、ファミリーレストラン、ゲームセンターで過ごした後

1. 放課後 午後()時ごろ	2. 休日の午後 午後()時ごろ
-----------------	-------------------

1. 放課後 午後()時ごろ	2. 休日の午後 午後()時ごろ
-----------------	-------------------

問7 問5の「1.」～「14.」のなかで、あなたがほっとできる居場所がありますか。

ある場合は、問5の「1.」～「14.」から一番ほっとできる居場所を選び、下表の「1.」ほっとできる居場所がある()内に番号を1つご記入ください。ない場合は、「2.」ほっとできる居場所はない()をつけてください。

1. ほっとできる居場所がある()	2. ほっとできる居場所はない
--------------------	-----------------

問8 あなたは、以下の活動を、普段どれぐらいしますか。(それぞれ1つ○)

	毎日 2時間 以上	毎日 1～2 時間	毎日 1時間 以下	1週に 4～5日	1週に 2～3日	1週に 1日	全然 しない
A ゲーム機で遊ぶ	→ 1	2	3	4	5	6	7
B メール・ラインなどの通話	→ 1	2	3	4	5	6	7
C テレビ・インターネットを見る	→ 1	2	3	4	5	6	7
D 室内でのほかの活動 (読書、室内遊びなど)	→ 1	2	3	4	5	6	7
E 公園で遊ぶ	→ 1	2	3	4	5	6	7
F からだを動かす遊びや習い事	→ 1	2	3	4	5	6	7
G 家事 (洗たく、掃除、料理、片付けなど)	→ 1	2	3	4	5	6	7
H 兄弟姉妹の世話や祖父祖母の介護	→ 1	2	3	4	5	6	7

問9 あなたは、児童館をどれぐらい利用しますか。(1つ○)

1. 月1回くらい	2. 月2～5回くらい	3. 月5～10回くらい
4. 月10回以上	5. 利用しない	

問10 あなたは、児童館が日曜日も開館していたら、利用しますか。(1つ○)

1. 利用する	2. 利用しない
---------	----------

問11 あなたは、自分を使うことができる以下のものがありますか。ある場合は「1. ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2. ほしい」、いらなと思うものであれば「3. ほしくない」に○をつけてください。(それぞれ1つ○)

	ある	ほしい	ほしくない
A 自分だけの本(学校の教科書やマンガは除く)	→ 1	2	3
B 子ども部屋(兄弟姉妹と使っている場合もふくみます)	→ 1	2	3
C (自宅で)インターネットにつながるパソコン	→ 1	2	3
D 自宅で宿題をすることができるところ	→ 1	2	3
E 自分専用の勉強机	→ 1	2	3
F スポーツ用品(野球のグローブや、サッカーボールなど)	→ 1	2	3
G ゲーム機	→ 1	2	3
H 自転車	→ 1	2	3
I おやつや、好きなものを買うおこづかい	→ 1	2	3
J 友達が着ているのと同じような服	→ 1	2	3
K 2足以上のサイズのあったくつ	→ 1	2	3
L 携帯電話、スマートフォン	→ 1	2	3
M 携帯音楽プレーヤーなど	→ 1	2	3

■ あなたの活動や興味についてうかがいます。

問 12 あなたは、学校のクラブ活動に参加していますか。(1つに○)

「2. 参加していないに○をつけた方は、その理由もお答えください。

1. 参加している	2. 参加していない
【参加していない理由】(いくつでも○)	
1. 入りたいクラブがないから	
2. 家の事情(家族の世話、家事など)があるから	
3. 塾や習い事が忙しいから	
4. おもしろくないから	
5. 一緒にいる友達がないから	
6. その他(具体的に:)	

問 13 あなたが充実させてほしいと思う区立施設の設備は何ですか。(いくつでも○)

1. 授業の補習やテスト勉強ができる学習室
2. バンド活動や楽器の練習ができる音楽室
3. ダンスや演劇などの練習ができる多目的スペース
4. ミニコンサートやライブができる会場
5. 体を動かすことができる体育室やスポーツ施設
6. 友人とおしゃべりや交流ができる交流スペース
7. 囲碁・将棋やゲームなどができるスペース
8. Wi-Fiやパソコンが利用できるスペース
9. 趣味の講座、講演会、ワークショップができる会議室やホール
10. その他()

問 14 あなたが欲ったら利用したい、または、充実してほしいサービスや取組は何ですか。(いくつでも○)

1. 国際・異文化交流が行える取組
2. ボランティア活動、社会問題などの情報の提供や講座の開催
3. 若い年代が気軽に遊び、進路や将来のことなどを相談できる窓口
4. 若い年代の交流事業(学校間やスポーツ・趣味などの関係団体間の交流会など)
5. コンクールや発表会・展示会の開催(写真、絵画・陶芸、音楽、演劇、生け花・茶道、創作料理など)
6. 補習や勉強を教えてくれる機会
7. 地域のイベント・お祭りなどの紹介や案内
8. マンガやアニメに触れられる機会
9. 区政情報や区の施設の講座・教室・イベントの案内
10. その他()

問 15 あなたが興味・関心があることは何ですか。(5つまで○)

1. 健康、からだ	2. 成績、受験	3. 学校、先生のこと
4. クラブ活動	5. 友達つきあい	6. 異性とのつきあい
7. スポーツ	8. 音楽	9. テレビ番組
10. マンガ、アニメ	11. ゲーム	12. インターネット、SNS
13. ファッション	14. 芸能界の動き	15. 家族、家のこと
16. 世の中の動き	17. 将来のこと	18. その他()
19. 特にない		

問 16 あなたは、乳幼児(0～5歳)との関わりをもったことがありますか。(1つに○)

1. よく関わる	2. ときどき関わる
3. 関わったことがある	4. 関わったことがない

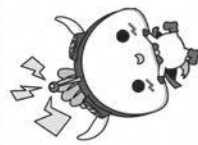
■ 心配、悩みについてうかがいます。

問 17 あなたが心配や悩みに思うことは、どんなことですか。(いくつでも○)

1. 自分の健康のこと	2. 顔や体型のこと
3. 自分の性格やクセのこと	4. 運動神経(能力)のこと
5. 勉強のこと	6. 将来や進路のこと
7. おこづかいのこと	8. ほしいものが買ってもらえないこと
9. いじめのこと	10. 同性の友達のこと
11. 異性の友達のこと	12. 兄弟姉妹のこと
13. 親のこと	14. 学校の先生のこと
15. インターネットでのトラブル	16. その他()
17. 特にない	

問 18 あなたは、これまで心配や悩みがあったときに、だれに相談しましたか。(いくつでも○)

1. 同年齢の友達	2. 年上の友達・先輩
3. 年下の友達・後輩	4. 兄弟姉妹
5. 母親	6. 父親
7. 祖母・祖父	8. 頼せきの人(おばさん・おじさん)
9. 近所の知りあい	10. 学校の先生
11. 保健室の先生	12. スクールカウンセラー
13. 児童館の職員	14. 塾や習い事の先生
15. 区役所などの相談窓口	16. インターネットや本で調べた
17. その他()	18. だれにも相談しなかった



東京都立総合教育センターより © 東京都立総合教育センター

■ 地域との交流についてうかがいます。

問 19 あなたは、ボランティア活動をしたことがありますか。(1 つに○)

1. 日常的にボランティアをしている	2. ボランティアを以前していた
3. 何回かしたことがある	4. したことはない

問 20 あなたが参加したいと思うボランティア活動は何ですか。(いくつでも○)

1. 環境を守る活動 (清掃美化活動、リサイクル活動など)
2. 身近な緑を守る活動 (花だんづくりなど)
3. 子育てに関する活動 (保育園での赤ちゃんの世話など)
4. 高齢者・障害者福祉に関する活動 (おとしよりや障害者への介護、給食など)
5. スポーツ・文化に関する活動 (小学生にスポーツを教えるなど)
6. 学習活動に関する指導、助言、運営協力などの活動 (料理、英語、書道など)
7. 国際交流、国際協力に関する活動 (通訳、外国人を助けるなど)
8. 地域のイベントやお祭りの手伝い
9. 災害復旧の活動
10. その他 ()
11. 特になし

問 21 あなたの近所とおつきあいはどうですか。(1 つに○)

1. あいざつをする程度
2. ときどき道で話をする
3. 相手の家に行って話をする
4. 食事に一緒に行ったり、家族ぐるみでつきあっている
5. 困っているときに、相談したり助けあっている
6. ほとんどつきあいはない

問 22 あなたが近所の人たちに特にしてもらいたいことは、どのようなことですか。(3 つまで○)

1. いたずらや危険なこと、人に迷惑がかかることをしていただ、注意してほしい
2. 良いことをしたときには、ほめてほしい
3. いじめられているときは、助けてほしい
4. スポーツや遊びを一緒にしてほしい
5. 悩んでいるときは、相談のってほしい
6. 気軽に声をかけてほしい
7. 子どものことをあれこれ言う前に、大人自身がきちんとしてほしい
8. 子ども扱いしないで、子どもの意見を聞いてほしい
9. その他 ()
10. 関わってほしくない

問 23 地域で行っている行事への参加についてうかがいます。

(1) あなたは、つぎのような行事に、参加したことがありますか。(それぞれ1 つに○)

(2) また、あなたが今後してみたいものはありますか。(それぞれ1 つに○)

	(1) 今までの参加状況			(2) 今後の参加希望	
	参加したことがある	参加したことはない	行事はない	参加したい	参加したくない
A お祭りや盆踊り	1	2	3	1	2
B スポーツ活動 (サッカーや野球など)	1	2	3	1	2
C 文化活動 (音楽や郷土芸能など)	1	2	3	1	2
D 清掃活動	1	2	3	1	2
E 防災活動 (訓練)	1	2	3	1	2
F 児童館の行事	1	2	3	1	2
G 野外活動 (キャンプやハイキングなど)	1	2	3	1	2

<問 23 の (2) 今後の参加希望で、1 つでも「2. 参加したくない」を選んだ方にうかがいます。>

問 24 参加したくない理由は何か。(いくつでも○)

1. 友達が行かないから	2. 興味がなかったから
3. 嫌な友達 (上級生や下級生) がいるから	4. 疲れるから
5. 部活動が忙しいから	6. 塾や習い事で忙しいから
7. なんとなく	8. めんどくさい
9. その他 ()	

問 25 最後に、今回のアンケート内容などに関して、意見がありましたら自由に書いてください。

.....
.....
.....
.....
.....
.....

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けた
ニーズ調査にご協力ください
(高校生用)

練馬区では、平成 27 年度に「練馬区子ども・子育て支援事業計画 平成 27 (2015) 年度～平成 31 (2019) 年度」を策定し、児童館での「中高生の居場所づくり事業」など、中学生・高校生向けの事業に力を入れて取り組んでいます。

このたび、つぎの5年間における「練馬区子ども・子育て支援事業計画」を策定するために、中学生や高校生の皆さんを対象にアンケートを行います。

設問が多いアンケートをお願いして申し訳ありませんが、皆さんの生活や成長をサポートしていく環境づくりのために必要なアンケートですので、ぜひご協力をお願いいたします。

このアンケートは、区内の高等学校のうち、6 校の生徒の皆さんにご回答をお願いしています。お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成 30 年 11 月

練馬区

【ご記入に当たってのお願い】

- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、() に内容を具体的に記入してください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者のお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆さんの回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的の以外には決して使用しませんので、思いのままをお答えください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

練馬区 教育委員会事務局 こども家庭部
こども施策企画課 こども施策担当係
電話：03-5984-1306
FAX：03-5984-1220

＜高校生＞

■ あなたとご家族、お住まいなどについてうかがいます。

問 1 あなたは、つぎのどれにあてはまりますか。(1 つに○)

1. 男 2. 女

問 2 あなたのお住まいはどちらですか。(1 つに○)

O. 練馬区外			
＜郵便番号が 176 の地域＞			
1. 旭丘	2. 小竹町	3. 柴町	4. 羽沢
6. 豊玉中	7. 豊玉南	8. 豊玉北	9. 中村
11. 中村北	12. 桜台	13. 練馬	14. 向山
＜郵便番号が 177 の地域＞			
16. 富士見台	17. 南田中	18. 高野台	19. 谷原
21. 石神井町	22. 石神井台	23. 下石神井	24. 関町北
26. 上石神井南町	27. 立野町	28. 上石神井	29. 関町東
＜郵便番号が 178 の地域＞			
30. 東大泉	31. 西大泉	32. 西大泉	33. 南大泉
35. 大泉学園町			
＜郵便番号が 179 の地域＞			
36. 錦	37. 氷川台	38. 平和台	39. 早宮
41. 高松	42. 北町	43. 田柄	44. 光が丘
46. 土支田			45. 旭町

問 3 あなたは、誰と一緒に住んでいますか。(いくつでも○)

1. 母親	2. 父親	3. 兄弟姉妹	4. 祖母
5. 祖父	6. その他 () 人		
家族全員で () 人			

■ あなたの日常の活動・生活・居場所についてうかがいます。

問 4 あなたは、以下の時間は誰と一緒に過ごすことが多いですか。(1 つに○)

(1) 放課後 (夕方 6 時からいまで)

1. 家族 (祖父母、親せきなども含みます)
2. 学校の友達・先輩・後輩
3. 学校以外の友達 (地域のスポーツクラブ、近所の友達など)
4. 児童館などの施設の職員
5. その他の大人 (近所の大人、塾や習い事の先生など)
6. アルバイト先の人
7. 一人で行る

(2) 休日の午後

1. 家族 (祖父母、親せきなども含みます)
2. 学校の友達・先輩・後輩
3. 学校以外の友達 (地域のスポーツクラブ、近所の友達など)
4. 児童館などの施設の職員
5. その他の大人 (近所の大人、塾や習い事の先生など)
6. アルバイト先の人
7. 一人で行る

問 5 あなたは、以下の時間はどこにいますか。 (5 つまで)○

(1) 放課後 (夕方 6 時ぐらいまで)

1. 自分の家	2. 祖母・祖父の家
3. 親せき (おばさん・おじさん) の家	4. 友達の家
5. 近所の公園や広場・空き地	6. 学校 (部活動以外)
7. 部活動	8. スポーツをするところ
9. 区の施設 (児童館、図書館、青少年館、体育館など)	10. 学習塾や習い事
11. コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ゲームセンター	12. アルバイト先
13. 練馬区内の店	14. 練馬区外の店
15. その他 ()	

(2) 休日の午後

1. 自分の家	2. 祖母・祖父の家
3. 親せき (おばさん・おじさん) の家	4. 友達の家
5. 近所の公園や広場・空き地	6. 学校 (部活動以外)
7. 部活動	8. スポーツをするところ
9. 区の施設 (児童館、図書館、青少年館、体育館など)	10. 学習塾や習い事
11. コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ゲームセンター	12. アルバイト先
13. 練馬区内の店	14. 練馬区外の店
15. その他 ()	

<問 5 の (1) 放課後 (夕方 6 時ぐらいまで) または (2) 休日の午後のいずれかで、「9.」～「12.」を選んで方にうかがいます。>

問 6 大体、何時ごろに自分の家へ帰ってきますか。() 内に数字をご記入ください。

(1) 区の施設で過ごした後

1. 放課後 午後 () 時ごろ	2. 休日の午後 午後 () 時ごろ
-------------------	---------------------

(2) 学習塾や習い事で過ごした後

1. 放課後 午後 () 時ごろ	2. 休日の午後 午後 () 時ごろ
-------------------	---------------------

(3) コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ゲームセンターで過ごした後

1. 放課後 午後 () 時ごろ	2. 休日の午後 午後 () 時ごろ
-------------------	---------------------

(4) アルバイト先で過ごした後

1. 放課後 午後 () 時ごろ	2. 休日の午後 午後 () 時ごろ
-------------------	---------------------

<すべての方にうかがいます。>

問 7 問 5 の「1.」～「15.」のなかで、あなたがもっとできる居場所がありますか。

ある場合は、問 5 の「1.」～「15.」から一番もっとできる居場所を選び、下表の「1.」ほっとできる居場所があるの () 内に番号を 1 つご記入ください。ない場合は、「2.」ほっとできる居場所はない」に○をつけてください。

1. ほっとできる居場所がある ()	2. ほっとできる居場所はない
---------------------	-----------------

問 8 あなたは、以下の活動を、普段どれぐらいしますか。(それぞれ 1 つに○)

	毎日 2 時間 以上	毎日 1 時間 1 ～ 2 時間	毎日 1 時間 以下	1 週に 4 ～ 5 日	1 週に 2 ～ 3 日	1 週に 1 日	全然 しない
A ゲーム機で遊ぶ	→ 1	2	3	4	5	6	7
B メール・ラインなどの通話	→ 1	2	3	4	5	6	7
C テレビ・インターネットを見る	→ 1	2	3	4	5	6	7
D 室内でのほかの活動 (読書、室内遊びなど)	→ 1	2	3	4	5	6	7
E 公園で遊ぶ	→ 1	2	3	4	5	6	7
F からだを動かす遊びや習い事	→ 1	2	3	4	5	6	7
G 家事 (洗たく、掃除、料理、片付けなど)	→ 1	2	3	4	5	6	7
H 兄弟姉妹の世話や祖父母の介護	→ 1	2	3	4	5	6	7

問 9 あなたは、児童館をどれぐらい利用しますか。(1 つに○)

1. 月 1 回くらい	2. 月 2 ～ 5 回くらい	3. 月 5 ～ 10 回くらい
4. 月 10 回以上	5. 利用しない	

問 10 あなたは、児童館が日曜日も開館していたら、利用しますか。(1 つに○)

1. 利用する	2. 利用しない
---------	----------

問 11 あなたは、自分が使っている以下のものがありますか。ある場合は「1. ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2. ほしい」、いらないと思うものであれば「3. ほしくない」に○をつけてください。(それぞれ 1 つに○)

	ある	ない
A 新しい (誰かのお古でない) 洋服	→ 1	ほしくない
B 最低 2 足のサイズの合った靴	→ 1	3
C 冬用のダウンジャケット・ダウンコート	→ 1	2
D 自分専用のふとんまたはベッド	→ 1	3
E 家の中で勉強ができる場所	→ 1	2
F インターネットにつながるパソコン	→ 1	3
G 電子辞書	→ 1	2
H 自分の部屋	→ 1	3
I 月 5,000 円ほどの、自分で自由に使えるお金	→ 1	2
J 携帯電話、スマートフォン	→ 1	3
K 友人と遊びに出かけるお金	→ 1	2
L 自分に投資するお金 (自己啓発本、職業訓練コースなど)	→ 1	3

■ あなたの活動や興味についてうかがいます。

問 12 あなたは、学校のクラブ活動に参加していますか。(1つに○)

「2. 参加していない」に○をつけた方は、その理由についても教えてください。

1. 参加している 2. 参加していない

【参加していない理由】(いくつでも○)

1. 入りたいクラブがないから
2. 家の事情(家族の世話、家事など)があるから
3. 塾や習い事が忙しいから
4. おもしろくないから
5. 一緒に入る友達がいないから
6. その他(具体的に:)

問 13 あなたが充実させてほしいと思う区立施設の利用はありますか。(いくつでも○)

1. 授業の補習やテスト勉強ができる学習室
2. バンド活動や楽器の練習ができる音楽室
3. ダンスや演劇などの練習ができる多目的スペース
4. ミニコンサートやライブができる会場
5. 体を動かすことができる体育室やスポーツ施設
6. 友人とおしゃべりや交流ができる交流スペース
7. 囲碁・将棋やゲームなどができるスペース
8. Wi-Fiやパソコンが利用できるスペース
9. 趣味の講座、講演会、ワークショップができる会議室やホール
10. その他()

問 14 あなたがもっと利用したい、または、充実してほしいサービスや取組はありますか。(いくつでも○)

1. 国際・異文化交流が行える取組
2. ボランティア活動、社会問題などの情報の提供や講座の開催
3. 若い年代が気軽に悩み、進路や将来のことを相談できる窓口
4. 若い年代の交流事業(学校間やスポーツ・趣味などの関係団体間の交流会など)
5. コンクールや発表会・展示会の開催(写真・絵画・陶芸・音楽、演劇、生け花・茶道、創作料理など)
6. 補習や勉強を教えてくれる機会
7. 地域のイベント・お祭りなどの紹介や案内
8. マンガやアニメに触れられる機会
9. (ビジネス) マナーアップ、就労意欲向上教室の開催
10. 区政情報や区の施設の講座・教室・イベントの案内
11. その他()

問 15 あなたが興味・関心があることは何ですか。(5つまで○)

1. 健康、からだ 2. 成績、受験 3. 学校、先生のこと
4. クラブ活動 5. 友達づきあい 6. 異性とのつきあい
7. スポーツ 8. 音楽 9. テレビ番組
10. マンガ、アニメ 11. ゲーム 12. インターネット、SNS
13. ファッション 14. 芸能界の動き 15. 家族、家のこと
16. 世の中の動き 17. 将来のこと 18. その他()
19. 特にない

問 16 あなたは、乳幼児(0～5歳)との関わりをもったことがありますか。(1つに○)

1. よく関わる 2. ときどき関わる
3. 関わったことがある 4. 関わったことがない

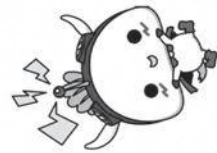
■ 心配、悩みについてうかがいます。

問 17 あなたが心配や悩みに思うことは、どんなことですか。(いくつでも○)

1. 自分の健康のこと 2. 顔や体型のこと
3. 自分の性格やクセのこと 4. 運動神経(能力)のこと
5. 勉強のこと 6. 将来や進路のこと
7. アルバイトのこと 8. おこづかいのこと
9. ほいものが買ってもらえないこと 10. いじめのこと
11. 同性の友達のこと 12. 異性の友達のこと
13. 兄弟姉妹のこと 14. 親のこと
15. 学校の先生のこと 16. アルバイト先の人間関係のこと
17. インターネットでのトラブル 18. その他()
19. 特にない

問 18 あなたは、これまで心配や悩みがあったときに、誰に相談しましたか。(いくつでも○)

1. 同年齢の友達 2. 年上の友達・先輩
3. 年下の友達・後輩 4. 兄弟姉妹
5. 母親 6. 父親
7. 祖母・祖父 8. 親せきの人(おばさん・おじさん)
9. 近所の知りあい 10. 学校の先生
11. 保健室の先生 12. スクールカウンセラー
13. 児童館の職員 14. アルバイト先の人
15. 塾や習い事の先生 16. 区役所などの相談窓口
17. インターネットや本で調べた 18. その他()
19. 誰にも相談しなかった



横浜区立式アニメキャラクターおしり丸、C横浜区

■ 地域との交流についてうかがいます。

問 19 あなたは、ボランティア活動をしたことがありますか。(1 つに○)

1. 日常的にボランティアをしている	2. ボランティアを以前していた
3. 何回かしたことがある	4. したことはない

問 20 あなたが参加したいと思うボランティア活動は何ですか。(いくつでも○)

1. 環境を守る活動（清掃美化活動、リサイクル活動など） 2. 身近な緑を守る活動（花だんづくりなど） 3. 子育てに関する活動（保育園での赤ちゃんの世話など） 4. 高齢者・障害者福祉に関する活動（おとしよりや障害者への介護、給食など） 5. スポーツ・文化に関する活動（小学生にスポーツを教えるなど） 6. 学習活動に関する指導、助言、運営協力などの活動（料理、英語、書道など） 7. 国際交流、国際協力に関する活動（通訳、外国人を助けるなど） 8. 地域のイベントやお祭りの手伝い 9. 災害復旧の活動 10. その他（ 11. 特にない
--

問 21 あなたの近所とおつきあいはどうですか。(1 つに○)

1. あいさつをする程度 2. ときどき道で話をする 3. 相手の家に行って話を 4. 食事に一緒にいたり、家族ぐるみでつきあっている 5. 困っているときに、相談したり助けたりしている 6. ほとんどつきあいはない

問 22 あなたが近所の人たちに特にしてもらいたいことは、どのようなことですか。(3 つまで○)

1. いたずらや危険なこと、人に迷惑がかかることをしていたら、注意してほしい 2. 良いことをしたときには、ほめてほしい 3. いじめられているときは、助けてほしい 4. スポーツや遊びを一緒にしてほしい 5. 悩んでいるときは、相談のってほしい 6. 気軽に声をかけてほしい 7. 子どものことをあれこれ言う前に、大人自身がきちんとしてほしい 8. 子ども扱いしないで、子どもの意見を聞いてほしい 9. その他（ 10. 関わってほしくない
--

問 23 地域で行っている行事への参加についてうかがいます。

(1) あなたは、つぎのような行事に、参加したことがありますか。(それぞれ1 つに○)

(2) また、あなたが今後してみたいものはありますか。(それぞれ1 つに○)

	(1) 今までの参加状況			(2) 今後の参加希望	
	参加したことがある	参加したことはない	行事はない	参加したい	参加したくない
A お祭りや盆踊り	1	2	3	1	2
B スポーツ活動（サッカーや野球など）	1	2	3	1	2
C 文化活動（音楽や郷土芸能など）	1	2	3	1	2
D 清掃活動	1	2	3	1	2
E 防災活動（訓練）	1	2	3	1	2
F 児童館の行事	1	2	3	1	2
G 野外活動（キャンプやハイキングなど）	1	2	3	1	2

＜問 23 の (2) 今後の参加希望で、1 つでも「2. 参加したくない」を選んだ方にうかがいます。＞

問 24 参加したくない理由は何ですか。(いくつでも○)

1. 友達が行かないから 3. 嫌な友達（上級生や下級生）がいるから 5. 部活動が忙しいから 7. なんとなく 9. その他（ 2. 興味がないから 4. 疲れるから 6. 塾や習い事で忙しいから 8. めんどくさい

問 25 最後に、今回のアンケート内容などに関して、意見がありましたら自由に書いてください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

練馬区子ども・子育て支援事業計画の策定に向けた ニーズ調査報告書

平成 31 年 3 月発行

発行 練馬区こども家庭部こども施策企画課
〒176-8501 東京都練馬区豊玉北 6 丁目 1 2 番 1 号

TEL 03-5984-1306

FAX 03-5984-1220

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/>